

---

松戸市総合計画  
後期基本計画進行管理のための  
市民意識調査

---

— 結果報告書 —

平成24年10月

松 戸 市



# 目次

I 調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	3
2 調査の設計.....	3
2-1 調査の対象.....	3
2-2 サンプル数.....	3
2-3 抽出方法.....	3
2-4 調査の方法.....	3
2-5 調査の期間.....	3
3 調査の枠組み.....	4
4 回収状況.....	11
5 これまでの調査状況.....	12
II 市民意識調査—単純集計結果.....	13
III 市民意識調査の回答者の特性.....	35
1 基本属性.....	37
1-1 性別.....	37
1-2 年齢.....	38
1-3 居住地区.....	39
1-4 就労状況.....	40
1-5 居住年数.....	42
1-6 出身地.....	43
1-7 家族構成.....	44
2 回答者の特性.....	45
2-1 興味関心.....	45
2-2 日常的な行動範囲.....	46
2-3 主な交通手段.....	47
2-4 行政情報の入手先.....	48
2-5 行政サービスに対する満足度.....	49
IV 市民意識調査に基づく「指標の現状（値）」.....	51
1 指標の現状（値）.....	53
第1節 連携型地域社会の形成.....	53
第1項 市民と行政の協働を推進します.....	53
第2項 一人ひとりの人権が尊重される地域社会をつくれます.....	60
第3項 男女共同参画の地域社会をつくれます.....	65
第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現.....	72
第1項 健康に暮らすことができるようにします.....	72
第2項 病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにします.....	85
第3項 安心して子どもを生み、健やかに育てることができるようにします.....	90

第3節 次代を育む文化・教育環境の創造.....	92
第2項 生涯学習やスポーツを楽しむことができますようにします.....	92
第3項 国際的な広い視野と平和を愛する心が生まれ、松戸の歴史や文化・伝統が保持され、 後世に伝えられるようにします.....	105
第4節 安全で快適な生活環境の実現.....	116
第1項 災害に対する不安を減らすようにします.....	116
第5項 犯罪や事故のない安全で快適な市民社会をつくります.....	121
第6項 緑と花に親しむことができますようにします.....	126
第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興.....	133
第1項 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにします.....	133
第3項 ゆとりを感じるまちに住むことができますようにします.....	141
第5項 安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにします.....	146
第6節 都市経営の視点に立った行政運営.....	149
第1項 市民ニーズに基づく行政経営を行います.....	149
2 平成24年度指標値一覧.....	165
V 指標以外の調査結果.....	167
1 今後のまちづくりへの希望.....	169
2 今後のまちのイメージづくりへの希望.....	173
3 重点的に投資すべき都市基盤.....	177
4 住みやすさ.....	182
VI 松戸市に対する意見・要望（自由記載）.....	185
添付資料：市民意識調査調査票.....	229

## I 調査の概要



# 1 調査の目的

松戸市では、今後10年間の市の施策の方向性を体系的に示した松戸市総合計画後期基本計画(計画期間:平成23年度～32年度)を策定しており、短期的な個別事業計画である第4次実施計画(計画期間:平成23年度～25年度)を昨年度よりスタートしたところです。

本調査は、後期基本計画の進捗状況を把握するとともに、第5次実施計画(計画期間:平成26年度～28年度)策定の参考とするために実施したものです。

# 2 調査の設計

## 2-1 調査の対象

松戸市に居住する20歳以上の男女個人  
(母数:393,114人、平成24年6月21日現在の住民基本台帳に基づく)

## 2-2 サンプル数

3,000人

## 2-3 抽出方法

性別、年齢、支所管区による層化無作為抽出

## 2-4 調査の方法

郵送調査法

## 2-5 調査の期間

平成24年7月3日～7月19日

### 3 調査の枠組み

調査の前提となる、後期基本計画「施策展開の方向」の「目指したい将来像」「指標」および今回の調査対象項目は次のとおりです。

#### 注釈

- 1: 目指したい将来像は「松戸の良さ、強み(潜在力)を活かすことにより、実現したい社会の姿」を表します
- 2: 主な指標は、「目指したい将来像にどれだけ近づいたかを計るための尺度」を表します

節	項	政策名	目指したい将来像	主な指標	調査対象	
1	1	市民と行政の協働を推進します	「市民の自立」「市民や事業者などと行政の対等な関係」をめざす協働のまちづくりを推進し、安全・安心な豊かで、活力のある郷土愛に満ち、市民みんなが誇りに思える”ふるさとまつど”を実現します。そのため、支所など地域拠点の機能を高め、市民同士、市民と行政、行政組織同士などの連携を進めます。また、地域活動(町会・自治会活動、地区社会福祉協議会の活動)、NPO活動、ボランティア活動のそれぞれの活性化を図ります。	市民活動(地域活動、NPO活動、ボランティア活動など)に参加している人の割合	○	
				市が協働する事業件数		
				NPO 法人の数		
	2	一人ひとりの人権が尊重される地域社会をつくります	松戸に住む全ての人々が互いに認め合い、多様な形でかわりあえる「平等で人間性豊かな地域社会」を、自分たちで創り上げることをめざします。そのために、学習・交流など、様々な活動を心掛けます。	身の回りで人権が守られていると思っている人の割合	○	
				男女共同参画の地域社会をつくります	固定的性別役割分担を支持しない人の割合	○
					女性の就業割合	○
2	1	健康に暮らすことができるようにします	自らの健康に関心をもち、社会参加することを通して、一人ひとりが目的を持った生きがいのある暮らしを生み出します。	生きがい感を持っている人の割合	○	
				本人が健康であると思う人の割合	○	
				健康づくりに関する講座やイベントへの参加者数		
				多様な世代と交流する機会のある人の割合	○	
	2	病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにします	市民一人ひとりが、どう生きたいか、どう老いるかを考えて生活を送るようにします。そして、自助・共助・公助を高めて、個人の尊厳を保ちながら生きられ、誰もが自立した生活を安心して送れるまちを実現します。	日常生活に対して不安を感じていない人の割合	○	



節	項	政策名	めざしたい将来像	主な指標	調査対象
2	3	安心して子どもを 生み、健やかに育てる ことができるようにし ます	地域ぐるみで子育てを支援し様々なサービスが 選択できるようにすることによって、子育てし やすく、子どもの笑顔があふれる街まつどを 実現します。	子育ての満足度	○
				合計特殊出生率	
2	4	市立病院として高度 で良質な医療を提供 します	松戸市立病院は、東葛北部地域の中核病院とし て高度で良質な医療を提供するとともに、地 域の病院・診療所・福祉施設、福祉サービス、NPO・ ボランティア及び行政と連携、協力し合い、患 者さんのより早い社会復帰・在宅復帰を実現し ます。	患者満足度	
				経常収支比率	
3	1	子どもたちが自らの 将来の目標を持ち、そ の実現に必要な知識 や経験を得られるよ うにします	子どもたちの社会での自立のために、家庭、学 校、地域の連携のもと、地域の人々の力を活 かし、地域を体験の場とするなどして、他人を思 いやれる人間として成長できる真の生きる力を 引き出す教育を実現します。	目標をもって学校生活をして いる児童生徒の割合	
				授業が楽しいと感じている児 童生徒の割合	
	2	生涯学習やスポーツ を楽しむことができ るようにします	生涯を通じて学んだり、スポーツをする楽しさ を味わい続けられるように、自主的に参加しや すい場所や機会を増やすことで、年齢に関わ らず心身ともにいきいきと暮らせるまちを実現し ます。	学習活動を行っている市民の 割合	○
				学習活動の成果を地域社会で 活かしている市民の割合	○
				スポーツを行なっている市民 の割合	○
	3	国際的な広い視野と 平和を愛する心が育 まれ、松戸の歴史や文 化・伝統が保持され、 後世に伝えられるよ うにします	平和を大切にし、松戸を愛する人を増やすため、 日本人も外国人も皆が松戸の歴史や文化・伝 統が身近に感じられる工夫をこらして、誰も が誇りのもてる”ふるさと松戸”を実現し ます。	史跡や神社、仏閣など歴史・伝 統文化遺産の満足度	○
文化・芸術に親しむ市民の割合				○	
外国籍市民と交流している人 の割合				○	
世界平和都市宣言の認知度					
4	1	災害に対する不安を 減らすようにします	市民一人ひとりの防災意識を高め、自助・共助・ 公助の災害発生時の対応体制を確立し、災害に 強く命を大切にする社会を実現します。	災害に対して自ら対策を講じ ている人の割合	○
				2	火災等の災害から市 民生活を守ります

節	項	政策名	めざしたい将来像	主な指標	調査対象
4	3	救急救命が必要になった市民の生命をつなぎます	救急医療機関の受け入れ状況を的確に把握できるような救急医療システムを構築するとともに、居合わせた市民が応急手当をできるように知識・技能を向上させることで、緊急事態でもより多くの市民の生命を守ることができる安心安全なまちを実現します。	心肺停止傷病者の1ヶ月生存率（1ヶ月生存者数/心肺蘇生実施者数）	
				救急入電から医療機関に収容するまでに要する時間	
	4	環境にやさしい地域社会をつくります	地球温暖化防止を推進するため、行政と市民が一体となって、日常生活における省エネルギーを加速させるとともに、新エネルギーの導入に努めて、低炭素社会の基盤を作り上げます。また、市民・事業者及び市が協働して、資源の浪費とごみの排出を可能な限り少なくし、徹底した環境保全に努める社会「資源循環型社会」の構築をめざします。	温室効果ガス削減量（CO2換算）	
				廃棄物の最終処分量	
	5	犯罪や事故のない安全で快適な市民社会をつくります	犯罪や事故、消費者トラブルのない安全・安心のまちづくりに向けて、市民一人ひとりの心がけと地域の見守り等を実施し、お互いに助け合える社会を実現します。	刑法犯認知件数（対1千人）	
				防犯用品貸与団体数	
				交通事故の発生件数（対1千人）	
				消費者トラブルに巻き込まれた人の割合	○
	6	緑と花に親しむことができるようにします	生きものやみどりと共に暮らすために、みどりの市民力による協働を推進します。そして、人と自然を大切に思いやりの心もち、豊かで潤いのある生活ができるまちを実現します。	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合	○
				里やまボランティア活動団体数	
				花いっぱい運動活動団体数	
				身近で、緑が守られ、増えていると感じる人の割合	○

節	項	政策名	めざしたい将来像	主な指標	調査対象
5	1	地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにします	今ある資源を活かした、新しい松戸らしい地域産業を生み出すため、産・学・官・民の連携、世代間を超えた連携を継続して行うことによって、若者にも魅力ある松戸のまちを実現します。	快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合	○
				商業の年間商品販売額	
				製造品出荷額	
				松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合	○
				主要観光スポットの観光客数	
	2	個性を活かし、能力を発揮して働くことができるようにします	松戸市に住む人が潤いのある生活を送れるように、若者から高齢者まで就労したい人は誰もが、就労できる環境をつくることによって、松戸に住んでよかったと思えるまちを実現します。	新規求人倍率（松戸市内）	
				65歳以上の完全失業率	
				20歳代の就業率	
				障害者法定雇用率を達成している企業の割合（松戸市内）	
	3	ゆとりを感じるまちに住むことができるようにします	文化的で自然豊かなゆとりのあるまちと感じられるように、産・学・官・民が連携してまちづくりをすすめることで、地域のコミュニティが生まれ、市民のふるさととしてふさわしいまちを実現します。	安心やゆとりを感じている人の割合	○
				地区計画策定面積	
	4	誰もが安心してスムーズに移動できるようにします	誰もが安心して気軽に外出できる街並みを増やすために、人と自然にやさしい公共交通と道を整備することによって、いつまでも住み続けていたいまちを実現します。	鉄道駅のバリアフリー化率（ワンルート整備率）	
鉄道の混雑率（緩行電車）					
鉄道の混雑率（快速電車）					

節	項	政策名	めざしたい将来像	主な指標	調査対象
5	5	安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにします	清流と豊かな自然環境の保持に向けて、浸水被害を少なくし、川に親しめるような整備をすることで、川辺が市民の憩いの場となることを実現します。	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合（再掲）	○
				BOD (75%) 値（国分川水系）	
				BOD (75%) 値（坂川水系）	
				下水道利用率（下水道利用者数 / 市内人口）	
6	6	いつでも安心して水道水が使えるようにします	いつでも水道水が使えるために、災害に強い施設を整備することで、引き続き、安定した飲み水を実現していきます。	水道事業に満足している人の割合	
6	1	市民ニーズに基づく行政経営を行います	50万人になろうとする市民が、安心して住みやすく、満足してもらえるようなまちを実現します。そのため、継続的な対話を経た力強い連携から政策が生まれる仕組みづくりをし、経営基盤を強化します。	住み続けたいと思う人の割合	○
				行政サービスの改善度	○
				行政情報入手手段に係るホームページの割合	○
				インターネットを利用している人の割合	○
6	2	財源、財産を適正に管理し、配分します	市民ニーズに弾力的に応えられる活力に満ちた松戸市となるために、発展性のある健全な財政運営を実現します。そのために、将来を見越して、社会資源の有効活用を図りつつ、柔軟かつ大胆な発想で歳入・歳出とも不断の見直しを行います。	財政力指数	
				経常収支比率	
				自主財源比率	

後期基本計画に掲載している「指標」のうち、市民意識調査により把握する「指標」について、設問化しました。設問化にあたっては、前期基本計画から継続している「指標」については、そのまま継続しています。その際、回答者の立場を「個人」「地域」「社会」の3つに、回答者の意図を「態度(認知・評価・関心)」「行動」「意向」の5つに分類し、設問を作成しました。

設問化の方向は次のとおりです。

節	項	主な指標	立場	意図
1	1	市民活動（地域活動、NPO 活動、ボランティア活動など）に参加している人の割合	社会	行動
	2	身の周りで人権が守られていると思っている人の割合	社会	態度 (認知)
	3	固定的性別役割分担を支持しない人の割合 女性の就業割合	個人	態度 (認知)
2		生きがい感を持っている人の割合	個人	態度 (認知)
	1	本人が健康であると思う人の割合	個人	態度 (認知)
		多様な世代と交流する機会のある人の割合	地域	態度 (認知)
	2	日常生活に対して不安を感じていない人の割合	個人	態度 (認知)
	3	子育ての満足度	個人	態度 (認知)
3		学習活動を行っている市民の割合	個人	行動
	2	学習活動の成果を地域社会で活かしている市民の割合	個人	態度 (認知)
		スポーツを行なっている市民の割合	個人	行動
	3	史跡や神社、仏閣など歴史・伝統文化遺産の満足度	地域	態度 (評価)
		文化・芸術に親しむ市民の割合 外国籍市民と交流している人の割合	個人	行動
4	1	災害に対して自ら対策を講じている人の割合	個人	行動
	5	消費者トラブルに巻き込まれた人の割合	個人	行動
	6	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合 身近で、緑が守られ、増えていると感じる人の割合	地域 個人	態度 (評価) 態度 (評価)
5	1	快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合	地域	態度 (評価)
		松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合	個人	行動
	3	安心やゆとりを感じている人の割合	地域	態度 (評価)
	5	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合（再掲）	地域	態度 (評価)
6		住み続けたいと思う人の割合	個人	意向
	1	行政サービスの改善度	個人	態度 (評価)
		行政情報入手手段に係るホームページの割合		
		インターネットを利用している人の割合	個人	行動

さらに、説明変数として属性(「基本的事項」「現在の指向」「行政への関心」)を付け加え、作成しました。

市民意識調査の枠組みは、次のようになります。

### 説明変数

#### <属性①：基本的事項>

- F 1 : 性別
- F 2 : 年齢
- F 3 : 職業
- SQ : 勤務地・通学地
- F 4 : 在住年数
- F 5 : 出身地
- F 6 : 家族構成
- F 8 : 日常行動範囲
- F 9 : 主な交通手段  
(居住地区)

#### <属性②：現在の指向>

- F 7 : 現在の興味・関心

#### <属性③：行政への関心>

- F 10 : 行政情報の入手方法
- F 11 : 行政満足度

### 被説明変数

#### <個人>

- Q 3 : 性別による役割【態度（認知）】
- Q 4 : 生きがい感【態度（認知）】
- Q 5 : 健康認識【態度（認知）】
- Q 6 : 安心感【態度（認知）】
- Q 8 : 学習の実践【行動】
- Q 9 : 学習成果の活用【態度（認知）】
- Q 10 : 松戸の良さを伝える活動【行動】
- Q 11 : 街路樹や緑地【態度（認知）】
- Q 12 : インターネット利用【行動】
- SQ 1 : 利用用途
- SQ 2 : 利用媒体
- Q 13 : スポーツ活動【行動】
- Q 14 : 文化・芸術活動【行動】
- Q 15 : 外国人との交流【行動】
- Q 16 : 防災対策【行動】
- Q 17 : 消費トラブル【行動】
- Q 18 : 市役所の利便【態度（認知）】
- Q 19 : 行政サービス【態度（評価）】
- Q 21 : まちづくり【意向】
- Q 22 : まちのイメージ【意向】
- Q 23 : 都市基盤について【意向】
- Q 24 : 住みやすさ【態度（評価）】
- Q 25 : 定住意向【意向】
- SQ 1 : 住み続けたい理由
- SQ 2 : 住み続けたくない理由

#### <地域>

- Q 7 : 地域活動への参加【行動】
- Q 20-7 : 保健福祉医療【態度（評価）】
- Q 20-イ : まちの賑わい【態度（評価）】
- Q 20-ウ : 交通の便【態度（評価）】
- Q 20-エ : 教育環境【態度（評価）】
- Q 20-オ : 文化・芸術環境【態度（評価）】
- Q 20-カ : スポーツ環境【態度（評価）】
- Q 20-キ : 都市施設【態度（評価）】
- Q 20-ク : 水道水【態度（評価）】
- Q 20-ケ : 自然環境【態度（評価）】
- Q 20-コ : 公害【態度（評価）】
- Q 20-サ : まちの景観【態度（評価）】
- Q 20-シ : まちの安全性【態度（評価）】
- Q 20-ス : 伝統・文化遺産【態度（評価）】
- Q 20-セ : 地域のイベント【態度（評価）】
- Q 20-ソ : 多様な世代交流【態度（評価）】
- Q 20-タ : 住宅事情【態度（評価）】
- SQ : 住宅事情の不満【態度（評価）】

#### <社会>

- Q 1 : 人権の確保【態度（認知）】
- Q 2 : 人権・差別問題【行動】

自由回答

## 4 回収状況

- サンプル数 : 3,000 人
- 有効回収数 : 1,700 人
- 有効回収率 : 56.7%

### 【参考】単純集計結果の標本誤差（信頼度 95%）

回答比率 (P) (n) 回答者数	10% (90%) 前後	20% (80%) 前後	30% (70%) 前後	40% (60%) 前後	50% 前後
1,700 人	±1.5%	±1.9%	±2.2%	±2.4%	±2.4%
1,600 人	±1.5%	±2.0%	±2.3%	±2.4%	±2.5%
1,500 人	±1.5%	±2.1%	±2.4%	±2.5%	±2.6%
1,000 人	±1.9%	±2.5%	±2.9%	±3.1%	±3.2%
800 人	±2.1%	±2.8%	±3.2%	±3.5%	±3.5%
600 人	±2.4%	±3.3%	±3.7%	±4.0%	±4.1%

※上記の標本誤差は、単純無作為抽出を前提としたものです。

全体(母集団)から一部を抽出して行う標本調査では、母集団の全数を対象に行った調査に比べて調査結果に差が生じることがあります。

抽出による結果の誤差は、以下の計算式によって算出されます。(信頼度95%)

$$\text{標本誤差} = 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(100-P)}{n}}$$

(N=母集団数、n=回答者数、P=回答の比率)

例えば、今回の調査において、ある設問の回答数(n)が1,700人であり、その設問中の選択肢の回答比率(P)が50%であった場合、その回答比率の誤差は±2.4%となり、47.6%～52.4%の範囲にあると考えられます。

## 5 これまでの調査状況

調査年度	調査期間	サンプル数	有効回収数	有効回収率	データの取り扱い
平成13年度	平成13年10月30日～11月13日(14日間)	3,000人	1,612人	53.7%	平成13年度 起点値
平成16年度	平成16年11月19日～12月31日(42日間)	3,000人	1,144人	38.1%	平成16年度 中間値
平成18年度	平成18年11月29日～12月12日(14日間)	3,000人	1,607人	53.6%	平成18年度 中間値
平成20年度	平成20年6月16日～6月30日(15日間)	3,000人	1,407人	46.9%	平成19年度 実績値
平成21年度	平成22年1月28日～2月12日(16日間)	3,000人	1,524人	50.8%	平成21年度 実績値
平成23年度	平成23年7月25日～8月9日(16日間)	3,000人	1,567人	52.2%	平成22年度 実績値
平成24年度	平成24年7月3日～7月19日(17日間)	3,000人	1,700人	56.7%	平成24年度 中間値



## Ⅱ 市民意識調査—単純集計結果



## I あなたの日頃の身の回りのことや、感じていることなどについてお聞きします。

Q1 あなたの身の回りでは人権が守られていると思いますか。次の中で、人権が守られていないと日頃感じることをお答え下さい。

選択肢	平成24年度 (今回)			平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	全体	1,700人	2,334件	137.3%	141.0%	143.8%	146.0%	158.2%	157.6%
1 女性の人権問題	668人	207件	12.2%	11.9%	11.1%	12.5%	14.3%	16.1%	17.2%
2 子どもの人権問題		179件	10.5%	10.6%	9.8%	10.3%	16.3%	15.6%	12.7%
3 高齢者の人権問題		304件	17.9%	19.4%	22.5%	26.2%	24.1%	21.3%	19.1%
4 障害者の人権問題		277件	16.3%	16.7%	18.9%	19.0%	25.3%	22.8%	24.1%
5 同和問題		23件	1.4%	2.2%	2.6%	2.9%	2.5%	3.4%	3.7%
6 外国籍市民の人権問題		100件	5.9%	6.9%	7.6%	8.4%	9.0%	10.6%	13.1%
7 患者の人権問題		168件	9.9%	12.3%	12.6%	13.6%	17.1%	16.3%	15.5%
8 その他		44件	2.6%	3.6%	3.1%	2.6%	2.4%	3.3%	2.8%
9 人権問題は特にない	859人	859件	50.5%	48.1%	45.7%	41.3%	37.8%	41.4%	42.4%
無回答	173人	173件	10.2%	9.3%	9.9%	9.1%	9.5%	6.8%	6.3%

Q2 あなたは、人権や差別に関する問題について、身近な人と話し合いをすることがありますか。

選択肢	平成24年度 (今回)		平成21年度
	全体	1,700人	100.0%
1 よくある	61人	3.6%	4.6%
2 ときどきある	471人	27.7%	30.2%
3 あまりない	682人	40.1%	38.4%
4 全くない	463人	27.2%	25.5%
無回答	23人	1.4%	1.4%

Q3 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたはこの考え方に同感するほうですか、それとも同感しないほうですか。

選択肢	平成24年度 (今回)		平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	全体	1,700人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 同感するほう	215人	12.6%	11.9%	12.8%	15.6%	15.1%	14.5%	13.3%
2 どちらともいえない	651人	38.3%	38.6%	41.1%	38.8%	40.9%	40.7%	41.2%
3 同感しないほう	776人	45.6%	47.2%	43.2%	43.8%	41.8%	43.2%	43.4%
4 わからない	36人	2.1%	1.1%	1.6%	0.9%	1.3%	0.7%	1.1%
無回答	22人	1.3%	1.3%	1.3%	0.9%	0.9%	0.9%	1.1%

Q4 あなたは日頃、生活の中で生きがいを感じていますか。

選択肢	平成24年度 (今回)		平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	人数	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
全体	1,700人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 大変感じている	174人	10.2%	10.7%	12.3%	12.6%	12.8%	13.6%	12.1%
2 かなり感じている	149人	8.8%	12.2%	14.2%	13.1%	15.2%	21.4%	22.5%
3 ある程度感じている	977人	57.5%	56.2%	52.5%	55.0%	53.0%	48.6%	45.7%
4 あまり感じていない	244人	14.4%	13.7%	14.0%	14.1%	14.0%	13.6%	15.8%
5 ほとんど感じていない	131人	7.7%	5.7%	5.8%	4.3%	4.1%	2.1%	3.0%
無回答	25人	1.5%	1.5%	1.2%	0.9%	0.9%	0.6%	0.9%

Q5 あなたは今、健康だと思いますか。

選択肢	平成24年度 (今回)		平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	人数	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
全体	1,700人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 非常に健康だと思う	162人	9.5%	8.8%	9.1%	8.8%	9.5%	8.1%	8.6%
2 健康なほうだと思う	971人	57.1%	56.4%	56.8%	55.4%	56.1%	57.8%	57.8%
3 どちらとも言えない	207人	12.2%	13.3%	13.5%	14.7%	13.3%	13.5%	13.1%
4 あまり健康なほうではないと思う	203人	11.9%	11.4%	11.4%	12.7%	12.3%	14.7%	15.0%
5 健康でないと思う	140人	8.2%	8.9%	8.3%	7.6%	8.0%	5.5%	5.0%
無回答	17人	1.0%	1.1%	1.0%	0.7%	0.7%	0.3%	0.6%

Q6 あなたは今、生活の中で不安になったり、心配になったりすることがありますか。

選択肢	平成24年度 (今回)		平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度	
	人数	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	
全体	1,700人	6,107件	359.2%	375.2%	371.2%	356.0%	365.6%	352.8%	362.5%
1 自分の健康	-1,619人	811件	47.7%	48.9%	46.9%	47.3%	48.3%	46.2%	45.5%
2 家族の健康		835件	49.1%	54.4%	54.2%	52.5%	54.9%	53.4%	52.2%
3 将来自分や家族が必要になったときの介護		894件	52.6%	53.6%	58.7%	55.2%	55.9%	53.8%	52.7%
4 現在の生活や家計		414件	24.4%	25.8%	24.7%	22.8%	23.1%	19.8%	20.8%
5 将来の生活や家計		905件	53.2%	54.4%	54.8%	54.7%	56.7%	55.4%	56.1%
6 仕事		410件	24.1%	25.6%	25.6%	21.7%	23.3%	22.2%	29.7%
7 出産や子育て		141件	8.3%	9.3%	10.2%	9.5%	9.3%	9.4%	10.2%
8 子どもの将来		560件	32.9%	34.9%	34.6%	30.5%	33.5%	26.3%	27.7%
9 住居や住まい		320件	18.8%	18.1%	17.1%	17.1%	17.5%	18.3%	18.3%
10 財産や資産		249件	14.6%	14.3%	14.9%	12.9%	12.2%	14.5%	12.7%
11 人との付き合い		267件	15.7%	15.4%	13.3%	14.4%	14.7%	14.1%	17.9%
12 生きがい		167件	9.8%	10.6%	9.4%	10.9%	9.9%	11.0%	12.9%
13 その他		53件	3.1%	5.0%	2.6%	2.1%	2.4%	2.9%	1.4%
14 特になし		60人	60件	3.5%	3.6%	3.0%	4.0%	3.2%	4.7%
無回答	21人	21件	1.2%	1.2%	1.2%	0.8%	0.5%	0.8%	0.7%

Q7 あなたは日頃、市内で地域に貢献する活動を行っている団体、組織やグループの活動に、積極的に参加していますか。

選択肢	平成24年度 (今回)			平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	全体	1,700人	1,850件	108.8%	108.9%	108.9%	111.5%	111.4%	111.6%
1 町会・自治会	524人	331件	19.5%	18.5%	16.1%	21.6%	18.1%	19.7%	16.4%
2 ボランティア団体		67件	3.9%	3.5%	3.1%	3.7%	4.0%	4.6%	3.8%
3 PTA		63件	3.7%	4.1%	3.4%	4.5%	4.9%	3.9%	4.9%
4 NPO法人(特定非営利活動法人)		27件	1.6%	1.6%	1.3%	1.6%	1.5%	1.7%	0.6%
5 子ども会育成会		24件	1.4%	1.7%	2.0%	2.8%	2.6%	2.9%	4.1%
6 企業による奉仕活動		32件	1.9%	2.0%	1.3%	2.3%	2.2%	1.8%	1.3%
7 有志・仲間との奉仕活動		82件	4.8%	5.0%	4.6%	5.7%	6.0%	6.6%	5.1%
8 その他		48件	2.8%	3.1%	3.1%	3.3%	2.9%	3.8%	0.9%
9 積極的に参加しているものはない	1,098人	1,098件	64.6%	64.9%	69.4%	62.3%	64.4%	64.2%	69.0%
無回答	78人	78件	4.6%	4.5%	4.6%	3.8%	4.8%	2.4%	3.9%

Q8 あなたは日頃、特定の関心があるテーマについて、自主的に学習活動をしていることがありますか。過去1年間を振り返って、学習活動に取り組んだ日数は平均するとどのくらいですか。

選択肢	平成24年度 (今回)			平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	全体	1,700人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 ほぼ毎日	100人	5.9%	5.2%	6.7%	7.0%	7.0%	7.0%	8.1%	
2 週に数日ほど	196人	11.5%	11.5%	11.5%	13.6%	12.8%	16.5%	14.0%	
3 月に数日ほど	319人	18.8%	22.6%	21.6%	21.6%	22.8%	21.9%	22.3%	
4 年に数日ほど	262人	15.4%	16.4%	13.9%	16.2%	13.9%	16.2%	17.9%	
5 全くない	767人	45.1%	41.8%	43.8%	39.8%	41.0%	36.6%	35.6%	
無回答	56人	3.3%	2.5%	2.5%	1.8%	2.5%	1.7%	2.0%	

Q9 あなたがこれまでに、自主的に取り組んだ学習活動の成果が活かされていると思いますか。

選択肢	平成24年度 (今回)			平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	全体	1,700人	2,426件	142.7%	144.4%	139.0%	144.0%	145.7%	143.1%
1 仕事、職業に活かされている	1,125人	437件	25.7%	25.5%	23.8%	24.6%	25.4%	24.0%	27.0%
2 自分自身の向上に活かされている		629件	37.0%	41.7%	36.1%	38.9%	39.6%	42.7%	41.3%
3 家庭や家族に活かされている		237件	13.9%	15.1%	14.0%	16.9%	16.1%	15.4%	17.0%
4 地域活動や社会活動に活かされている		100件	5.9%	6.9%	6.0%	6.6%	6.7%	6.6%	5.8%
5 親睦を深めたり、友人を得るときに活かされている		390件	22.9%	22.1%	21.9%	21.1%	22.2%	21.1%	23.1%
6 その他		58件	3.4%	2.4%	3.3%	2.8%	1.1%	2.2%	2.0%
7 活かされていない	331人	331件	19.5%	17.5%	19.8%	15.6%	17.0%	16.9%	16.7%
無回答	244人	244件	14.4%	13.2%	14.1%	17.6%	17.7%	14.2%	13.9%

Q10 あなたは日頃、松戸の良さを他の人に伝える活動をしていますか。

選択肢	平成24年度 (今回)		平成21年度
	人数	割合	割合
全体	1,700人	100.0%	100.0%
1 日常的にしている	39人	2.3%	1.4%
2 ときどきしている	294人	17.3%	17.5%
3 あまりしていない	617人	36.3%	40.2%
4 全くしていない	724人	42.6%	39.5%
無回答	26人	1.5%	1.3%

Q11 あなたは、身近で街路樹や緑地が守られ、増えていると感じていますか。

選択肢	平成24年度 (今回)		平成21年度
	人数	割合	割合
全体	1,700人	100.0%	100.0%
1 守られ、増えていると感じている	139人	8.2%	6.2%
2 守られていると感じているが、増えているとは感じていない	1,179人	69.4%	68.1%
3 守られていないと感じている	348人	20.5%	23.5%
無回答	34人	2.0%	2.2%

Q12 あなたは、ご自身でインターネット（携帯電話やスマートフォンによるネット利用を含む）を利用しますか。

選択肢	平成24年度 (今回)		平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	人数	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
全体	1,700人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 毎日のように利用している	762人	44.8%	45.8%	37.2%	38.1%	27.8%	27.3%	17.3%
2 時々利用している	219人	12.9%	14.9%	15.2%	13.9%	15.3%	13.0%	11.3%
3 たまに利用している	107人	6.3%	7.2%	7.6%	9.3%	9.9%	10.4%	9.5%
4 ほとんど利用していない	155人	9.1%	6.8%	9.6%	6.8%	9.0%	7.2%	8.1%
5 全く利用していない	414人	24.4%	23.4%	28.0%	29.4%	36.2%	39.3%	51.8%
無回答	43人	2.5%	1.9%	2.3%	2.4%	1.9%	2.8%	2.0%

(Q12で、1~3を選択した人のみお答えください)

あなたは、インターネットをどのようなことに活用していますか。

選択肢	平成24年度 (今回)		平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度	
	人数	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	
全体	1,088人	256.2%	250.5%	239.9%	229.4%	212.4%	222.4%	212.1%	
1 電子メールの送信によく利用している	1,069人	679件	62.4%	65.0%	63.1%	63.6%	52.2%	62.2%	72.5%
2 メールマガジンやニュースなどのメール情報をよく受信している		494件	45.4%	44.0%	45.7%	42.8%	33.1%	39.5%	36.3%
3 いろいろなホームページを開いて情報を入手している		873件	80.2%	81.6%	77.6%	76.2%	83.2%	80.5%	73.6%
4 チケット予約やショッピング、オークション参加、株売買など買い物や取引きをしている		489件	44.9%	42.8%	40.7%	35.8%	34.6%	31.0%	24.3%
5 自分自身でホームページやブログ（フェイスブックやツイッター含む）などを利用し、情報を発信している		191件	17.6%	13.2%	9.0%	7.9%	5.2%	4.3%	4.9%
6 その他		42件	3.9%	2.6%	2.8%	2.2%	4.0%	4.7%	0.3%
無回答	19人	1.7%	1.2%	1.1%	0.9%	0.1%	0.2%	0.2%	

(Q12で、1～3を選択した人のみお答えください)

あなたのインターネット利用は、次の中のどれにあてはまりますか。

選択肢	平成24年度 (今回)	平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度
全体	1,088人	100.0%	100.0%	100.0%
1 パソコンからのみ利用している	297人	27.3%	29.6%	34.3%
2 パソコンが主で、補助的に携帯電話・スマートフォンを利用している	295人	27.1%	30.1%	29.6%
3 パソコン、携帯電話・スマートフォンの利用がほぼ半々である	159人	14.6%	11.9%	11.7%
4 携帯電話・スマートフォンが主で、補助的にパソコンを利用している	182人	16.7%	14.7%	11.9%
5 携帯電話・スマートフォンからのみ利用している	108人	9.9%	8.7%	7.7%
6 その他	4人	0.4%	0.4%	—
無回答	43人	4.0%	4.5%	4.8%

Q13 あなたは日頃、運動・スポーツをしていますか。

選択肢	平成24年度 (今回)	平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
全体	1,700人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 現在も継続的にしている	518人	30.5%	31.5%	31.9%	30.5%	29.0%	28.7%
2 最近、始めた	83人	4.9%	4.5%	4.0%	5.5%	5.0%	4.8%
3 以前はしていたが、現在はしていない	610人	35.9%	37.7%	37.2%	37.5%	39.0%	41.4%
4 以前も、現在もしていない	451人	26.5%	24.3%	25.0%	24.5%	25.3%	24.5%
無回答	38人	2.2%	2.0%	1.9%	1.9%	1.8%	0.6%

Q14 あなたは日頃、絵画、音楽、映像、演劇などの芸術文化を鑑賞したり、創作や実践することがありますか。

選択肢	平成24年度 (今回)	平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
全体	1,700人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 鑑賞し、自分でも創作や実践もしている	154人	9.1%	9.4%	9.0%	9.5%	9.4%	10.7%
2 よく鑑賞するが、自分では創作や実践はしない	237人	13.9%	14.8%	14.3%	14.7%	16.7%	13.6%
3 時々鑑賞している	376人	22.1%	22.7%	25.1%	20.0%	20.2%	22.5%
4 たまに鑑賞している	487人	28.6%	30.2%	28.6%	31.1%	30.4%	31.6%
5 ほとんど鑑賞しない	410人	24.1%	20.9%	21.1%	22.5%	21.5%	20.8%
無回答	36人	2.1%	2.0%	1.8%	2.2%	1.9%	0.8%

Q15 あなたは日頃、松戸市に在住したり、滞在したりしている外国の方達と親しく接することがどのくらいありますか。

選択肢	平成24年度 (今回)	平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
全体	1,700人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 大変よくある	35人	2.1%	1.7%	2.0%	1.5%	1.6%	1.6%
2 ししばしばある	28人	1.6%	1.5%	1.3%	1.5%	1.4%	2.0%
3 ときどきある	127人	7.5%	8.2%	7.9%	8.7%	8.2%	7.4%
4 あまりない	250人	14.7%	16.1%	14.8%	13.9%	15.0%	10.9%
5 ほとんどない	1,232人	72.5%	71.3%	72.2%	72.8%	72.3%	77.7%
無回答	28人	1.6%	1.2%	1.6%	1.6%	1.6%	0.4%

Q16 あなたは日頃、防災のための準備をしていますか。

選択肢	平成24年度 (今回)			平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	全体	1,700人	4,951件	291.2%	248.8%	200.1%	210.0%	212.4%	212.7%
1 消火器の設置	1,428人	490件	28.8%	29.2%	32.7%	32.3%	32.7%	38.3%	31.0%
2 住宅用火災警報器の設置		676件	39.8%	—	36.2%	—	—	—	—
3 家具などの転倒防止		588件	34.6%	36.9%	24.6%	25.3%	25.9%	21.3%	19.6%
4 水や食糧の備蓄		931件	54.8%	48.3%	29.3%	33.2%	31.3%	27.0%	24.3%
5 非常持ち出し用品の確保		690件	40.6%	38.4%	24.0%	25.8%	28.6%	28.5%	24.8%
6 身内との連絡方法の確立		555件	32.6%	31.8%	20.0%	20.7%	23.4%	23.6%	18.9%
7 避難経路や避難場所の確認		522件	30.7%	31.9%	24.7%	26.9%	27.2%	29.9%	24.4%
8 防災訓練などへの参加		218件	12.8%	12.0%	14.6%	14.1%	13.0%	14.4%	11.0%
9 その他		9件	0.5%	0.8%	0.5%	0.6%	0.6%	0.4%	0.2%
10 特に準備はしていない		246人	246件	14.5%	18.4%	28.0%	30.1%	28.5%	28.5%
無回答	26人	26件	1.5%	1.1%	1.7%	0.9%	1.2%	0.8%	0.1%

Q17 あなたは、この1年間に買い物などの消費の際にトラブルや被害にあったことがありますか。

選択肢	平成24年度 (今回)			平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	全体	1,700人	1,716件	100.9%	100.6%	101.2%	100.7%	101.3%	101.1%
1 店舗で購入した商品やサービスでのトラブルや被害	1,442人	79件	4.6%	4.8%	4.7%	5.7%	5.2%	5.4%	6.6%
2 訪問販売で購入した商品やサービスでのトラブルや被害		9件	0.5%	0.3%	0.8%	0.7%	1.4%	1.6%	2.4%
3 通信販売（ネットオークション含む）で購入した商品やサービスでのトラブルや被害		29件	1.7%	2.1%	2.3%	2.1%	2.3%	1.4%	2.2%
4 電話勧誘販売で購入した商品やサービスでのトラブルや被害		10件	0.6%	0.8%	0.5%	1.0%	1.1%	1.2%	1.2%
5 その他		31件	1.8%	1.3%	2.0%	2.2%	1.7%	2.2%	0.3%
6 トラブルや被害にあっていない	1,493人	1,493件	87.8%	86.8%	86.5%	86.0%	86.7%	87.2%	86.3%
無回答	65人	65件	3.8%	4.5%	4.5%	3.0%	2.9%	2.1%	2.3%

Q18 あなたは市役所への問合せや、窓口の手続、サービスの利用などの際、市役所や支所などが身近で便利だと感じていますか。

選択肢	平成24年度 (今回)			平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	全体	1,700人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 大変便利だと感じている	145人	8.5%	7.7%	7.8%	8.0%	7.1%	9.1%	8.1%	
2 かなり便利だと感じている	197人	11.6%	10.3%	12.7%	10.6%	10.4%	12.0%	15.1%	
3 ある程度便利だと感じている	756人	44.5%	44.2%	40.0%	44.3%	42.0%	41.2%	39.8%	
4 あまり便利だと感じていない	421人	24.8%	27.1%	27.0%	26.2%	28.3%	25.9%	25.1%	
5 ほとんど便利だと感じていない	149人	8.8%	9.2%	10.0%	10.0%	10.9%	10.3%	11.1%	
無回答	32人	1.9%	1.7%	2.6%	0.9%	1.3%	1.6%	0.7%	



Q19 あなたは、全体として松戸市の行政サービスについて、どのように感じていますか。

選択肢	平成24年度 (今回)		平成21年度
	人数	割合	割合
全体	1,700人	100.0%	100.0%
1 以前より非常に良くなっている	66人	3.9%	3.6%
2 以前より多少良くなっている	386人	22.7%	23.2%
3 以前と変わらない	1,066人	62.7%	61.2%
4 以前より多少悪くなっている	91人	5.4%	5.2%
5 以前より非常に悪くなっている	28人	1.6%	1.9%
無回答	63人	3.7%	4.9%

Q20 あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次のア～タまでの各項目ごとに、あなたの考えに最も近いものをお答え下さい。

		全体	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない	無回答
ア 保健・医療・福祉サービス	平成24年度 (今回)	1,700人	78人	285人	790人	265人	100人	125人	57人
		100.0%	4.6%	16.8%	46.5%	15.6%	5.9%	7.4%	3.4%
	平成22年度(前回)	100.0%	3.3%	16.6%	46.5%	17.9%	5.9%	6.3%	3.4%
	平成21年度	100.0%	2.8%	15.0%	48.8%	17.5%	7.6%	5.6%	2.6%
	平成19年度	100.0%	2.9%	15.7%	42.3%	19.3%	9.7%	7.4%	2.6%
	平成18年度	100.0%	1.9%	12.3%	43.3%	18.9%	11.4%	8.2%	4.0%
	平成16年度	100.0%	3.3%	16.4%	43.5%	16.6%	7.2%	10.2%	2.7%
平成13年度	100.0%	3.3%	15.4%	44.5%	14.8%	7.8%	11.6%	2.6%	
イ まちの賑わいや買い物の便	平成24年度 (今回)	1,700人	107人	385人	680人	318人	134人	28人	48人
		100.0%	6.3%	22.6%	40.0%	18.7%	7.9%	1.6%	2.8%
	平成22年度(前回)	100.0%	6.2%	24.3%	36.4%	21.8%	7.6%	1.0%	2.7%
	平成21年度	100.0%	4.4%	24.0%	37.1%	21.5%	8.5%	1.2%	3.3%
	平成19年度	100.0%	4.7%	24.0%	38.4%	20.5%	8.4%	1.1%	3.1%
	平成18年度	100.0%	5.4%	24.0%	35.7%	21.0%	10.0%	1.0%	3.0%
	平成16年度	100.0%	6.6%	26.6%	37.2%	18.5%	7.8%	0.8%	2.5%
平成13年度	100.0%	7.0%	28.5%	35.7%	18.1%	7.6%	1.2%	2.0%	
ウ 通勤・通学などの交通の便	平成24年度 (今回)	1,700人	125人	437人	668人	206人	98人	68人	98人
		100.0%	7.4%	25.7%	39.3%	12.1%	5.8%	4.0%	5.8%
	平成22年度(前回)	100.0%	7.1%	27.4%	37.8%	14.5%	4.7%	3.0%	5.6%
	平成21年度	100.0%	7.2%	25.4%	37.2%	14.4%	6.2%	3.9%	5.7%
	平成19年度	100.0%	9.0%	25.9%	36.6%	13.7%	5.8%	4.0%	5.0%
	平成18年度	100.0%	7.4%	26.8%	36.5%	14.9%	5.7%	3.4%	5.3%
	平成16年度	100.0%	8.3%	25.1%	34.8%	14.9%	6.7%	4.3%	5.9%
平成13年度	100.0%	7.6%	28.5%	31.8%	15.6%	8.0%	3.5%	4.9%	
エ 子どもの教育環境	平成24年度 (今回)	1,700人	16人	185人	756人	205人	77人	347人	114人
		100.0%	0.9%	10.9%	44.5%	12.1%	4.5%	20.4%	6.7%
	平成22年度(前回)	100.0%	1.0%	11.3%	43.5%	12.3%	4.3%	20.7%	6.9%
	平成21年度	100.0%	2.0%	12.7%	40.7%	11.5%	5.9%	20.7%	6.5%
	平成19年度	100.0%	1.4%	10.1%	40.2%	14.1%	6.7%	21.1%	6.4%
	平成18年度	100.0%	1.7%	9.1%	38.5%	16.8%	8.1%	20.2%	5.7%
	平成16年度	100.0%	1.8%	11.0%	41.9%	13.4%	6.3%	19.3%	6.3%
平成13年度	100.0%	1.6%	9.8%	42.4%	14.2%	6.2%	19.4%	6.4%	

		全体	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない	無回答
オ 文化・芸術の鑑賞や活動環境	平成24年度（今回）	1,700人	14人	146人	784人	283人	101人	281人	91人
		100.0%	0.8%	8.6%	46.1%	16.6%	5.9%	16.5%	5.4%
	平成22年度（前回）	100.0%	0.6%	7.9%	44.0%	19.4%	6.3%	16.8%	5.0%
	平成21年度	100.0%	1.3%	9.3%	43.8%	19.0%	5.9%	15.6%	5.1%
	平成19年度	100.0%	1.1%	8.1%	43.2%	19.5%	7.8%	15.2%	5.0%
	平成18年度	100.0%	0.8%	7.9%	41.8%	19.8%	7.9%	16.8%	5.0%
	平成16年度	100.0%	0.8%	9.6%	41.8%	19.9%	6.5%	16.3%	5.1%
	平成13年度	100.0%	0.9%	10.3%	41.4%	20.4%	5.6%	16.3%	5.1%
カ スポーツや健康づくりのための環境	平成24年度（今回）	1,700人	23人	187人	774人	308人	87人	236人	85人
		100.0%	1.4%	11.0%	45.5%	18.1%	5.1%	13.9%	5.0%
	平成22年度（前回）	100.0%	1.9%	8.9%	41.8%	22.1%	6.4%	13.8%	5.0%
	平成21年度	100.0%	1.7%	11.0%	42.7%	21.4%	6.8%	11.4%	4.9%
	平成19年度	100.0%	1.9%	10.6%	43.5%	19.6%	7.9%	11.6%	4.9%
	平成18年度	100.0%	1.4%	10.2%	39.3%	21.8%	10.1%	12.9%	4.4%
	平成16年度	100.0%	1.7%	14.3%	39.9%	19.8%	7.2%	12.2%	5.0%
	平成13年度	100.0%	1.9%	12.7%	41.2%	19.3%	7.1%	12.9%	4.9%
キ 道路、公園、下水道などの都市施設	平成24年度（今回）	1,700人	51人	320人	718人	335人	154人	56人	66人
		100.0%	3.0%	18.8%	42.2%	19.7%	9.1%	3.3%	3.9%
	平成22年度（前回）	100.0%	2.9%	16.3%	41.7%	21.6%	10.3%	3.7%	3.5%
	平成21年度	100.0%	3.5%	17.9%	40.9%	19.6%	11.0%	3.1%	3.9%
	平成19年度	100.0%	2.6%	16.8%	39.0%	23.5%	11.4%	3.5%	3.3%
	平成18年度	100.0%	3.0%	14.9%	35.7%	23.2%	17.2%	2.5%	3.5%
	平成16年度	100.0%	3.6%	18.7%	34.4%	22.3%	15.3%	2.5%	3.1%
	平成13年度	100.0%	3.2%	17.3%	32.8%	23.5%	15.2%	4.5%	3.4%
ク 水道水のおいしさ、安さ	平成24年度（今回）	1,700人	37人	180人	796人	331人	175人	119人	62人
		100.0%	2.2%	10.6%	46.8%	19.5%	10.3%	7.0%	3.6%
	平成22年度（前回）	100.0%	1.7%	11.2%	46.2%	20.7%	9.9%	7.4%	2.9%
	平成21年度	100.0%	2.3%	11.3%	46.1%	19.8%	11.0%	5.9%	3.6%
	平成19年度	100.0%	1.0%	9.3%	41.9%	23.7%	15.2%	5.6%	3.3%
	平成18年度	100.0%	2.1%	6.0%	36.3%	24.6%	20.5%	7.2%	3.2%
	平成16年度	100.0%	1.1%	5.1%	33.9%	27.6%	23.1%	6.0%	3.1%
	平成13年度	100.0%	1.1%	4.5%	30.6%	27.2%	27.0%	6.6%	3.0%

		全体	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない	無回答
ケ 緑地・河川などの自然環境	平成24年度 (今回)	1,700人	49人	325人	776人	303人	87人	94人	66人
		100.0%	2.9%	19.1%	45.6%	17.8%	5.1%	5.5%	3.9%
	平成22年度(前回)	100.0%	2.6%	18.0%	46.9%	17.9%	6.3%	4.1%	4.2%
	平成21年度	100.0%	2.2%	17.3%	46.7%	19.4%	6.9%	4.0%	3.5%
	平成19年度	100.0%	2.9%	19.8%	44.5%	19.5%	7.2%	3.2%	3.0%
	平成18年度	100.0%	2.4%	15.8%	40.9%	22.9%	10.8%	3.6%	3.5%
	平成16年度	100.0%	1.4%	17.0%	40.5%	23.3%	11.4%	3.0%	3.6%
	平成13年度	100.0%	2.4%	18.7%	37.4%	24.2%	10.7%	3.3%	3.2%
コ 空気のきれいさ、 騒音・悪臭などの公害の少なさ	平成24年度 (今回)	1,700人	44人	290人	779人	349人	139人	53人	46人
		100.0%	2.6%	17.1%	45.8%	20.5%	8.2%	3.1%	2.7%
	平成22年度(前回)	100.0%	2.4%	16.8%	43.5%	23.8%	8.8%	2.1%	2.6%
	平成21年度	100.0%	2.8%	18.0%	46.3%	19.6%	8.0%	2.4%	2.9%
	平成19年度	100.0%	3.2%	15.5%	46.1%	21.8%	8.6%	2.1%	2.7%
	平成18年度	100.0%	1.9%	14.7%	41.9%	24.3%	11.9%	1.9%	3.2%
	平成16年度	100.0%	1.6%	14.3%	43.3%	25.4%	10.5%	2.2%	2.7%
	平成13年度	100.0%	2.1%	14.1%	40.6%	24.4%	14.2%	1.9%	2.7%
サ まち並み、建物など まち全体の景観	平成24年度 (今回)	1,700人	38人	188人	871人	358人	142人	52人	51人
		100.0%	2.2%	11.1%	51.2%	21.1%	8.4%	3.1%	3.0%
	平成22年度(前回)	100.0%	1.1%	12.3%	50.4%	22.5%	8.2%	2.7%	2.8%
	平成21年度	100.0%	1.5%	10.4%	51.2%	21.2%	9.6%	3.0%	3.0%
	平成19年度	100.0%	1.6%	11.2%	47.8%	24.7%	8.7%	2.6%	3.3%
	平成18年度	100.0%	1.2%	11.0%	42.6%	25.3%	14.1%	2.7%	3.0%
	平成16年度	100.0%	1.4%	10.0%	46.2%	26.8%	11.0%	2.1%	2.5%
	平成13年度	100.0%	1.9%	10.6%	47.6%	24.1%	10.8%	2.3%	2.7%
シ 事故や災害に強い安全なまち	平成24年度 (今回)	1,700人	23人	125人	791人	352人	140人	207人	62人
		100.0%	1.4%	7.4%	46.5%	20.7%	8.2%	12.2%	3.6%
	平成22年度(前回)	100.0%	0.9%	8.2%	47.2%	20.2%	8.0%	12.0%	3.5%
	平成21年度	100.0%	0.7%	5.8%	47.8%	21.8%	8.1%	12.3%	3.5%
	平成19年度	100.0%	1.1%	6.0%	46.1%	20.8%	8.2%	14.3%	3.6%
	平成18年度	100.0%	0.9%	5.4%	41.6%	22.0%	11.9%	14.8%	3.4%
	平成16年度	100.0%	0.3%	5.7%	38.4%	25.3%	9.6%	18.0%	2.6%
	平成13年度	100.0%	1.2%	5.9%	43.3%	21.2%	9.1%	16.7%	2.5%

			十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない	無回答	
		全体								
ス 史跡や神社仏閣など 歴史・伝統文化遺産	平成24年度 (今回)	1,700人	40人	317人	908人	127人	33人	222人	53人	
		100.0%	2.4%	18.6%	53.4%	7.5%	1.9%	13.1%	3.1%	
		平成22年度(前回)	100.0%	2.2%	15.8%	54.2%	9.6%	1.9%	13.3%	2.9%
		平成21年度	100.0%	2.6%	15.6%	55.8%	8.5%	2.4%	11.9%	3.1%
		平成19年度	100.0%	2.4%	15.6%	54.6%	9.0%	2.2%	12.9%	3.3%
		平成18年度	100.0%	2.6%	14.9%	51.7%	10.4%	2.5%	14.4%	3.5%
		平成16年度	100.0%	2.1%	15.8%	52.4%	8.3%	2.2%	15.8%	3.3%
		平成13年度	100.0%	3.0%	17.4%	48.8%	7.9%	1.6%	17.1%	4.2%
セ 特色ある祭りや 地域ぐるみのイベント	平成24年度 (今回)	1,700人	39人	241人	892人	220人	60人	197人	51人	
		100.0%	2.3%	14.2%	52.5%	12.9%	3.5%	11.6%	3.0%	
		平成22年度(前回)	100.0%	1.7%	12.8%	52.9%	13.7%	3.9%	11.9%	3.0%
		平成21年度	100.0%	2.2%	12.5%	48.2%	17.2%	4.3%	12.5%	3.1%
		平成19年度	100.0%	2.1%	11.7%	53.1%	13.3%	3.5%	13.3%	3.0%
		平成18年度	100.0%	2.1%	13.6%	47.8%	14.4%	5.9%	12.9%	3.3%
		平成16年度	100.0%	1.5%	13.4%	48.6%	14.5%	4.5%	13.9%	3.7%
		平成13年度	100.0%	1.7%	14.1%	49.2%	12.8%	4.2%	13.6%	4.4%
ソ 多様な世代との交流	平成24年度 (今回)	1,700人	15人	62人	812人	285人	60人	398人	68人	
		100.0%	0.9%	3.6%	47.8%	16.8%	3.5%	23.4%	4.0%	
		平成21年度	100.0%	1.3%	4.3%	45.9%	17.1%	5.5%	22.4%	3.4%
タ 住環境のゆとりなどの住宅事情	平成24年度 (今回)	1,700人	27人	175人	878人	319人	87人	140人	74人	
		100.0%	1.6%	10.3%	51.6%	18.8%	5.1%	8.2%	4.4%	
		平成22年度(前回)	100.0%	1.9%	12.1%	48.9%	20.4%	6.1%	7.1%	3.6%
		平成21年度	100.0%	1.8%	11.2%	49.3%	21.7%	7.5%	4.9%	3.4%
		平成19年度	100.0%	1.6%	12.4%	46.7%	23.3%	7.7%	4.5%	3.8%
		平成18年度	100.0%	1.6%	11.3%	44.2%	25.0%	10.0%	4.4%	3.4%
		平成16年度	100.0%	1.8%	12.3%	43.1%	25.6%	9.4%	5.2%	2.5%
		平成13年度	100.0%	2.0%	11.7%	43.2%	24.3%	10.9%	4.7%	3.2%

(Q20-タで、4または5を選択した人のみお答えください)

あなたが、住環境のゆとりなどの住宅事情に、「やや不満」または「きわめて不満」と感じる理由は何ですか。

選択肢	平成24年度 (今回)			平成22年度 (前回)
	全体	406人	1,494件	368.0%
1 高齢者等への配慮が足りない (段差がないなど)	404人	171件	42.1%	34.5%
2 冷暖房の機器が省エネルギー対応になっていないため、費用負担がかさむ		85件	20.9%	18.6%
3 地震・台風時の住宅の安全性が心配		233件	57.4%	49.8%
4 住宅の断熱性や気密性が不足している		90件	22.2%	18.4%
5 住宅の防犯性が心配		142件	35.0%	36.5%
6 住宅が古く、いたんでいる		147件	36.2%	30.7%
7 収納が少なく、使いにくい		105件	25.9%	27.5%
8 外部からの騒音などに対する遮音性が足りない		123件	30.3%	30.0%
9 火災時の避難が心配		72件	17.7%	19.8%
10 換気性能(臭気や煙などの残留感がない)が悪い		53件	13.1%	14.0%
11 台所・トイレ・浴室等が使いにくい		68件	16.7%	15.9%
12 住宅の維持や管理がしにくい		45件	11.1%	11.4%
13 居間など主たる居住室の採光が悪く、暗い		53件	13.1%	11.8%
14 住宅の広さや間取りそのものに不満がある		105件	25.9%	26.3%
無回答	2人	2件	0.5%	3.1%

Q21 松戸市において、あなたが生活する上で、どのようなまちづくりを望みますか。

選択肢	平成24年度 (今回)		平成18年度 市民ニーズ調査
	全体	1,700人	100.0%
1 一極集中型のまちづくり	186人	10.9%	11.9%
2 拠点分散型のまちづくり	520人	30.6%	29.6%
3 市内各所に分散して投資するまちづくり	754人	44.4%	50.3%
4 その他	101人	5.9%	4.1%
無回答	139人	8.2%	4.1%

Q22 松戸市に暮らすというブランドイメージとして、どのようなまちのイメージづくりを望みますか。

選択肢	平成24年度 (今回)		平成18年度 市民ニーズ調査
	全体	1,700人	100.0%
1 ITコミュニケーション都市	54人	3.2%	2.4%
2 学園都市	90人	5.3%	4.8%
3 優雅で知的な感性を感じる都市	146人	8.6%	8.0%
4 緑花清流都市	758人	44.6%	42.6%
5 安全で安心な地域コミュニティ都市	546人	32.1%	39.2%
無回答	106人	6.2%	3.0%

Q23 今後の松戸市の都市基盤について、限られた財源の中で、どのようなところに重点的に投資すべきだと思いますか。

選択肢	平成24年度 (今回)		平成20年度 市民ニーズ調査	平成18年度 市民ニーズ調査
	人数	割合	割合	割合
全体	1,700人	100.0%	100.0%	100.0%
1 学校、市民センター、図書館等の公共施設の耐震などを含めたメンテナンス	402人	23.6%	34.9%	21.7%
2 新たな公共施設の建設（例：生涯学習会館、音楽ホールなど）	81人	4.8%	3.2%	4.1%
3 日常、通勤・通学・買い物などに行くときに利用する生活道路の整備	438人	25.8%	22.4%	29.6%
4 車でスムーズに移動するための幹線道路の整備	118人	6.9%	4.7%	5.5%
5 水と親しめる河川環境の整備	93人	5.5%	4.0%	17.3%
6 街路樹や公園などの整備	177人	10.4%	8.1%	
7 既存の樹林地など緑地の保全	176人	10.4%	11.7%	11.1%
8 その他	114人	6.7%	8.2%	7.5%
無回答	101人	5.9%	2.9%	3.1%

Q24 あなたにとって、松戸市は住みやすいですか。

選択肢	平成24年度 (今回)		平成20年度 市民ニーズ調査	平成18年度 市民ニーズ調査
	人数	割合	割合	割合
全体	1,700人	100.0%	100.0%	100.0%
1 大変住みやすい	210人	12.4%	14.7%	13.1%
2 どちらかといえば、住みやすい	1,192人	70.1%	70.3%	70.2%
3 どちらかといえば、住みにくい	231人	13.6%	10.3%	13.5%
4 大変住みにくい	18人	1.1%	1.3%	2.6%
無回答	49人	2.9%	3.4%	0.6%

Q25 あなたは、これからも松戸市に住み続けたいと思いますか。

選択肢	平成24年度 (今回)		平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	人数	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
全体	1,700人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 住み続けたい	522人	30.7%	33.1%	31.9%	32.3%	28.8%	31.4%	31.2%
2 できることなら住み続けたい	579人	34.1%	28.3%	28.1%	25.9%	27.6%	28.3%	27.4%
3 どちらとも言えない	341人	20.1%	28.6%	30.5%	30.9%	31.3%	28.9%	29.7%
4 あまり住み続けたくない	150人	8.8%	6.3%	5.8%	6.9%	7.5%	7.1%	6.5%
5 住み続けたくない	29人	1.7%	2.1%	2.4%	2.6%	3.0%	3.0%	3.0%
無回答	79人	4.6%	1.7%	1.3%	1.4%	1.7%	1.3%	2.2%

(Q25で、1または2を選択した人のみお答えください)

あなたが、これからも松戸市に、「住み続けたい」または「できることなら住み続けたい」と感じる理由は何ですか。

選択肢	平成24年度 (今回)		
	全体	1,101人	2,662件 241.8%
1 親の代から住んでいるまちだから	1,089人	275件	25.0%
2 隣近所との付き合いを失いたくないから		224件	20.3%
3 通勤や通学に便利だから		355件	32.2%
4 通勤や通学に便利だから		374件	34.0%
5 下水道や道路などの基盤が整備されているから		98件	8.9%
6 緑が多く、静かな住環境に満足しているから		312件	28.3%
7 医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足しているから		84件	7.6%
8 子育てや教育などの環境が充実しているから		20件	1.8%
9 子どもの学校が変わることが困るから		62件	5.6%
10 治安や防犯の心配が少ないから		80件	7.3%
11 買い物や娯楽に便利なまちだから		140件	12.7%
12 東京に近いから		393件	35.7%
13 商売や事業を続けているため		26件	2.4%
14 家賃などが安いから		55件	5.0%
15 経済的な理由など、仕方ないから		98件	8.9%
16 その他		54件	4.9%
無回答	12人	12件	1.1%

(Q25で、4または5を選択した人のみお答えください)

あなたが、これからは松戸市に、「あまり住み続けたくない」または「住み続けたくない」と感じる理由は何ですか。

選択肢	平成24年度 (今回)		
	全体	179人	436件 243.6%
1 住宅や土地の価格・広さに満足できないから	179人	14件	7.8%
2 通勤や通学に不便だから		42件	23.5%
3 自然災害への備え(防災)が心配だから		25件	14.0%
4 下水道や道路などの基盤整備が遅れているから		39件	21.8%
5 騒音などの生活環境に満足できないから		26件	14.5%
6 医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足できないから		43件	24.0%
7 子育てや教育などの環境に満足できないから		35件	19.6%
8 近所付き合いなどがわずらわしいから		12件	6.7%
9 治安や防犯などが心配だから		51件	28.5%
10 買い物や娯楽を楽しめる環境ではないから		50件	27.9%
11 もっと自然の多い土地で暮らしたいから		31件	17.3%
12 商売や事業を行やすい環境ではないから		3件	1.7%
13 もっと家賃や土地の価格が安いところで暮らしたいから		9件	5.0%
14 仕事、学校、家族の都合でやむをえない理由があるから		18件	10.1%
15 その他		38件	21.2%
無回答	0人	0件	0.0%



## Ⅱ あなた自身についておたずねします。

### F 1 あなたの性別をお答えください。

選択肢	平成24年度 (今回)		平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
全体	1,700人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 女性	906人	53.3%	55.6%	52.5%	54.9%	56.4%	54.4%	55.6%
2 男性	732人	43.1%	42.1%	43.8%	43.4%	42.1%	44.6%	42.1%
無回答	62人	3.6%	2.3%	3.7%	1.6%	1.4%	1.0%	2.2%

### F 2 あなたの年齢をお答えください。

選択肢	平成24年度 (今回)		平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
全体	1,700人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 20～24歳	68人	4.0%	3.1%	4.1%	3.7%	4.0%	4.7%	5.5%
2 25～29歳	108人	6.4%	5.3%	6.1%	5.8%	6.2%	7.4%	8.4%
3 30～34歳	100人	5.9%	8.5%	7.2%	8.7%	9.4%	9.8%	11.2%
4 35～39歳	143人	8.4%	10.2%	10.0%	8.9%	10.6%	9.1%	8.4%
5 40～44歳	154人	9.1%	8.6%	8.2%	8.5%	7.8%	7.0%	7.6%
6 45～49歳	139人	8.2%	9.6%	6.8%	8.0%	7.7%	5.7%	8.1%
7 50～54歳	118人	6.9%	7.4%	6.6%	8.0%	6.9%	8.5%	10.6%
8 55～59歳	126人	7.4%	7.9%	9.6%	9.2%	12.2%	11.1%	10.2%
9 60～64歳	183人	10.8%	9.8%	10.9%	11.4%	10.6%	10.6%	9.9%
10 65～69歳	162人	9.5%	10.3%	11.5%	10.2%	11.2%	10.4%	8.1%
11 70～74歳	167人	9.8%	8.1%	9.2%	10.0%	7.8%	7.0%	6.1%
12 75～79歳	117人	6.9%	5.4%	4.8%	6.1%	4.5%	4.1%	4.0%
13 80歳以上	71人	4.2%	4.5%	4.3%	0.6%	0.1%	4.0%	0.1%
無回答	44人	2.6%	1.3%	0.7%	0.9%	1.1%	0.6%	1.7%

### F 3 あなたの職業をお答えください。

選択肢	平成24年度 (今回)		平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
全体	1,700人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 会社員	490人	28.8%	27.8%	26.1%	27.9%	27.8%	27.4%	32.1%
2 公務員（教員、団体職員などを含む）	57人	3.4%	4.1%	3.8%	3.9%	5.5%	5.2%	5.9%
3 自営業（農業を含む）	95人	5.6%	5.6%	7.1%	8.2%	7.8%	9.0%	8.9%
4 アルバイトやパートなどの臨時雇用	277人	16.3%	14.4%	14.0%	15.1%	13.9%	12.4%	13.0%
5 学生	26人	1.5%	1.5%	1.6%	1.5%	2.0%	2.2%	2.0%
6 その他	42人	2.5%	3.4%	2.2%	3.1%	2.7%	3.1%	0.7%
7 専業主婦	320人	18.8%	21.6%	22.9%	21.8%	22.8%	21.2%	21.7%
8 無職	346人	20.4%	19.8%	20.1%	14.9%	15.1%	18.7%	13.9%
無回答	47人	2.8%	1.9%	2.1%	3.5%	2.4%	0.9%	1.7%

F3 SQ (F3で1～6を選択した方のみお答えください)

あなたの勤務地または通学地をお答えください。

選択肢	平成24年度 (今回)		平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
全体	987人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 自宅	59人	6.0%	6.0%	7.8%	8.2%	8.8%	8.0%	8.8%
2 松戸市内(自宅を除く)	275人	27.9%	27.4%	26.2%	26.4%	27.9%	24.5%	25.1%
3 千葉県内(松戸市を除く)	165人	16.7%	18.9%	15.0%	17.0%	14.6%	15.8%	15.7%
4 東京都内	407人	41.2%	40.7%	42.2%	41.3%	39.9%	44.1%	42.9%
5 埼玉県・茨城県	39人	4.0%	3.4%	4.4%	3.3%	3.4%	4.1%	4.1%
6 その他	19人	1.9%	2.4%	2.5%	1.9%	2.8%	2.4%	2.4%
無回答	23人	2.3%	1.3%	1.9%	1.9%	2.5%	1.2%	1.0%

F4 あなたの松戸市在住年数をお答えください。

選択肢	平成24年度 (今回)		平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
全体	1,700人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 1年未満	44人	2.6%	2.9%	2.6%	2.3%	3.4%	3.7%	4.8%
2 1年以上5年未満	163人	9.6%	8.7%	8.3%	9.6%	9.6%	10.6%	12.1%
3 5年以上10年未満	137人	8.1%	9.8%	7.8%	8.8%	10.1%	10.3%	11.2%
4 10年以上15年未満	126人	7.4%	8.7%	9.8%	9.7%	8.2%	8.5%	8.1%
5 15年以上20年未満	149人	8.8%	6.9%	7.2%	6.7%	8.6%	8.3%	8.7%
6 20年以上	1,024人	60.2%	60.6%	62.7%	60.0%	57.9%	57.0%	52.9%
無回答	57人	3.4%	2.2%	1.6%	2.9%	2.3%	1.7%	2.3%

F5 あなたの出身地をお答えください。

選択肢	平成24年度 (今回)		平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
全体	1,700人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 松戸市	307人	18.1%	17.9%	17.8%	16.3%	17.2%	15.2%	15.4%
2 千葉県(松戸市を除く)	188人	11.1%	11.2%	10.4%	8.8%	10.6%	9.4%	10.0%
3 東京都	377人	22.2%	22.7%	22.6%	25.7%	24.3%	27.4%	24.1%
4 関東地方(千葉県・東京都を除く)	266人	15.6%	14.2%	15.6%	13.5%	14.5%	14.5%	14.5%
5 北海道地方	33人	1.9%	3.4%	3.1%	3.0%	2.9%	3.1%	2.7%
6 東北地方	166人	9.8%	9.3%	9.6%	9.0%	9.1%	8.7%	9.9%
7 中部地方	87人	5.1%	7.1%	5.6%	6.8%	6.3%	5.7%	7.4%
8 近畿地方	67人	3.9%	4.1%	3.9%	4.5%	4.1%	4.3%	3.6%
9 中国・四国地方	43人	2.5%	2.4%	3.9%	3.4%	4.2%	3.8%	3.6%
10 九州・沖縄地方	100人	5.9%	5.7%	5.1%	5.6%	4.4%	5.5%	5.5%
11 海外	10人	0.6%	0.3%	0.2%	0.5%	0.1%	0.5%	0.3%
無回答	56人	3.3%	1.7%	2.4%	3.0%	2.3%	1.9%	3.1%

F6 あなたの家族構成をお答えください

選択肢	平成24年度 (今回)		平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	人数	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
全体	1,700人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 ひとり世帯	211人	12.4%	10.8%	10.0%	10.7%	9.3%	9.7%	12.1%
2 夫婦のみ世帯	454人	26.7%	27.1%	27.6%	25.8%	25.6%	26.7%	23.7%
3 親と子ども世帯で、中学生以下の子どもがいる世帯	259人	15.2%	17.1%	18.1%	17.6%	19.0%	17.9%	17.5%
4 親と子ども世帯で、3以外の世帯	572人	33.6%	29.9%	28.0%	28.1%	35.2%	29.7%	33.0%
5 親と子どもと孫の3世代以上の世帯で、中学生以下の子どもがいる世帯	38人	2.2%	2.9%	2.4%	2.8%	2.9%	3.1%	4.2%
6 親と子どもと孫の3世代以上の世帯で、5以外の世帯	61人	3.6%	2.7%	3.2%	2.8%	3.0%	3.1%	4.2%
7 その他	43人	2.5%	7.3%	9.7%	9.1%	2.3%	7.7%	2.4%
無回答	62人	3.6%	2.3%	1.1%	3.2%	2.7%	2.1%	3.0%

F7 あなたが今、興味や関心をお持ちのことについてお答えください。

選択肢	平成24年度 (今回)		平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度	
	人数	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	
全体	1,700人	4,091件	240.6%	247.9%	275.5%	270.5%	265.0%	258.6%	257.9%
1 家族の日常生活のこと	1,565人	748件	44.0%	45.9%	46.2%	43.4%	44.7%	41.6%	36.2%
2 友人との交流やつながりなど、友人関係のこと		397件	23.4%	24.4%	23.7%	22.5%	22.4%	24.4%	22.5%
3 近隣の人たちとの交流のこと		177件	10.4%	13.1%	14.6%	12.3%	12.1%	14.2%	11.2%
4 地域の住み易さなど生活環境のこと		365件	21.5%	20.2%	25.1%	23.0%	25.0%	25.8%	19.7%
5 昇進や収入など仕事や職場のこと		316件	18.6%	19.4%	18.9%	17.6%	18.2%	18.5%	20.2%
6 不況、失業や低金利などの経済のこと		351件	20.6%	22.1%	31.6%	21.9%	17.4%	22.2%	36.9%
7 公的年金や医療保障など社会福祉のこと		815件	47.9%	44.2%	53.8%	55.6%	55.9%	52.2%	45.2%
8 子どもの教育環境などの教育関係のこと		256件	15.1%	16.7%	20.1%	18.9%	22.7%	16.0%	16.6%
9 貧困や民族紛争などの国際問題のこと		70件	4.1%	4.9%	6.2%	7.0%	7.4%	10.6%	16.7%
10 地球温暖化や自然破壊などの地球環境のこと		358件	21.1%	26.5%	27.1%	38.7%	29.5%	25.6%	23.7%
11 外国人の世話をしたり日本を外国に紹介するなどの国際交流のこと		29件	1.7%	1.1%	1.8%	2.0%	1.7%	1.7%	1.8%
12 その他		74件	4.4%	4.0%	1.7%	2.6%	2.3%	2.1%	0.7%
13 特になし		60人	60件	3.5%	3.4%	3.3%	1.7%	2.8%	1.9%
無回答	75人	75件	4.4%	2.2%	1.4%	3.3%	3.1%	1.8%	3.8%

F8 あなたが通勤・通学以外で日常的にお出かけになる範囲についてお答えください。

選択肢	平成24年度 (今回)		平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	人数	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
全体	1,700人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 隣近所	64人	3.8%	4.0%	3.9%	2.5%	3.3%	3.2%	3.6%
2 町会程度	24人	1.4%	1.7%	1.2%	1.1%	1.4%	1.4%	1.7%
3 近隣町会程度	55人	3.2%	4.4%	4.5%	3.9%	4.2%	4.7%	4.5%
4 松戸市内程度	508人	29.9%	31.3%	33.2%	31.5%	32.6%	38.5%	35.2%
5 千葉県内	439人	25.8%	28.0%	26.9%	25.9%	27.0%	21.4%	23.1%
6 東京都内	446人	26.2%	24.3%	23.0%	25.8%	25.2%	24.7%	25.3%
7 その他	94人	5.5%	4.1%	3.7%	2.9%	3.0%	3.1%	2.6%
無回答	70人	4.1%	2.4%	3.5%	6.4%	3.3%	2.9%	3.9%

F9 あなたの通勤・通学を含め、お出かけの時に利用する主な交通手段をお答えください。

選択肢	平成24年度 (今回)			平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	全体	1,700人	2,839件	167.0%	166.4%	171.7%	167.0%	166.6%	167.2%
1 電車	-1,639人	1,121件	65.9%	64.6%	65.2%	66.8%	64.9%	67.0%	67.0%
2 バス		248件	14.6%	14.0%	14.8%	15.4%	15.0%	16.4%	16.7%
3 タクシー		41件	2.4%	2.2%	3.3%	1.9%	2.4%	1.9%	2.0%
4 自家用車		687件	40.4%	38.0%	46.2%	41.4%	42.0%	39.9%	40.2%
5 オートバイ・スクーター		49件	2.9%	2.7%	2.0%	3.9%	2.5%	2.4%	2.8%
6 自転車		373件	21.9%	23.2%	22.5%	20.8%	23.0%	22.7%	21.7%
7 徒歩		246件	14.5%	15.9%	15.7%	12.9%	13.5%	13.7%	14.0%
8 その他		13件	0.8%	0.5%	0.7%	0.3%	0.2%	0.3%	0.2%
無回答	61人	61件	3.6%	5.2%	1.3%	3.6%	3.0%	2.9%	3.3%

F10 あなたは、松戸市の行政情報を主に何によって入手しているかお答えください。

選択肢	平成24年度 (今回)			平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	全体	1,700人	2,556件	150.4%	143.9%	146.9%	142.4%	143.5%	149.3%
1 テレビ・ラジオ	-1,471人	181件	10.6%	9.8%	8.7%	8.2%	10.1%	7.8%	6.7%
2 新聞・雑誌		264件	15.5%	14.0%	19.2%	18.1%	17.9%	22.2%	23.3%
3 広報誌（広報まつど）		1,125件	66.2%	69.3%	73.7%	73.1%	73.1%	78.8%	76.7%
4 松戸市のホームページ		321件	18.9%	20.5%	14.4%	11.3%	9.3%	8.9%	4.8%
5 松戸市安全安心メール		46件	2.7%	—	—	—	—	—	—
6 ツイッター、フェイスブック等のSNS		51件	3.0%	—	—	—	—	—	—
7 各種パンフレット		161件	9.5%	6.8%	9.3%	8.1%	8.3%	7.8%	9.0%
8 町会などでの集いや会合		149件	8.8%	6.7%	7.3%	7.2%	7.7%	9.4%	8.1%
9 市が主催する説明会など		9件	0.5%	0.2%	0.1%	0.6%	0.5%	1.0%	0.7%
10 その他		20件	1.2%	2.4%	2.0%	0.7%	2.0%	1.2%	1.1%
11 特になし	201人	201件	11.8%	9.6%	11.0%	11.9%	12.2%	10.7%	11.5%
無回答	28人	28件	1.6%	4.5%	1.4%	3.1%	2.5%	1.5%	2.8%

F11 あなたは、納めた税金などの対価として提供された市の行政サービスについて、どのように感じているかお答えください。

選択肢	平成24年度 (今回)			平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	全体	1,700人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 非常に満足している	14人	0.8%	0.4%	0.7%	0.7%	0.6%	0.7%	1.0%	
2 まあまあ満足している	291人	17.1%	14.6%	14.7%	13.9%	10.6%	16.2%	15.1%	
3 どちらとも言えない	710人	41.8%	41.7%	39.7%	36.3%	35.7%	40.6%	41.9%	
4 あまり満足していない	416人	24.5%	26.0%	27.4%	29.8%	30.8%	25.8%	26.1%	
5 ほとんど満足していない	208人	12.2%	12.1%	14.5%	15.3%	19.0%	14.1%	12.6%	
無回答	61人	3.6%	5.1%	3.0%	4.0%	3.2%	2.7%	3.4%	

<回答者の居住地区>

選択肢	平成24年度 (今回)		平成22年度 (前回)	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
全体	1,700人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 本庁	422人	24.8%	25.9%	26.6%	27.6%	27.9%	24.9%	27.3%
2 常盤平	318人	18.7%	20.0%	20.3%	20.7%	19.1%	19.4%	18.4%
3 小金	130人	7.6%	9.8%	8.5%	8.9%	9.1%	8.7%	9.2%
4 小金原	133人	7.8%	6.7%	7.3%	5.5%	6.2%	7.1%	7.0%
5 六実	110人	6.5%	6.2%	5.8%	6.0%	5.8%	6.0%	6.5%
6 馬橋	150人	8.8%	7.4%	9.1%	8.2%	8.1%	8.9%	7.3%
7 新松戸	222人	13.1%	11.8%	11.5%	10.7%	12.4%	13.7%	12.2%
8 矢切	99人	5.8%	5.7%	5.0%	6.0%	5.9%	5.6%	5.6%
9 東部	116人	6.8%	6.3%	6.0%	6.3%	5.4%	5.6%	6.5%
無回答	0人	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



### Ⅲ 市民意識調査の回答者の特性

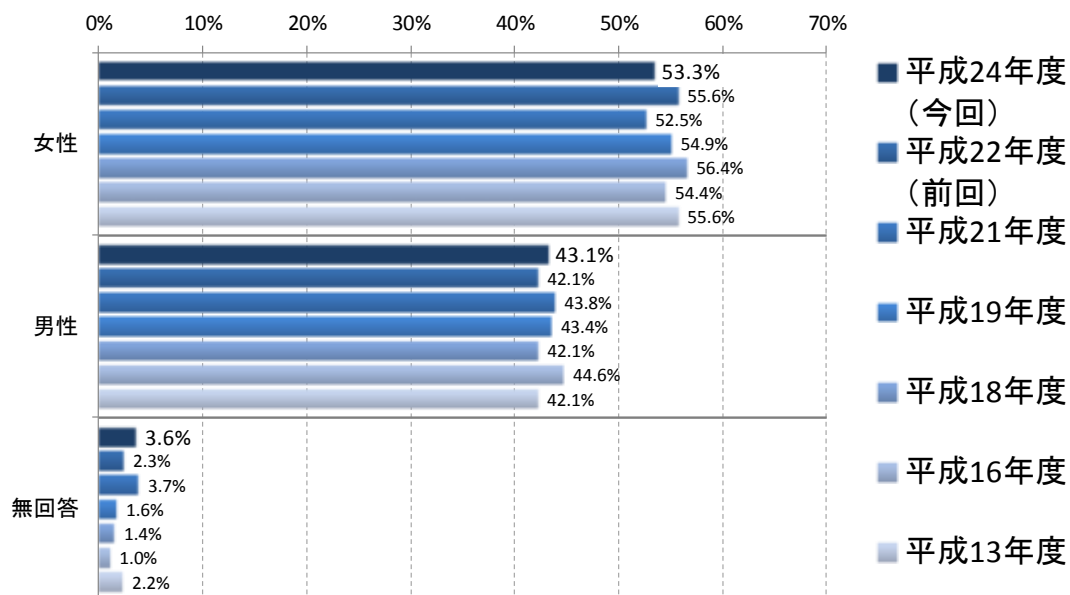




# 1 基本属性

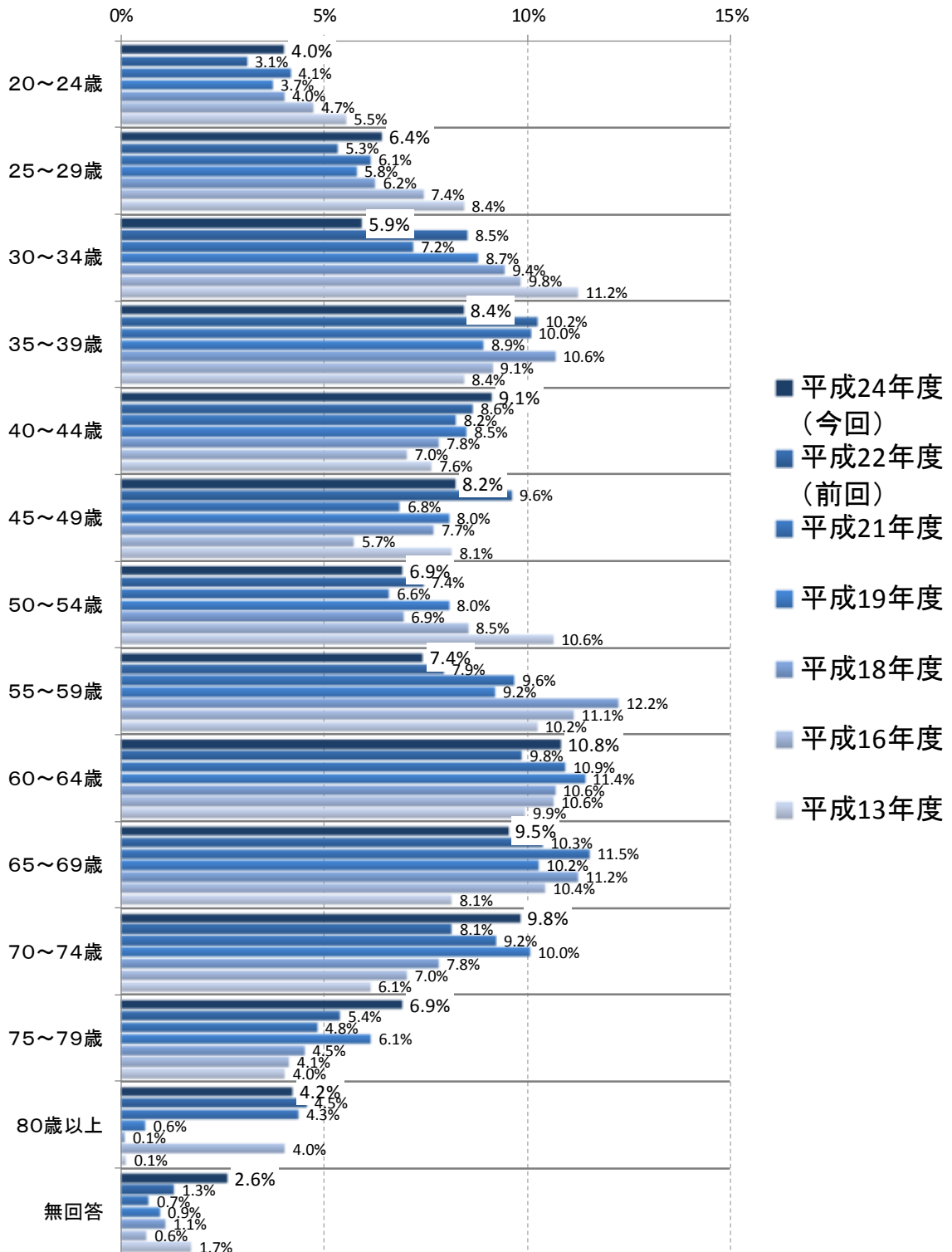
## 1-1 性別

回答者の性別をみると、“男性”(43.1%)よりも、“女性”(53.3%)の割合が高く、前回調査、前々回調査とほぼ同様の傾向を示しています。



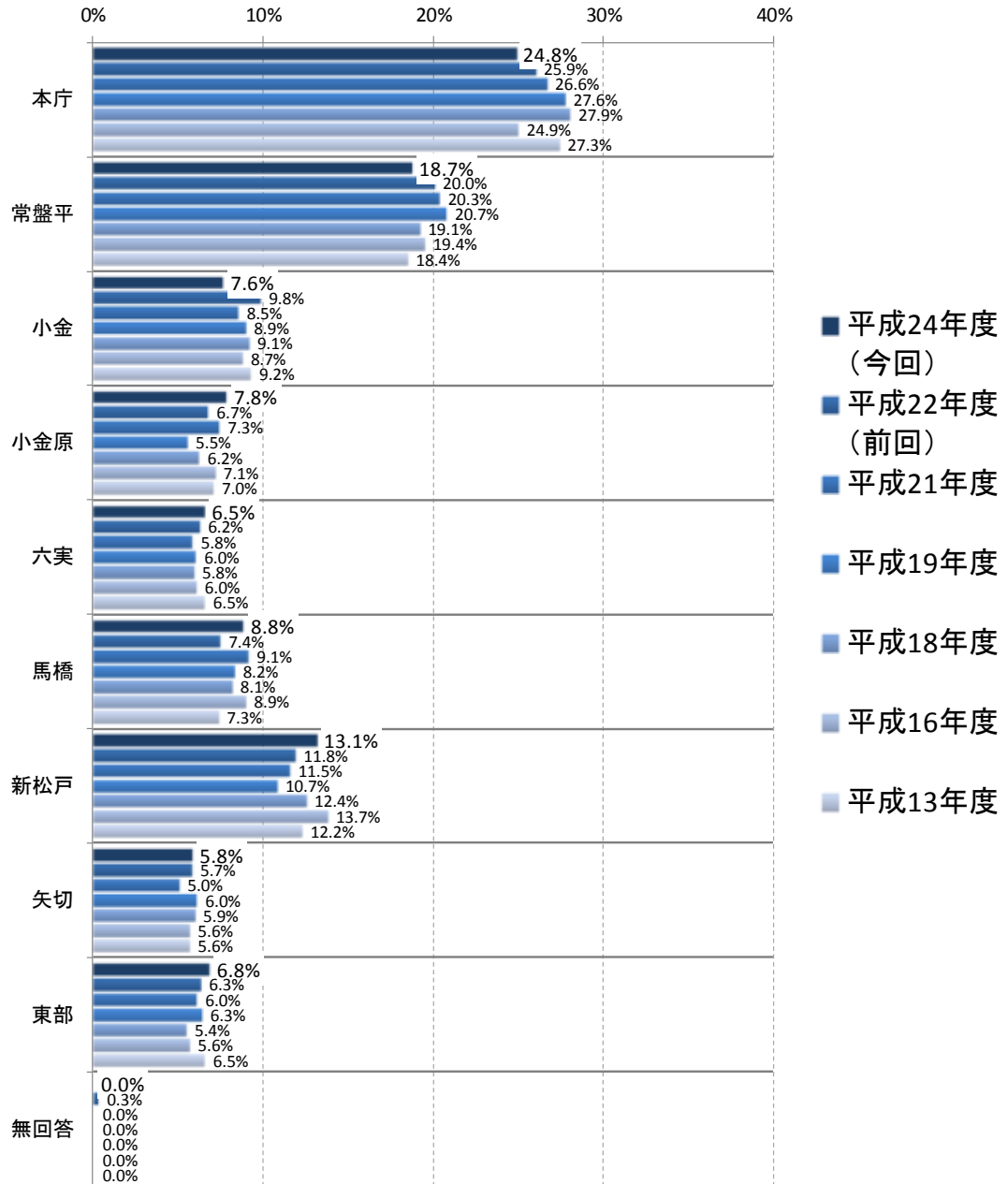
## 1-2 年齢

回答者の年齢は、前回調査に比べると“60～64歳”、“70～74歳”、“75～79歳”など、高年代の占める割合が高くなっています。一方で、“30～34歳”、“35～39歳”での割合は前回調査よりも低くなっています。



### 1-3 居住地区

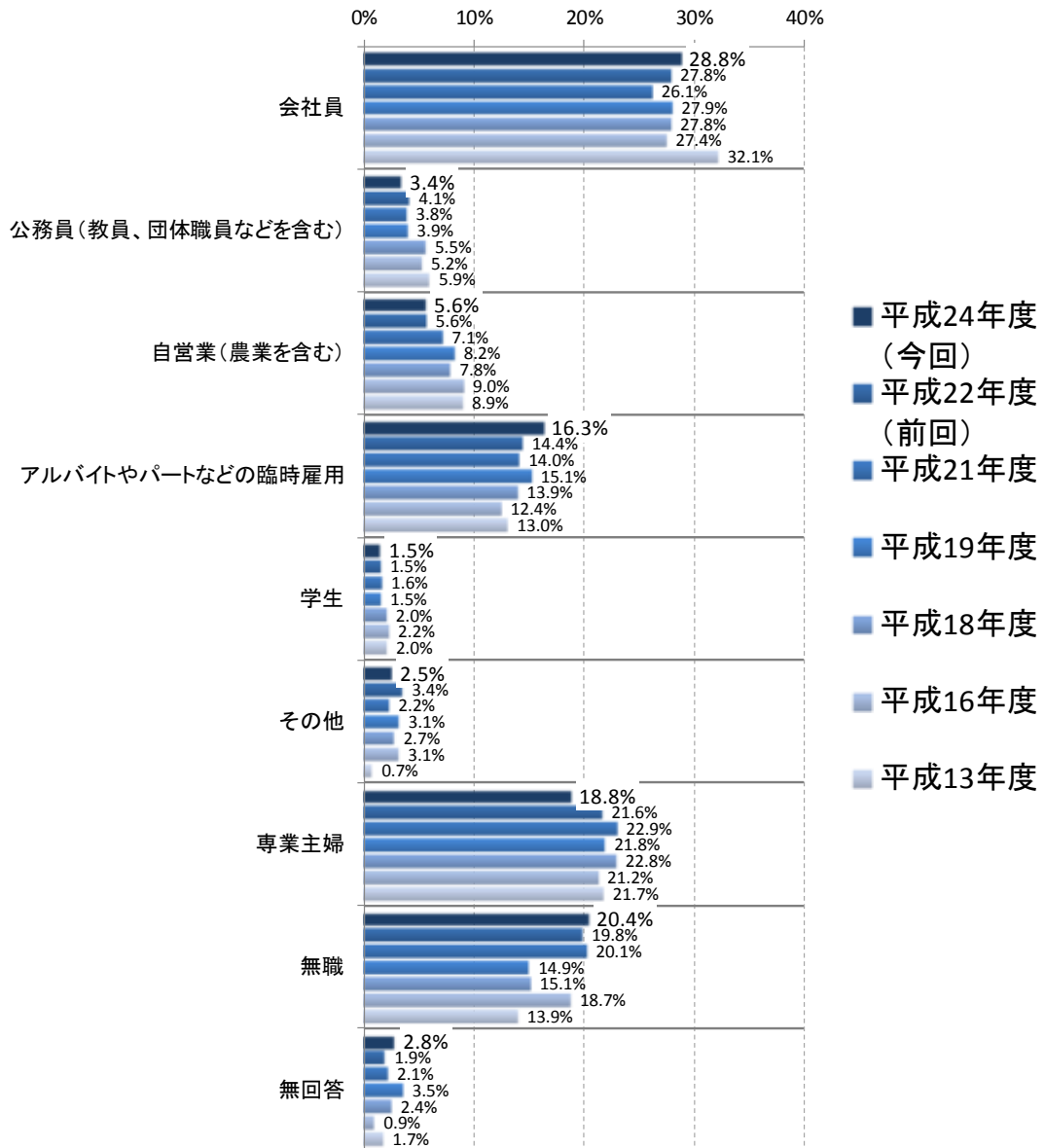
地区(支所管区)別に回答者の居住地区についてみると、“本庁”が24.8%と回答者全体の約1/4を占めています。次いで“常盤平”(18.7%)、“新松戸”(13.1%)となっており、概ね前回調査、前々回調査と同様の傾向を示しています。



## 1-4 就労状況

### (1) 職業

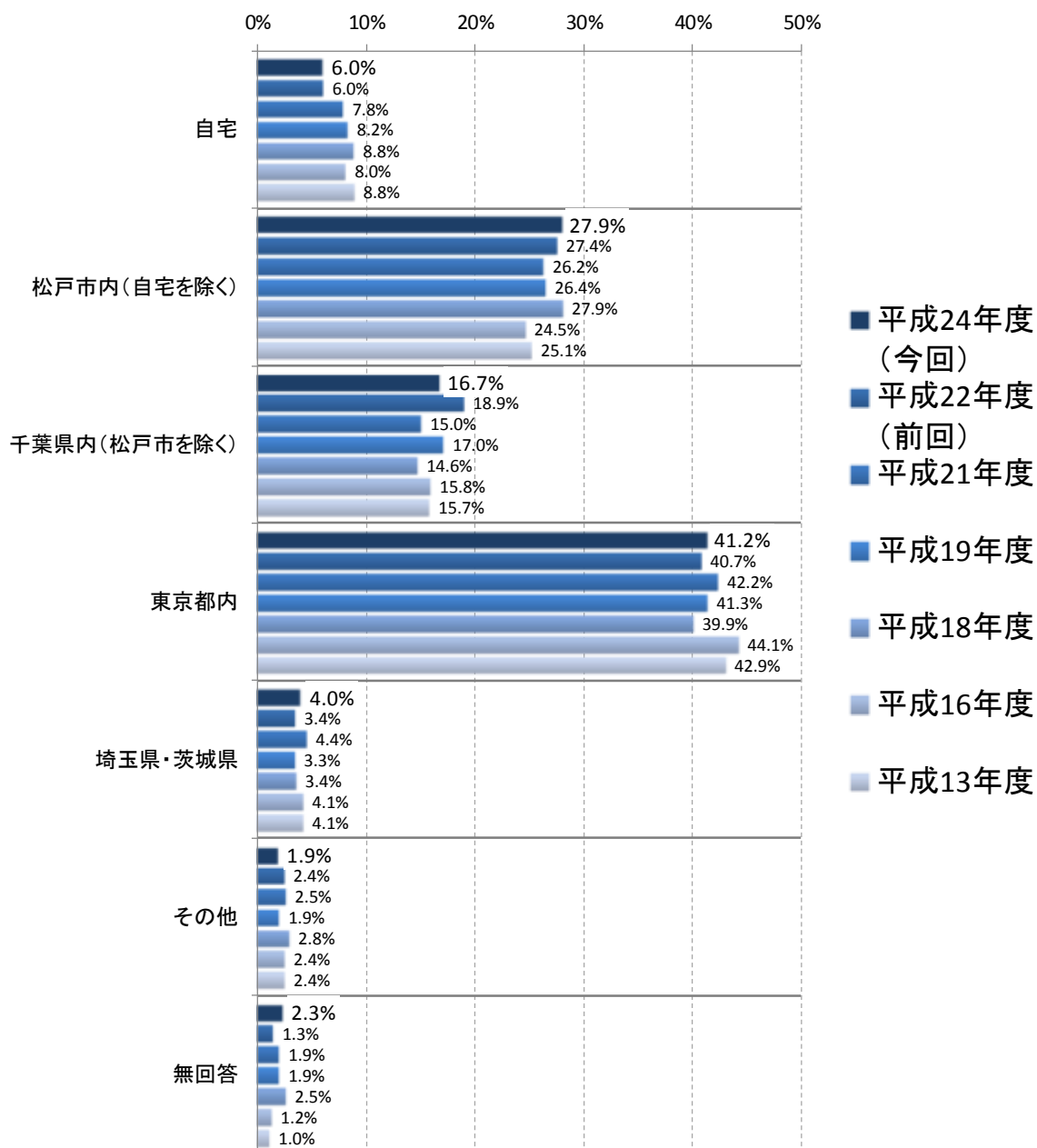
回答者の職業をみると、“会社員”（28.8%）、“専業主婦”（18.8%）、“アルバイトやパートなどの臨時雇用”（16.3%）が多くなっています。また、“無職”（20.4%）となっており、職業の構成はほぼ前回調査と同様となっています。



## (2) 勤務地・通学地

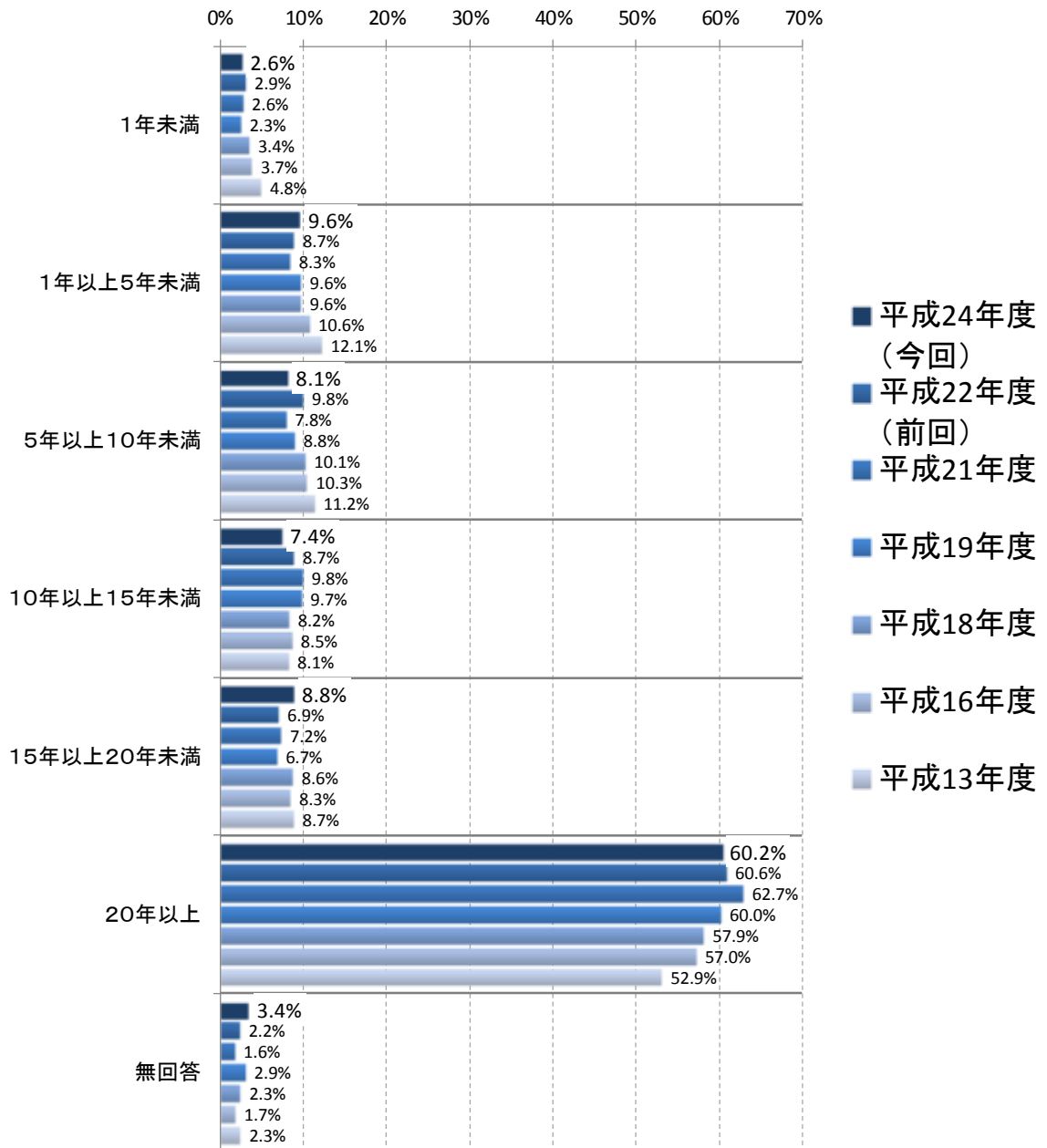
職業に対する回答が“専業主婦”と“無職”だった回答者を除いた 987 人に対して、勤務地・通学地について聞いたところ、前回調査と同様に回答者の約 4 割は“東京都内”(41.2%)としています。次いで“松戸市内(自宅を除く)”が 27.9%となっており、ほぼ前回と同様の傾向を示しています。

前回に比べると、“千葉県内(松戸市を除く)”が 18.9%から 16.7%と回答の割合がやや減少しています。



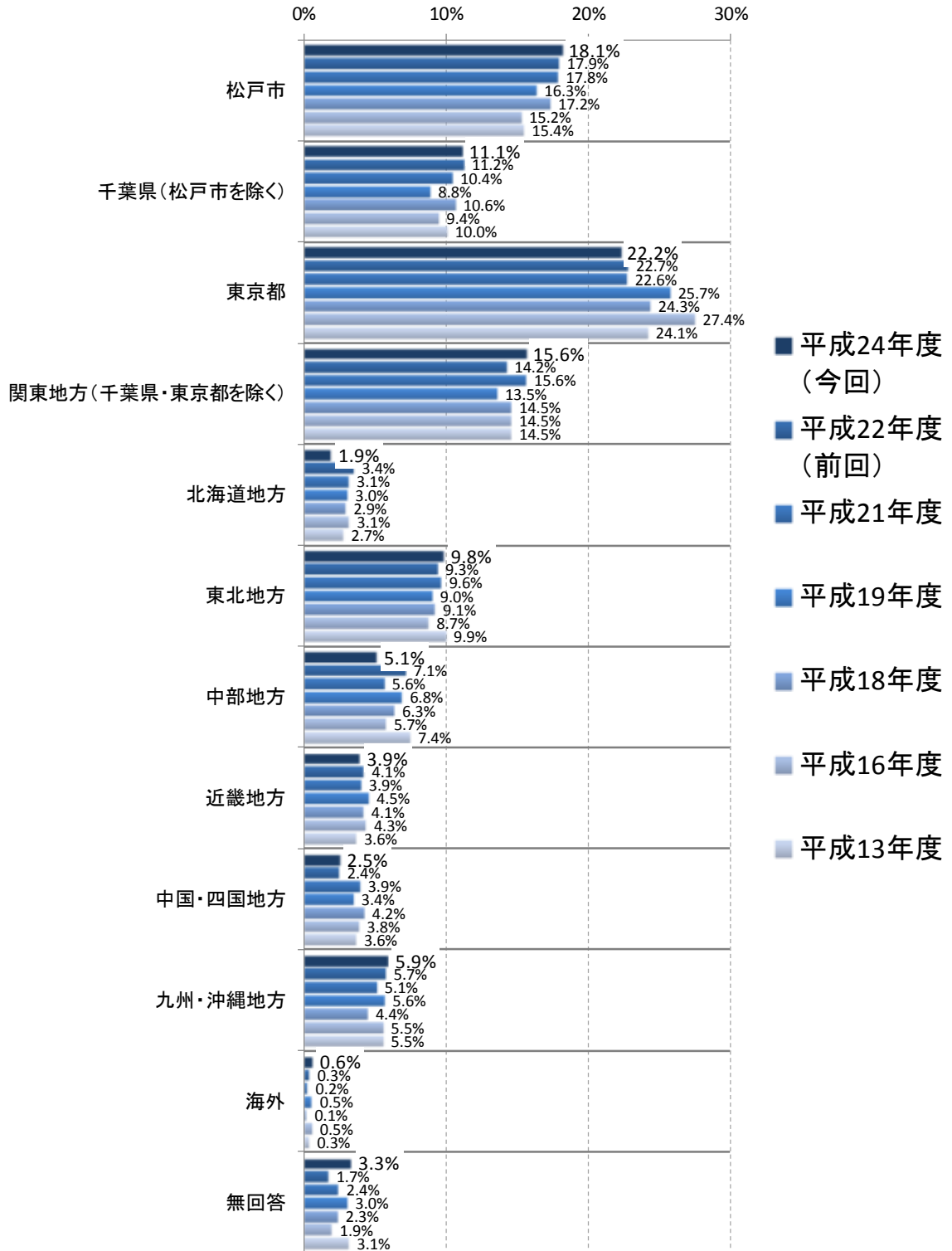
## 1-5 居住年数

回答者の居住年数は“20年以上”が60.2%で最も多くなっています。前回調査に比べ“15年以上20年未満”が6.9%から8.8%と回答の割合がやや増えています。



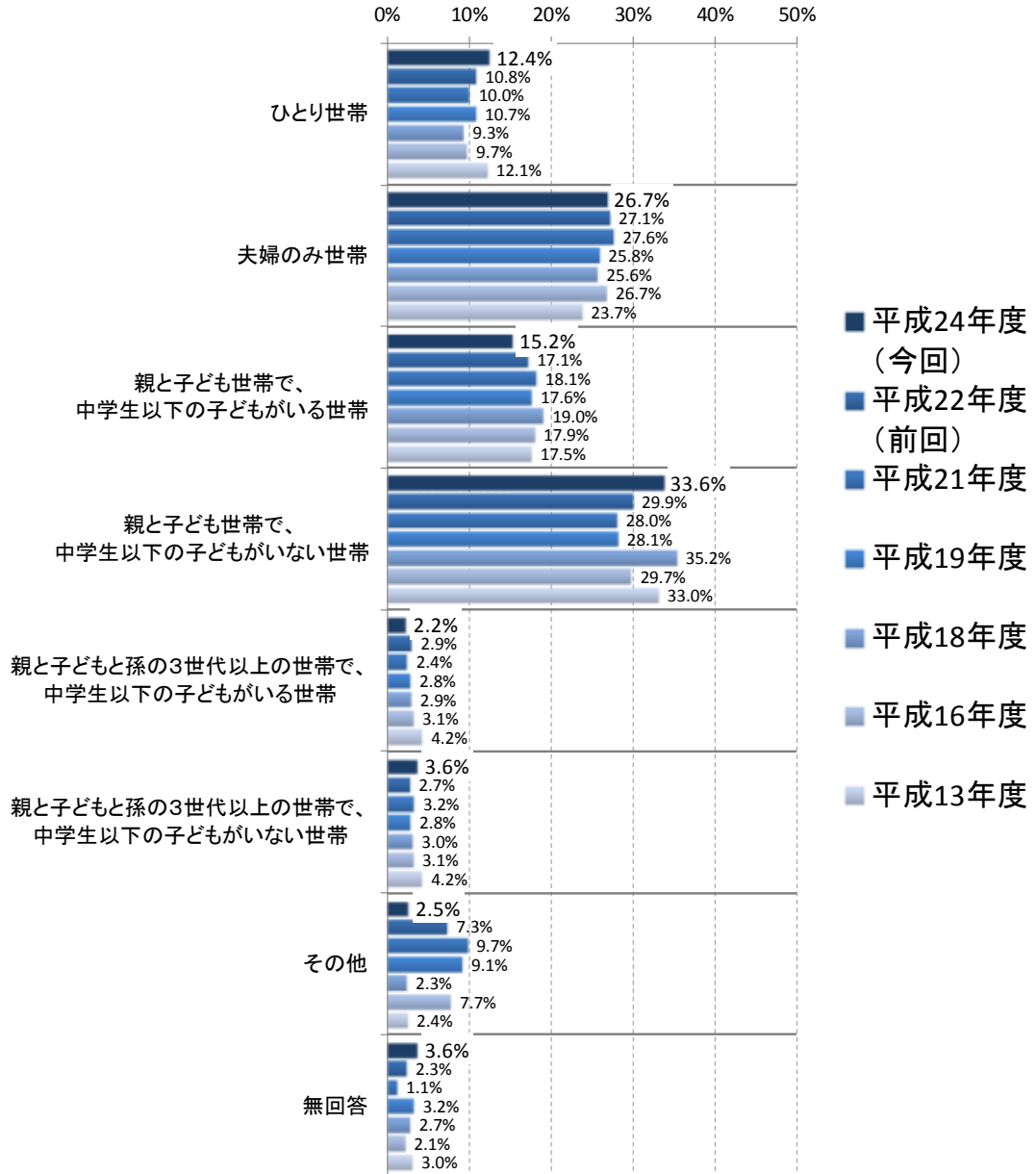
## 1-6 出身地

回答者の出身地は“東京都”が22.2%で最も多く、次いで“松戸市”(18.1%)、“関東地方(千葉県・東京都を除く)”(15.6%)となっています。



## 1-7 家族構成

回答者の家族構成をみると、“親と子ども世帯で、中学生以下の子どもがいない世帯”（33.6%）と、“夫婦のみ世帯”（26.7%）が多く、次いで“親と子ども世帯で、中学生以下の子どもがいる世帯”（15.2%）となっています。“ひとり世帯”は前回調査 10.8%から 12.4%と、やや回答の割合が増えています。





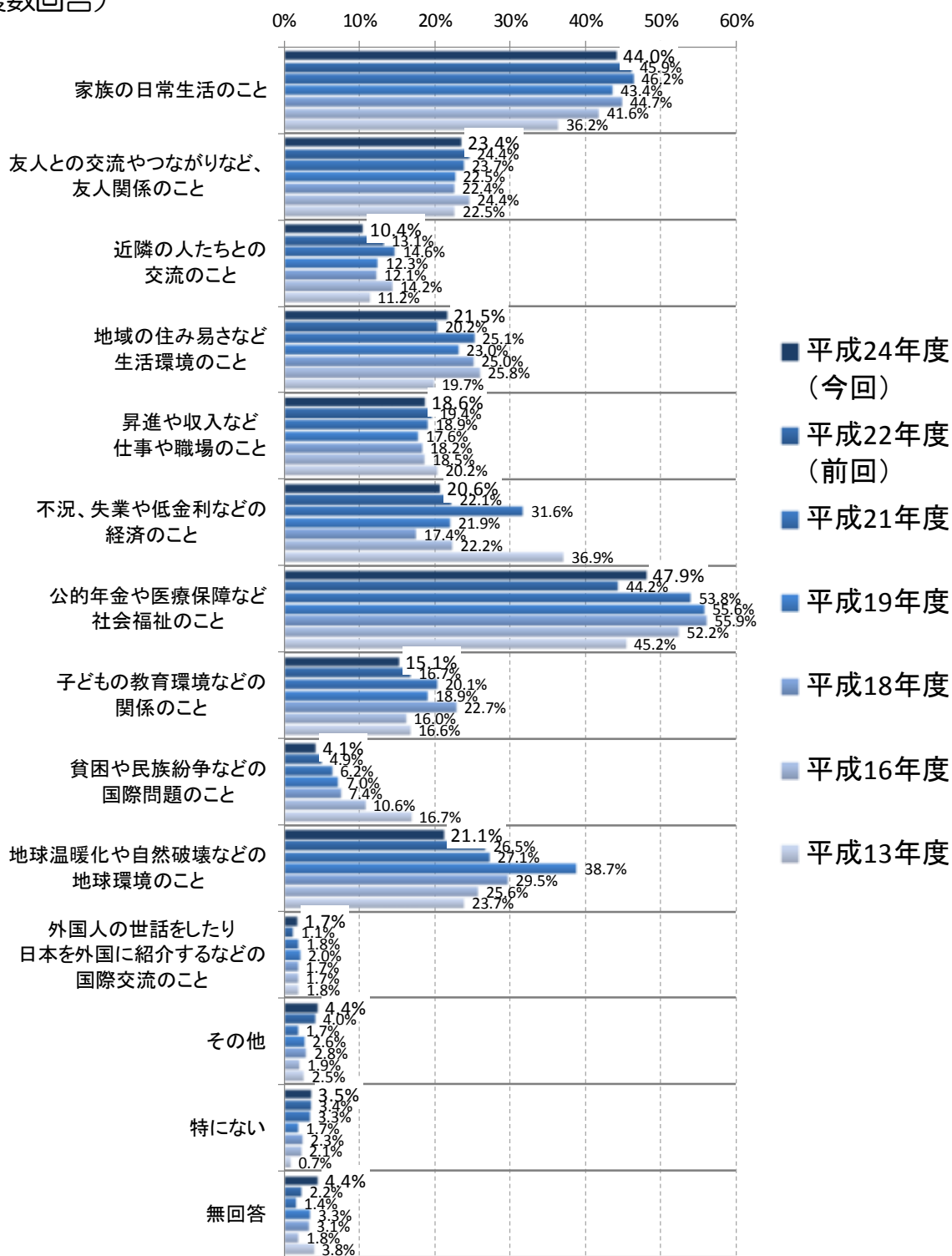
## 2 回答者の特性

### 2-1 興味関心

回答者の興味や関心をみると、“公的年金や医療保障など社会福祉のこと”（47.9%）と“家族の日常のこと”（44.0%）が多くなっています。

前回と比べると、“公的年金や医療保障など社会福祉のこと”への回答の割合が増え、最も興味や関心の高い項目となっています。

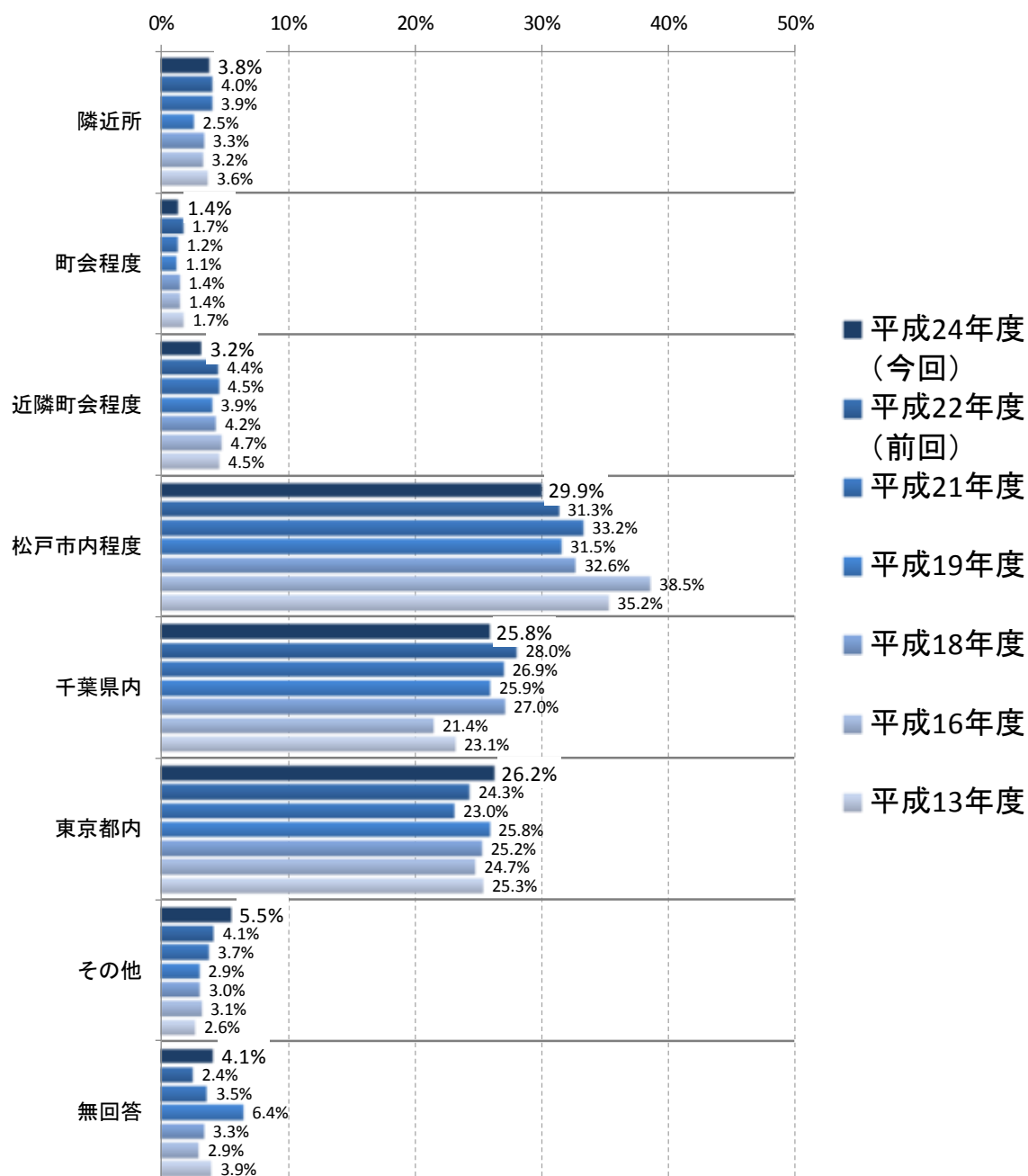
（複数回答）



## 2-2 日常的な行動範囲

日常的な行動範囲は、“松戸市内程度”(29.9%)、“東京都内”(26.2%)が多く、次いで“千葉県内”(25.8%)となっています。

前回調査と比べると、“松戸市内程度”、“千葉県内”への回答の割合がやや減少し、“東京都内”への回答の割合が増加しています。

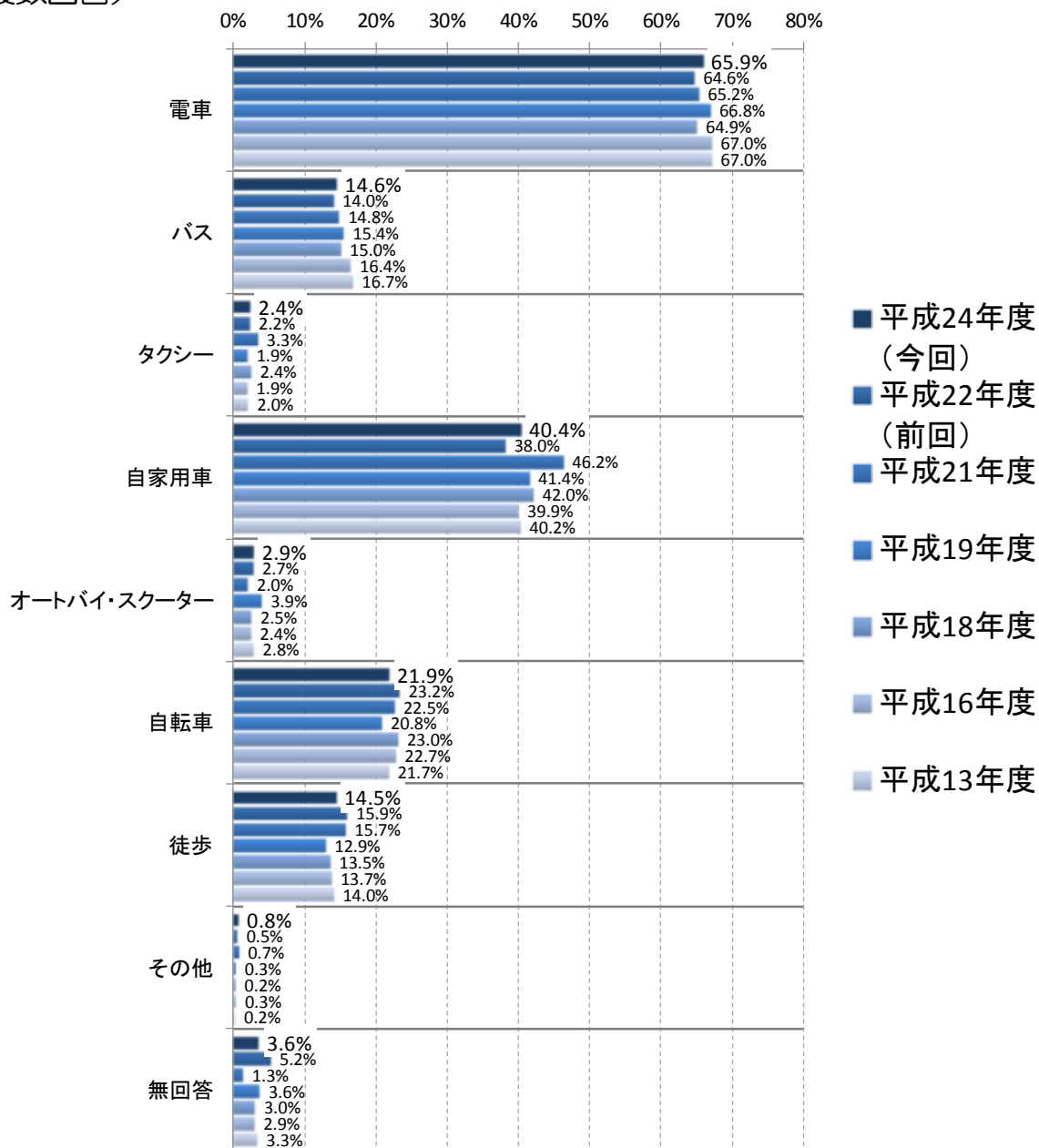


## 2-3 主な交通手段

回答者の主な交通手段は、“電車” (65.9%)が 6 割以上と最も多くなっています。次いで“自家用車”が 40.4%、“自転車”が 21.9%となっています。

前回調査に比べると、“電車”、“自家用車”への回答の割合が増加し、“自転車”への回答の割合が減少しています。

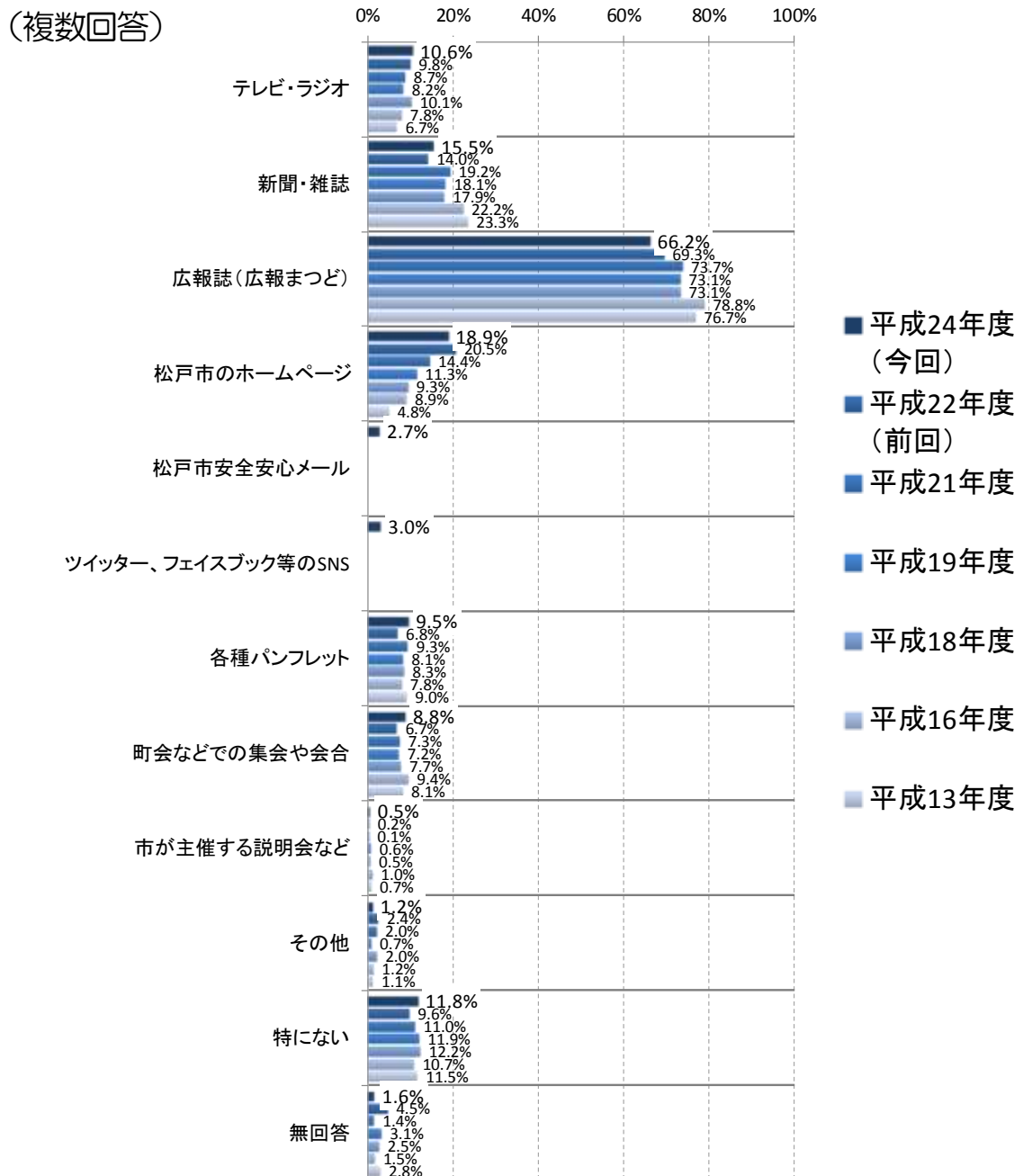
(複数回答)



## 2-4 行政情報の入手先

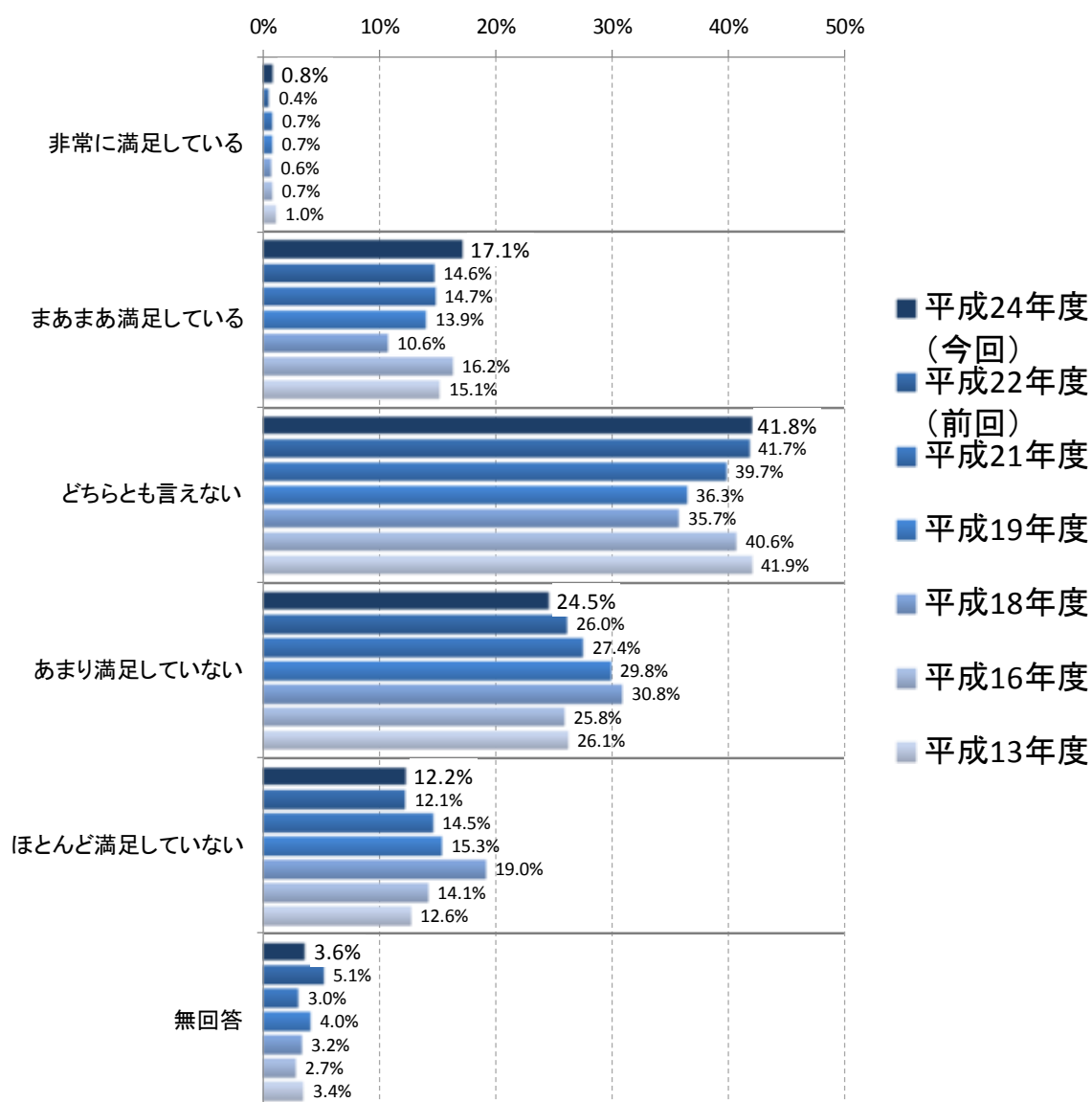
回答者の行政情報の入手先についてみると、“広報誌(広報まつど)”が66.2%で前回調査と同様に最も多くなっています。

“松戸市のホームページ”は回答の割合がやや減少し、今回調査では18.9%となっています。ただ情報の入手先としては“広報誌(広報まつど)”に次いで活用されています。



## 2-5 行政サービスに対する満足度

行政サービスに対する満足度については、前回同様に“どちらとも言えない”(41.8%)が最も多くなっています。“非常に満足している”、“まあまあ満足している”への回答の割合は前回調査に比べ増加し、“あまり満足していない”への回答の割合は減少しています。





#### IV 市民意識調査に基づく「指標の現状（値）」





# 1 指標の現状（値）

## 第1節 連携型地域社会の形成

### 第1項 市民と行政の協働を推進します

めざしたい将来像：

「市民の自立」「市民や事業者などと行政の対等な関係」をめざす協働のまちづくりを推進し、安全・安心な豊かで、活力のある郷土愛に満ち、市民みんなが誇りに思える”ふるさとまつど”を実現します。そのため、支所など地域拠点の機能を高め、市民同士、市民と行政、行政組織同士などの連携を進めます。また、地域活動（町会・自治会活動、地区社会福祉協議会の活動）、NPO活動、ボランティア活動のそれぞれの活性化を図ります。

#### 指標

市民活動（地域活動、NPO活動、ボランティア活動など）に参加している人の割合

#### （1）指標の説明

市民が、企業、NPO法人、ボランティア団体、町会、自治会などの一員として社会に貢献するという意志をもち、積極的に地域活動に参加している状況を把握するため、市民活動に参加している人の割合を指標とします。

#### （2）設問

この指標は、次の設問により地域を限定すると共に、積極性を加味し、直接的に聞いています。「社会・行動」

Q7 あなたは、市内で地域に貢献する活動を行っている団体、組織やグループの活動に、日頃積極的に参加していますか。次の中で、参加しているものをお答え下さい。（あてはまるもの全てに○）

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| 1 町会・自治会           | 6 企業による奉仕活動       |
| 2 ボランティア団体         | 7 有志・仲間との奉仕活動     |
| 3 PTA              | 8 その他（ ）          |
| 4 NPO法人（特定非営利活動法人） | 9 積極的に参加しているものはない |
| 5 子ども会育成会          |                   |

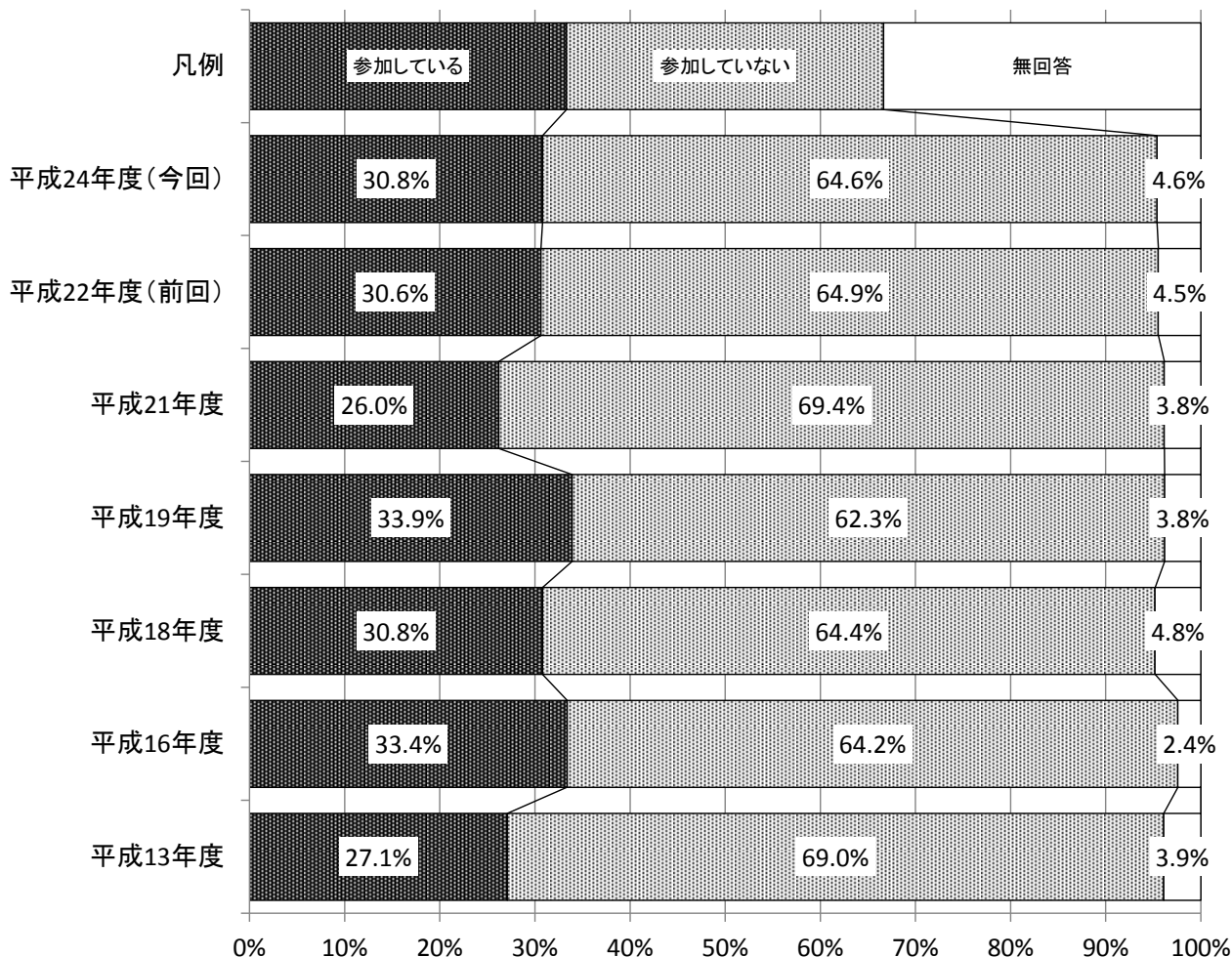
#### （3）指標の現状

	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度
参加している	27.1%	33.4%	30.8%	33.9%	26.0%	30.6%	30.8%

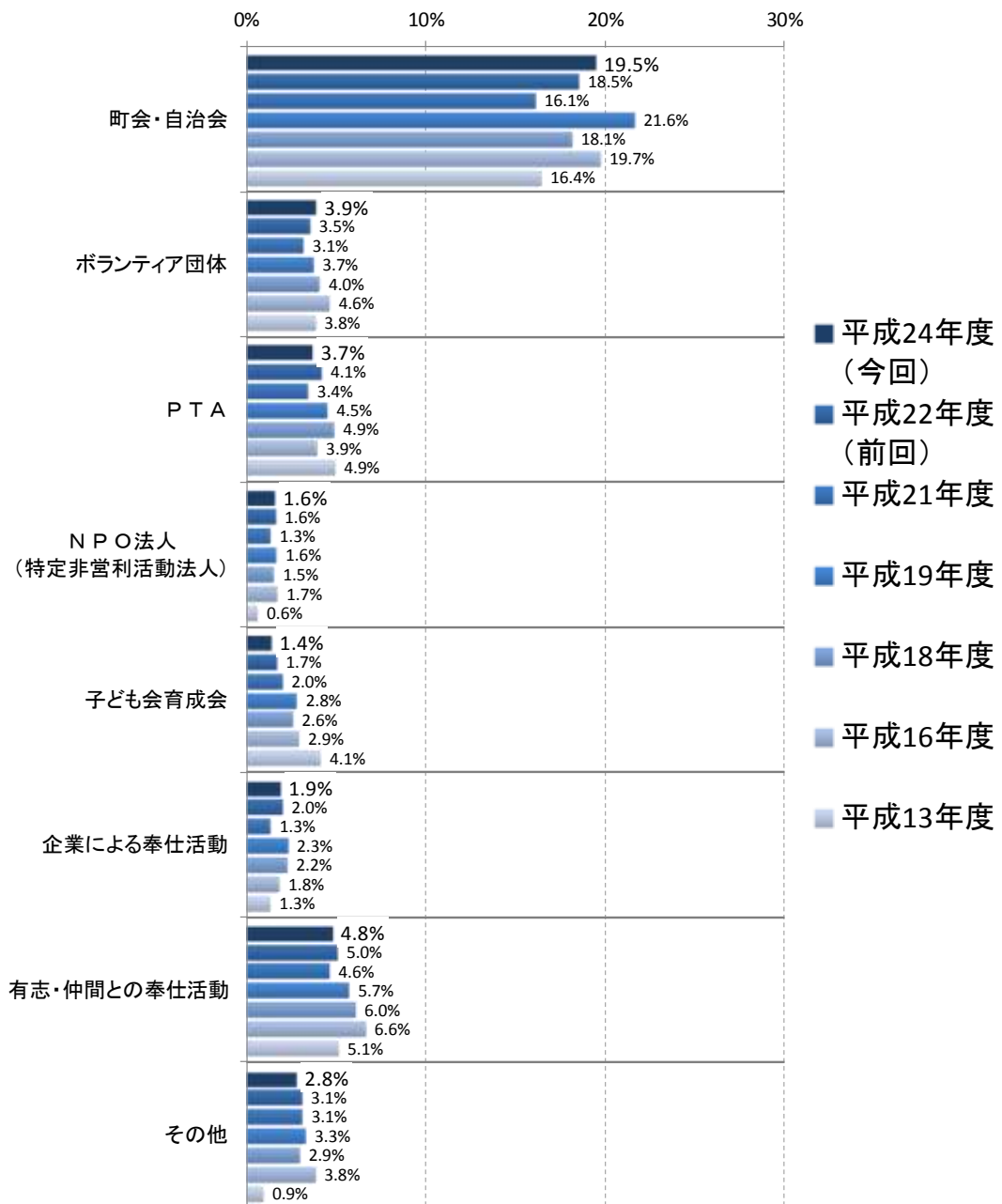
#### (4) 指標の分析

☆**地域活動への参加者はわずかに増えているものの、6割以上は「参加していない」としています。**

市内で地域に貢献する活動を行っている団体、組織やグループの活動に、日頃積極的に“参加している”という回答は30.8%と前回調査よりわずかに高い回答の割合となっています。しかし、全体では“参加していない”(64.6%)という回答が6割以上を占め、参加経験者を大きく上回っています。

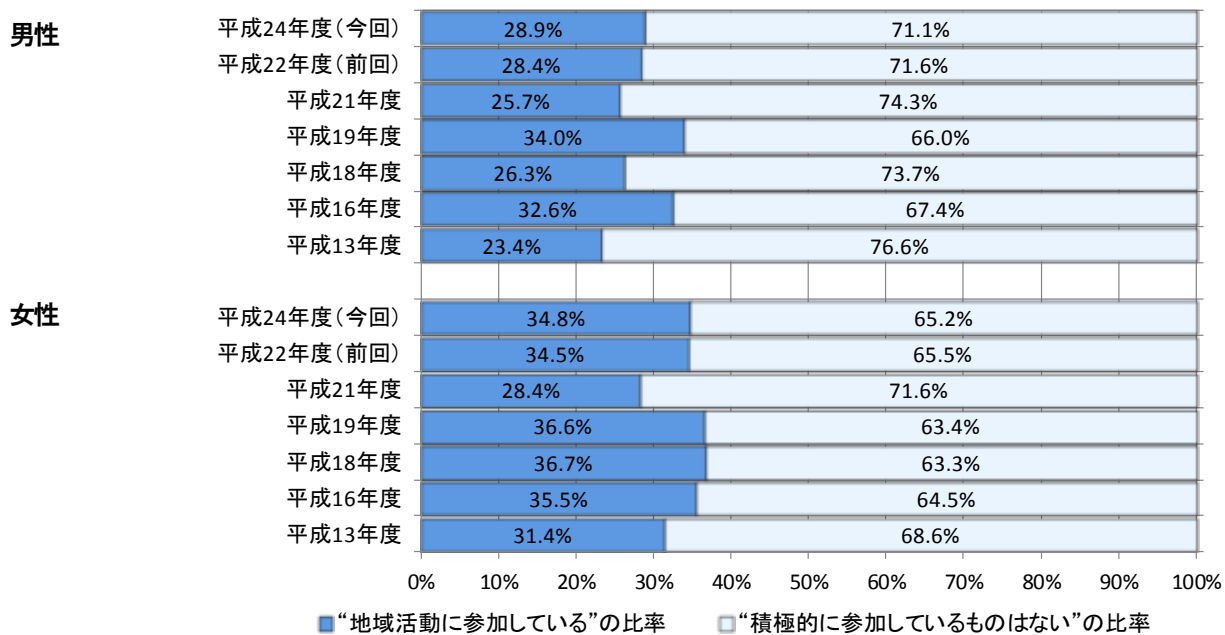


参加している活動としては、“町会・自治会”が19.5%と多く、前回調査に比べると“ボランティア団体”がわずかながら回答の割合が増えています。



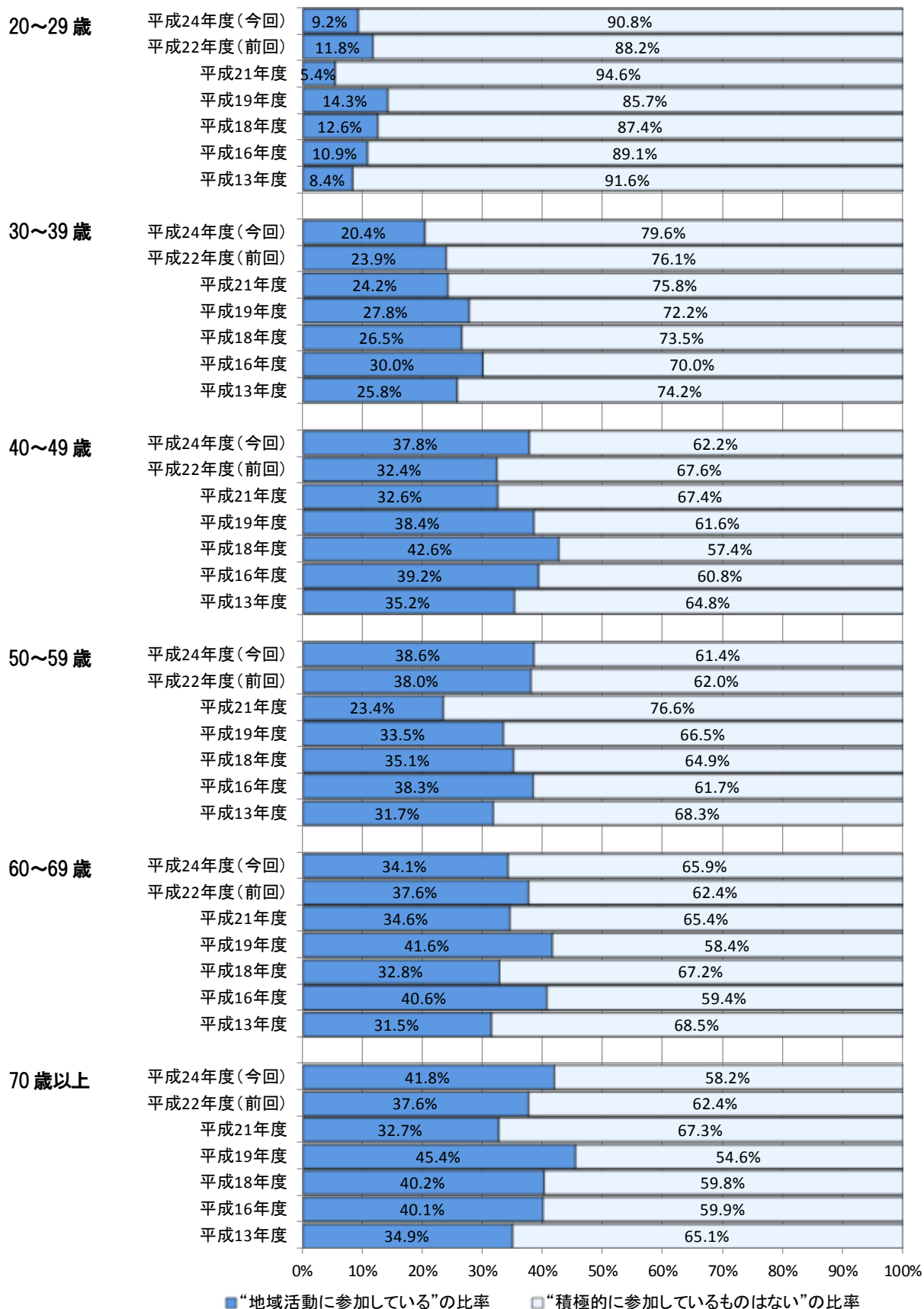
性別で見ると、女性の方が参加している割合が高くなっていますが、男女とも前回調査に比べ若干増えています。

**【地域活動×性別】**



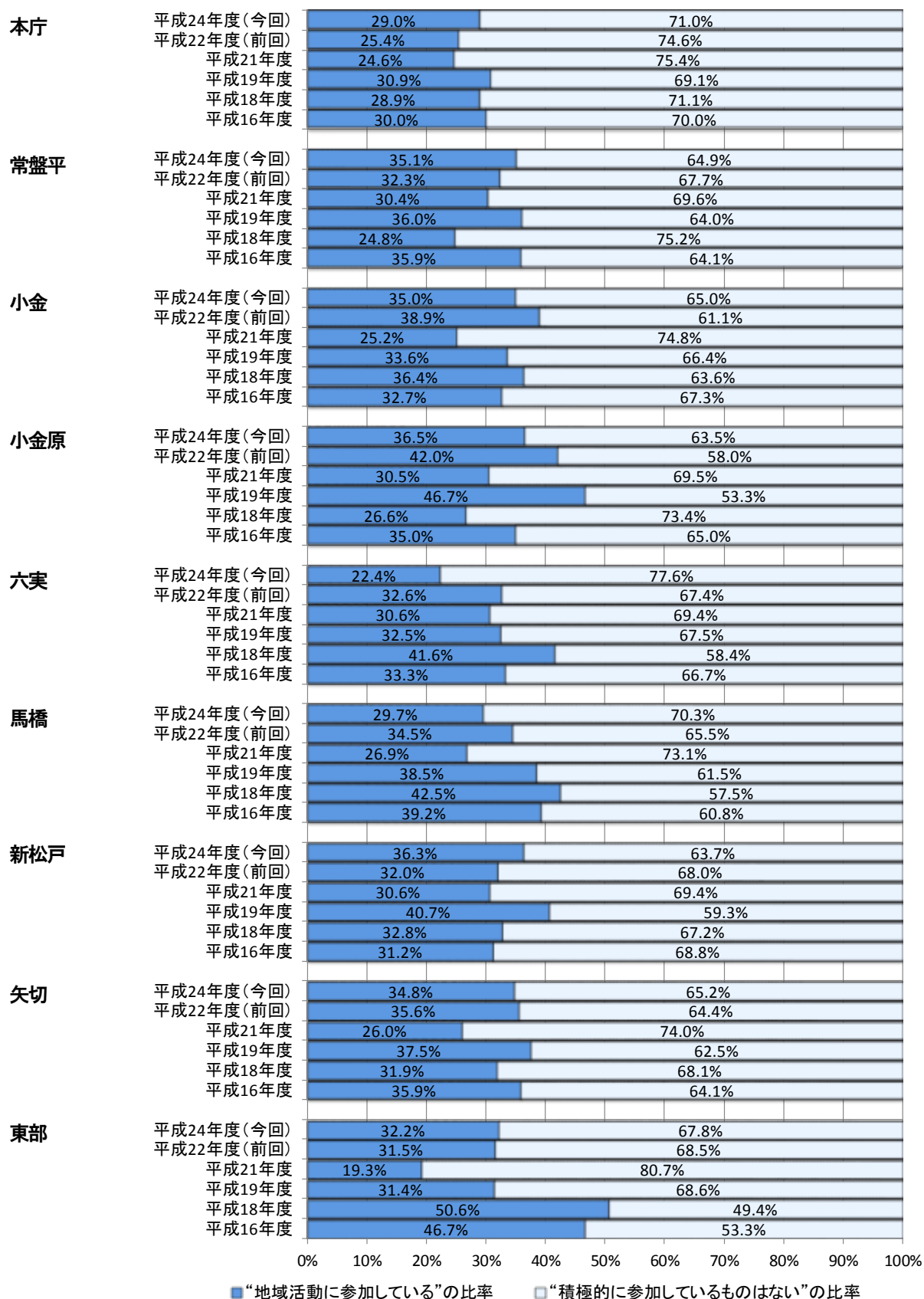
年齢別でみると、40歳代、50歳代、70歳以上の年代で参加している割合が前回調査に比べ増えています。

【地域活動×年齢】



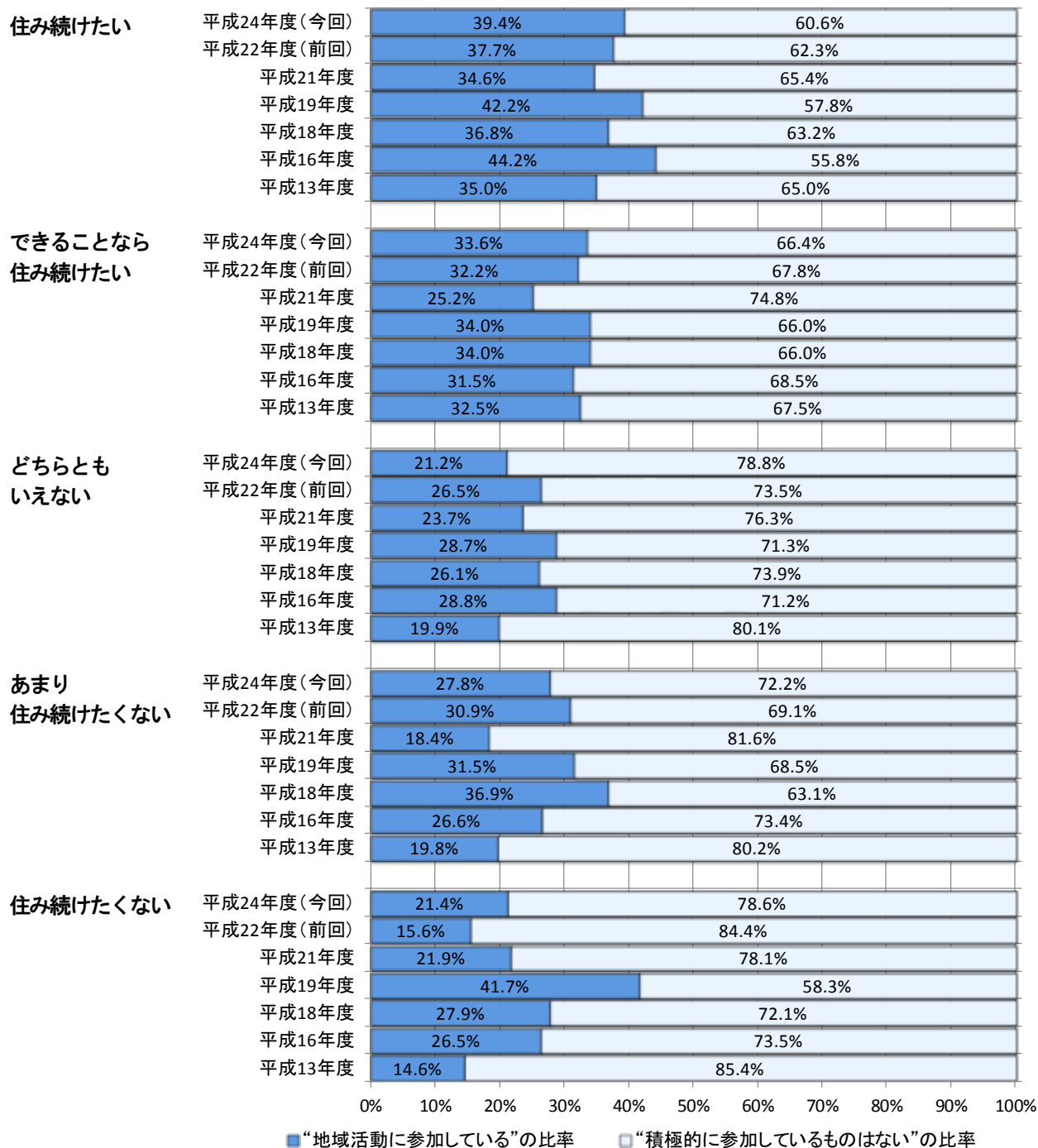
地区別でみると、六実地区(22.4%)以外の地区では地域活動に参加している割合は概ね3割前後となっています。

【地域活動×地区】



定住意向との関係においても、地域活動に参加している割合は「住み続けたい」・「できることなら住み続けたい」と回答している人では3割を上回る結果となり、「住み続けたくない」・「あまり住み続けたくない」と回答している人に比べ高くなっています。

### 【地域活動×定住意向】



# 第1節 連携型地域社会の形成

## 第2項 一人ひとりの人権が尊重される地域社会をつくります

めざしたい将来像：

松戸に住む全ての人々が互いに認め合い、多様な形でかかわりあえる「平等で人間性豊かな地域社会」を、自分たちで創り上げることがめざします。そのために、学習・交流など、様々な活動を心掛けます。

### 指標

身の回りで人権が守られていると思っている人の割合

### (1) 指標の説明

差別や偏見などに代表される人権問題は、問題を他人ごととして捉えられがちな傾向や、被害にあった方々が声を出しにくい環境などから、その実態を正確なデータとして捉えることは難しい状況にあります。このことから、身の回りで人権が守られていると思っている人の割合を指標とします。

### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「社会・態度(認知)」

Q1 あなたの身の回りでは人権が守られていると思いますか。次の中で、人権が守られていないと日頃感じることをお答え下さい。(あてはまるもの全てに○)

1 女性の人権問題	4 障害者の人権問題	7 患者の人権問題
2 子どもの人権問題	5 同和問題	8 その他( )
3 高齢者の人権問題	6 外国籍市民の人権問題	9 人権問題は特にない

### (3) 指標の現状

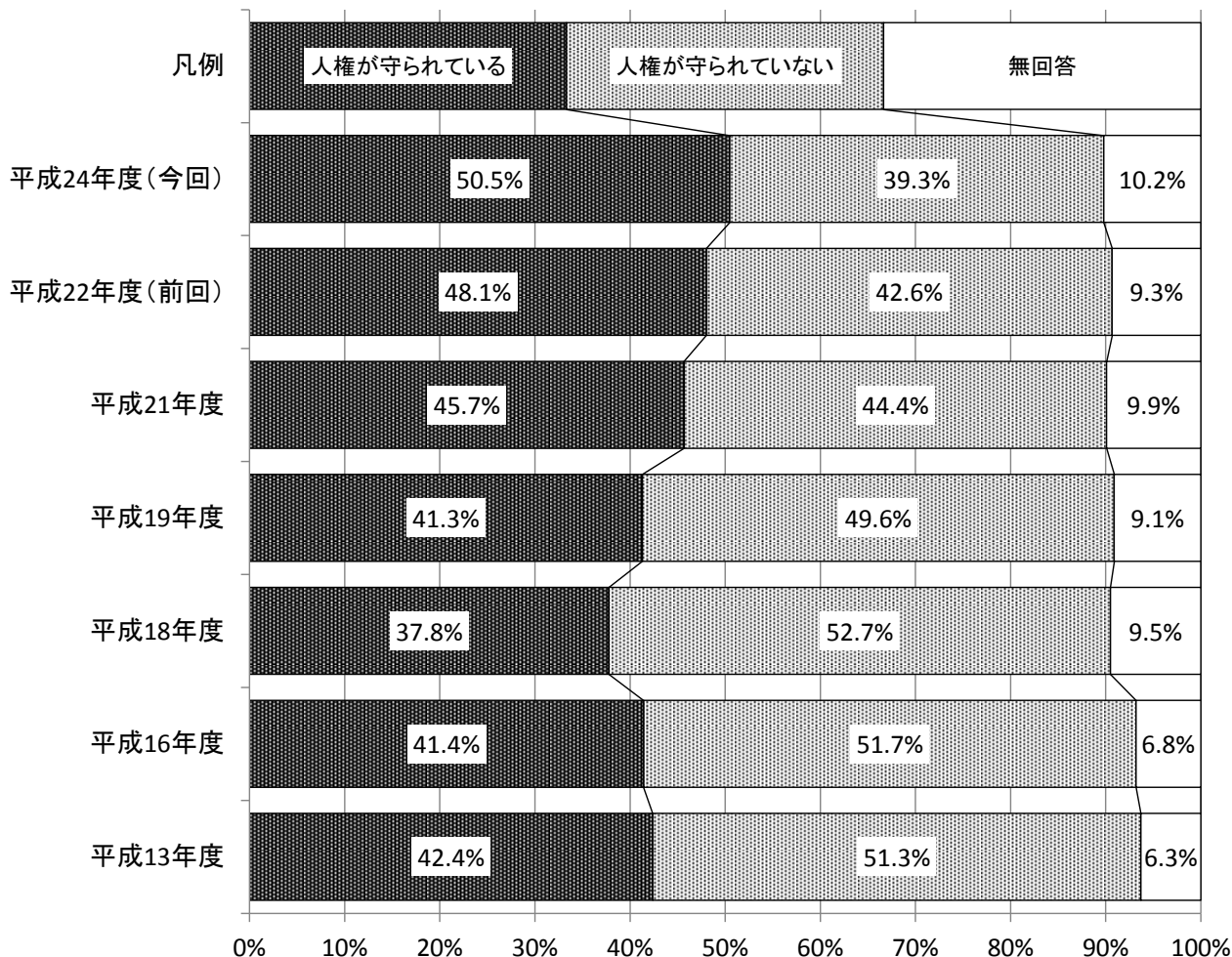
	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度
人権問題は特にない	42.4%	41.4%	37.8%	41.3%	45.7%	48.1%	50.5%



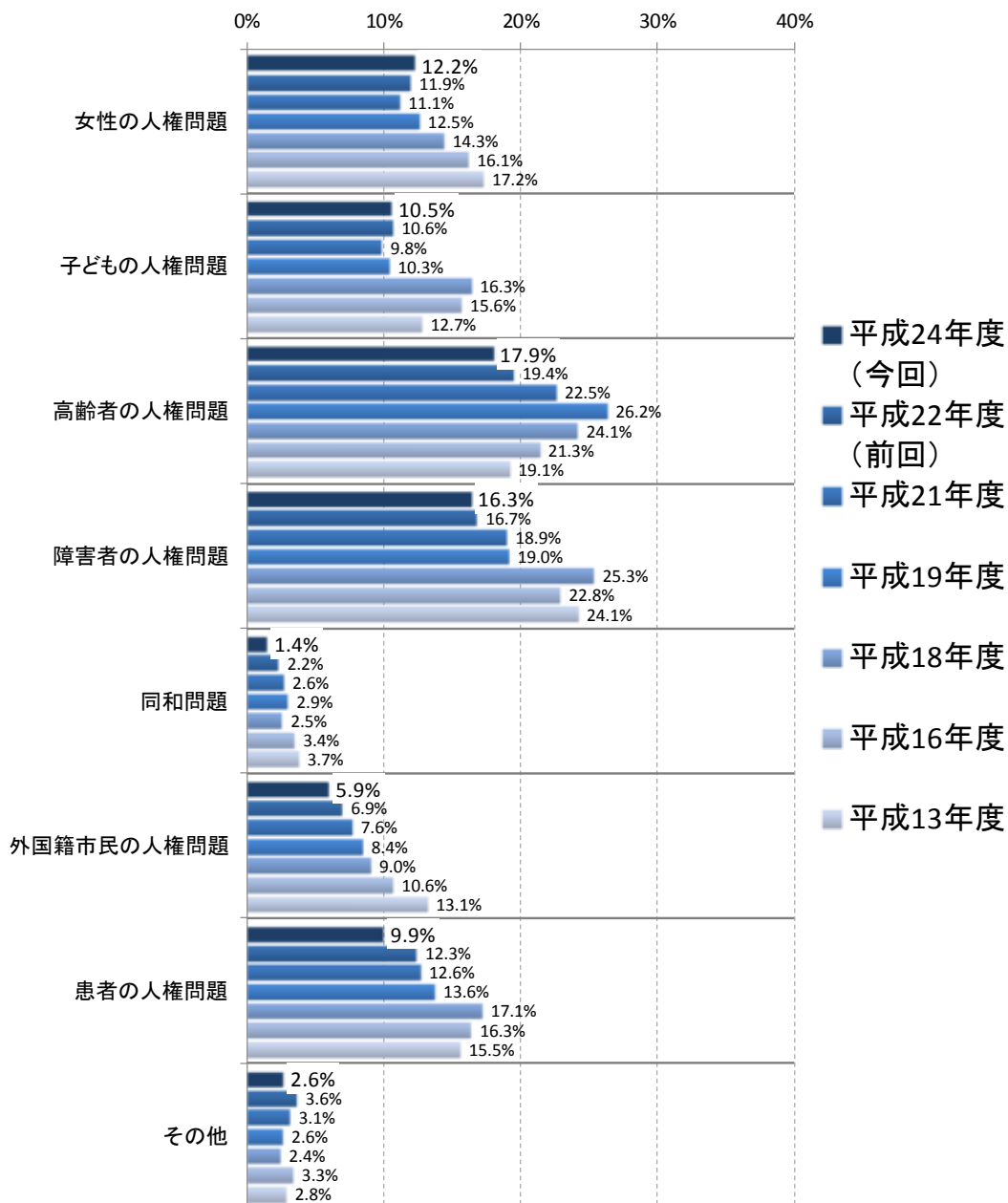
#### (4) 指標の分析

☆半数は人権が守られていると評価しており、人権が守られていないと考えている人は減少しています。

“人権が守られている”との回答は、平成18年以降高まっており、今回の調査では、50.5%と半数以上の人が回答しています。一方で、“人権が守られていない”という回答は39.3%と減少しています。



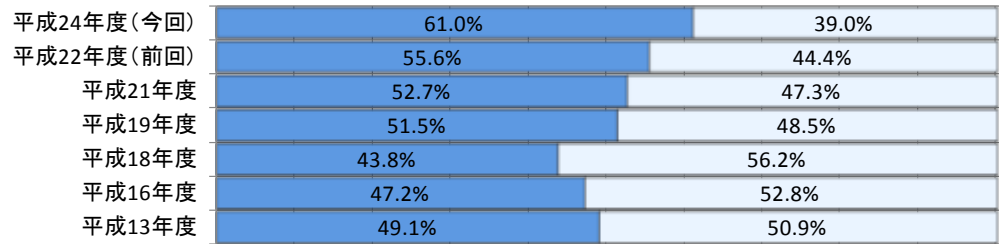
人権が日頃守られていないと感じることとしては、“高齢者の人権問題”(17.9%)と“障害者の人権問題”(16.3%)への回答が多いものの、これらの項目への回答は平成19年度以降減少傾向にあり、反対に“女性の人権問題”(12.2%)については、わずかながら回答の割合が高くなっています。



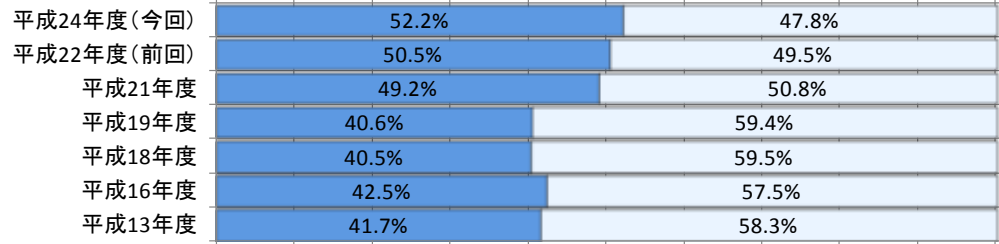
性別で見ると、「人権が守られている」との意識は、前回調査と同様に男性が高く、6割を超えています。

**【人権問題×性別】**

**男性**



**女性**

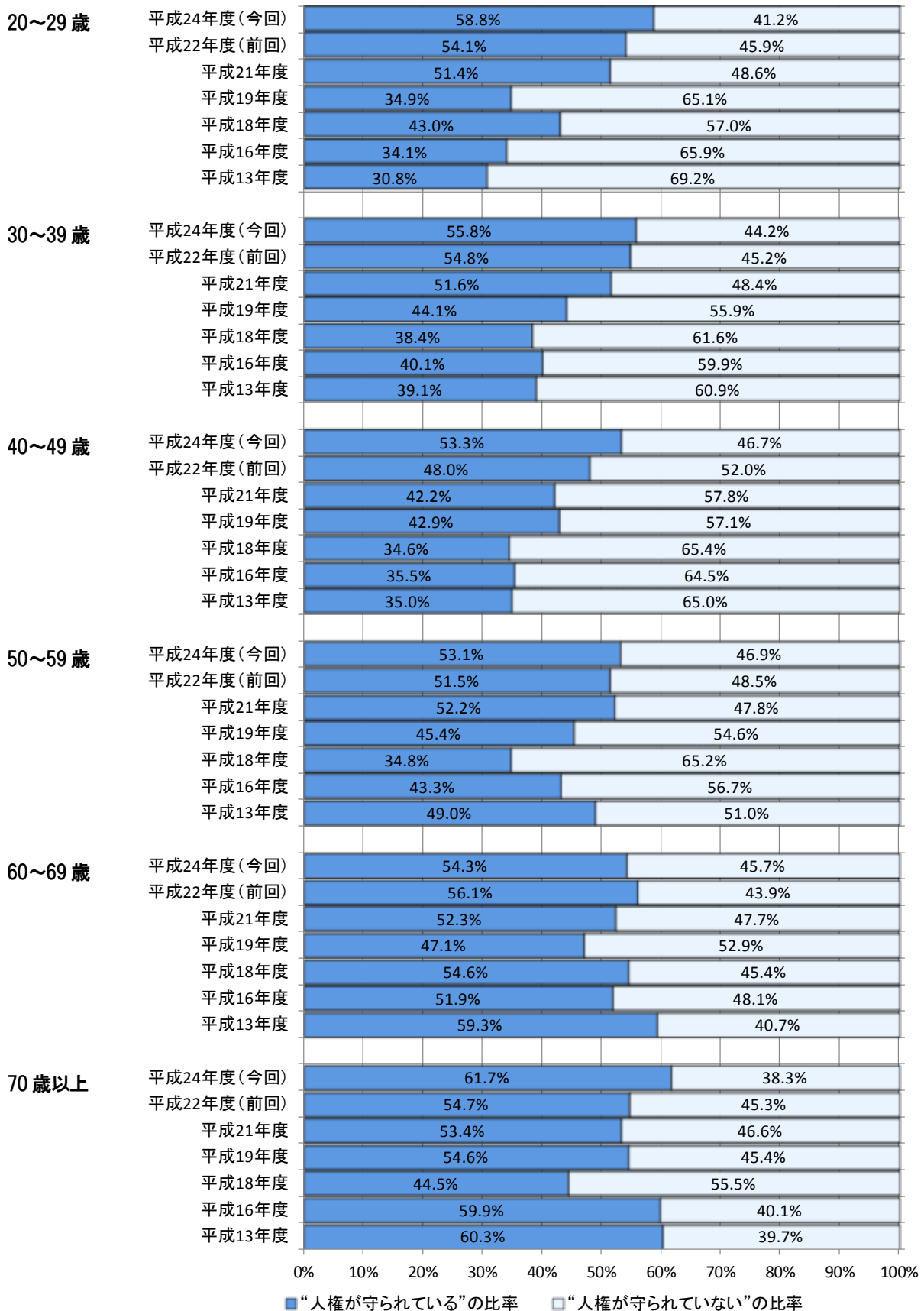


0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

■ “人権が守られている”の比率 □ “人権が守られていない”の比率

年齢別でみると、「人権が守られている」との意識が、全ての年代で5割を超えています。70歳以上では61.7%と6割を超え、最も高くなっています。

【人権問題×年齢】



## 第1節 連携型地域社会の形成

### 第3項 男女共同参画の地域社会をつくります

めざしたい将来像：

男女がお互いに相手の人権を大切に思い、ともに責任を分かち合い、個性や能力をフルに発揮できるまちをめざします。それは、男女が対等なパートナーとして、いろいろな分野に参画できるまちです。

#### 指標

固定的性別役割分担を支持しない人の割合

#### (1) 指標の説明

固定的な男女の役割意識が払拭されていくことで、家庭環境、社会環境が改善され、性別に係わらず役割が今以上に選択できるようになると考えられます。そこで、固定的性別役割分担を支持しない人の割合を指標とします。

#### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・態度(認知)」

Q3 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたはこの考え方に同感するほうですか、それとも同感しないほうですか。(1つに○)

- |             |           |
|-------------|-----------|
| 1 同感するほう    | 3 同感しないほう |
| 2 どちらともいえない | 4 わからない   |

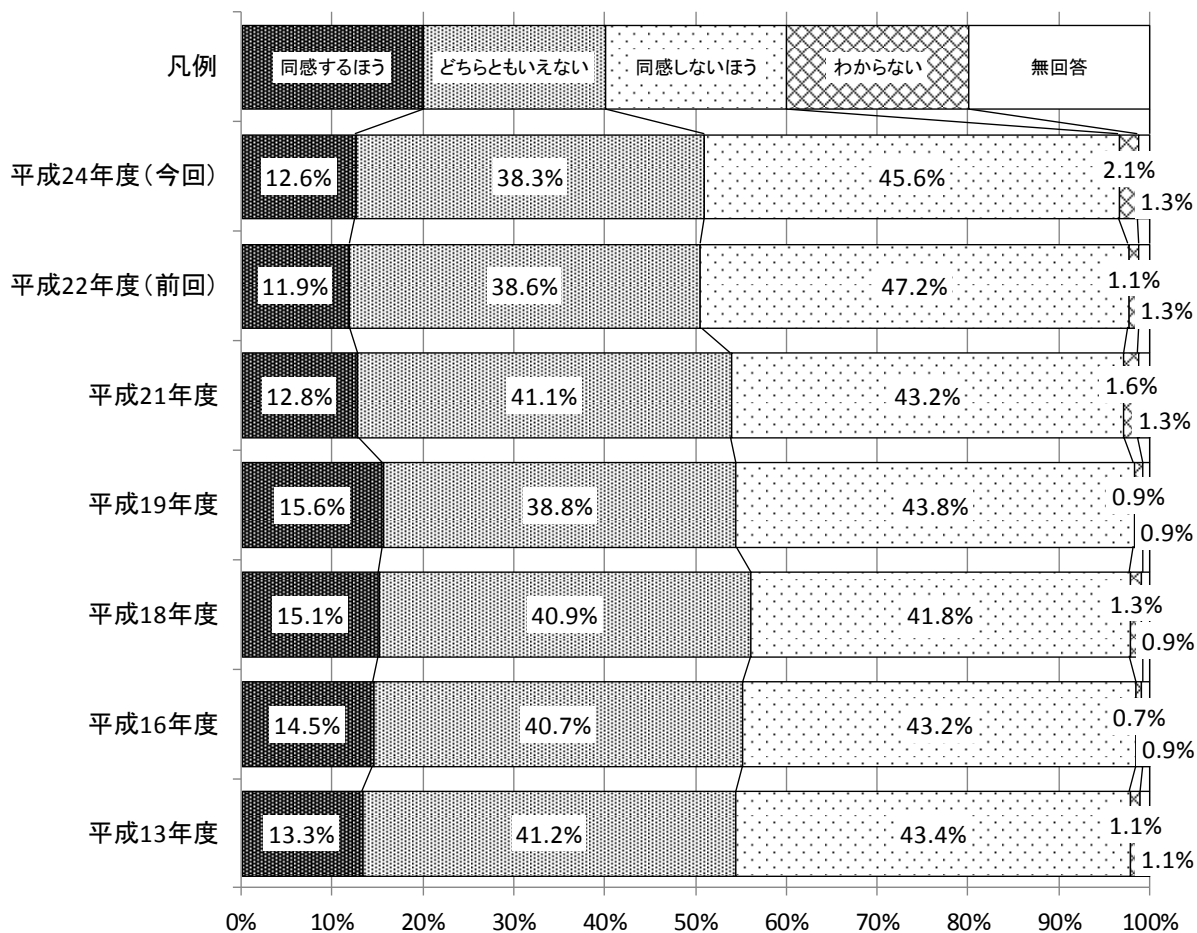
#### (3) 指標の現状

	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度
同感しないほう	43.4%	43.2%	41.8%	43.8%	43.2%	47.2%	45.6%

## (4) 指標の分析

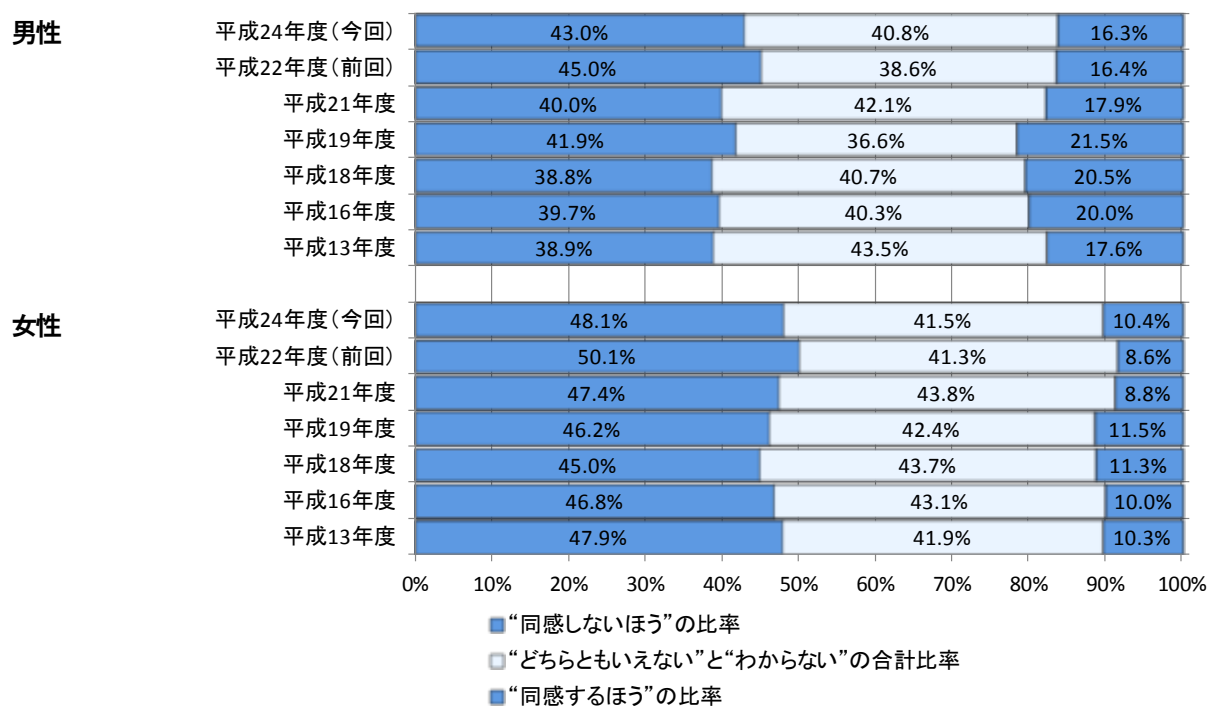
### ☆性別による役割固定を支持しない人はわずかに減少しています。

「男は仕事、女は家庭」という考え方について、「同感しないほう」という回答は、今回の調査では47.2%から45.6%と減少しています。逆に「同感するほう」という回答は、今回の調査ではわずかに増えています。



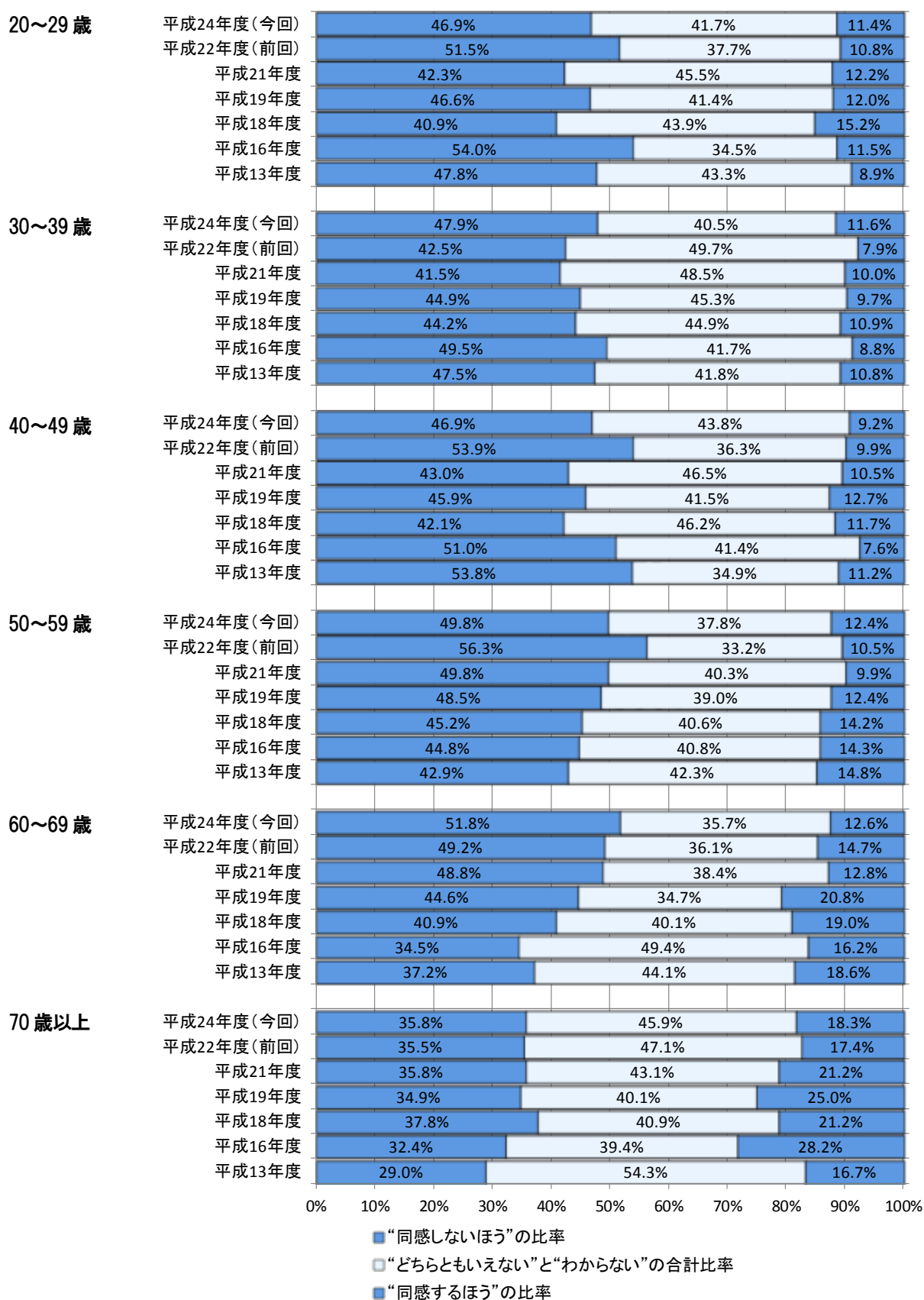
性別で見ると、前回調査と同様に男女とも“同感しないほう”の割合が高く、また男性(43.0%)より女性(48.1%)の方が割合が高くなっています。

### 【性別による役割×性別】



年齢別にみると、“同感しないほう”の割合が60～69歳で51.8%と最も高くなっています。次いで50～59歳で49.8%、30～39歳で47.9%となっています。

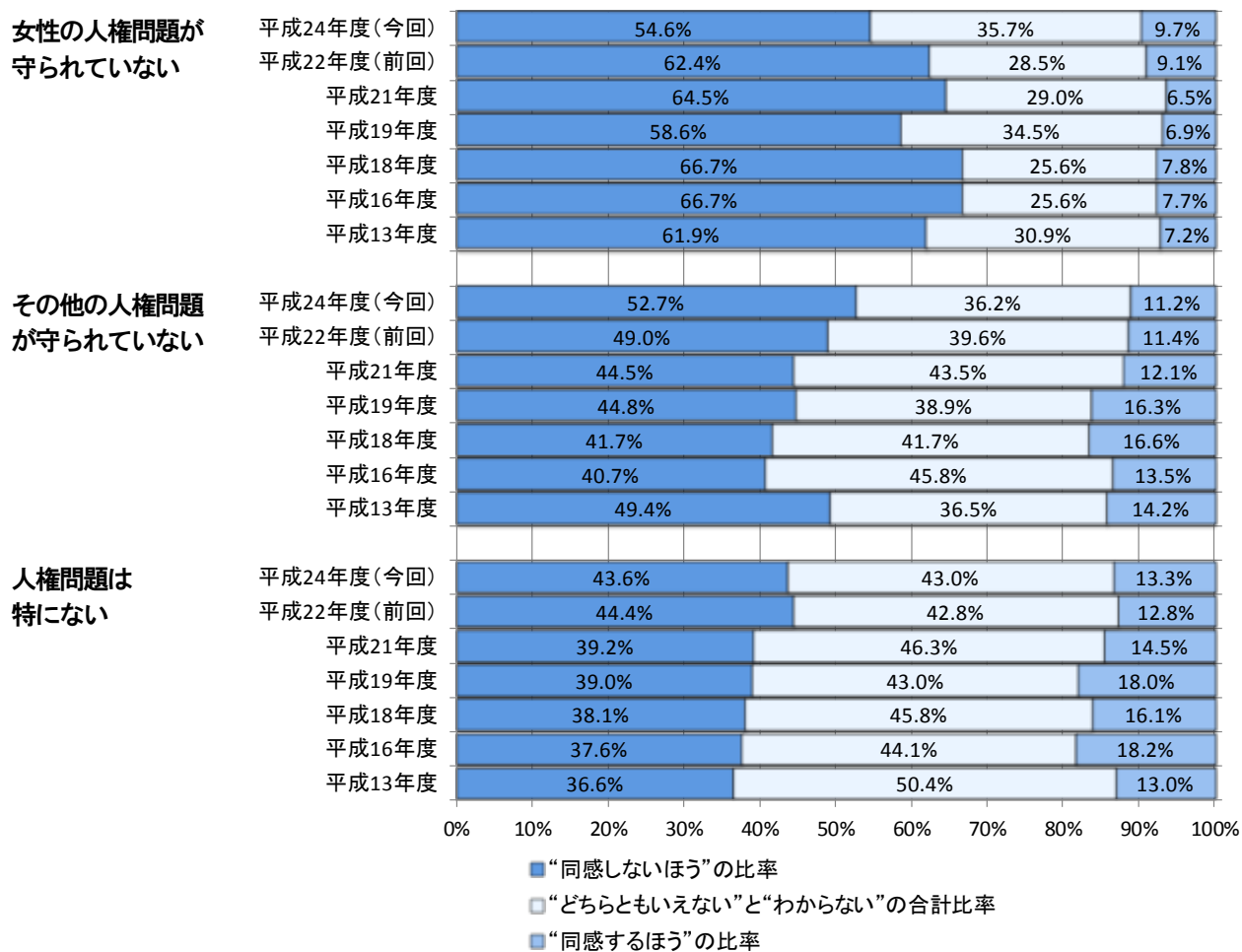
### 【性別による役割×年齢】





人権問題への認識別でみると、“同感しないほう”の割合は、女性の人権問題が守られていないと回答している人で最も高くなっています。前回調査と同様に男女共同参画に係る問題が、女性の人権と密接に結びついた問題として意識されていると考えられます。

### 【性別による役割×人権問題の認識】

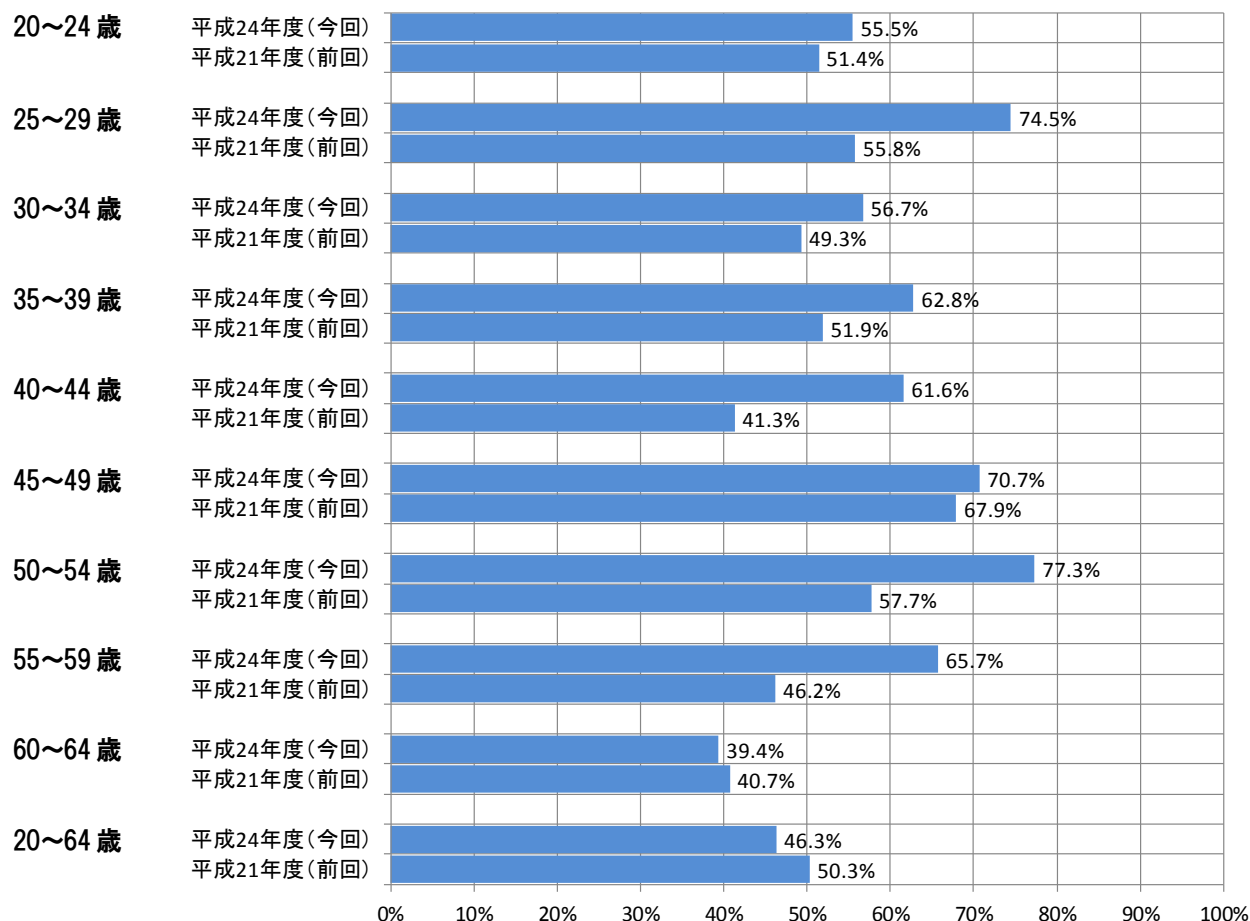




## (4) 指標の分析

☆20～65歳未満の女性の就業割合は4割台半ばで、およそ半数の人が就業しています。

年齢別にみると、女性の就業割合は50～54歳が77.3%と最も高く、次いで25～29歳(74.5%)、45～49歳(70.7%)となっています。



## 第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現

### 第1項 健康に暮らすことができるようにします

めざしたい将来像：

自らの健康に関心を持ち、社会参加することを通して、一人ひとりが目的を持った生きがいのある暮らしを生み出します。

#### 指標

生きがい感を持っている人の割合

#### (1) 指標の説明

生涯にわたり、その意欲や能力に応じて地域活動や就労等の社会参加の機会をもち、年齢や身体状況に係わりなく、いつでも心のはりや生きがいを持ち続ける人を把握するため、生きがい感を持っている人の割合を指標とします。

#### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・態度(認知)」

Q4 あなたは日頃、生活の中で生きがいを感じていますか。(1つに○)

- |            |             |              |
|------------|-------------|--------------|
| 1 大変感じている  | 3 ある程度感じている | 5 ほとんど感じていない |
| 2 かなり感じている | 4 あまり感じていない |              |

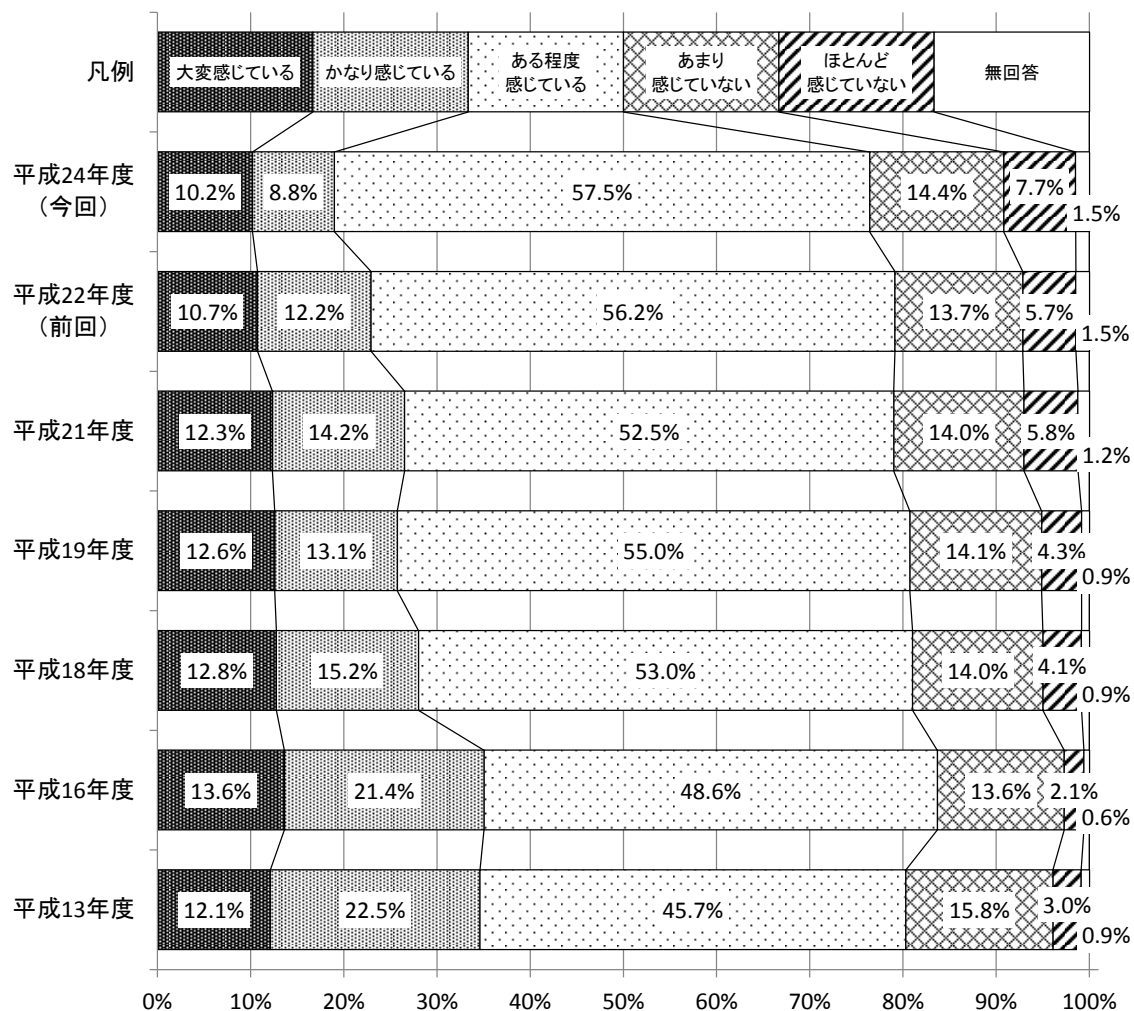
#### (3) 指標の現状

	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度
大変感じている	12.1%	13.6%	12.8%	12.6%	12.3%	10.7%	10.2%
かなり感じている	22.5%	21.4%	15.2%	13.1%	14.2%	12.2%	8.8%
ある程度感じている	45.7%	48.6%	53.0%	55.0%	52.5%	56.2%	57.5%
計	80.3%	83.6%	81.0%	80.7%	79.0%	79.1%	76.5%

## (4) 指標の分析

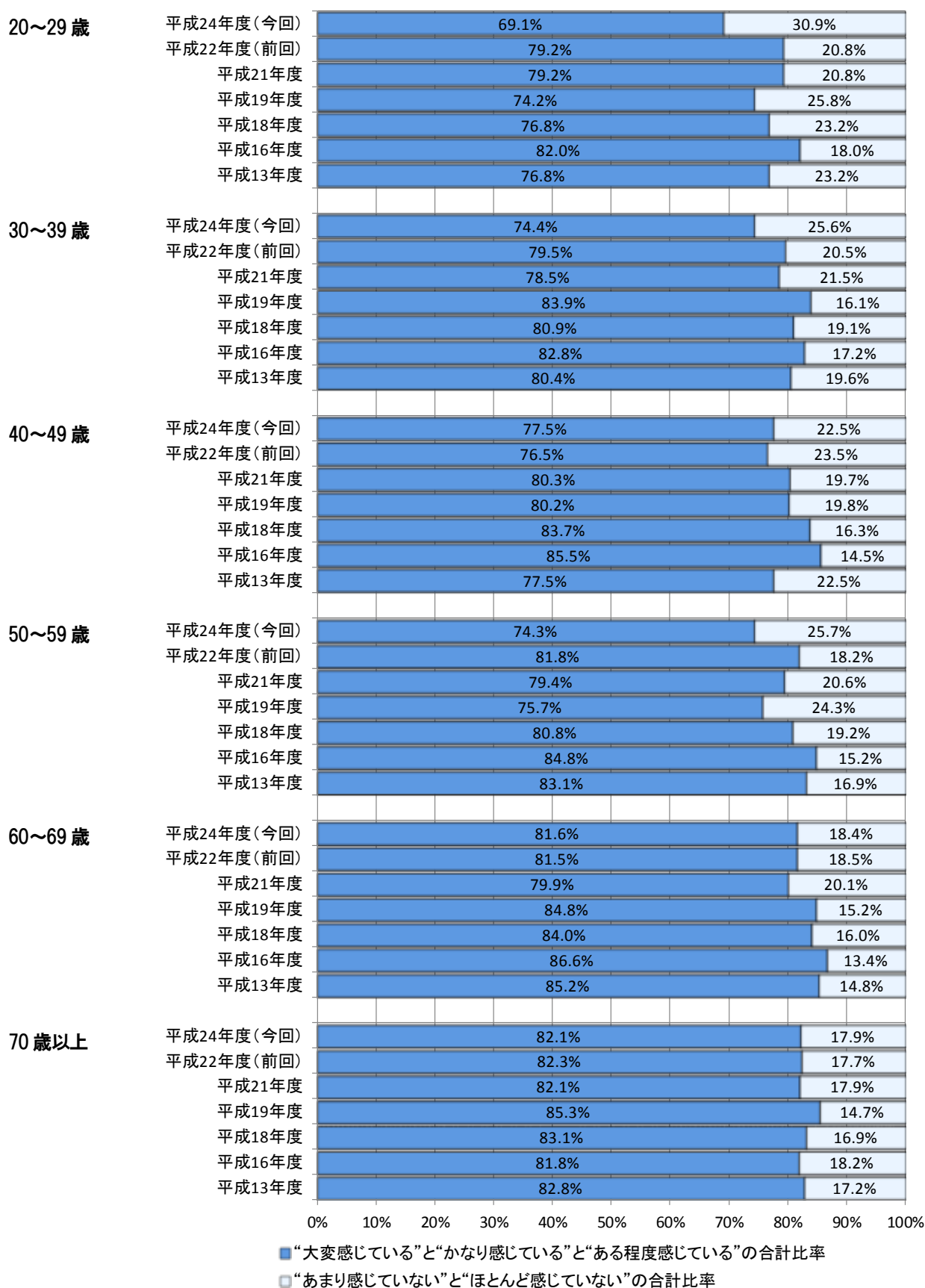
☆**何らかの生きがいを感じている人は76.5%となり、やや減少しています。**

日頃の生活の中で生きがいを感じているかどうかについてみると、“大変感じている”、“かなり感じている”、“ある程度感じている”をあわせた生きがいを感じている人の割合は76.5%と前回調査に比べやや減少しています。



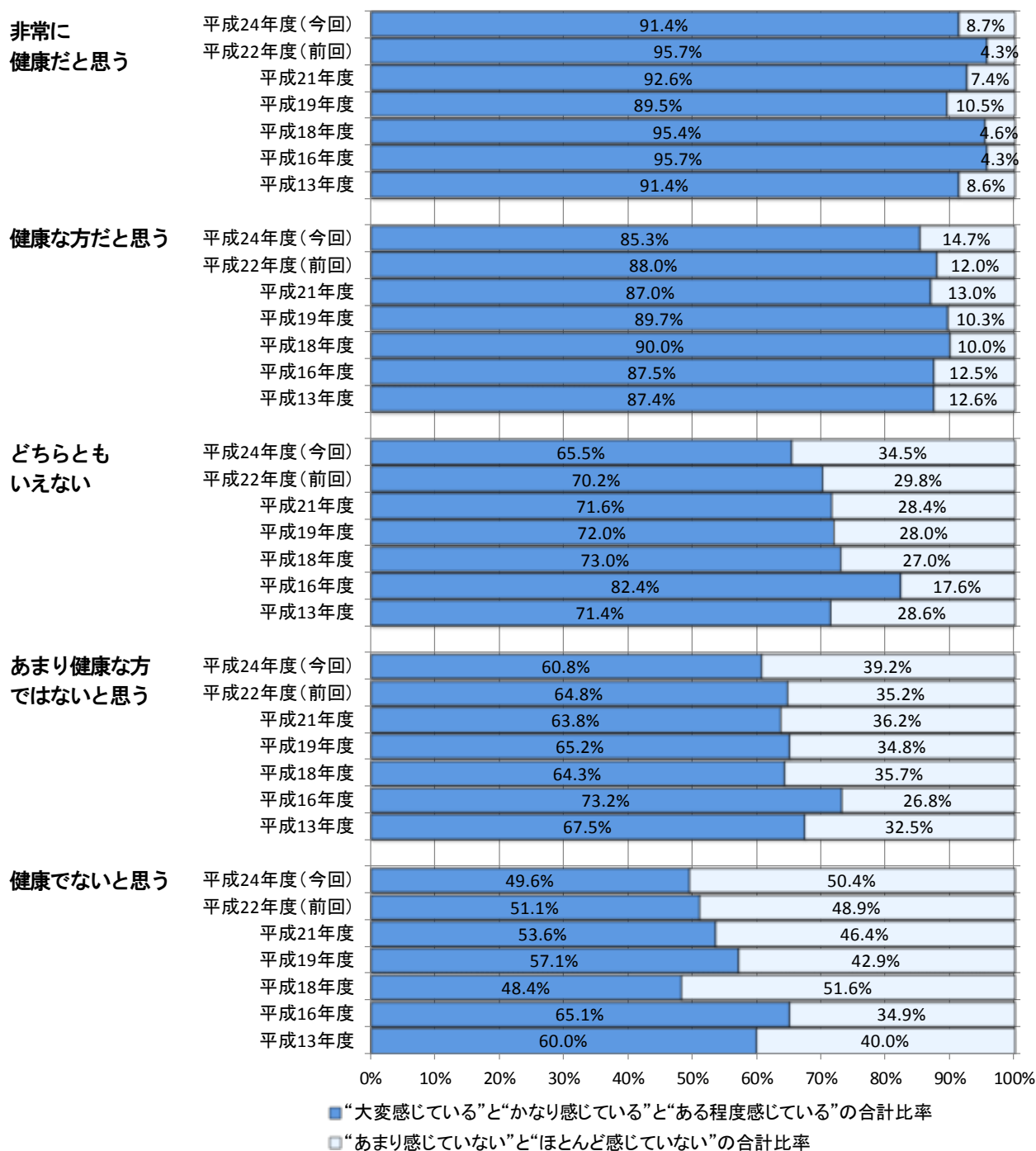
年齢別にみると、各年代とも生きがい感を持っている人の割合が高く、20歳代を除くすべての年代で7割を超えています。前回調査に比べ、20歳代で79.2%から69.1%と生きがい感を持つ人が減少しています。

### 【生きがい感×年齢】



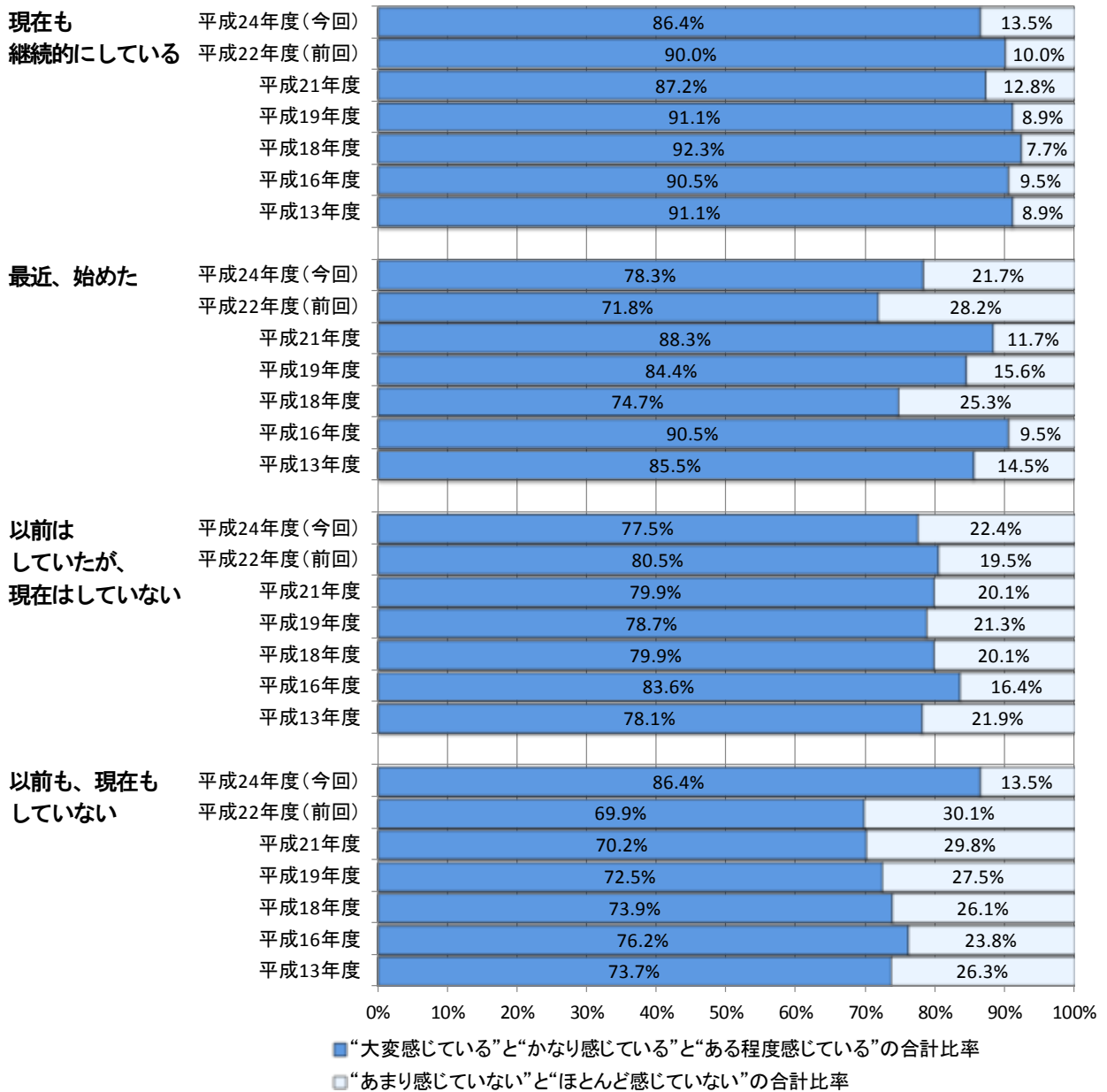
本人の健康感別にみると、前回調査と同様に健康状況に比例して生きがい感が高まる傾向が見られます。前回調査と比べ、全ての層で生きがい感が減少しています。

### 【生きがい感×本人の健康感】



スポーツの実施状況別でみると、前回調査に比べ“以前も、現在もしていない”人で69.9%から86.4%と16.5ポイント増えています。

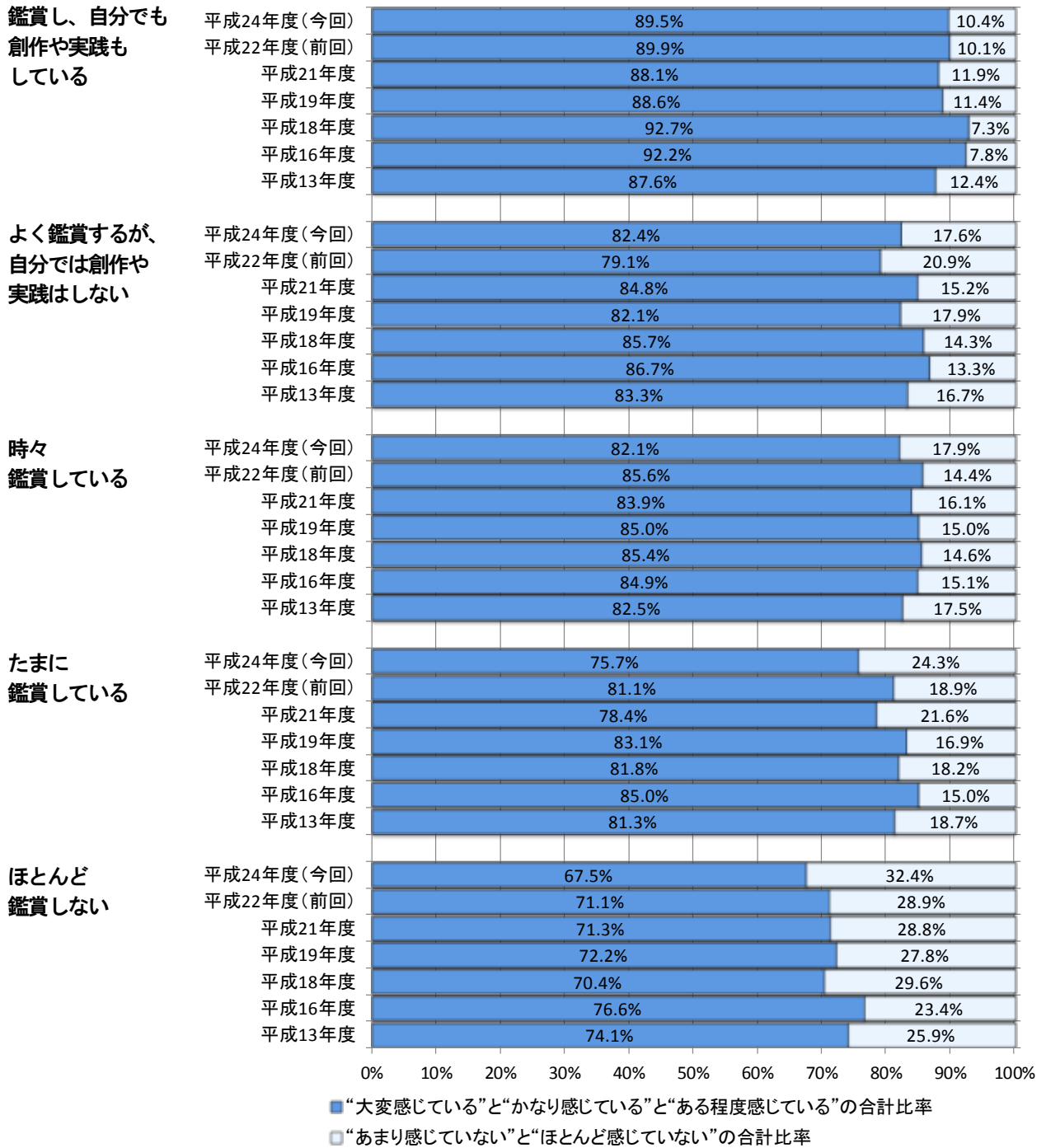
**【生きがい感×スポーツの実施状況】**





芸術文化の実施状況別でみると、鑑賞している人の生きがい感が鑑賞していない人に比べ高くなっています。

【生きがい感×芸術文化の実施状況】



## 指標

本人が健康であると思う人の割合

### (1) 指標の説明

健康は、あらゆる社会活動と市民生活の基盤であり、病気や障害を持つことになっても、その人の置かれた状況に応じて健康な生活が送れることが必要となります。そこで、本人が健康であると思う人の割合を指標とします。

### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・態度(認知)」

Q5 あなたは今、健康だと思いますか。(1つに○)

- |             |                   |            |
|-------------|-------------------|------------|
| 1 非常に健康だと思う | 3 どちらとも言えない       | 5 健康でないと思う |
| 2 健康なほうだと思う | 4 あまり健康なほうではないと思う |            |

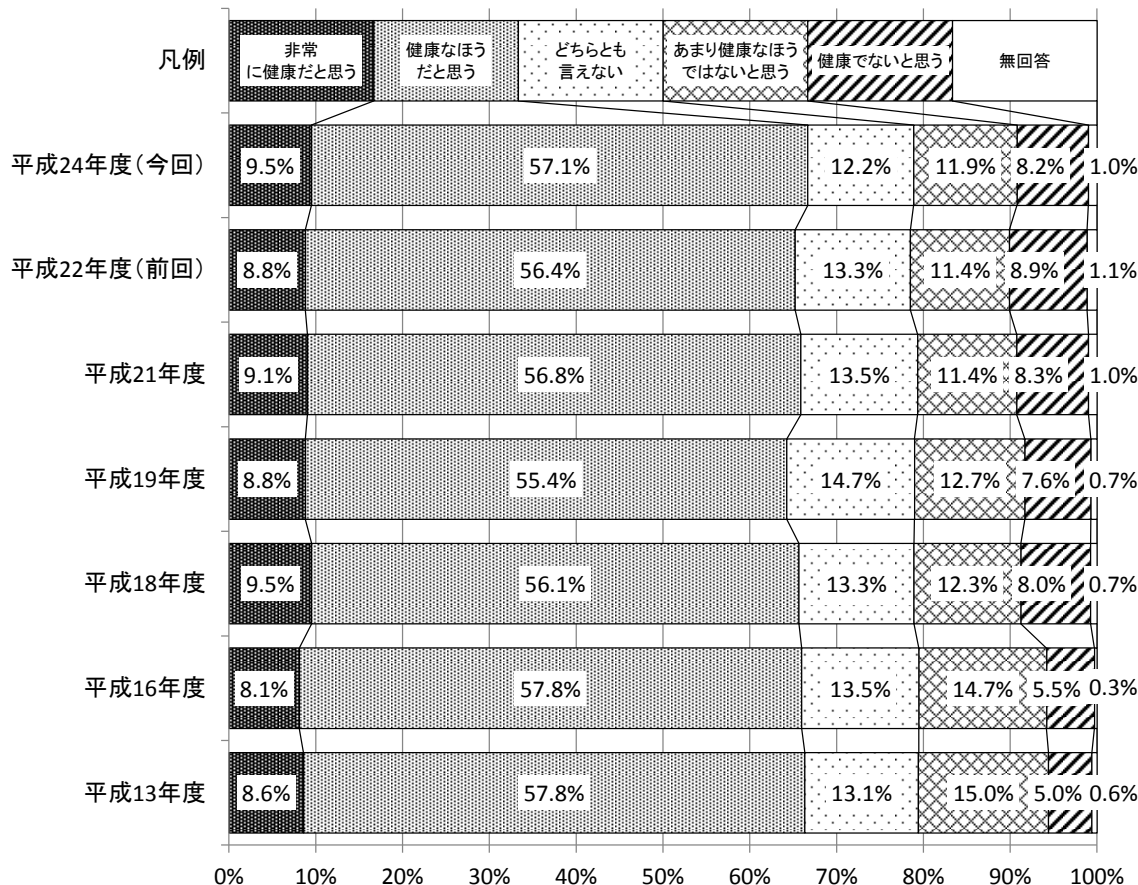
### (3) 指標の現状

	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度
非常に健康だと思う	8.6%	8.1%	9.5%	8.8%	9.1%	8.8%	9.5%
健康なほうだと思う	57.8%	57.8%	56.1%	55.4%	56.8%	56.4%	57.1%
計	66.4%	65.9%	65.7%	64.3%	65.9%	65.2%	66.6%

## (4) 指標の分析

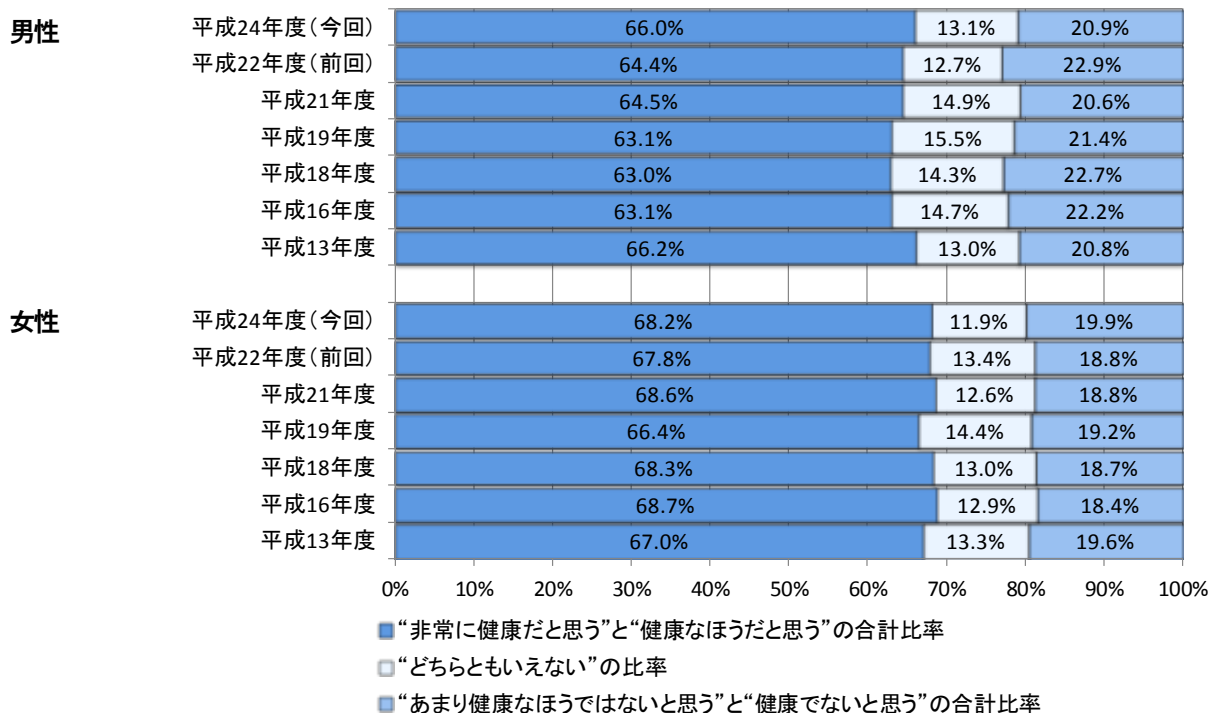
☆「健康である」と思う人がやや増加し、市民の3分の2を占めています。

主観的な自身の健康に対する評価をみると、前回調査と同様に 57.1%と半数以上が“健康なほうだと思う”と回答しており、“非常に健康だと思う”(9.5%)とあわせると、66.6%が自分を健康だと考えています。これまでの調査に比べ、やや増加しています。



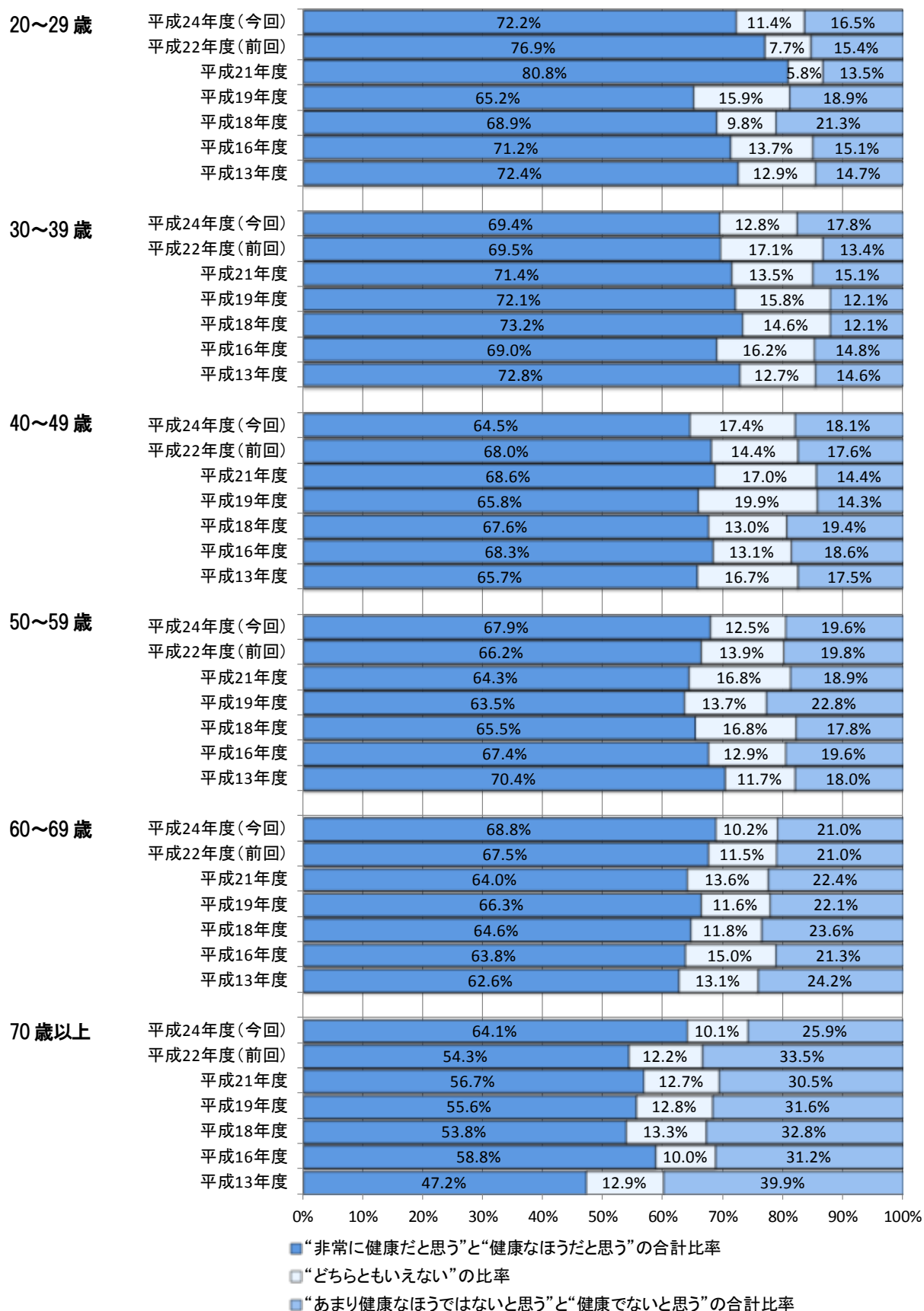
性別でみると、女性の方が健康であると思う人の割合がわずかに高くなっています。

### 【健康感×性別】



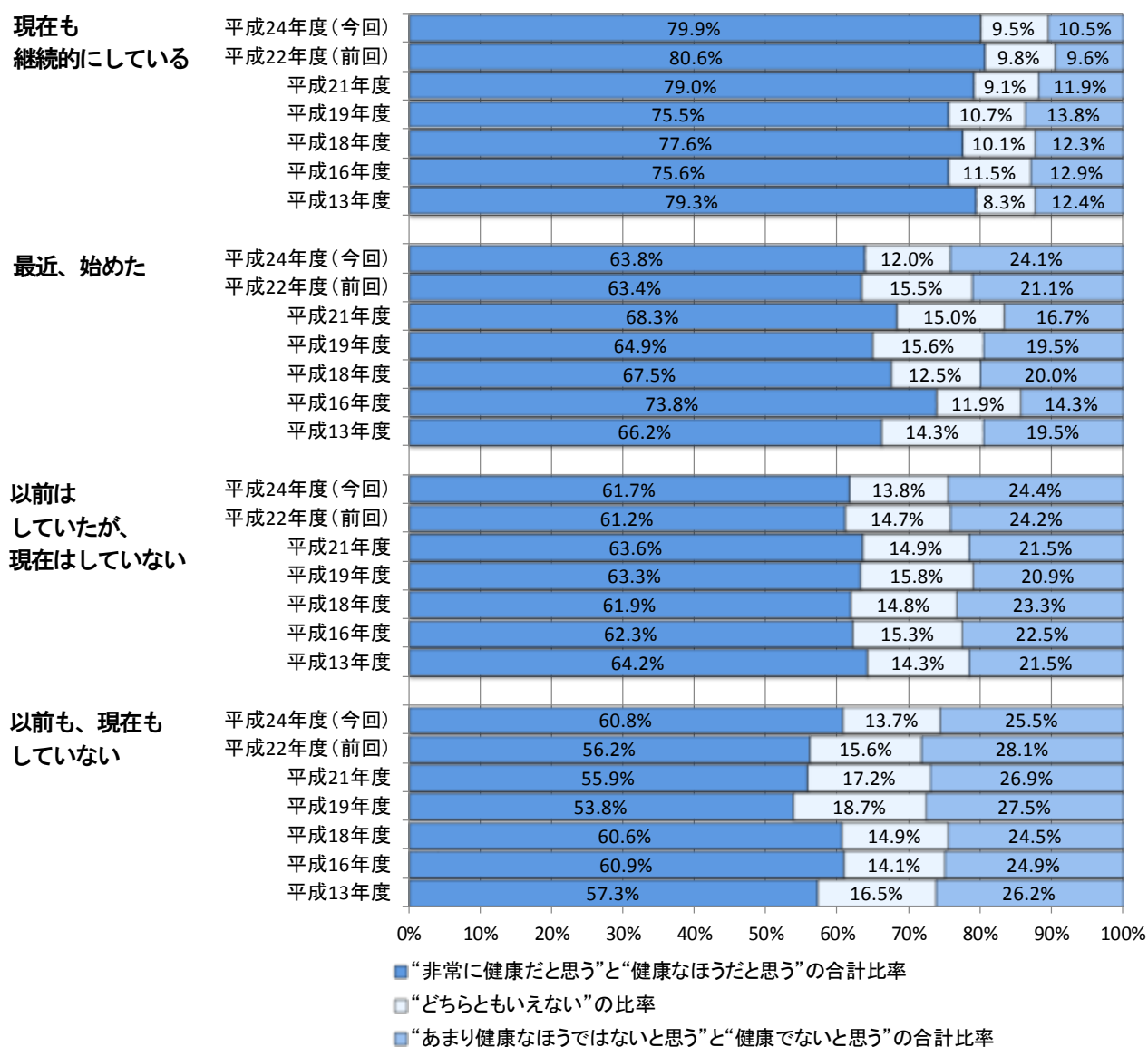
年齢別で見ると、全年代で健康であると感じている人の割合は6割を越えています。特に20歳代では7割を超えています。また、70歳以上で健康であると感じている人の割合は54.3%から64.1%と前回調査と比べ9.8ポイント高くなっています。

### 【健康感×年齢】



スポーツの実施状況別でみると、スポーツを実施している人の方が健康であると感じている割合が高くなっています。

### 【健康感×スポーツの実施状況】



## 指標

多様な世代と交流する機会のある人の割合

### (1) 指標の説明

生きがいを持って暮らせるように、多様な世代と交流する機会のある人の割合を指標とします。

### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「地域・態度(評価)」

Q20-ソ あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次のア～タの各項目ごとに、あなたの考えに最も近い番号それぞれ1つに○をつけてください。

項目	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない
ソ 多様な世代との交流	1	2	3	4	5	6

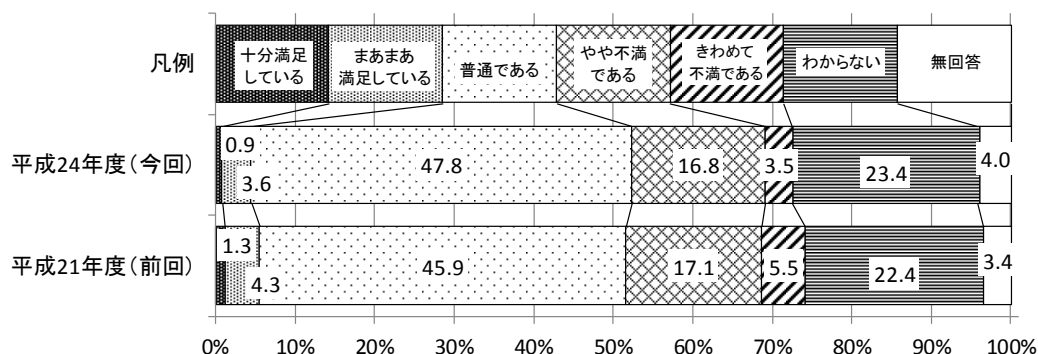
### (3) 指標の現状

	平成21年度	平成24年度
十分満足している	1.3%	0.9%
まあまあ満足している	4.3%	3.6%
計	5.6%	4.5%

## (4) 指標の分析

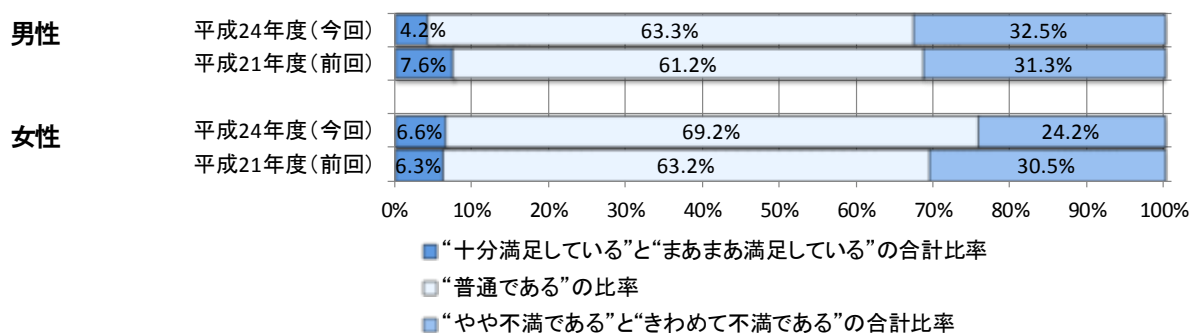
### ☆多様な世代との交流への満足度は前回調査と同様に1割未満

多様な世代との交流についての満足度は、4.5%と1割を下回っています。前回調査に比べ5.6%から4.5%とさらに減少しています。



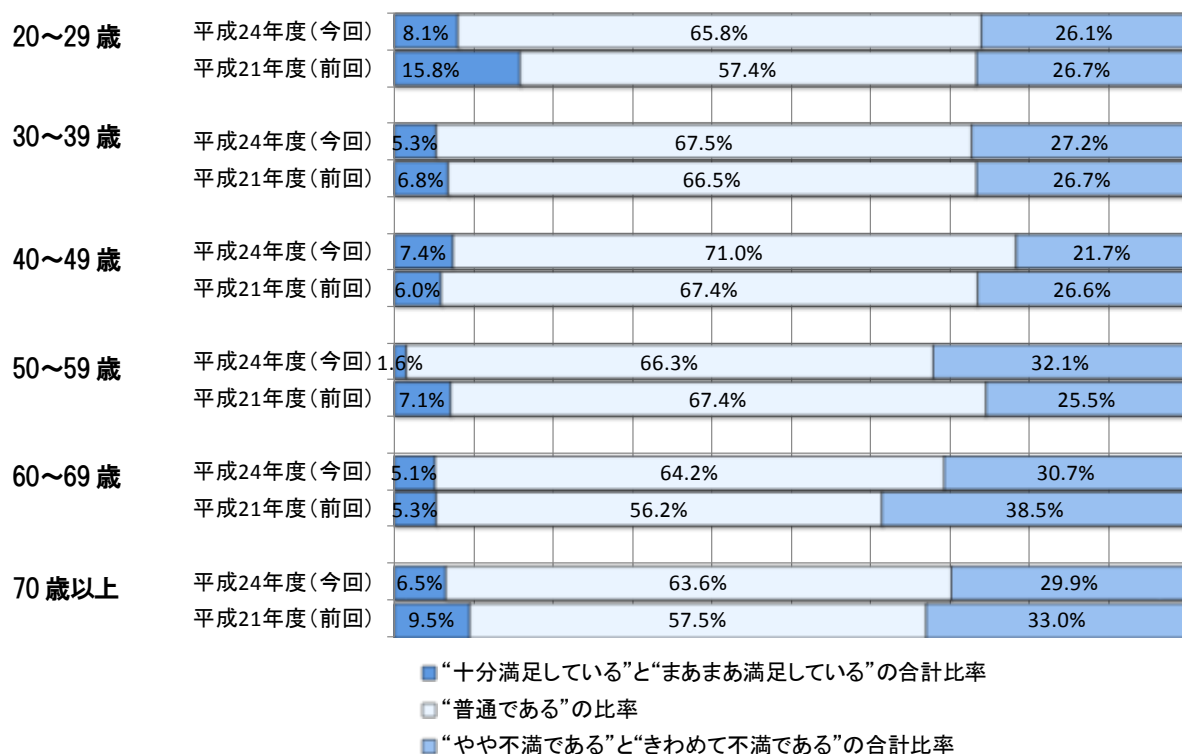
性別で見ると、男性(4.2%)よりも女性(6.6%)の方が多様な世代との交流に“満足している”という回答の割合が高くなっています。

#### 【多様な世代との交流×性別】



年齢別にみると、40歳代で前回調査よりも多様な世代との交流に“満足している”人の割合が増えています。40歳代を除く全年代で“満足している”人の割合は減少しています。

### 【多様な世代との交流×年齢】





## 第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現

### 第2項 病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにします

めざしたい将来像：

市民一人ひとりが、どう生きたいか、どう老いるかを考えて生活を送るようにします。そして、自助・共助・公助を高めて、個人の尊厳を保ちながら生きられ、誰もが自立した生活を安心して送れるまちを実現します。

#### 指標

日常生活に対して不安を感じていない人の割合

#### (1) 指標の説明

社会的・経済的状況による生活保護世帯の増加、万が一のための救急医療体制、高齢化社会の進展による要介護者の増加等、市民を取り巻く社会環境のなかで、日常生活上のセーフティネット(安全網)を確立し、生活する上での安心感を把握する必要があると考えられます。そこで、日常生活に対して不安を感じていない人の割合を指標とします。

#### (2) 設問

この指標は、次の設問により逆説的に聞いています。「個人・態度(認知)」

Q6 あなたは今、生活の中で不安になったり、心配になったりすることがありますか。次の中から特に気になることをお答え下さい。(あてはまる番号全てに○)

- |                       |            |
|-----------------------|------------|
| 1 自分の健康               | 8 子どもの将来   |
| 2 家族の健康               | 9 住居や住まい   |
| 3 将来自分や家族が必要になったときの介護 | 10 財産や資産   |
| 4 現在の生活や家計            | 11 人との付き合い |
| 5 将来の生活や家計            | 12 生きがい    |
| 6 仕事                  | 13 その他( )  |
| 7 出産や子育て              | 14 特にない    |

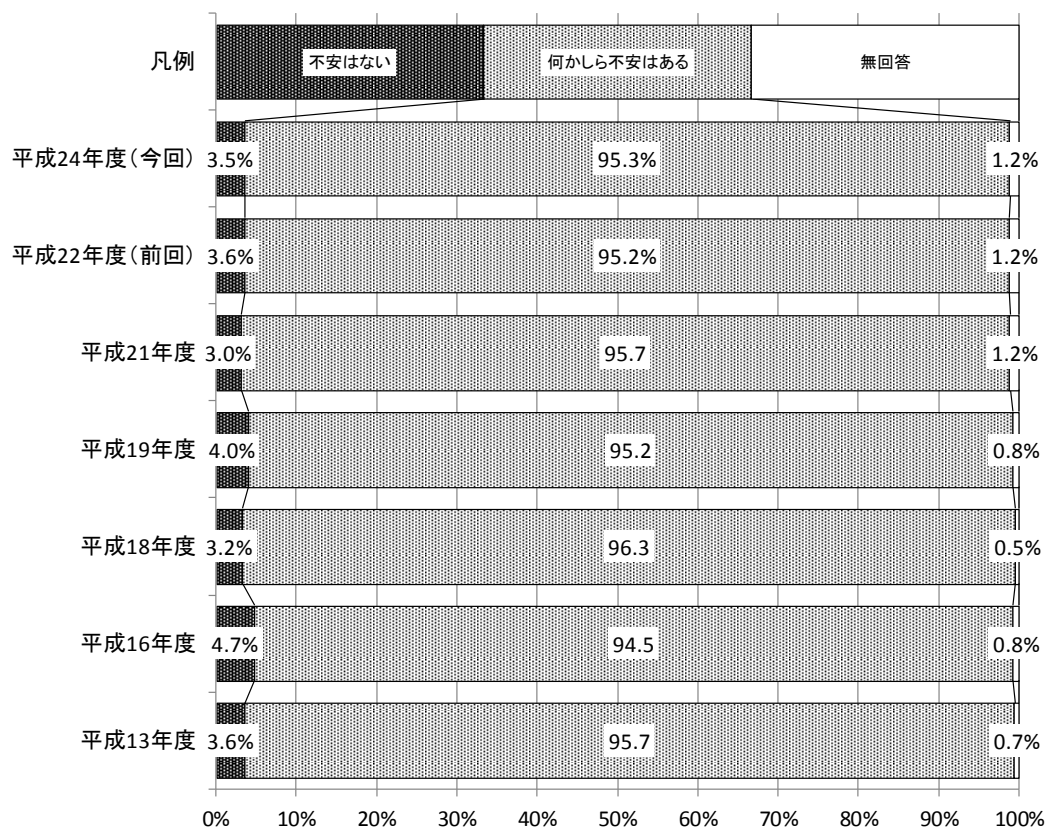
### (3) 指標の現状

	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度
特になし	3.6%	4.7%	3.2%	4.0%	3.0%	3.6%	3.5%

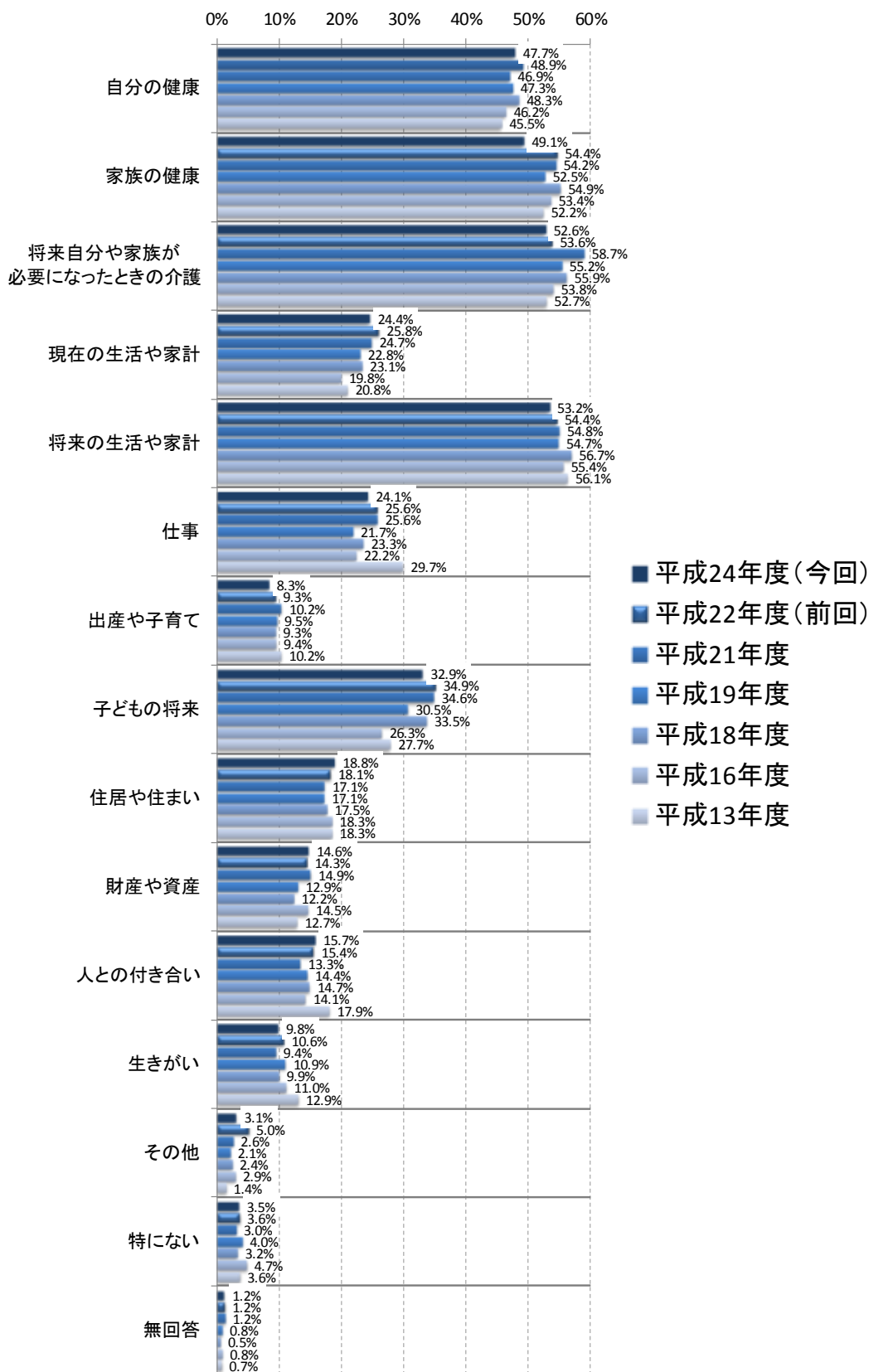
### (4) 指標の分析

☆日常生活に不安はないとする人の割合に大きな変化はみられません。

“日常生活に不安はない”という回答は 3.5%でこれまでの調査と大きな差はみられません。大半は何かしらの不安を感じており、不安を感じている人の割合にも大きな変化はみられません。

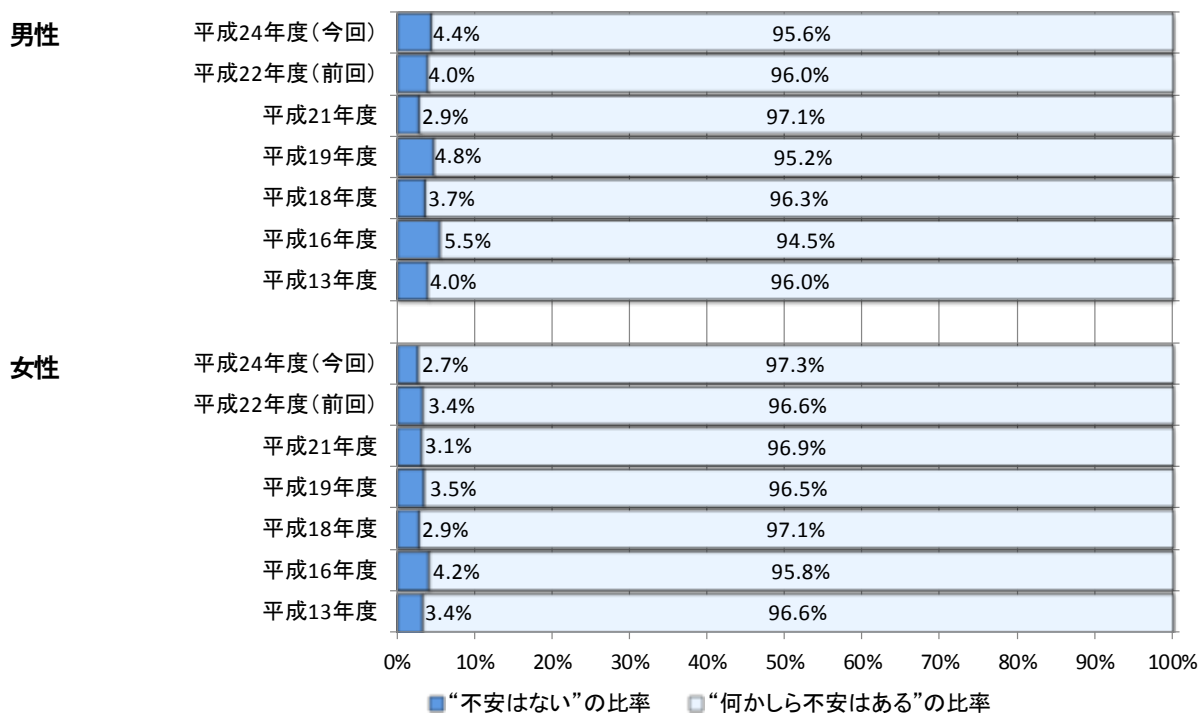


不安や心配なこととしては、“将来の生活や家計”(53.2%)、“将来自分や家族が必要になったときの介護”(52.6%)、“家族の健康”(49.1%)、“自分の健康”(47.7%)などへの回答が多くなっています。

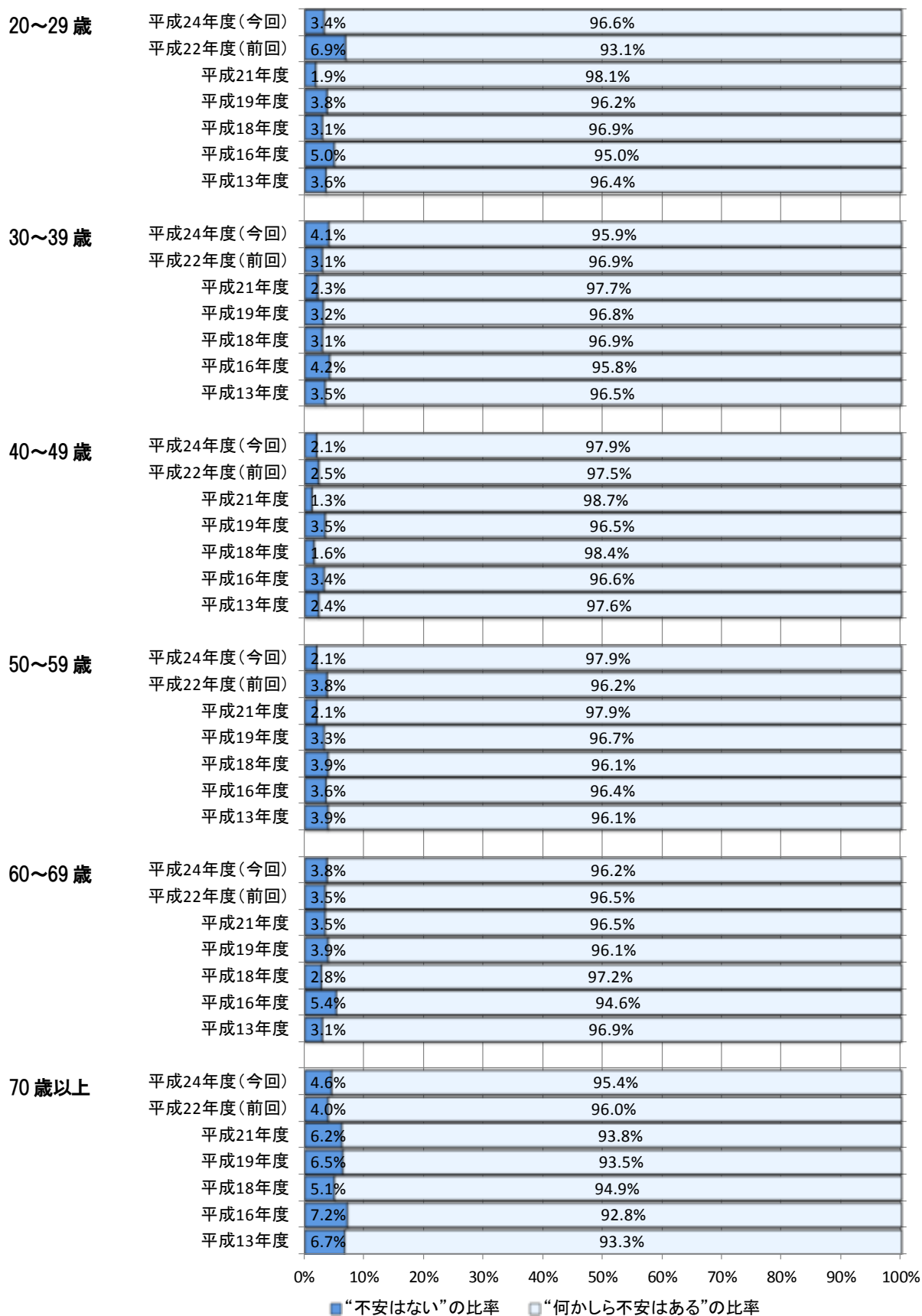


性別や年齢別でも、大半の人は何かしらの不安を抱えている結果となっています。

**【安心感×性別】**



## 【安心感×年齢】



## 第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現

### 第3項 安心して子どもを生み、健やかに育てることができるようにします

めざしたい将来像：

地域ぐるみで子育てを支援し様々なサービスが選択できるようにすることによって、子育てしやすく、子どもの笑顔があふれる街まつどを実現します。

#### 指標

子育ての満足度

#### (1) 指標の説明

子育てしやすく、子どもの笑顔があふれる街にするには、子育て支援体制の充実が最も重要な課題のひとつとなっています。そこで、子育ての満足度を指標とします。

#### (2) 設問

この指標は、次の設問により出産や子育てに不安や心配がない人の割合を逆説的に取得しています。「個人・態度(認知)」

Q6 あなたは今、生活の中で不安になったり、心配になったりすることがありますか。次の中から特に気になることをお答え下さい。(あてはまる番号全てに○)

- |                       |            |
|-----------------------|------------|
| 1 自分の健康               | 8 子どもの将来   |
| 2 家族の健康               | 9 住居や住まい   |
| 3 将来自分や家族が必要になったときの介護 | 10 財産や資産   |
| 4 現在の生活や家計            | 11 人との付き合い |
| 5 将来の生活や家計            | 12 生きがい    |
| 6 仕事                  | 13 その他( )  |
| 7 出産や子育て              | 14 特にない    |

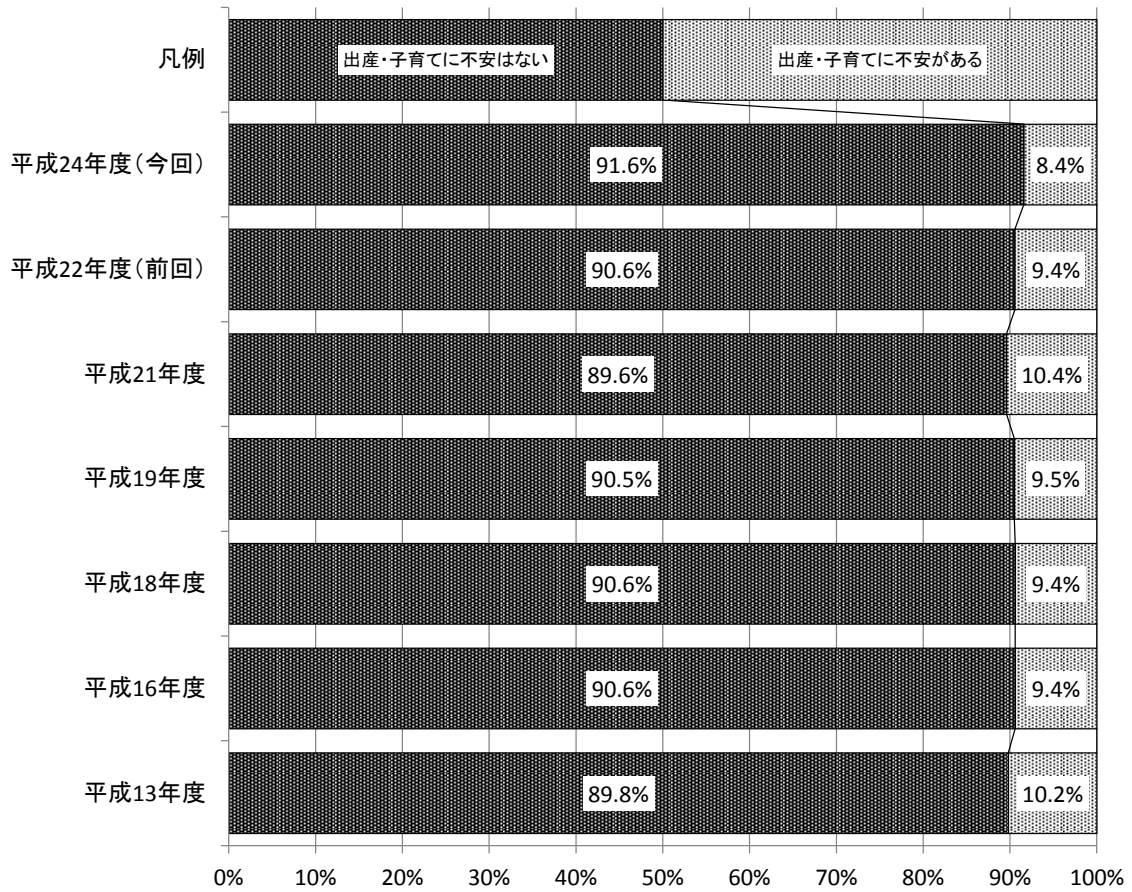
#### (3) 指標の現状

	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度
出産や子育てに不安や心配がない	89.8%	90.6%	90.6%	90.5%	89.6%	90.6%	91.6%

#### (4) 指標の分析

☆**出産や子育てについて不安を感じない人が大多数を占めています。**

出産や子育てに対して不安を感じている人は前回調査に比べやや減少しています。



## 第3節 次代を育む文化・教育環境の創造

### 第2項 生涯学習やスポーツを楽しむことができるようにします

めざしたい将来像：

生涯を通じて学んだり、スポーツをする楽しさを味わい続けられるように、自主的に参加しやすい場所や機会を増やすことで、年齢に関わらず心身ともにいきいきと暮らせるまちを実現します。

#### 指標

学習活動を行っている市民の割合

#### (1) 指標の説明

地域づくりの基盤となる生涯学習社会の実現に向けて、学習活動を行っている市民の割合を指標とします。

#### (2) 設問

この指標は、次の設問により期間を限定して直接的に聞いています。「個人・行動」

Q8 あなたは日頃、特定の関心があるテーマについて、自主的に学習活動をしていることがありますか。過去1年間を振り返って、学習活動に取り組んだ日数は平均するとどのくらいですか。

(1つに○)

- |          |          |        |
|----------|----------|--------|
| 1 ほぼ毎日   | 3 月に数日ほど | 5 全くない |
| 2 週に数日ほど | 4 年に数日ほど |        |

#### (3) 指標の現状

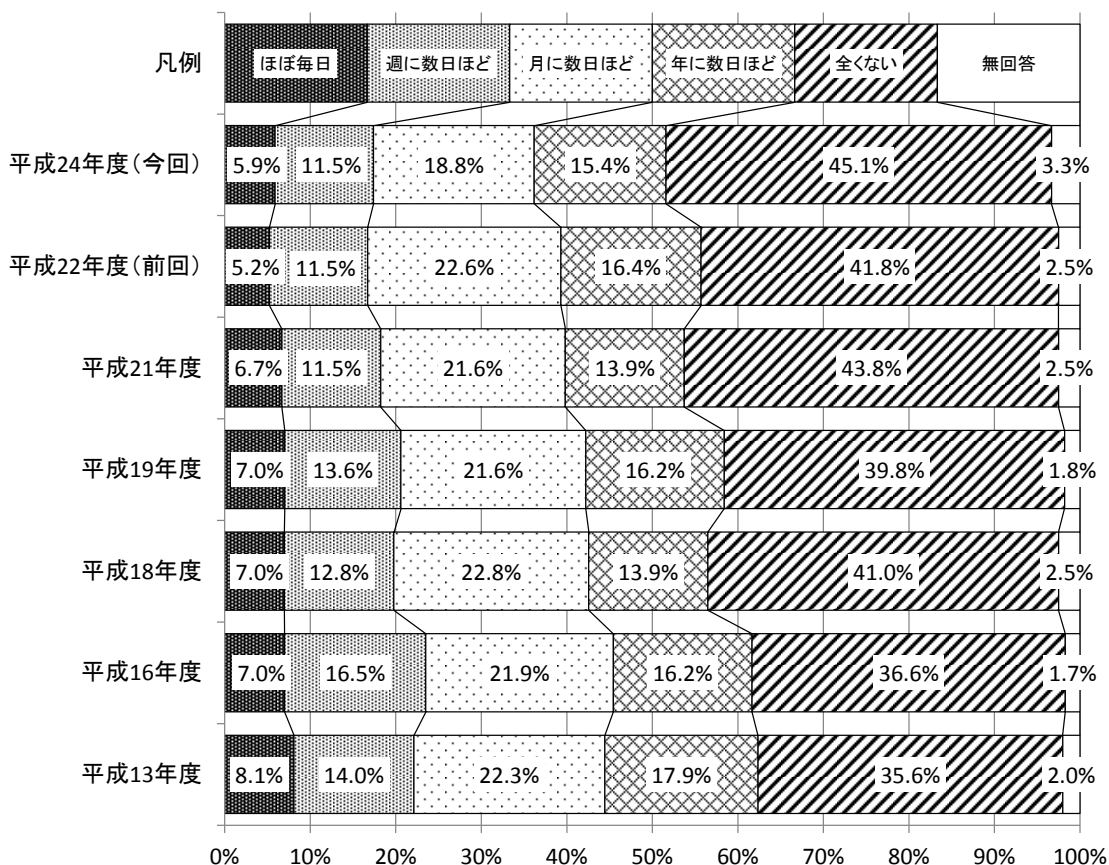
	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度
ほぼ毎日	8.1%	7.0%	7.0%	7.0%	6.7%	5.2%	5.9%
週に数日ほど	14.0%	16.5%	12.8%	13.6%	11.5%	11.5%	11.5%
月に数日ほど	22.3%	21.9%	22.8%	21.6%	21.6%	22.6%	18.8%
計	44.4%	45.4%	42.6%	42.2%	39.8%	39.3%	36.2%



## (4) 指標の分析

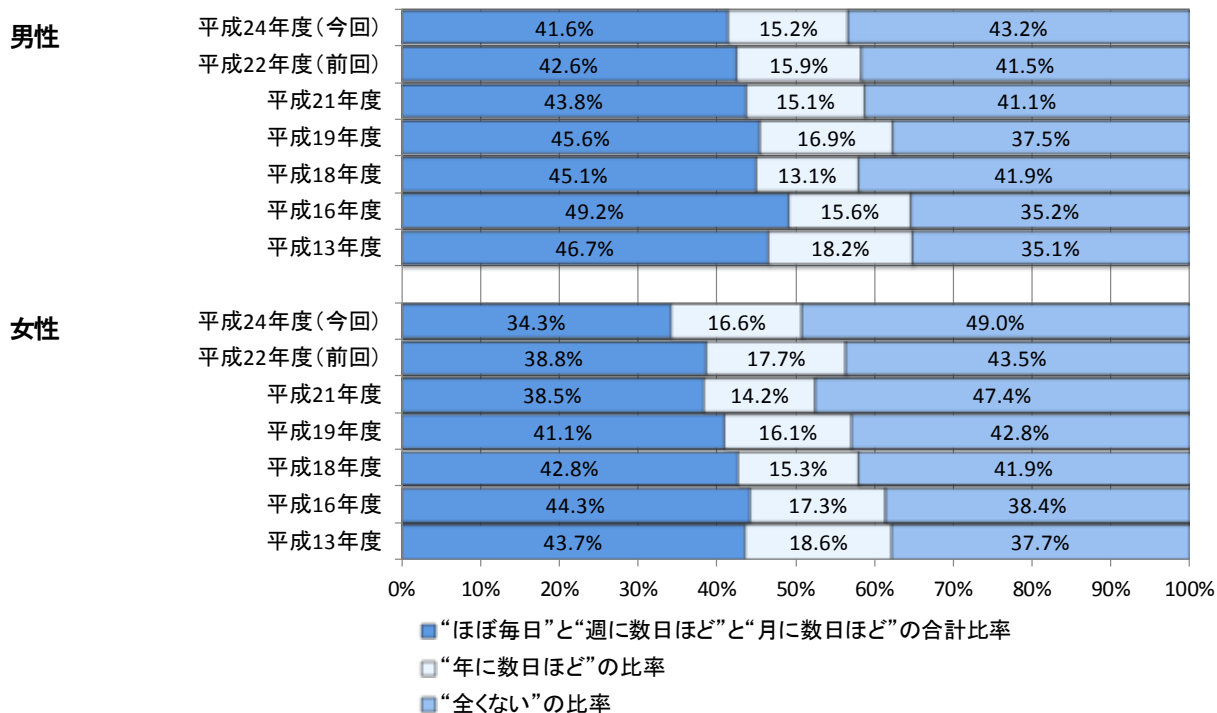
### ☆定期的に学習活動を行う人は3割以上を占めています。

月に数日以上自主的に学習活動を行う人は36.2%と3割以上を占めています。月に数日以上の定期的な学習活動を行う人の割合は減少傾向を示しています。



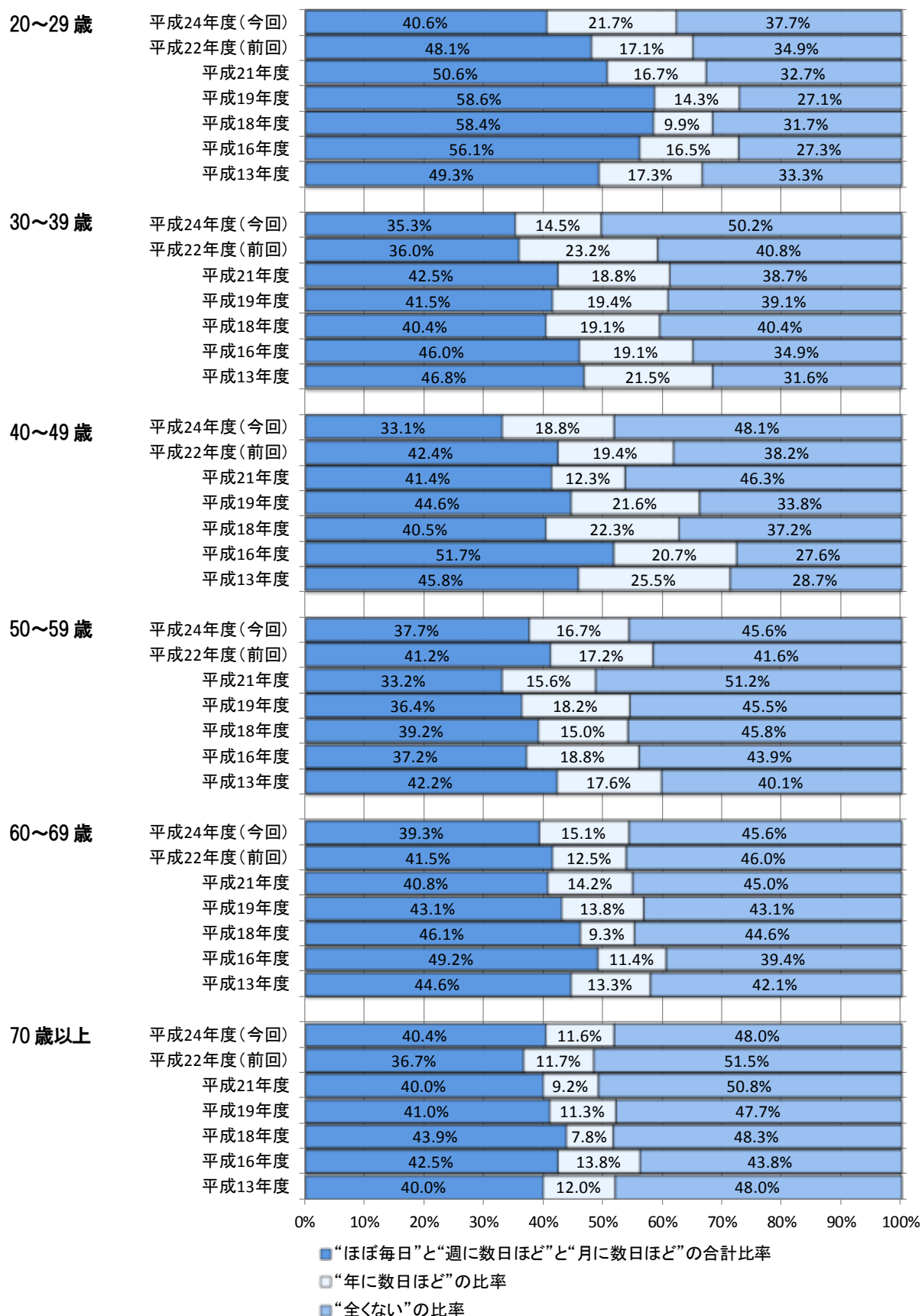
性別で見ると、前回調査と同様に女性よりも男性の方が定期的に学習活動をしている人の割合が高くなっています。女性では“全くない”が43.5%から49.0%と5.5ポイント増えています。

### 【学習活動×性別】



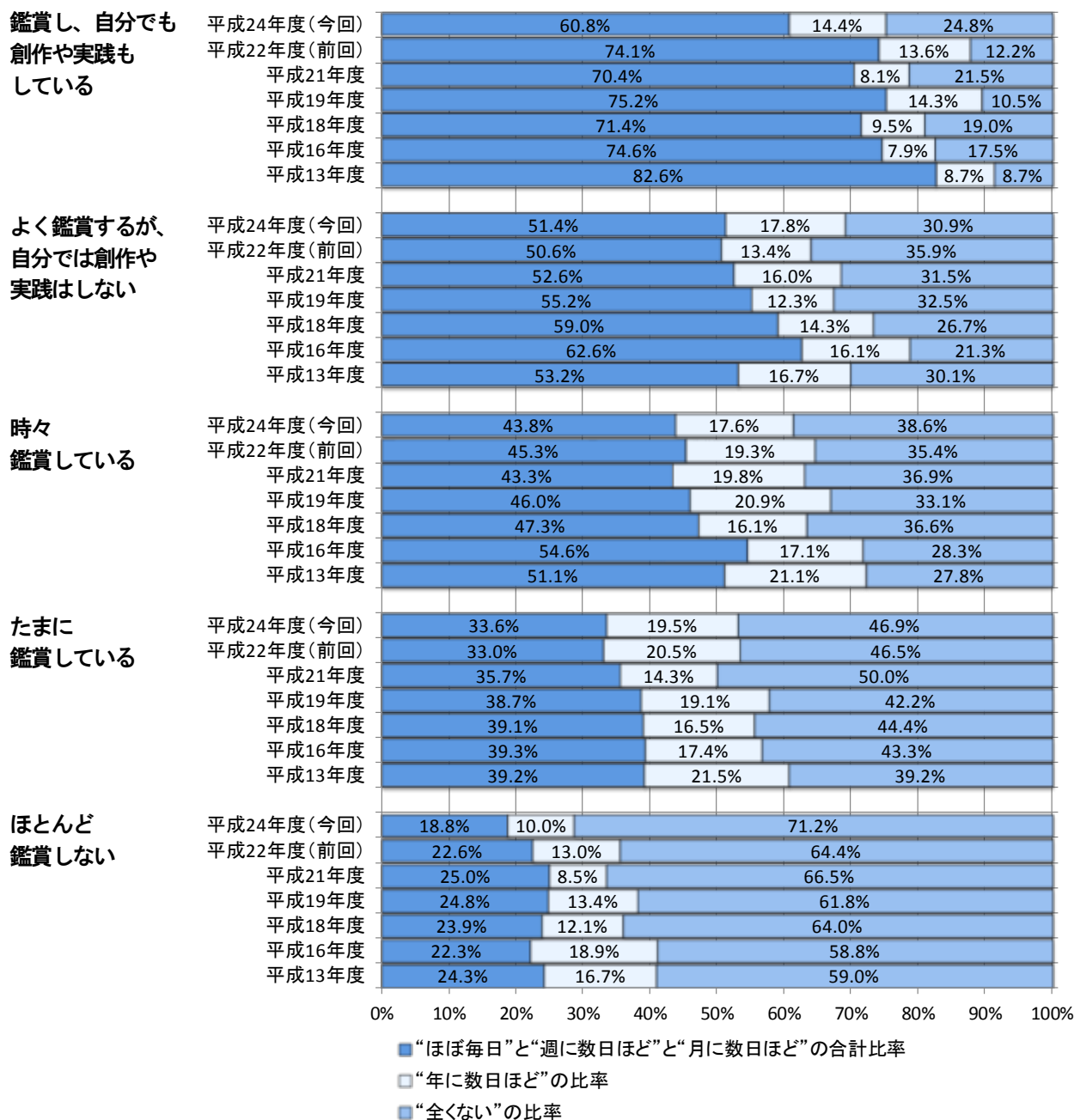
年齢別にみると、定期的に学習活動を行っている人は20歳代で40.6%と最も高くなっています。前回調査に比べ、70歳以上以外の年代では減少しています。特に30歳代では“全くない”の割合が50.2%と5割を超えています。

### 【学習活動×年齢】



芸術文化活動別にみると、芸術文化活動を行っている人の方が定期的に学習活動をしている人の割合が高くなっています。前回調査に比べ、“鑑賞し、自分でも創作や実践もしている”人で定期的に学習活動をしている人の割合が74.1%から60.8%と13.3ポイント減少しています。

### 【学習活動×芸術文化の実施状況】



## 指標

学習活動の成果を地域社会で活かしている市民の割合

### (1) 指標の説明

地域づくりの基盤となる生涯学習社会の実現に向けて、学習活動の成果を地域社会で活かしている市民の割合を指標とします。

### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・態度(認知)」

Q9 あなたがこれまでに、自主的に取り組んだ学習活動の成果が活かされていると思いますか。次の中から、活かされていると思う番号全てに○をつけてください

- |                     |                           |
|---------------------|---------------------------|
| 1 仕事、職業に活かされている     | 5 親睦を深めたり、友人を得るときに活かされている |
| 2 自分自身の向上に活かされている   |                           |
| 3 家庭や家族に活かされている     | 6 その他( )                  |
| 4 地域活動や社会活動に活かされている | 7 活かされていない                |

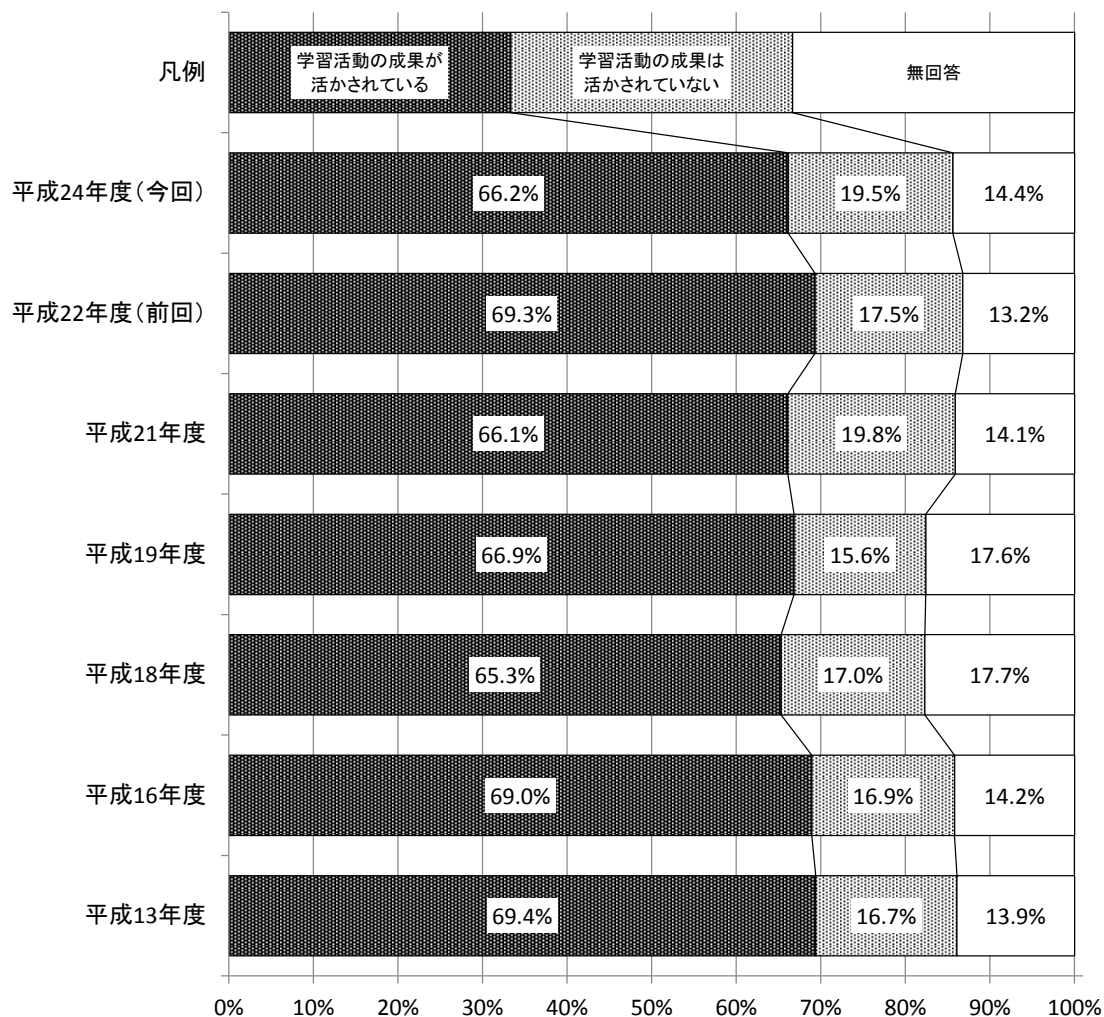
### (3) 指標の現状

	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度
成果が活かされている	69.4%	69.0%	65.3%	66.9%	66.1%	69.3%	66.2%

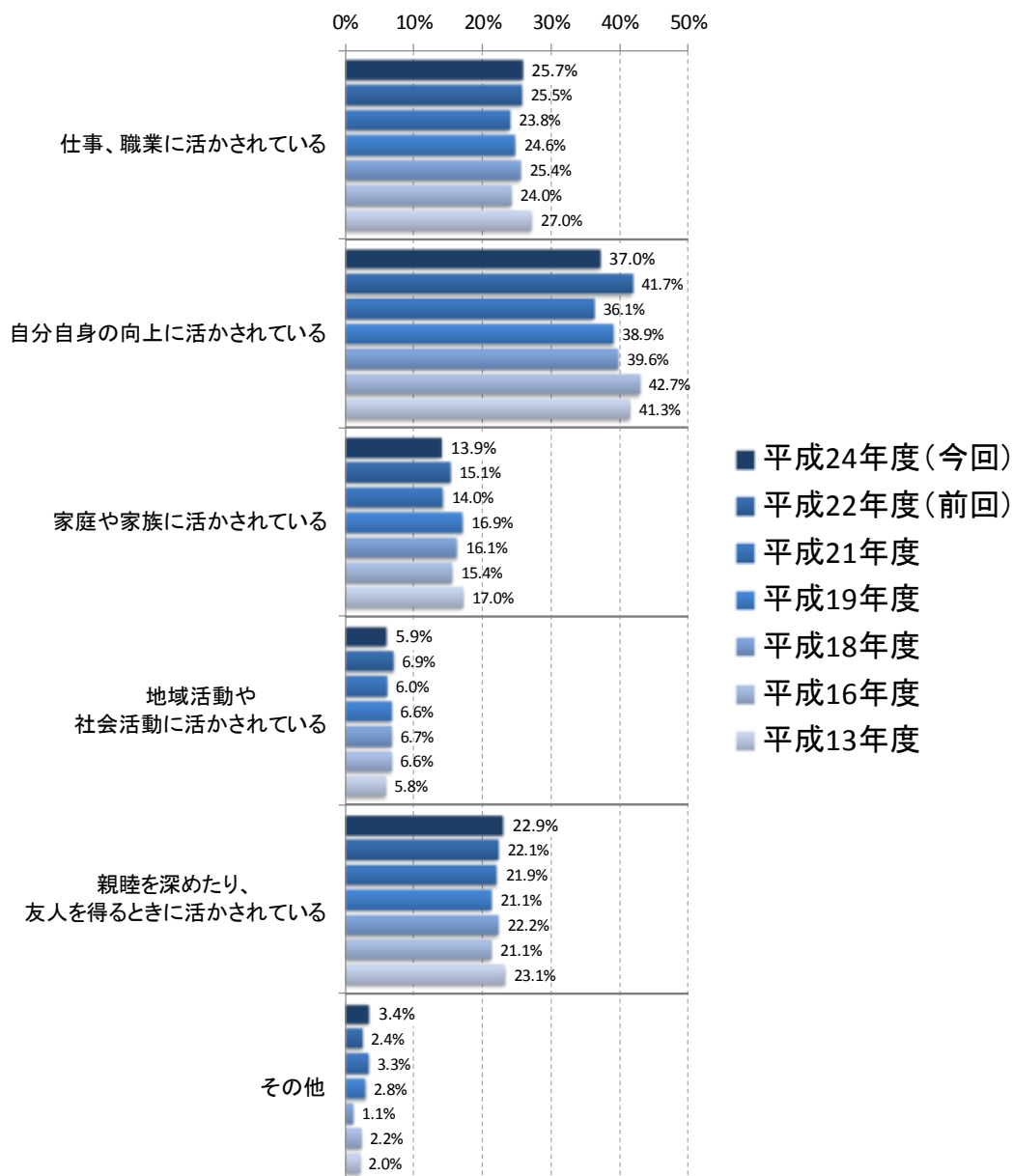
## (4) 指標の分析

### ☆学習活動の成果を活かす人の割合は、やや減少。

自主的に取り組んだ学習活動の成果が何らかの形で活かされているかどうかについて聞いたところ 66.1%が“学習活動の成果が活かされている”と回答しており、前回調査よりも回答の割合がやや減少しています。

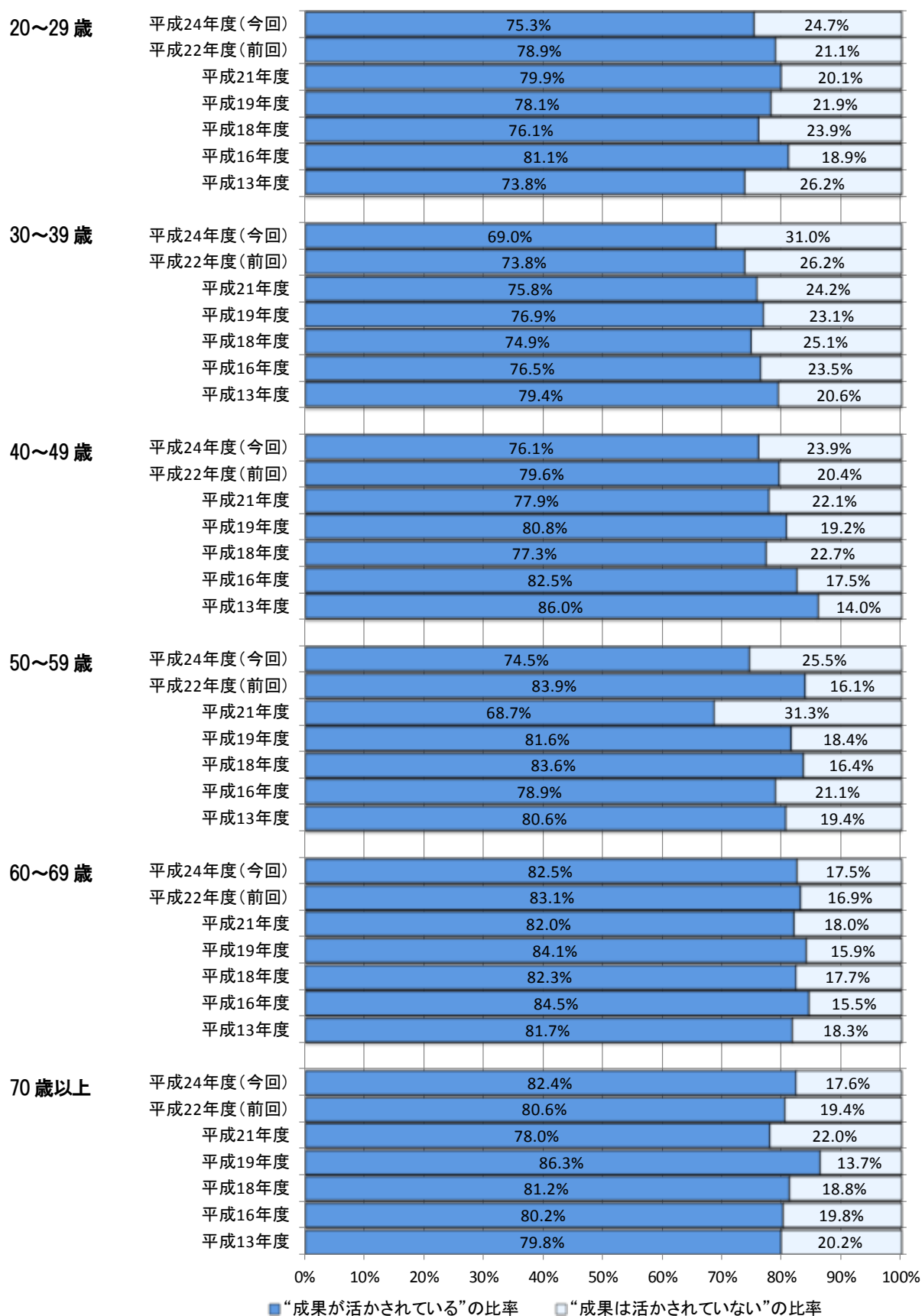


自主的に取り組んだ学習活動が活かされていることとしては、“自分自身の向上に活かされている”(37.0%)が最も多くなっていますが、前回調査と比べて回答の割合が低くなっています。



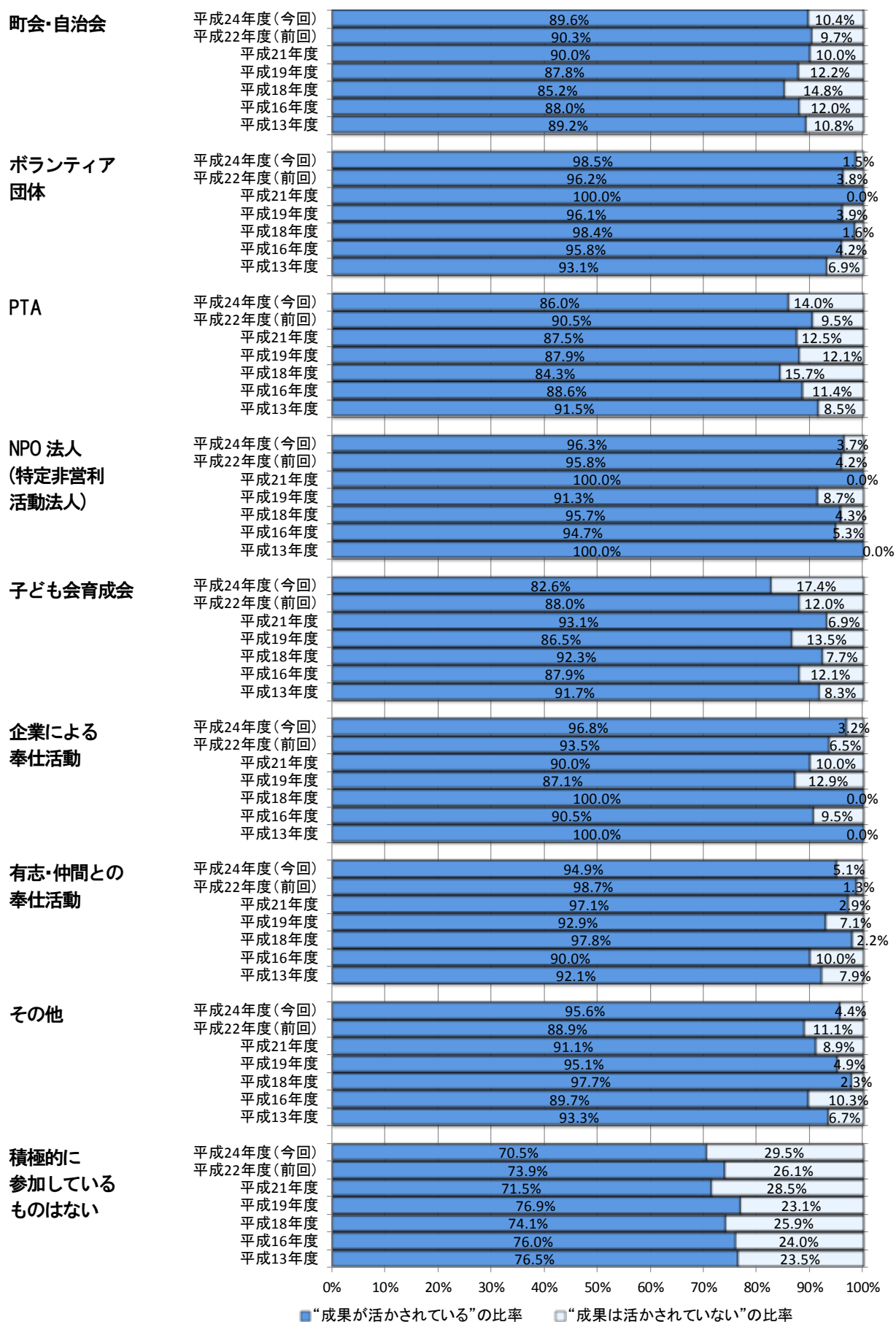
年齢別にみると、自主的に取り組んだ学習活動の成果が活かされていると感じている人は、70歳以上を除く全年代でわずかに減少しています。

### 【学習活動の成果×年齢】



地域活動への参加別にみると、前回調査と同様に何らかの地域活動に参加している人の方が、自主的に取り組んだ学習活動の成果が活かされていると感じている割合が高くなっています。

### 【学習活動の成果×地域活動への参加】





## 指標

スポーツを行なっている市民の割合

### (1) 指標の説明

スポーツをすることで、身体・精神の両面に良好な影響を与え、ストレスの多い現代社会において人生をより豊かにします。そこで、スポーツの振興度合を把握するため、スポーツを行なっている市民の割合を指標とします。

### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・行動」

Q13 あなたは日頃、運動・スポーツをしていますか。(1つに○)

- |               |                     |
|---------------|---------------------|
| 1 現在も継続的にしている | 3 以前はしていたが、現在はしていない |
| 2 最近、始めた      | 4 以前も、現在もしていない      |

### (3) 指標の現状

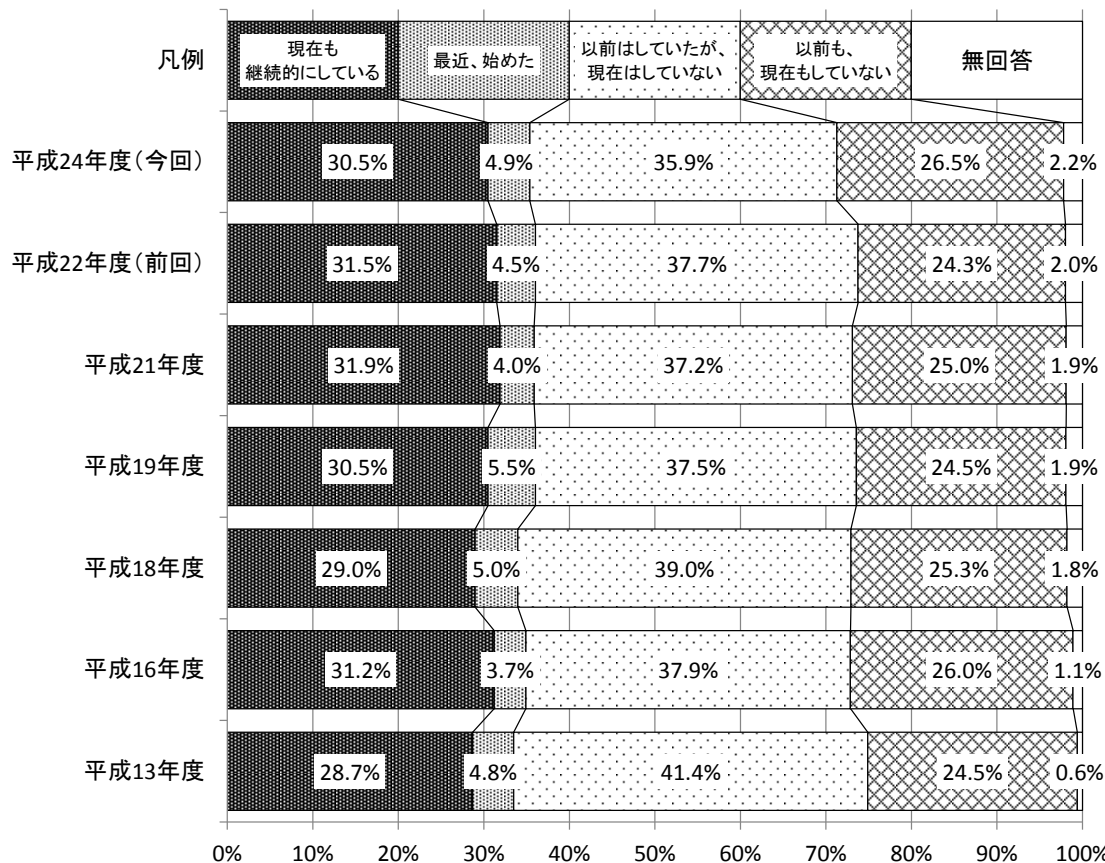
	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度
現在も継続的にしている	28.7%	31.2%	29.0%	30.5%	31.9%	31.5%	30.5%
最近、始めた	4.8%	3.7%	5.0%	5.5%	4.0%	4.5%	4.9%
計	33.5%	34.9%	34.0%	36.0%	35.9%	36.1%	35.4%

## (4) 指標の分析

### ☆日頃、運動・スポーツをしている人は35.4%。

日頃の運動・スポーツの状況についてみると、“現在も継続的にしている”(30.5%)、“最近、始めた”(4.9%)という運動・スポーツをしている人の割合の合計は35.4%となっています。

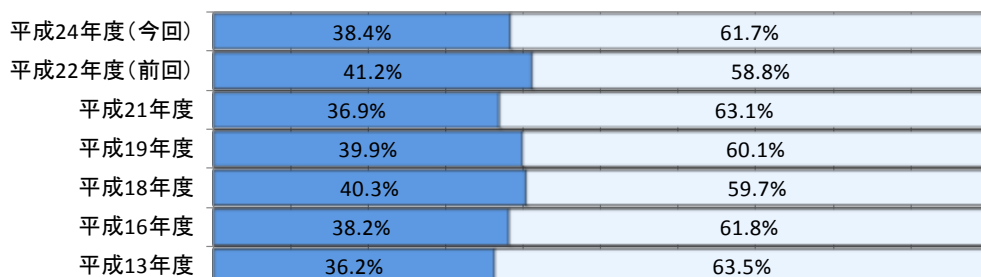
運動・スポーツをしている人の割合は、前回調査に比べわずかに減少しています。



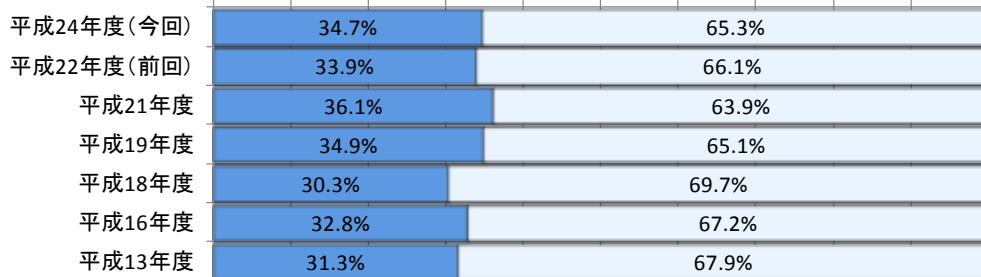
性別で見ると、前回調査と同様に女性より男性の方がスポーツ活動をしている割合が高くなっています。

### 【スポーツ活動×性別】

#### 男性



#### 女性

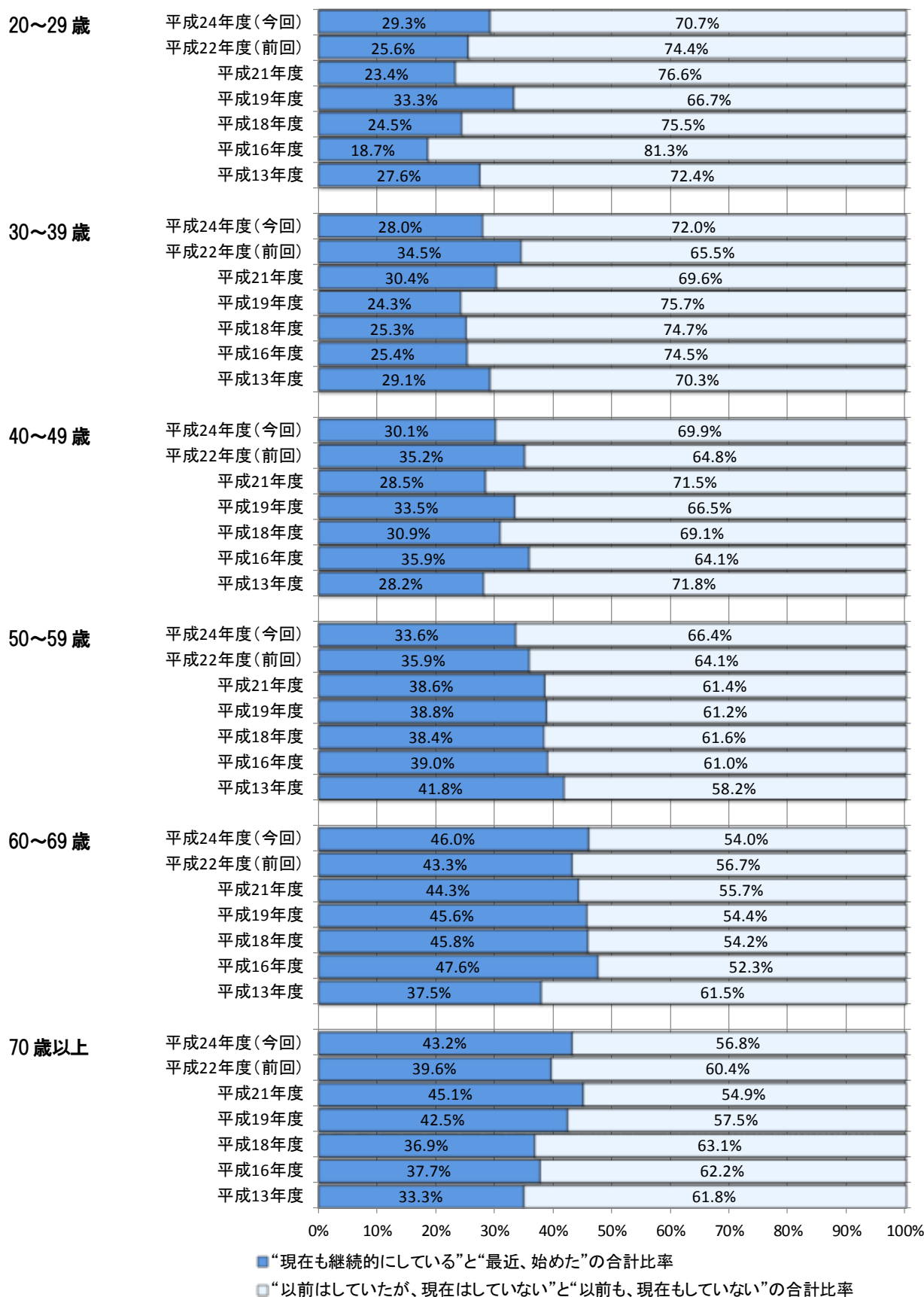


■ “現在も継続的にしている”と“最近、始めた”の合計比率

□ “以前はしていたが、現在はしていない”と“以前も、現在もしていない”の合計比率

年齢別にみると、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代では、スポーツ活動を行っている人が3割前後であり、60歳代、70歳以上では4割を超えています。前回調査と比べ20歳代、60歳代、70歳以上でスポーツ活動を行っている人の割合が増えています。

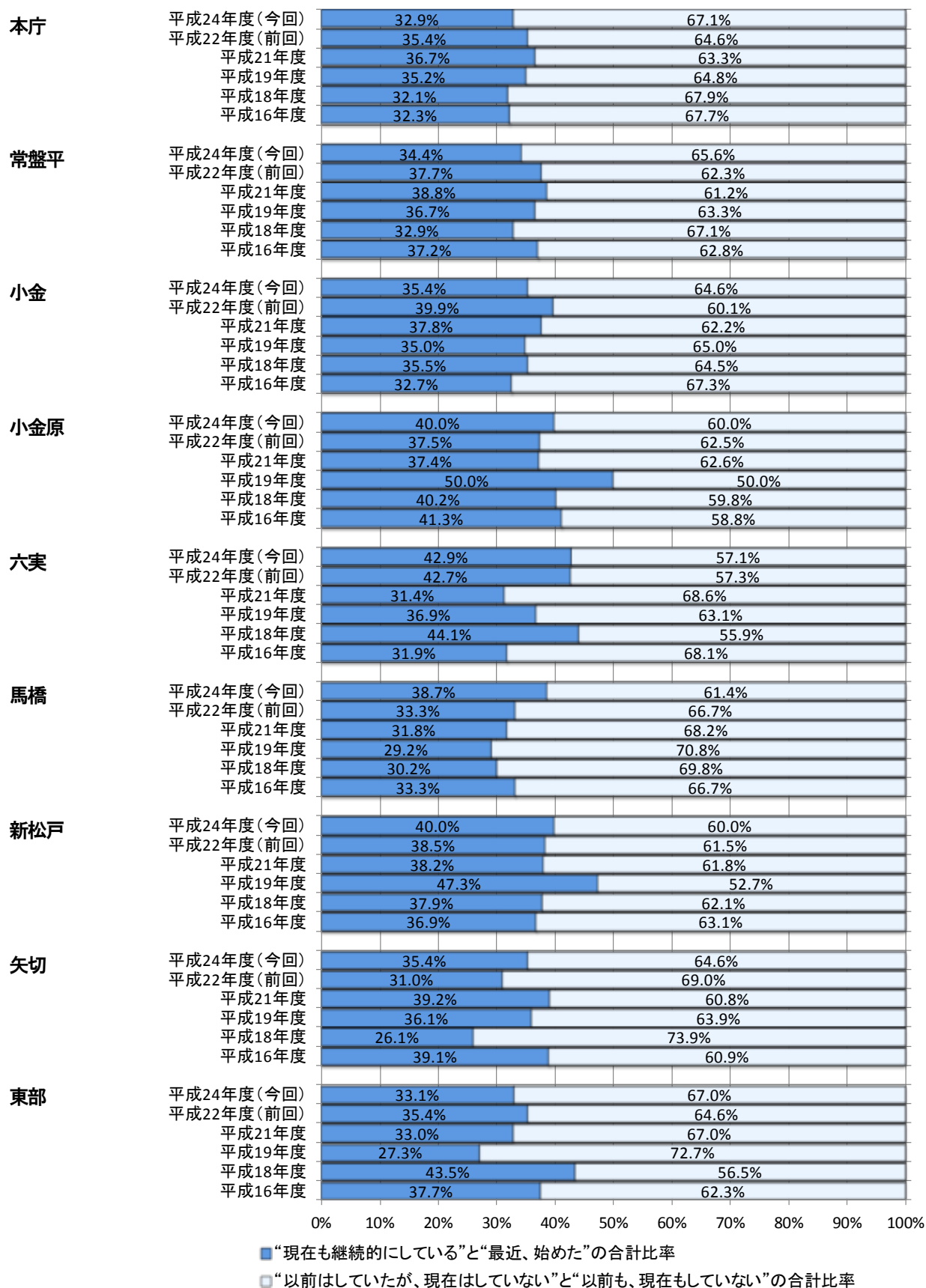
### 【スポーツ活動×年齢】



地区別にみると、スポーツ活動を行っている人は、六実地区、小金原地区、新松戸地区で4割以上となっています。

馬橋地区では前回調査に比べ、スポーツ活動を行っている人は33.3%から38.7%と5.4ポイント増えています。

### 【スポーツ活動×地区】



## 第3節 次代を育む文化・教育環境の創造

### 第3項 国際的な広い視野と平和を愛する心が育まれ、松戸の歴史や文化・伝統が保持され、後世に伝えられるようにします

めざしたい将来像：

平和を大切にし、松戸を愛する人を増やすため、日本人も外国人も皆が松戸の歴史や文化・伝統が身近に感じられる工夫をこらして、誰もが誇りのもてる”ふるさと松戸”を実現します。

#### 指標

史跡や神社、仏閣など歴史・伝統文化遺産の満足度

#### (1) 指標の説明

松戸の歴史、文化身近に感じ、満足している人の割合を把握するため、史跡や神社、仏閣など歴史など・伝統文化遺産の満足度を指標にします。

#### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「地域・態度(評価)」

Q20-ス あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次のア～タの各項目ごとに、あなたの考えに最も近い番号それぞれ1つに○をつけてください。

項目	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない
ス 史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産	1	2	3	4	5	6

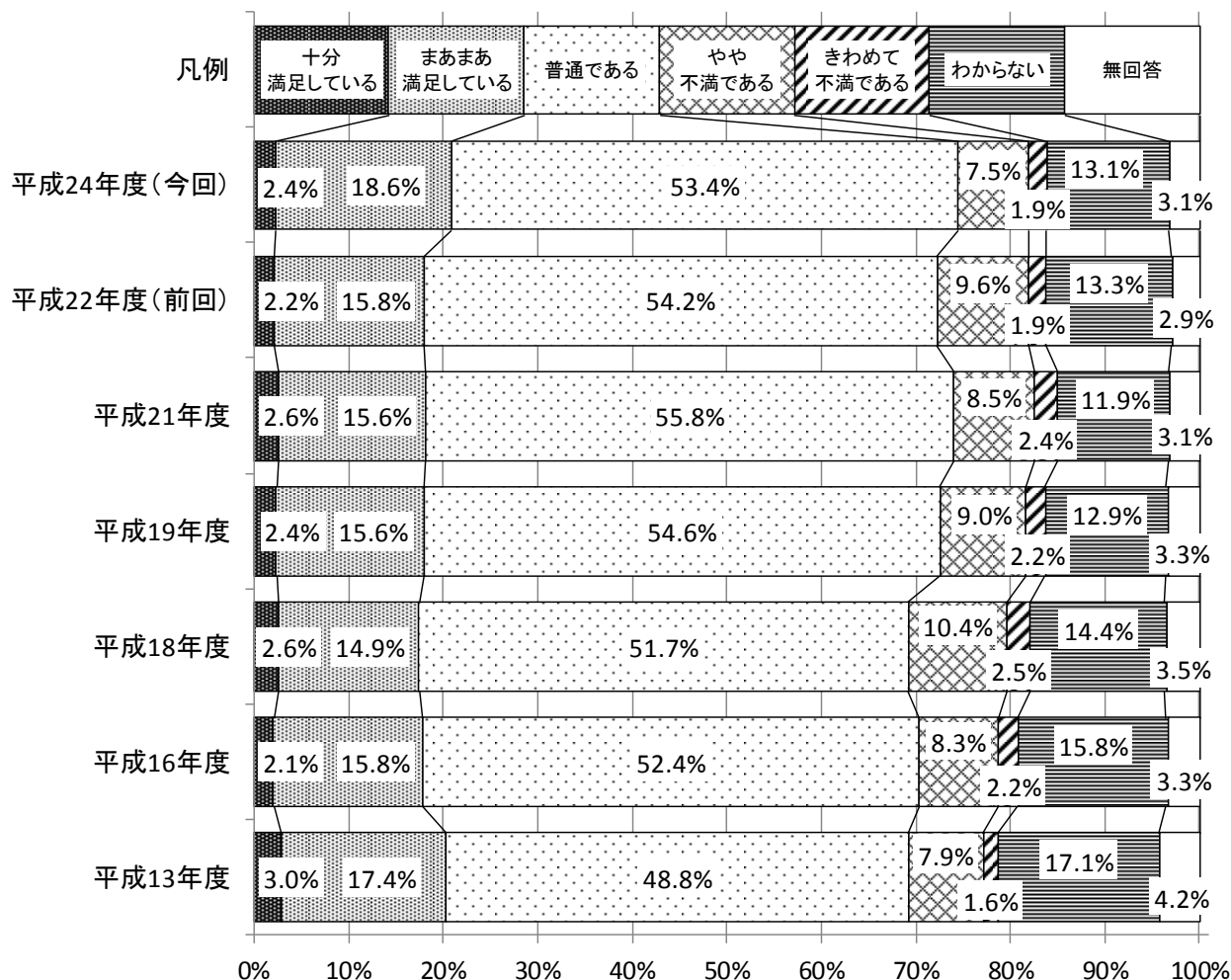
#### (3) 指標の現状

	平成13年度	平成16年度	平成18年度	平成19年度	平成21年度	平成22年度	平成24年度
十分満足している	3.0%	2.1%	2.6%	2.4%	2.6%	2.2%	2.4%
まあまあ満足している	17.4%	15.8%	14.9%	15.6%	15.6%	15.8%	18.6%
計	20.5%	17.9%	17.5%	18.0%	18.2%	18.0%	21.0%

## (4) 指標の分析

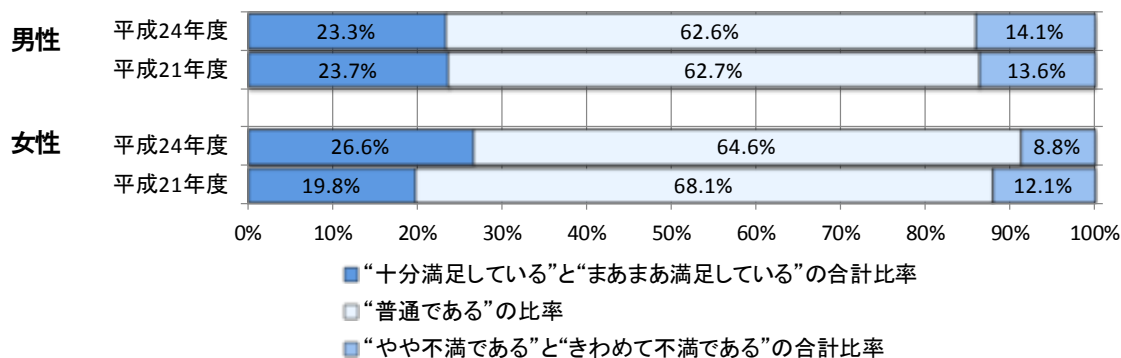
### ☆ 史跡や神社、仏閣など歴史・伝統文化遺産の満足度は2割強

史跡や神社、仏閣など歴史・伝統文化遺産に満足しているという人は21.0%で前回調査に比べ3.0ポイント高くなっています。



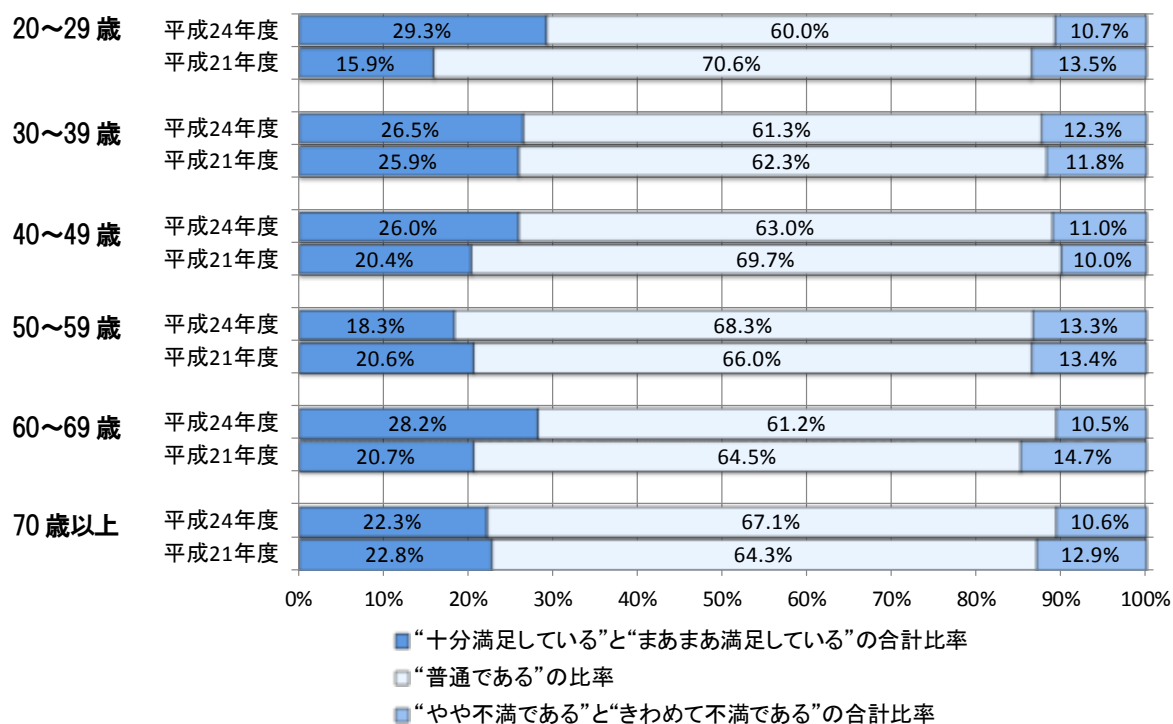
性別でみると、平成21年度調査に比べ満足している人の割合が、女性は19.8%から26.6%と6.8ポイント高くなっています。

#### 【史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産×性別】



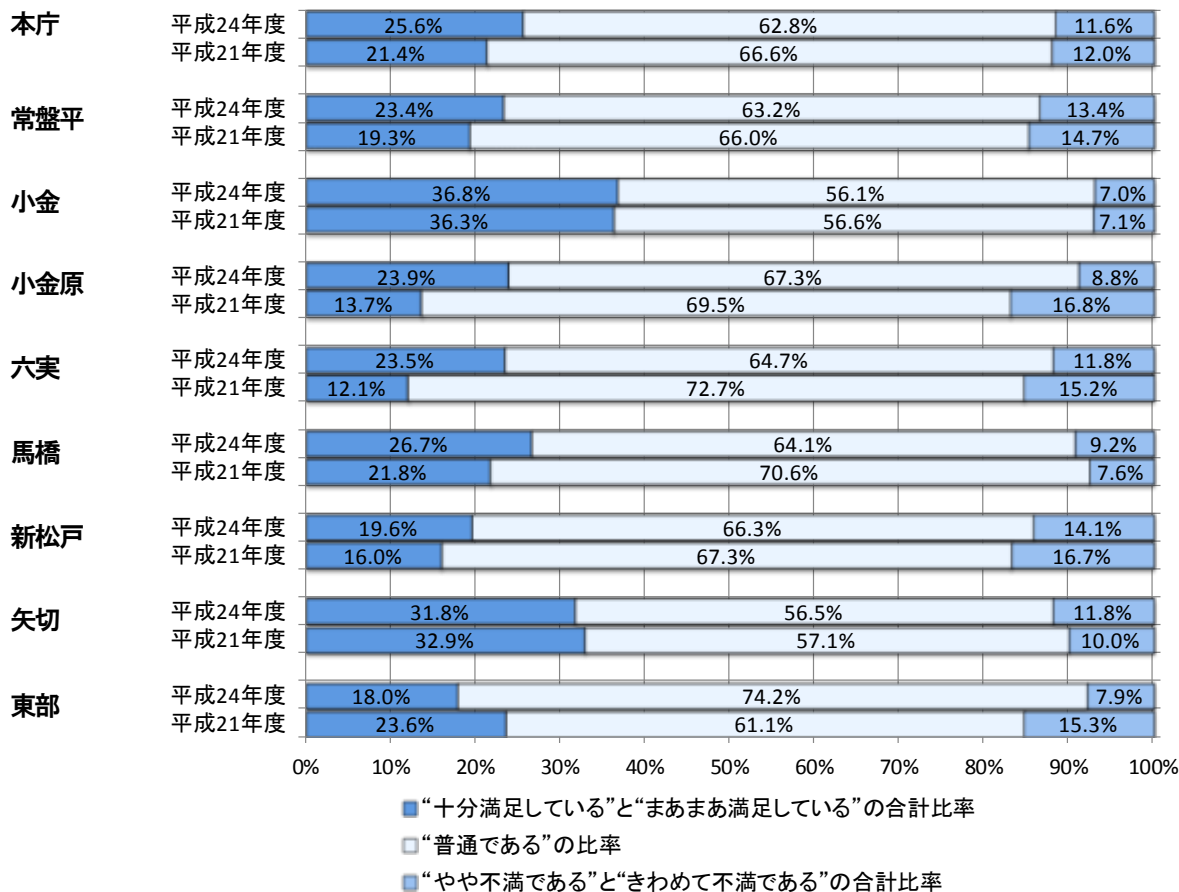
年齢別にみると、50歳代を除くすべての年代で満足している人の割合は2割を超えています。平成21年度調査に比べ20歳代で15.9%から29.3%と13.4ポイント、60歳代で7.5ポイント高くなっています。

### 【史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産×年齢】



地区別にみると、平成21年度調査に比べ、六実地区で11.4ポイント、小金原地区で10.2ポイント、満足している人の割合が増えています。小金地区では、前回調査と同様に満足している人の割合が36.8%と他の地区に比べ高くなっています。

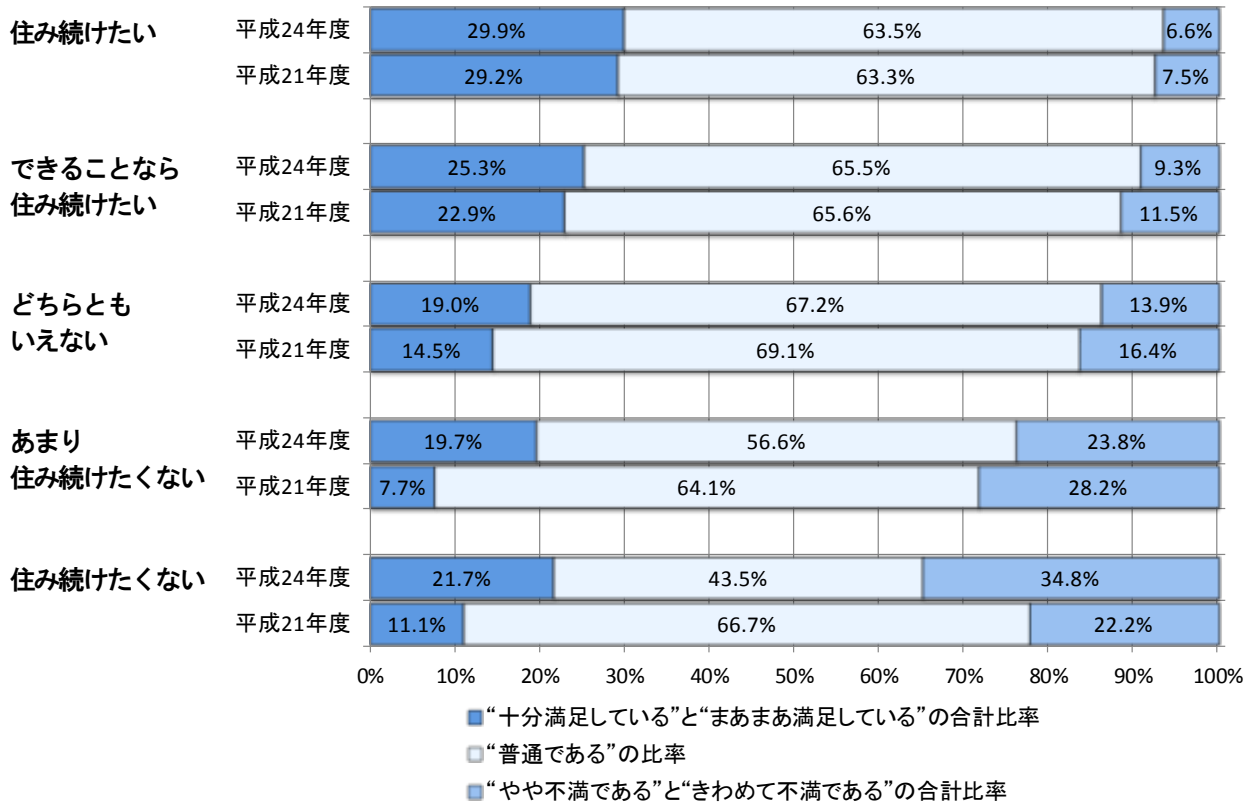
【史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産×地区】





定住意向別にみると、定住意向の高い人の方が低い人より満足している割合が高くなっています。

【史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産×定住意向】



## 指標

文化・芸術に親しむ市民の割合

### (1) 指標の説明

市民が親しんだり活動したりしている文化や芸術には様々なものがありますが、市民の自主的活動や自ら創造的な活動をする市民が増えていくことを目指します。そこで文化・芸術に親しむ市民の割合を指標とします。

### (2) 設問

この指標は、次の設問により創作や実践と鑑賞を区分して直接的に聞いています。「個人・行動」

Q14 あなたは日頃、絵画、音楽、映像、演劇などの芸術文化を鑑賞したり、創作や実践することがありますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                         |             |
|-------------------------|-------------|
| 1 鑑賞し、自分でも創作や実践もしている    | 3 時々鑑賞している  |
| 2 よく鑑賞するが、自分では創作や実践はしない | 4 たまに鑑賞している |
|                         | 5 ほとんど鑑賞しない |

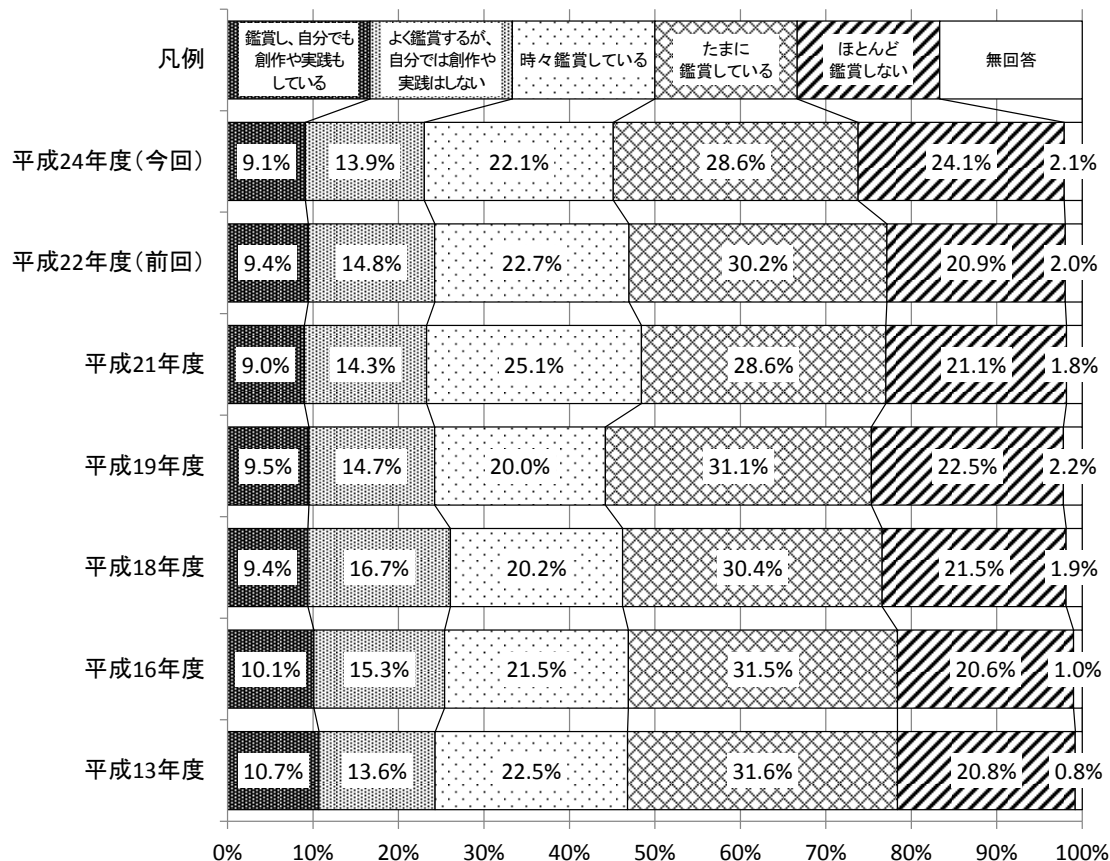
### (3) 指標の現状

	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度
鑑賞し、自分でも創作や実践もしている	10.7%	10.1%	9.4%	9.5%	9.0%	9.4%	9.1%
よく鑑賞するが、自分では創作や実践はしない	13.6%	15.3%	16.7%	14.7%	14.3%	14.8%	13.9%
時々鑑賞している	22.5%	21.5%	20.2%	20.0%	25.1%	22.7%	22.1%
計	46.8%	46.9%	46.2%	44.2%	48.4%	47.0%	45.1%

## (4) 指標の分析

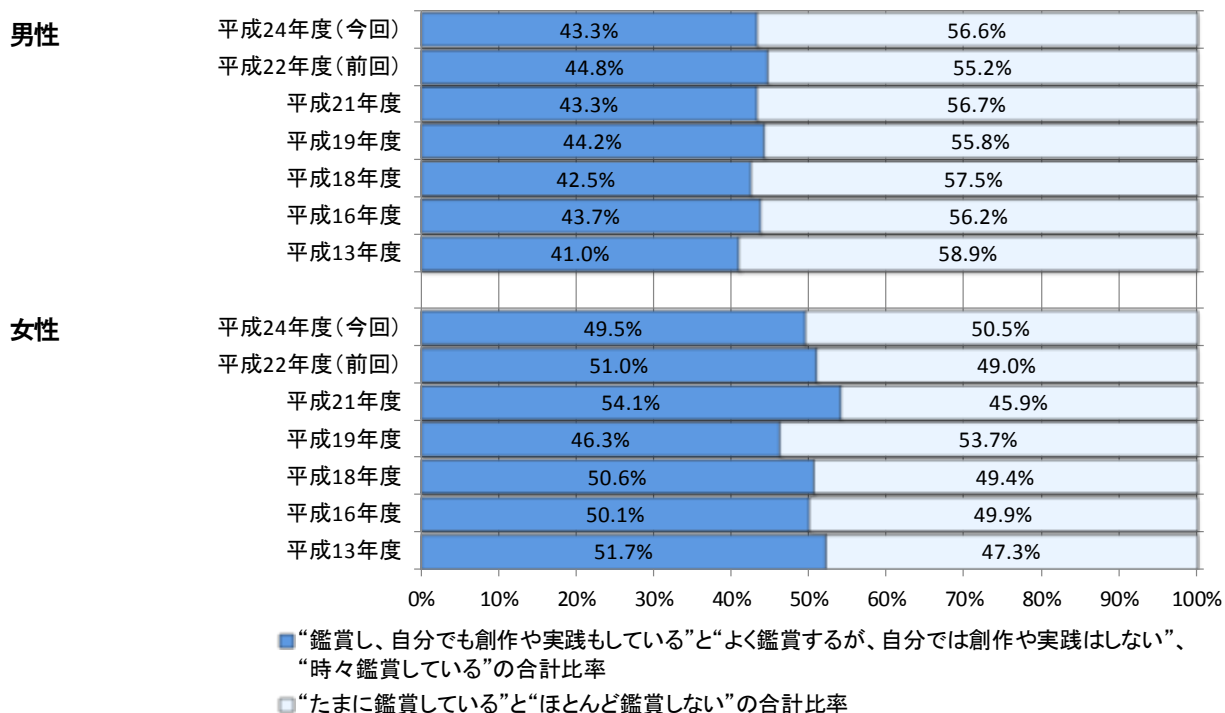
### ☆日頃、芸術・文化に親しむ人の割合は4割台でほぼ一定。

日頃、芸術・文化に親しむ人の割合は、“鑑賞し、自分でも創作や実践もしている”(9.1%)、“よく鑑賞するが、自分では創作や実践はしない”(13.9%)、“時々鑑賞している”(22.1%)をあわせた割合は45.1%と、前回調査の47.0%に比べわずかに減少しています。



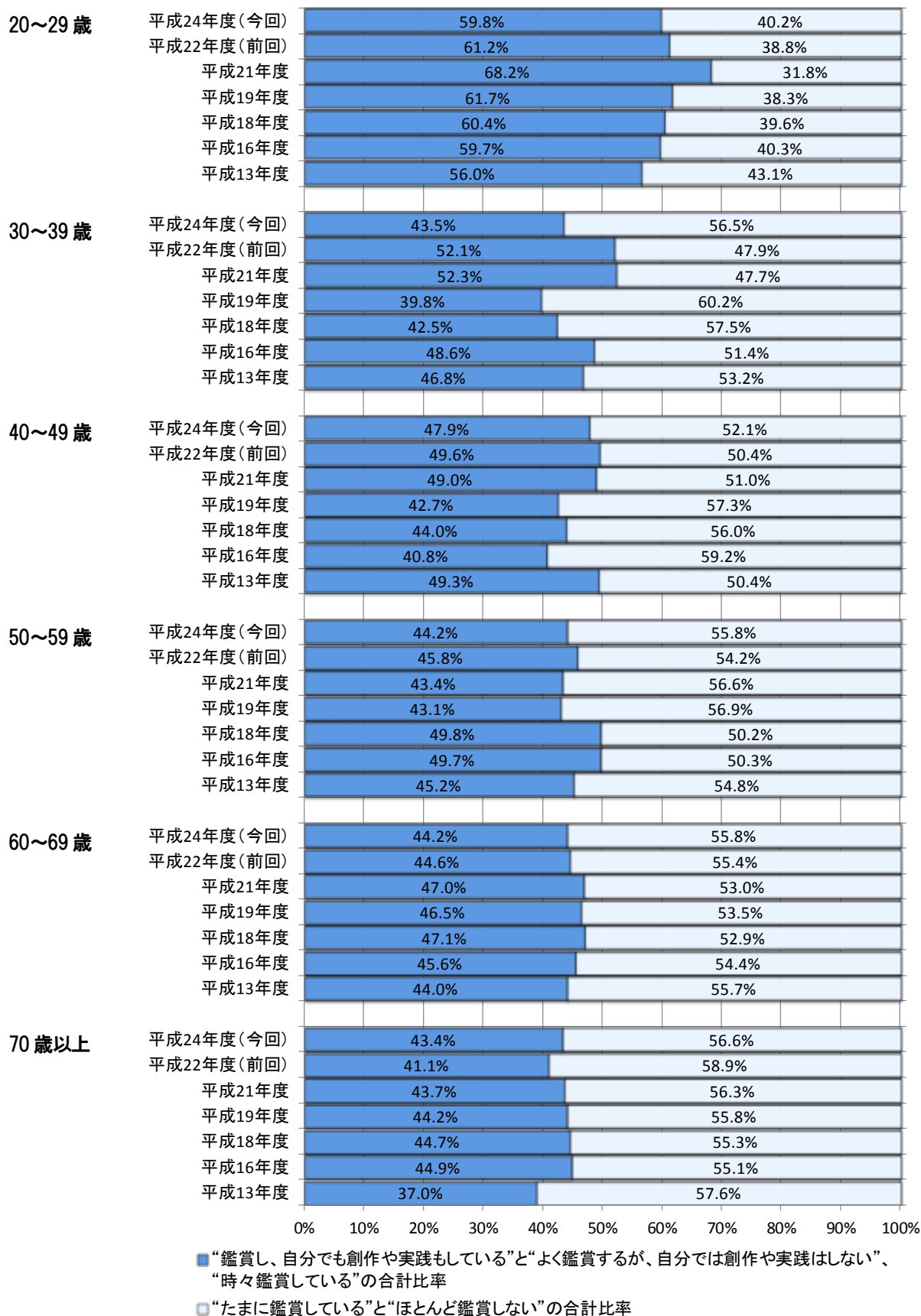
性別にみると、男性よりも女性の方が“鑑賞している”人の割合が高く、前回調査と同様の傾向となっています。

### 【文化・芸術活動×性別】



年齢別にみると、“鑑賞し、自分でも創作や実践もしている”と“よく鑑賞するが、自分では創作や実践はしない”、“時々鑑賞している”を合わせた文化・芸術活動に積極的な人は、20歳代で59.8%と、他の年代に比べ割合が高くなっています。前回調査と比べ30歳代で52.1%から43.5%と8.6ポイント減少しています。

### 【文化・芸術活動×年齢】



## 指標

外国籍市民と交流している人の割合

### (1) 指標の説明

外国籍市民と交流する人達が増えることにより、日常生活の中で様々な不安やトラブルが減少すると考えられます。そこで、外国籍市民と交流している人の割合を指標とします。

### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・行動」

Q15 あなたは日頃、松戸市に在住したり、滞在したりしている外国の方達と親しく接することがどのくらいありますか。(1つに○)

- |          |          |          |
|----------|----------|----------|
| 1 大変よくある | 3 ときどきある | 5 ほとんどない |
| 2 しばしばある | 4 あまりない  |          |

### (3) 指標の現状

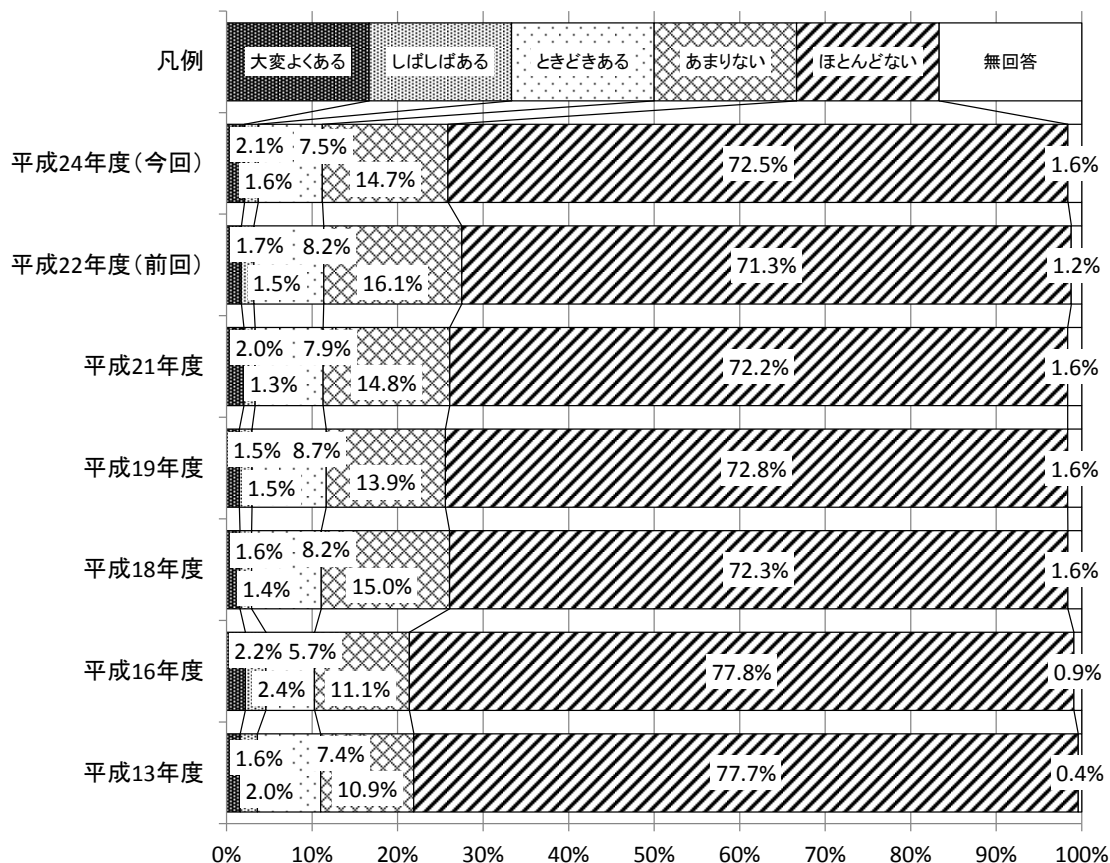
	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度
大変よくある	1.6%	2.2%	1.6%	1.5%	2.0%	1.7%	2.1%
しばしばある	2.0%	2.4%	1.4%	1.5%	1.3%	1.5%	1.6%
計	3.6%	4.6%	2.9%	3.0%	3.3%	3.2%	3.7%

## (4) 指標の分析

☆**外国籍市民との交流機会があるという回答は、前回調査に比べわずかに増えています。**

外国籍市民との交流について“大変ある”(2.1%)、“しばしばある”(1.6%)という頻繁に交流を持っている人は3.7%で、前回調査に比べわずかに増えています。

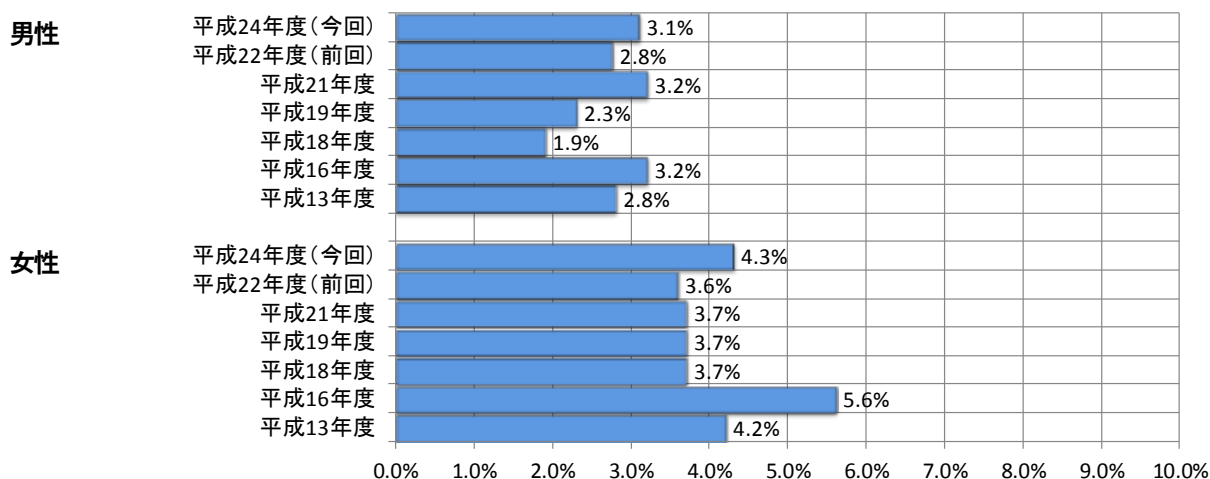
逆に交流を持たない人は“ほとんどない”(72.5%)と“あまりない”(14.7%)をあわせると、9割近くとなっています。前回調査と同様に約9割の人は外国籍市民との交流機会がないものと思われます。



性別で見ると、男性よりも女性の方が外国籍市民との交流がある人の割合が高くなっています。

### 【外国籍市民との交流×性別】

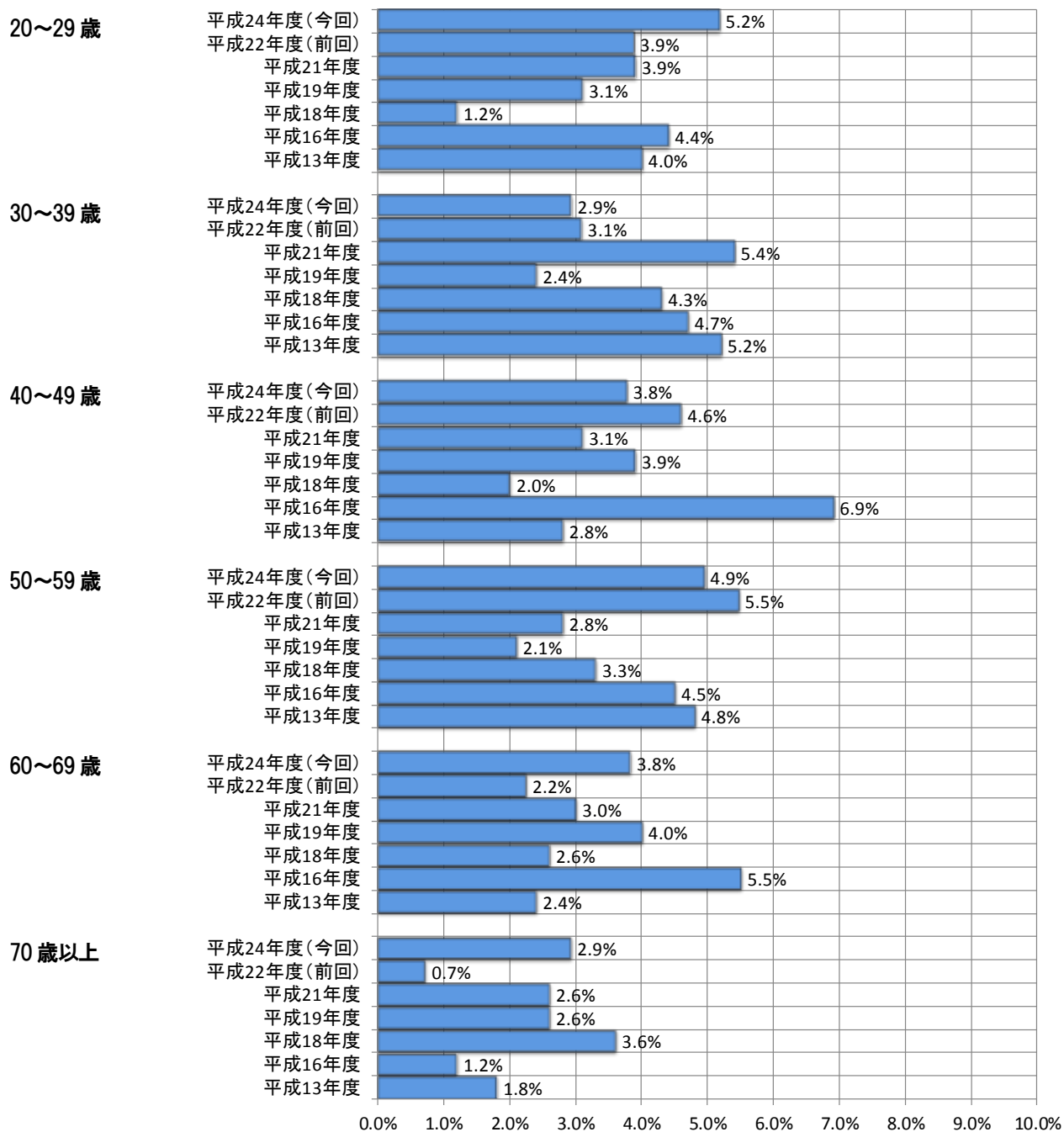
〔“大変よくある”と“しばしばある”の合計比率〕



年齢別にみると、外国籍市民との交流があるという人の割合は20歳代が最も高く5.2%となっています。

### 【外国籍市民との交流×年齢】

〔“大変よくある”と“しばしばある”の合計比率〕



## 第4節 安全で快適な生活環境の実現

### 第1項 災害に対する不安を減らすようにします

めざしたい将来像：

市民一人ひとりの防災意識を高め、自助・共助・公助の災害発生時の対応体制を確立し、災害に強く命を大切に  
する社会を実現します。

#### 指標

災害に対して自ら対策を講じている人の割合

#### (1) 指標の説明

ひとたび大地震が起これば建物の倒壊、火災、ライフライン等への多大な被害が発生し、人的被害が拡大する危険が潜んでいます。これらの被害を最小限に抑えるためには、行政による防災体制の確立を図るとともに、地域住民の防火防災意識の高揚や自主的な訓練など、日ごろからの備えが極めて重要です。そこで、災害に対して自ら対策を講じている人の割合を指標とします。

#### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・行動」

Q16 あなたは日頃、防災のための準備をしていますか。(あてはまる番号全てに○)

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1 消火器の設置      | 6 身内との連絡方法の確立  |
| 2 住宅用火災警報器の設置 | 7 避難経路や避難場所の確認 |
| 3 家具などの転倒防止   | 8 防災訓練などへの参加   |
| 4 水や食糧の備蓄     | 9 その他( )       |
| 5 非常持ち出し用品の確保 | 10 特に準備はしていない  |

#### (3) 指標の現状

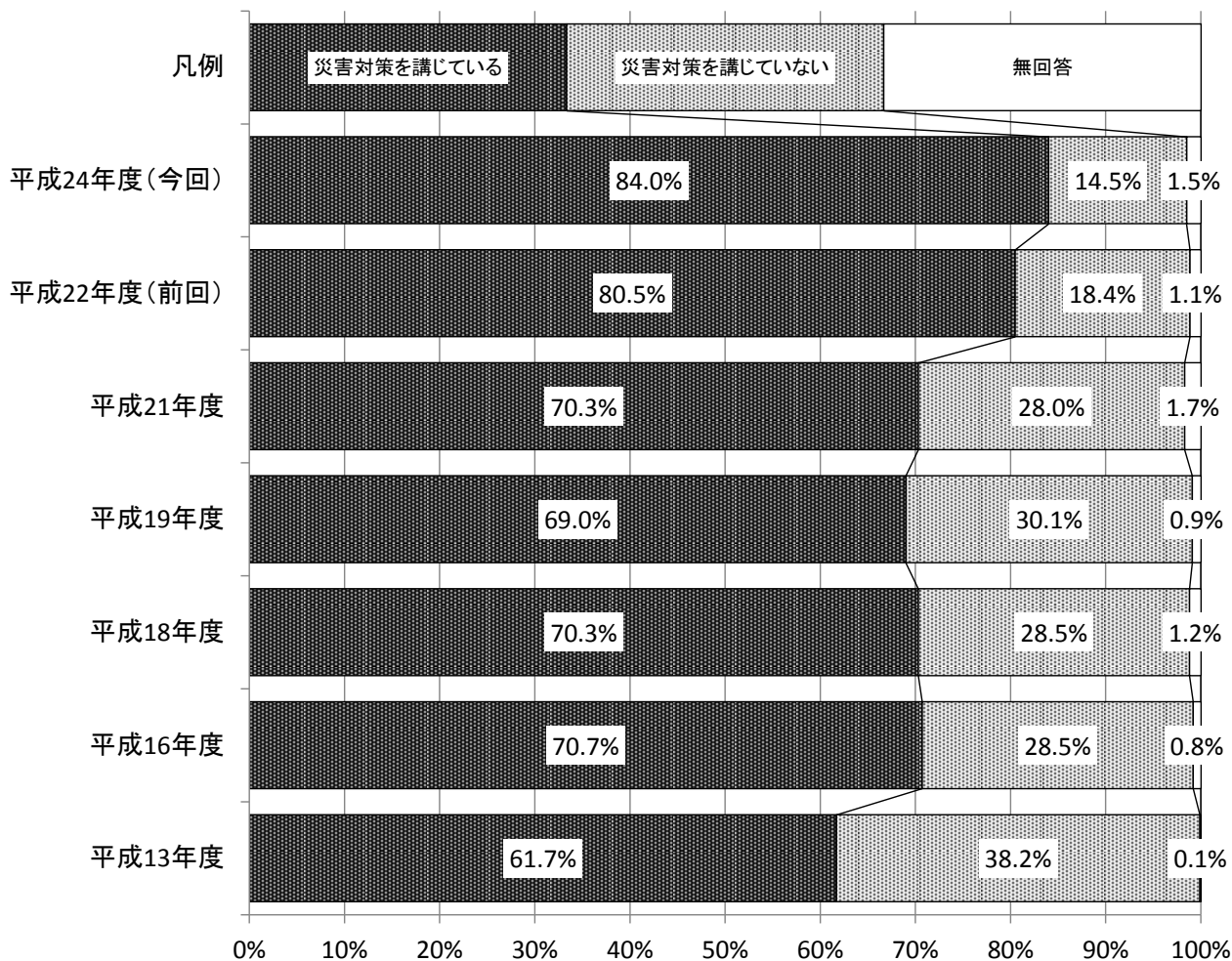
	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度
災害対策を講じている	61.7%	70.7%	70.3%	69.0%	70.3%	80.5%	84.0%



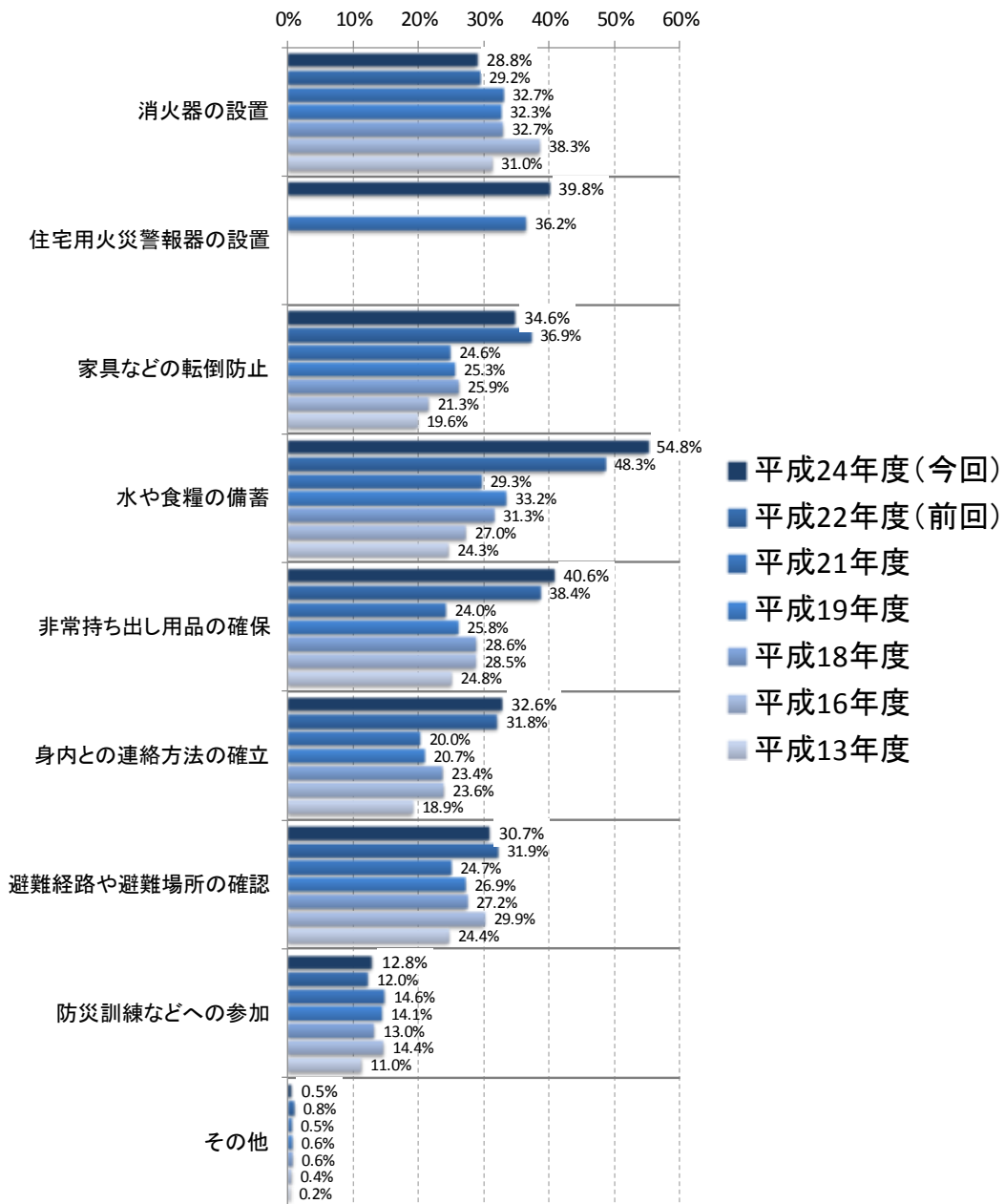
#### (4) 指標の分析

##### ☆防災の準備をしている人は8割を超えています。

災害に対して何らかの対策を講じている人は84.0%と8割を超え、前回調査よりさらに3.5ポイント高くなっています。東日本大震災から1年以上経過した現在でも防災への関心は高い状況がうかがえます。

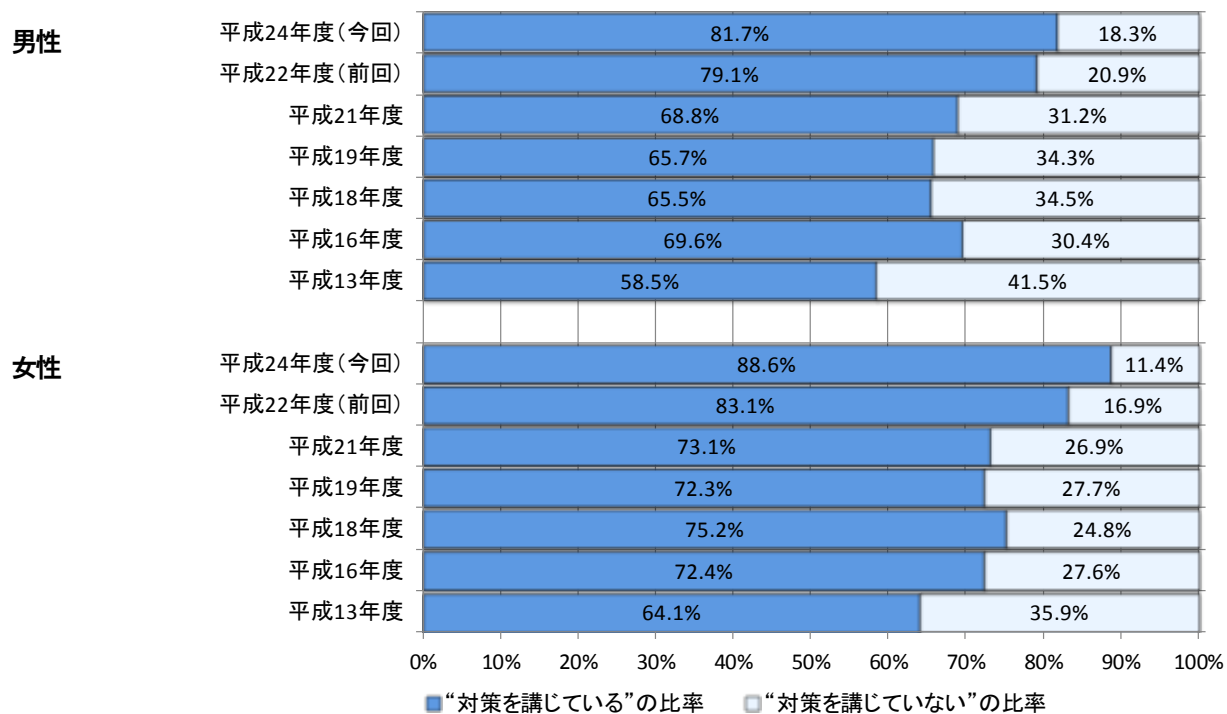


日頃、防災のために準備していることとしては、“水や食糧の備蓄”(54.8%)が半数以上を占めて最も多く、次いで“非常持ち出し用品の確保”(40.6%)、“住宅用火災警報器の設置”(39.8%)、“家具などの転倒防止”(34.6%)などへの回答が多くなっています。その他の項目についても、概ね前回調査で回答の割合が大きく上昇しており、高い割合が維持されています。



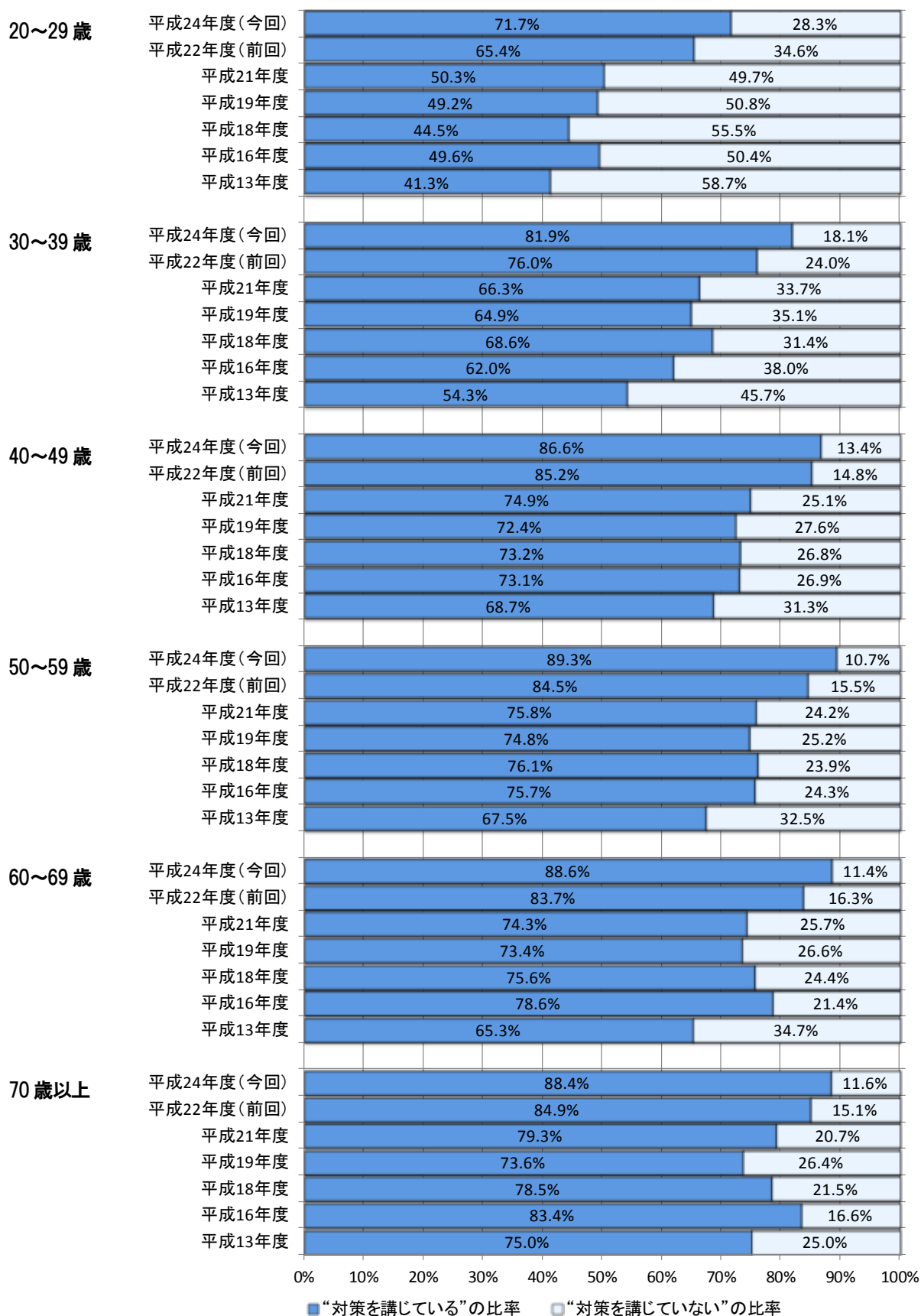
性別で見ると、男性よりも女性の方が災害に対して何らかの準備をしている割合が高くなっています。前回調査に比べ、男性は79.1%から81.7%と2.6ポイント、女性は83.1%から88.6%と5.5ポイント増え、男女とも8割以上の人が災害に対して何らかの準備をしていると回答しています。

### 【防災意識×性別】



年齢別にみると、50歳代で災害に対して何らかの準備をしている人の割合が最も高く89.3%となっています。20歳代を除き、全年代で8割以上の人が災害に対して何らかの準備をしていると回答しています。

### 【防災意識×年齢】



## 第4節 安全で快適な生活環境の実現

### 第5項 犯罪や事故のない安全で快適な市民社会をつくります

めざしたい将来像：

犯罪や事故、消費者トラブルのない安全・安心のまちづくりに向けて、市民一人ひとりの心がけと地域の見守り等を実施し、お互いに助け合える社会を実現します。

#### 指標

消費者トラブルに巻き込まれた人の割合

#### (1) 指標の説明

自立した消費行動をとれるように支援するため、消費者トラブルに巻き込まれた人の割合を指標とします。

#### (2) 設問

この指標は、次の設問により期間を限定して直接的に聞いています。「個人・行動」

Q17 あなたは、この1年間に買い物などの消費の際にトラブルや被害にあったことがありますか。次の中からトラブルや被害にあったことをお答え下さい。(あてはまる番号全てに○)

- 1 店舗で購入した商品やサービスでのトラブルや被害
- 2 訪問販売で購入した商品やサービスでのトラブルや被害
- 3 通信販売（ネットオークション含む）で購入した商品やサービスでのトラブルや被害
- 4 電話勧誘販売で購入した商品やサービスでのトラブルや被害
- 5 その他（ ）
- 6 トラブルや被害にあっていない

#### (3) 指標の現状

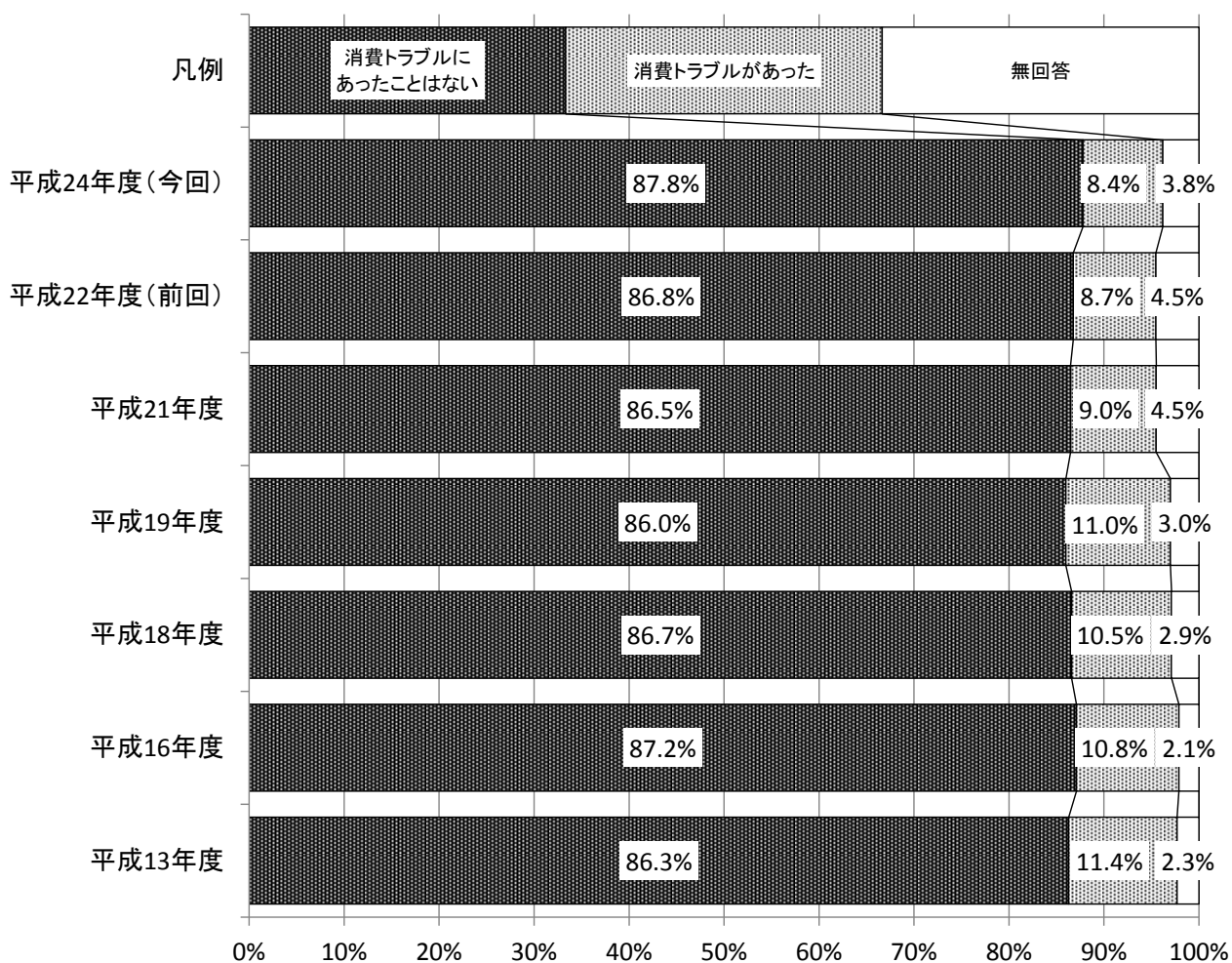
	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度
消費トラブルや被害に巻き込まれた	11.4%	10.8%	10.5%	11.0%	9.0%	8.7%	8.4%

※減少した方がよい指標です

#### (4) 指標の分析

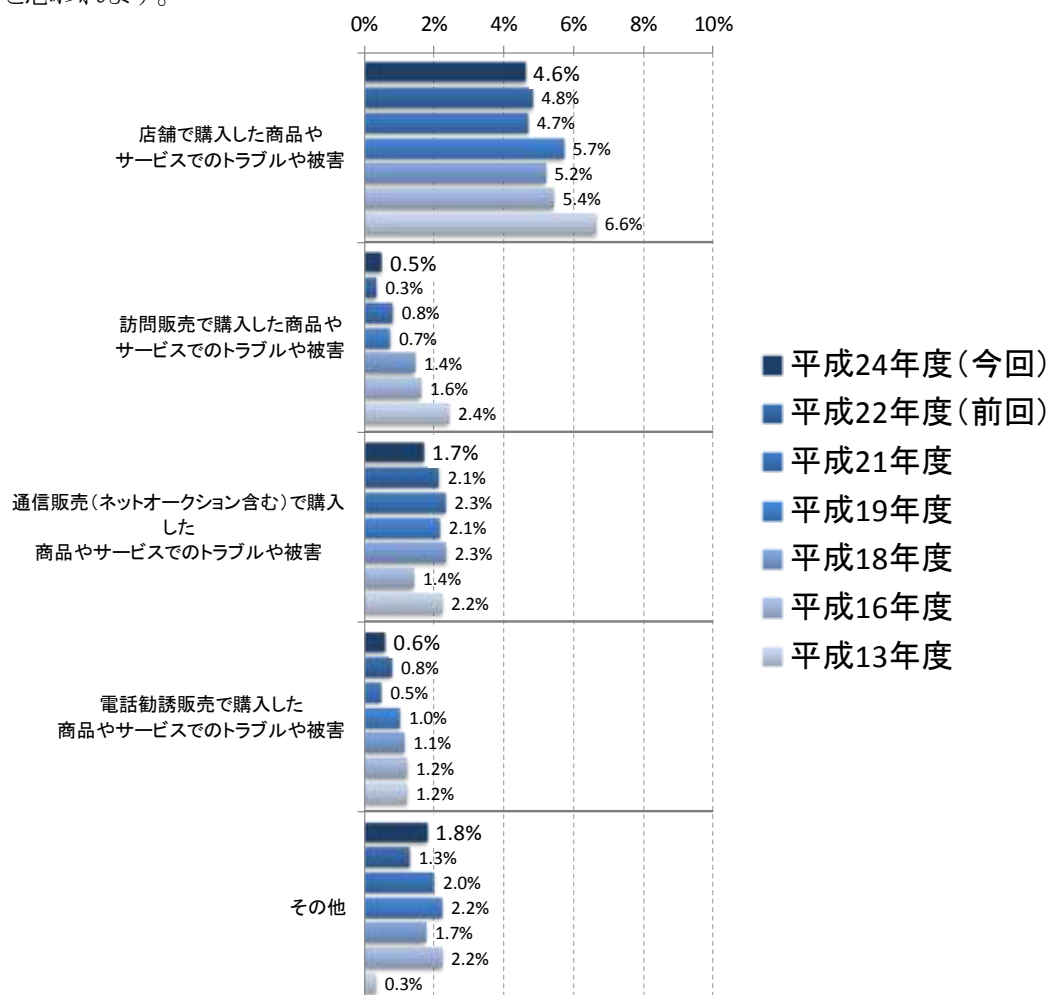
##### ☆消費者トラブルに巻き込まれる人は概ね減少傾向にあります。

この1年間に何らかの消費者トラブルに巻き込まれた人は8.4%で、年々減少傾向を示しています。



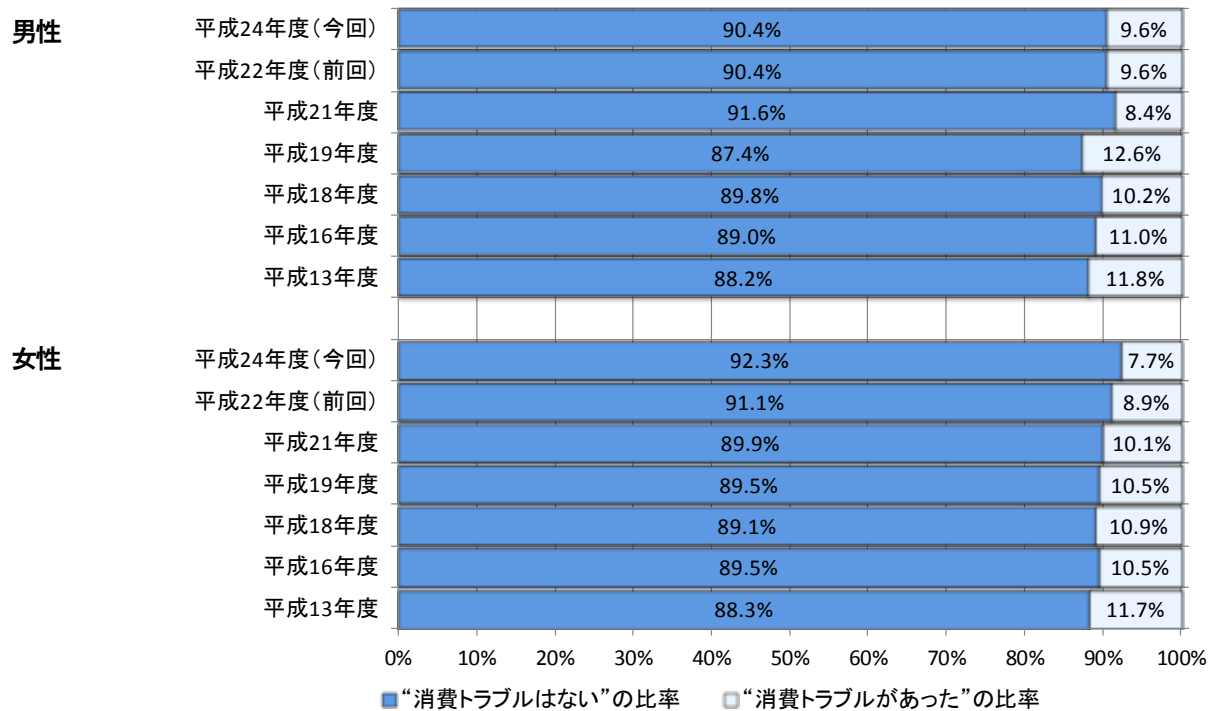
消費者トラブルの内容としては“店舗で購入した商品やサービスでのトラブルや被害”が 4.6%、“通信販売(ネットオークション含む)で購入した商品やサービスでのトラブルや被害”が 1.7%と多いですが、前回調査と比べ減少しています。

訪問販売による被害がわずかに増えており、店舗やネットショッピングでの被害と合わせ一定の割合で発生しているものと思われます。



性別で見ると、女性よりも男性の方が“消費トラブルにあった”人の割合が高くなっています。女性は前回調査に比べ8.9%から7.7%と1.2ポイント減少しています。

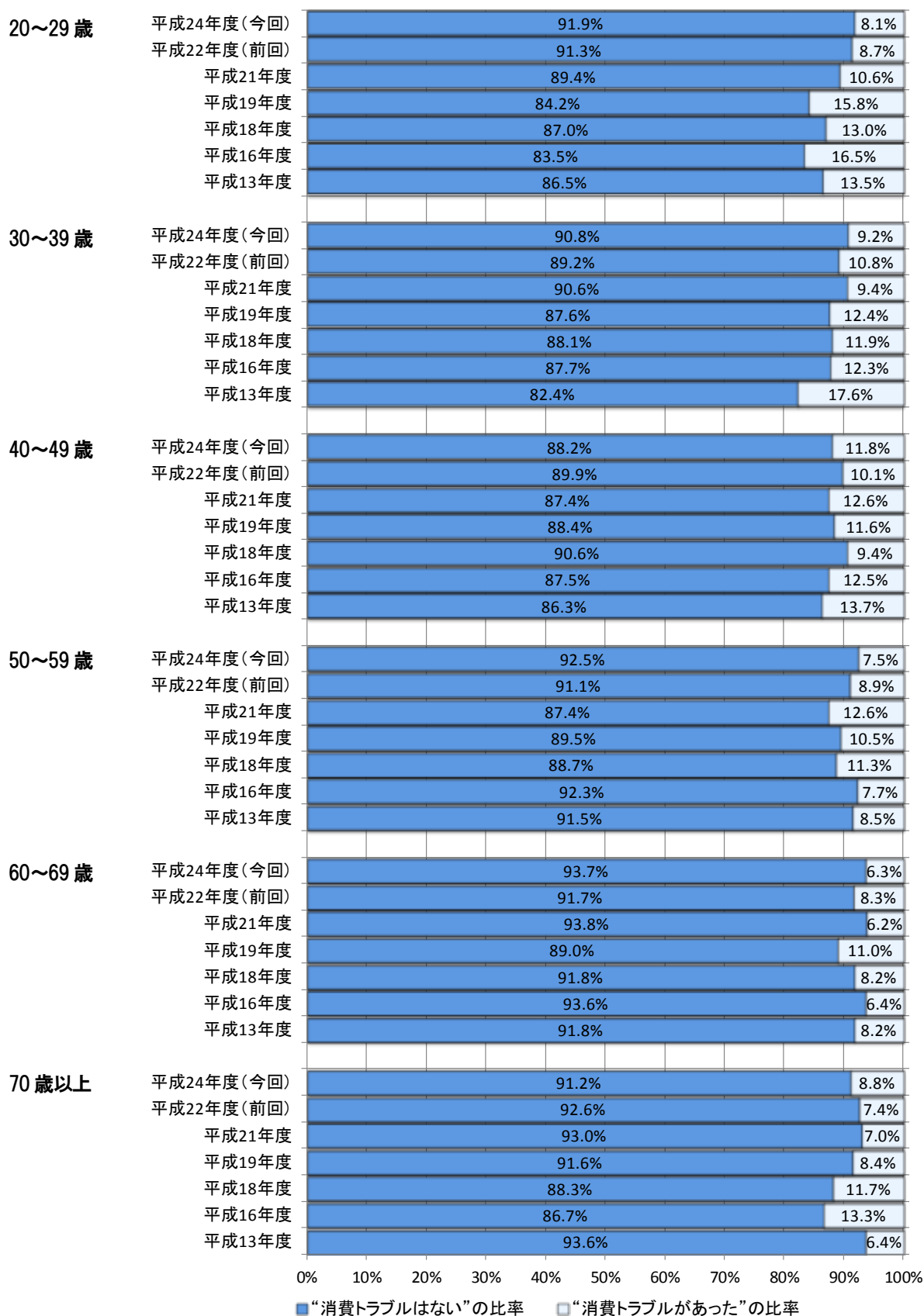
### 【消費トラブル×性別】





年齢別にみると、40歳代で11.8%と“消費トラブル”にあった人の割合が最も高くなっています。40歳代と70歳以上を除いた他の年代では“消費トラブル”にあった人の割合は減少しています。

### 【消費トラブル×年齢】



## 第4節 安全で快適な生活環境の実現

### 第6項 緑と花に親しむことができるようにします

めざしたい将来像：

生きものやみどりとともに暮らすために、みどりの市民力による協働を推進します。そして、人と自然を大切にする思いやりの心を持ち、豊かで潤いのある生活ができるまっちを実現します。

#### 指標

緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合

#### (1) 指標の説明

緑や水にふれあう度合いが増すことによって、これらの自然環境に対する市民の満足度も高くなると考え、緑地、河川などの自然環境に満足している人の割合を指標とします。

#### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「地域・態度(評価)」

※「緑地・河川などの自然環境」の項目

Q20 あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次の各項目ごとに、あなたの考えに最も近いものをお答え下さい。(それぞれ1つに○)

項目	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない
ケ 緑地・河川などの自然環境	1	2	3	4	5	6

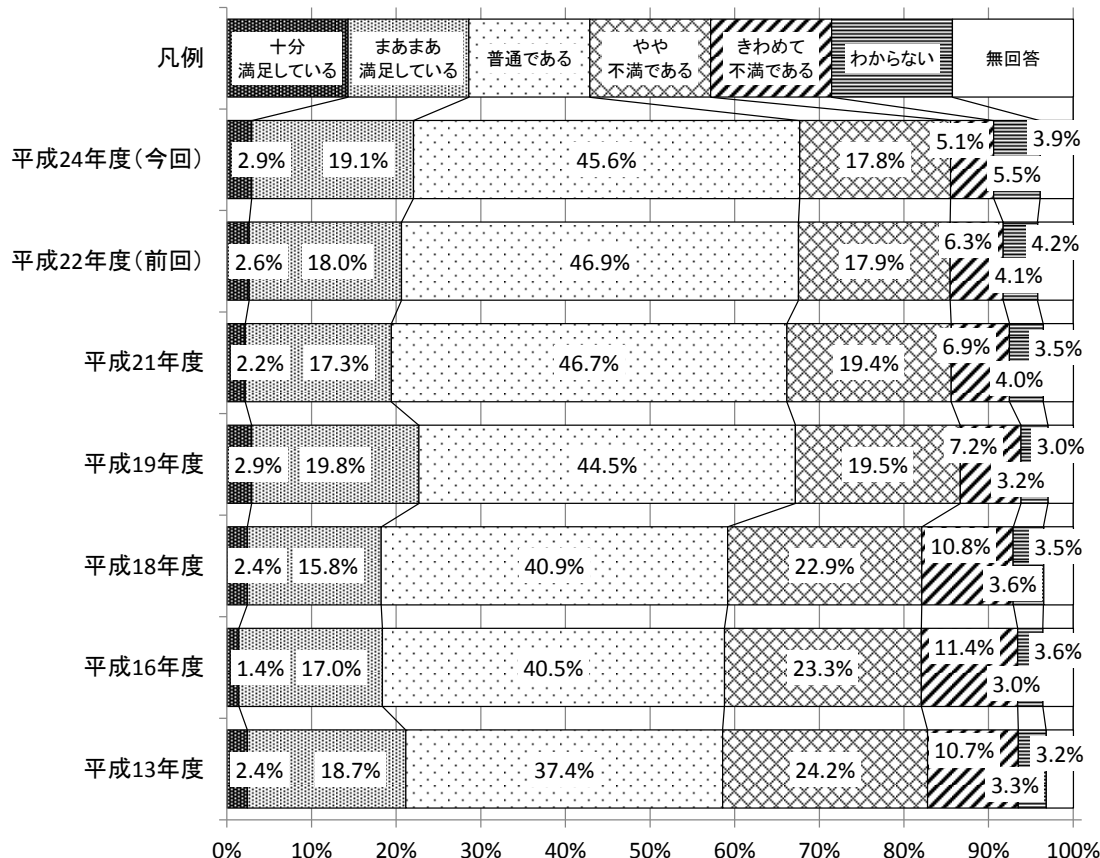
#### (3) 指標の現状

	平成13年度	平成16年度	平成18年度	平成19年度	平成21年度	平成22年度	平成24年度
十分満足している	2.4%	1.4%	2.4%	2.9%	2.2%	2.6%	2.9%
まあまあ満足している	18.7%	17.0%	15.8%	19.8%	17.3%	18.0%	19.1%
計	21.1%	18.4%	18.2%	22.7%	19.4%	20.6%	22.0%

## (4) 指標の分析

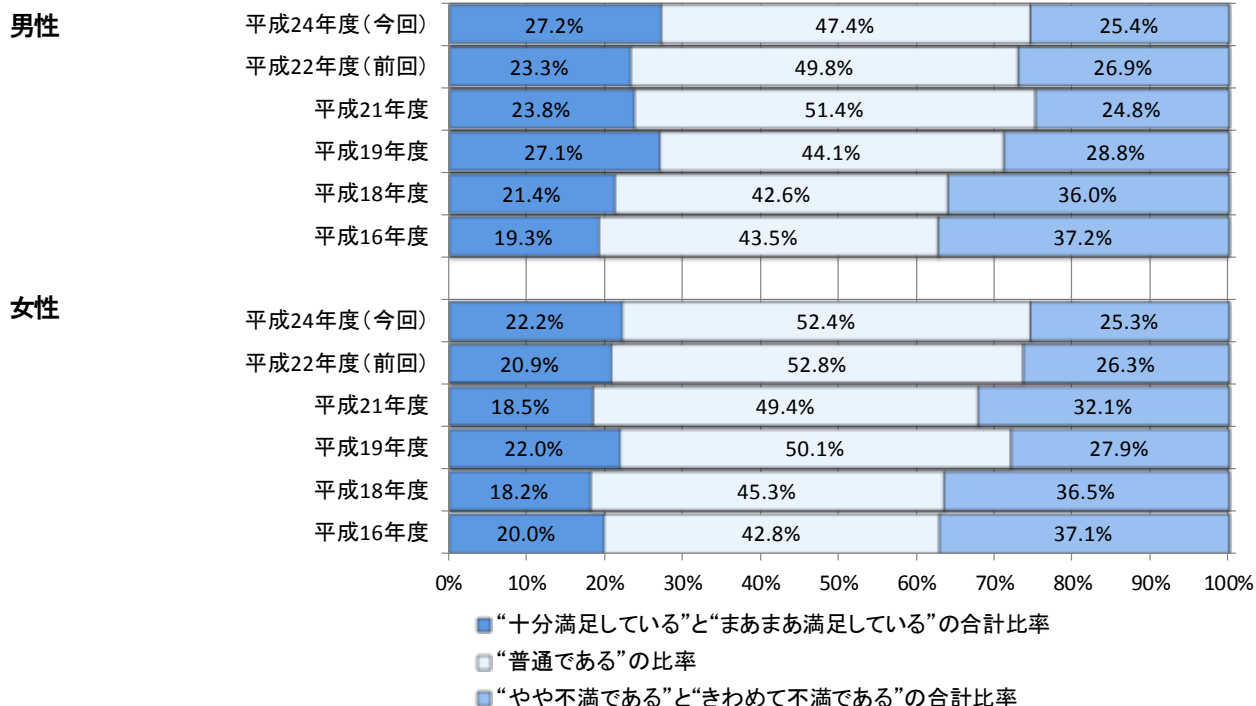
☆ **自然環境に対する満足度は22.0%と前回調査よりやや増加しています。**

緑地・河川などの自然環境に対する満足度をみると、“十分満足している”(2.9%)、“まあまあ満足している”(19.1%)をあわせた満足という回答の割合は22.0%と2割を超えています。一方で“やや不満である”(17.8%)、“きわめて不満である”(5.1%)をあわせた不満も22.9%と満足している層を上回っています。



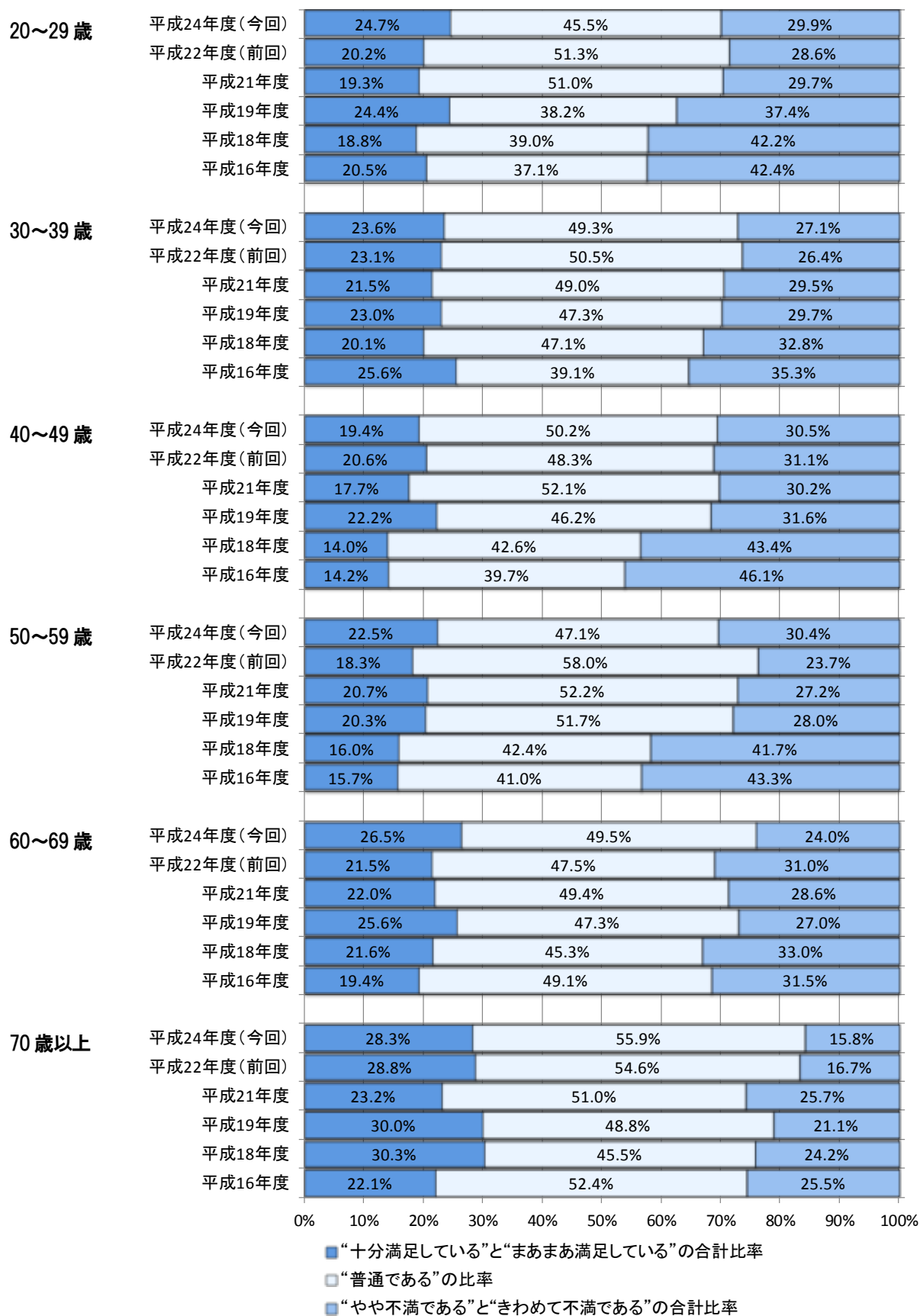
性別でみると、女性よりも男性の方が自然環境に対して満足している割合が高くなっています。

### 【自然環境×性別】



年齢別にみると、70歳以上で自然環境に対して“満足している”割合が最も高くなっています。40歳代を除く全年代で自然環境に対して“満足している”人は2割を越えています。

### 【自然環境×年齢】



## 指標

身近で緑が守られ、増えていると感じる人の割合

### (1) 指標の説明

暮らしの中に緑があり、心豊かな生活を実現するため、身近で、緑が守られ、増えていると感じる人の割合を指標とします。

### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「地域・態度(評価)」

Q11 あなたは、身近で街路樹や緑地が守られ、増えていると感じていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                               |                 |
|-------------------------------|-----------------|
| 1 守られ、増えていると感じている             | 3 守られていないと感じている |
| 2 守られていると感じているが、増えているとは感じていない |                 |

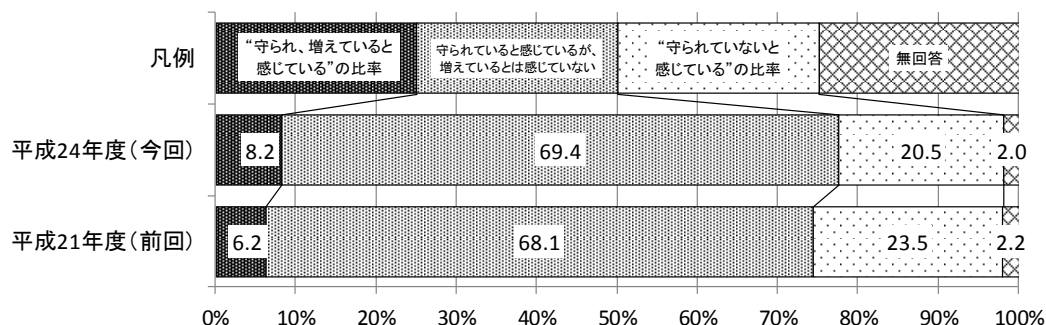
### (3) 指標の現状

	平成 21年度	平成 24年度
守られ、増えていると感じている	6.2%	8.2%

## (4) 指標の分析

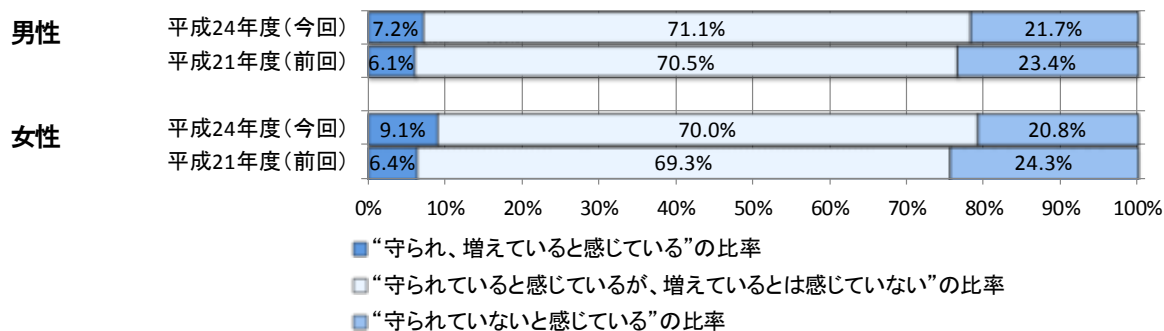
### ☆身近で緑が守られ、増えていると感じている人は1割未満となっています。

身近で緑が守られ、増えていると感じている人は、前回調査と同様に1割未満となっていますが、6.2%から8.2%と2.0ポイント増加しています。守られていないと感じている人は前回調査に比べ23.5%から20.5%と3.0ポイント減少しています。



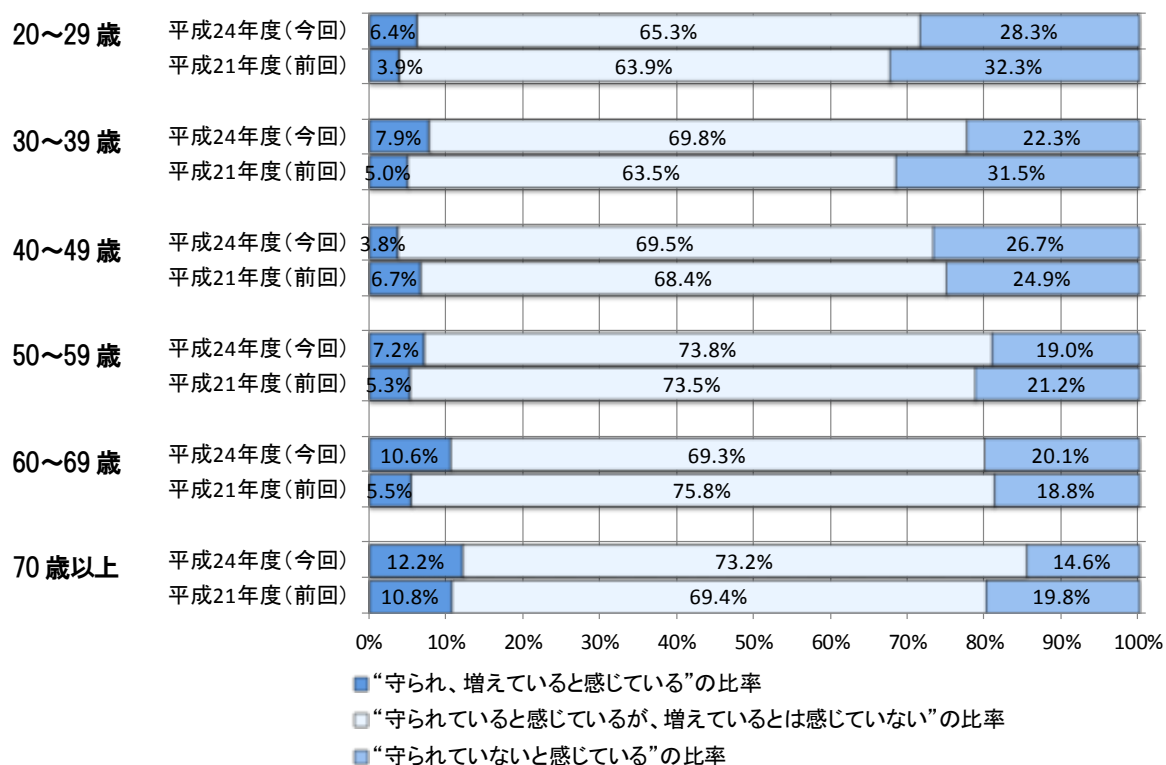
性別で見ると、前回調査と同様に男性よりも女性の方が“街路樹や緑地が守られ、増えている”と感じている人の割合が多くなっています。また、守られていると感じている人の合計は男女とも8割弱となっています。

#### 【街路樹や緑地が守られ、増えている×性別】



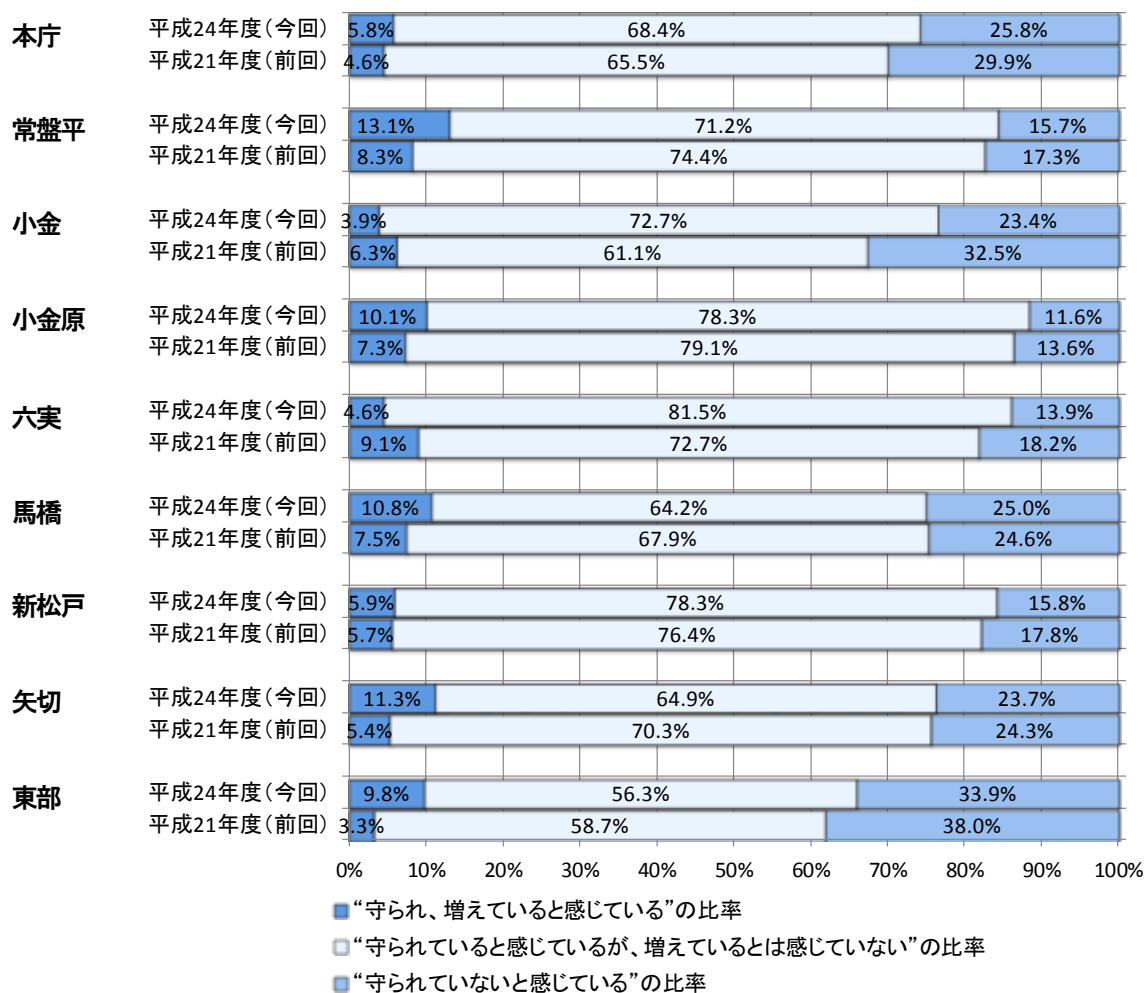
年齢別にみると、“街路樹や緑地が守られ、増えている”と感じている人の割合は60歳以上では1割を超えています。守られていると感じる人の合計は全年代で7割を超えています。

### 【街路樹や緑地が守られ、増えている×年齢】



地区別にみると、前回調査に比べ“街路樹や緑地が守られ、増えている”と感じている人が、常盤平地区、小金原地区、馬橋地区、矢切地区で1割を越えています。“守られていない”と感じている人は東部地区で33.9%と3割を超えています。

**【街路樹や緑地が守られ、増えている×地区】**





## 第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

### 第1項 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにします

めざしたい将来像：

今ある資源を活かした、新しい松戸らしい地域産業を生み出すため、産・学・官・民の連携、世代間を超えた連携を継続して行うことによって、若者にも魅力ある松戸のまちを実現します。

#### 指標

快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合

#### (1) 指標の説明

都市機能の強化は、快適性や利便性の向上となり、産業の振興と雇用の確保、観光資源の活用や商圈の拡大等による交流人口の増加は賑わいをもたらすものです。そこで、快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合を指標とします。

#### (2) 設問

この指標は、「快適・便利・賑わいの4項目の満足度」を組み合わせて聞いています。「地域・態度(評価)」

※「まちの賑わいや買い物の便」「通勤、通学などの交通の便」「道路、公園、下水道などの都市施設」「特色ある祭りや地域ぐるみのイベント」の4項目

Q20 あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次のア～タの各項目ごとに、あなたの考えに最も近い番号それぞれ1つに○をつけてください。

	項目	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない
イ	まちの賑わいや買い物の便	1	2	3	4	5	6
ウ	通勤・通学などの交通の便	1	2	3	4	5	6
キ	道路、公園、下水道などの都市施設	1	2	3	4	5	6
セ	特色ある祭りや地域ぐるみのイベント	1	2	3	4	5	6

#### <総合満足度の算出について>

快適・便利・賑わいの4項目の総合満足度については、次のような方法にもとづき算出しています。

- ・Q20イ、ウ、キ、セの4つの質問のそれぞれについて、選択肢に応じた評価点を付与する。
- ・該当する質問の評価点を合計し、合計点に基づいて総合満足度を判定する。

#### 評価点

- ①「十分満足」 +2点
- ②「まあまあ満足」 +1点
- ③「普通」 ±0点
- ④「やや不満」 -1点
- ⑤「きわめて不満」 -2点

#### 判定

- ① +5点以上 (十分満足している)
- ② +1～+4点 (まあまあ満足している)
- ③ ±0点 (普通である)
- ④ -1～-4点 (やや不満である)
- ⑤ -5点以下 (きわめて不満である)

該当する質問の評価点を合計する

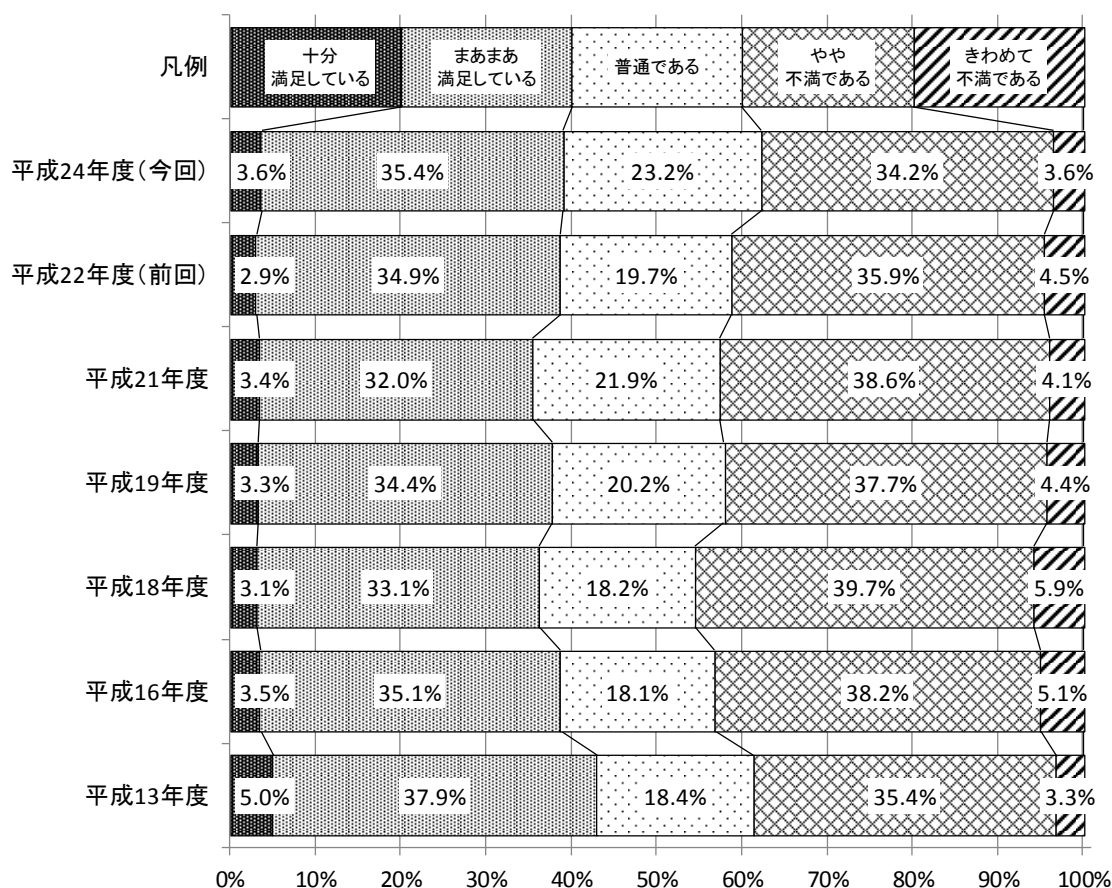
### (3) 指標の現状

	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度
十分満足している	5.0%	3.5%	3.1%	3.3%	3.4%	2.9%	3.6%
まあまあ満足している	37.9%	35.1%	33.1%	34.4%	32.0%	34.9%	35.4%
計	42.9%	38.6%	36.2%	37.7%	35.4%	37.8%	39.0%

### (4) 指標の分析

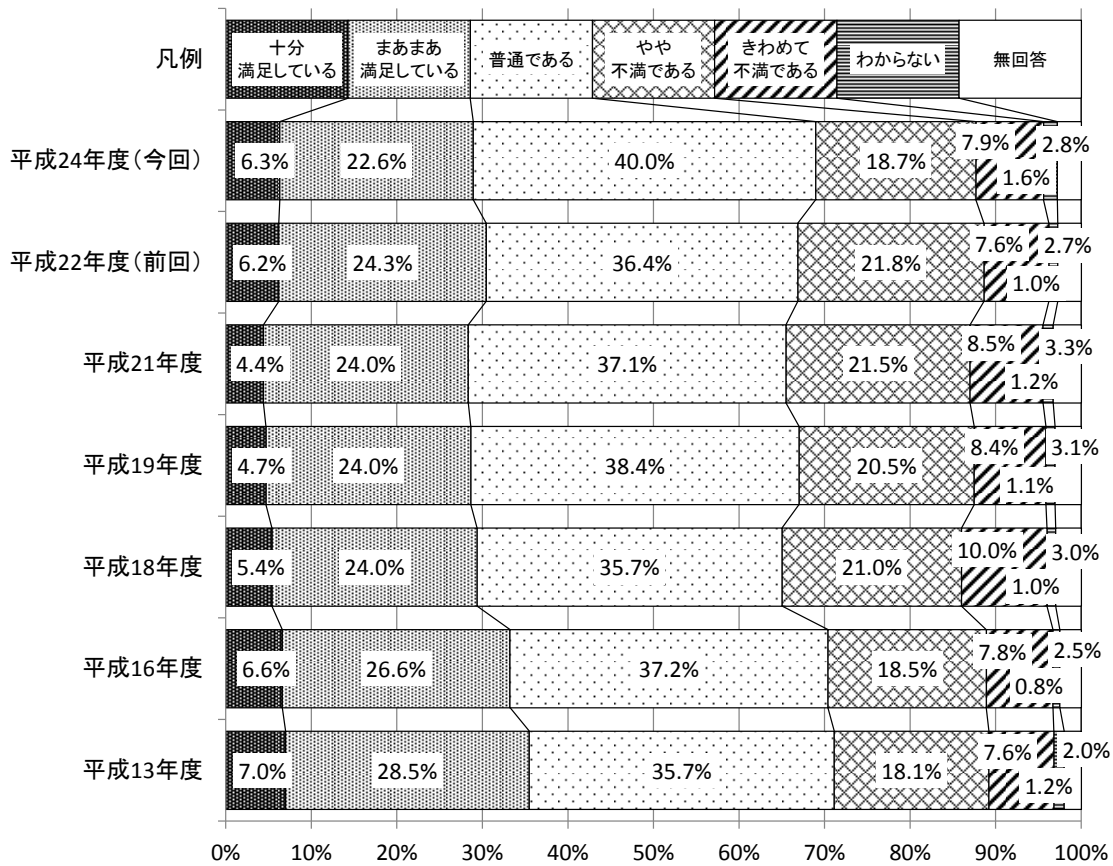
#### ☆快適・便利・賑わいに対する満足度は高まっています。

快適・便利・賑わいの4項目の総合満足度についてみると、“十分満足している”(3.6%)、“まあまあ満足している”(35.4%)をあわせた満足という人の割合は 39.0%で、前回調査に比べ増えています。一方、“やや不満である”(34.2%)、“きわめて不満である”(3.6%)をあわせた不満層は 36.9%と減少し、満足している層を下回っています。

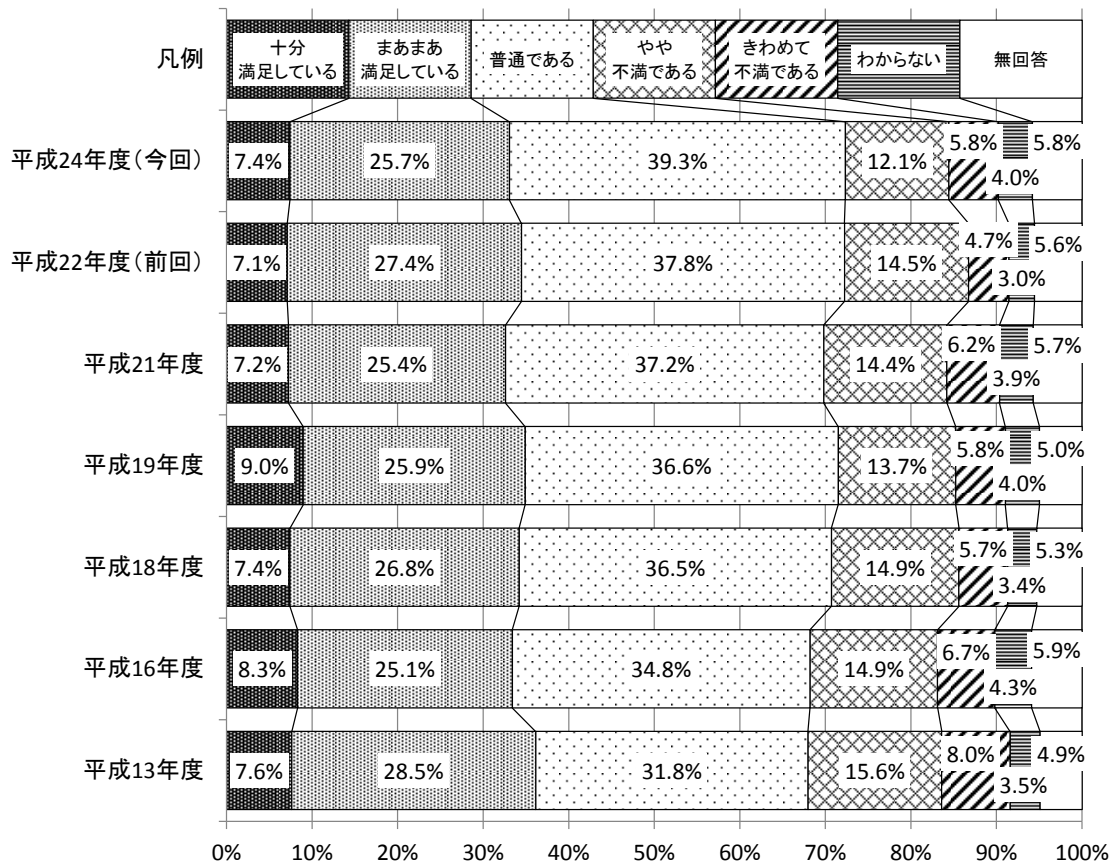


【まちの賑わいや買い物の便】、【通勤、通学などの交通の便】などの利便性に関わる項目の満足度は前回調査と比べわずかに減少しています。一方、【道路、公園、下水道などの都市施設】、【特色ある祭りや地域ぐるみのイベント】に対する満足度はわずかに高くなっています。

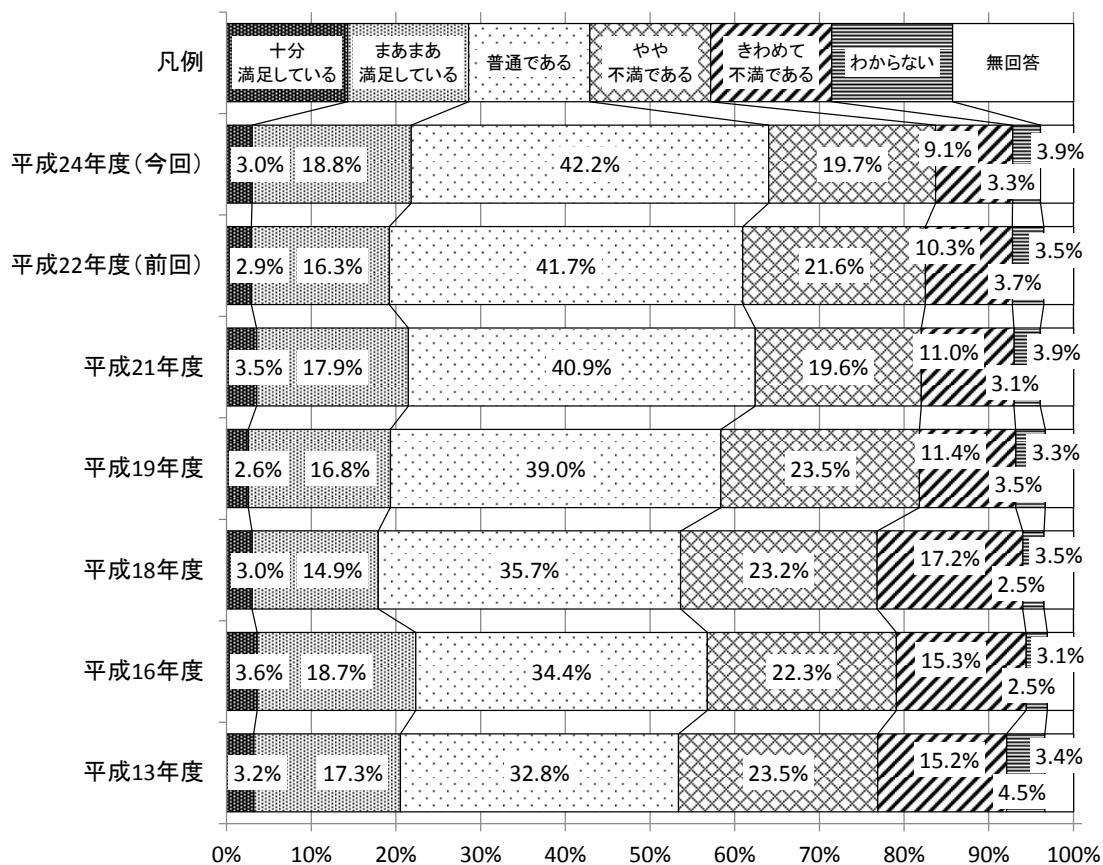
【まちの賑わいや買い物の便】



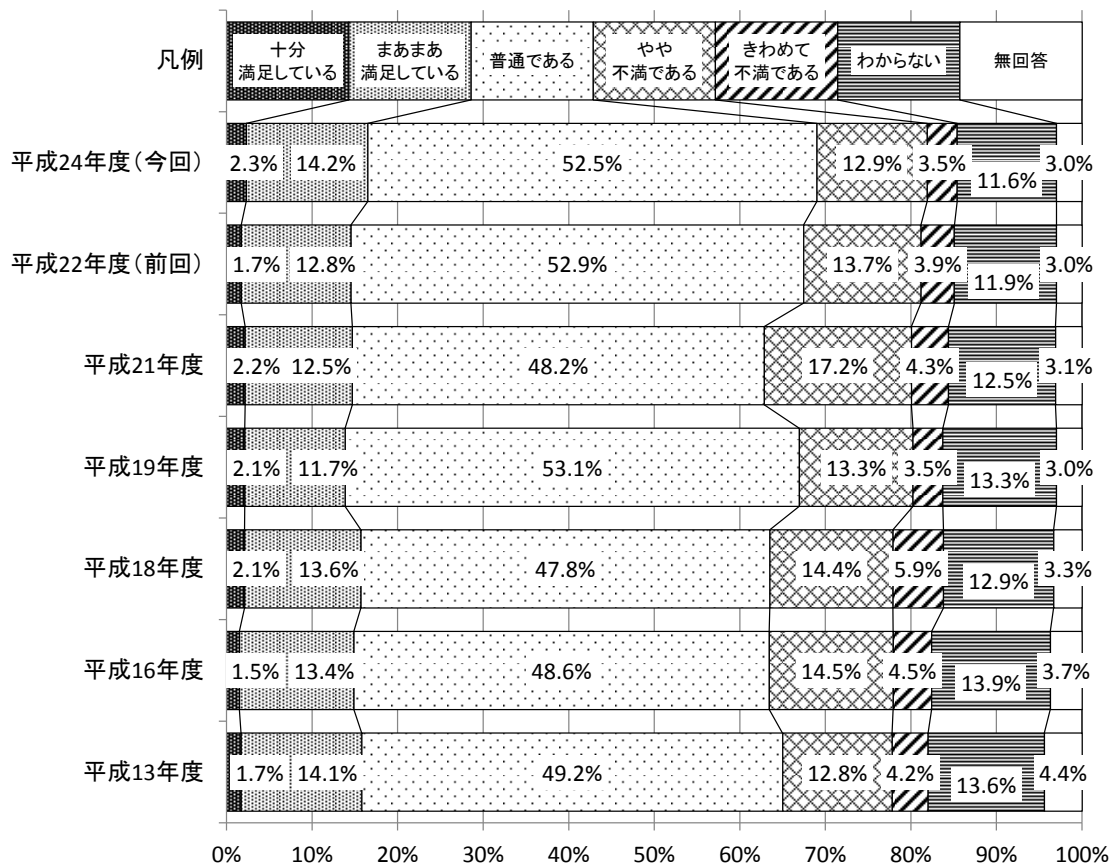
【通勤、通学などの交通の便】



【道路、公園、下水道などの都市施設】



【特色ある祭りや地域ぐるみのイベント】



## 指標

松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合

### (1) 指標の説明

魅力あるまちづくりに向けて、松戸の良さに気づき、その良さを他の人に伝えている市民が増えることが必要と考えられます。そこで、松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合を指標とします。

### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・行動」

Q10 あなたは日頃、松戸の良さを他の人に伝える活動をしていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |            |            |
|------------|------------|
| 1 日常的にしている | 3 あまりしていない |
| 2 ときどきしている | 4 全くしていない  |

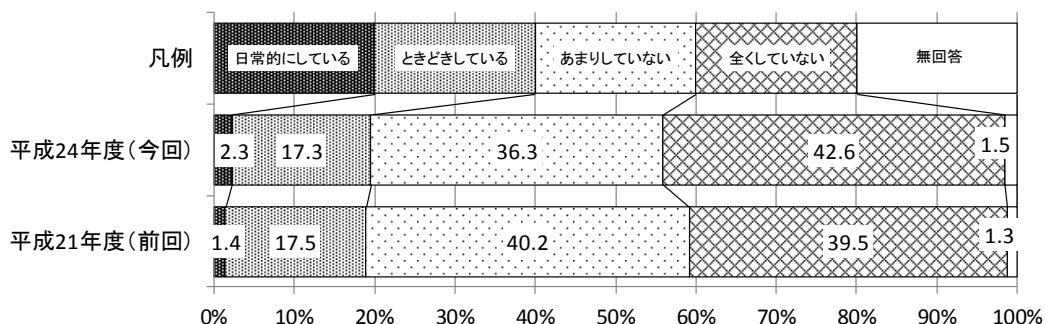
### (3) 指標の現状

	平成 21年度	平成 24年度
日常的にしている	1.4%	2.3%
ときどきしている	17.5%	17.3%
計	19.0%	19.6%

## (4) 指標の分析

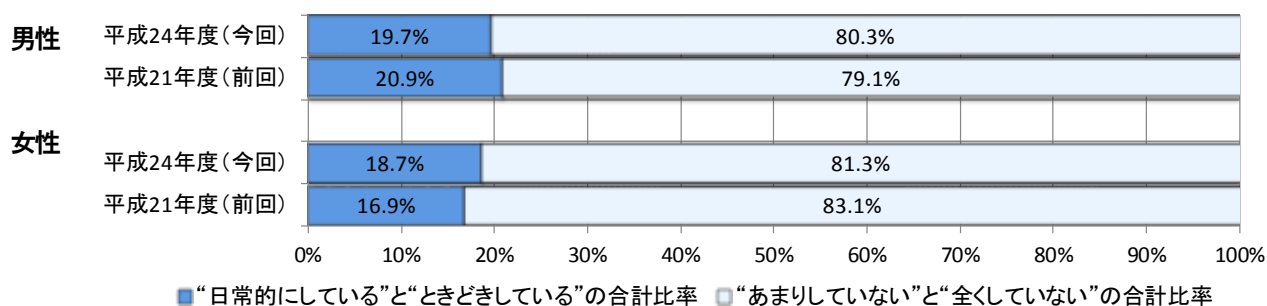
### ☆松戸の良さを他の人に伝えている人は2割未満となっています。

日頃、松戸の良さを他の人に伝える活動を、“日常的にしている”人の割合は前回調査に比べ増えています。  
 “日常的にしている”と“ときどきしている”の合計は19.6%と2割未満で前回調査と同様の傾向となっています。



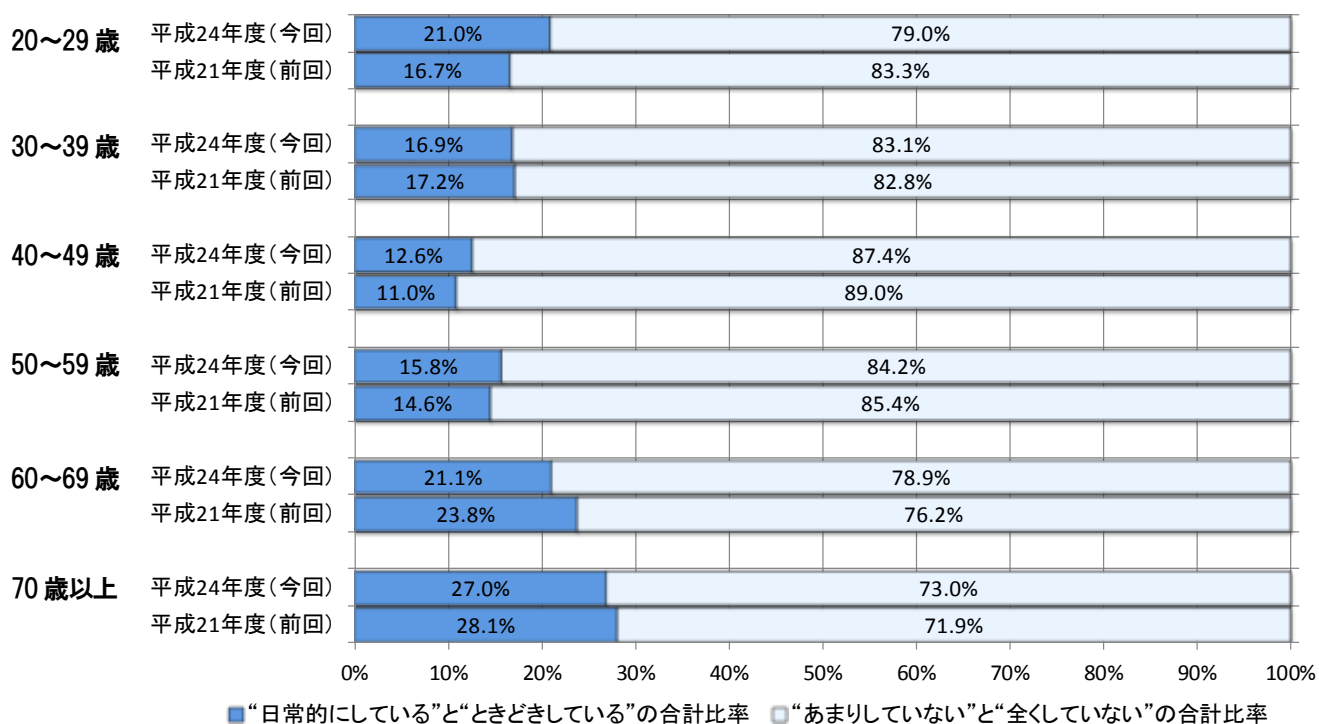
性別で見ると、女性よりも男性の方が松戸の良さを他の人に伝える活動をしている人の割合が高くなっています。

### 【松戸の良さの伝達×性別】



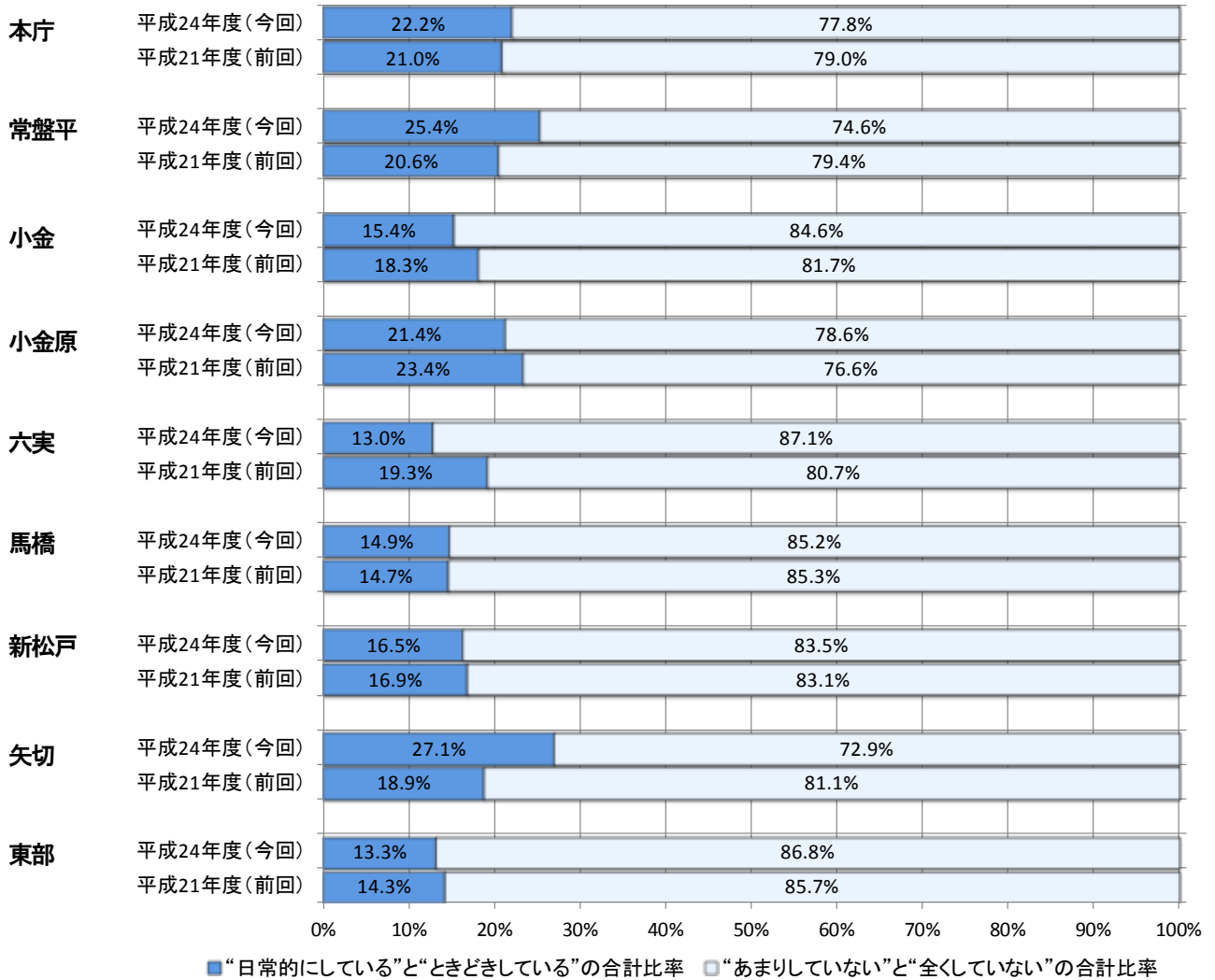
年齢別にみると、20歳代、60歳代、70歳以上では松戸の良さを他の人に伝える活動をしている人が2割を超えています。70歳以上では27.0%と他の年代に比べ高い割合となっています。

### 【松戸の良さの伝達×年齢】



地区別にみると、前回調査に比べ矢切地区では松戸の良さを他の人に伝える活動をしている人が 18.9%から 27.1%と 8.2 ポイント増えています。六実地区、東部地区ではそれぞれ 13.0%、13.3%と他の地区に比べ活動している人の割合が低くなっています。

【松戸の良さの伝達×地区】





## 第5節 安全で快適な生活環境の実現

### 第3項 ゆとりを感じるまちに住むことができるようにします

めざしたい将来像：

文化的で自然豊かなゆとりのあるまちと感じられるように、産・学・官・民が連携してまちづくりをすすめることで、地域のコミュニティが生まれ、市民のふるさととしてふさわしいまちを実現します。

#### 指標

安心やゆとりを感じている人の割合

#### (1) 指標の説明

住環境の拡大や自然環境の保全是、多くの人々にゆとり感を与えます。そこで、安心やゆとりを感じている人の割合を指標とします。

#### (2) 設問

この指標は、「安心やゆとりの6項目の満足度」を組みあわせ聞いています。「地域・態度(評価)」

※「保健・医療・福祉サービス」「緑地・河川などの自然環境」「空気のきれいさ、騒音、悪臭などの公害の少なさ」「まち並み、建物などまち全体の景観」「事故や災害に強い安全なまち」「住環境のゆとりなどの住宅事情」の6項目

Q20 あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次のア～タの各項目ごとに、あなたの考えに最も近い番号それぞれ1つに○をつけてください。

項目	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない
ア 保健・医療・福祉サービス	1	2	3	4	5	6
ケ 緑地・河川などの自然環境	1	2	3	4	5	6
コ 空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ	1	2	3	4	5	6
サ まち並み、建物などまち全体の景観	1	2	3	4	5	6
シ 事故や災害に強い安全なまち	1	2	3	4	5	6
タ 住環境のゆとりなどの住宅事情	1	2	3	4	5	6

#### <総合満足度の算出について>

安心やゆとりの6項目の総合満足度については、次のような方法にもとづき算出しています。

- ・Q20ア、ケ、コ、サ、シ、タの6つの質問のそれぞれについて、選択肢に応じた評価点を付与する。
- ・該当する質問の評価点を合計し、合計点に基づいて総合満足度を判定する。

#### 評価点

- ①「十分満足」 +2点
- ②「まあまあ満足」 +1点
- ③「普通」 ±0点
- ④「やや不満」 -1点
- ⑤「きわめて不満」 -2点



#### 判定

- ①+5点以上 (十分満足している)
- ②+1～+4点 (まあまあ満足している)
- ③±0点 (普通である)
- ④-1～-4点 (やや不満である)
- ⑤-5点以下 (きわめて不満である)

該当する質問の評価点を合計する

### (3) 指標の現状

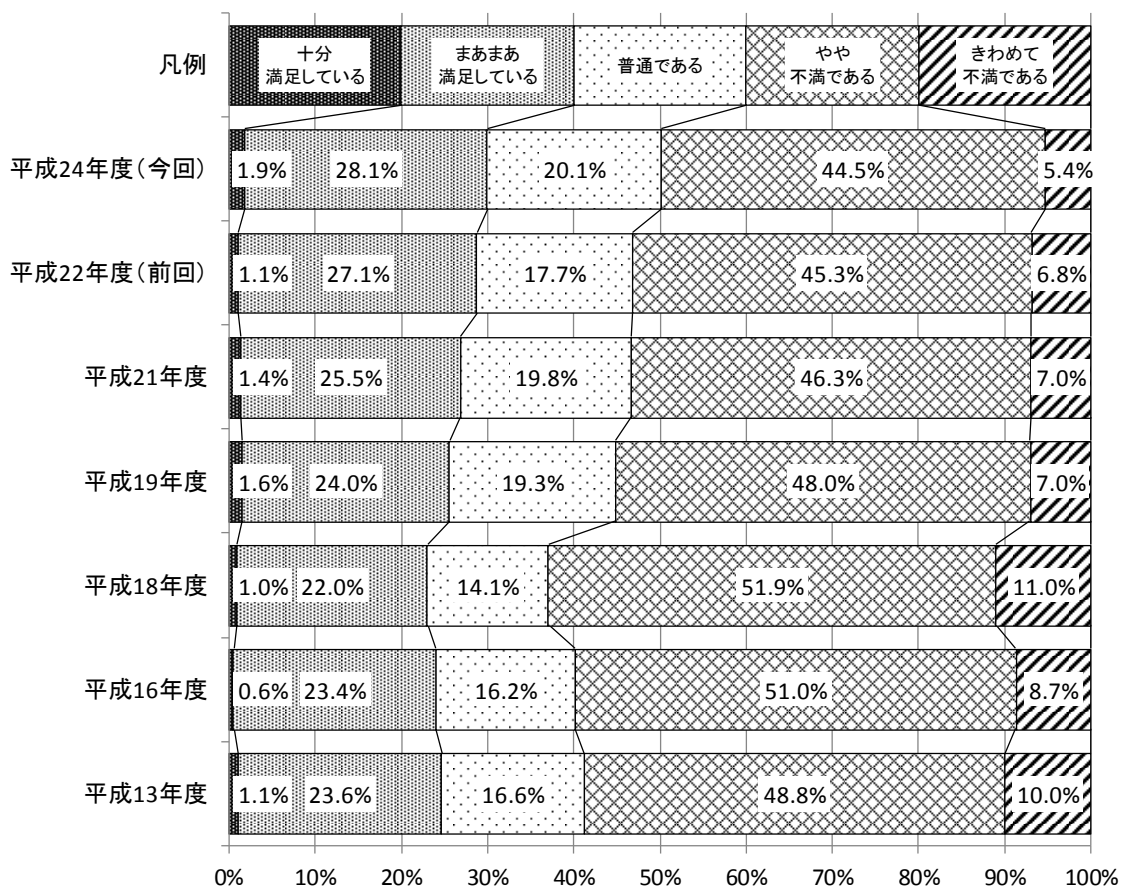
	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度
十分満足している	1.1%	0.6%	1.0%	1.6%	1.4%	1.1%	1.9%
まあまあ満足している	23.6%	23.4%	22.0%	24.0%	25.5%	27.1%	28.1%
計	24.7%	24.0%	23.0%	25.6%	26.9%	28.2%	30.0%

### (4) 指標の分析

☆安心やゆとりに対する満足度は前回調査よりやや増加しています。

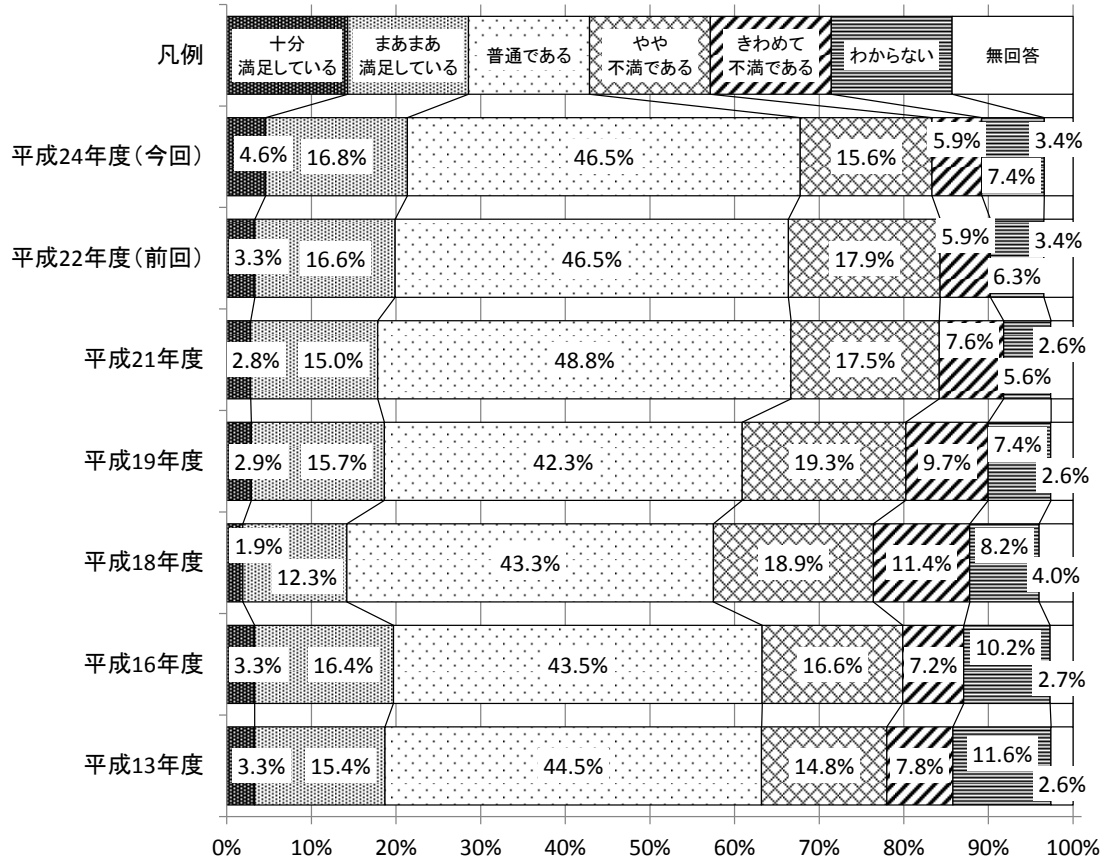
安心やゆとりの6項目の総合満足度についてみると、“十分満足している”(1.9%)、“まあまあ満足している”(28.1%)をあわせた、満足している層は30.0%で、前回調査の28.2%よりもやや増えています。

一方で、“やや不満である”(44.5%)が4割以上を占めて最も多く、“きわめて不満である”(5.4%)とあわせると、不満と感じている層が49.9%と満足層を大きく上回っています。

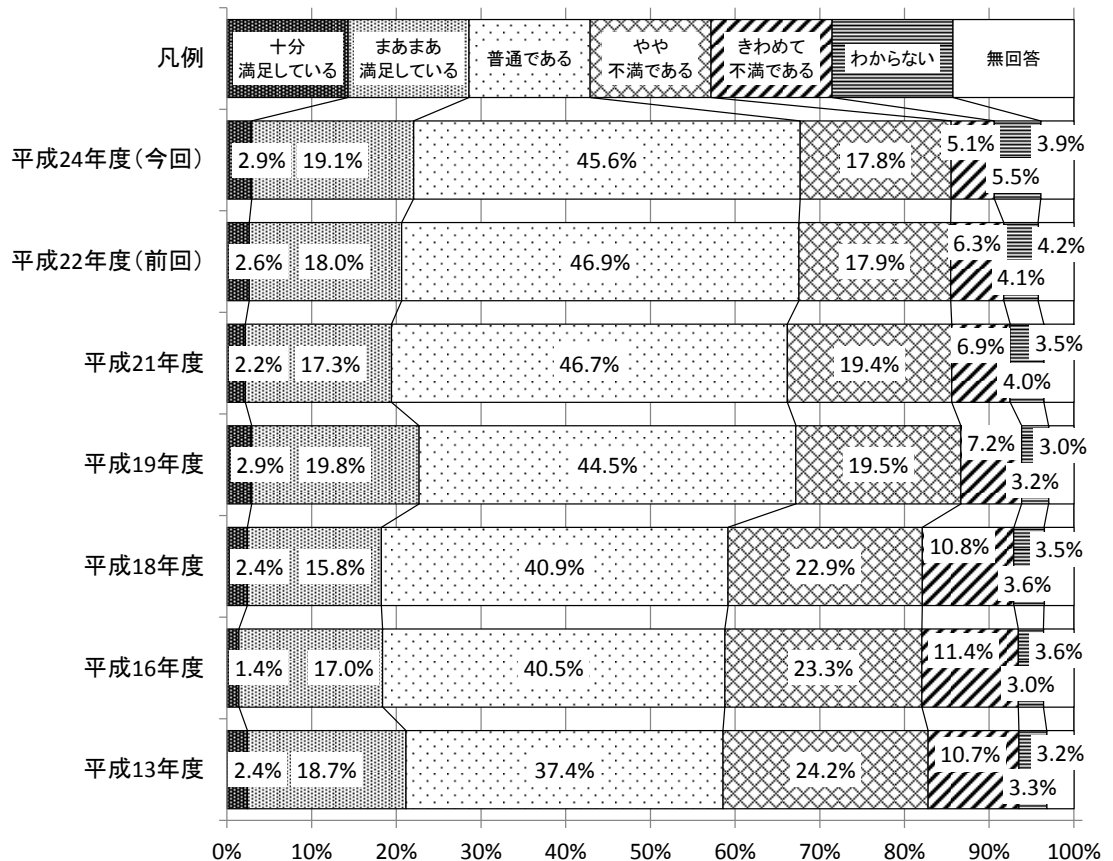


安心やゆとりに関わる6項目のうち、【保健・医療・福祉サービス】、【緑地・河川などの自然環境】、【空気のきれいさ、騒音、悪臭などの公害の少なさ】の3項目については満足している層が増加しています。

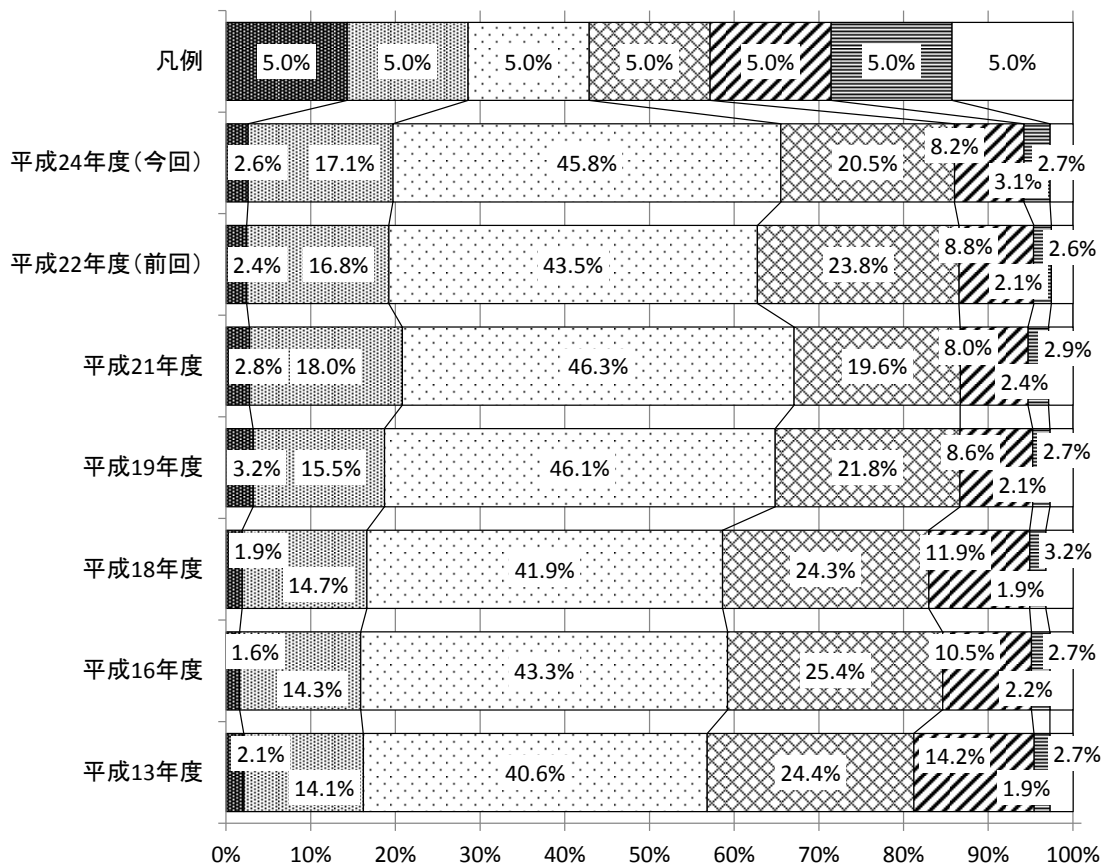
【保健・医療・福祉サービス】



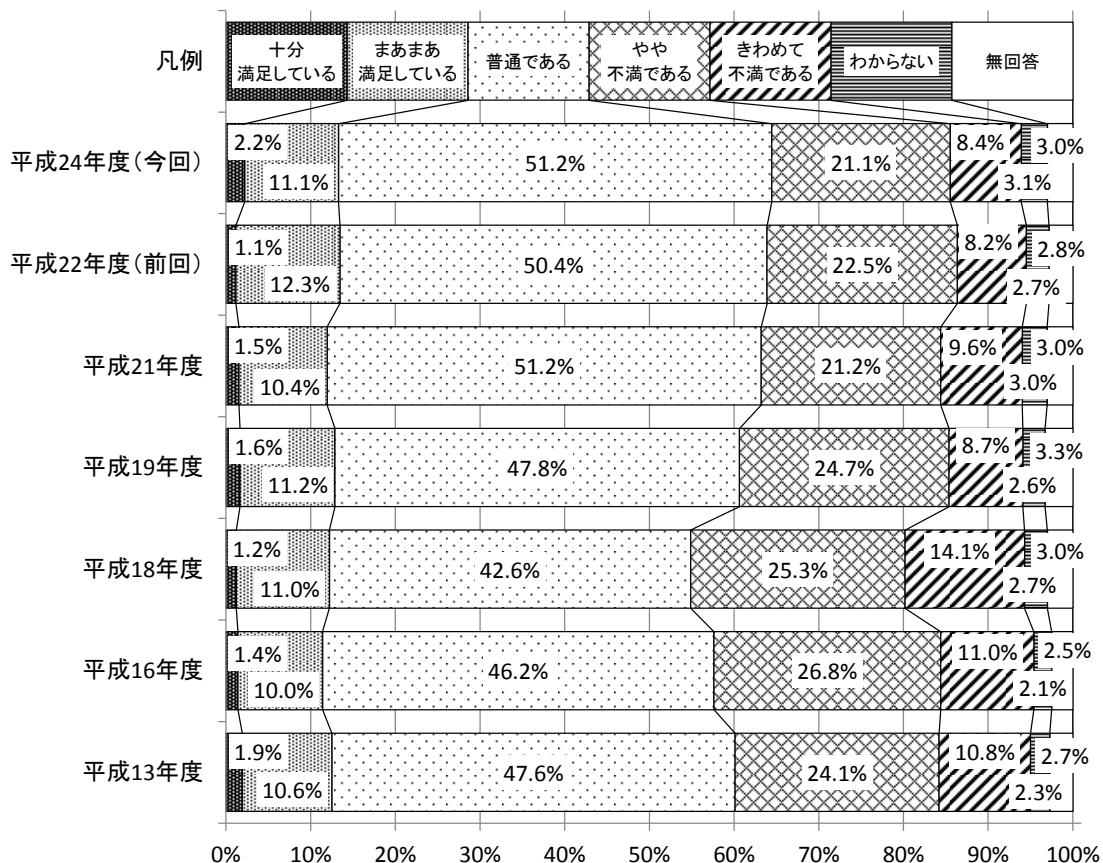
【緑地・河川などの自然環境】



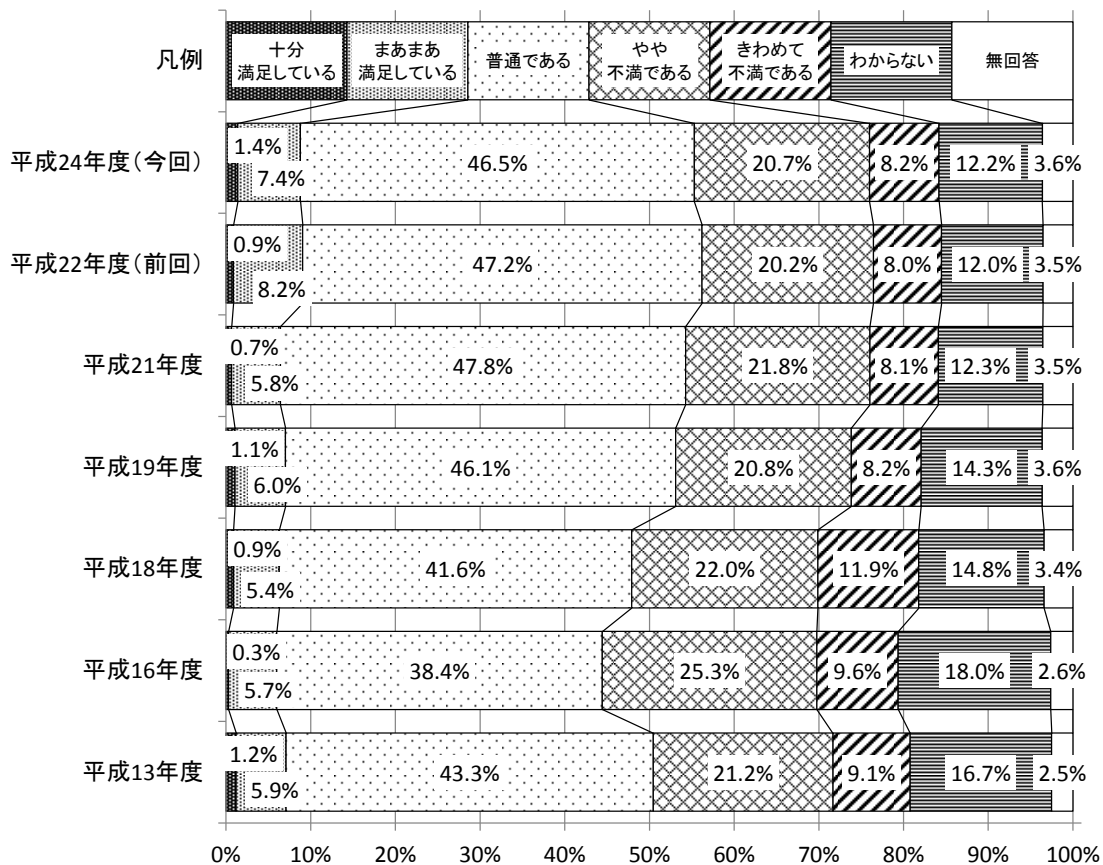
【空気のきれいさ、騒音、悪臭などの公害の少なさ】



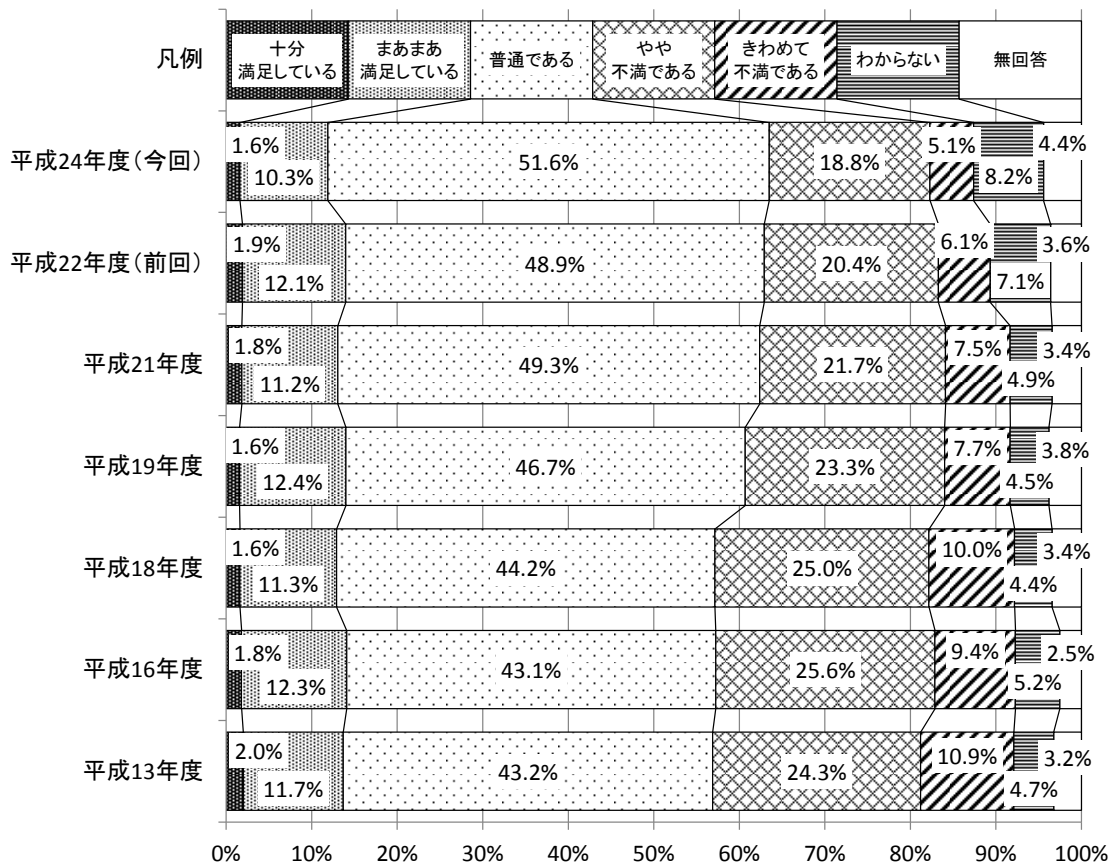
【まち並み、建物などまち全体の景観】



【事故や災害に強い安全なまち】



【住環境のゆとりなどの住宅事情】



## 第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

### 第5項 安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにします

めざしたい将来像：

清流と豊かな自然環境の保持に向けて、浸水被害を少なくし、川に親しめるような整備をすることで、川辺が市民の憩いの場となることを実現します。

#### 指標

緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合（再掲）

#### (1) 指標の説明

緑や水にふれあう度合いが増すことによって、これらの自然環境に対する市民の満足度も高くなると考え、緑地、河川などの自然環境に満足している人の割合を指標とします。

#### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「地域・態度(評価)」

※「緑地・河川などの自然環境」の項目

Q20 あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次の各項目ごとに、あなたの考えに最も近いものをお答え下さい。(それぞれ1つに〇)

項目	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない
ケ 緑地・河川などの自然環境	1	2	3	4	5	6

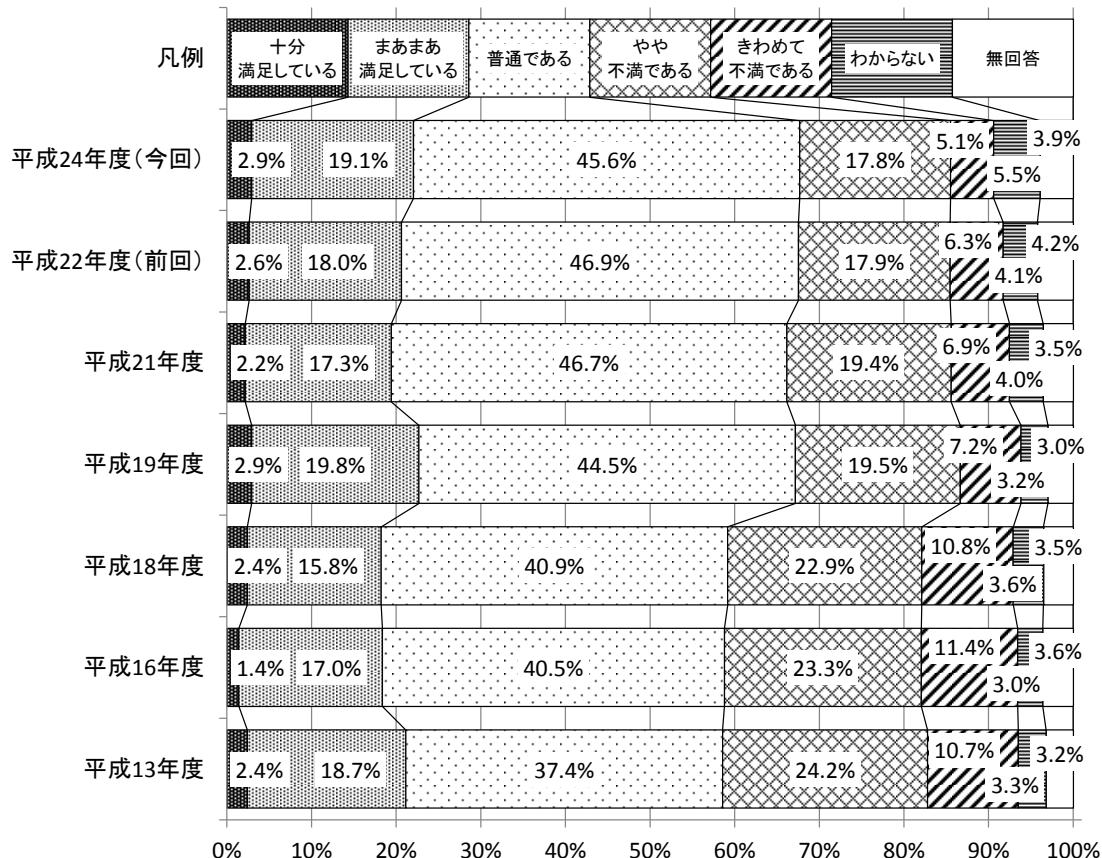
#### (3) 指標の現状

	平成13年度	平成16年度	平成18年度	平成19年度	平成21年度	平成22年度	平成24年度
十分満足している	2.4%	1.4%	2.4%	2.9%	2.2%	2.6%	2.9%
まあまあ満足している	18.7%	17.0%	15.8%	19.8%	17.3%	18.0%	19.1%
計	21.1%	18.4%	18.2%	22.7%	19.4%	20.6%	22.0%

## (4) 指標の分析

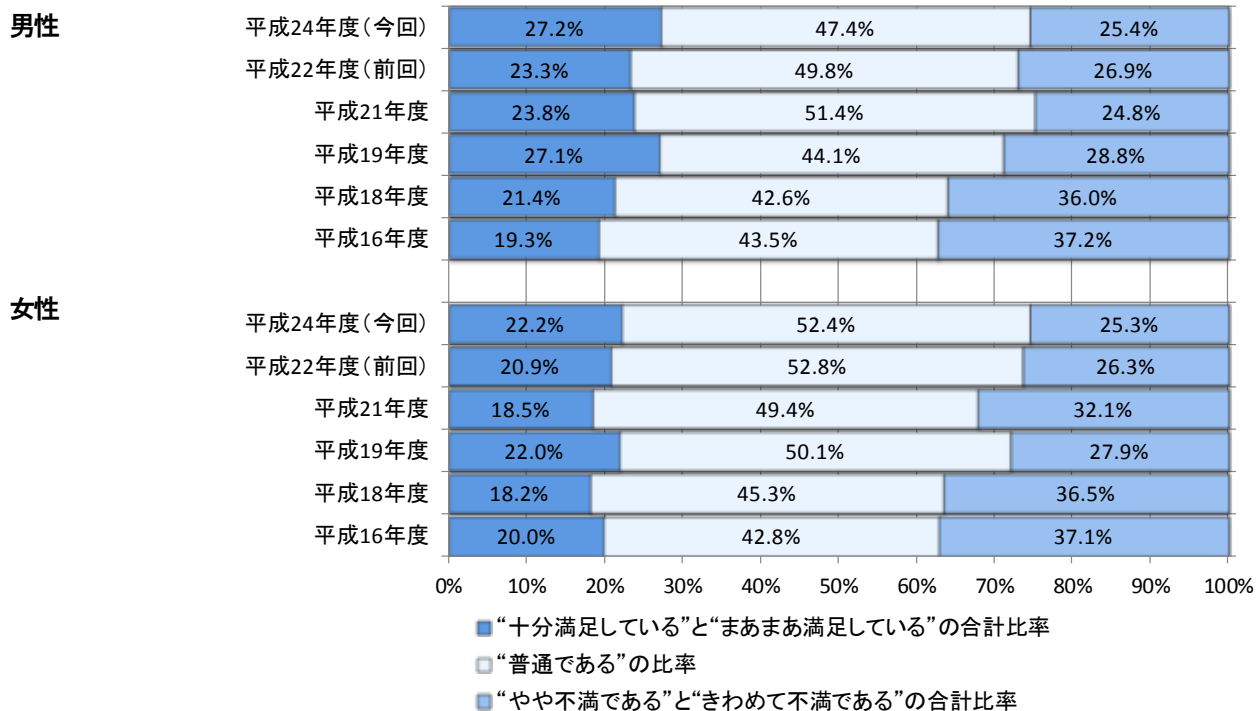
☆ **自然環境に対する満足度は22.0%と前回調査よりやや増加しています。**

緑地・河川などの自然環境に対する満足度をみると、“十分満足している”(2.9%)、“まあまあ満足している”(19.1%)をあわせた満足という回答の割合は22.0%と2割を超えています。一方で“やや不満である”(17.8%)、“きわめて不満である”(5.1%)をあわせた不満も22.9%と満足している層を上回っています。



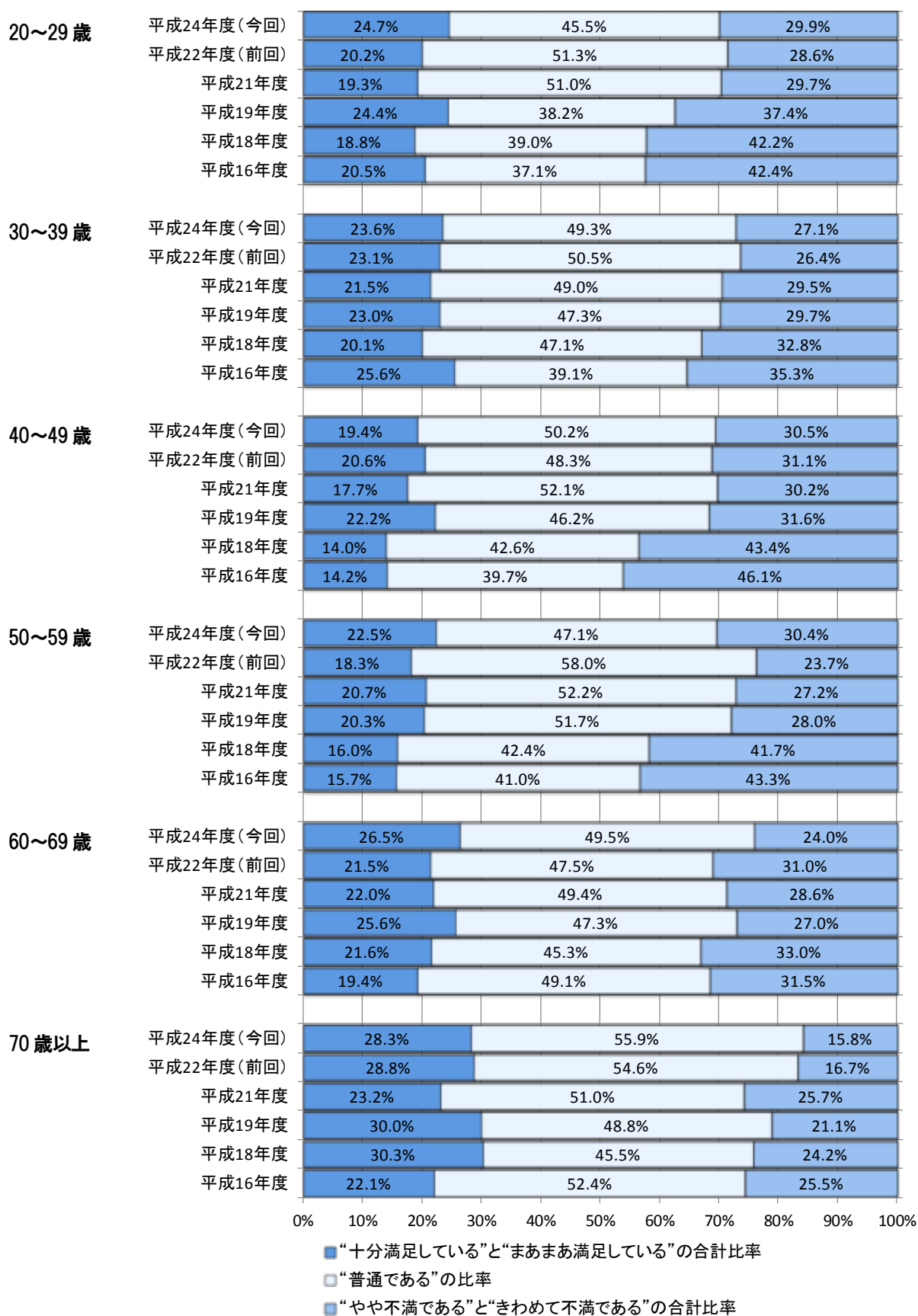
性別でみると、女性よりも男性の方が自然環境に対して満足している割合が高くなっています。

### 【自然環境×性別】



年齢別にみると、70歳以上で自然環境に対して“満足している”割合が最も高くなっています。40歳代を除く全年代で自然環境に対して“満足している”人は2割を越えています。

### 【自然環境×年齢】





## 第6節 都市経営の視点に立った行政運営

### 第1項 市民ニーズに基づく行政経営を行います

めざしたい将来像：

50万人になろうとする市民が、安心して住みやすく、満足してもらえるようなまちを実現します。そのため、継続的な対話を経た力強い連携から政策が生まれる仕組みづくりをし、経営基盤を強化します。

#### 指標

住み続けたいと思う人の割合

#### (1) 指標の説明

誰もが住みやすい環境形成が実現できれば、今後も住み続けたいと思う意向が強くなると考えます。そこで、住み続けたいと思う人の割合を指標とします。

#### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・意向」

Q25 あなたは、これからも松戸市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| 1 住み続けたい        | 4 あまり住み続けたくない |
| 2 できることなら住み続けたい | 5 住み続けたくない    |
| 3 どちらとも言えない     |               |

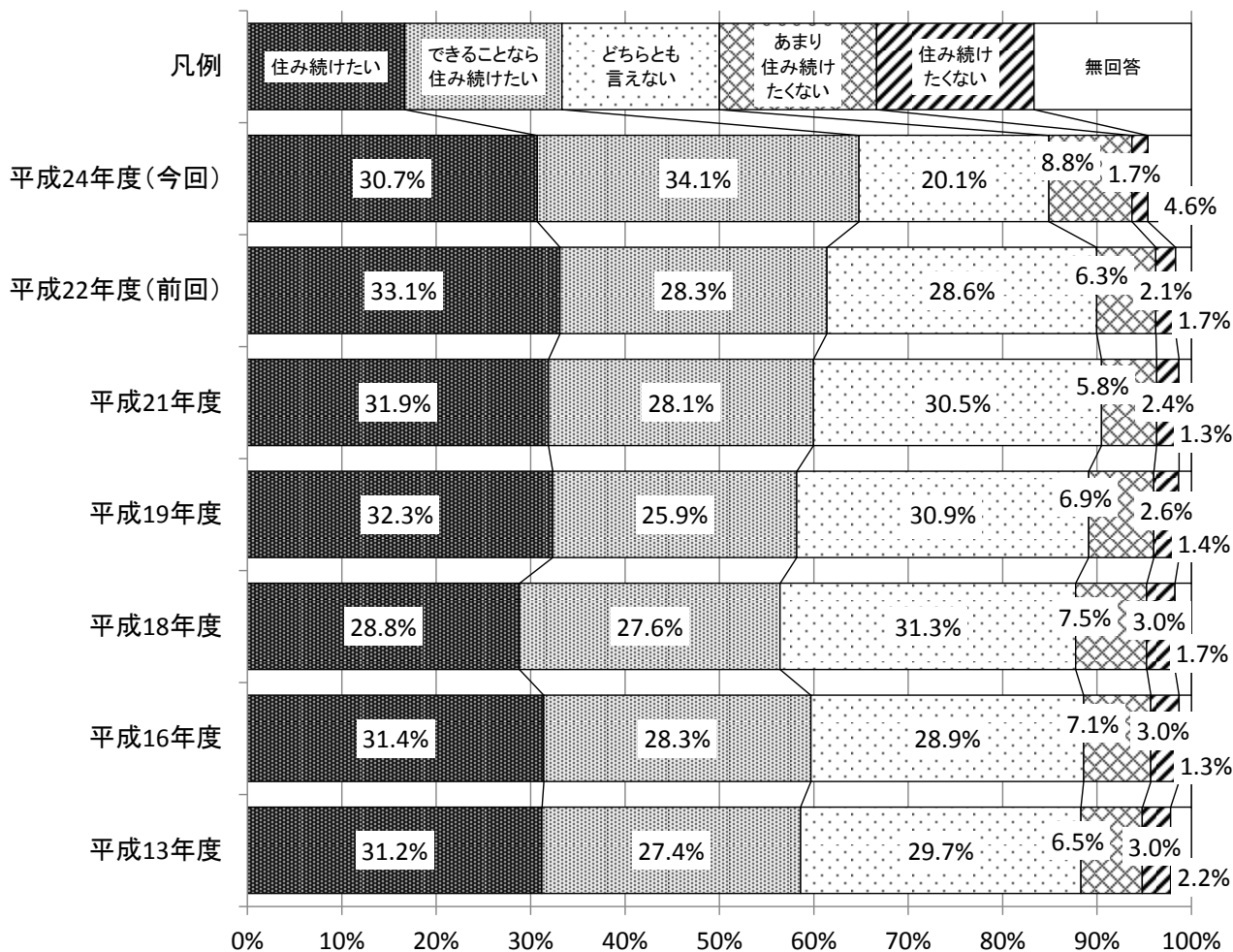
#### (3) 指標の現状

	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度
住み続けたい	31.2%	31.4%	28.8%	32.3%	31.9%	33.1%	30.7%
できることなら住み続けたい	27.4%	28.3%	27.6%	25.9%	28.1%	28.3%	34.1%
計	58.6%	59.7%	56.4%	58.2%	60.0%	61.4%	64.8%

## (4) 指標の分析

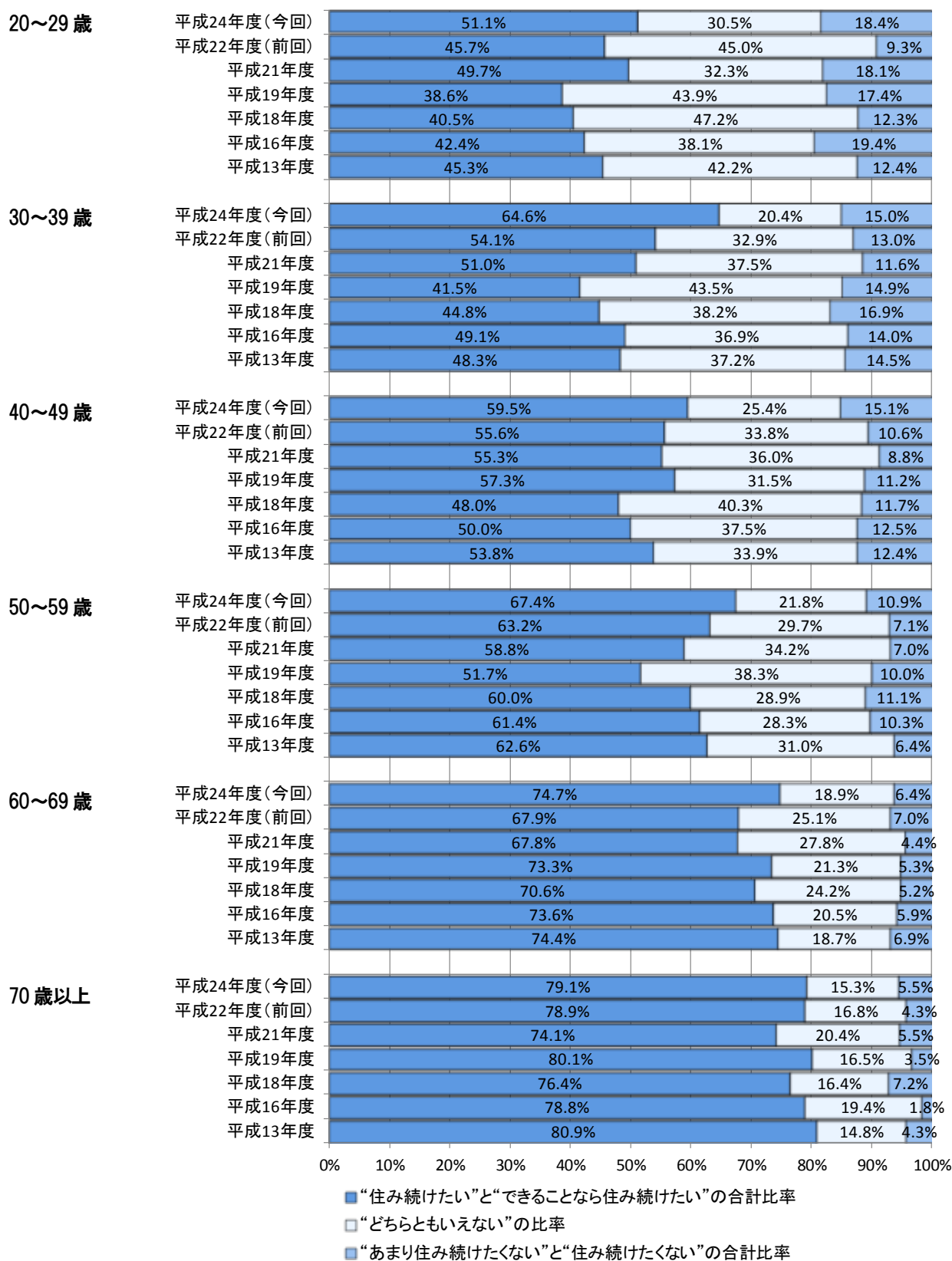
☆松戸市への定住意向は平成18年度以降徐々に高まり、前回調査と同様に6割以上が定住の意向を示しています。

“住み続けたい”との回答は30.7%と全体の約1/3を占めています。平成18年以降、“住み続けたい”、“できることなら住み続けたい”という本市への定住意向を示す回答の割合は徐々に高まっており、前回調査と同様に6割以上が定住の意向を示しています。



年齢別にみると、“住み続けたい”と“できることなら住み続けたい”という割合が、年代とともに高くなる傾向がみられます。また“住み続けたい”と“できることなら住み続けたい”という割合が全年代で増加しています。

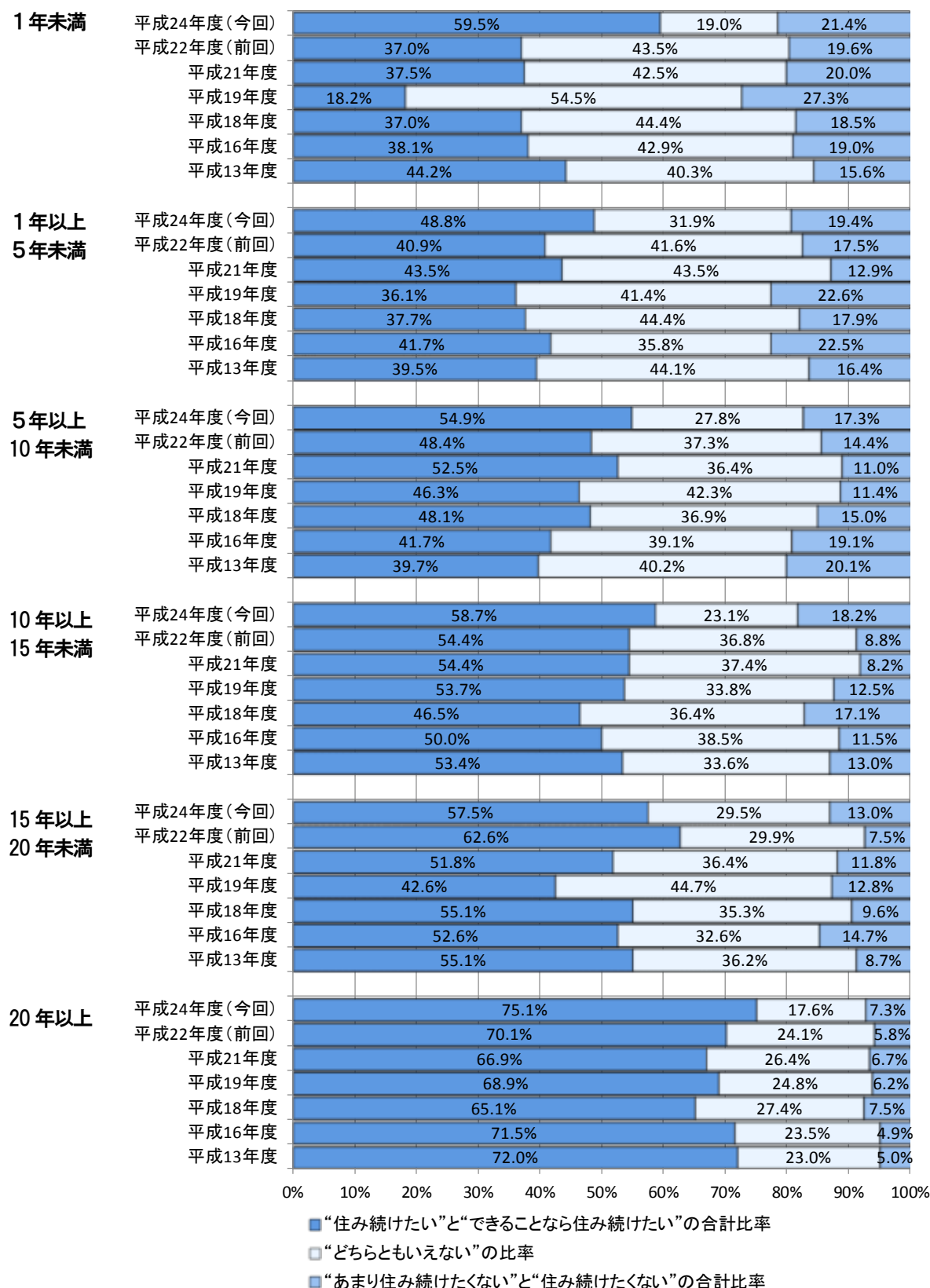
### 【定住意向×年齢】



在住年数別にみると、“住み続けたい”と“できることなら住み続けたい”の割合は、20年以上の人で75.1%と最も高く、次いで1年未満の人(59.5%)が高いという結果になりました。

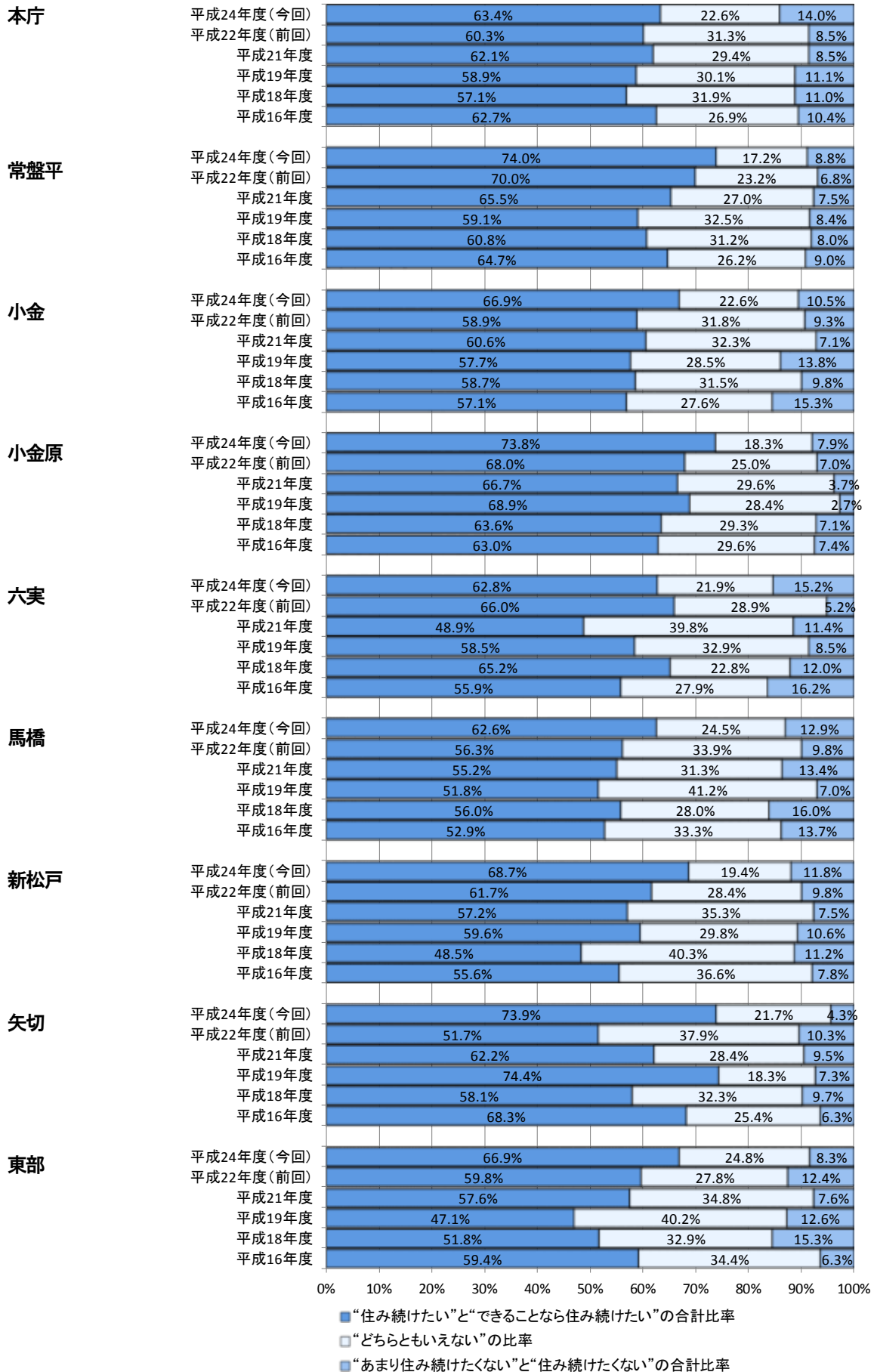
前回調査に比べ15年以上20年未満の人以外で“住み続けたい”と“できることなら住み続けたい”の割合が増え、特に1年未満の人では大きく増加しています。

### 【定住意向×松戸市在住年数】



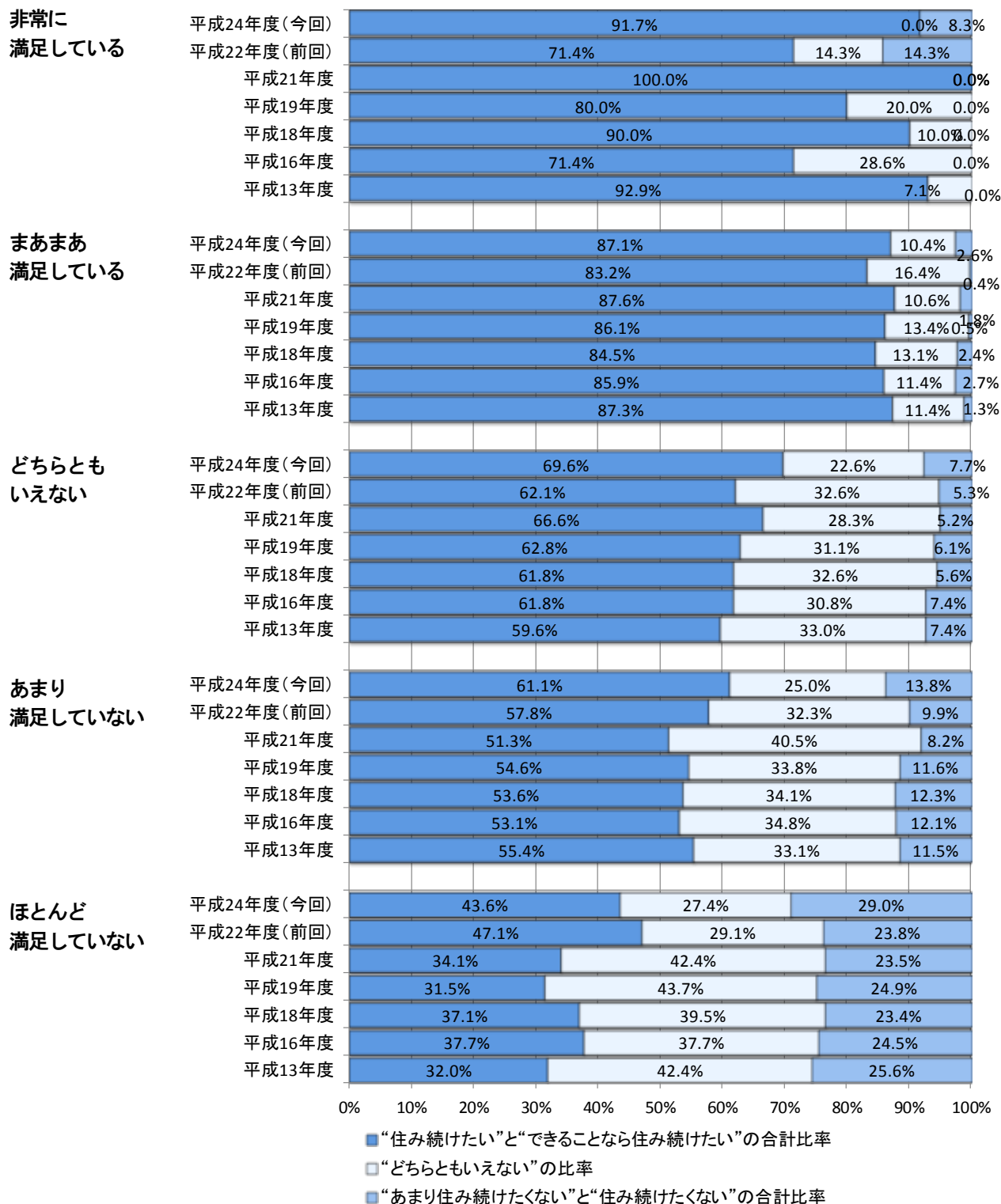
地区別にみると、全地区で“住み続けたい”と“できることなら住み続けたい”という割合は6割を超えています。常盤平地区、小金原地区、矢切地区では“住み続けたい”と“できることなら住み続けたい”という割合が7割を超えています。

【定住意向×地区】



現在の行政サービスの満足度別にみると、前回調査と同様に満足度が高い人ほど住み続けたい意向が高くなる傾向となっています。また、ほとんど満足していない人では“あまり住み続けたくない”と“住み続けたくない”の合計が29.0%と3割近くとなっています。

### 【定住意向×税金の対価サービス満足度】



## 指標

行政サービスの改善度

### (1) 指標の説明

市民の満足度向上のため、行政サービスが改善されたと感じる人の割合を指標とします。

### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・意向」

Q19 あなたは、全体として松戸市の行政サービスについて、どのように感じていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1 以前より非常に良くなっている | 4 以前より多少悪くなっている  |
| 2 以前より多少良くなっている  | 5 以前より非常に悪くなっている |
| 3 以前と変わらない       |                  |

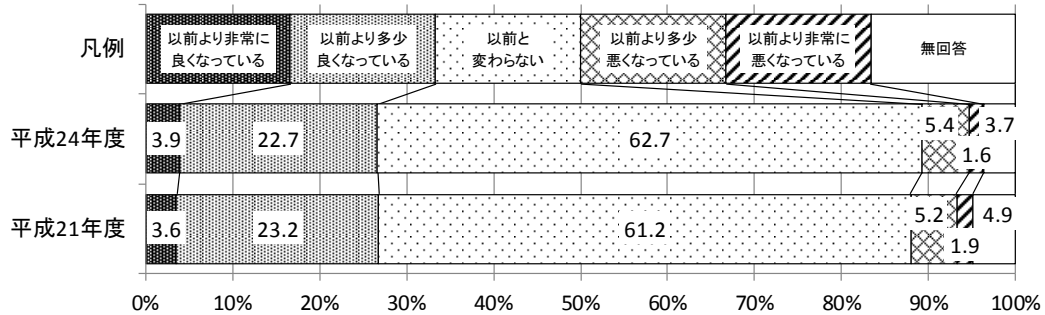
### (3) 指標の現状

	平成 21年度	平成 24年度
以前より非常に良くなっている	3.6%	3.9%
以前より多少良くなっている	23.2%	22.7%
計	26.8%	26.6%

## (4) 指標の分析

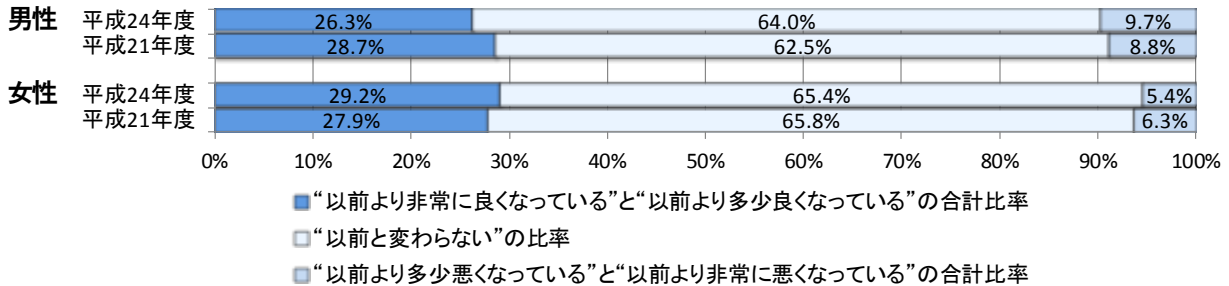
### ☆行政サービスが以前より良くなっていると感じている市民は3割弱と前回調査と同様の傾向です。

松戸市の行政サービスが“以前より非常に良くなっている”と“以前より多少良くなっている”と感じている人の合計は26.6%と平成21年度調査と同様の傾向となっています。“以前と変わらない”と感じている人は6割を超えています。



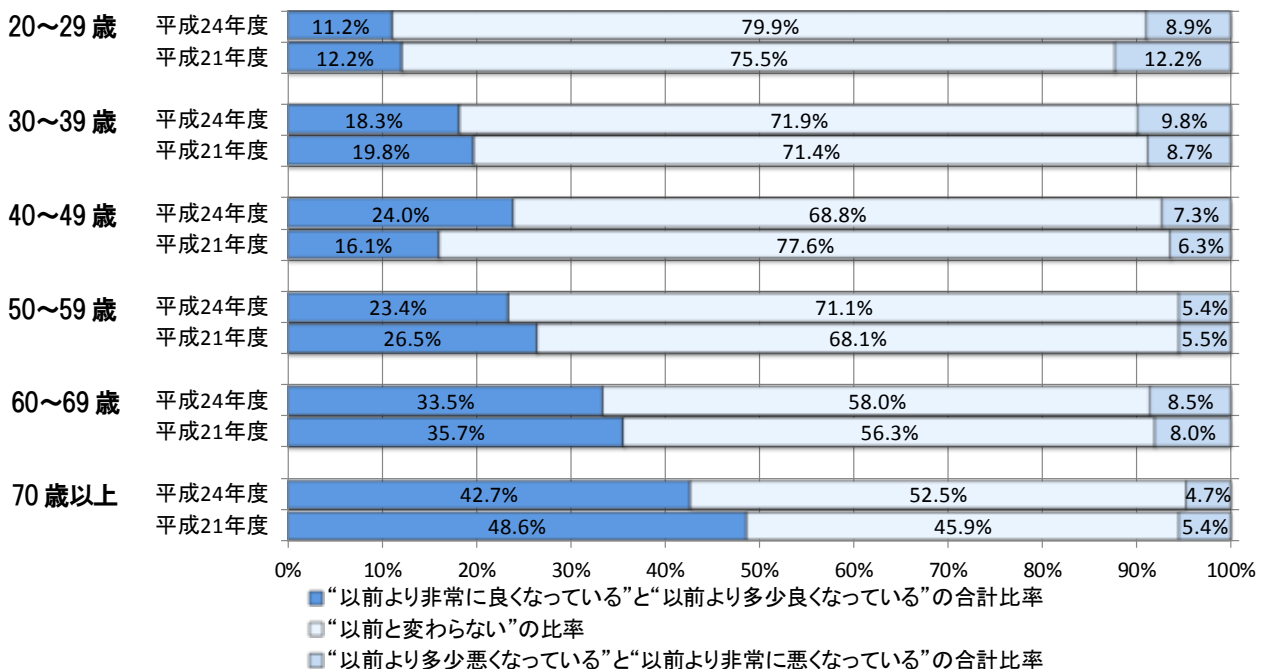
性別でみると、行政サービスが良くなっていると感じているのは男性よりも女性が多くなっています。男性では以前より悪くなっていると感じている人の割合が8.8%から9.7%と0.9ポイント増えています。

#### 【行政サービスの改善度×性別】



年齢別にみると、平成21年度調査と同様に年齢に比例して満足度が高くなる傾向となっています。70歳以上では以前より良くなっていると感じる人の割合が42.7%と他の年代に比べ多くなっています。

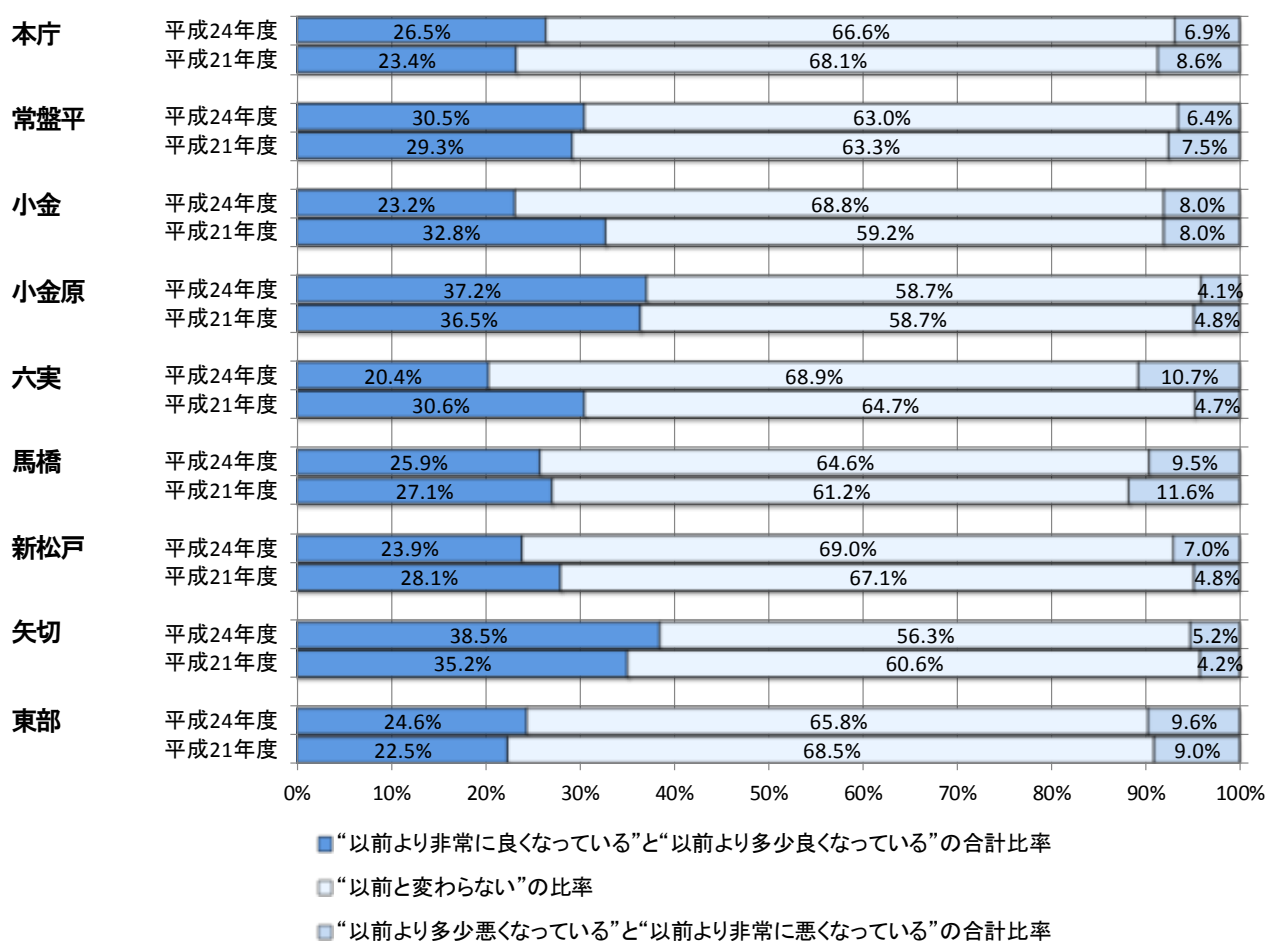
#### 【行政サービスの改善度×年齢】





地区別にみると、常盤平地区、小金原地区、矢切地区で以前より良くなっていると感じている人が3割を超えています。また、六実地区のみ以前より悪くなっていると感じる人が1割を超えています。

### 【行政サービスの改善度×地区】



## 指標

行政情報入手手段に係るホームページの割合

### (1) 指標の説明

行政の取り組みに関心を持つ市民が増えれば、ホームページで松戸市の情報を入手する市民も増えると考えられます。そこで、行政情報入手手段に係るホームページの割合を指標とします。

### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。

F10 あなたは、松戸市の行政情報を主に何によって入手しているかお答えください。(2つまで○)

- |   |               |
|---|---------------|
| 1 テレビ・ラジオ                                     | 7 各種パンフレット    |
| 2 新聞・雑誌                                       | 8 町会などでの集会や会合 |
| 3 広報誌（広報まつど）                                  | 9 市が主催する説明会など |
| 4 松戸市のホームページ                                  | 10 特にない       |
| 5 松戸市安全安心メール                                  | 11 その他        |
| 6 ツイッター、フェイスブック等のSNS<br>（ソーシャル・ネットワーキング・サービス） | 〔 〕           |

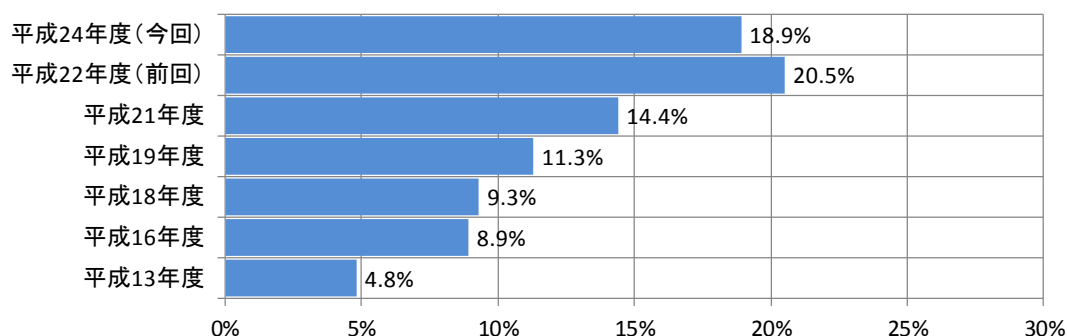
### (3) 指標の現状

	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度
松戸市のホームページ	4.8%	8.9%	9.3%	11.3%	14.4%	20.5%	18.9%

## (4) 指標の分析

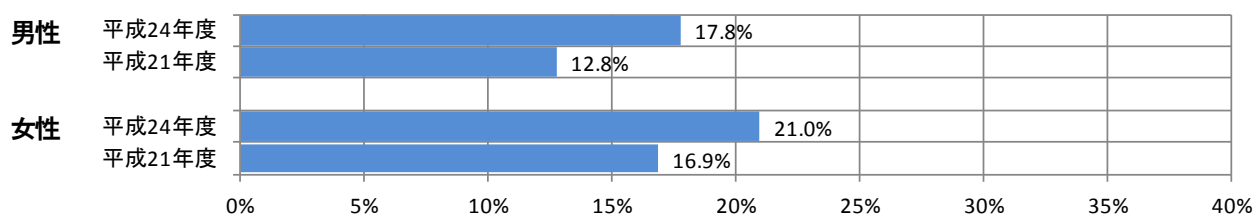
### ☆ホームページから松戸市の情報を入手している割合は2割弱となっています。

ホームページから松戸市の情報を入手している人は18.9%で前回調査に比べやや減少しています。



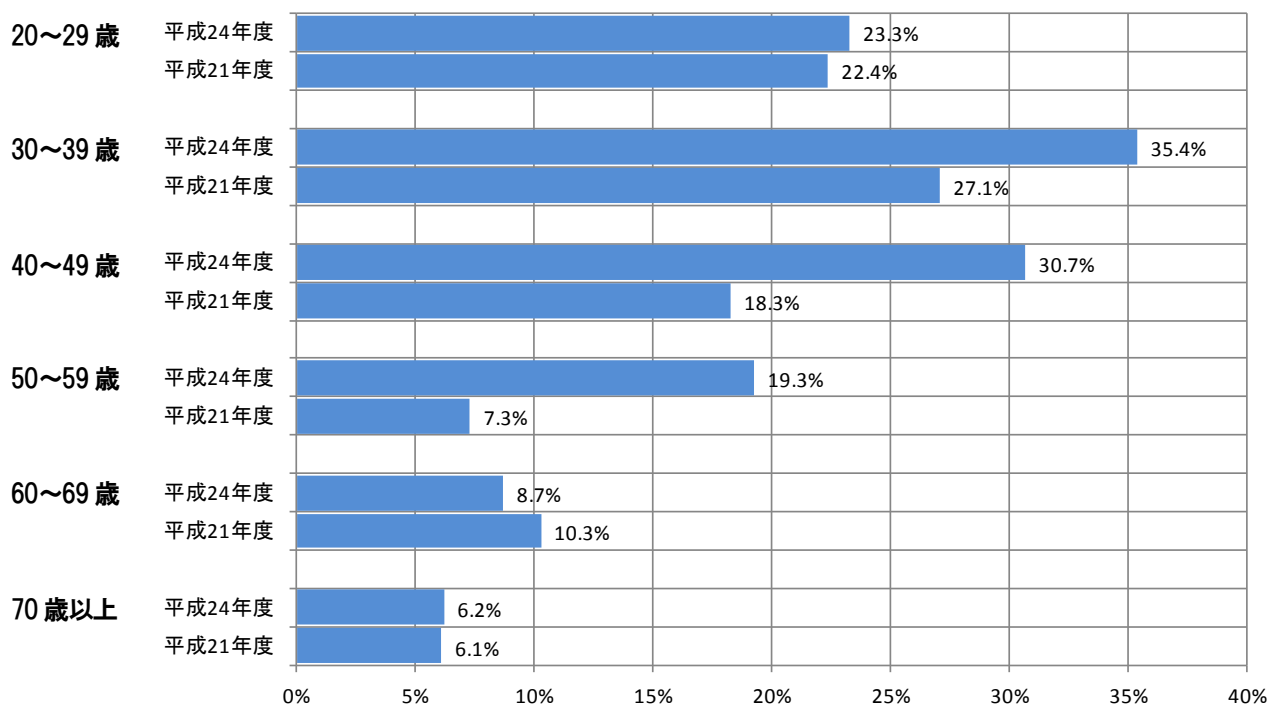
性別で見ると、男性よりも女性の方がホームページから松戸市の情報を入手している人が多くなっています。男女とも平成21年度調査に比べホームページから松戸市の情報を入手している人の割合が増えています。

#### 【行政情報の入手手段×性別】



年齢別にみると、30歳代、40歳代ではホームページから松戸市の情報を入手している人が3割を超えています。50歳代では前回調査に比べ7.3%から19.3%と12.0ポイント増えています。

#### 【行政情報の入手手段×年齢】



## 指標

インターネットを利用している人の割合

### (1) 指標の説明

インターネットを利用できる環境にある人は、その双方向性を活かして、活発に外部とのコミュニケーションを図ることにより、社会における活動範囲が拡大するとともに、生活の質の改善にもつながっていくと考えられます。そこでインターネットを利用している人の割合を指標とします。

### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・行動」

Q12 あなたは、ご自身でインターネット（携帯電話やスマートフォンによるネット利用を含む）を利用しますか。（1つに○）

- |                |               |
|----------------|---------------|
| 1 毎日のように利用している | 4 ほとんど利用していない |
| 2 時々利用している     | 5 全く利用していない   |
| 3 たまに利用している    |               |

併せて、付問(前問で1～3を選択した人のみ)により活用内容と利用媒体についても聞いている。

SQ1 あなたは、インターネットをどのようなことに活用していますか。（あてはまる番号全てに○）

- |  |
|--|
| 1 電子メールの送信によく利用している                                    |
| 2 メールマガジンやニュースなどのメール情報をよく受信している                        |
| 3 いろいろなホームページを開いて情報を入手している                             |
| 4 チケット予約やショッピング、オークション参加、株売買など買い物や取引<br>きをしている         |
| 5 自分自身でホームページやブログ（フェイスブックやツイッター含む）などを利用し、情<br>報を発信している |
| 6 その他（ ）   |

SQ2 あなたのインターネット利用は、次の中のどれにあてはまりますか。（1つに○）

- |                                   |                                   |
|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 1 パソコンからのみ利用している                  | 4 携帯電話・スマートフォンが主で、補助的にパソコンを利用している |
| 2 パソコンが主で、補助的に携帯電話・スマートフォンを利用している | 5 携帯電話・スマートフォンからのみ利用している          |
| 3 パソコン、携帯電話・スマートフォンの利用がほぼ半々である    | 6 その他（ ）                          |

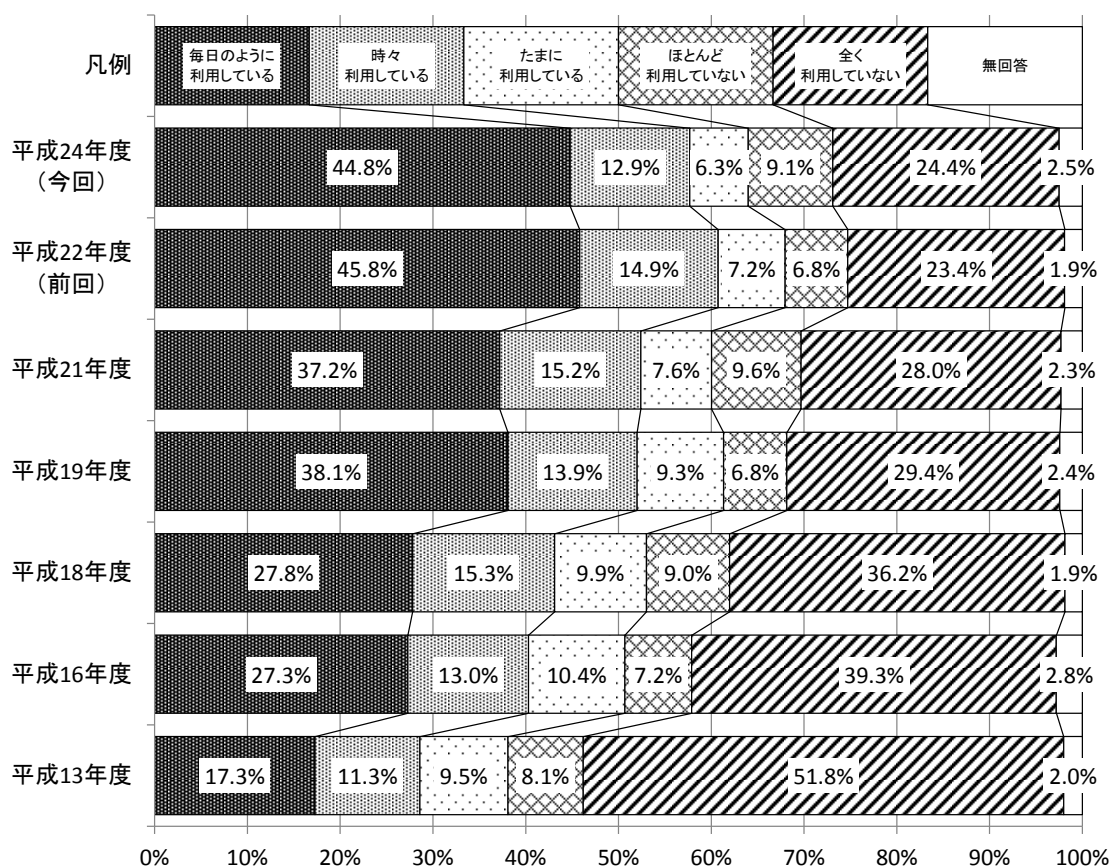
### (3) 指標の現状

	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度
毎日のように利用している	17.3%	27.3%	27.8%	38.1%	37.2%	45.8%	44.8%
時々利用している	11.3%	13.0%	15.3%	13.9%	15.2%	14.9%	12.9%
たまに利用している	9.5%	10.4%	9.9%	9.3%	7.6%	7.2%	6.3%
計	38.1%	50.7%	53.0%	61.3%	60.0%	68.0%	64.0%

### (4) 指標の分析

☆インターネット利用者は前回調査に比べやや減少しているものの6割を占め、“毎日のように利用している”という利用頻度の高い人は4割を占めています。

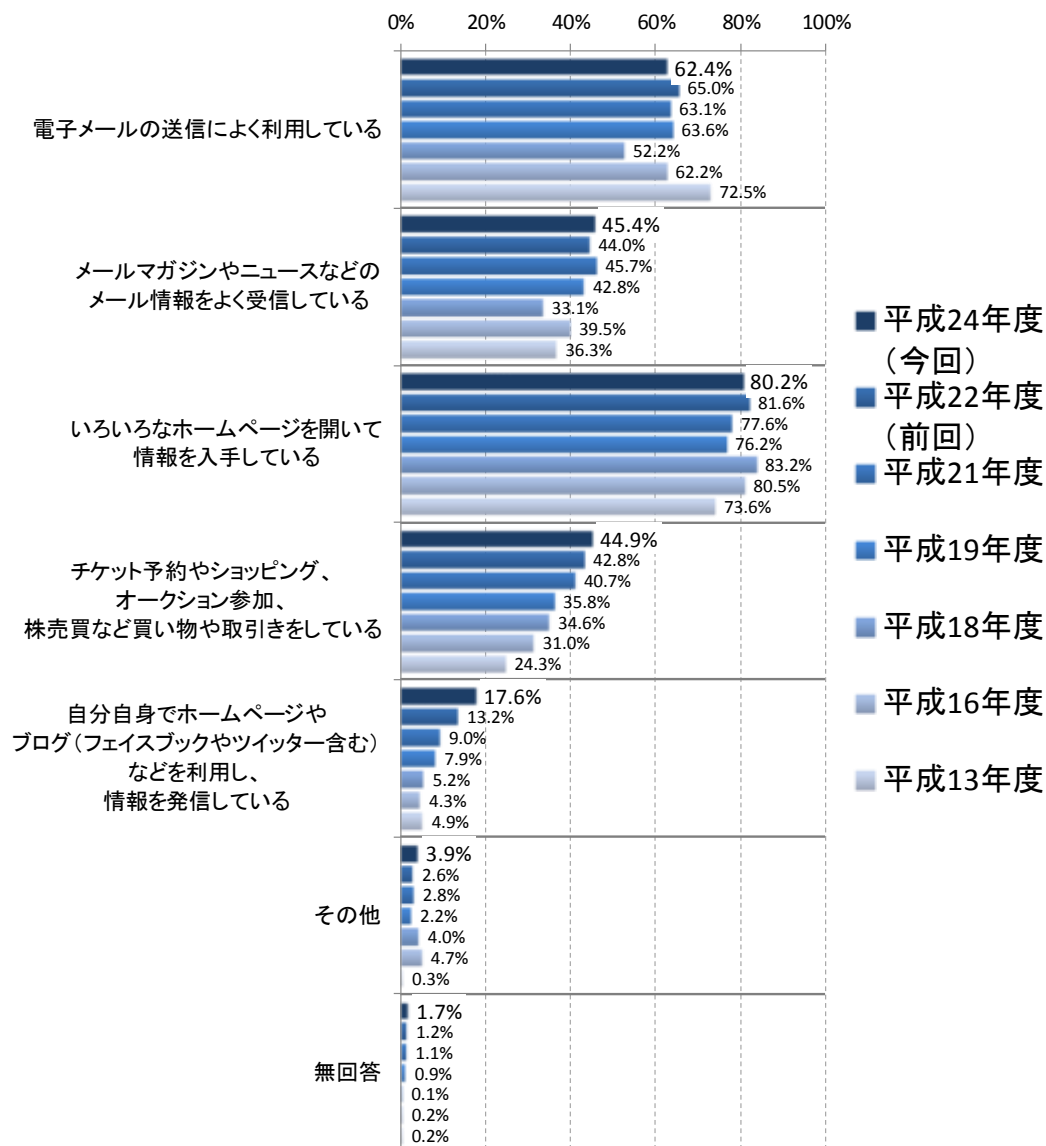
インターネットの利用状況を見ると、“毎日のように利用している”との回答が44.8%で最も多くなっていますが、前回調査と比べると回答の割合がわずかに減少しています。“時々利用している”(12.9%)、“たまに利用している”(6.3%)とあわせると、64.0%と6割以上がインターネットを利用していると回答しています。



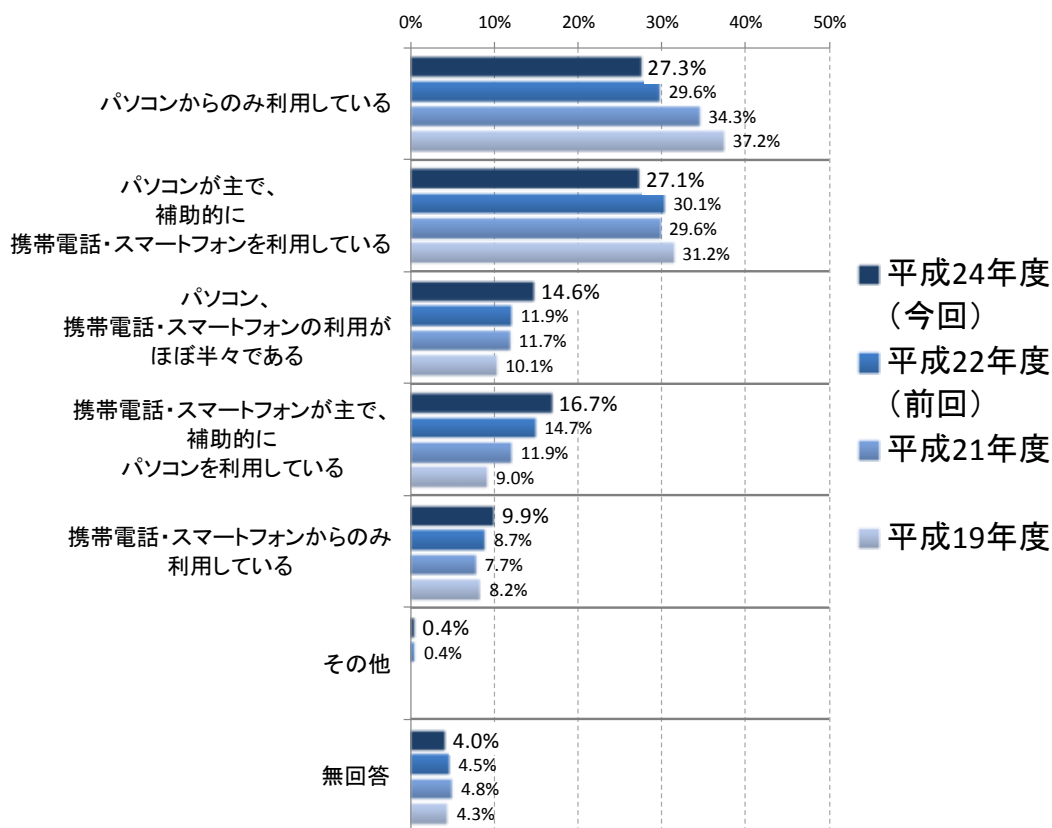
インターネット利用者の利用目的は前回調査と同様に“いろいろなホームページを開いて情報を入手している”(80.2%)が最も多く、次いで“電子メールの送信によく利用している”(62.4%)となっています。

“自分自身でホームページやブログ(フェイスブックやツイッター含む)などを利用し、情報を発信している”への回答は前回調査の13.2%から17.6%と、自身で情報発信を行う人は増加しています。

また、“チケット予約やショッピング、オークション参加、株売買など買い物や取引きをしている”(44.9%)への回答も年々増加しており、ネットショッピングが買い物の主要な手段の一つになっている状況がうかがえます。

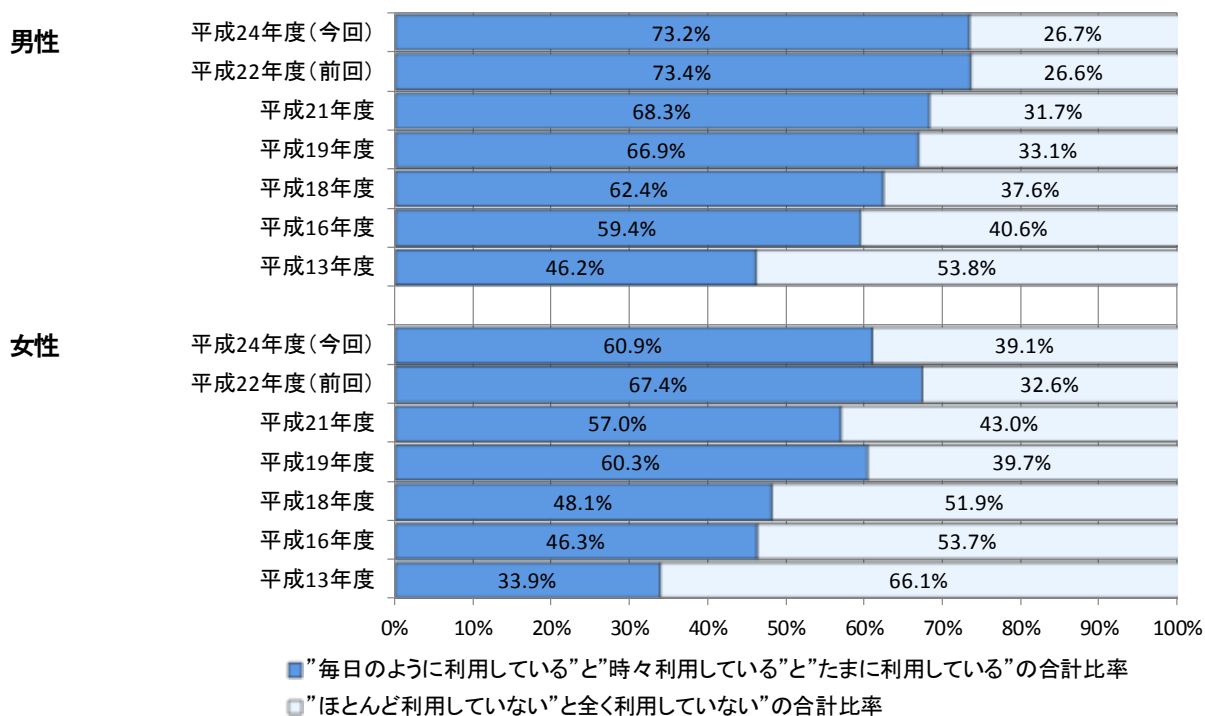


インターネット利用者のネットにアクセスする主な媒体についてみると“パソコンからのみ利用している”と回答する人の割合は徐々に減少しています。逆に“携帯電話・スマートフォンが主で補助的にパソコンを利用している”と回答する人の割合は増えています。



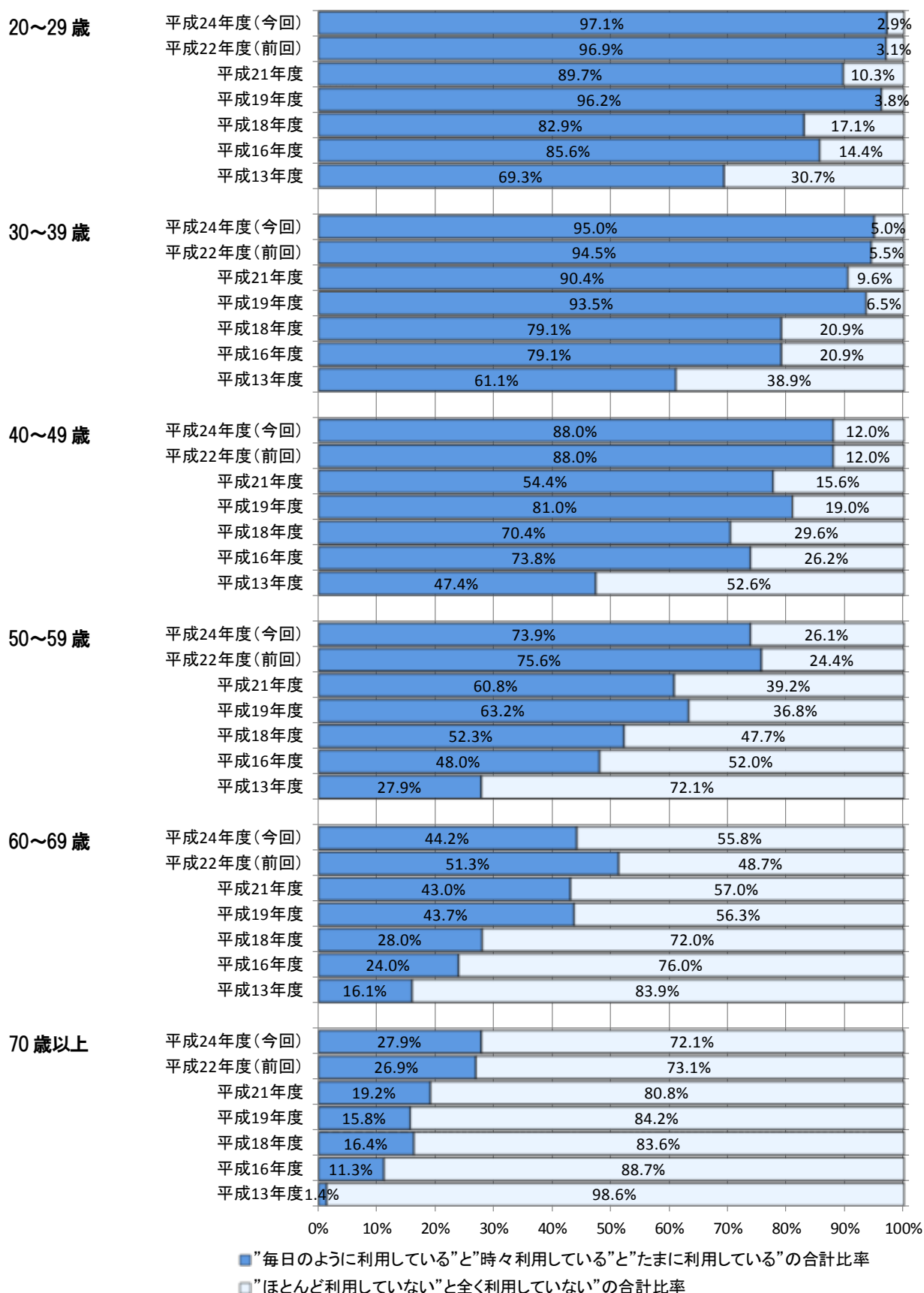
性別で見ると、前回調査と同様に女性よりも男性の方が利用している人の割合が多くなっています。女性では前回調査に比べ 67.4%から 60.9%と 6.5 ポイント減少していますが、経年変化をみるとインターネットを利用している人は増加傾向にあります。

### 【インターネット利用×性別】



年齢別にみると、前回調査と同様に若い年齢層ほどインターネットを利用している人の割合が高くなっています。経年変化をみると、50歳以上の年代でもインターネットを利用している割合が徐々に増えてきています。

### 【インターネット利用×年齢】





## 2 平成 24 年度指標値一覧

節	項	主な指標	平成	平成	平成	平成	平成	平成	目指す方向	
			13年度	19年度	21年度	22年度	24年度	25年度		32年度
			実績値	実績値	実績値	実績値	中間値	めざそう値	めざそう値	
1	1	市民活動(地域活動、NPO活動、ボランティア活動など)に参加している人の割合	27.1%	33.9%	26.0%	30.6%	30.8%	30%	40%	↑
	2	身の周りで人権が守られていると思っている人の割合	42.4%	41.3%	45.7%	48.1%	50.5%	51.3%	60%	↑
	3	固定的性別役割分担を支持しない人の割合	43.4%	43.8%	43.2%	47.2%	45.6%	45%	50%	↑
		女性の就業割合	54.7%	53.5%	50.3%	50.3%	46.3%	55%	60%	↑
2	1	生きがい感を持っている人の割合	80.3%	80.7%	79.0%	79.1%	76.5%	80%	80%	↑
		本人が健康であると思う人の割合	66.4%	64.3%	65.9%	65.2%	66.6%	67%	70%	↑
		多様な世代と交流する機会のある人の割合	-	-	5.6%	-	4.5%	7%	10%	↑
	2	日常生活に対して不安を感じていない人の割合	3.6%	4.0%	3.0%	3.6%	3.5%	3%	3%	↑
	3	子育ての満足度	89.8%	90.5%	89.6%	90.6%	91.6%	90%	90%	↑
3	2	学習活動を行っている市民の割合	44.4%	42.2%	39.8%	39.3%	36.2%	44%	50%	↑
		学習活動の成果を地域社会で活かしている市民の割合	69.4%	66.9%	66.1%	69.3%	66.2%	70%	75%	↑
		スポーツを行なっている市民の割合	33.4%	36.0%	35.9%	36.1%	35.4%	42%	50%	↑
	3	史跡や神社、仏閣など歴史・伝統文化遺産の満足度	20.5%	18.0%	18.2%	18.0%	21.0%	19.2%	20%	↑
		文化・芸術に親しむ市民の割合	46.8%	44.2%	48.4%	47.0%	45.1%	49.4%	50%	↑
		外国籍市民と交流している人の割合	3.6%	3.0%	3.3%	3.2%	3.7%	3.7%	5%	↑
4	1	災害に対して自ら対策を講じている人の割合	61.7%	69.0%	70.3%	80.5%	84.0%	74%	80%	↑
	5	消費者トラブルに巻き込まれた人の割合	11.4%	11.0%	9.0%	8.7%	8.4%	9%	8%	↓
	6	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合	21.1%	22.7%	19.4%	20.6%	22.0%	21.4%	25%	↑
		身近で、緑が守られ、増えていると感じる人の割合	-	-	6.2%	-	8.2%	12%	18%	↑
5	1	快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合	42.9%	37.7%	35.4%	37.8%	39.0%	40%	50%	↑
		松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合	-	-	19.0%	-	19.6%	25%	30%	↑
	3	安心やゆとりを感じている人の割合	24.6%	25.6%	26.9%	28.2%	30.0%	28%	30%	↑
	5	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合(再掲)	21.1%	22.7%	19.4%	20.6%	22.0%	21.4%	25%	↑
6	1	住み続けたいと思う人の割合	58.6%	58.2%	60.0%	61.4%	64.8%	62%	65%	↑
		行政サービスの改善度	-	-	26.8%	-	26.6%	29.4%	35%	↑
		行政情報入手手段に係るホームページの割合	4.8%	11.3%	14.4%	20.5%	18.9%	18%	25%	↑
		インターネットを利用している人の割合	38.1%	61.3%	60.0%	68.0%	64.0%	65%	70%	↑



## V 指標以外の調査結果



# 1 今後のまちづくりへの希望

今後のまちづくりへの希望を、次の設問により直接的に聞いています。

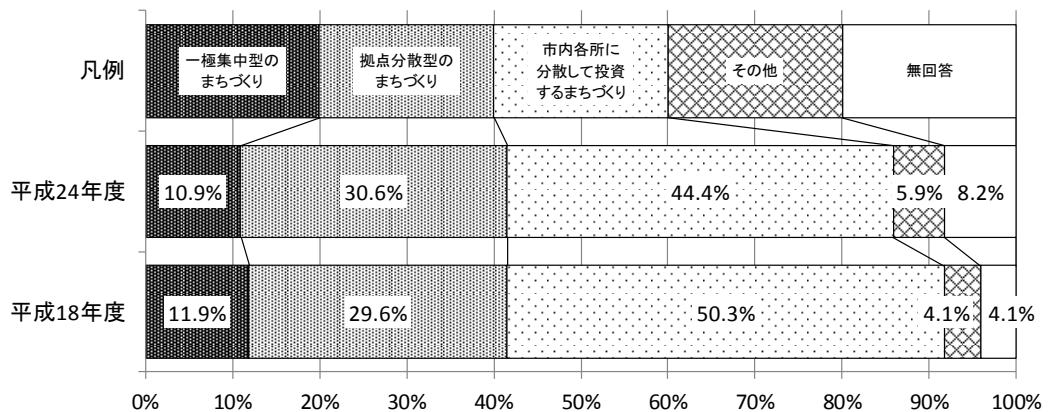
Q21 松戸市は、水戸街道の宿場町として、また舟運交通の要衝として栄えてきました。市制を施行した昭和18年の人口は4万人程度であり、昭和30年代の半ばまでは農業主体のまちとして緩やかな人口の増加傾向をたどってきました。

その後、平成の初めまでは、首都東京の住宅需要の受け皿として、新しい市民が全国各地から移り住み、激しい人口移動と増加を繰り返してきました。今日では、人口の増加も落ち着き、人口約48万人を擁し、市内にJR、私鉄併せて23の駅を持つ全国でも有数の生活都市として成熟期を迎えつつあります。

このような松戸市において、あなたが生活する上で、どのようなまちづくりを望みますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 松戸駅を中心とした一帯に新たな投資を行い、自宅近くでの利便性の向上は望めないが、松戸駅周辺まで行けば、高級品の買い物、専門的な医療や特色ある教育まで大抵のサービスは受けられるような**一極集中型のまちづくり**
- 2 市内の数箇所（たとえば、複数の路線が交差する松戸駅、新松戸駅、八柱駅など）を拠点として、新たな投資を行い、自宅近くでの利便性の向上は望めないが、市内のどこかで、高級品の買い物、専門的な医療や特色ある教育まで大抵のサービスは受けられるような**拠点分散型のまちづくり**
- 3 東京への交通の便が良いという立地条件を生かし、高級品の買い物、専門的な医療機関や特色ある教育機関などは都心に行けば済むので、日用品の買い物や介護や育児などの日常生活に必要なサービスが、最寄り駅の近隣や通勤・通学経路などのなるべく自宅から近いところにおいて入手できるように**市内各所に分散して投資するまちづくり**
- 4 その他  
〔 〕

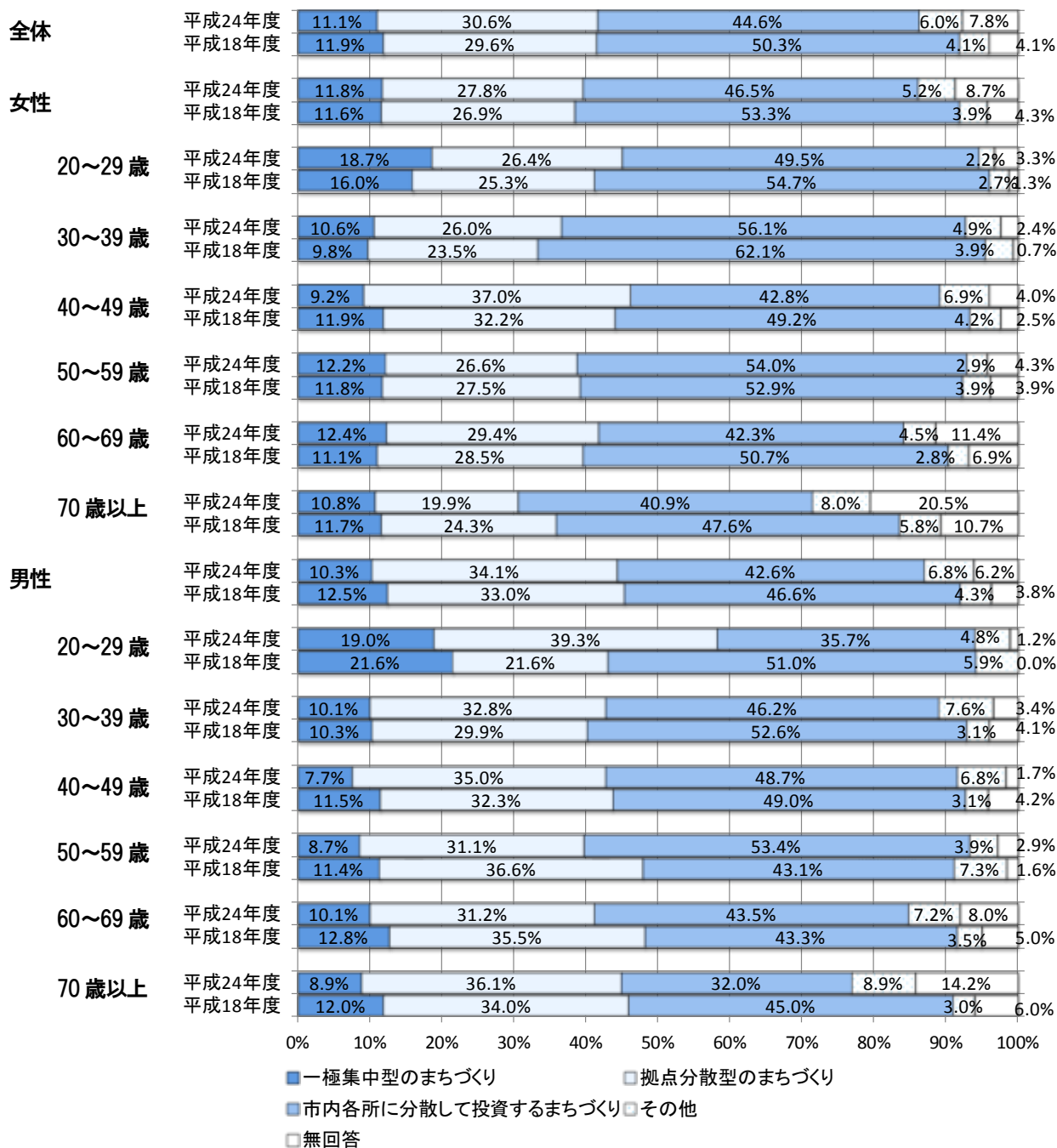
今後のまちづくりとして、最も希望が多いのは“市内各所に分散して投資するまちづくり”で44.4%となっています。次いで、“拠点分散型のまちづくり”が30.6%、“一極集中型のまちづくり”が10.9%と続いています。平成18年度調査に比べ、“市内各所に分散して投資するまちづくり”は50.3%から44.4%と減少しています。



性別で見ると、今後のまちづくりとして最も希望が多いのは“市内各所に分散して投資するまちづくり”が女性では46.5%、男性では42.6%と男女とも4割以上を占めています

性・年代別にみると、男女とも、20歳代で“一極集中型のまちづくり”が他の年代に比べ多くなっています。

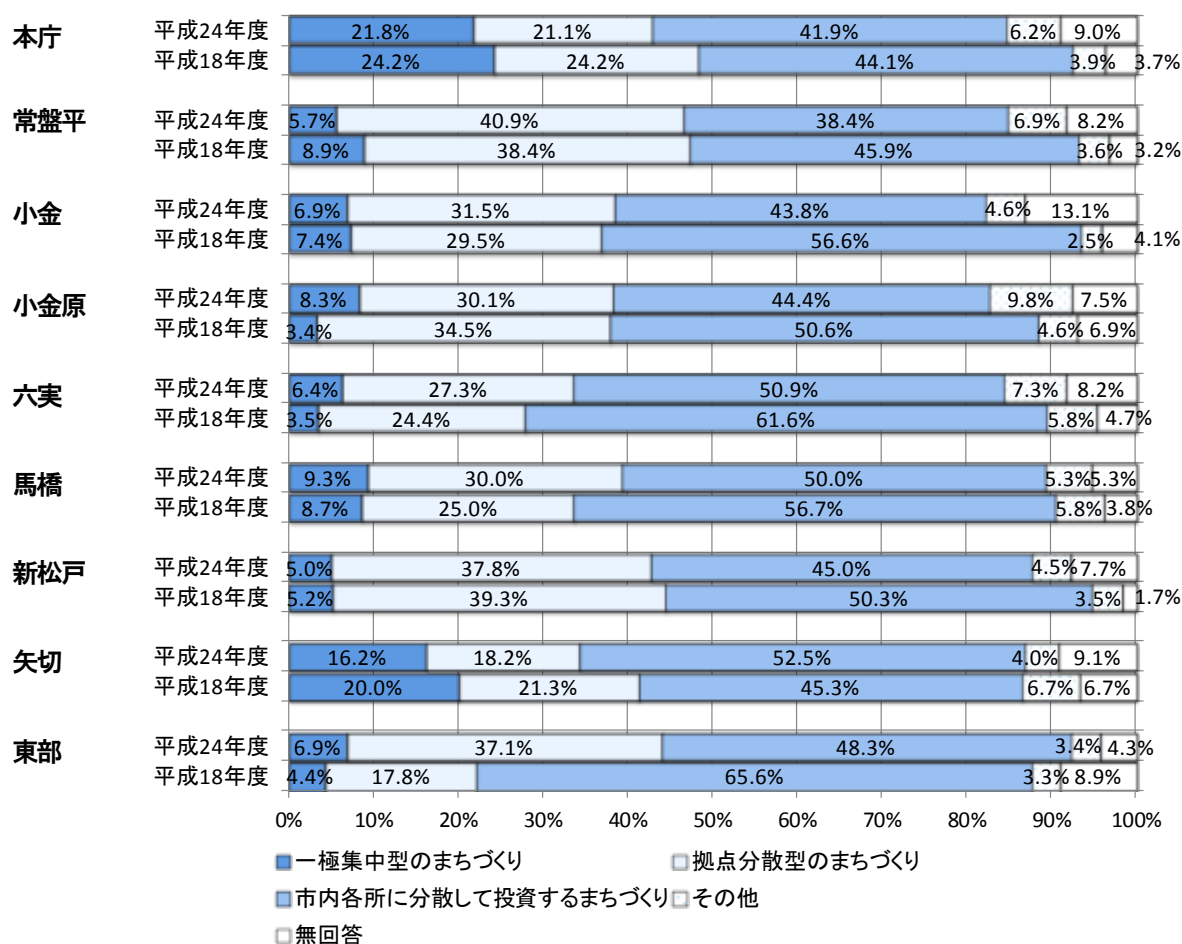
### 【希望のまちづくり×性別、年代】



地域別にみると、本庁地区、矢切地区では“一極集中型のまちづくり”を希望する人の割合が、それぞれ21.8%、16.2%と他の地区に比べ多くなっています。

平成18年度調査に比べ、東部地区では“市内各所に分散して投資するまちづくり”が65.6%から48.3%と17.3ポイント減っています。

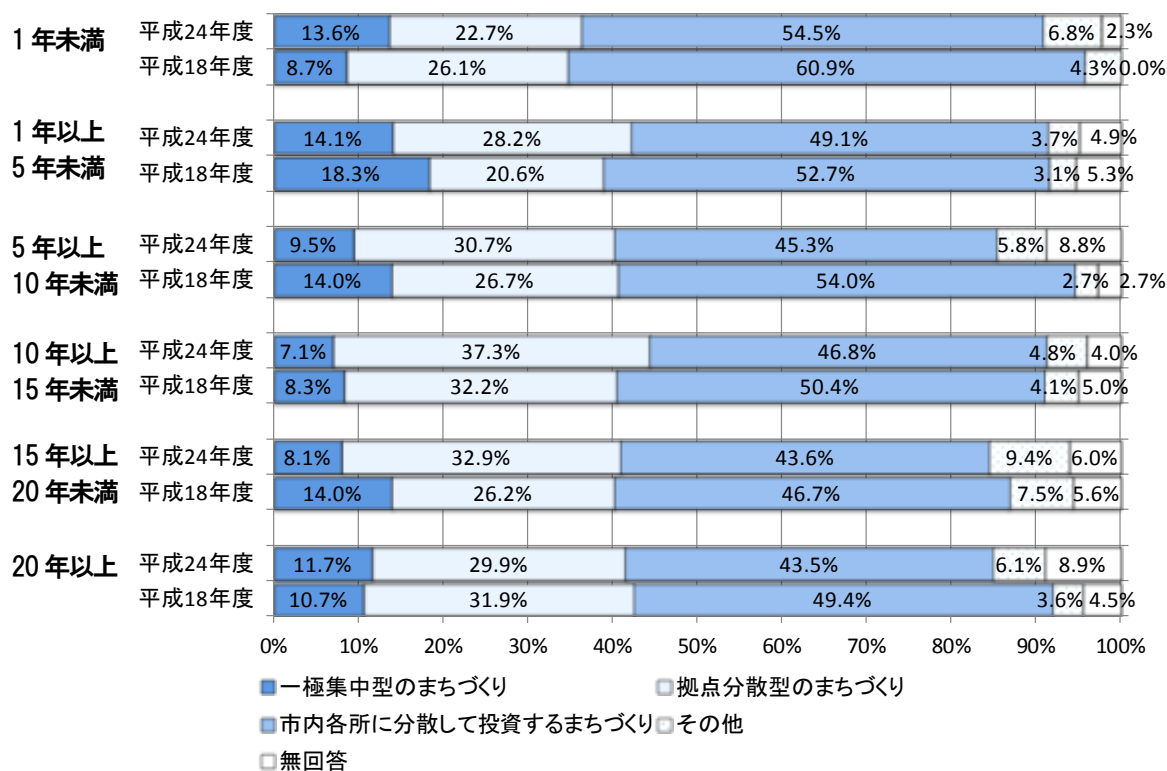
### 【希望のまちづくり×地域】



在住年数別でみると、1年未満では“市内各所に分散して投資するまちづくり”が54.5%と5割以上を占めています。5年以上10年未満、10年以上15年未満、15年以上20年未満では“拠点分散型のまちづくり”が3割以上を占めています。

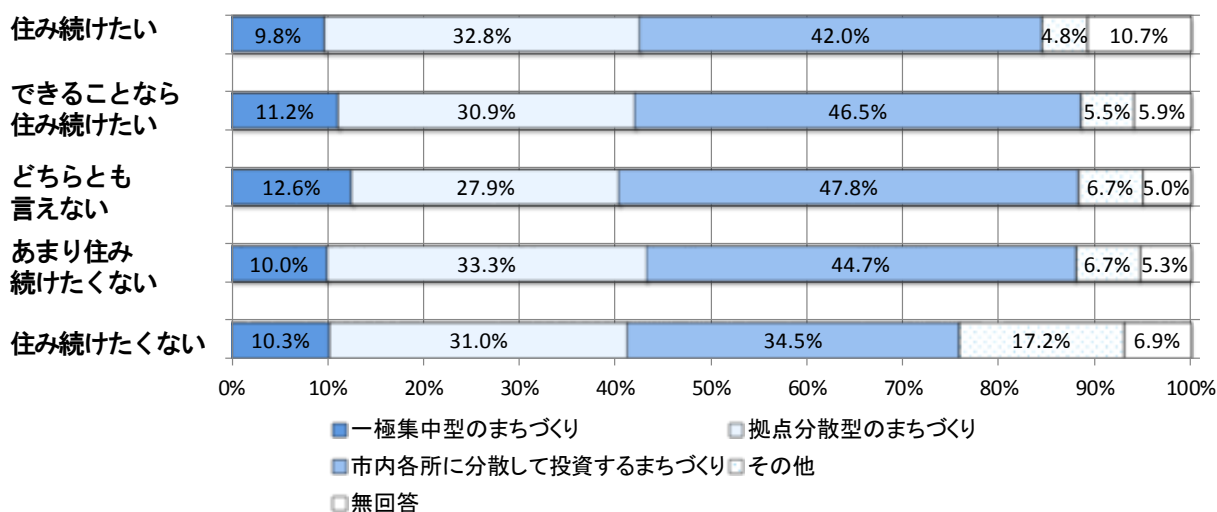
平成18年度調査に比べ、全ての在住年数の層で、“市内各所に分散して投資するまちづくり”が減っています。

### 【希望のまちづくり×在住年数】



定住意向別にみると、住み続けたくない層では“市内各所に分散して投資するまちづくり”が34.5%と他の層と比べ低くなっています。

### 【希望のまちづくり×定住意向】





## 2 今後のまちのイメージづくりへの希望

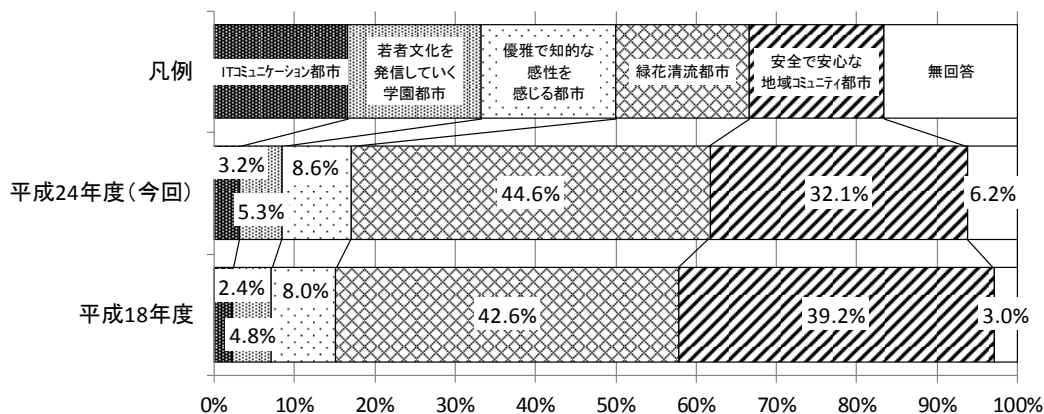
今後のまちのイメージづくりへの希望を、次の設問により直接的に聞いています。

Q22 松戸市は、都心から約20kmの位置にあり、本市の西部は江戸川を境に、東京都葛飾区などと接しています。三鷹市や川崎市とほぼ同じ距離にあり、町田市や横浜市よりは、約10km、横須賀市よりは、約30km 都心に近い距離にあります。

首都圏における立地条件は大変良いわけですが、松戸市に暮らすというブランドイメージとして、どのようなまちのイメージづくりを望みますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

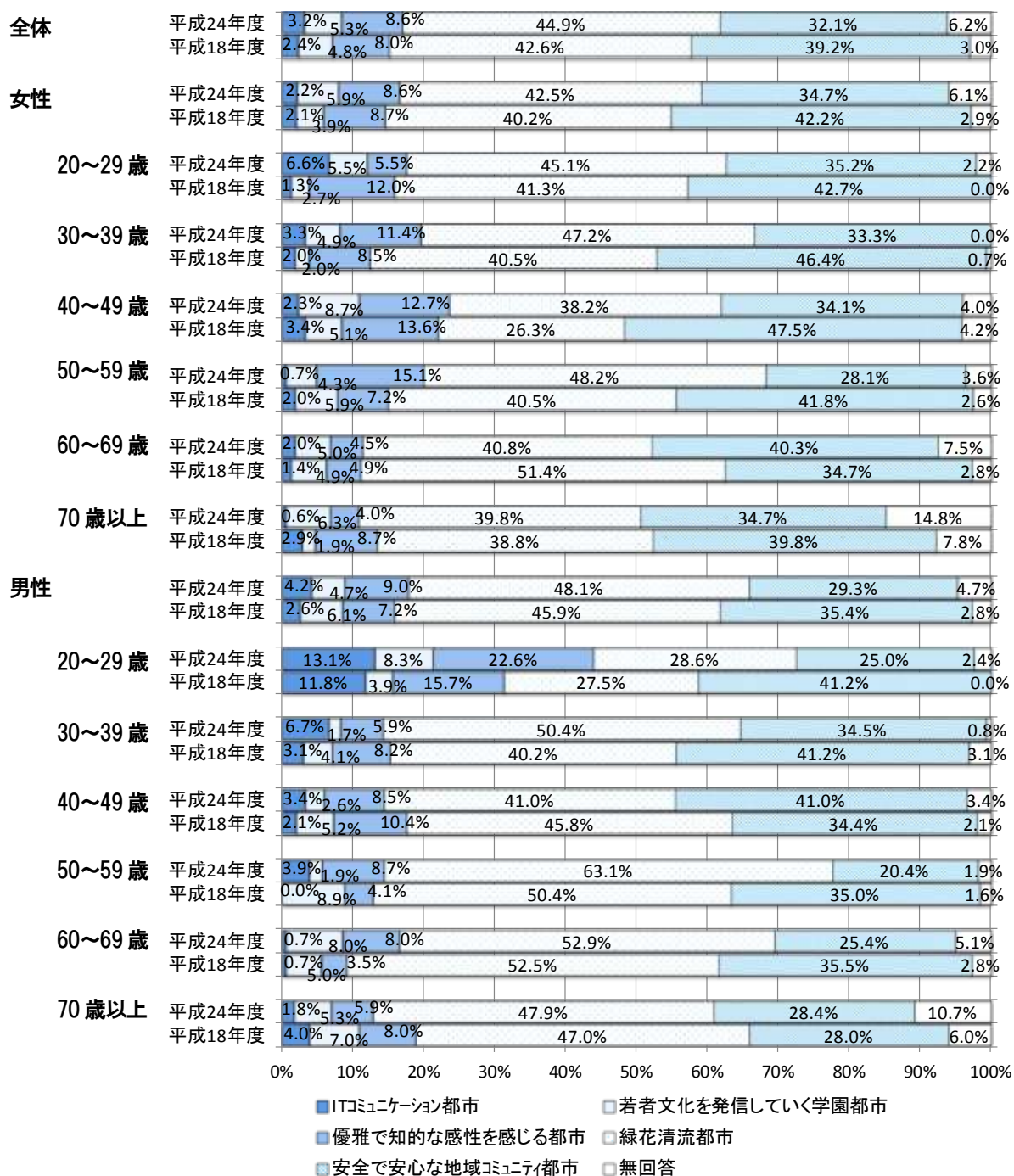
- 1 ITなどの最先端技術を極力利用し、東京のベッドタウンとして利便性をあくまで追求し、外出しなくても、情報や物が簡単に手に入る**ITコミュニケーション都市**
- 2 市内にある4つの大学（千葉大園芸学部、日大歯学部、聖徳大学、流通経済大学）との連携を深め、**若者文化を発信していく学園都市**
- 3 大手百貨店や高級ブランド店が並び、ショッピングなどが楽しめる**優雅で知的な感性を感じる都市**
- 4 新たな開発よりも、自然や緑、歴史や文化など松戸がそもそも持っている良さを活かした**緑花清流都市**
- 5 近隣に住んでいる人の顔がわかり、知らない人や子どもにも気軽に声かけられる**安全で安心な地域コミュニティ都市**

今後のまちのイメージづくりへの希望は、“緑花清流都市”が44.6%と最も多く、次いで“安全で安心な地域コミュニティ都市”が32.1%と、前回調査と同様の傾向となっています。



性別でみると、男性よりも女性の方が“安全で安心な地域コミュニティ都市”の割合が多くなっています。性・年代別にみると、女性では50歳代で“優雅で知的な感性を感じる都市”が15.1%と他の年代に比べ割合が多くなっています。男性では20歳代で“ITコミュニケーション都市”が13.1%、“優雅で知的な感性を感じる都市”が22.6%、50歳代で“緑花清流都市”が63.1%と他の年代に比べ割合が多くなっています。

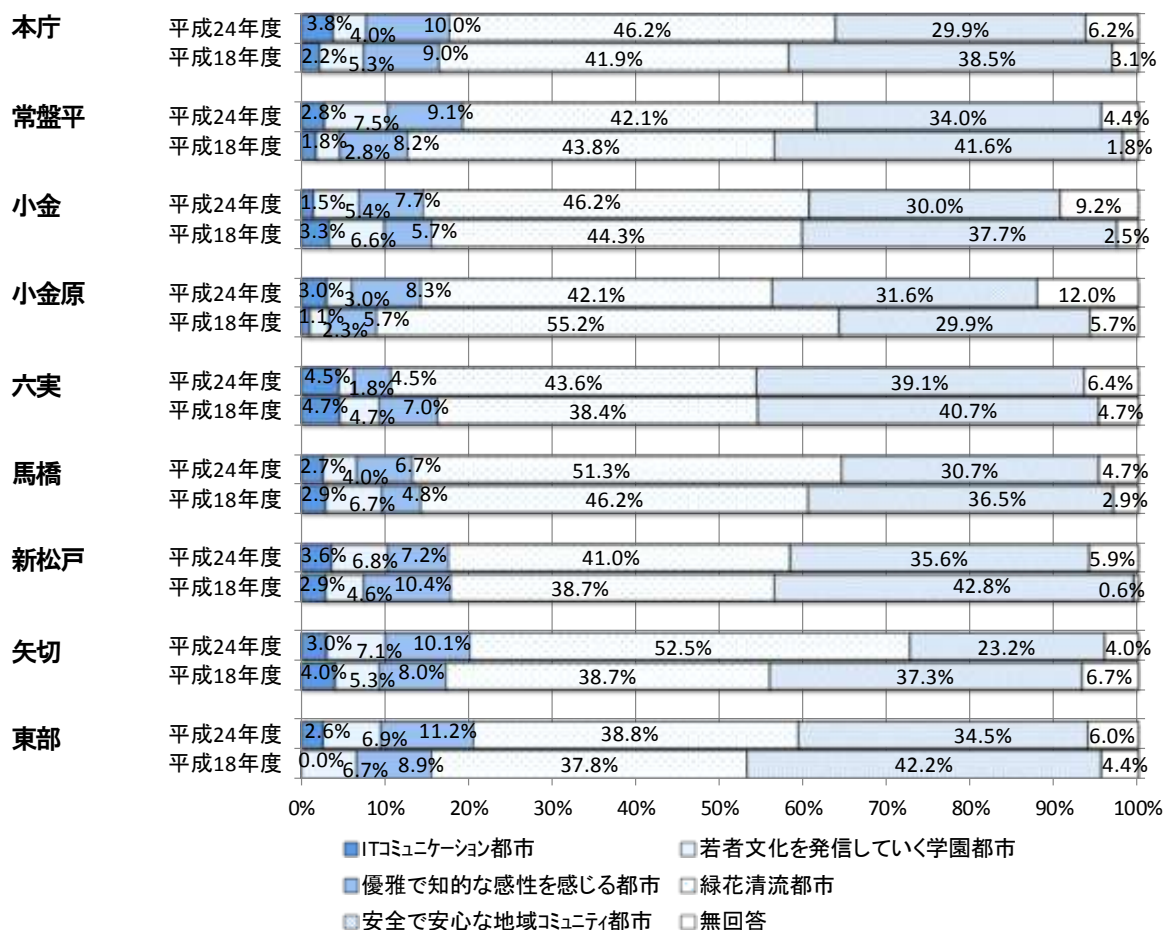
### 【まちのイメージづくり×性別、年代】



地区別にみると、“優雅で知的な感性を感じる都市”が本庁地区、矢切地区、東部地区でそれぞれ 10.0%、10.1%、11.2%と1割を超えています。馬橋地区、矢切地区では“緑花清流都市”がそれぞれ 51.3%、52.5%と5割を超えています。

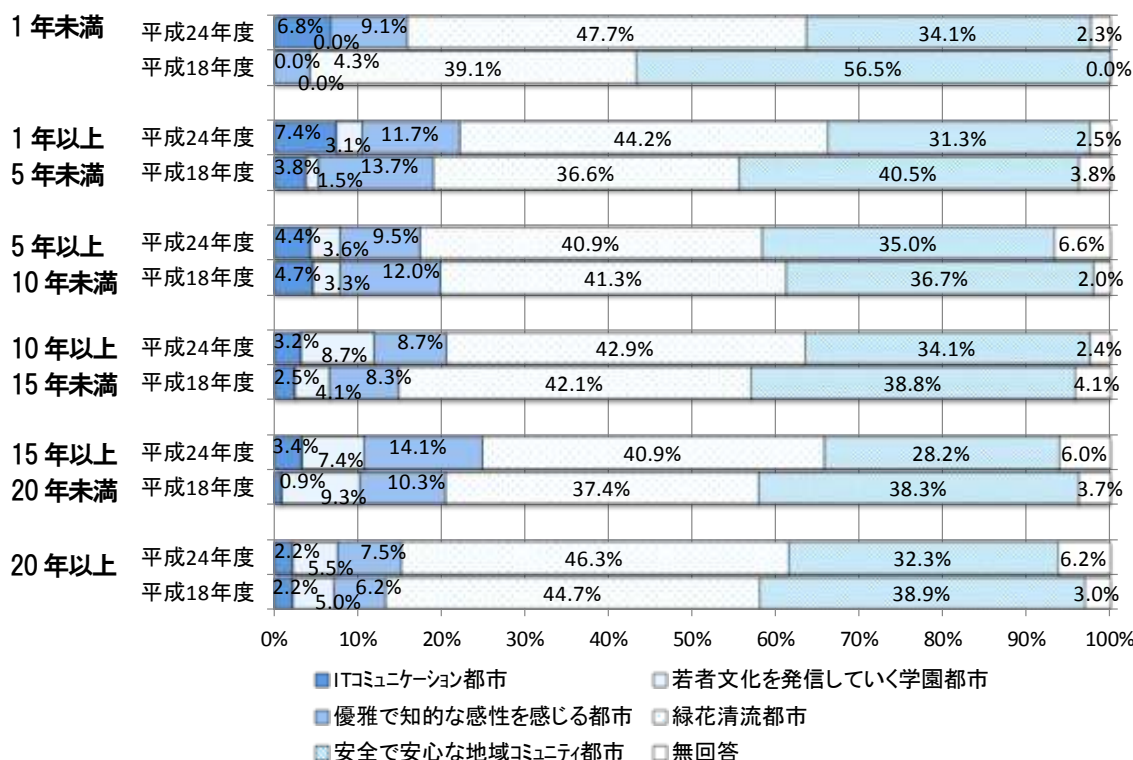
矢切地区では平成 18 年度調査に比べ、“緑花清流都市”が 38.7%から 52.5%と 13.8 ポイント増えています。

### 【まちのイメージづくり×地域】



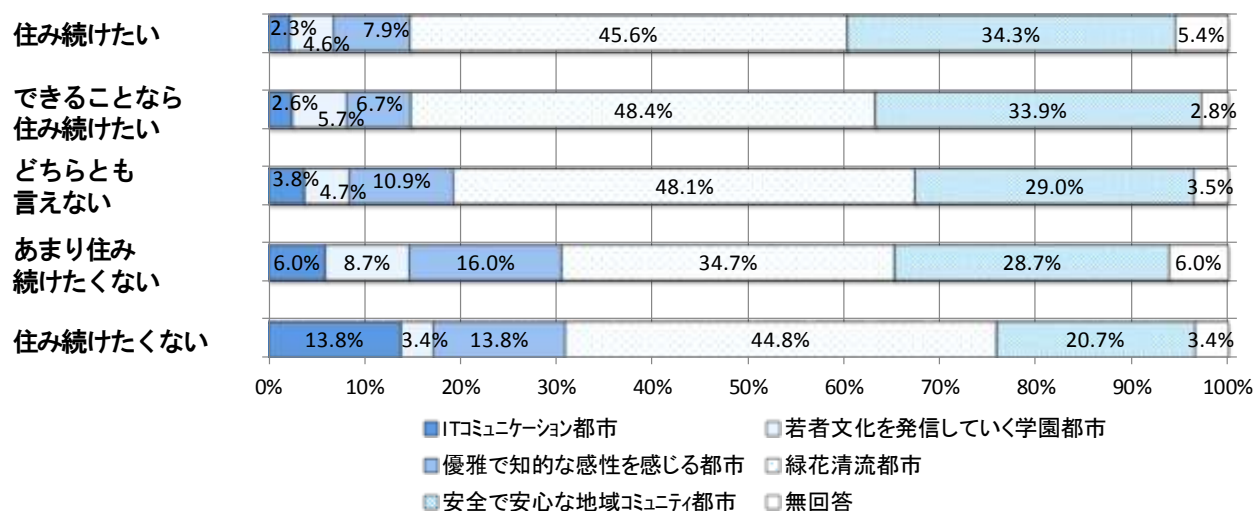
在住年数別でみると、年数にかかわらず“緑花清流都市”が最も高く、次いで“安全で安心な地域コミュニティ都市”が高くなっています。

### 【まちのイメージづくり×在住年数】



定住意向別にみると、定住意向が低い層ほど“IT コミュニケーション都市”を望む割合が高く、定住意向が高い層ほど“安全で安心な地域コミュニティ都市”を望む割合が高くなっています。

### 【まちのイメージづくり×定住意向】



### 3 重点的に投資すべき都市基盤

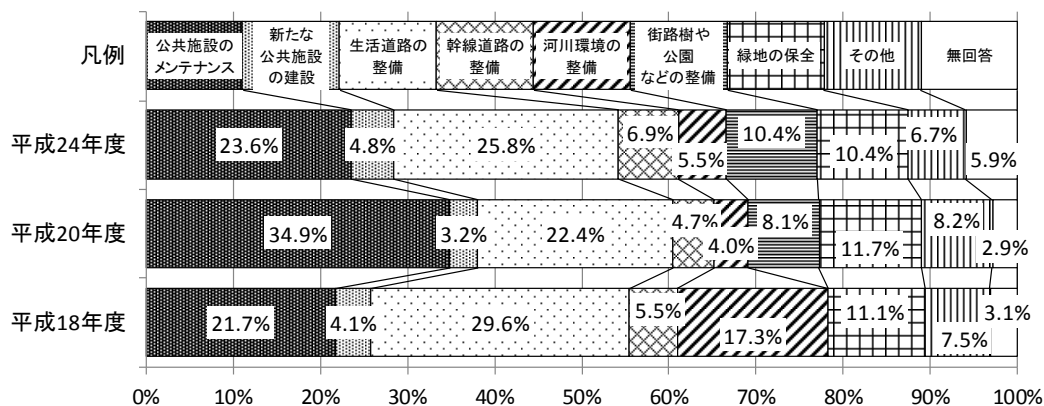
重点的に投資すべき都市基盤を、次の設問により直接的に聞いています。

Q23 少子高齢化が進み、社会保障関係に必要な経費が年々増えており、それ以外に活用できる経費は、限られてきています。

今後の松戸市の都市基盤について、限られた財源の中で、どのようなところに重点的に投資すべきだと思いますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

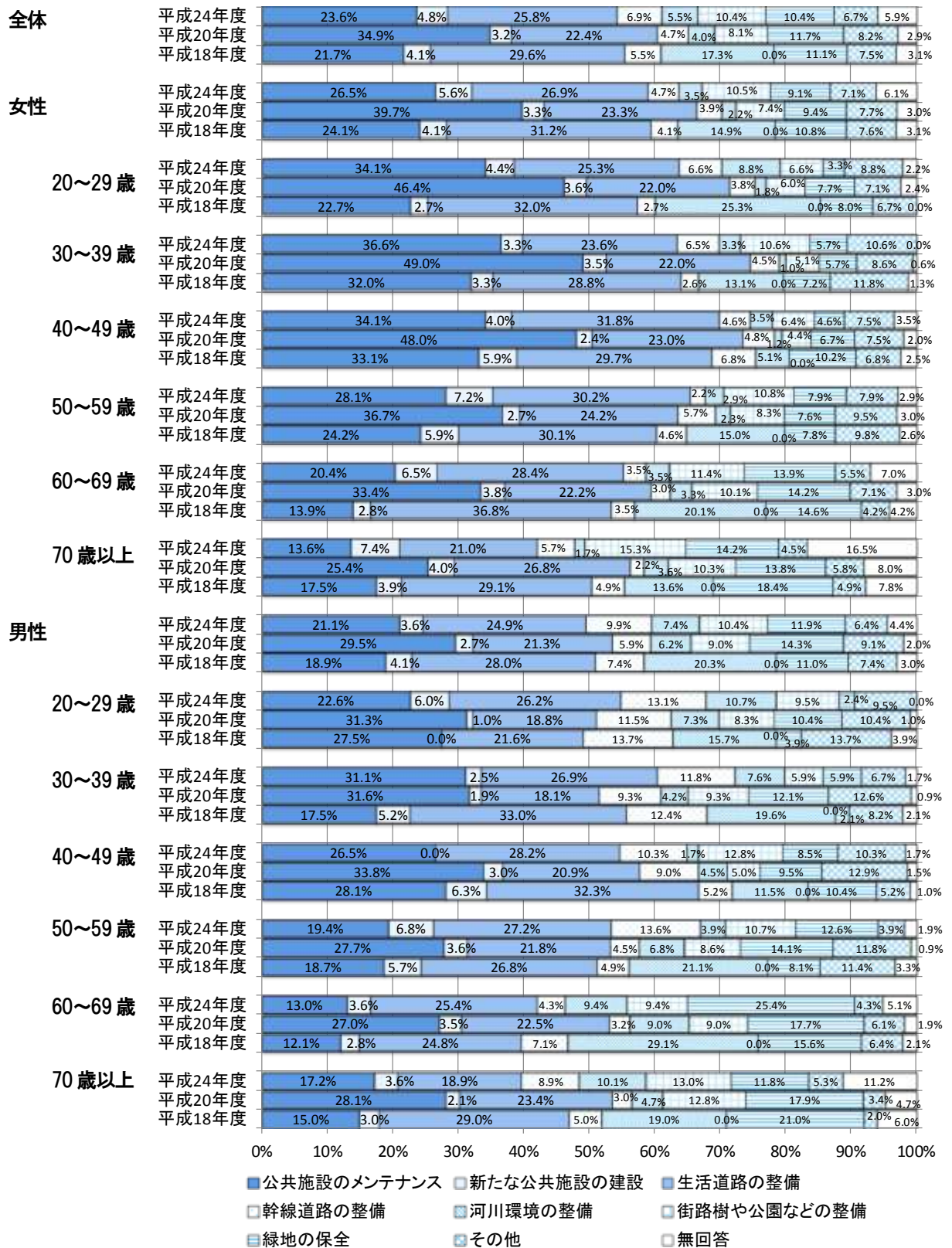
- |                                      |
|--------------------------------------|
| 1 学校、市民センター、図書館等の公共施設の耐震などを含めたメンテナンス |
| 2 新たな公共施設の建設（例：生涯学習会館、音楽ホールなど）       |
| 3 日常、通勤・通学・買い物などに行くときに利用する生活道路の整備    |
| 4 車でスムーズに移動するための幹線道路の整備              |
| 5 水と親しめる河川環境の整備                      |
| 6 街路樹や公園などの整備                        |
| 7 既存の樹林地など緑地の保全                      |
| 8 その他                                |
| （                                    |
| ）                                    |

重点的に投資すべき都市基盤では、“生活道路の整備”が最も高く25.8%、次いで“公共施設のメンテナンス”が23.6%となっています。平成20年度調査では最も高かった、“公共施設のメンテナンス”は34.9%から23.6%と11.3ポイント減少し、“生活道路の整備”は22.4%から25.8%と3.4ポイント増え逆転しました。



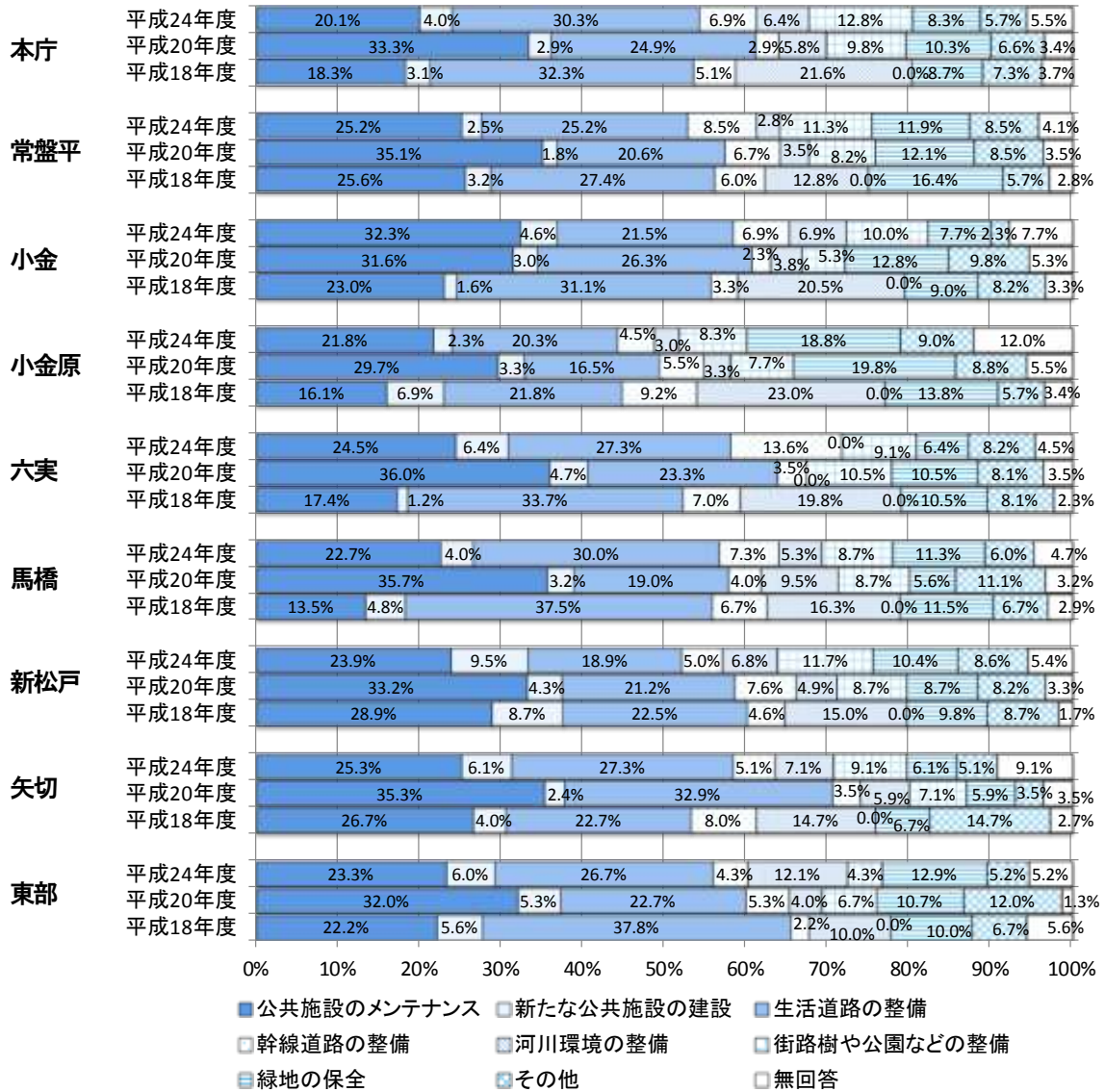
性別でみると、男性に比べ女性の方が“生活道路の整備”、“公共施設のメンテナンス”を望む割合が多くなっています。性・年代別にみると、“生活道路の整備”を望む割合は、男女とも70歳以上以外の層で平成20年度調査より増加しています。

【重点的に投資すべき都市基盤×性別、年代】



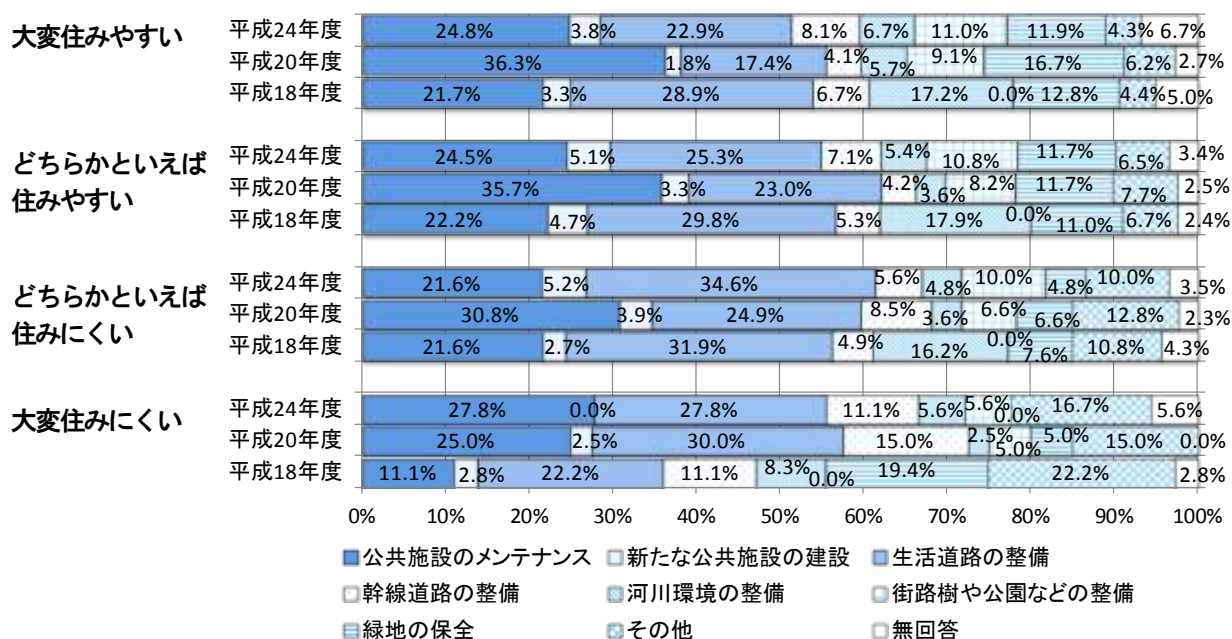
地区別にみると、本庁地区、馬橋地区では“生活道路の整備”を望む割合がそれぞれ 30.3%、30.0%と約 3 割と なっています。小金地区では“公共施設のメンテナンス”を望む割合が 32.3%と他の地区に比べ多くなっています。

【重点的に投資すべき都市基盤×地域】



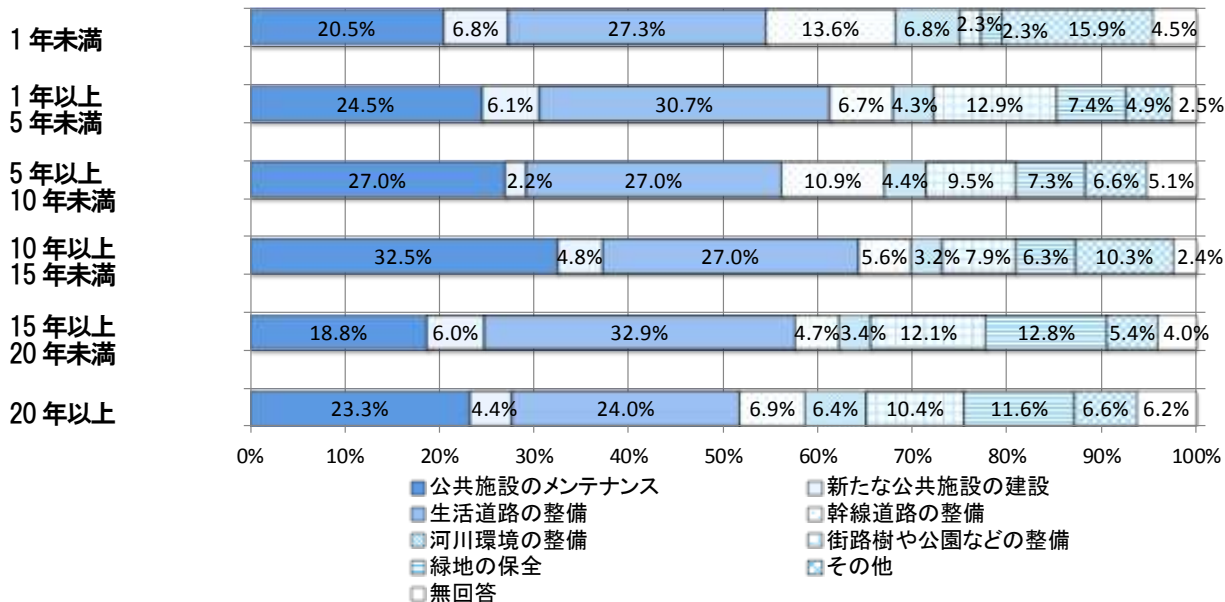
住みやすさ別にみると、どちらかといえば住みにくいと回答した人で“生活道路の整備”が34.6%と3割以上を占め、他に比べ割合が高くなっています。

【重点的に投資すべき都市基盤×住みやすさ】



在住年数別にみると、15年以上20年未満では“公共施設のメンテナンス”が他に比べ、低くなっています。

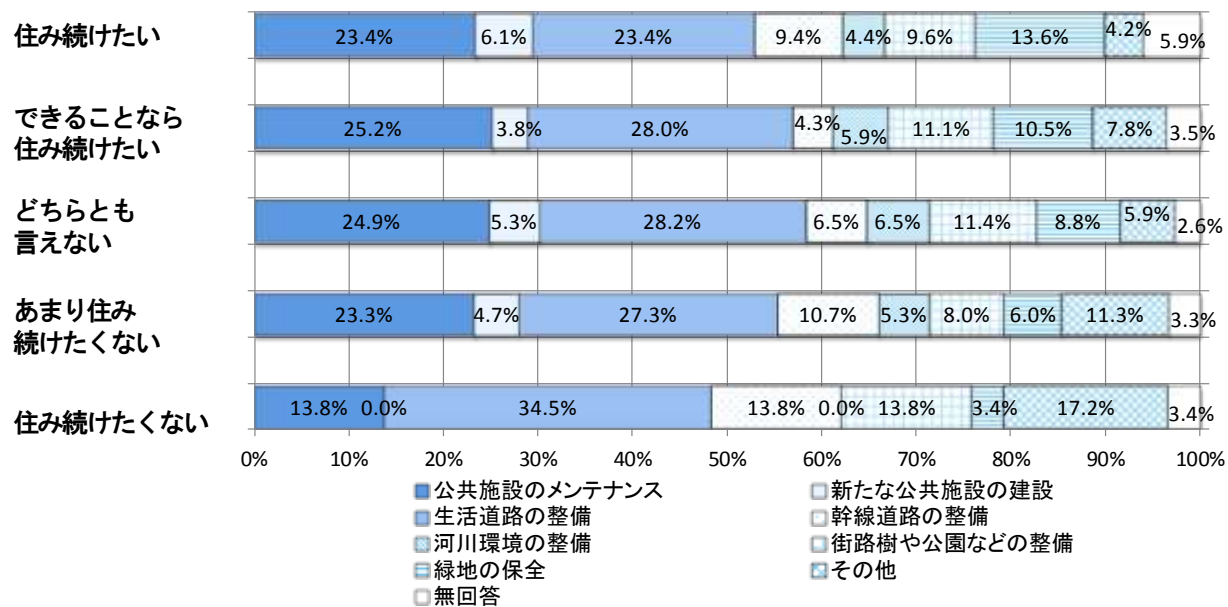
【重点的に投資すべき都市基盤×在住年数】





定住意向別にみると、住み続けたくない層では“生活道路の整備”を希望する人が34.5%と3割以上となり、他に比べ割合が多くなっています。

【重点的に投資すべき都市基盤×定住意向】



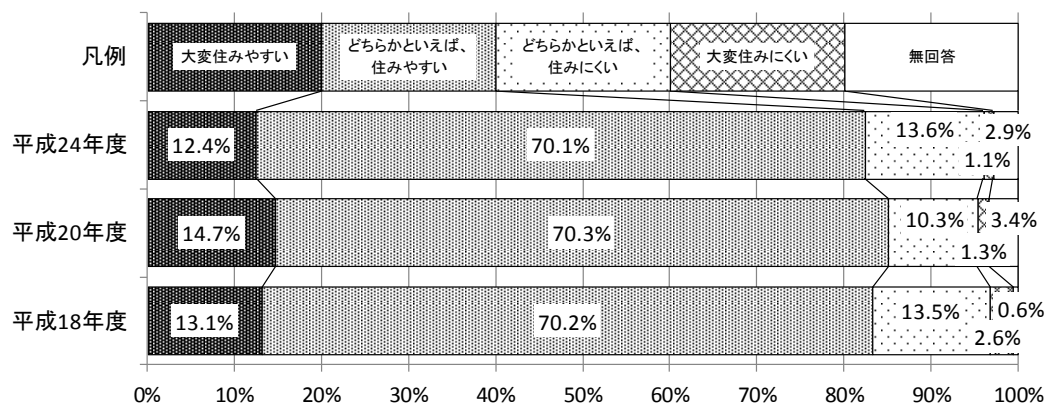
## 4 住みやすさ

住みやすさについて、次の設問により直接的に聞いています。

Q24 あなたにとって、松戸市は住みやすいですか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

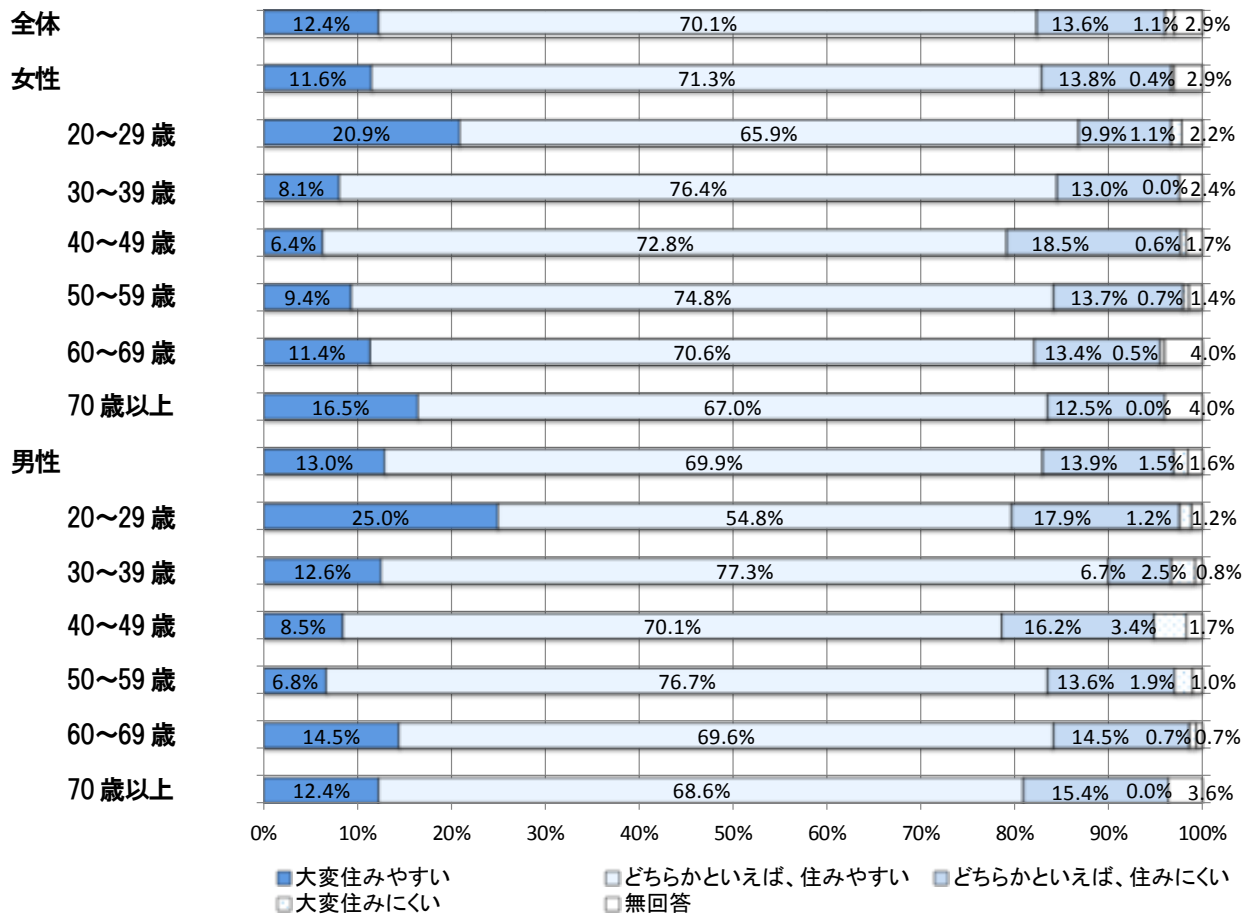
- 1 大変住みやすい
- 2 どちらかといえば、住みやすい
- 3 どちらかといえば、住みにくい
- 4 大変住みにくい

住みやすさについては“どちらかといえば、住みやすい”が最も多く70.1%と7割を超えています。“大変住みやすい”と“どちらかといえば、住みやすい”の割合を合計すると82.5%と8割以上の人が住みやすいと回答しています。経年変化をみると、“大変住みにくい”は徐々に減少してきています。



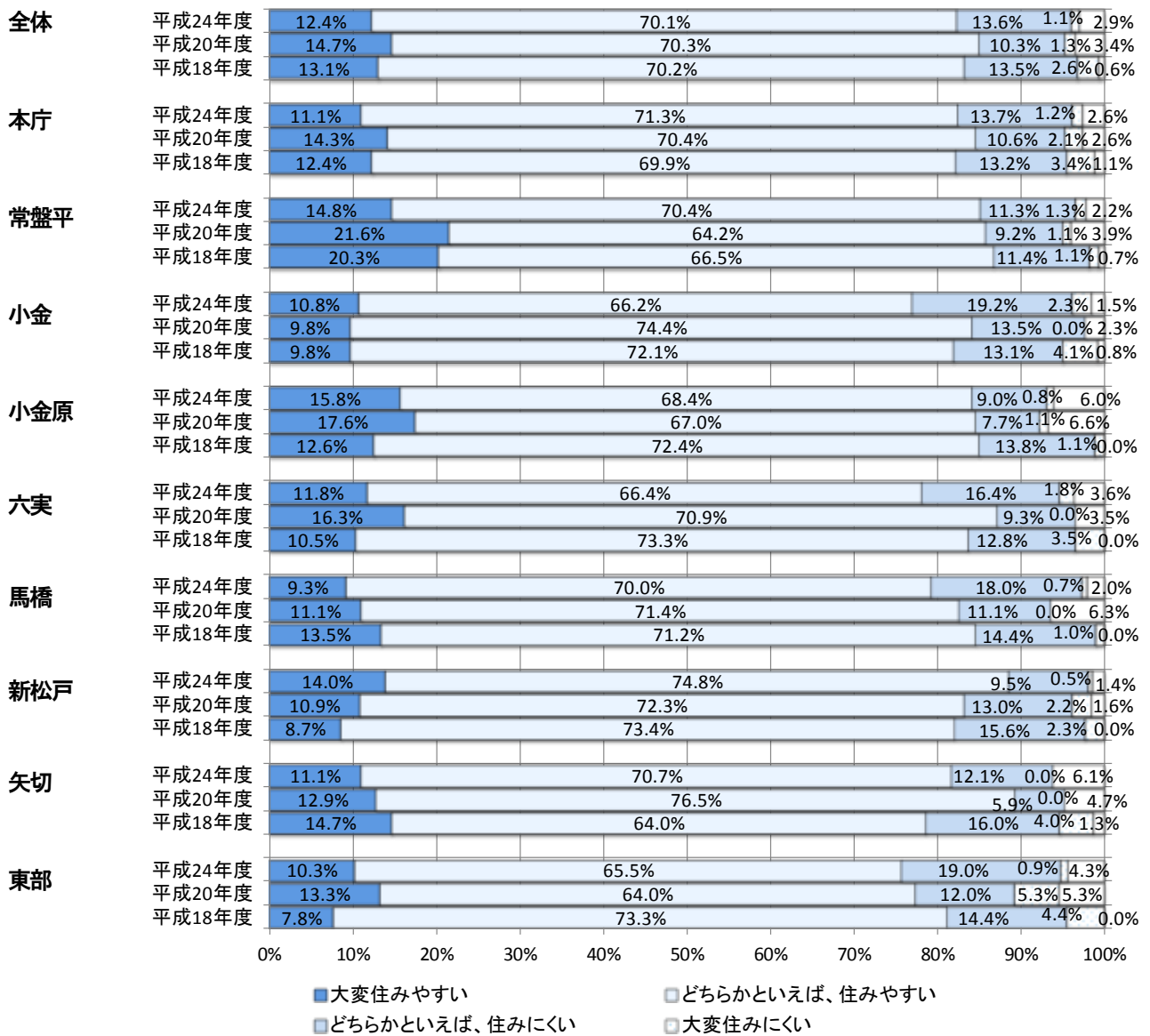
性・年代別にみると、男女とも20歳代では“大変住みやすい”と回答した人が2割を超えています。

【住みやすさ×性別、年代】



地域別にみると、小金原地区では“大変住みやすい”が 15.8%と他の地区に比べ多くなっています。小金地区、東部地区では“どちらかといえば、住みにくい”がそれぞれ 19.2%、19.0%と他の地区に比べ多くなっています。

【住みやすさ×地域】



## VI 松戸市に対する意見・要望（自由記載）



今回の調査における有効回収数=1,700 人のうち、自由記載欄に回答があったのは 712 人で、本調査の回答者全体の 41.9%からご意見・要望を頂戴いたしました。

いただいたご意見・要望については、以下の分類(重複分類)によって件数を整理し、延べで、1,088 件に分類しました。

大項目	中項目	小項目	件数
<b>1. 都市基盤</b>			<b>395件</b>
	(1)交通	バス	22件
		電車	16件
	(2)道路	駐車	2件
		駐輪	5件
		幹線道路	23件
		生活道路	29件
		歩道	33件
	(3)景観		17件
	(4)上下水道		21件
	(5)公園		17件
	(6)みどり		3件
	(7)住宅		6件
	(8)防災		25件
	(9)防犯		49件
	(10)市街地整備	環境整備	8件
		駅前整備	103件
	(11)公共空間の美化		16件
<b>2. 環境</b>			<b>45件</b>
		自然	18件
		河川浄化	8件
		公害・対策	5件
		ごみ	12件
		リサイクル	2件
<b>3. 産業</b>			<b>25件</b>
<b>4. 保健医療福祉</b>			<b>155件</b>
	(1)保健医療	保健・医療	27件
		医療・救急	56件
		母子・保育	23件
	(2)福祉	福祉・全般	18件
		障害者	3件
		高齢者	18件
		子育て	10件
<b>5. 文化・教育</b>			<b>65件</b>
	(1)教育	教育	7件
		学校	20件
	(2)文化	文化・全般	6件
		文化・施設	3件
		図書館	22件
	(3)スポーツ施設		7件
<b>6. 公共施設</b>			<b>9件</b>
<b>7. 地域活動</b>			<b>11件</b>
	(1)コミュニティー		10件
	(2)ボランティア		1件
<b>8. 市政</b>			<b>282件</b>
	(1)将来像		39件
	(2)行政全般		37件
	(3)税金・年金・各種保険等		75件
	(4)広報・情報提供		37件
	(5)職員の態度・待遇		58件
	(6)市議会・議員		12件
	(7)その他		24件
<b>9. その他</b>			<b>101件</b>
		放射能の問題	27件
		その他・その他	74件
<b>合計</b>			<b>1,088件</b>

# 1 都市基盤

## (1) 交通

### ○バス

- バスの本数も少なく、近隣スーパーまでも、距離があるので買物にも困っています。(性別不明、年代不明、東部)
- 八柱駅から出る小金原団地循環バスがよく遅れるので困る。(性別不明、年代不明、小金原)
- 地域に密着した交通機関の整備→市内でも移動しにくいところがある。「お散歩バス」みたいなのは各駅から必要では？(男性、35～39歳、新松戸)
- 高齢者に対して年間バスの補助をお願いしたい。たとえば年間3000円くらいでバスが使えれば高齢者も外出して買物も出来、映画を見たり、音楽会に行く事も出来て元気になると思います。(女性、65～69歳、本庁)
- 都心から20kmだが最寄駅までが遠いため、通勤に1時間30分程かかってしまう。タクシーが少なく、町の中に入るとタクシーがひろえない(バスも以外と少ない) (男性、70～74歳、六実)
- 京成バスなどの私鉄のバスは普及されていますが市営のバスでもっと地域に根ざしたバスを運行して欲しい。小さな子供がいた時に駐車場などがない時にバスを使う際に市でもっとこまやかな所に止まってくれる様なバスがあればバスに乗り、行動範囲が広がる気がします。浦安市、市川市などにはその様な100円で地域に密着したバスがあると聞いています。税金をより多くの人のために使って欲しい。小さな子を連れた母達から足腰の弱った年配の方までが松戸は生活しやすいと思える街作りをして欲しいと思います(女性、35～39歳、常盤平)
- 東京都23区のバス70才になったら月1000円出せば無料で乗れる地下鉄バスがありますが、千葉県では出来ないのでしょうか？(性別不明、70～74歳、常盤平)
- バス・電車で移動するのが、殆どです。市で割引の補助してほしい(女性、75～79歳、新松戸)
- 役所や市立病院などは、交通の便の良い所にあればいいと思います。車に乗らない者にとっては、とても大事。(女性、50～54歳、東部)
- 都内各所、柏市にも、茨城の牛久市にも知っている所だけですが、市や区でやっているコミュニティバスがこまめに(普通のバスより乗り場が多い)あちこちに走っていて乗りついでどこでも行けるのを見て、松戸でもこうなると良いと前々から思っていました。私も二年前に大腿骨を折り、人工の骨になってから出掛けた先で疲れて歩けなくなる事があり、つくづく外出をためらう様になりました。近くの年配の方々も「この坂がなければネー」と私だけではないとハハハ云いながら駅やバスのり場や買物(重くてあまり持てない)にがんばっております。市長さんなんとかして年寄りも楽しく市内の買物や名所も見て廻れる様にして下さい。(タクシーも途中で乗れず駅まで歩いて行かなければ乗れないのも不便です。昔は手を上げればどこでも乗れたのに) (女性、75～79歳、本庁)
- 市立病院始め各々の病院や施設がもよりの駅から結構時間がかかります。歩くのが大変になって来ますのでミニバスでよろしいのです。あまり間隔をおかず、に所要所止まって頂ける様なシステムをお願いしたいです。私の様な年金で安心して入れる施設が出来る事を希望します。(女性、80歳以上、本庁)
- 交通の便が良くないです。道路整備などコミュニティバスが有ると便利。(男性、70～74歳、小金)
- バスが利用しにくい。停留所が家からはなれていて最寄駅行のバス停はとく、また本数も少ないので車移動が主になってしまっている。(女性、25～29歳、小金原)
- 松戸に住んでいても国分高校の近くのほとんど市川を利用しています。国分高校から松戸駅までのバスがあるともっと松戸を利用できると思います。松戸に住んでいても松戸でない様に思えます。公民館、図書館も近くにあってほしいなァーと思っています(性別不明、65～69歳、東部)
- 松戸から北松戸行きのバス(県立松戸高校行)本数を増やしてくれたら嬉しいです。(女性、35～39歳、本庁)
- 千駄堀に住んでいます。バス停が遠すぎます。センダン幼稚園くらいでしたらいいのですが。あとバスの本数が少ないです。通勤～通学の時ぐらいいは15分間隔くらいにしてほしいです(男性、70～74歳、常盤平)
- 病院、スポーツ施設、駅までのコミュニティバスを検討してほしい(女性、35～39歳、常盤平)
- ハイブリッドのミニバスでコミュニティバスを走らせてほしい。(男性、50～54歳、馬橋)
- 小学生2人の母親です。主人の転勤に伴って、実家近くにと松戸市に住みはじめ3回目の夏を迎えます。松戸市には小学生から結婚するまで住んではいたのですが、中学から都内の学校に通っていたので、よく知りませんでした。私の住む地区は日常的な買物には便利ですが、駅から少し遠いので、バスが通っていたらなあとよく思います。(女性、35～39歳、新松戸)
- バスができたのだから、もう少し何とかしよう。土日祝くらいはコミュニティバスとか通してみたら？(男性、50～54歳、矢切)
- 交通の便が悪い所が多いのでコミュニティバスなどを運行して欲しい。(女性、20～24歳、東部)
- 南流山駅までのバス路線の確保(女性、45～49歳、新松戸)

### ○鉄道

- 電車の振動をもう少しなんとかしてほしい。(女性、35～39歳、常盤平)
- 自宅から一番近い駅が北総線の秋山駅ですが、料金が高すぎてほとんど利用しておりません。職場によっては交通費の規定などがある為、秋山駅～東京都内までだと規定内で通勤できないので電車の料金がもう少し値下げしてくれればと思っております。(女性、25～29歳、東部)
- 森のホール21がもっと行きやすくする。新京成のホール前駅など作っていただくともっと活性化したいと思います。(女性、70～74歳、馬橋)
- 松戸市に住んでいますが、松戸市街には殆んど行ったことがありません。柏や船橋に比べ、街としても見劣りしますし、何より、交通の便が悪すぎます。バス・鉄道それ以外にも含めて、対策を考えた方が良いのではないのでしょうか？(男性、35～39歳、六実)
- 地下鉄の乗り入れが千代田線のみで少なすぎる。(男性、55～59歳、小金原)
- 北総線の運転本数増発、せめて1時間に4本。(男性、50～54歳、矢切)



- 上野迄行くのに新松戸駅から松戸駅まで行って乗りかえするのが年を取ってくると大変に思っています。出来れば常盤線が新松戸駅で停車して松戸駅で乗りかえしなくて上野迄行ける事をお願いしたいです。(女性、70～74歳、新松戸)
- 北総鉄道の料金が高すぎる。隣接する市と協力して安くする様折衝願いたい。(男性、65～69歳、東部)
- 八ヶ崎に駅が必要。ほしいです。とても不便です。小金原・市場方面に抜けられたらと思います。武蔵野線に駅設置を希望します。(女性、70～74歳、小金)
- 新松戸に快速電車の駅を作ってほしい。(男性、65～69歳、小金)
- 東武野田線の間隔(時間)がもう少し縮めてほしい。(女性、55～59歳、六実)
- 北総線は高いので1つ、2つ先の駅に行く為には、値下げしてほしい。せっかく矢切の渡しがあるのに、こちら側のお客さんに、役に立たない何も無い矢切でハズかしい。(男性、50～54歳、矢切)
- 上矢切にJR常磐線の駅も誘致してほしい。(男性、35～39歳、矢切)
- 北総線をもっと使いやすく(増便、値下げ)すれば都内への足として便利になる。東京に近いと言っても安価で便利な足がない！！線路があるのもったいない。(女性、20～24歳、東部)
- 改札の少なさ(改札を出るまでに次の電車が来て、改札付近混雑) (女性、25～29歳、本庁)
- 駅を近くにしてほしい。(まっぼつくり)の電車の値段を下げてほしい。(男性、35～39歳、六実)

## (2) 道路

### ○駐車

- 支所、センターなどの駐車場の件、用事がなくても近くに駐車スペースがない時、空きがあれば料金制でもよいが気持ち良く車を止めたいのですが(女性、60～64歳、小金原)
- 森のホール、21世紀の森の駐車料金、高い。(女性、30～34歳、六実)

### ○駐輪

- 馬橋西口の駐輪場が少ない。馬橋西口の高架線の下に駐輪場があっても高齢者には大変不便である。(女性、75～79歳、本庁)
- 駅付近の無料駐輪場がgood! (男性、30～34歳、本庁)
- とめにくい駐輪場をどうにかして。鎖骨にハンドルがあたりあざができました。ブレーキのワイヤーがとなりの自転車のハンドルにかかりこわれました。(女性、45～49歳、本庁)
- スクーターの駐輪場が狭く利用しにくい。なんとかしてほしい。利用券が特定の場所のみでしか購入できないのもなんとかしてほしい。(女性、40～44歳、本庁)
- 駅前にパチンコ屋を作る理由(自転車置き場が遠くなった)。夜道の電柱(電気)の少なさ。橋の修理(自動車が通れない橋)人、自転車用・道幅(駅に行くまでの道に、自転車がすれちがいの出来ない場所) (女性、25～29歳、本庁)

### ○幹線道路

- 交通渋滞の解消。(男性、70～74歳、矢切)
- 幹線道路が少ない為、細い道路にも平気で大型車が入ってくる裏道が多く非常に危険である。(女性、40～44歳、小金)
- 道路を整備し、渋滞を少しでも解消してほしいです。(男性、25～29歳、本庁)
- 現在居住する団地(プロムナード北松)は日常生活へのアクセスが馬橋へは不便(道路が狭少で危険)北松戸へは良好とまではゆかないが日常買回りの確保するには少々悪い(女性、55～59歳、馬橋)
- 幹線道路(外環、関さんの森の迂回路)等々が完成するまでに時間がかかりすぎる。江戸川の橋(葛飾橋、流山橋)の渋滞の緩和(男性、55～59歳、小金原)
- 市川～松戸間の県道の渋滞を改善。小山、角町の道路幅拡張。(男性、50～54歳、矢切)
- 高速道路へのアクセスが悪い。(外環の工事で少しずつ良くなってきているが…) (女性、35～39歳、矢切)
- 近隣センター等、市の手続きをする役所的な場所が遠いので不自由です。道路をもう少し安全に整備してほしい。駅前がタクシーが多過ぎ道路に止まっていて運転しづらい。(女性、55～59歳、常盤平)
- 主幹道路の整備 例えば隣接する三郷市への交通手段で「江戸川」を渡る橋が少なすぎます(男性、60～64歳、新松戸)
- 特に最近感じている事ですが、松戸市内を自動車を走らせている時に感じるのは、交差点の信号がいろいろ有り、運転するものは信号を守っているが自転車、人はほとんど守られません。出来れば統一してほしい。警察にたのめば良いのかもしれませんが感じてほしい。現在ある松戸市の交差点は、1. 普通の信号、2. スクランブル交差点、3. 歩車分岐、4. 八ヶ崎高木小学校付近の信号の様に直進が交互に出るもの等、種類が多く事故が起らない方がおかしいと思う。(男性、75～79歳、馬橋)
- 道路の整備(男性、50～54歳、本庁)
- 道路が少ないため、渋滞がひどい箇所が多くあるので税金を使ってもっと整備して生活しやすい街にしてほしいです(女性、30～34歳、本庁)
- この地域は道路事情が悪く、雨の日などはバスはまったく当てにならない。道路を広げるとか別の道路を作るとかしてほしい。(女性、55～59歳、六実)
- 欠点は、これは千葉県全体的に言えるかもしれませんが、道路の整備が他県と比較すると、とても劣っていると感じます。でも、20年もここに落ち着いて住んでいるのは好きな街だからだと思えます。(※地方税は有効に使って下さい。)(女性、50～54歳、馬橋)

- 細い道なのに一通になっとなっていなかったり、やたらと一通があつたりするので初めて車で走る時わかりにくい。ダイエーとcoopの交差点も信号のかわり方が早く車が右折しきれず交差点にのこされてしまうのも危険だと感じています。(女性、45～49歳、新松戸)
- 道路が狭く渋滞があちこちであります。(女性、60～64歳、六実)
- 道路整備がおくれている為交通事故が心配です。(男性、60～64歳、馬橋)
- 八ヶ崎のさくら通りは排気ガスを少なくするためと家の振動を減らすため大型トラックの通行を規制してほしい。また、振動の原因でもある道路の段差をなくしてほしい。車のアイドリングストップを進めてほしい。(男性、50～54歳、馬橋)
- 市川・松戸線の角町から南部小1丁路間が非常に狭く危険を感じる場面がよくあるので、改善してもらいたいと思っております。(男性、45～49歳、矢切)
- 道路事情が悪すぎる(特に平日の昼間)。(男性、35～39歳、矢切)
- 外環道の整備を早くしてほしい。松戸市には、高速のインターがないのが、一番不便。(男性、30～34歳、東部)
- 人口がどんどん増加しているのに、まったく道路整備などが追いついていない様に感じます。とても大変で広範囲にわたる事なのでムリもないと思いますが、車がないと生活が不便な場所も多く、車・自転車・徒歩の人など入り乱れて、危険を感じる事が多いです。もっと安全に暮らせるペットタウンを目指し頑張ってください。(女性、25～29歳、六実)
- 道路が狭く悪路のところあり。幹線だけではなく、さらに整備しなければならぬところがある。(女性、55～59歳、東部)

## ○生活道路

- 昨年の地震で私道が破損し、市からの補助もいづらかりましたが、個人負担も多額でその他自宅の方への出費も重なり大変でした。せめて生活道路だけでも無償で願っています。(女性、70～74歳、馬橋)
- 宝焼酎の杜宅のうらがわの外灯が暗い。道路がせまくて、あぶない。自転車の鏡を大きく付けて下さい。(女性、70～74歳、馬橋)
- 日常、買物などに行く時に利用する生活道路の整備(女性、65～69歳、東部)
- 矢切駅近くに住んでいますが、生活道路に(1台が通れる位)裏道的な車が入り込んで(県道が混む為?)危険である(例えば一方通行にする。入口に段差つけスピード出せない様一問題ありますが)(男性、60～64歳、矢切)
- 松戸市内であっても、新松戸や八柱や五香の方は栄えていて、住みやすい環境ですが東部地区は、道路が狭く、歩道もなかったり、また交通量は多いので、シルバーカーやベビーカーを押して歩くのに恐怖を感じています。(性別不明、年代不明、東部)
- 近隣農地が宅地化され、狭い道路が一部(進入側)拡張整備された為、車の通行が頻繁になり、未だ狭い(幅員不足)道路上を疾走するので、側溝(コンクリ)上を走らざるを得ない為、その個所では、激しいラタツキ音の騒音に悩んでいます。(男性、70～74歳、六実)
- 私の近くに森がありますが私有地とのことで道路が整備されてません。木の切りかぶがありとても狭い道です。市ではどうにかならないのでしょうか?近くに寒小と六中があります。よろしくお願致します(女性、60～64歳、本庁)
- 道路整備、自転車道、学童通学路(男性、65～69歳、新松戸)
- 納税は、義務と思い遅れもせず守ってるにもかかわらず恩恵には差があります。道路鏡は安全のため是非ほしいのに一軒の反対くらいでやめなくてはいけませんか。大勢が不自由してます。立てるのは公道なのにそんなに一軒のため遠慮しなくてはいけませんか。手を加えてもらうのは決ったところだけ何回も手が入り見捨てられてるところもあるので。(女性、75～79歳、六実)
- 県道「260号」北小金駅沿い(慶林寺前)の道が大変細く危険な上、雨で水たまりができ大変不便です。生活道路なのでできるだけ早く歩道を整備して下さい。駅入口からの歩道はあるが途中で切れており車イスは通行不可です。自転車が走れる道路を増やして欲しい。車道を走るが危険な箇所が多過ぎます(男性、50～54歳、小金)
- 道路を安全に通行出来るよう、車道・歩道・自転車道を区別して下さい。(女性、60～64歳、本庁)
- 道路を整備してもらいたいです。家の前の道路は大型トラックなどが結構なスピードで走ったり交通量も多いのですが、歩道が狭すぎ仕切りもないので子供を歩かせるのが危険です。(女性、30～34歳、東部)
- 新築の家に越し、地盤が強いはずの家でしたが、前の道路にプレート?(2枚)がうまったようなところを大型の車が通ると、家のどこにいてもゆれることが非常に困っています。行政で道路を何とかしてくれないかと悩む日々です。(男性、40～44歳、本庁)
- 市内の道路には凸凹があり老人や身障者にとっては全く不便である。(男性、80歳以上、常盤平)
- 自宅(稔台)近くの道路は段差が多く下水のおいがかしたり整備が必要だと思ふ。(女性、45～49歳、本庁)
- 道路が狭すぎる(男性、35～39歳、本庁)
- 流山街道と三郷に行く道路の抜け道がありますが、朝など自動車が多く、橋の所で通行人や自転車が通りづらくなっている(朝の車のスピードも速いです)(女性、50～54歳、本庁)
- 小学生の登校中に車にはねられる事故が多発しますが、孫の通学路も車のぬけ道で大変危険です。ガードレールはなくいつか事故が起きると思います。TVで見ましたが鎌ヶ谷市の道路も色々工夫したりして事故が少なくなったときいています。ぜひ、考えて下さい。(女性、55～59歳、常盤平)
- 生活道路で雨が大量に降った場合洪水となる。生活道路夜道が暗い為娘を駅まで迎えに行く。(男性、60～64歳、馬橋)
- 家の前の道路の整備をしてほしい。セッバックするべき所に花だんを作っている家が15年近く放置されたままの状態を何とかしてほしい。新しい家がたくさんたてられているにもかかわらず皆不便を感じている。すぐやる課があった松戸市とはいつのことか。(男性、20～24歳、馬橋)
- 行政サービスのこれ以上の充実は望みません。予算の拡大も望みません。自宅の前の道路の舗装は10年以上直されていません。表面がガタガタになり、バスなどの大型車が通ると、ゆれや騒音が吸収されないので直して欲しい。(男性、35～39歳、新松戸)
- 梨畑が宅地になり小学生の人数がふえてきています。けれど道幅がせまく、交通量もふえています。道路の整備(拡張)ができるよう望みます。(男性、55～59歳、東部)
- 高塚団地前の道路、地震れがはげしく家において振動を感じ、夜もねむれず困っている。(男性、30～34歳、東部)

- 家の近くの道路のわきが、いつもぬかるんでいるので、土の部分を全部アスファルトにしてほしい。(女性、25～29 歳、新松戸)
- 道路の車が通る音がうるさい。今はいろいろなアスファルトがあるので、住宅の多いところなど改善してほしい。(女性、35～39 歳、本庁)
- 新京成の線路わきの道路、信号がない為、すごいスピードで走る車が多すぎて怖いです。(女性、35～39 歳、常盤平)
- 北小金駅の線路の上にイオンにつながる道をつくること。(男性、60～64 歳、小金)
- 個人的な意見ではありますが、北小金駅北口周辺の道路が全体的に狭く、歩道と車道とを分ける白線はあるものとても白線の内側を通れるほどの幅ではないので、できることなら歩道の調整をしてもらいたいです(女性、20～24 歳、小金)
- 松戸駅から第二中学校あたりまでの道路の中がせまく、危険です。交通量も多く自転車も多いので、なんとかしてほしいです。地域柄、高齢者も多く住んでいるので段差の解消と歩道を十分に広げてほしいです。駅前の違法駐車なんとかしてほしい。(男性、20～24 歳、矢切)

## ○歩道

- 交通量が多いのに歩行者用道路がせまくて危ないところが多いので歩行者用を広げるなりなにかしらしてほしい。(女性、30～34 歳、小金)
- 歩道に起伏や側溝の蓋等がありベビーカー等の車輪がはまってしまったりすることがありとても不便です。また歩道に停まってる車も多く行政の無感心に不満を持っています(東京と比べるとかなり遅れています) (男性、40～44 歳、本庁)
- 道路の整備。歩道をつくる、バリアフリーなど。(女性、60～64 歳、常盤平)
- 歩行者が線路を横断する時は、歩道橋よりもふみきりの方が便利だと思う。なのに歩道橋が多い。(男性、25～29 歳、本庁)
- 小学校の通学路で危険な箇所が多い。ガードレールの設置など積極的に行って欲しい。(女性、40～44 歳、常盤平)
- 例えば松戸駅から三矢小台方面に非常時徒歩で帰ろうとすると、歩道の狭さ、整備の悪さ等大変気になります。車いすは当然の事、ベビーカー等は全く歩道を使えません。市民各々のマナーやモラルについての言及は無理としても、当然に道を健康的、健全に歩く事が出来ない街は恥と言えます。(男性、45～49 歳、矢切)
- 常盤平駅北口～千葉西総合病院～パークヴィラ陽春館～高木小学校の最重要バス通りは、自転車混在の歩道が狭すぎ危険極まりない状態です。交差点の信号標示に「上り・下り」に10秒の時差を付ければ、信号2回待ち状態の不便が解消する筈なのに、良いと分かっているも実行は難しいとの事でした。(去年の今頃の話) 日本で最初に「すぐやる課」を採用した「松戸市」に惚れて東京から転入したのに、この件については期待外れでした(女性、80 歳以上、常盤平)
- 八柱から東松戸の駅に向かう途中の道で、レストラン「はなぜん」の所の通りから「ちん来」のここまでの道が自転車、歩行者にはとても危険です。あの道は通勤、通学でよく使う道なので何とかしてほしいです。トラックやダンプなど大きな車の利用もあり、道のぬけ道みたいになってます。特に自転車には危険すぎます。歩道などを作る訳には行かないですか？(女性、40～44 歳、東部)
- 道路がせまく、ベビーカー等で大変な場所が多い(松戸市でも中心部だけでなく端の方まできちんと環境整備してほしい)。もっと商店街が活性しているような元気があればいいと思う。外出が子供がいて思うようにできないが7月からのチーパスみたいなのもできて外出してみたいと思った(女性、40～44 歳、矢切)
- 松戸一市川間のバス通りが大変危険である。狭い・段差のある歩道は歩行していて恐怖を感じる。路線バスはすれ違うこともできない状況にある。(男性、60～64 歳、本庁)
- 歩道の荒れ具合をどうにかして頂けると幸いです(男性、30～34 歳、小金)
- 私の住んでいる地域は坂道の多い所です。道路が「でこぼこ」なので歩きにくい。毎日5000歩以上歩いています但安心して歩ける道だったらいいなど感じています。(女性、70～74 歳、馬橋)
- 西美野歩道橋(旧市川～松戸道路)の保全状態が悪いのできれいにしてほしい。(女性、60～64 歳、本庁)
- 歩きにくい歩道を何とかして！バリアフリーと云われ様々な場所でバリアが無くなっているのにもいつも使う歩道が、山あり凸、谷あり凹がひどく、ベビーカー・車椅子は勿論、歩いていても不快です。つまりバリアだらけ。たまに車道を歩きますが何と快適なこと！これからは、出来るだけフラットにしてください。車道と一体で境界だけ付ける、というのはどうなのでしょう。既存の作り方に捕われず、海外の道路なども参考に、歩く人のための歩きやすい道路を…とずーっと念願して参りました。よろしく…(男性、45～49 歳、本庁)
- 松戸駅に向う道が歩きづらい。(岩瀬からの歩道) (女性、30～34 歳、本庁)
- 歩道が狭く、人・自転車の行き来がしにくい。緑化も良いがその前に歩道を広くゆったりする工夫が必要。(男性、60～64 歳、六実)
- 道路歩道の悪さ！(女性、60～64 歳、六実)
- 歩道が狭い又は整備が不十分と感ずることがあるのでお願いしたい。(男性、30～34 歳、東部)
- 道路補修を早急にお願ひします。(歩行者用と車両用の道路幅に非常にせまく、一歩間違えば事故のもとである。)(男性、30～34 歳、本庁)
- 国道6号線から岩瀬十字路までの歩道(坂道)が狭い。暗い(夜) (女性、45～49 歳、本庁)
- 歩道における自転車通行のあり方について、道路交通法の改正で無灯火、傘さし運転及び携帯電話をしながら運転は罰金対象と掲示板(後から来る猛スピードの自転車は本当に恐怖)に貼りだされてましたが、小学校の低学年と お年寄りはいいか中身がはっきりわからない。これも警察の管轄でしたが「安全で快適なまちづくり(条例)」と謳ったこの条例をどう運用していくのかその本気度を見ていきたい。場合によってはクレイだか日本一嫌な街にもなるかな。(男性、55～59 歳、本庁)
- 道路や通勤、通学の道をもっと整備してほしいです。道が狭い、歩行者が危険です。(女性、40～44 歳、常盤平)
- 道路の整備をしっかり行ってほしい。(デコボコで危険で歩きづらい。)年寄りには段差が特に厳しい。(階段含め)以前よりはエレベーター、エスカレーターも増えたがまだ少ない。街灯を明るくしてほしい。(女性、70～74 歳、常盤平)
- 幸谷と新松戸をつなぐ通称じゃんけんトンネルに人も安心して通れるようにして下さい。子供・老人が歩いているのを見るたび心配しています。(女性、70～74 歳、小金)
- 自転車が歩道を高速で走れないように段差やデコボコを設ける。幅の狭いポールを立てる、クランク状の柵を設置するなどしてほしい。ムダなバリアフリー化が自転車の暴走につながっている。(女性、45～49 歳、小金原)

- 歩道のない道路が多すぎます。あぶない！！(女性、25～29歳、小金原)
- 歩道も狭く、歩いていても自転車でも危険を感じます。でこぼこで歩きづらい(女性、60～64歳、六実)
- 5～6年前から比べると歩道の置き看板が相当へりましたが、まだ置いている店があります。徹底して撤去するようお願いします。またビルなど歩道と接する段差に必要以上にせり出した物も含めて。馬橋車道橋の入り口(馬橋消防署の南)に狭い歩道がある(7年前柵があり内側畑は歩道拡張に開けてある?)7年前から通っていますが自転車では危険です。早急に拡張をお願いします。出来ないのであれば次回松戸広報で説明をお願いします。歩道を自転車で歩行者の脇をスピードですり抜けてゆく小、中、高、20代がいますが松戸広報で歩道での自転車注意事項を書いて親が子供に説明をするようにしては如何、小、中学校校庭で歩道の自転車の乗り方などを最低でも年2回は実践講習会を開いてはいいかがですか。(男性、70～74歳、新松戸)
- 生活環境(道路、施設等)において段差のある場所が多く、ベビーカーや車イス等で不便を感じる事が多い。特に横断歩道から歩道への段差は早急に改善していただきたい。(男性、40～44歳、新松戸)
- 歩道が狭い。身障者が不便(男性、55～59歳、矢切)
- 国道464沿いの歩道がせまくて、小さい子供たちが歩くのにとでも心配です。安心して通学できる通学路を作ってほしいです。(自転車も車道を走れるほど広くないのでとでもこわいです…) (女性、35～39歳、東部)
- 人が歩く道が細くて古くて歩きづらくて車も通るので危ない。人の歩道を整備してもらいたい。(男性、45～49歳、東部)
- 歩道橋が壊れている所が多い。階段がはがれて子供が転ぶしお年寄にも危ない早急にチェックしてなおして(女性、35～39歳、本庁)

### (3) 景観

- 桜並木の下は毛虫が多すぎて歩けないのでいつも遠回りしています。(男性、40～44歳、東部)
- パチンコ屋や風俗店が多すぎる。風俗店の勧誘もじゃまでしかない。規制すべき。(男性、35～39歳、矢切)
- 松戸駅周辺で客引きをしている人が多いので、街の治安・美観を守る為にも規制して頂きたい。駅周辺には風俗店などよりも福祉・教育環境施設が増える方が好ましいように思える。子供が安心して遊べるような広い空間も増やして欲しい。歩道も広くした方が、年配の方も歩きやすくなると思う。(女性、30～34歳、本庁)
- 松戸駅周辺の呼びこみをなくしてほしいです。怪しい感じのお店もありません。(今は駅周辺にマンションもたくさんあるので) (女性、40～44歳、本庁)
- 街並をもっと綺麗にしてほしい。東京にとでも近いのに田舎くさく、おしゃれでない。(男性、25～29歳、常盤平)
- 桜通りの桜も毎年切らないでほしい。桜は横に伸び広がっていく木なのに切りすぎて毎年桜のトンネルが淋しくなる(女性、35～39歳、常盤平)
- 美しい街に住みたいです。緑もふやして欲しいと思うし、税金をもっと有効に使って下さい。(女性、65～69歳、本庁)
- 松戸の良さをより一層、探究し開発よりも緑化・町の美化・文化の継承、都心に近いからこそ自然を残し心から深呼吸のできる町づくりを願います。私は松戸が好きです(男性、55～59歳、本庁)
- 街路樹・花だん・歩道の整備・整枝・手入れ・清掃。(女性、75～79歳、常盤平)
- 松戸市は街路樹や公園の整備された環境に満足しております。関東地方他1都4県に居住経験がありますが、比較的住環境は良いと感じております。(女性、50～54歳、馬橋)
- 市役所下の道によびこみ？の女の人が夜になると数人あらわれます。嫌な感じを受けます。どうにかならないのでしょうか。(女性、50～54歳、本庁)
- 宅地開発のせいで緑がなくなっていくのが残念です。近頃は駐車場までも業者が買い取り分譲していて住宅がびっしりとなり空間がなくなっているのが残念です。(女性、60～64歳、本庁)
- 新浦安に通勤しているが景観が保たれ道路も整備され防災面では不安だが歩いていて気分がいい。自分がその場に居て落ち着ける、気分がいいのが住みたい街だと思う。(女性、45～49歳、本庁)
- 街・道路の景観をきれいにして欲しい。又、通勤・通学路を安全にする為の整備、市道側溝の蓋(ふた)の設置、街路樹の手入れを行う必要あると思います。これらは住みやすい町・松戸をつくる上で重要である。(男性、60～64歳、本庁)
- 街の景観をきれいにしてほしい。歩道橋とかなんか茶色で汚い(女性、25～29歳、新松戸)
- 景観を大事にし乱雑な街づくりから脱却してもらいたい。とにかく街づくりの力不足は返上して、住みたい町として人が集まり活力が生まれる松戸市を望みたい。(女性、60～64歳、新松戸)
- 自然や緑、歴史など、松戸らしさを残すのも大切にしていきたい反面、大型ショッピングモールなど子育て世代にはとても必要で、他市に流れるのはとても残念。(女性、30～34歳、常盤平)

### (4) 上下水道

- 松戸市の水道料金は高くないですか、ご検討を(男性、75～79歳、小金原)
- 下水道、工事終了後の対応が不十分な箇所が多く見られる(アスファルトで掘削した部分を補修しているが日数がたつにつれ補修部分がへコミあるいは盛り上がった所を良く見られる。又、道横の排水溝のコンクリートの蓋の破損が多いので交換の依頼で対処するのでは無く道路課の方が定期的に見て回り不良箇所を改善を願う) (性別不明、年代不明、本庁)
- ガスや水道の工事をよく見かけるが、同じような場所ばかりで均等に工事が行なわれていないように思います。色々調べてほしいと思います。(女性、35～39歳、常盤平)
- 水道行政について検針業務、集金業務その他外注している様だが市の水道に関わる職員はどんな仕事をしているのか。下水道の普及も大事だと思うが上記同様職員はどんな仕事についているのか全く見えない。全て請負まかせか。下水道使用料は受益者負担と言う言葉を使っているが設備完了後は無料でも良いのでは？(男性、60～64歳、馬橋)

- 浄化槽でなく、水洗の生放流(金ヶ作方面)になるようお願いいたします。(女性、75～79歳、常盤平)
- 家のまわりはまだ下水道が整備されてない。(女性、60～64歳、常盤平)
- 上下水道料金が異常に高い(特に下水)せめて上水道で80%、下水で50%値下げを期待したい。(上水道は夏塩素臭く、飲む気にならない。ペット水購入している)(男性、60～64歳、六実)
- 一日も早い下水道の整備をお願いしたいです。こちらに移り住んでから、あと5年、あと3年と言われ続けながら20年以上経ても、いまだ実現の気配なし。近年の気象の変化での大雨に対する対策としても早急に進めて頂きたいです。特に夏場蚊が多く悪臭なども発生しておりますので。(女性、60～64歳、本庁)
- 下水道の早期充実(男性、50～54歳、本庁)
- 遅滞している事項として、公共下水道への放流を早期に実現していただきたい。(現在、汲み取り浄化槽です)(男性、75～79歳、常盤平)
- 下水道工事が決定したが、短期間で地域全域を実施する様にして欲しい。10年間掛かるとかでは、地域全体としては、モチベーションが下がる。実行は、1～2年以内に完了して欲しい。出来ない理由、予算が無いと行政は言うが、逃げている。公務員の得意なところである。長期間に伸ばしても出費は同じかそれ以上必要になる。スピーディな松戸市を望む。(性別不明、60～64歳、常盤平)
- 私の住んでいる所は、下水道の整備が遅れている様で、新築の家に、9年前から住んでいますが、家のとなりに浄化槽があり、気温の変化により、家の中に、悪臭が入ってきます。せつかく家をもてても、このような状態では、とても幸せな気持ちにはなれません。もっと“下水道の整備”に力を入れて下さい。そして“家のとなりに浄化槽”という形を早くなくすように努力して下さい。(女性、55～59歳、常盤平)
- 現在地に30年以上居住しているが、周囲には多数の住宅が出来たが、雨水路は全ぜん、手つかず。田畑は宅地に整備しても排水溝は逆にコンクリートで塞ぐ。中金杉5丁目は道路冠水を繰り返しているが市は知らん顔。どうかしてくれ。何に課だか知らんが。(男性、70～74歳、小金)
- 松戸市のほとんどが下水道が通っているのに一部の地域にくみ取り式トイレがあるのがおかしいと思います。衛生上よくないのでバキュームカーが走らない松戸、松戸市をのぞみます。(男性、45～49歳、常盤平)
- 西窪町の下水処理場の悪臭と美観についてのお願。風向きにより特に悪臭が酷い時があります。今時悪臭について、もっと何か手立てがないものなのか。又、外から見て塀や植木等、もっと外観を綺麗にしてほしい。(女性、70～74歳、常盤平)
- 下水道を整備して欲しい。(女性、55～59歳、常盤平)
- 水道代が高い(女性、40～44歳、小金)
- 我が家には、まだ、下水道整備がなされていなくて、トイレは、未だに汲み取りなので、大変不便を感じております。個人的には、下水道完備を切に願っています。(女性、50～54歳、小金原)
- 下水道をはやくしてもらいたい。(女性、55～59歳、六実)
- 下水道がなく蚊にさされる(大量発生)(男性、60～64歳、馬橋)
- 道路、下水など整備をしっかりしてほしい。(女性、50～54歳、新松戸)

## (5) 公園

- 公園や緑が少ない地域は住み心地が良くないので改善してほしいです。(男性、25～29歳、本庁)
- 松戸市に公園はたくさんありますが栄町西にはなく子供を遊具で遊ばせられない。どうかしてほしい(男性、40～44歳、本庁)
- 結婚してから松戸に住み続け、9年になります。その前に幼少時代、父の転勤で松戸に住んだ事があり、この松戸には、思い入れがある方です。子供が出来、私が子供だった頃によく使わせてもらっていた公園に、自分の子供も今、遊んでいます。そんな公園が、今時の公園のようでない所が気になります。砂場にネットがない事、土の砂の入れ替えが前に行なわれたのはいつだろう？という位、前という事。さわった事がありますか？手がカサカサになってしまうんですよ。子供達の手はいつもあの砂場をさわっています。地面がボコボコである事、根っこが浮き上がってしまっていて、小さな子は三輪車にも乗れません。遊具を新しくするだけではなく、走り回る地面をまずは見て直してもらいたい。小根本公園が改善される事を、周辺に住む子を持つ母親達は期待しています。昔は、すぐ動く松戸と母がホメていた事を思い出します。(女性、40～44歳、本庁)
- 中央公園の禁煙を徹底させて欲しい。(ベンチ付近に表示など)(女性、25～29歳、本庁)
- 定期的に公園の草とり等ありがたいです。(女性、35～39歳、常盤平)
- 松戸運動公園の整備。他の市に比べひどすぎる様に思います。宜しく願い致します。(女性、45～49歳、馬橋)
- 日頃、公園など散歩していますが花だんの花の植替えが1年を通して4、5回あり植込みも多すぎると思います。一般家庭では3回ぐらいではないでしょうか。(女性、65～69歳、馬橋)
- 子供の遊ぶ公園が、多い事には非常に満足していますが、大型遊具がないのが残念です。(女性、40～44歳、馬橋)
- 公園が充実していない。中央公園は以前より整備が悪い。(女性、70～74歳、本庁)
- 公園を増やして欲しい。(男性、30～34歳、本庁)
- 税金が高い割には学童の費用が高かったり、公園に行っても雑草が伸び放題で管理がされておらず遊具もブランコ、スベリ台くらいでアスレチック的な遊具も無い為、結局松戸市内で遊ばずに他の市の公園や遊べる場所に行ってしまう。もっと子育てしている家庭が松戸市内で充実した遊びや生活が出来る環境作りをしてほしいです。(女性、35～39歳、本庁)
- 古ヶ崎第二公園にゴミ箱を設置してほしい。散乱したゴミを片付け様にもゴミ箱が無いとどうしようもないので。(女性、30～34歳、本庁)
- 公園の遊具がどこも同じなので、それぞれ違いのある遊具を設置して欲しい(女性、35～39歳、常盤平)
- 公園の管理がなっていない。無法地帯化している。(女性、45～49歳、小金原)
- 子どもと公園に行きますが、遊具やコンクリーうちされたものの老朽化を感じます。改善いただければと思います。(清掃も地域住民にまかせられているところも多いよう感じます。)(女性、40～44歳、本庁)
- 子供の遊び場として、近所に小さな公園は多数あるが、アスレチックなどの施設はなく、他市へ行くことも残念で不便である。森の広場の一

部にその様な施設を設置して頂けたら、更に良い広場になるのにと残念に思う。(女性、30～34歳、常盤平)

- 21世紀の森と広場駐車場について、松戸市民と他と料金が同じなので、市民としてのアドバンテージ(安い料金設定)が欲しい。(男性、60～64歳、東部)

## (6) みどり

- 緑が多いことが気に入っている。(女性、25～29歳、小金原)
- 長く松戸市に住んで、私のイメージは緑が多い町です。その点ではとても満足なのですが、全体のイメージは何かソッとしません。(女性、60～64歳、馬橋)
- 松戸は緑も多く水の心配もしないので住みやすい所だと思います。(女性、60～64歳、馬橋)

## (7) 住宅

- 若年家庭が住み付き易くなる様な住宅設備(老朽化の集合住宅の改築→建直し)の供給実現化を！(男性、45～49歳、常盤平)
- 共同住宅が多くなった。人口も就学数も、一戸建居住の市民より多くなっているのではないかな…。公租・公課も同様であろう。(一度、それらの数値を見てみたい…)共同住宅には管理組合があり“町内会”の機能を果している。(なまじの町会よりは整然としているのでは…)それぞれの共同住宅では管理組合が施設の営繕をしているが、管理組合の役員“営繕関係意識”のレベルは低く、これが工事会社(営繕主体)や、コンサルタントの「不当手当」のベースになっているのが“世相”である…と思う。行政に「相談室」が機能していれば、「今日的工事業者の“収奪”」を「牽制」できるのではなかろうか。(男性、80歳以上、新松戸)
- 来年あたり家を建てかえる予定ですが、太陽光発電の補助も増やしてほしい。環境問題を十分に考えて頂きたいです。人に優しい街作りをお願いします。高齢者社会になっていくのに新しい建物は不要です。住環境の整備(道路、街灯、病院、案内放送、バリアフリー化etc)を重点的に！！(女性、45～49歳、本庁)
- 古い団地の建て替えを進めて欲しい(女性、35～39歳、常盤平)
- マンションが古い(築年数)せいか常識内での時間で掃除機をかけるとドンドンと壁をたたかれる。桜通りに面しているせいかバイクの騒音(異常なほど)うるさい。(女性、55～59歳、六実)
- 病院、図書館、福祉センターなどの充実。数を増やしてほしい。困っている人のために市営住宅を新しくしてほしい(若者も使えるようにしてほしい)(女性、65～69歳、新松戸)

## (8) 防災

- 津波が巨大(20m～30m)で東京湾へ来た時、河川、土管、側溝を進行して、どの辺まで来るか、データ的に知りたい。(激雨を含めて)自然が余りに巨大化している。(男性、70～74歳、矢切)
- 江戸川や河川の治水対策の更なる強化(男性、70～74歳、新松戸)
- 防災用・お知らせ用のスピーカーの音が聞きとれない。(女性、70～74歳、東部)
- 災害時の対応には満足しているので、今後もより一層力を入れて頂きたい。(女性、30～34歳、本庁)
- 小・中学校、公共施設の耐震補強等の耐震化を進めてもらいたいです。(男性、40～44歳、東部)
- 昨年の震災の時に防災無線により放送されていましたが音声共鳴して何を云っているかわかりませんでした。(男性、40～44歳、本庁)
- 電線類を地下に埋設するなどして見えなくする無電柱化を推進したい。なぜなら、市街地の景観の向上や台風や地震などの災害時に電柱が倒れたり、電線が垂れ下がったりするといった危険回避の為の防災対策の観点からも整備効果は大きいと思う。(女性、25～29歳、本庁)
- 帰りましょと鳴るチャイムがあるのだから地震や大雨とかがあった場合にはそれで放送をかけてほしい。(女性、35～39歳、常盤平)
- 災害時に対応する為個人情報開示を松戸市ではされていない。(柏、市川、等は何らかの形で実施されている。松戸市でも早く段取りして欲しい。)(男性、70～74歳、本庁)
- 防災等の連絡法(防災無線は、家の中にいると良く聞きとれない、戸外にいても直接スピーカーからでないと感じにくい)(男性、70～74歳、本庁)
- 防災無線が流れてもなにを話しているかとぎれとぎれで良く聞きとれない。(女性、75～79歳、本庁)
- 松戸市内の小中学校の耐震工事が遅れている気がします。早急に進めてほしい。非常用スピーカーの音声は全く聞こえない。調査して増設してほしい。(女性、60～64歳、本庁)
- 松戸市の中で小金原はとて恵まれた地域だと思っています。防災のための準備はぜったいにしなければいけないと思いますが出会う方々とお話すると、全然していない方が多いのにびっくり！！実際に起きて助けてもらおうと言う考えは、むりと考えた方が良いのではないかなと思っています。道路がこわれたり、車が使えないなど。避難場所についても、お年寄りが多いのにその場所まで行けないと思う。自分の家の場合には、家から離れないと決めてます。若い人の家族で災害にあった時、家族がバラバラで子どもだけで過ごした話で、もっと地域で助け合わなければいけないと思っています。(女性、55～59歳、小金原)
- お世話様です。特に最近気になっていることとして何か事件、事故が発生した際ヘリコプターにて放送を流していますが窓を開けて聞き耳を立てても内容が不明な為他に方法があればと感じました。(女性、60～64歳、小金原)
- 学校や保育所の耐震補強を、できるだけ速やかに進めて下さい。(人口急増のところに建てられた校舎は、かなりいたんでいると思います。)(女性、60～64歳、矢切)
- 去年の地震の際の防犯？放送が聞きとりにくかった。今まではあまり気がつかなかったが、全部の家にはとどいていない気がしました。(女性、45～49歳、本庁)
- あとは災害時の対策の方も常に色々な視点から考えていってもらえると安心です。ツイッター等からの情報発信もよろしくをお願いします。(男

性、25～29歳、本庁)

- 学校・保育園・図書館・公民館…どれも建物が古すぎる。耐震工事済と言われても安心できない。できる事なら建て直しをしてほしい。(女性、40～44歳、本庁)
- 低い所への水災害(浸水がとて怖い) (女性、70～74歳、常盤平)
- 住まいが低い場所に建っているので台風や豪雨が心配です(女性、60～64歳、常盤平)
- 豪雨の被害で、道路が水に浸水する箇所を直して下さい。(女性、60～64歳、常盤平)
- 市立の学校や保育園など老朽化が目立つ気がします。地震対策が大丈夫か不安です。(男性、35～39歳、小金)
- 大規模な災害時に十分な備えがあるか知りたい。(男性、50～54歳、馬橋)
- 東日本大震災後も防災訓練などを強化する動きは見えず、避難所になるであろう小学校の耐震補強なども進んでいるように見えない。(女性、50～54歳、新松戸)
- 新松戸に居住しています 防災無線の放送がほとんど聞こえませんがちゃんと整備してほしいと思います(女性、45～49歳、新松戸)

## (9) 防犯

- 小学校低学年生の放課後、生活を安全、安心施策。(男性、70～74歳、矢切)
- ナンバープレートを外したひったくりのバイクが通ったり、公園で子どもを狙っている不審人物を見かけることがある。どこの道も安心して昼夜問わず通行できるよう治安を強化してほしい。(女性、35～39歳、本庁)
- 治安もどちらかといえば悪いと思うので少しでも良いので改善してほしい。違法な店をどんどん摘発してほしい(八柱駅周辺) (男性、20～24歳、常盤平)
- 安心安全な市(男性、75～79歳、小金)
- ちかんに、さんかいあいました。(女性、70～74歳、馬橋)
- 治安が良くないイメージがあるので女性や子どもが安心して暮らせる街作りをしてほしいと思います。(男性、25～29歳、本庁)
- ひったくりが家の裏や最寄駅で多発してます。知り合い2人も被害にあいました。交番を設置していただきたい。隣駅にあるのですが、意味がないです。(性別不明、年代不明、常盤平)
- 場所によっては街灯があまりない所あるので街灯を増やしてほしいです。又、駐輪場なども小さい電灯しかない所あるので見直していただきたいです。ベルクのスーパー近くの大通りの所が、夜になると車が走っていないと真っ暗なので歩いて帰る時はとても恐いです。ご検討宜しくお願いします。(女性、25～29歳、東部)
- 防犯についても不安があります。(以前空巣がありました)市からそのような注意事項や、どういう所で発生したのか等々、詳しい情報をもっと、明確にわかりやすく、市民に知らせてほしい!! 恐怖心、不安感なく住まえる町になってくれることを願いたい…(弱者に優しい町を!!) (女性、45～49歳、常盤平)
- とにかく治安が悪いイメージをかえて欲しい。友人に「松戸」と言うと(治安が悪い)と返ってくる。新松戸、松戸の駅前どうにかしてほしい。(男性、25～29歳、小金原)
- 治安が悪いイメージがある為、改善されると良いです。(男性、25～29歳、馬橋)
- 松戸市の悪い点、治安が悪いことです。パトロールの回数を増し、安心して生活できるようにして下さい。(男性、50～54歳、本庁)
- 子供の安全を守る為の事、通学路の死角、調べてみると、大変不安です。自然を守るのと、草だらけで、回りがよく見わたせないのは違うと思います。まずは学校回り、安心して、送り出せる様に見直しをお願いします。(女性、40～44歳、東部)
- 都内や柏の条例が厳しくなり松戸に移動するという話もあり、きちんとした防犯対策も確立した方が良いと思う。(女性、35～39歳、常盤平)
- 各駅前の治安が悪過ぎると思います。通学路の危険箇所が多い。役人の方々が歩いて見に行ってみたりした方が良いと思う。(女性、45～49歳、馬橋)
- 防犯対策、監視カメラ、巡回パトロール、古空家対策(条例による強制とりこわし等) (男性、65～69歳、新松戸)
- とにかく治安が悪くて毎日不安です。また、松戸駅・新松戸駅では朝と夜の歩きタバコが多く、苦しいです。都心から近く便利な街なので、ぜひ改善してもらってすばらしい市に発展してほしいです。(女性、20～24歳、新松戸)
- 街灯の数をもう少し増やし夜道を明るくしてほしい。パトロール等の強化。(女性、50～54歳、本庁)
- 新松戸みたいに昼と夜の顔が全くちがう街を治安良くしてほしいです。夜は風俗の勧誘、暴力団etcうろついていて非常に怖いです(性別不明、年代不明、小金)
- 松戸市は犯罪が多いと言われてますが、図書館や文化施設を充実させて、色々な人が利用するようになれば、もっと知識や考え方も広くなり、差別やいじめの問題が少なくなるのではないのでしょうか。大人の間でもいじめや差別がされています。人のプライバシーをのぞき見したり、盗み聞きしては、周囲に悪口をいひ振らし、孤立させる、周囲も長い者に巻かれる式で無視したり、あいさつも返しません。東京に近い町なのに地元の人だから、金があり、良い家に住んでるからとか、そのような事で人を判断する傾向があります。住みたい町、住んで良かった町、「松戸」になって欲しいと思います。(女性、60～64歳、本庁)
- 高齢者が増えて夜は人気の少ない街となり出歩くのが怖くなりました。若い人が住めるような街になってもらえたらいいです(女性、75～79歳、常盤平)
- 松戸というと事件の多い暗いイメージ、市民としては残念でなりません。安全なまちづくりはもちろん、例えば地域全体で子供たちを育てるといような人間味のあるあたたかいまちづくりを望みます。(男性、35～39歳、本庁)
- 近所に交番がなく防犯の心配がある(男性、60～64歳、本庁)
- 和名ヶ谷中学校付近、街灯があまりに少なく、暗くてこわい。在学中より、通学路が怖くてイヤだったので、街灯を増やしてほしい。(女性、25～29歳、本庁)
- 私の住んでいる付近では防犯用と思われる旗竿が立っていますが、これは本当に有効なのか疑問です。この旗竿によって効果があったの

か検証されていますか。業者との馴れ合いで予算を使っているのではないのでしょうか。旗竿が折れたり、布がちぎれたりしてもほったらかしにされている。結局近所の人が片付けざるをえない。犯罪の予防と検挙とを考えると防犯用のカメラの設置が効果的ではないのでしょうか。設置場所、個人情報等の問題もあると思いますが、マンネリかした旗竿より良いのではないのでしょうか(男性、70～74歳、本庁)

- 暗い道が多いので(街灯も暗いです)夜道がとても不安です。設置を増やしていただけたら嬉しいのです。(女性、45～49歳、常盤平)
- 夜道が暗くて怖いです。松戸駅の市民ギャラリー通路が、ホームレスが多く通りたいくない。(女性、40～44歳、常盤平)
- 最近、自宅近くに不審者が現れ、女性に抱きつくという事件がおきました。犯人は捕まっていないので、事件のあった次の日に数分間、警察官の方で見回りをしていましたが、その後全く見回りなどはしていないようです。外灯などが暗いのも1つの原因かもしれないので町の外灯の数を増やしたり、もう少し明るいものにしていただきたいです。そして、事件のあった所にはもう少し警察官の方が足を運んでいただければ安心できるのですが…。安心して暮らせる町作りを望みます。(女性、45～49歳、小金)
- 治安対策の強化。(男性、35～39歳、新松戸)
- 治安が悪くなってきているように感じます。(女性、35～39歳、矢切)
- 治安が悪い(女性、25～29歳、本庁)
- アンケート用紙での回答でもかまいませんが(当然必要ですが)WEB上でも回答できるようにしてください。障がいの有無に関わらず“ひったくりの多いまち”の問題について早く対応してください。“ハコモロ”、“ドーロ”だけではなく、こういった面にも市として目を向けてください。それが“安心して皆が暮らせる松戸”の“キーブランド”になると思います。“基本計画”について分からずに答えなければなりません。アンケート用紙と共に“計画”がわかる物を付けるべきです。(男性、20～24歳、本庁)
- 松戸市(私が住んでいる松戸駅近辺)の子供達に対しての安心・安全の意識が低いと感じております。小学校などの通学路で危険と感じる危険箇所があるのにもかかわらず、通学路の整備が不十分と感じます。また集団の登下校もほとんどなく親が出迎えないと心配です。松戸市民として皆さんの1人1人が子供達の安心・安全に気を配られる町づくりをしていけたら…と思います。いつか大きな事故や事件が起きるのでは…と思うと大変心配です(女性、40～44歳、本庁)
- 江戸川河川敷に街灯を暗くなくてもジョギング、散歩ができるよう。(男性、30～34歳、本庁)
- ecoで外灯が暗いのは仕方ないがやはり外灯そのものが少なく暗いと思う。LEDタイプのもを増やしたらどうでしょうか。(女性、45～49歳、本庁)
- 松戸市を気に入って家を購入し、松戸市が住みやすいと勘じていました。が、暮らしてみても、とても気になる点もでてきています。放火が毎年多いので心配しています。(男性、35～39歳、本庁)
- 街灯が暗すぎる(自宅周辺は白色灯ではなく夜はとも暗く感じます。(女性、50～54歳、本庁)
- 松戸市で起きた凶悪事件が二度と起らないよう安心安全な街づくりに徹底して下さい。(女性、60～64歳、常盤平)
- 最近、治安が悪く、未成年による事件が多く住んでいて恐怖を感じます。新たな交番設置やパトロールを強化して欲しいです。(男性、30～34歳、常盤平)
- 住みはじめて5年目になりますが治安が悪いというイメージがぬけません。事故や事件も多く、安心して暮らせる街になるといいと思います(女性、25～29歳、常盤平)
- 六実5丁目に住んでますが、街灯が少なく歩いているとこわいことがあります。2回ほど変な人にもあいました。(女性、35～39歳、六実)
- 環境保全、治安向上に努めて欲しい。(男性、40～44歳、馬橋)
- 安心、安全な市政づくりを期待します。(男性、60～64歳、馬橋)
- 空き巣が多く長期間家をあけられない。(男性、60～64歳、馬橋)
- 街灯が増えて防犯対策に良かったと思う。新松戸駅にある赤い柱のようなものはイメージが悪いのでなくしてほしいです(女性、35～39歳、新松戸)
- 空き巣が多い。治安に引き続き力を入れてほしい。(女性、50～54歳、新松戸)
- 松戸市は千葉県でも治安がかなり悪いほうです。私は、普段の生活の中で、自治会の見回りや、市の青灯の巡回等を見かけますが、効果は薄く、税金だけが使われるような気がします。同じ金額の税金を使うなら、市内の防犯カメラを増やしたほうが、よほど抑止力があると思うので検討して下さい。(女性、30～34歳、新松戸)
- 空き地をなくして夜でも明るい道にして欲しいです。(女性、40～44歳、東部)
- 事件とかが多くて心配。(女性、25～29歳、新松戸)

## (10) 市街地整備

### ○環境整備

- 私は72才で一人暮らしをしている者です。孫達が遊びに来てくれると一緒に弁当を作って(21世紀の森)へ出かけていますが、最近「他にどこかないの?」、又雨でも降ったりお天気の悪い時は、遊びに出かける場所がありません。もうすぐ夏休みになり孫達が来てくれるそうですが、「おばあちゃんのところへ行くと楽しい所があるよ」よるこんで来てくれる松戸になる事を願っています。(女性、70～74歳、馬橋)
- 市民のマナー向上施策。(ゴミ、喫煙、車の運転)(事故にならねば何んでもする運転が多い)(男性、70～74歳、矢切)
- 歩きタバコが目立ちます。もう少し条例で罰しても良いのではないかと考えます。(男性、25～29歳、小金)
- 私は西馬橋に住んでいるのですが、馬橋駅前公園にて、飲酒、たばこやら、ぼいとすてる大人達の姿が見るしと思います。ちょっと注意をしていただきたいです。皆さんも大変だとは思いますがよろしくお願いします。(女性、65～69歳、新松戸)
- 住民のマナーも悪く、歩きタバコやタバコのポイ捨てガムを道にはき、犬のフンの始末もせずそのままにしているのが目立ち街を歩いてとても不快です。(男性、25～29歳、常盤平)
- 歩きタバコをしている人がとても迷惑だと思えます。妊婦の時から思っていました。(女性、35～39歳、本庁)
- 市としては、東京のいくつかの区が実施している歩きタバコに対しての条例を作成してほしいかと思えます。市民の意識向上には、本人の



意志だけではなく行政の協力も必要だと思います。歩きタバコのおかみで、捨てタバコが多いですし、けむりで嫌な思いをする人もいます。どうか、条例を期待しております。(男性、20～24歳、本庁)

- 歩きタバコ、路上でのタバコのポイ捨てを行う人間が多すぎます。非常に不快に思っている人は多いと思います。都内ではほとんどそのような人は見かけなくなりました。条例で禁止しても何も対策しないのは意味がないのでは？(男性、30～34歳、本庁)

## ○駅前整備

- JR松戸駅、約48万の人口とかけこしては下りのエスカレーターもないのははずかしい。これは新八柱にいたってはダメ。(男性、70～74歳、新松戸)
- 新八柱駅にエスカレーターを取り付けて欲しい。(男性、20～24歳、常盤平)
- 6号線横断道(立体)、松戸駅前を中心とする市街大改造。場当りの施策は駄目。(性別不明、70～74歳、東部)
- 私が住む東松戸は若い世帯と小さな子供がとても多いエリアです。今後その数は更に増えていきます。幼稚園や小学校の新設は大変嬉しいのですが、まだ十分とは言えません。特に、認可幼稚園、病院(小児科専門、ヒフ科、耳鼻科)が足りません。駅周辺にそういった施設が必要です。それと、これは市に言うことではないかも知れませんが、東松戸の駅前には銀行や郵便局が1つありません！これは生活環境としては、かなり悪いです。市役所内に千葉銀のATMがあるように、金融機関と連携をとって何とかして頂けないでしょうか。宜しくお願いします！！松戸がもっと住みやすい町となりますように…。(女性、30～34歳、東部)
- 駅近くに市役所が有り便利だがそれ以外は特にどんな事をされているか不明です。(自分から情報を得ようとしていないからかもですが)アピール、足りないのでは？先にも書いたが西口の発展は大事だと思う。基本松戸駅を中心にしていろいろやって欲しい。(男性、30～34歳、本庁)
- 馬橋駅を利用しているが、駅前までバスが入ってこないなど大変不便。以前馬橋駅も駅ビルにしてバスターミナルをつくるという案があったそうだが、再考していただきたい。高齢者にとっては今のバスターミナルから駅まで歩くのは大変なこと。(男性、50～54歳、馬橋)
- 馬橋駅東口がとてもつかいづらい。ロータリー、駐輪場等車・自転車共に不便(女性、40～44歳、馬橋)
- 松戸駅を清潔で明るい駅にしてほしいです。ホームレスの人をなくしてほしいです。(女性、40～44歳、本庁)
- 駅の近くに住んでいますが、静かな環境なのは気に入っていますが、スーパー以外のお店が少なすぎだと思います。住人は増えているのになぜかと思う。(女性、35～39歳、東部)
- 松戸駅、新八柱駅にエレベーターを作してほしい。市役所があるのに子どもを連れて松戸駅へは行きにくい。都内へ行くのもエレベーターがないというだけで行く気がなくなる。(女性、30～34歳、常盤平)
- 北千住駅や柏駅など近隣の駅と比べて松戸駅は都心部へ出る交通手段が少なく不便。市立病院が行きづらい所にあるので市立病院へ行くバスの本数を増やすか、駅の近くにあると便利である。そして暗くてよく迷うので綺麗に改装してほしい(女性、20～24歳、本庁)
- 松戸駅前周辺の活性化。将来伊勢丹の撤退を心配する。(女性、60～64歳、六実)
- 松戸駅周辺は大変ゴミゴミしていて、あまり行く気になれません。もう少し、整備してあるといいのですが、車も走りにくいです。買い物は、都内に出でしまいます。(女性、55～59歳、小金)
- 特に駅前の整備は不満足。(男性、55～59歳、新松戸)
- 松戸市の顔である松戸駅周辺をもう少しうるおいのある街並みに変えて頂きたい(折角、大学などがあるので)隣の市川駅などはセンス良くまとまっていると思います。市民として期待しています！(男性、50～54歳、矢切)
- 駅付近や駅の中で生活している方をみかけますが、そういう方々を清潔な方向へ導いていただけると安心の市というイメージになると思います。(女性、70～74歳、馬橋)
- 松戸市か松戸駅かどちらでせう駅のホームに下るエスカレーターが是非お願いしたいです。昨年足を骨折して、上るより下る方が大へんです。ベビーカーを持ったお母さん私のような高齢者には、困って居ります。(女性、80歳以上、本庁)
- 特に松戸駅周辺ととても魅力ある町づくりを望んでいる。アミューズメント関係の店が多すぎる。期待しています。(女性、65～69歳、本庁)
- 松戸駅のエレベーターたまに乗りますが、汚れていて、もっときれいに気持ち良く利用出来ないかないつも思っていた。(女性、65～69歳、本庁)
- 松戸市の玄関口である松戸駅周辺の再開発を行ない駅周辺の活性化を図って欲しい。いずれ常磐線が東京駅へ直通運転になれば、松戸は陳腐化してしまうと思います。浦和駅が浦和レッズの街で賑わいを戻したように、松戸もスポーツ振興などに力を入れ知名度を向上させる事が必要ではないでしょうか。行政は危機感を持って街ぐるみの取込みを真剣に行なわないと松戸の将来は期待出来ないと感じます。松戸には他にない多くの自然が沢山あります。市を挙げてこの自然をアピールして街づくりに取り込んで欲しいです。(男性、50～54歳、常盤平)
- 新八柱駅を利用していますが、駅にエレベーターやエスカレーターがないことが大変不便です。駅の構造上、工事が大変とは思いますが、年配の方、子供連れの方も多く利用しているので、一日も早く設置してほしいと思っています。どうぞ、よろしくお願いします。(女性、40～44歳、常盤平)
- 松戸駅、新松戸駅、新八柱駅なども開発が遅れておりJR東とかけあって投資を促進させるべきではないか。(男性、70～74歳、本庁)
- 松戸駅にエレベーター設置希望。もっとバリアフリー化してほしい。駅前(東口側)の客引を一掃してほしい(女性、30～34歳、本庁)
- 駅廻りの整備が不十分。(男性、55～59歳、小金原)
- 松戸駅東口、西口周辺の活性化について市としても真剣に取り組んで欲しい(男性、65～69歳、常盤平)
- 松戸駅前の飲食店の客引を撲滅。(男性、50～54歳、矢切)
- これは一番の希望→他駅は問題ないが、松戸駅は改札←ホームへのエレベーターが無く、下りのエスカレーターも無い為、スーツケース等の大荷物を抱えての電車乗車に大変不便！！いつも重いスーツケースをホームまで下ろしながらの階段は非常にキツイ！怖い！！JRと共働してなんとかして欲しいです。←本当に切実です。(女性、35～39歳、矢切)
- 私は、15年以上馬橋駅を最寄りとする地域に住んでおりますが、馬橋駅の駅ビル開発について疑問を感じております。建てたは良いもののテナントリーシングもうまくいかず、中途半端な開発であるというイメージが払拭できません。役所の支社やコンビニができたのは便利では

あると思いますが、無くても良いものです。財源が限られているのならもっと大切に使用して頂きたいと思っております(男性、20～24歳、本庁)

- 上野から、快速電車が初めて止まる駅にしては、美しさが足りない。柏駅の方が都会的な感じがします。駅のまわりだけでももう少し町並、色並をそろえ、文化が香る美しい町並みが欲しいです。(女性、65～69歳、常盤平)
- 駅前が広くない松戸駅(東口)ショッピングセンターが無い。(男性、70～74歳、馬橋)
- 松戸市は、東京から来る時、江戸川を境に、空気が違うといわれるところです。昔は静養のために来ていたという人が居ました。全体とすれば広く、場所により緑も静けさも利便性も違っているのは当然ですが、最寄り駅の周辺は、上品さが望まれると思います。商業は盛んであってほしいですが、明るく・安全・美しくして便利。初めての人も親しみやすいetc。松戸駅、東口のデッキ下を始め、何とかならないものかと思ってしまう。個人としては、今のところに住み続けるためには住宅の問題を抱えています。子ども達は首都圏に勤務があっても他県他市に家を買っていて、今のところ、元気でいればこのまま住み続けるしかありませんが、八柱・新松戸周辺には、高齢者の為中型の循環バスをどうぞ走らせて下さい。駅周辺の道路を歩きやすく、又店舗を買いやすくバスで家の近くまで帰れますように。子どもには、のびのびと学び、遊べる環境を与えられますように。(女性、65～69歳、本庁)
- JRへの強い働きかけ(松戸駅を利用していますが、いわゆる弱者対応が非常に遅れている) (男性、70～74歳、本庁)
- 市の玄関口としての松戸駅周辺環境の構築についてもっと積極的に立案し予算を使うことが出来ないか。西口の旧水戸街道沿いの街区は商業文化環境の衰退(商店、映画館の閉鎖等)松戸に住み始めた三十数年前に比べてさびれ感が目立つ。また東口に至っては都市計画そのものがあるのかさえ疑問を感じるほど無秩序な現状のまま放置されているようでとも48万人都市の表玄関にふさわしいとは思えない。地形上の制約があるにしてもそれを生かした計画立案が出来る筈だ。松戸駅に降り立った時に我が町に帰ってきたんだと誇りと落ち着き感を感じる街区であってほしい。隣接する柏市、市川市と比較してもかなりなおざりにされていると思われる、この先何十年かかろうとかまわれないが松戸駅周辺再開発計画等将来像と工程表を明確に提示し毎年ステップバイステップで少しずつでも改善が感じられる施策と実行を期待したい。松戸市に長らく住み納税し愛着を感じている市民からの提言である(男性、70～74歳、矢切)
- 松戸駅のエスカレーター、エレベーター、海外によく行く時にすごく不便をしている。朝キップを買っていざホームに下りようにもエスカレーターは下から上にあがって重い荷物をもってどれだけ大変な事か。この頃は上本郷のエレベーターを利用する始末。おかしいと思いませんか(女性、65～69歳、本庁)
- 松戸は、東京と隣接して条件的にはとても良いと思いますが、その割にはあまり魅力的とは言いがたいです。駅周辺がもっと若い人達が集まってくるような魅力ある町作りが出来たら…と考えます。松戸駅は松戸市の顔だと思いますので、周辺の開発が進んでほしいと思います。ガンバレ松戸！！多くの人達が松戸に住みたいと思ってくれそうな町作り期待しています。個人勝手の考えですので参考にならないと思いますがお願いします(女性、70～74歳、本庁)
- 松戸駅東口にゴミ箱を無くしたのはなぜか？→朝方、ゴミが散乱していて気持ちが悪いです。(女性、25～29歳、本庁)
- 松戸駅前を整備してきれいなイメージにして欲しい。今回駅ビルがアトレになり大分松戸駅の印象が良くなったが、休日買物するには松戸では物足りない。JRの駅前ほどの駅も小汚ない印象の建物があり、街のイメージが良くない。(東西線の駅前のようなのが理想。)(女性、40～44歳、本庁)
- 48万人の松戸市としては、駅周辺が、あまりにもおそまつではないか。改善を望みます。(女性、70～74歳、本庁)
- 常盤平駅の西友側に下りエスカレーターかエレベーターを。お年寄りやベビーカーの方が大変そうです。(女性、35～39歳、常盤平)
- 松戸で買い物して、重い荷物で新京成に乗って帰って来る時、階段をおりるのが大変ですのでエスカレーターか、エレベーターをお願いします。皆で会うと話が出ています。松戸の駅位ないのはおかしいです。(女性、70～74歳、常盤平)
- すべて、鉄道関係駅にはエレベーター、エスカレーター設置。(女性、60～64歳、常盤平)
- 新八柱駅ロータリーの鳥のフン・騒音・臭いのを何とかして欲しいです。朝は羽が舞っていて不潔です。(女性、40～44歳、常盤平)
- 新八柱のバリアフリー化を早急に行なって欲しいです。(女性、40～44歳、常盤平)
- 新京成八柱駅の北口側や、武蔵野線新八柱駅構内に、エレベーター、エスカレーターを設置してほしい。バリアフリー化を進めてほしい。(女性、30～34歳、常盤平)
- 柏よりも都心に近いのに遅れをとっている感じがして残念。市の中心である松戸駅周辺が雑然としているのが良くない。伊勢丹が離れているのが大きなマイナスなのかもしれないがすっきり洗練させられないものか。(男性、40～44歳、常盤平)
- 八柱駅と松戸駅、主要駅なのにエレベーターがないのは不便すぎる。ベビーカー利用者として外出しづらくなった。(男性、30～34歳、常盤平)
- 新松戸東側の整備。道が狭い。東口改札が無いのは新松戸駅だけです。(男性、70～74歳、小金)
- 常盤平駅の団地反対側、千葉西病院の有る方に団地、商業施設や商店街活性化。2012年度の桜が咲いても無いのに強行で桜祭りを行うのはどうかと思いました。大金が掛かるのは理解しています。桜が咲いていて初めて桜祭りなのではないでしょうか？昨年は震災の中、自粛ムードで実行出来ませんでした。これでは2年連続で無かったも同じです！開花予想で実行日を決定する余裕位有っても良いと思います。宜しくお願い致します(男性、35～39歳、小金原)
- 駅前の開発もしてほしい。この地域だけ取り残された感がある。(女性、55～59歳、六実)
- 松戸駅周辺に大型家電店や衣料品店舗がなく魅力に乏しい。他の町からも人が集まるようなまちづくりが必要。(男性、60～64歳、六実)
- 子育て支援等をうたっている割には、子育て中の者にとっては満足できないと思う。松戸市内で親子参加行事があっても行きたくとも思ってもまず、移動が大変。特に駅にはエレベーターのある所がほとんどなくわざわざ駅員を呼ばなければならないし、子供1人、2人ならそれでもなんとかいけるが、小さい子供3、4人連れての電車、バスを使っただけの移動はエレベーターやバスのステップなどが無いとなかなか行く気になれずいつもあきらめてしまう。駅にエレベーター設置してほしい。出産補助金がありがたいが、大抵足が出てしまい自腹を切るので出産祝いにくれる花やアルバムではなく、オムツやミルク、ガーゼなど消耗品にしてくれた方がありがたい(女性、30～34歳、六実)
- 駅前のパチンコ店をなくしてほしい(女性、40～44歳、馬橋)
- 駅前が狭すぎる。(女性、60～64歳、新松戸)
- 松戸に住んで20年以上になります。生活が安定しているので満足しておりますが、最寄り駅の新松戸の状況があまり良くありません。雨の日は駅舎からタクシー乗り場まで濡れてしまいます。赤い鳥居の様なものがあり景観が悪いです。駅のそばにパチンコ店や客引きのような人

達が夕方から多くなります。塾通いの小学生も夜おそくまで駅を通りますので何とか環境と施設が良くならないものかと思います。利便性と共にデザインも大切です。垢抜けた街になれば若い人も住みやすくなり明るいイメージの松戸になると思います(女性、55～59歳、新松戸)

- 馬橋の駅ビルも商業施設ができ、にぎやかになるのかと思っていましたが病院と支所が入ったのみで、何のために大きな建物をたてたのかわからない。駐輪場も少なく、駅前の噴水広場を改良して駐輪場と公園にした方が良いかと思います。駅ビルの駐輪場はAM7:00～なのにつかえないです。(女性、45～49歳、新松戸)
- 川一本越えれば東京という立地で柏の駅前と松戸の駅前では比べ様もありません。(男性、25～29歳、矢切)
- 昨年こちらに越えて来ました。子供を育てる環境にはとても良く気に入っています。ただ秋山駅周辺に全く商業施設がない為生活には少々不便を感じます。せめて100円均一があればなんて考えてしまいますが…。(女性、45～49歳、東部)
- 松戸駅周辺に特徴がなく、魅力が乏しいように感じられ、とても残念な気がしています。高級なデパートや施設があれば…ということだけでなく、街の持つカラーがあり、愛着の持てる街作りを望みます。例えば、金沢・神戸・横浜等、住んでいてうきうきするような街になってほしいと思います。(交通の便等、良い点を認めた上での要望です。)(女性、50～54歳、東部)
- 駅ビルの前に自転車が置けないのが不思議です。(営業中なのに)以前自転車をとめようとしたら注意され、どこに置かきいたらダイエーに置けばと言われ、なぜ?と思いました。わかりましたと素直に聞いたのに「あんたたちがどうたらこうたら」と言われ口が悪くて不快でした。(女性、35～39歳、本庁)
- 駅前の道路がせまく、救急車など止まったりしてしまうので整備してほしい。活気が無い。(女性、25～29歳、本庁)
- 駅のまわりが汚ない。東口は暗い。駅のまわりは飲食店(酒)が多くて夕方以降はこわい。若い子供が学校帰り等は心配である(女性、70～74歳、本庁)
- 駅にいるホームレスの方たちはどうにか移動は難しいのでしょうか。駅は市の入り口と思うのです。(女性、50～54歳、本庁)
- 松戸駅にエレベーターを早く設置してほしい。(女性、20～24歳、本庁)
- 松戸駅前の違法駐輪(自転車)を厳しく取り締まってほしい。(男性、45～49歳、本庁)
- 松戸駅ホームにエレベーターが欲しい。(女性、20～24歳、本庁)
- 松戸駅周辺の景観が相変わらずゴチャゴチャしていて歩いていて早く立ち去りたい気持ちになる。(女性、45～49歳、本庁)
- 駅前の放置自転車。巡回や撤去をしている様だが、それよりも駐輪場等を整備してもらいたい。(男性、20～24歳、本庁)
- 松戸駅のホームにエレベーターをつけてほしい。エレベーターがむずかしいなら、スロープでもいいのでつけてください。ベビーカーでの移動が不便です。新京成の他の駅にはついているのに、松戸駅だけにつかないのが不思議です。(女性、30～34歳、本庁)
- 駅周辺がごちゃごちゃしている(東口)(女性、45～49歳、本庁)
- 駅にエレベーターを。ベビーカー等大変です。(女性、55～59歳、本庁)
- JRの松戸駅の設備について、乗降客多いのにもかかわらず改札口からホームにエレベーターが設置されていない(体が不自由な人、小さなお子さんがいる人、重い荷物を持っている人など不便ではないでしょうか?)新京成も同じ、東京に比べて遅れていると思います。(女性、50～54歳、本庁)
- 地元駅前に商店街を復活させたい。(女性、45～49歳、常盤平)
- 北口のロータリーをつくること。北小金駅前をもっと整備すること。道巾がせまい所は一方通行にすること駅の北側(県道)(男性、60～64歳、小金)
- 昔は松戸駅周辺で買い物をしていましたがここ数年行ったことがありません。今は柏へ行っています。松戸は緑も多く住みやすいと思いますが今の松戸駅はただ、通過するだけの駅になっているように感じます。高級ブランド店を求めているわけではありません。ただ、松戸市民でありながら柏に買い物に行かなくてはならないのは残念な気がします。(女性、55～59歳、小金原)
- 松戸駅のホームの出口を3か所にし、駅から直結する大型総合ビル・ロータリーバスの発着が駅からすぐ出来るようにしたら、もっともって松戸も発展し、知名度も上がるのではないのでしょうか!! 柏より東京に近い場所にありながら日頃より残念に思い、松戸市は何をしているのかなー! と思っていましたよー。とっても期待しています。スバラシイ!! といわれる町にして下さい!! あんなに大きな森のホールもあるので、又心臓手術の名医がいらっしゃる新東京病院もあるのですからー。もったいないです、このままではー。率直な意見をのべました。よろしく。(女性、70～74歳、小金原)
- 駅周辺の放置自転車、歩き煙草、煙草の投げ捨て等の規制が全く実施されていないので改善を望む。(女性、45～49歳、小金原)
- 松戸の駅にエレベーターがないのが信じられない!! 新京成はないですよ! ? 西口もないですよ! ? 他もですか? ? 高齢者が多かったです、ベビーカーを利用する人には最悪です。買い物行こうと思いません。「松戸」という市の名前の付いた駅くらい整備してほしい。新八柱も段が多くて大変!! 乗り換え駅なのに…。よろしくお願いします。(女性、25～29歳、小金原)
- 要望として、主要駅である松戸駅周辺の整備です。駅周辺に図書館(清潔で楽しい)等公共の施設があると子供達(学生)も利用しやすく、そこに充実感も得る事が出来れば松戸市民としての自覚も出てくると思います(女性、60～64歳、馬橋)
- 老人はもちろんの事、最近、若い方でも足の不自由な方が多く見られます。その方々の負担(歩き過ぎ)が軽くて済むよう、動く歩道、もしくは松戸駅(主要駅)の構内のエレベーター設置をして頂けたら、足の不自由な方、体調の悪い方(松戸駅近くに大きな病院も見受けられますが…)の負担も軽減されると思われます。偉そうに書いて申し訳ございません。市にお勤めの方々の大変さを考えず書かせて頂きました。このまとまりの無い文章を読まれた方の頭の中に留めて頂けたら幸いです。(女性、45～49歳、馬橋)
- 駅の近辺を禁煙にしてほしい。馬橋駅はこのままでよいのか(男性、20～24歳、馬橋)
- 松戸駅前の商店街にいまひとつ魅力を感じない。何かしたしみやすさや、文化のかおりがしないですね。吉祥寺の街(以前住んでいた)的なふんいきが好きですね。吉祥寺近辺や井の頭線近辺のふんいきをつくるのはむずかしいですね。江戸川の土手を市民いこの場として、ハード・ソフト面で考えてみては? (男性、45～49歳、馬橋)
- 松戸駅の駅周辺、駅前等の環境がもう少し良くなると良いかと思う。それぞれの駅前のロータリーを(ゆとりのある)作ってほしい。(女性、30～34歳、馬橋)
- 馬橋駅東口のロータリーの中にバス停を設置してほしい。(男性、50～54歳、馬橋)

- 駅前の風俗店はなんとかならないか！治安が悪すぎる。(男性、35～39歳、新松戸)
- 馬橋駅の空スペースの有効活用～マクドナルドなどのファストフード等のお店を入れてほしい。～100円Shopなども良いかも。個性的な店や飲食店がもう少し増えたらうれしいのですが。(女性、50～54歳、新松戸)
- また新松戸駅前周辺も整備も進んでいないように感じる。(女性、50～54歳、新松戸)
- 新松戸駅前の整備がよくない。バスの始発場所と一般道が混在し、しかも真真中に駐車場を兼ねたロータリーがあり、スムーズな通行が出来ない。街づくりの発想があまりにもお粗末で魅力がない。だから松戸は住みたくないという人が多い。(女性、60～64歳、新松戸)
- 新松戸の駅前の喫煙スペース等を考えると、小さい子供を育てるに對し、望ましい環境がそろっているとは思えない。安全、衛生面を考え、きれいな街づくりを望む。横浜市出身だが東横線沿線は比較的、子どもを一人で歩かせられる環境に感じる。高齢者ではなく将来をなう子ども、若者に目を向けた街づくりを切に望みます。(女性、30～34歳、新松戸)
- 松戸市の駅・駅前など…汚いイメージ、古いイメージ有り。新松戸に住んでいますが、複数の路線があるのに、駅・駅前には特に古いイメージで感じがよくないように感じております。駅ビルや近くのビルの品のアップをきたいしています。町並はキレイなのに、残念な感じです。ファミレス等も駅前にあってもよいのでは！松戸駅の駅ビルがアトレになったのはよかったです。キレイです。松戸市の今後の開発に期待しています。(女性、35～39歳、新松戸)
- 松戸駅周辺の歩道の整備が行なわれきれいになっています。でも松戸市の駅前はどうしてパチンコ屋さんと飲み屋さんばかりなのでしょう？松戸駅周辺は確かにきれいに明るくなりましたが、それが残念です。(女性、60～64歳、新松戸)
- 駅周辺の整備、駅近くにパチンコ店等多く環境的に問題がある。駅舎整備はJRのすべき事と思うが町の一貫として市も参加し助成してほしい。駅にエレベーターやエスカレーター(下り)がない等、都市とは云えない不便さがある。市長は自ら町の中を実地見聞すべき。松戸駅は松戸市の顔になっていない。足が悪く、駅に下りエスカレーターがない事で松戸駅からの電車に乗る事が困難で困っている。(男性、75～79歳、矢切)
- どの駅の駅前も買い物しやすいという印象がない。道路と合わせ、整備すべき。(男性、35～39歳、矢切)
- 松戸駅前の風俗の呼び込みが酷い。条例で禁止してほしい。(男性、35～39歳、矢切)
- 東松戸駅前の再開発を進めてほしい。市立病院移動予定地の開発が白紙となったため、地域全体の再開発が停滞してしまったように感じている。(男性、30～34歳、東部)
- 松戸は生まれた時からなので大好きですが松戸駅周辺の汚さだけはなんとかして欲しい。大量の歩道にあふれた自転車、道にこびりついたガム、放置されているホームレスの荷物、下品なパチンコ屋のネオン、これらが全て撤去されれば松戸駅は劇的にきれいになります。あと戸定邸を夜も開放して欲しい。夜はさらに幻想的で素敵だと思いますので。(男性、30～34歳、東部)
- 松戸駅のホームにエレベーターを設置してほしい。・八柱駅(新京成・武蔵野線両方)のホームにもエレベーターを設置してほしい。松戸、八柱、両方とても便利なので利用したいが、子供が居るとベビーカーを使わないといけないので松戸・八柱を経由しない行き方をしています。本当に困ります。(男性、30～34歳、東部)
- JR松戸駅の構内や周辺に居るホームレスの人たちの問題、ただ他所へ移すのではなく、公営住宅等に住居を確保、生活保護費の受給などの道をひらいてあげることが出来ないのでしょうか。因みに外出の際、よく利用する本八幡駅、市川駅ではホームレスの人を見かけることはありません。数年前に都内から松戸市に移住して、一番おどろいたことの一つです。(女性、75～79歳、東部)
- 東松戸駅周辺、秋山駅周辺にショッピングモールが出来て欲しいです。(女性、40～44歳、東部)
- 松戸駅周辺が良くない。(男性、60～64歳、本庁)
- 松戸市の外れ(市川市とのさかいめ)に住んでいるので、どうしても松戸の中心に行くより市川・船橋方面に行ったり利用したりすることが多いです。最近まで、松戸に住んでいながら松戸駅に行くのは年に1回あるかないくらいでした。たまたま松戸駅辺りに用があり、昔よりだいぶきれいになっていて以前より行くようにはなりましたが、町としても市川や船橋の方が明るくきれいで進んでるといったイメージがあり、松戸は歩道が狭い(バス通りなのに歩道がほとんどない→高塚入口あたり)ところもあって、まだまだあかぬけない感じがします。東松戸辺りも開発されるのかされないのか中途半端な状態で残念な感じです。幸い、私の住んでいる辺りは市川市に出るバスが多数あるので、住むにはとても便利です。(女性、40～44歳、東部)
- 松戸駅をベビーカーで利用する事がありますが、ホームに降りる際のエレベーターがなく不便です。また、松戸駅からヨーカドー(2階方向)に向かう際、スロープがなく階段をベビーカーを持って上り下りしなければなりません。(女性、30～34歳、本庁)
- 松戸駅は松戸の中で一番大きく主要駅でありながら駅に「エレベーター」がない。どんな田舎の小さな駅でも今はエレベーターがあるのに、市役所もある駅が整備されていないとは本当にびっくりする。障害者やお年寄にも優しくない。(女性、35～39歳、本庁)
- 松戸駅周辺には魅力を感じない。伊勢丹までは距離があるし、車で行くにも道が狭いので行く気がなくなる。どちらかというと柏の方へ行ってしまう、もっと活性化してほしい(女性、45～49歳、新松戸)

## (11) 公共空間の美化

- 素朴で誠実な土地柄で豊かな緑が保全されており東京に近い住宅都市として存在価値を見出してほしいと考えます。戸定邸付近、本土寺、森のホール周辺など文化の香りを残し、河川周辺は清掃に力を入れ、気持ちの良い環境作りをしていくのが良いでしょう。(女性、65～69歳、矢切)
- 西馬橋附近の水路の美化(男性、70～74歳、新松戸)
- 市立病院及び市立図書館(本館)はやくきれいになることを望みます。(女性、65～69歳、本庁)
- 市民活動のできる、きれいな場所を増やして欲しい。(女性、30～34歳、常盤平)
- 街路樹の落葉が5月6月に多いため迷惑(毎年、毎年)しています。何本が切倒して下さい。(男性、65～69歳、本庁)
- 公共のトイレ汚い。(駅前、駅、公園など)(男性、35～39歳、新松戸)
- 道路の清掃、花壇の手入れ等は、いつも整っていて楽しく街を散歩でき幸せを感じている。(女性、75～79歳、常盤平)
- 1人1人の意識の問題ですが道路(近隣周辺のゴミ)位は気がついたらかたづけしてほしいのと又平気で捨てる人の心がまともになるよう、いろ

いろいろな機会、例えば広報などに分かりやすい頁に(家の周辺のゴミを皆でかたづけましょう)とピーアールしていただけると有難たいと思います。私も毎日ゴミ拾いをしています。もう一つ日曜日の朝早くスクーターが騒音をたてて走りまわっている若者達の意識改革のピーアールも是非お願いします。(すぐやる課)の制度には本当に感謝申し上げます。家の前の道路が破損した時もすぐなおしていただきました。これからもよろしくお願いします。(性別不明、年代不明、小金原)

- ゴミ収集は厳しいが、街の汚れは感じず良い。(市の役所の方々はいいつもお疲れ様です。今後共、頑張ってください。)(男性、60～64歳、六実)
- 野良猫の被害に悩まされています。一個人というだけでなく、町会・他の町会地域でもよく聞いています。飼育だけでなく、餌を与えるだけで、その結果周辺の家々の庭・玄関・駐車スペース等にフンをしていきます。(フンの状態から、キャットフードを与えられている事が分かっています)悪臭を放し、ほぼ毎日野良猫のフンの始末をしなければならず、本当に困っています。同様の苦情を町会の会報にも掲載して頂く事になりましたが、市の方で何らかの対策をして頂きたいです。(女性、年代不明、小金原)
- 野良猫が多く自宅の庭や近隣に糞尿被害が発生している。個人で猫よけ対策を実施している最中だが、それでも駄目なら保健所へ相談予定。(男性、40～44歳、本庁)
- 松戸市に約30年お世話になっております。家は松戸新田と上本郷に有り、今は運動公園に近くラジオ体操、散歩とそしてサミットが出来、本当に恵まれています…。市立病院にも歩いて行けますが、利用出来なくなり不便に感じております。又、道路のふたが有り、その下の水の流れが良くないのかヘドロがたまり少し悪臭が有るので二年に一回ぐらい機械で掃除をして欲しいです。(女性、60～64歳、本庁)
- 愛犬家とは名ばかり公園内砂場の糞、動物愛護なんてあきれます。(男性、80歳以上、本庁)
- からすがゴミの集取場所を荒してこまります。(女性、35～39歳、常盤平)
- ゴミ収集車の運転が危ない(男性、30～34歳、東部)
- 犬のフンをよく見かけます。行政上で何か対応策を出してほしいです。(女性、40～44歳、常盤平)

## 2 環境

### ○自然

- 松戸市の美しい自然を失わないようにしながら文化的・学術的、又高齢の人にも住みやすい市にお願い致します。(女性、75～79歳、常盤平)
- 2011年の7月末に我孫子市から越して来たばかりで、もうすぐ住民になって丸1年になります。まだまだ松戸市のことは良くわかりませんが、通勤が便利になり、運動公園や21世紀の森が徒歩範囲にあるので住みやすさを感じます。(女性、50～54歳、本庁)
- 21世紀の森、江戸川河川敷の整備等の成功もあるが、もっとアピールして欲しいし、アピールできるものを今後共増やして欲しい。緑の環境を整備、維持するだけの方が良いと思う(男性、55～59歳、新松戸)
- 21世紀の森があり利用させていただける事がとてもありがたいです(女性、50～54歳、小金)
- 牧の原地区に居住しているが、旧東海銀行グランド跡に大型マンションや大規模乱開発で環境が全く変わってしまった。(当時)乱開発に対して市の指導力や姿勢に対して不信感を感じた。余りにも業者寄り(市としては中立姿勢)で、何んの方向性やより良い解決を導く努力を見せてもらえず、落胆した。自然環境(農業も含めて)を断固、重視する事を期待します。松戸市は既に成熟期に入っているのですから。(男性、65～69歳、常盤平)
- 市公園に多少あるが小川の少ない。子供と遊べる人々が自然を見ながら一息できる池や小川があると嬉しい。(女性、30～34歳、本庁)
- 関東地方の一部にある、緑あふれ水に恵まれたところ。許されるならば、22世紀の森も23世紀の森も24世紀の森もあるところ。それが首都圏での松戸市の役割であると思える街づくりを願う。それも風格だと思う。(男性、65～69歳、常盤平)
- あまり発展しない(市街として)が、逆にそこが自然環境の破壊にならないので良い。(男性、60～64歳、六実)
- 上富士川を大事にして(男性、70～74歳、小金原)
- 今年4月より毎日栗ヶ沢中学校校庭でうぐいすが鳴いております。そんな自然環境の保全をこれからも続けて下さい。(男性、60～64歳、小金原)
- 自然の多い市と思う。都内に住むこともあったので特に緑も多く公園も広いと思う。これからもこれまで以上に緑の多い市になるとよいと思います。私の住んでいるところ、近所の人達は、ほとんどの人が60歳以上の方々です。子供達の声はあまり聞かれません。これから若い人達に魅力あるそして住みたいと言われる市になっていくといいですね。(せっかく都内にも近いしこれだけ自然の緑も多い市なので)すぐやる課は何度かお願いしました。ほんとうにすぐに来てくれたのでビックリしました。とてもありがたかったです。これからも皆さん頑張ってください。(女性、55～59歳、本庁)
- 森のホールや公園は素敵な施設ですが、昨年の原発事故後は公園で遊んでいません。あの大きくて楽しい公園で安心して遊べるようにして欲しいです。(女性、40～44歳、常盤平)
- 二十一世紀の森に他県から見にこられる様な魅力ある森。(男性、70～74歳、小金)
- 森のホールを有効利用して欲しい。イベントやライブとか他。(男性、35～39歳、小金原)
- 21世紀の森、大好きです。度々訪れます。あの中にドック・ランがあったらもっと人々(子供達)がその場所に行くと思いました。今は犬も家族の一員！(女性、70～74歳、小金)
- 大型施設を導入するより(回りにたくさん、出来ているため)、自然を残し(江戸川や21世紀の森のように)住みやすい街、散歩して楽しい街がいいなと思います。(女性、50～54歳、新松戸)
- 市民の憩いの場 子供～大人まで楽しめる場所(21世紀の森に大型プール等) (男性、60～64歳、本庁)
- 緑地を守りたい。田畑も減少しているのではないかな。(女性、55～59歳、東部)

## ○河川浄化

- 毎日散歩して思うのですが、街路樹は雑草が伸び放題、河川はドロが積もり川面がみえないくらい草が伸び放題、水の流れが悪く雨で増水した時は、あふれるのではと心配しています。有名な公園や史跡等はよく手入れしていても小さな河川は見向きもしていないように思う。(女性、60～64歳、本庁)
- 自分の今、住んでいる近所に川があるが、少しは手入れしている様に見かけられる時もあるがほとんど流れがなくドブ状態に近いので、川を手入れして流れのある川にして欲しいと思っています。川の中に古自転車、買物ビニール袋、その他が放置されているところがある。土手等は偶には苧り込んだりしている様子です。(男性、75～79歳、新松戸)
- 川がゴミだらけでおどろきました。埼玉県よりひどいです。(女性、35～39歳、本庁)
- 新坂川の土手の草刈りは県の管轄ですが、毎年樹木は一切伐採されません。年々木も高くなり木のまわりにたまったゴミは業者による回収がなされていないようです。何故伐採されないのでしょうか？伐採されることを強く望みます。(女性、55～59歳、新松戸)
- 久しぶりに江戸川河川敷に行ったところ、とてもきれいに整備されていて良かった。(女性、35～39歳、矢切)
- 市民の意識も重要だと思いますが、河川の汚れが気になります。東京のベッドタウンとして人口は増えますが、自然をより豊かに、未来に残したいと思っています。なので、公園や河川の汚れ対策をしてほしいです。ただ、市民の意識向上をしなければならぬと思います。(男性、20～24歳、本庁)
- 川が汚れている。緑が放置されてヘビがでる。草刈り、土地の保有者の方への草刈の指導をしていただけたらと思います。松戸市にとっても期待しています。これからの未来を担う子供達が安心できる市に、どうかして下さい。(男性、35～39歳、本庁)
- 江戸川をサイクリングしていますが、上矢切付近の土手がきたない。古ヶ崎あたりの様に整備したほうが良い。(男性、20～24歳、矢切)

## ○対策

- 松戸市に愛着の持てる地域の祭りがさかんなのは嬉しいことと思います。新松戸祭の頃は街路樹に巣を作るムクドリを払う注意をしていただけていますが盛夏の頃はフンの臭いもひどく鳴き声も公害です。八柱あたりの街路樹も鳥がすごい。殺すことはできないのですが、せつかくの街路樹の木陰の恩恵を受けられなく残念です。追い払うことができれば良いのですが。(女性、50～54歳、新松戸)
- 高塚新田に住んでいます。飛行機の音が朝から夜までかなりの轟音で止む時がない位です。南から北へ、東から西へ、ある時は飛行機4台を1度に目視できた事も有ります。数ヶ月でルートを少しでもずらして頂きたく、関係機関へ伝えて下さいます様をお願いします。気になるとストレスになります。(女性、60～64歳、東部)
- 新松戸のムクドリ対策(女性、25～29歳、新松戸)
- 夏が異常に暑いのでヒートアイランド対策に力を入れてほしいです。道路のアスファルトが熱を蓄積しないように改良・整備を望みます。(男性、35～39歳、東部)
- ダイエーの交差点に集まる「ムクドリ」はどうにかありませんか？(女性、45～49歳、新松戸)

## ○ごみ

- 以前、居住していた府中市や野田市より道路が家庭ゴミで非常に汚く、出し方に改善(男性、70～74歳、新松戸)
- 自宅の前にゴミの車の毎日数回の水しぶきにおいと虫が発生して下水がつまり迷惑していて、ドアをあけて外出できない時があります！夏はとくに迷惑しています！紙敷 春日神社近くです！生ゴミを流していますので、よろしくお願い致します！(女性、60～64歳、東部)
- ゴミの出し方に迷うことがある。もっと細かく説明してほしい。(女性、60～64歳、新松戸)
- ゴミ袋をビニールに変えて欲しい。(女性、40～44歳、本庁)
- ごみを自宅では焼却してはいけなくなっていると思うが、時々近所から煙がただよ、風向きによっては非常に煙たくなる。どこの家かわからないので対処することができない。市でもっと徹底することはできないか。(女性、45～49歳、小金)
- 八ヶ崎1丁目に住んでいるのですが道路が狭いのに(4m道路)毎日ゴミ収集車がかなりのスピードで走っています。手際良く収集しないといけないのはわかるのですが道幅の狭い道路を通る際もう少しスピードをおとして頂きたい。収集車が短い距離でスピードを出すのでうるさいです。それに危ないです(男性、40～44歳、小金原)
- 2004.6月施行された「安全で快適なまちづくり条例」の運用について(2005/4厳格に適用)何人検挙したかすら情報が入らない)駅周辺の重点強化地区ではある程度効果はある様ですが、それ以外の場所(去年のタバコの値上げで歩行者のタバコの投げ捨ては1/5ぐらいに減りましたが)では相変わらずゴミだらけが現状。(男性、55～59歳、本庁)
- ゴミの分別をもっとわかりやすくPRできないか？最近半透明のゴミ袋出てきているし、粗大ゴミの出し方もちょっとわかりにくい。粗大ゴミに出せない廃棄物の出し方をもっといねいに指示してほしい。(わからないと不法投棄につながってしまうので)(女性、45～49歳、常盤平)
- おおよそ満足しておりますが、廃品回収業者の巡回がうるさくてたまらず、苦慮しております。朝から夜まで、平日と言わず休日と言わず、周辺を延々とまわり、止めて昼寝している事もあり(放送は流しっぱなし)、苦情を言いに行く方もいらっしやいました。生活環境の視点から、何か規制できないものでしょうか。(女性、45～49歳、小金)
- とにかくゴミの分別に関して、納得出来ないことが多すぎる。松戸市は細かく分別させすぎだと思うが、仕方がないので、市の言われた通りにきっちりと分別し、なるべくゴミを出さない様に努力もしている。しかし、ゴミ置き場には、分別されていないゴミが出されているし、回収もされている。何をしても回収してくれるなら、誰も分別をしなくなるし、分別しているまじめな人間が馬鹿をみるだけである。最近、生ゴミの袋が紙からビニールに変わったが、そのビニール袋がとても使いにくい。耐久性に問題あり。枝豆の茎等で簡単に穴があいてしまうので買い物袋に入れてからビニール袋に入れている。手間もゴミも増えて、不便で始末におえない。(女性、70～74歳、馬橋)
- 日頃からゴミのことが気になっております。マンションに住んでおりますがゴミ出しの違反が目につきます。生ゴミも紙袋では中に缶や瓶などが交ってしまっても気付かぬのではないのでしょうか。燃えないゴミも鎌ヶ谷市のように市の指定ゴミ袋に限定しますと少しはゴミも減って来る

のではないのでしょうか。(女性、70～74歳、新松戸)

- 引っ越して来て間もないのにゴミの事でトラブルが出ていて困っている。(男性、45～49歳、東部)

## ○リサイクル

- プラスチックの少ない、より良い町になりますように…。ステキな機会ありがとうございました。(女性、30～34歳、本庁)
- テレビの処分にごまかっている。(男性、30～34歳、本庁)

## 3 産業

- 青少年に、就職先を。(女性、60～64歳、小金原)
- 水戸街道にコンビニやスーパーが少ないです。(男性、20～24歳、矢切)
- 松戸市の小・中・高校を卒業をして、大人になって結婚し、また松戸市へ引っ越してきましたので出身は松戸市です。今でも子供の頃にあった商店が残っていたりするとほっとします。昔とあまり変わらないことも大切ですが気になるのが休日出掛けて買い物をしたり観光する所が他の市、鎌ヶ谷や印西、柏だったりまた新三郷その他松戸以外の商業施設になってしまいます。松戸市内に人が集まれるような大型の図書館や商業施設、年配の人も利用できる場所を作って下さい。(女性、40～44歳、東部)
- 高塚新田地区に松戸新田にあるようなドクターランドや(夜8時頃まで診療できるような)ホームセンターが出来ることを望みます。(梨香台団地から歩いていける所) (性別不明、年代不明、東部)
- 松戸市は千葉県他市に比べて全て発展してないように思える。(男性、55～59歳、常盤平)
- 買い物するのも品質の良い物を扱っているお店がないのでほとんど都内で済ませています。もっと、良い店舗を誘致して頂きたいです(男性、25～29歳、常盤平)
- もっと元気な松戸市にして下さい。柏や北千住が元気なのに対して松戸はちよとさびしい気がします。(女性、60～64歳、本庁)
- 柏とかに比べたら全くひらけていないと思う。住む場所としては良い所だと思うがそれ以外だと映画を見に行くにしろ遊ぶにしろ松戸から出なければならぬ。(女性、35～39歳、常盤平)
- 歩いて行ける所に生鮮食品を扱う店が有るとたすかります。(女性、65～69歳、本庁)
- 松戸市中心部からはなれると商業施設が少ない。現在秋山周辺に住んでいるが大型のショッピングセンターが近くにあるといいなと思う(車で20分以内範囲で…) (女性、30～34歳、東部)
- 小根本付近にコンビニ、スーパーの設立希望。(女性、30～34歳、本庁)
- 松戸市にも動物園があるとうれしい。水族館でも…。子どもが遊ぶ場がもっと多いといいです。(女性、25～29歳、小金原)
- 映画館などの娯楽施設があればいいのと思う(大型ショッピングモールのようなもの) (女性、45～49歳、新松戸)
- 日頃の買い物などは松戸駅周辺で済んだり、車で近場のスーパーなどで済ませています、松戸市にはデパート1つしかなく不便です。大型のショッピングセンターなどがあると大変便利になります。隣の大型店まで月に何回か車で出掛けますけれど、その都度、松戸市にもあったらと思います。(女性、60～64歳、本庁)
- ショッピングセンターがあれば松戸市にお金が入る全国から人がくるけれど松戸市には車で買い物できない。柏(イオン)や新三郷(ららぽーと)亀有アリオなどできた。松戸にはない。ぜひ作ってほしい(女性、40～44歳、本庁)
- 松戸は近隣の柏・市川・船橋等と比べると、生活するには良いが病院やショッピングモール等が少ないと思う。親せきや友人が松戸に来て特にとどこかにつれて行ってあげられるような場所もない。(女性、45～49歳、本庁)
- 大型ショッピングセンターの誘致。雇用が増え、市外からの人も増え松戸の名も知れ、少しは賑わうのでは。(女性、45～49歳、常盤平)
- 松戸市には、大型ショッピングセンターが無い。(男性、65～69歳、小金)
- 結構、好きだと感じている伊勢丹が、駅から離れているので、あの距離は、松戸市の行政の努力では、どうしようもないことなのではないでしょうか。(女性、50～54歳、小金原)
- 近くに商業禁止区域のような所があります。(学校と田畑のみ)もう少し開発まではいなくても、店を作るなど規制を緩めてもいいのではないかと思えます。(女性、40～44歳、新松戸)
- 日頃、買い物(食材等)を、市川市でよくしてしまいます。(市川市がすぐとなりなので)その理由のひとつに、駐車場が大きな理由です。バス通りや、車の通りの激しいところからの出入りは、めんどろと思ひ、駐車しやすいスーパーに行ってしまう。価格も松戸市内のスーパーの方が高いのも理由です。松戸市の為には、市内のスーパーが繁盛した方がいいのであれば、残念なことをしているのかなと思うことがあります。(女性、45～49歳、矢切)
- 質問に関して→引っ越してきたばかりなので、答えにくい質問ばかりだった。住環境に関して→車も自転車も持っていないのだが、徒歩&公共交通機関を利用して行ける近所にホームセンター一つ無く、ネットに頼らざるを得ず、非常に不便に感じた。街の発展に関して→引っ越して半年だと言うのに、近所の100均等の便利な店が2軒も閉店になるし、すぐ近くで盗難被害等が何件も起きてるのを知り、少し不安に思っている。(女性、35～39歳、矢切)
- 矢切に住んでますが、ファミレスはたくさんありますが、他には何もなくて、ツタヤや牛井やマックとか、もう少しにぎやかで便利な街にしてほしい。(男性、50～54歳、矢切)
- 安い居酒屋をふやしてほしい(200円ぐらい)。デパートをふやしてほしい。ビアガーデンをふやしてほしい。まつぼつくりの近くにスーパーをふやしてほしい。(男性、35～39歳、六実)
- 何故、柏市や流山市のように結婚式場がないのか? 霊園や葬儀場は数多くあるのに…(男性、60～64歳、東部)

## 4 保健医療福祉

## (1) 保健医療

### ○保健・医療

- 松戸市立病院の再設計画について進捗状況はどうか(男性、75～79歳、小金)
- 自分自身、家族も含め、医療又、今後の介護等について強い不安があります。近くに総合病院もありませんし…少々具合が悪くても我慢してしまう。しかし自分は悪くなくても、家族の健康、そしてこれからの介護についてはとても、とても不安。(女性、45～49歳、常盤平)
- 医療の件、休日診療とか、中型の病院とか、もう少し有ったらと思います。(性別不明、年代不明、常盤平)
- 中学生まで医療費を200円にしてほしいです。(女性、40～44歳、本庁)
- 市民センター等での集団健診の復活をお願いします。一年に一度、決められた日に都合をつけて行くことが出来ると思います。病院ではこの病院へ行ったら良いのか探している間に1年も2年も過ぎてしまいます。具合が悪くないとなかなか出かけることが出来ません。私の夫、近所の方3人が同年に健診(病院)に行かず亡くなりました。(女性、60～64歳、本庁)
- 在宅医療をすすめ高齢者医療を安心の方向へすすめていただきたい。むだな医療費が使われているし苦痛も多いと思う。(女性、70～74歳、馬橋)
- 高齢者(母)の医療費が高い。都内の子供も中学生まで医療費もかからないので高齢者や子供にやさしい市でと心から願います。(女性、45～49歳、小金)
- 胃がん検診も医院で受けられる様になれば良いと思います。(女性、60～64歳、新松戸)
- 私は73歳だが、市の老人福祉サービスは健康診断以外に体験したことがない。(男性、70～74歳、常盤平)
- 現在、五香方面に住んでいるが「千葉西病院」以外の便利な総合病院が後一つは欲しい。→松戸市立は不便な場所(電車站に近い所が望ましい)(男性、60～64歳、六実)
- 市立松戸病院の医師のレベルアップを千葉西総合病院に比べると見劣りする(男性、50～54歳、矢切)
- 健康診断をもっと充実させてほしい。年齢別なのはおかしいと思う。(男性、25～29歳、馬橋)
- 市立病院が利用しづらい(高齢者専門病院の設立)(男性、60～64歳、本庁)
- 不妊症ですが、親がもういないのでグチもいえず、病院も決められずどうしてよいかわからない。不妊治療は保険でできるよう切に願います！お金が用意できる人しか子供がもてない悲しい国です(女性、35～39歳、本庁)
- 松戸市立病院の拡充(男性、75～79歳、本庁)
- 特定疾患の申請から承認までの期間が長い(女性、30～34歳、六実)
- 医療や介護サービスを充実させてほしい。(男性、20～24歳、新松戸)
- 大きい病院となるといつも混んでいて大変です。(新東京病院、千葉西病院など)市立病院は古くて暗くとも迷路のような感じで、又、職員の対応もよくなく行く気がしません。(女性、60～64歳、本庁)
- 今は健康なのでお世話になっていない病院ですが、救急の際、松戸市の病院の受け入れ体制なども気になります。いざという時にたよりになる市の行政を目指して頑張ってもらいたいです。(女性、35～39歳、六実)
- 市立病院は出来るかぎり小さく(大病院であつかつてない)病氣、他幼少、さらなる子供病院拡充。大きなリハビリセンター、だれでもいつでも利用の拡充。(男性、60～64歳、新松戸)
- 高齢者ばかりが手厚く保護されていますが(もしくは子ども)、現役世代の病気の治療に対しての福祉をもっと考えてほしい。要するに、税金を払う世代にもっと、沢山払える様に、フォローした方が、世の為・国の為・日本の為になると思う。今、この国において、一番困っているのは、高齢者でも子どもでもなく、何の保障もない、現役世代の病氣組である事を、もっと色々な人に知ってほしい。(女性、50～54歳、矢切)
- 医療機関(基幹病院がどこか分からない)の拡充を。市立病院の存在が薄すぎる。(男性、35～39歳、矢切)
- 上矢切に診療所が1件もなく、生活に不安があるので設置してほしい。(男性、35～39歳、矢切)
- 市立病院の問題を早くしてほしい(男性、35～39歳、馬橋)
- 市立病院の件についてははっきりさせてほしい(男性、65～69歳、馬橋)
- 救急医療で病院をたらい回しされるなどの話を聞くと、税金を医療現場にもっと使って欲しいと思います。健康第一ですが、病院不足になるなら都内に引越すしかないのでは…と不安になります。(女性、40～44歳、六実)
- 市立松戸病院の問題。市長の考えをお聞きしたい(選挙公約はどうなったのか)。(女性、55～59歳、東部)

### ○医療・救急

- 市立病院はどうなるのでしょうか。東松戸駅前ならもう開院の目途がついていたはずでは？(男性、40～44歳、東部)
- 市立病院の早期建替完成。(男性、70～74歳、矢切)
- 市立病院の移転は反対。市の中心に有る場所をなぜ移転させるのか？(男性、70～74歳、本庁)
- 新しい市民病院を一日も早く着工して頂きたい。市長へ 外来患者や入院患者の声を聞いて市民病院建設に役立てほしい。市立病院の現状はひどすぎますよ、市長。(男性、75～79歳、小金原)
- 市立病院の建設が遅れている理由は何故か(東松戸駅近辺に土地があるのに)(女性、70～74歳、東部)
- 本郷谷市長へ、あなたに投票したのは上本郷にて病院を建て直すと主張したためです。約束を守って下さい。(男性、50～54歳、本庁)
- 現在の市立病院を早く解決してほしい。(男性、65～69歳、本庁)
- 市立病院の移転については政策を支持された現市長と思いますが、完成が不明確なのは心配。又、市立病院の医師の医療水準を高め市民優先の安心した病院の完成を望みます。因みに私は東大病院の先生を追いかけ他の市立病院に通っています(男性、70～74歳、新松戸)



- 市立病院など無用に思います。(男性、60～64 歳、馬橋)
- 駅から近い、交通の便のよい所に、松戸市立病院の建設を希望します。(女性、65～69 歳、常盤平)
- 市立病院問題の早期解決(現在値で小型化) (男性、65～69 歳、新松戸)
- 市立病院に3週間ほど入院したことがあるが、老朽化がはなはだしい。既得権益者の利害に振り回されずに新設を急ぐべきだ。(男性、70～74 歳、常盤平)
- 市立病院の建替はいつになりますか(女性、75～79 歳、本庁)
- 松戸市立病院の早期移転を望みます(千駄堀之) (女性、70～74 歳、馬橋)
- 松戸市立病院の移転はどうなったのでしょうか？その際の税金などは基本設計で使われてしまったのでしょうか？(女性、40～44 歳、本庁)
- 松戸市立病院の建替え問題は早く解決してほしいです。安心の医療を望みます。(女性、40～44 歳、常盤平)
- 市立病院の移転問題、早期決着を。東松戸駅前の土地については別のところに問題があるものの、公共交通機関の便は良く、早期対応が可能であったのに、現在の移転先では、今よりもっと不便になる。無料バスを運行するくらいでないと、高齢者が単独で通院するのも難しくなるようなら、中核病院としての役割をはたせないのではないかと？六実地区の間人は、特に不便で、市民でありながら市立病院が利用しにくいのは、変でしょう？全てにおいて、柏に負けてる。(女性、40～44 歳、常盤平)
- 市立病院を早く完成してほしい。(男性、70～74 歳、小金原)
- 松戸市立病院がどうなっているのかとついに建ち終っているはずなのに(女性、65～69 歳、本庁)
- 市立病院の老朽化が目に見える。早く次の手立てをして新規の病院に着手してほしい(女性、60～64 歳、本庁)
- 市立病院の問題(移転)等、早々に進めて下さい。(女性、70～74 歳、本庁)
- 市立病院の早めの建て替えを望みます。(女性、30～34 歳、本庁)
- 市立病院はどうなるのでしょうか。一転、二転しながらやっつと測量、地権者もいますので大変でしょう。あまりにもスピード感がありません。期待出来ないです。松戸市は民間の病院が頑張っているように思われます。(女性、65～69 歳、常盤平)
- 松戸市立病院の建替え(女性、75～79 歳、常盤平)
- 市立病院の新設をスムーズに早くおねがいします。(女性、60～64 歳、小金原)
- 市立病院建設地は市の地理的中心部(現在地に近い所)建設すべきである。(男性、70～74 歳、馬橋)
- 市立病院の移転はその後の様にすんでいきますか。市のほぼ中心地となる千駄堀地区(台地)が適地だと思います。(男性、80 歳以上、馬橋)
- 市立病院をもっと便利な場所へ建て替えした方が良くと思う。(男性、20～24 歳、新松戸)
- 市立病院を新しくすることについて早く結論を出して欲しい。市長の発言は責任感に乏しく大いに反省してできないことをいつまでもひきづらず現実的対応を早くして欲しい。(男性、55～59 歳、新松戸)
- 市立病院について、早期に結論を出す必要があると思います。議会等を聞くと、市長は千駄堀に建てる気がないように感じます。また、千駄堀、上本郷、高塚新田と3つの病院をやることだけは、ぜったいにやめて下さい。必ず市が「はたん」します。千駄堀に集約がベストだと思います。住民投票をやればすぐわかることです。(1)千駄堀○+上本郷(撤退)+高塚(撤退)→ベスト。(2)千駄堀○+上本郷○+高塚(撤退)→ベター。(3)千駄堀○+上本郷(撤去)+高塚○→どうしてもベター。10年以上がたっているのもう決めて下さい。(男性、45～49 歳、新松戸)
- 市立病院を交通の便利な東松戸に開設してほしい。(女性、65～69 歳、新松戸)
- 市立病院は、どこにあっても良いのですが、何よりももの時、駆込める拠点病院があれば安心です。(女性、60～64 歳、矢切)
- 松戸市立病院の移転先及び建て替えについて、2転3転しましたが、松戸には大きな病院が十分にあり、赤字の病院を建てる意味があるのでしょうか。(男性、25～29 歳、矢切)
- 松戸市立病院の件。(女性、65～69 歳、東部)
- 次の大地震はいつくるのかわかりません。一方で自宅でそなえを…と言っているのに耐震に心配のある市立病院の件は前進していないのではないですか？(男性、40～44 歳、東部)
- 市立病院も場所の移転をする事なく今の場所のまま充実した医療環境を整えて欲しい(病院の建替えも含む) (女性、45～49 歳、本庁)
- 市立病院を早く建ててほしい(男性、55～59 歳、本庁)
- 地域医療の充実について 私は、医師ではありませんけど長年病院の運営・経営に携わってきた関係があり、市立病院の移転問題及び運営・経営に関心を強めているところです。公的病院の事務局長を数か所経験したこともあり、ご支援できることがあれば喜んで承ります。(男性、60～64 歳、本庁)
- 松戸住民の市立病院が早く出来てほしい(男性、40～44 歳、本庁)
- 市立病院建設について、早く決めてほしい。(女性、30～34 歳、本庁)
- 松戸市立病院はいらないです。(性別不明、年代不明、常盤平)
- 松戸市立病院のたてかえ、移転の関係は、どうなっているのか？(男性、45～49 歳、常盤平)
- 市立病院を新しくする事。(男性、60～64 歳、小金)
- 私は、乳がんと言う病気になってこんなに松戸市が病院のない街はありません。市立病院もいろいろ問題がありますね。市立病院を大きくしてもっと市民が安心できる病院づくりをしてほしい。税金にかずけて、病院を建てないんでしょうか？病気の人の気持ち考えて下さい(女性、45～49 歳、小金)
- 市立病院の移転の件はどうなったのでしょうか。以前テレビで見たのですが、その後が気になります。私達くらいの年の松戸のイメージは“古くさい”感じです。市川・浦安・柏のイメージは“新しく若い”です。これらの市より松戸は高齢者が多いのでしょうか？(女性、25～29 歳、小金原)
- 市立病院を早く完成してほしい(患者の一人) (男性、65～69 歳、六実)

- 市立病院は今の場所で新しいたものにしてほしい(男性、20～24 歳、馬橋)
- 市立病院は今の場所に建て替えてほしい。(男性、50～54 歳、馬橋)
- 松戸市立病院はどうなるのですか？(男性、60～64 歳、馬橋)
- 市立病院建替を速やかに進めてほしい。(女性、50～54 歳、新松戸)
- 市立病院の建て替え問題が進展していないように感じています。いつになったら新しい病院ができるのでしょうか？近くの病院が建て替えを進めているので必要がなくなったのですか？今でも遠いので利用したことがないのでこれ以上不便な所に移転したらなおさら利用できないでしょう。(女性、60～64 歳、新松戸)
- 松戸市民病院の老朽化が激しい。サービスも悪い。安心して入院できない気持ちでいっぱいになった。早急に何とかして欲しい。(女性、25～29 歳、矢切)
- 市立病院の移転を早く進めてほしい。市民の利便性も考えて、駅に近い方が高齢者、障害者、子育ての人には良いと思います。(女性、65～69 歳、矢切)
- 市立病院の老朽化が深刻であると思う。一日も早い建替を望んでいる。(男性、30～34 歳、東部)
- 市立病院の建替の事はどうしましたか。(女性、75～79 歳、東部)
- 紙敷の市立病院予定地の取扱いをはっきりしてほしい。(男性、35～39 歳、東部)

## ○母子・保育

- 保育所など整備して若い人が暮らしやすい街作りを重点的にやって下さい。年寄り若い人が働き易いと感じる町作りが大事です。各駅の近くに必ず保育所がある。それがロコモで広がれば移住む人もいでしょう。「すぐやる課」で松戸市の存在を知りました。インパクトがありました。(女性、65～69 歳、矢切)
- ファミリーサポートを利用した事があるが、以前、何年か住んだ事のある都内では、母子手帳を受け取った時点で、ファミリーサポートセンターで利用できるサービスがチケットとして数枚ついていたので、そういうのがあると、良いなと思います。少子化といわれているので、その住んでいた都内は、3人目が産まれるとお祝い金が出たりするようだったので、そのような手当てがあってもいいのでは…と思う。(男性、35～39 歳、常盤平)
- 小さな子供を預けて仕事に行くため、一時預かりのサービスを夜遅くまでしてくれる施設も必要だと強く感じます(今は、ほっとる一むを18時まで利用し、そのあとはファミリーサポートの提供会員に子供をみてもらってます)子育てと仕事の両立が図れるエリアにして下さい！そうすることで、若い人たちが定住・永住することになり、松戸を支える力となります。(女性、30～34 歳、東部)
- 納めた税金の対価の行政サービスについて。我が家は母子家庭です。市の行政サービスは、その都度何かの理由で受け取れませんでした。(年令制限など)近所では、事業家のお宅では、子供の年令が小さいというだけで行政サービスを受け取れるのを見て来ました。仕方がない事も知れませんが、少し変ではありませんか。(女性、60～64 歳、常盤平)
- 子育て環境を引き続き良くしてもらいたい。(医療費など、以前よりは良くなったが中学生まで無料の地域もあるので) (男性、35～39 歳、小金原)
- 保育料が高い。(女性、30～34 歳、本庁)
- 認可外保育所にしばらく子供を通わせていましたが、とにかく保育料が高く大変でした。待機児童が少なくはない市だと思うので、少しでも補助があればありがたかったです。他の市では補助金が出ることもあるようなので…。これから働きたいママにやさしい市であってほしいです。市役所の方々の対応は気持ちの良い方が多く、これからも頑張っていたきたいです。(女性、25～29 歳、常盤平)
- チーパスはいいと思う、でも作りに行く手間がある。子供を育てる世代には配付してほしい。(男性、30～34 歳、常盤平)
- 21世紀の森公園や本土寺等、中高年向けな気がします。幼児の親の私からすると子供向けの施設が少ないと感じています。市川の動植物園や三郷公園に遊びに行く事が多く、市内に魅力的な遊び場が少ないです。21世紀の森は広くてきれいなのに遊具が少なく、ペットも全面禁止で非常に残念です。遊具の管理や怪我の問題等あるとは思いますが、他市の公園の様にアスレチックや雨天でも子供が遊べる施設を希望します。子育て支援にもう少し力を入れて欲しいです。(男性、35～39 歳、馬橋)
- 子育て支援に力を入れて欲しい。(女性、20～24 歳、本庁)
- 学童・保育園の保育料が高すぎる。都内では個人負担が松戸の半分と聞いている。年間数十万の差はかなり大きい。少しでも差をなくす様考えてほしい。(女性、40～44 歳、本庁)
- 子供に安全で住みやすい街づくり 子ども医療費助成受給の継続(女性、40～44 歳、常盤平)
- 近隣の市に比べると、子育て、教育などの環境が、松戸市はかなり劣っていると思います。10年前よりは、いくらかましになった気はしますが、子育て中の母親たちの会話では松戸市には魅力を感じず、機会があれば市外に転出(定住はしたくない)とよく耳にします。もう少し子育て世代の人達が、満足できるような環境をととのえてほしいと思います。(女性、40～44 歳、常盤平)
- 子育て環境がととのっていない(学童保育所など) (女性、40～44 歳、小金)
- 20～30代の子どもを持った家族が新しく転入してこれないような街は衰退していくと思うので、子育て環境の充実を望みます。よろしくお願ひします(男性、40～44 歳、六実)
- 公園が少ない。図書館も少ない。本も少ない。児童館もない。学校に本がない等々、子供に対する予算をもう少し計上してほしい！子供が育てられないと、人口の増加にはならないので、もう少し老人に対するサービスを子供にむけたら人口は増えていくと思う。(性別不明、年代不明、六実)
- 保育所に関してはまだまだ足りないのが現状のようで、子育て中のお母さんが働く上で大きなネックになっています。(日)に預かってくれる保育所もないのが現状。サービス業など(土)(日)休みでない方たちにも支援お願いしたいと思います。生活保護を受けながらひとりで子育てをしているシングルマザーもたくさんいます。頼れる人もいないなど精神的な支援が必要な小さなお子さんをかかえた家庭にも、きめ細かな支援希望します。(民生委員など…?) (女性、55～59 歳、新松戸)
- 仕事をしているが、安心して仕事ができない。学童保育の充実や、児童館など、子供たちが安心して遊べる環境をつくってほしい。(女性、

45～49 歳、矢切)

- 東松戸に保育園をもっと作ってほしい。(男性、35～39 歳、東部)
- 自分の姉も松戸市に住んでいるが、保育所が少ないとか、自分で探せどか、子育てに全く協力性のない市だと言っていた。これでは働く女性や働きたい女性はとも困ると思う。子供も住みやすい市でないと老人ばかりの市になってしまうのではないのか？(男性、20～24 歳、馬橋)
- 専門医療機関や介護設備、特に認可保育園が増えたら尚良いと思う。子供を産みたくても、安心して預けられる所が少ない。仕事しないと生活できないから保育園が無いと産めない。(女性、30～34 歳、本庁)
- 保育所など増やし、子育てと仕事の両立がしやすい環境を作って欲しいです。(男性、30～34 歳、矢切)
- 子供の遊び場が少ない。(女性、55～59 歳、東部)

## (2) 福祉

### ○全般

- 元気なお年寄りでいられるようにする為の助成。(女性、60～64 歳、小金原)
- 介護される本人への福祉は充実していてありがたいと思います。けれども自宅介護にあたって、その家族に対しては何も無い、かな？職をうしない、収入が無くなり、働ける時間内の職を求めましたが(ハローワーク)、対応は無く、介護の不安と生活の不安と、同時に対応にせまられました。子供達家族(4人)と同居して、住居費を浮かし、介護も家族でと思いましたが、家には、大家族で住むスペースも無く、住宅ローンも有り、改善方法は見つけれず、施設に…と思っても本人の年金では賄えず、頑張ってやってゆくより他有りませんでした。5年近くになりますが、1番感じた事は、大家族で住める家、マンションなどが有ったら、住居費も浮き、保育園も、介護も家族で対応出来、色々な事を家族で学べる、という事でした。家族を大切に出来る町作りを…。(女性、50～54 歳、常盤平)
- 自分自身は、特に介護、福祉、その他直接に市の行政サービスに触れていないのでまだわからないが、必要としている市民に、行政側から手を差し伸べてもらえるそんな市であって欲しい。(理想です)それには、市民の意識改革も当然必要です。(女性、50～54 歳、本庁)
- 福祉手当の支給額は、各市町村によってちがうのですか、近くのアパートに福祉の支給を受けている人がいますが、以前は鎌ヶ谷市で福祉の世話になっていたが松戸市は支給額が高いので松戸市に引越して福祉の世話を受けていると聞きました。60才前後の男の人で健康な方でした。働けるのに働かないで福祉の支給を受けている人は多いのではないのでしょうか、私達の税金で支給されているので最低限度の生活を保障する範囲でいいのではないのでしょうか、周辺の市町村と同じ額にすれば支給額も抑えることができるのではないのでしょうか(男性、55～59 歳、小金原)
- ニュースでも話題になりましたが、生活保護問題について、公務員の方を調べて欲しいです。1人1人の公務員が松戸市民のために必要なことをしてくれることを願っています。間違っても現在の政府の様にはなって欲しくありません。(男性、25～29 歳、小金)
- 生活保護を見なおしてほしい！！あますぎます。偽装離婚して老人ホーム入居！！見近にいる。考え直して下さい。まだまだ生活にこまっている人いっぱいいます。(女性、60～64 歳、常盤平)
- 社協を軸として地域福祉の更なる充実。福祉の意義を拡大し、地域の活性化を図る。(男性、70～74 歳、常盤平)
- 難しいのかもしれないが、生活保護受給者の管理。生活保護者でパチンコ、タバコやっている人がいる。とんでもないことだと思う。(男性、35～39 歳、小金原)
- 松戸市は4人の税金に対し生活保護者を1人養っているというのを聞きました。生活保護者が多いのでは？もっと厳しくして欲しい(例えば病院の通院も1割負担にする等)。国民健康保険証・後期高齢受給者証等…有効期限を1年にせず変更がある方のみ発行すればよい！税金のムダ！！(女性、45～49 歳、六実)
- 子供も老人も住みやすい環境を作って欲しい。病院、介護(老人ホーム)、保育園を建設し、安心して住める市になる様にして欲しいです。(女性、65～69 歳、本庁)
- 社会福祉については、生活保護を受けてる方が真面目に国民年金を納めた方より収入が多いことが不公平です。しかも努力せずして(ごまかす)生活保護を受ける。母子家庭についても戸籍だけ離婚して福祉から金を貰うこれは許しがたいですね。介護保険料についてお聞きします。生活保護を受けてる方は保険料の負担がないのでは、これでは益々財政が苦しくなるのは当然です。検討すべきだと思います(母子家庭保護、生保を受けてる方は総べてただ、ちょっとおかしい)正直者が馬鹿を見る行政では？(女性、75～79 歳、本庁)
- 私共は人生の終わりに近づいていますが若い世代が家庭でゆとりある子育てが出来る様、両親が働かなくては生活が成り立たないと云う事を良く耳にする。(もう少しゆっくり生活の流れが欲しい)そして一番人生終って行く我々が不安をいっぱい感じていると云う事も含めて。私共も反省の毎日、行政等にばかりぶつける事ではないかも知れませんが私共年令の友人が集う度に同じ様な話題が良く出て来ます。自己責任なののでしょうか？老後に対する行政の取りくみ方が気になる処です。(女性、75～79 歳、本庁)
- 私はこちらに住んで30年以上経ちますが、自治会及び六実老人会など皆様の暖かい介助によって楽しく過ごさせて頂いており感謝申し上げます。満81才を迎え一人住いで不安がいっぱいですが地域の福祉の方が良く声をかけてくださり有難く思っています。緊急連絡先は判りやすい所に貼っておりますが今後何か起こるか判りませんので不安です。二人の息子も病人で頼りにならず支所の方と相談して万一の時の事はお願いしてありますので何卒よろしくお願ひ申し上げます。(女性、80 歳以上、六実)
- たいへん疑問に思っている事が生活保護の実態です。市独自で不正保護者を出さぬよう改善してください。切に願ひます(男性、60～64 歳、六実)
- 生活保護について。毎日のように病院に來たり必要のないことで受診したりどうかと思います。中には働けそうな人も大勢います。一度受給をうけたら働くのはバカしくなるのではないのでしょうか？受給をうけながら就労援助をしたり(仕事を選ばなければ、いくらでもあると思います)海外のように生活に必要な食料のみに使用できるカードなどの現物仕給を検討するべきではないのでしょうか？私は、パートですが夫と共働きしながら中学生と小学生の子供の4人で毎日四苦八苦しながら一所懸命生活を送っております(女性、40～44 歳、本庁)
- 生活保護の受給者について 生活保護の問題については、前々から審査において懸念されることがあったと思われるが、つい最近国会においても議論が展開され受給者の道徳観念の気薄さから、必ずしも要件に合致しない、不法受給が明らかになっています。松戸市においても、保護費で競馬・パチンコ等の遊興費に充てていると聞くこともあります。保護費受給者全員の適正受給か再確認する必要があると思料さ

れます。(男性、60～64歳、本庁)

- 教育、医療、福祉に力を入れてもらいたい。(男性、70～74歳、馬橋)
- 子どもの勉強出来る環境を作って欲しい。子どもとお年よりの住みやすい町をつくって欲しいです。その為には、多少の痛みは仕方ないと思います。(男性、30～34歳、矢切)

## ○障害者

- 21世紀の森の駐車場、障害の手帳があっても料金が発生するのはなぜですか？他の市の遊ぶところは大抵無料になるのですが…。(女性、25～29歳、小金原)
- 福祉～障害者に対する福祉のおくれ。重度心身障害者医療費助成金は現在、医療費領収書の提出後に2、3ヶ月に助成金が口座に振込まれている。それを医療機関の会計窓口で資格者証を提示することで、自己負担分の支払いをせずにする事はできないのか？(男性、55～59歳、六実)
- うちには、75歳の認知症で難病の者がおりますがおむつ券の事でどうしても納得出来ない事があり、おむつ券を使う際決められた業者のものしか使えない点で、これだけのメーカーがあるのに、なぜ認定されるのか？納得のいく説明が頂きたいです。(男性、45～49歳、本庁)

## ○高齢者

- 料金的にも安心して入れる老人ホームや福祉の充実した松戸市としてまちづくりを進めてもらいたいと思います。(女性、65～69歳、新松戸)
- まもなくやってくる老後が心配です。安心して老後が過ごせませう様をお願いします。それには健康第一ですね。(女性、70～74歳、馬橋)
- 高齢化が進み、どこへ行っても不自由な姿で歩く人々で充満しています。買い物に便利な町づくり、システム化。更には子供・生産年齢人口・高齢者が均衡する形で住めるような住環境づくりの実現を望みます(男性、75～79歳、小金原)
- 少ない予算で多くの要望に対応し、日々、大変でしょうが退職し、年金で、日々の暮しに小さなことに目を向けて、この環境が残され、生かされている松戸の地域で暮してゆけるよう支えて頂いていますので、十分です。但し、やがて、介護の問題が生じたときは、今、ちよびり、どうするか。かつて体験したことのないことなので、不安もありますが、よろしくお願いします。(ここに住んで30年以上、若者がいず、高齢ことに女性ばかりの人達になってしまいました現状です) (女性、70～74歳、小金原)
- 介護保険料などが高いと耳にする。(逆にそれ程でなければ教えてほしい) (男性、70～74歳、六実)
- 早急に少しの負担で入所出来る老人ホームが沢山出来る事を希望致します(女性、70～74歳、小金)
- 高齢等で残りの生活を楽しくおくれる様に心がけて良い市民で過して行けるようにしたいと思っております。(女性、80歳以上、本庁)
- 今介護の施設が近辺に沢山出来ていますが年金くらいで入れる施設があると有り難いと思います。(性別不明、年代不明、東部)
- 高齢化社会に対応できる市政をもっと進めて欲しい。例えば市運営の老人施設、ホーム等。(女性、65～69歳、小金原)
- ITは若者よりも老人の為に役立つように思う。見守りや買い物に活かせるのでは。(男性、40～44歳、常盤平)
- 40年も住んでいるとまわりは年寄り世帯になってしまいました。空き家あり、お年寄り一人世帯もあり、消防車や救急車がよく来る様になりました。私70才が動けなくなった時、入れる施設があるのでしょうか？介護施設の高額に悩みます。高齢者の家にもっと市が訪問してほしいと思います。(女性、70～74歳、小金)
- 老人問題で特養老人ホームが月12万円位で入れる所が市内でたくさんあれば安心だと思この頃です。(女性、75～79歳、小金原)
- 転倒予防、介護予防として健康高齢者が自宅から通所できる所に筋力トレーニングマシンを低価格か？無料で設置して貰えると良いと思います。年金生活者の体作りになると思います。松戸市の介護員、医療費抑制の手助けにもなると思いますし、なにより市民が元気で長生きできる事でしょう。(女性、60～64歳、馬橋)
- 高齢化になってきているため高齢者住宅をもっとふやしてほしい(男性、25～29歳、矢切)
- 年令と共に収入がないので毎日年金生活にひと苦労しております。高令者が心配のない毎日をすごせるよう願っております。(女性、70～74歳、本庁)
- 老人ホームがもっと格安で利用できないでしょうか。年金生活だけでは、高すぎて入れません。(女性、60～64歳、本庁)
- シルバー人材の方達をもっと有効化できれば、という役割があることで年配の方もやりがいがあると思う。いろいろな場面で年配の方が、働いている又は活動している町づくり。(女性、45～49歳、常盤平)
- あちらこちらに老人ホームが建つのですが…普通の年金で入所できるホームの設立、を希望。必要な公共施設のひとつにはならないですかね。(女性、45～49歳、常盤平)

## ○子育て

- 児童館を作っていただきたい。(性別不明、年代不明、常盤平)
- 義務教育が、終了するまで医療費は、無料(もしくは200円)にしてもらいたい。(女性、45～49歳、新松戸)
- 子供の医療費の問題。小学生までは安くしてほしい。(男性、50～54歳、新松戸)
- 子供の医療費、中学卒業(義務教育中)は無料にしてほしい。小学3年生まで窓口負担¥200だが、それも統一してほしい。兄弟がいて下の子は200円、上の子は全額で払い、それを役所に請求しに行く手間も面倒、返金も遅い。(男性、35～39歳、本庁)
- 子供の医療費を無料にしてほしい。他の自治体では水ぼうそう・おたふく等の予防接種も負担してくれるとか…。松戸も同じ様になってほしい。(女性、40～44歳、本庁)
- 古い児童館の修繕、建て替えて欲しい(女性、35～39歳、常盤平)
- 医療費が無料なのは現在12才までですが15才までに引き上げてほしいと思います。15才まではまだ身体も成長途中ということもあり、病気やけがも部活動次第では小学校より多いのが現状です。そのような点も考慮していただけると幸いです。(女性、40～44歳、新松戸)

- 子供の医療について、都内はすべて無料なのにお金がかかる。母子家庭においても、窓口で一度負担をしなければならない。(女性、45～49歳、矢切)
- 市内の小学生すべてが通えるように児童館を作って欲しい。子供、子育て世代にやさしい街を作ればすべての年代に住みやすくなるのでは？(女性、20～24歳、東部)
- 医療費の清算方法を小3までではなく、小4～小6もやって欲しい。(男性、30～34歳、矢切)

## 5 文化・教育

### (1) 教育

#### ○教育

- 子供の教育に関して、学校以外でのびのび遊びながら、安全・安心の場所・人材の提供。(女性、60～64歳、小金原)
- 教育面で子供達を正しく育ててあげるべき。いじめに対するの対策、勉強面での対策。もっと周りにもわかりやすく情報を公開してほしい。(女性、20～24歳、六実)
- 小、中学校の教育環境の改善(※教員のレベルup！)(男性、45～49歳、常盤平)
- 教育レベルが低いと感じる。教育委員会も特色を出そうと考えずに普通にやるべき。(男性、40～44歳、本庁)
- 財政難であるのは理解しますが、教育(特に小学校)に優先投資すべきです！今年度で国の理科支援制度が終了するようですが、東京都のように、自治体の子算で継続してやってほしいです。団塊世代のリタイア人材を利用すれば費用はかかりませんよ！(男性、60～64歳、常盤平)
- 普段あまり地域の活動に参加する機会がありません。子供が小さい頃はPTA等の活動には参加していたのですが…このアンケートに記入しつつ、改めて孤立感を感じてしまいました。家族全員が毎日松戸以外の都市で過す時間の方が長い生活になっていました…改めて何を一番求めたいのか考えてみると教育環境を充実してほしいこと(障害のある児童へのきめ細かい対応や高校以上の学校に魅力のある学校が少ない事(学力以外にも特色のある学校)友人も自閉症をかかえたお孫さんを松戸は対応が不十分のため関西から戻るとき、市川へ引越させました。「近く呼びたかったが松戸の教育は不安だ」と言っていました。船橋は小学校があふれかえって、子供と若いお母さんの集団もたくさんみえます。活気があってうらやましいなあと思います(何故だか、船橋より田舎っぽく松戸がみられているのをひしひし感じます…)(女性、45～49歳、常盤平)
- 義務教育レベルの向上(学力向上)。(男性、35～39歳、新松戸)

#### ○学校

- 教育にもっと予算をさくべきだ。特に市立小、中、高校の校舎の耐震補強、アスベスト除去、防災拠点としての体制づくり。(男性、40～44歳、小金原)
- 常盤平団地を再開発し、総合大学を誘地する。(男性、65～69歳、常盤平)
- 市立高校の学力をレベルアップさせ、稲毛のように有名な進学校にしてほしい(男性、30～34歳、六実)
- 中学の必修になった柔道は事故が多いのに何故取り入れたのか？中学校のレベルが低下している。土曜の補習等の実施は？部活動も大切だが、ボランティアの教師、地域の大学生でやっている行政もありますので力を入れてほしい(個人で塾に行かせるしかないのが現状)(女性、50～54歳、小金原)
- 子供の福祉に対する考えは低すぎる、と感じる。児童館を、各小学校学区に1つずつほしい。図書館は最悪。ゆっくり本を読むスペースもないし、暗いし、古すぎる感はいなめない。本も手取りにくい。蔵書数も十分とはいえない。本館があの状態では、期待もできない。公立幼稚園もほとんどないし、子供に対する考え方は、本当に低い。建て物も大切だが、中味がほとんどないと感じる。教育にもっと配慮があっても良いのではないかな。各学校に司書を！教師の数を増やし、教師の多すぎる雑務からの解放を！幼い子に手厚いのも大切だが、中高の学費に関わる家計を圧迫する教育費を何とかしてほしい。(女性、45～49歳、本庁)
- 学校の図書館に常時、司書を配置してほしいです。(女性、50～54歳、常盤平)
- 学校教育で、ことばの教室、きこえの教室等の学級を。一部の学校だけではなく、全学校に配置してほしいです。子供の遊ぶ公園等の、除染もおねがいしたいです。(男性、45～49歳、常盤平)
- 若者が集まる町であつたら良いと思う。それには、大学など専門学校などを都市から移転。(女性、60～64歳、常盤平)
- 学校が古い。もう少しキレイにしてほしいです。(女性、25～29歳、小金原)
- 松戸市内の公立高校の学力が低い様です。東京都内で実施している区立中・都立高の一貫校を開校(テスト的に一校から)検討願いたい。(男性、65～69歳、東部)
- 学校にもっと税金を使って下さい。流山の小中学校は洋式トイレになり冷水機もつきました。松戸の住宅はほとんど洋式だと思います。和式のトイレはスーパーにもなく、練習もできません。古くていやでトイレをがまんする子もいます。そこに予算を使ってほしいです。(女性、50～54歳、本庁)
- 松戸市内で教員をしておりますが、学校で学級に使える費用を増やしてほしいです。他の市では学級費という制度があり、職員が自腹を切ることが少ないようですが、松戸では常に自腹です。子どもたちの学習環境を整えるためにも、ぜひお願いしたいです。(女性、20～24歳、本庁)
- 学校にエアコン設置。学力低下につながっていると思う・学校トイレを洋式に(今どき、和室トイレなんて子供が使えない)(男性、35～39歳、本庁)
- 松戸市立中学校は校内でジャージに着がえるが、だらしないのでやめてください。とくに女子が制服の中に体操着を着ていてセーラー服から見えていたり、ジャージで外を歩いているのを見ると女子としてどうかと思います。クラブ活動も少ないので茶道部など女子力のアップする部も作ってください。不良の生徒には厳しく指導し、いじめられっ子を守ってください。発達障害児のためのクラスを作り、きちんと作業では

なく勉強をさせてください。(女性、40～44歳、常盤平)

- 松戸に限ったことではないが、いじめ問題が気になります。いじめの子もいじめられる子も、やがて歪んだ心をもった大人に成長します。明るい松戸の未来を考えたら、ぜひ、学校・教育委員会は特にいじめ問題に力を入れて取り組んでほしいと思います。(女性、45～49歳、小金原)
- 公的奨学金制度の創設と利用基準の緩和あるいは拡大を希望します。(男性、45～49歳、馬橋)
- 子どもの小学校は私が小学校の時から何も変わっておらず、とてもびっくりしました。お世辞にもキレイな学校とは言えないからです。耐震工事こそ終わりましたが、本当に安全なのか疑問です。建て替えという訳にはいかなくてもせめて外側だけでもキレイだったら良いのに、いつも思い見えています。ただ、この辺りは町会の方が子どもたちの見守りを一生懸命して下さるので、それだけでもここに住んでいて良かったとありがたく思っています。(女性、35～39歳、新松戸)
- 市内の全小、中学校にエアコンをつけて欲しいです。(女性、40～44歳、東部)
- 公立小中学校に冷房をつけてほしい。(男性、30～34歳、矢切)
- 市内小中学校の教育環境にもっとお金をかけて欲しい。クラスに1台は現物投影機を導入したり、扇風機の数を増やしてほしい。(女性、55～59歳、東部)

## (2) 文化

### ○全般

- 市を代表する様なイベントがあったら(県を代表する様になっていけばうれしいなー高円寺阿波おどりみたい) (男性、60～64歳、矢切)
- 松戸市美術展すばらしかったです。芸術の愛好家の多さに驚くと共に長く、広く発信していけることを望んでいます(女性、50～54歳、新松戸)
- 文化事業の充実をお願いいたします。当市は、確かに都心に近接し東京の方に行けば、用がたせますが、人口48万人の都市として充実は、文化あつての事です。何卒、東京のベッドタウンという事ではなく、都市としての機能を持ちあわせて下さるよう願います。(男性、70～74歳、小金原)
- 文化、音楽にもっと力を入れてほしいです。(女性、50～54歳、本庁)
- 花火大会は小規模でも良いので今後も継続して欲しい。(男性、30～34歳、本庁)
- 文化行政の充実を！松戸市に移り住んで35年。70歳を前に現在「戸定館」の講座のほか、市の後援している聖徳大学などの講座を楽しんでいるがこうした文化的な講座、イベントをもっと充実させていただきたい。図書館をもっと充実したものにしてほしい。私の住んでいる新松戸分館は人口比にすると規模が小さすぎる。廃校になった新松戸北小、中などを利用するなど充実を図っていただきたい。松戸市にオーケストラや演劇のグループがあるかどうか不明だがそれら文化団体が年何回か公演できるよう市が積極的に支援していただきたい(男性、65～69歳、新松戸)

### ○施設

- 21世紀の森の開園時間を延長してほしいと思います。特に節電という観点から、朝早くの開園、18:30頃までの延長。現在、週1回の落葉や剪定枝などの収集日を増やして欲しい。(男性、70～74歳、小金原)
- 根本内城跡を大事に保管して下さい(今のままで) (男性、70～74歳、小金原)
- 私は、松戸市民会館ホールを年間定期的に利用し、演劇を鑑賞しています。駅に近く、とても便利な立地条件にもかかわらず、ホール内の座席は狭く固い椅子のままです。演劇を楽しむ空間としては森のホールとは比較できない良さを持ち合わせているのに残念です。どうか一流の文化都市をめざすためにも文化施設にも目を向け他市にも市民にも誇れるホールに改修していただけたらありがたいです(女性、55～59歳、小金)

### ○図書館

- 50万都市に図書館(中央)が貧弱。(男性、60～64歳、矢切)
- 図書館の設備を新しくして利用しやすいようにしていただきたいです。(女性、50～54歳、小金)
- 松戸市に対しての一番の要望は新図書館の建設です。現在の本館の建物はせまく老朽化していますので建替えていただきたいです。計画はどうなっているのでしょうか。(女性、65～69歳、本庁)
- 図書館をもっと充実させてほしい。規模、蔵書数、内装など。松戸駅前の図書館があの程度では、となりの金町駅の前図書館まで行かなくてはならない。(男性、25～29歳、本庁)
- 常盤平の図書館には、ロクな本がない。(男性、70～74歳、常盤平)
- 図書館が本館は使用しずらく、分館は小さすぎて用を足さない。使用しやすい図書館を増やしてほしいです。(女性、50～54歳、新松戸)
- 図書館(分館)の営業時間を週1・2回でもいいから8時頃まで延長して欲しい。(女性、50～54歳、本庁)
- 図書館が小さいと感じます。出身地では、どの図書館も広くて、勉強スペースが充実していて、活用していました。(女性、35～39歳、新松戸)
- 文化的な都市としての現在の図書館は情けない。図書の貸し出しさえしていればという感じ。本館の環境、本を借り木陰で読み散策できるようなところに位置すべきです(例えば森の広場の一面など)他の分館もゆったりと読書できる余裕を、散策できる公園もほしいがむずかしいでしょうか(男性、80歳以上、小金)
- 図書館も充実させて欲しい。せっかく県立図書館があるのだから文教都市の面を伸ばせないものか。(男性、40～44歳、常盤平)
- 図書館分館における学習ルームの設置を望む。閲覧のみではなく、図書館業務の充実を！(男性、65～69歳、小金原)
- 利用したい図書館がない。(女性、30～34歳、六実)

- 図書館をもっと充実して欲しい。(女性、70～74歳、六実)
- 新松戸図書館が小さすぎる。座る事も出来ず！(女性、60～64歳、新松戸)
- 高台地帯と低湿地帯とが6号線で分断されているため、まとまりのある文化度の高い都市づくりは難しい。一点魅力主義で売り出す方が街づくり費用の上で実現性があると思う。それが人口密度の高い地域の支所と図書館である。(男性、70～74歳、新松戸)
- 引越して半年になりますが、図書館のリクエストの対応が早く嬉しいです。(女性、30～34歳、新松戸)
- 図書館の本が少ない。いつも同じ本しかない。せまい。(女性、70～74歳、本庁)
- 図書館の本の整理を日曜や祝日に行なっているが、住民サービスになっていない。整理は平日にすべきで土・日・祝日に休みをする図書館など聞いた事がない。松戸市は色々な面で遅れている感があります。(女性、25～29歳、常盤平)
- 以前住んでいた川口市は近くに大きな図書館があり、月に数冊借りていましたが、六実支所の図書館は小さすぎて借りる気にもなりません。(女性、35～39歳、六実)
- 馬橋の図書館を何とかしてほしい(日経がない等、同程度の地方都市と比べてもひどいと思う)。(男性、45～49歳、馬橋)
- 図書館を作ってもらいたい、生涯学習や研修などができる施設も充実してもらいたい。(男性、55～59歳、東部)
- 図書館(市川のような)を作って欲しい。(女性、20～24歳、東部)

### (3) スポーツ施設

- 松戸運動公園の野球場は何故夏の高校野球の球場の1つに選定されないのか。(柏、市川、船橋は選定されているのに) (男性、70～74歳、本庁)
- 近隣に気軽にスポーツする施設がないです。公共ジムのようなものが他市ではあると思いますが…。(女性、30～34歳、新松戸)
- 他市(柏市、流山市等)に比べ、スポーツ施設が少なく又特に運用が硬直的である。具体的に言えば月1回の施設使用不可日をもうけているが、修理等が無い限り一般に開放し収入増を計るべきである。(男性、70～74歳、新松戸)
- 柏市や流山市に比べスポーツ施設が不十分、運動公園の充実を改めて望む。(女性、45～49歳、本庁)
- 松戸運動公園の陸上競技場を夜間21:00まで利用できるようにしてほしい。(ナイター設備が必要ですが。)(男性、50～54歳、常盤平)
- スポーツ振興に力を入れて欲しい(特にレイソル・マリーンズのバックアップを)。船橋や柏に比べ松戸出身のプロスポーツ選手が少ない。(男性、35～39歳、矢切)
- 公共施設の予約が全くと言って良い程取れません。新システムに替わってからは、個人での予約が取れません。例えば、テニスコートの予約ですが、法人団体が優先されている為、休日ですが家族や親類でやろうと予約しても取れないので、残念な思いばかりです。法人団体は平日に予約して頂き、土日などの休日は個人での予約が取れる様、もっと配慮して頂きたいです。(近隣のコートをよく見に行きますが同じ団体(教グループ)がいつも使用しています。法人団体ばかり優遇されているのは如何なものでしょうか?) (女性、年代不明、小金原)

## 6 公共施設

- 松戸のスポーツ施設、文化施設等が国道6号線の東側に多く偏在していて利用するのに非常に不便である。JR常盤線の西側に利用するものなし(男性、70～74歳、新松戸)
- 市民センターも文化芸術等だけでなく行政サービスやいろいろな相談の窓口等、多くの市民が利用できる場所であることを望みます。(女性、60～64歳、本庁)
- 公共施設(特に小中学校)が汚なすぎる(男性、40～44歳、東部)
- 私は図書館によく行きますが、松戸中央図書館は貧弱で船橋中央図書館にしょっちゅう行っています。文化施設をもっと充実すべきです。(但し、21世紀の森のホールは交通の便も悪く、費用(維持費用も含め)のかけすぎ→市民会館、市民劇場、中央図書館を充実すべき。(男性、70～74歳、本庁)
- クリーンセンターのプール、雰囲気は暗く利用しづらい。六実支所のエアコン、部屋ごとに操作できるものにして欲しい(女性、30～34歳、六実)
- 文化ホール、体育館がほしい(女性、60～64歳、新松戸)
- 公共施設(特に学校、市役所等)がどれも古すぎる。耐震化を含めて、もっときれいにしていけるべき。(建て替え、メンテナンス) (女性、35～39歳、矢切)
- 他の自治体では図書館・児童館・スポーツセンター等が1つになった施設があり、松戸にもぜひ作ってほしい。(女性、40～44歳、本庁)
- 週に2度程市民センター等、使用する機会を得ていますが、公務員、その他、優先的に公共の場所を使用している事が多過ぎると思います。(女性、65～69歳、小金)

## 7 地域活動

### (1) コミュニティー

- 公園や集会所などが交流できる場所をもっと増やして欲しいです(防災避難所の利用もかねて) (女性、50～54歳、小金)
- 社会活動、サークル活動などに参加してみたいが、あまり情報がなく、拠点とする場所も少ないと思う。今の年代にしかできない活動してみたい。(女性、35～39歳、本庁)
- 市民参加できる市政。特色のある町づくり(イベント、文化等) (女性、50～54歳、本庁)
- ハコモ/施設は不要なので市内拠点に老人が立寄れるコミュニティを作ったらいいかでしょうか。(男性、50～54歳、小金)
- 人づきあいが無い。アパートに入居している方はゴミ出しかたを守って下さい。(性別不明、20～24歳、本庁)

- 昔ながらの街が無くなっているような気がします。大規模な店舗の乱立、商店街の消滅、街の中にコミュニティーがなくなった。市や県が作る施設コミュニティーでなく、商店街や公園など地域の人々が気軽に集まって話ができる街を是非作ってもらいたい(再生してもらいたい!!)。このようなアンケートに答えさせて頂いた事に感謝いたしますが、是非、松戸の人々全てが良い街だと思ってもらえる街作りを願っています。(男性、45～49歳、小金)
- お元気なお年寄り(ゲートボールなどの団体・サークル)の方々に公共の道路・公園の草とり・清掃を朝の涼しい時間6:30～月に2回(1、2時間)やっていただいて補助金を税金から使う。スポーツクラブの高齢者(63才～利用を大いに奨励して(金額面)高齢者が楽しく元気で小さな子供達が安心して暮らせる町を住みよい町を作ってください(女性、55～59歳、六実)
- 転居してまだ日の浅いこともあります。何かにつけて不便を感じながら生活しています。いろいろなことを知る場所や情報が少なく住人を含め様々な場面で親切心の足りない街のような印象を受けています。(女性、70～74歳、六実)
- マンション住まいなので交流が余りなく、近くに高令者の集会所もない。不安感・孤独感で楽しみを持つことが全くない。ひっぱって下さる指導者が欲しいです。(女性、75～79歳、馬橋)
- 週一回の大極拳だけでは矢張り運動不足だと思っています。高令者対策の運動サークルなどが気軽に参加出来るものがあればとても良いのですが、ぜひ企画などしてほしいです。(男性、75～79歳、新松戸)

## (2) ボランティア

- 朗読を普及、そしてボランティアの活動ができる都内のNPOに参加しています。約10年松戸市でも同じ様な活動をしたのですが、何か既にチーム的、排他的雰囲気を感じます。市政の文化面への力の注ぎ方がたりないのではないのでしょうか。松戸市に愛情を感じていますが、あまり首都圏、ベッドタウンとしての評価が高いとは言えず残念です。皆が住みたいと思う街、都市になる為に教育・文化にもっと眼を向けるべきと常日頃思っています。(女性、65～69歳、本庁)

# 8 市政

## (1) 将来像

- 子どもの教育、高齢者福祉、市民の健康(教育、医療、福祉)が充実し、安全で安心な町づくり、人間関係が日本一の町(市)と言われるような行政を望みます。日本一は理想ですが、より近い町(市)になるといいです。(男性、45～49歳、常盤平)
- 近隣市町村との合併の検討(男性、50～54歳、常盤平)
- 多くのご意見・ご要望＝人口動態に連動した世代の意見・要望だと思うので、市民の意見の反映ではなく、本当にあるべき姿を考えて施策を練ってほしい。(男性、25～29歳、新松戸)
- 子供達が将来も住みたい市にしていけるようにして下さい。(男性、40～44歳、東部)
- 松戸市は市川市と並んで東京に最も近い千葉県の中堅都市です。しかし、東京からより遠い柏市よりも地価の評価が低い町になっています。これは過去の松戸市長、松戸市役所の行政が常に「保守的」で、若者達が住みたい、魅力ある町にしていなかったのが一因であると思います。例えば新たな大学キャンパス、or大学の積極的な誘地(モルルールなどを建設して矢切地区の土地の活性化など)をしたり、ブランドイメージ向上の為に、車の「松戸ナンバー」の新規参入を検討すべきである。先ず町の名前を全国に知らしめるあらゆる努力をして欲しい。そして若年層を取込むことを希望する。(男性、60～64歳、常盤平)
- 松戸も年をとってきました。もっと若返って活気ある魅力的な町にしてください。手選れにならないうちに。(男性、45～49歳、常盤平)
- 行政に携わる皆様方、ご苦労さまです。清潔な、明るい街づくりを期待します。(男性、70～74歳、小金)
- 魅力的な松戸にしてほしい。ほこれる町に!!! (女性、45～49歳、小金)
- 税金を納めている世代で、且つ幼児を3人抱えている立場としては、行政サービスに大いに不満。特に日本の将来を担う子供達であったり、その親をサポートする為の施策が見えて来ない。若い世代がこの街に住み、子供を育てたいと思う政治を期待する。例えば、レジャーで行っても、鎌ヶ谷・市川・船橋などの公園や施設に皆行くが松戸には無い。新八柱駅がエレベーター対応しない等、子育て世代への対応が不十分。(男性、35～39歳、常盤平)
- 著名人や文化人が安心して住み、活動拠点として情報発信できるように環境を整備し「松戸ブランド」を文化の面で育成すべき。(男性、50～54歳、小金)
- 転勤生活なので、今までも色々な街に住んだ経験より他と比べると出来る身分としては、まあまあ心地良く暮らせてます。生活する場所としては線もあり利便性も極端には悪くない方だし、やされた気分でも過ごせるのが一番です。遊びに行く街と毎日生活する街のカラーは一緒じゃなくて良いはずですから…。近い将来、私達家族には故郷になってしまう存在の松戸市！これからは背伸びする事なく、発展されましよう期待しております(女性、45～49歳、新松戸)
- 松戸市の行政に関しては、以前より高評価です。但し、長期的に市を、どうしていくかが見えてない気がします。例えば、私の住んでいる北松戸2丁目地域は、住宅地(一般住宅)として育てれば、高級住宅地になれると思いますが、マンションの林立で、それを壊しています。都市計画をキチッとさせて、商業地・高層住宅・一般住宅・工場・農地・公園と、もっと、ブランド意識を持った、都市計画をすれば、みんなの憧れる“松戸市”になれると思います(性別不明、45～49歳、本庁)
- 企業誘致、企業活性化策を実施し、求人意欲を高め失業率を改善して行くこと→個人の幸福、地域の活性化、社会の安全に寄与する。産官学連携により地域産業、特に梨等の品種改良に取り組む→PR活動、現地販売を通じ、国内のみならず海外へも輸出を強化する→若者が自信を持って農業に取り組める環境作りを行い、農業の足腰を強化し雇用の拡大を計る。箱物作りはやめてソフト面での支援を行政として心掛ける。民間の自主性、活動を促進する→高令者対策、保育園対策等。(男性、70～74歳、本庁)
- 松戸市は東京からの入口で有る。移動人口も多い。松戸市の発展だけでは無く千葉県全体の発展を考えると千葉県の面積を活かした商業、サービス、レジャーなど各市での発展では無く、協力・協調の中で企画発案により市民税、県民税を活かして欲しい。東京都知事の発言は国民の心を動かす物が多く千葉県としても千葉県民、市民が感心する発案に期待しています(男性、55～59歳、本庁)
- 市役所は、都市経営をしているという意識を持ってほしい。これまで東京のベッドタウンという立地だけで、特徴の無い“まち”になってしまっ



た。雑居ビルしかない松戸駅や新松戸駅、せつかくの中心市街地として発展できたかもしれなかったのに、失敗してしまった。伊勢丹にしても撤退することは必定！まず、限られた予算を使うならば、どこかに集中投資して、松戸のイメージアップを図らなければならない。それは東京からの顔である松戸駅の周辺の美化だと思う。とにかく、ここがきたない！歩道の舗装は、アスファルトがはがれればなしで、スムーズにあるべき。配置されたビルにも統一感がない。利便性も中途半端、何事も誇れる一流がない。場末のまちという印象が「まつど」です。ここから脱却できる最後のチャンスと考え、がんばって下さい。(男性、55～59歳、本庁)

- 一生を通じて良い街(子育て、若者、老人)になって欲しい(男性、40～44歳、常盤平)
- あまりインパクトがある特徴がない市のように思う。シンボリックなものがない。高級感が感じられないけどリーズナブルを求めている人には良いのでは。街並みがバラバラ。(女性、50～54歳、六実)
- 千葉県、日本に訪れる松戸市して下さい(男性、20～24歳、新松戸)
- 都心まで20～30分という好立地で人口も多いと思うので、人の住みやすい町を第一に発展させていくと良いと思う。教育(小・中学校)にもっと力を入れれば人口も増える？だろうし、文化的にも豊かになると思う。(女性、35～39歳、矢切)
- ブランド力のあるショッピングタウンを形成することによって、松戸市のブランドイメージを向上させることが、人口増加→税収アップして重要である。下総台地にある安心安全で未開の地である東松戸周辺を大規模に開発することによって、松戸市の魅力はアップするに違いないです。中途半端では、アピールが足りず、超大規模でアピールが大事であると考えます。たとえば、イオン、レイクタウンやららぼーとなど。または、三越、高島屋などのブランド百貨店。(男性、25～29歳、東部)
- 松戸市は東京のベッドタウンのイメージで、特色のない町だと思っていた。都心に近いのを強みとして医療、教育のすぐれた町になれば活力のある地域となり、市全体が良くなっていくと思った。新たな開発にお金をかけるほうがラクかもしれないが、今あるものをより良く、メンテをし、緑をのこしてほしい。(女性、40～44歳、本庁)
- 松戸市、市川市、柏市で合併して政令都市を目指す。(女性、60～64歳、本庁)
- 将来の松戸市の都市計画はどのようにしているか。駅の周辺など発達してる所と発達してない所などチグハグな事を解消してもらいたい(男性、60～64歳、本庁)
- 近隣市に比べて、生保の基準が甘い。介保事業所の新規指定が他市では却下の事業所が松戸ならOKとも聞き及びます。主要産業(大手企業)が少なく、税収も少ない。今、そして高齢者がどんどん増えている今、しっかり若い世代の働く場を市の指導で確保していただきたい。60才→65才へ定年延長で若い世代は更に職がなく所得税も減収になるでしょう。市職員の皆様あまり市役所に残らないで下さい。自分は今、住民税や何やらかなりの金額を納めています。それでももらえる年金は少なくなるようです。働いた人(まじめに)が損をしない社会を一日も早く松戸で実現して下さい。(同年代で専業主婦でカルチャースクール等で楽しく遊んでいる友人が多いのですが…) (女性、45～49歳、本庁)
- 駅前物件にもかかわらず空店舗が増えていっているのを見ると不景気を実感します。「松戸市と聞いたら〇〇」という様なイメージ作りの元、素敵な町づくりをして商店街の活性化をしてください。(Q22のイメージ以外でも良いと思います。)(女性、50～54歳、本庁)
- 鋭意市政・市行政の発展を願う。(男性、40～44歳、常盤平)
- 都心のベッドタウンでありながら、あまり栄えている印象がありません。松戸駅周辺はごちゃごちゃした感じであり、清潔感も乏しい気がします。土地問題もあると思いますが、再開発などでもう少し人を呼び込む街づくりがあると松戸のイメージもアップするのではないのでしょうか？夕方の「よい子の音楽」、迷子老人の放送などは良いと思います。(女性、45～49歳、常盤平)
- 要望等は特にありませんが、市がどの政策に力を入れたいか産業の活性化をするには、どうしたらいいか？など明確にすることが大事だとは思っています。それを国にアピールし、今の中央集権の政治ではなく、地方にもっと権限を持つことができるような枠組みを作るべきかなとも思います。(男性、20～24歳、小金)
- 都市計画に基づいた都市の建設をお願いします。(男性、40～44歳、小金)
- 市川市又は柏市と合併して、政令指定都市になったらどうか？(男性、65～69歳、小金)
- 柏市と違い、松戸駅や八柱、東松戸といった主要な駅前以外は何も計画されない。となりの柏市の方が明るく住みやすい環境が整っている様な気がする。都会集中型で田舎はほったらかし。(男性、40～44歳、六実)
- 明るい街、空気の美味しい松戸市の発展に期待します。私達も出来る事があれば協力したいです。(女性、75～79歳、馬橋)
- 政令指定都市をめざすべきである。その場合、柏市等との合併を検討すべきである。(男性、65～69歳、馬橋)
- 子供達の代も「松戸に住みたい」と言ってもらえるような街づくりを期待しています。私達地域の者も協力していきたいと思います(女性、40～44歳、新松戸)
- 特色のある市(何か一つ大きな事。)(男性、60～64歳、新松戸)
- 子供達もここに住みたいと思うような市になるといいなと思っています。(女性、50～54歳、新松戸)
- Q18とQ19について。普段あまり行政サービスを利用する事がなく便利という尺で考えた事がない。不便ではないので”ある程度便利”と回答。以前との比較がそういう意味で出来ないなので無回答させてもらいました。まちづくりのイメージとしての選択肢に魅力を感じない。内容や使われる単語を見ても安易で幼稚な言葉が並んでいる。人や物の流通を考え、見直し、大胆な区画整理を含め、長期的な視野で松戸市の未来を考えてもらいたいと思う。(男性、25～29歳、新松戸)
- 松戸市内には広大な面積があり、地区ごとの行政サービスの質に大きな違いがあると感じる。特に上矢切近辺は世代が高齢化しているが、駅へのアクセスに何の改善も見られずただ農地をつぶして宅地開発をしており、道路などが狭く危険で住民が増え続けてキャパシティにゆとりが無くなってきている。道路や公園などを整備して安全に駅近くまで行けて、近所迷惑を感じずに子供が外で遊べて体を動かせる環境を作っていただきたい。それから駅近辺の駐輪場(バイク・自転車)、駐車場を拡充して欲しい。(男性、35～39歳、矢切)
- 進路について:どこへ行くにも遠い(時間がかかる)イメージがあります。特に都内へ入る手段を増やしてほしいと感じます。松戸といえば:「松戸って何かあるの?」の質問に毎回答えに困ります。マツキヨ?展望レストラン?梨?常盤平の桜?結構ラーメン所だよ?など松戸以外に住んでいる人にとってピンとくるシンボリックなモノがない気がします。成熟期を迎えている生活都市には不要かもしれませんが市外の人々に魅力を伝えることは松戸市を衰退させないために必要な要素だと思います。(男性、25～29歳、常盤平)

## (2) 行政全般

- 土日でも利用出来る市役所の手続きを増やして欲しいです。(女性、25～29歳、本庁)
- 土日休みの人にやさしいサービス提供を望みます。(男性、25～29歳、本庁)
- 公務員的な思考をやめて、もっと専門分野又市民の参加を求めて介護(手厚い老人交通定期無料)、子供(学校)→いじめ、ぎゃくたい(施設無料化)、警備(夜間夜くらい)、治安(矢切地区)、緑化等。葛飾小岩等参考にすべし(男性、55～59歳、矢切)
- 窓口に行かないとできない手続きをなくしてほしい。口座変更など(児童手当以外はできないから)扶養手当も送付してほしい。行くのが大変です。(女性、40～44歳、常盤平)
- 松戸市内の公共施設を利用する機会がなく、自分の払っている税金が還元されている感はない。しかしながら、今後の高齢化社会に向けた準備や保育園の設置等をしっかりして下さるならば、満足です。(女性、40～44歳、矢切)
- 住民票などのサービスは、土日実施して欲しい。但し、全ての支所で実施する必要はなし。(男性、55～59歳、新松戸)
- 他のことを置いていつも人材問題を真先に採り上げる市の姿勢に不信感を持っています。本気で市民、住民のことを思っているととても感じられない(性別不明、年代不明、馬橋)
- 市の役員の方が悪いわけではないですが、やる事、物事の進め方が遅すぎます。お金がない、お金がないと市では言っていますが誰の使い道がなく、飾ってあるだけの常盤平支所の石、そのようなものへの購入に、1千万以上もかけるのであれば、もっと子供達のために何かを作ったり、お年寄りの生活のために動いたりするべきだと思います。常盤平団地の高齢化も、高齢者を、いくつかの棟にまとめて、エレベーターをつけるなどしてはどうでしょうか。無駄なものにお金をかけることは一切やめて下さい。住民からはかなりの批判がでています！(女性、30～34歳、常盤平)
- 松戸市の行政サービスは、浦安や市川、流山等近隣市に比べて著しく劣っていると思います(図書館の蔵書が貧弱、魅力あるショッピングモールがない、市の窓口が平日日中しか開いていない、市独自の条例で市民目線のものがない、等)。にもかかわらず市職員給与は全国で3位、県内で1位(政令市を除く)というのは信じがたい事実です。公僕であり、身分保障もある公務員の給与は、ボランティア精神を基準に考えて民間給与の半分程度であるべきです。しかも松戸市の行政サービスは近隣市に比べて著しく劣っているので、さらに低い給与水準にすべきです。本郷谷市長になって良くなった点(子供の医療費補助)もありますが、市職員全体の能力意識は極めて低い水準と断言せざるを得ません。(男性、35～39歳、馬橋)
- 無駄な業務の排除、洗い出しの徹底、企画本部の強化(東京都などと人的交流など)、高齢者の活用(et. 道路ゴミ清掃、ドブさらい etc) (男性、65～69歳、新松戸)
- 松戸に住んで約半年位です。今のところ未だ実感的には不便でもなし普通に思いますが今後の暮しによってどう変わっていくか楽しみであり行政も市民目線で宜しく頑張ってください。調査アンケートありがとうございます。(男性、75～79歳、本庁)
- 道路の路面状態が悪い(新松戸・馬橋)・市立病院内喫煙場所の設置(禁煙だから汚い)。市役所食堂は、職員だけのもの??(もっと集客も良いのでは)。市役所本店を縮小し各支所へ(市立病院と役所本店を入れ替えては?) (土日の営業)。クリーンセンターで発電は、松戸電力みたいぬ。森のホールにて無料で、映画の上映とか(各家庭の節電)。森のホール(市民キャンプ場の設置・新京成電鉄の(みのり台・高塚新田?)無人化反対(防止) (男性、45～49歳、常盤平)
- 行政相談を土・日(土曜だけでも)支所で受けつけて欲しい。(男性、50～54歳、小金)
- 東葛地区の合併による広域行政が必要。行政の無駄と節減に加えて効率的な行政の追求が必要。弱者という言葉に振りまわされない行政。例えば障害者へのガソリン、タクシー券等の提供。傷害年金(5千円)の支給。医療費の全額補償等々、関係ない(例えば歯科治療費まで何故全額免除、補償するのか。市会議員44名は多過ぎる。市役所の節減、接客姿勢(態度)は他市町村に比し、すこぶる良い。続けて欲しい。(男性、75～79歳、小金原)
- 何をしてくれているのか全くわからない。川井市長から、本郷谷市長となった事に対し、少なからず、期待をしていたが、今、現在、何の期待も持てないと感じています。この市民意識調査において、今後の松戸市政が、市民にとって良い方向への足掛かりとなってもらえれば、ありがたいと思います。(男性、50～54歳、本庁)
- 財政赤字に対する措置が政策としてきちんとできていない。しっかりして欲しい。(男性、55～59歳、本庁)
- 何事にもスピーディーにとりこんでほしい。(スピード感を持って) (女性、60～64歳、本庁)
- アンケートを実施することは計画を実施する上で大切だと思う。しかし、トップ(市長、議員等)が変わればこのアンケートが生かされるか疑問である。大型公共施設(市の建物、道路、橋など)のマネジメントシステムを構築して欲しい。※すでにあるかもしれませんが。(男性、60～64歳、本庁)
- 市民として松戸市の財政が悪化しているので心配しています。松戸市立病院にしても、東松戸の場所へ多額な設備資金を使って予定して決めた所へ突然、キャンセル。市民の税金をざろに入れてすてている様で、心が痛みます。一日も早く元の東松戸へ戻して病院を立て直し開設して下さい。(女性、60～64歳、常盤平)
- 行政サービスのあり方について再考すべき点があるのでは?例えば図書館、IT時代に調べごとにはインターネットに依存する傾向が高まっているのでは?ユーザーの求める図書館サービスは図書の実質より、勉強スペースの拡大や情報インフラの実質ではないでしょうか?また、図書館内で携帯を鳴らさないというマナーはあるべき事柄ですが、電源を切ることや電波状態が悪いのを放置するのはいかにかなものではないでしょうか?携帯着信を禁止されては正常な生活を営みません!鳴らさないマナーと利用を禁止する事は次元の違う話ではないでしょうか?行政サービスの形骸化・硬直化した部分は無駄なぜい肉になっているかも?時代にそった行政サービスを期待しております(男性、50～54歳、常盤平)
- 市役所内の効率化。不満は多くあるが、その発露の場がない。政治家、役所には多くのものが期待出来ない。(男性、60～64歳、新松戸)
- 平日勤務の仕事だと印鑑登録とか住民票の取得等、非常に不便です。改善して欲しい。(男性、25～29歳、本庁)
- 市役所をもう少しつかいやすくしてほしい。(時間の面で) (女性、25～29歳、本庁)
- 私は常盤平に住んでいますが、車を運転しないので常盤平支所にて行政サービスが提供されるのはとても便利だと思います。また、常盤平支所にて提供されない行政サービスがあるときには不便を感じます。なので松戸駅中心の極集中型よりも分散して投資を行う方に賛成です。車を運転しなくても何とかやっているくらいスーパーもあるし、あまり不便を感じることなく生活できています。松戸駅周辺に行くのも電車

にのれば10分で着くので、いざという時には安心です。高度先進医療については東京まで行かなくても松戸市内で受けられるようになった方が便利だと思います。(女性、30～34歳、常盤平)

- 子どもの医療費は首都圏内では充実していると伺い安心しておりますし、感謝致します。以前は愛知県稲沢市に住んでおり、行政サービスが整っておりましたので、少し松戸市に引っ越してから正直とまどいました。しかし、関東圏は人口と企業数のバランスが難しいのでしょうか？あまりよく存じあげませんが、少し遅れている様にも感じております。道路に関して区画整理ができておらず常に渋滞に悩まされておりますので道路の整備に力を入れていただけると助かります。川にかかる橋の数など。(女性、35～39歳、常盤平)
- 柏市に比べて松戸市としての取組みはみえてこない。足立区のイメージと同じく犯罪の多い市のイメージが強い。子供向けのイベントも平日のものが多く働いている母親としては夏休みのイベント等も参加できないものが多く残念。行政サービスも自分で調べないと判らないことが多く、各家庭への告知サービスがなく残念。新聞をとっていない為、つい最近まで広報誌の存在すら知らなかった。子供カード(子育て)？もイベントで申込みをしたら受取は平日に支所へと言われて受取りできなかった。(女性、40～44歳、常盤平)
- 無駄の徹底削除をお願い致します。(女性、60～64歳、常盤平)
- 市役所改革(人員(職員)の削減25%、適材、適所、風通しの良さ、若手の起用(男性、65～69歳、常盤平)
- 支所の時間を週一日は遅くまで延長してほしい(仕事をしているので)(女性、55～59歳、六実)
- 市民サービスも大事かと思いますが、同時に、現状の松戸市の借金も多い様なので、これ以上の支出増を押さえ市民税その他の増税、及び保険料等のupをしない様、また行革等についてもどんどん進めていただきたい。(男性、70～74歳、馬橋)
- 私宅は流山市と隣接しているため流山市の施設、情報が沢山入ってきますし、いろいろ利用させていただいています。流山市長がクリスチャンということで「市長のために祈る会」が熱心に開かれているそうです。流山市がどんどん改革され理想的な町づくりに本格的に取り組んでいること、また税金のむだ使い対策など実施していることは嬉しい限りです。「松戸市長を支える会」市長の市政が充分に発揮できるよう周囲の方達の信頼感を強め、単なる議論に終ることなく実施に励んでほしい。市内にサラ金の看板が多くめだちます。流山市は市が撤去していますが、松戸市でも市で撤去してほしいと思います。(男性、75～79歳、新松戸)
- 以前病院に勤めていた時、不正受給者が大変多かった。人員を増やしてもいいので、厳しくとりしましてほしい。(夫婦別姓でダブル取りしている人も多くいた。)(その反面、本当に必要な人がいるので額は減らさず人数だけ減らして下さい。)(また、日本の事をちゃんと考えているのなら、国益を考えて、市からどんどん出来る事からやっていってほしい。すぐやる課など、とても頼もしいものもあるのだから。やるべき事、やってほしい事をやってもらえたら、市民も公務員の給料を下げろなんていわないはずです。国があまりにもクズなので、まずは市から内情をキレイにしていって下さい。切実に願います。(女性、30～34歳、新松戸)
- 図書館を駅前前で返せたり、書類(住民票など)も駅近くで受けとれるサービスがあればより便利だと思う。市役所は駐車場周辺が混雑すると入りにくく、駅前から循環バスがあれば便利なのに、と思う。(女性、50～54歳、新松戸)
- 住民票などの書類交付窓口が土日に開設されていないため、共働き世帯にとっては非常に不便である。(男性、30～34歳、東部)
- ゴミ収集車がいつも暴走しているので、事故が起きて仕方がないだろうと感じる。梅雨時、犬のおしっこ匂いで窓が開けられない(土が少ないから?)公園で(特に夏)若者が夜中に火花・大騒ぎを起こしている。街灯が暗すぎる。市役所で書類等を頂いた後の会計の若い女性におつりを雑に渡されて不快だった。松戸はどんな街にしたいのか伝わらない感じがして。車も方向指示を出さない乱暴な車、自転車が多く目立つ(自転車講習?を学ぶと聞いてますが?)これからの発展に期待します。(男性、45～49歳、本庁)
- 地震時の避難場所の徹底。光回線の悪さ(1社にしか申し込むことが出来ない。会社を選べない)。もっと松戸市に住んでいる外国人と接したい。英語を使いたい。老人の集まれる場所を個々に使ってほしい(毎日庭で集まり迷惑)。治安と防犯の強化。テレビが映らない。(4、6、8チャンネル)TVは新しく地デジを使っています。去年3月購入済。(女性、25～29歳、本庁)
- 市長がかわり、良くなってきているが昔ながらの考えなどがあるだろうから市長には頑張ってもらいたい。(男性、30～34歳、矢切)

### (3) 税金・年金・各種保険等

- 維持費や管理費の掛かる施設は、なくすか、最小限にし、本当に必要なものだけにし、税金に合った小さな行政にしてもらいたい。(男性、55～59歳、小金)
- 国民保険料が、高すぎてほんとうにこまっています。(女性、50～54歳、本庁)
- 市の財源として松戸競輪の売上はどうなってますか。慶祝行事、古稀、喜寿、傘寿、米寿、白寿等、県内の他の市ではお祝金支給有るが松戸市は？市民税・住民税は高額を支払にしては(男性、75～79歳、小金)
- 介護保険料額についてですが、平成23年度より年金収入額少ないのに、平成24年度の保険料が多くなっています。松戸市財政内容が苦しいのでしょうか。又、来年度、保険料増額が心配です。(女性、70～74歳、本庁)
- 税金が高い！(男性、50～54歳、本庁)
- 子育ては大変だと思いますが、なぜ医療費が薬代込みで200円なのですか？私が子育てをしている時は何もありませんでした。現在、私は毎月医療代を5000円以上です。昇給しても税金が上がり差額がほんのすこしです。税金をもっと大切にしてください！(女性、50～54歳、本庁)
- ムダをはぶき、税金を安くしてほしい。(女性、70～74歳、常盤平)
- 固定資産税とりすぎ。(子ども医療費無料にしてほしい。小学校1～3年が200円で4～6年が償還払いの意味がわからない。手間と労力がかかるだけ。)(女性、35～39歳、常盤平)
- 税金はムダ使いしないで下さい。(男性、35～39歳、本庁)
- 今ある施設を十分生かして下さい。新しいソコモノの為に負債を増やすことはやめて下さい。安全に住める松戸市であってほしいと思います(女性、50～54歳、新松戸)
- 1人住いの高齢者に夕食の宅配サービスの補助が400円市から支給されている方2人を知ってます。しかし、2人とも相当の収入があり、独居といってもすぐ近くに親族も住んでます。こういう方の再チェックをして欲しいです。又常盤平四丁目(さくら通りの一部)では、モザイクタイル等で、アスファルトの一部をはがして舗装しました。しかし、すぐにグズグズにゆがみ結局、又アスファルトで舗装をやり直してます。こんな無駄なことどんなにお金かかるかと、腹が立ちます。市からのマッサージの補助券も、不要に思います。沢山のお金もってる人が、“この制

度利用しないのは、勿体ないじゃないの！！”とあって、ダンスに日夜、明け暮れながら、マッサージに通ってる現実もあります。いろいろの補助等は十分に考慮して、実行してほしいです。美味しい思いは、一度味わうと辞められませんか。(女性、65～69歳、常盤平)

- 税金etcが高いと思う。それだけの金額を納めるのなら、それだけの価値のある物に使ってほしい。あれはいいかな程度の物ではなくて、本当に必要な物に対して使用してほしい。(松戸市だけではなくですが…) (女性、20～24歳、六実)
- 私は松戸市に引越して3年になりますが、皆様から聞きますと税金の高い松戸市とのこと、いかがでしょうか？(女性、65～69歳、本庁)
- 川井市長の時に、松戸駅西口デッキにからくり時計が設置されました。貴重な税金の使い道として、もっと使うべきところがあると思いました。数年後には取りこわされこれこそ税金の無駄使いだと思いました。今後はこのようなことがないようお願いいたします。(女性、65～69歳、本庁)
- 東葛地域で1番高いと言われる国民健康保険の料金をなんとかして下さい。高すぎます。なんでですか？松戸はどうして高い？他の市にくらべて抜きに出てます。これからもっと上がるでしょうから、払えない人、追いこまれる人がふえますよ！！お金ないんですよこっちは。公務員は本当に良いですね、うらやましいです。松戸はとても住みやすいのだが、税金や保険料が高すぎます。若い人は残らなくなりますよ？下げてください。安くして。(男性、30～34歳、本庁)
- 400万円以下の年金受給者は確定申告する必要がないというので申告しなかった。ところが、市民税の通知書を見ると控除すべき社会保険料の一部が控除されていなかった。なぜ、こないも加減なことが起きるのか(男性、70～74歳、常盤平)
- 企業の誘地を積極的に行い、税金の収入upを実現し住民へ間接的にバック(有効利用)をしてほしい。(男性、45～49歳、常盤平)
- この様な意識調査は良い事と思いますが、経費がかかりますね。もっと良い方法も考えてほしいです。これも税金ですよ。もっと別の使い方があったのではないのでしょうか。今まで40年以上住んでいますが初めてです。(女性、45～49歳、本庁)
- 査定基準に基づいて支給されていると思いますが、松戸市の生活保護者が増え続けている。風聞かも知れないが、生活保護を受けた方が得だと勤労意欲を失っている。医療費の悪用(薬をただでもらって他人に転売)生活費をもらおうとすぐパチンコに行く人がいる等耳にする。地方公務員の給与の中で松戸市は高い方と聞く。職員の給与を少し下げよう記事を目にした記憶があるが、松戸市の財政の厳しさ、民間企業の厳しさ等からは非実行して欲しい。介護保険料の通知をもらう度に値上がりしている。少子高齢化で仕方がないかとは思いますが、要介護になる前の高齢者を対象にロコモティブシンドロームの対策を考えて欲しい。(女性、70～74歳、本庁)
- 無収入になり、支払った年金は、たった2年分不足と云う事で受取る事が出来ず松戸市は、ひどいと思う。信用出来ない市です。不足分を支払うと云っても、駄目です！！(女性、75～79歳、本庁)
- 松戸市年配者が多いと聞いてます。だから税金等高いと市役所員が言っていましたかそうでしょうね！介護保険料が高すぎる。都内が安いと聞いているが松戸市に住みつくのも考えものか！(男性、65～69歳、常盤平)
- 先日、今年の保険納付通知が来ました。現在、主人は無職なので私のパート代で生活しております。年収140万に対して毎月12800円の支払でした。相談に行くと、これは松戸市のルールだと言われました。毎月12万の収入で家賃52000円で残りの7万で公共料金、生活費となります。どうして12800円払えますか。市営住宅も毎回落選して3回以上落選の条件でも入れません。これはどう考えてもおかしいと思います。主人は外国人でハローワークも1年半毎月4回以上は欠かさず行きます。日常会話、何の問題もないのに読めない書けないでは困ると現場(読み書き必要ない)でも断られます。仕事の意欲がない人間が平気で生活保護で暮らしている世の中、私達夫婦は必死でがんばってます。もう少し松戸在住の外国人に対して仕事の斡旋、相談に力を入れて欲しいと思います。補足:無職の状態でも何十回の面接で往復の交通費も自払、履歴送付代、これだけでも痛手となります。(女性、55～59歳、矢切)
- 住民税を安くしてほしい。(女性、25～29歳、馬橋)
- 松戸市は生活保護の受給者が多いとお聞きしますが、積極的に社会復帰を促し、税金の使い道をお考えいただきたい。(女性、65～69歳、新松戸)
- このアンケートを集計する為の予算は？もっと集計しやすい回答用紙にする事で、集計にかかる日数や人、また、郵送費用が削減できるはず。財源が限られていると言っておきながら、コスト意識の欠けたアンケート形式は論外。(女性、40～44歳、常盤平)
- もう少し緑を大切に庭を広く持っている人に税金が高すぎる。皆、庭をつぶして駐車場にする人が多い。・若い人達が礼儀が正しくない。年寄りを大切にしない。地域で指導する様に地方の田舎に行った時に皆暖かい心を持っている。親切だ(女性、75～79歳、小金)
- 既存道路や歩道橋の修繕・改良工事について一言お願いがあります。民間の工事に比べて費用がわかりがちだと思います。工事内容の書類上の精査と実際の工事の際の市役所職員による工程管理、民間の同様工事との工事価格が上手く組んでいないと思うのです。(専門知識と実際の工事の立会経験があるの?)本当に優秀で良く勉強している職員の足を引っ張ることのないよう、市役所内でも職員のスキルの相互チェック機能を働かせ、駄目な職員の削減(できないと思うので配置転換?)が税の無駄使いを無くす近道と考えます。いろいろ難しい事も多いと思いますが、ぜひ、頑張ってください。(女性、50～54歳、矢切)
- 会社を持たない、個人事業主には大き過ぎる負担額(税金・控除等)が有る為、今の世の中、日雇労働者の多いのだからそういう人達でも何不自由・負担無く貢献出来る市の向上を期待します。市民と力を合わせなければ何も始まりません(性別不明、年代不明、本庁)
- 税金が他の県より高い。(女性、60～64歳、本庁)
- 国民健康保険料・介護保険料・市民税の負担が重い。(男性、65～69歳、常盤平)
- 生活保護の基本的支給額よりも低水準の、年金額に何故課税及び社会保険費が差し引かれるのか、全くもって理解に苦しむ。(女性、60～64歳、小金)
- 松戸市は、他の自治体に比して、介護保険料・国保等の納入金も高いという印象がある。それだけのきめ細かな福祉サービスができていないか、疑問に思っている。行政における人件費、行政サービスにおいて無駄と思えるものはあるはず。これを改善していくことが第一ではないかと思う。(男性、65～69歳、小金原)
- 介護保険料(7/5日分)の件所得区分は15段階で同じなのに(船橋市)段階によっては保険料(年額)が5千円～1万円弱まで異なるのは算出方法が違うとしても(例え特例4→船橋市の場合第4と同額)一挙にそれ程、高額になると年金天引の場合他に収入がない為、今後の生活に希望が持てない為、考慮願えればと思う次第です！(女性、60～64歳、小金原)
- 介護保険料が高く、年金暮らしの高齢者には納めるのに負担が大きすぎ(女性、60～64歳、六実)
- 税金を有意義に使ってより住み良い松戸市にしてください。給与ドロボーと言われる職員の整理も必要と思います。(男性、65～69歳、六実)
- 私は、松戸市民として、納税の義務を果たす為、わずかな収入ですが、納税を優先し、残り細々と生活しています。最近生活保護の事が、話題になってますが、不正受給をしている人が、多い様に思います。コソコソ働いている人が、やっと生活している中、受給者が悠悠と生活し

ているのは、おかしい。もっと審査を厳しくしてほしい。本当に必要な人、本当の病気で働けない(病気を作っている人もいます。)そういう人には、受給してほしい。コツコツ働いて、小さな家があったり、わずかな預金があるけれど、年をとって、生活が苦しくなった時、国は何にも助けてくれません。先日テレビで高齢者の特集をしました。ツイッターで「早く死にたい」「長生きしたくない」が多かったです。まじめに生きている人が、住みにくい社会では困ります。納税は、きちんとします(納税できるのにしない人には厳しくしてほしい。市役所に払う意思を示せば払わなくて良いと思っている人がいる…おかしい!)無駄に税金を使わないでほしい。本当に本当にお願いします。(女性、55~59歳、馬橋)

- 税金が高い(女性、45~49歳、新松戸)
- 税金の使い方:地域のコミュニティへの経費を使って欲しい。現在有効な使い方をされていない。(男性、60~64歳、新松戸)
- 年金だけでは食べていけない(生活)が苦しい。医療費(国保)介護保険が高い。税金が高い(男性、65~69歳、新松戸)
- 介護保険料が高くて驚いています。(女性、65~69歳、新松戸)
- 高齢者に安心な町、未来を担う子ども達に手厚い町、そうした町造りに税金が使われるのなら、納付のしがいがあります。(女性、60~64歳、矢切)
- 税金はいったい何に使われているのか不思議に思う。普通に暮らしている分には市の行政サービスのありがたさはほとんど感じられない。学生や高齢者にはわかり易いのかも。(女性、35~39歳、矢切)
- 生活保護の基準が松戸は甘いと感じました。無駄をけずって子育てに手厚い町づくりを望みます(男性、25~29歳、矢切)
- 生活保護の不正受給が問題になりましたが、本来受けられる人が受けられない様な事のない様、徹底して欲しい。(芸能人の不正受給に怒りを覚えた一人です。発覚したから良いが…)(男性、65~69歳、東部)
- 住民税が高い。保険料が高い。(女性、25~29歳、本庁)
- 松戸市へ移住してきた人達の話によると「松戸市は税金が高くておどろく」と何人もの人から聞きました。本当でしょうか。知りたいです。ちなみに松戸市の民間の給与所得者の平均年収給与は475万円で市役所職員平均年収は718万円と言う記事を見ましたがほんとうでしょうか? 事実を広報まつどで是非示して下さい。(女性、75~79歳、本庁)
- 私は、転勤族であったことから、松戸市内の三か所で通算12年強の生活をしていますが、松戸市の財政状況が分かる財務諸表を十分に掌握していないこともあり、客観的なことしか意見は言えませんが、最近感じたことを次のとおり簡潔に申し上げます。ペット税の導入について 近年、松戸市に限ってではありませんが、愛犬の運動等における排せつ物の処理について、人目に付く処ではそれなりに処理していますが、それ以外の処では感心しない方も散見されます。市の方にも苦情等が寄せられていることと思います。報道によりますと、他の町村においては処理にかかる経費のこともあり、税の導入を検討していると聞いておりますので、松戸市も検討されては如何でしょうか。税金により、運動施設の新設・整備に役立てることが可能と思われます。(男性、60~64歳、本庁)
- 松戸市の生活保護についての調査(公務員含む)。税金の使いみち。市民税が高い。児童18才までの補助(男性、55~59歳、本庁)
- 本アンケートを含め、全てについて業者丸投げが多く市役所職員は全国でも上位の高給を取っているながらも日常何をやっているのか税金の無駄使いが目に見える。他の地方公共団体と比較して松戸市がいかにも劣っているかをよく勉強してもらいたい。また市長の存在が全く感じられない。いてもいなくても同じ。住民税が全国有数の高さ下げる!(男性、50~54歳、本庁)
- 他に比べ税金が高いと感じています。それに見合うだけの市民目線の用途をお願いします。(男性、40~44歳、本庁)
- 松戸市に縁があるのか40年以上住む現在ですが、市県の税金が高いと聞いています。私はあと5年半、一生懸命に働き頑張らなければ年金を頂く事が出来ませんので。心豊かな松戸~千葉県に今以上なる事を考えていても行動する時間さえ取れなく残念に思ってます。海外が住みやすいと友達に聞かされてますが、果たして将来、年金で生活ができる自分になるか?政治家は信用できない現状ですわね!昔の松本きよし政治家は本当に素晴らしい心豊かな人格のある方でした。(女性、60~64歳、常盤平)
- “広報まつど”の発行を少なくする方向で考えて下さい。(経費削減)(女性、60~64歳、常盤平)
- 松戸市だけの解決策はないだろうけれど、介護保険の納入金に、納得がいがない。少額の年金者からは、もう少し少ない額の納入にならないのか。一日一日を、ぎりぎりのお金で生きている感じがする。まちづくり=街の外観に目が向いてしまう。それより、年金受給者が安心してくらせる町にしてほしい。(女性、80歳以上、常盤平)
- 魅力ある生活都市に。(1)市民センター等がサークル活動等の会場として取りにくい現状の改善。他市町村のように空き教室等の利用を。…医療費や介護保険の額を減らすことにつながると期待できます。(2)太陽光発電、雨水タンク等環境対策の補助金の充実を。(女性、55~59歳、常盤平)
- 今後夫が定年になると少ない年金で暮らしていくのは大変です。現在税金が結構高いですが、年金生活になると税金はどのくらいになるのでしょうか?生活していけるかどうか心配しています。(女性、55~59歳、常盤平)
- 他の市と比べ住民税が絶対的に高く不満。(女性、25~29歳、常盤平)
- 知人が生活保護を頂いている様なのですが、実家もあり実家は年金ぐらしらしいのですが実家に帰る事をすすめず、アパート代も生活保護からもらっていると聞き働いている事がバカバカしくなりました。もっときちんと調査してから生活保護は支給すべきだと思います!!(女性、45~49歳、小金)
- 広報紙等よくあまっているのを見かけます。(支所で)ムダはやめて下さい(男性、75~79歳、小金)
- 介護保険料がわずかずつでも上がっています。全然利用していない人には何らかの形でわずかでも返していただく事は出来ないのでしょうか?(女性、70~74歳、小金原)
- 胃がんを摘出し、22年10月に収入は無く老令年金は税金の担保に支払って居ます。生活に困って居る。介護保険料もすこし残っています。がどうしたら良いのか?(性別不明、年代不明、小金原)
- 介護保険料について、国民年金者で満額も支給されていない者が保険料が高すぎる。ましてただで介護は受けられない状態では意味がないと思う。受けようと思わない人間は免除してほしいと思う(女性、70~74歳、六実)
- 私は松戸に住むようになって40年以上になります。結婚して直ぐ位から住んでいます。学校、幼稚園が近く駅にも歩いて行ける場所、お店も最近はおふえてきているので住んではとても便利な所だと思っている。でも年とって収入も少なくなり、これから先の事を考えると不安がいっぱいです。税金が高い様に思います。低所得の人にはあまり負担のかからない様な税金にして欲しい。(女性、65~69歳、六実)

- 生活保護を受けている方の再調査と生活指導を望みます。保護費を好きに使用し、具合が悪くなれば医療にお世話になりをくり返し、薬などの価値観がなくなっていると思います(女性、55～59歳、六実)
- 1人住まいなので固定資産税を少し下げしてほしい(パートなので) (女性、55～59歳、六実)
- 生活保護を受けている人が毎日のようにカラオケでお酒を沢山飲んで優雅に過ごしています。不正受給じゃないのでしょうか？自分達の払った税金が他人のぜいたくの為に使われるのは納得いきません。もし市民税の増税などをお考えでしたら松戸市が給与を支払う公務員のボーナスカットなどの経費を削減してからにして下さい。一般企業はそこから(ボーナスカット)から始めるんです。税金をムダなくきちんとした事に利用して下さい(女性、35～39歳、馬橋)
- 財政厳しき折、本調査の督促葉書きは無駄だと思います。出す人は出す。経費節減！！(男性、65～69歳、新松戸)
- 生活保護を受けれる基準の見直しをしっかりとしてほしい。基準が甘いので必要のない人も中にはいると思う。又、金額がバイトで毎日5・6時間働いている人より高く納得がいきません。働いている人がもらえる金額より生活保護を受けている人の方がお金を持っているのはおかしくないですか？そんな簡単に税金など使われたくありません。もう一度、基準の見直しをお願いします。本当に必要な人だけにして下さい。徹底的に調べてみてほしいと思います。(男性、25～29歳、新松戸)
- 外国籍の人に対して生活保護を与えることに反対します(男性、35～39歳、新松戸)
- 松戸に住んで40年以上になりますが、少子高齢化によって高齢者が増々、住みにくくなって介護保険の増額により受け取る年金も少なくなり、貯金を切りくずして生活しています。高齢者にとって生活しやすい町になるように望んでいます。(女性、70～74歳、新松戸)
- 妻の年100万位の小額収入にも市民税が取られ、両方で高い市民税を払い、69才になっても何のフィードバックもない。松戸市が赤字なのだから市の人件費もカットすべきだ(市長始め市の職員給与) 県の森田知事が都知事に次いで給与が多いのにも不満(男性、65～69歳、新松戸)
- 医療費負担の還付があると聞かすが、自己申告によるものとされている様だが、対象、手続等、全く不明なので機会をみて、周知されたい。制度を知る人はよいが、高齢者の大部分の人は不明である。(男性、75～79歳、矢切)
- 払っている税金が果して活かされているのか、多岐に疑問。(男性、35～39歳、矢切)
- 市職員の人件費の削減(2割) 市職員の人数の削減(4割) 市議会議員の人数の削減(半分5割) コンパクトな市役所づくりをしてほしい。(男性、55～59歳、東部)
- 住民税が高い。(男性、60～64歳、本庁)
- 毎年税務署にプレハブを建て、取りこわす工事は無駄。何とかならないものか？！(女性、45～49歳、本庁)

#### (4) 広報・情報提供

- 他の市町村では広報紙が届いたのに、全くこない。自治会に入っていないとこないのか？ゴミ袋が変わった事もホームページを見にいって、はじめて知った。市民全員にわかるようにしてほしい。(男性、40～44歳、本庁)
- 一人暮らしで新聞もとっていないので“広報まつど”が手に入りません。松戸市内で生まれ、松戸市内で育つため松戸市が好きです。広報紙は住民税を払っている人全てが手にする権利があるのではないのでしょうか？ポスティングしていただけたらありがたいと常々思っています。(女性、35～39歳、小金)
- 松戸市に病後児保育があるのに市内の保育園や幼稚園、小学生のお母さんたちは知らない人が多いようです。せっかく市で安くやっていたいでいる施設なのに知られていないのは本当にもったいないと思います。このようにメジャーでない市のやっている事を、もっと情報をいろいろな方法で流した方がよいと思います。(女性、40～44歳、馬橋)
- 実施した施策の成果を具体的に伝えて欲しい。日頃、実感できるものが少ない。目に見えるものは成功しているものが少ない。(男性、55～59歳、新松戸)
- 松戸市に住んでいる事による利点やお得さが誰でも判るよう、HP以外にも告知するシステムがあれば良いと思う。(女性、30～34歳、常盤平)
- 松戸のホームページにある「まつどニュース」を、広報まつどに合体して、新聞折り込みではなく、町会の回覧のあるところは、それを利用して、各家庭に配られるようにした方が、情報の受けこぼれがなくていいと思います。ぜひ、ご検討して下さい。町会の回覧機能のない所は、ポスティング会社に頼んだ方が、良いのでは？(女性、50～54歳、常盤平)
- 松戸市をより世間にアピールする為にも、是非ご当地ナンバー(車)をご一考して下さい。(女性、60～64歳、六実)
- 勤務先の自治体の情報が常に入ってくる中、松戸市の情報を取り込む機会がほとんどなく、正直なところ松戸市の行政がどのようになっているのかほとんど知らない。市役所へ足を運ぶことも1年にあるかないか、支所に時々行く程度。広報などもっと活用できるようにしたい。(女性、50～54歳、小金)
- 松戸市からサービスを受けているという印象があまりない。仕事場が松戸にあるから住んでいるといった感じ。東京のベッドタウンなのだから、もっと住み易い(特に住宅)環境を作った方がよい。松戸市役所など(公共機関)からの情報が少ない。積極的に個人に情報を流してほしい(携帯メールを通して)。松戸に20年住んでいるが、住居環境としては余りよい印象はもっていない。(男性、55～59歳、本庁)
- Twitter良いです。公式HPは以前重かったのですが改善しましたね。ICT活用に期待しています。可燃ゴミ袋がビニール可になったのも評価します(男性、35～39歳、新松戸)
- 水道の水が汚染されているので断水する可能性があるかもしれないという情報が遅すぎた。土、日も公務員は交替で出勤するべきでは？(女性、40～44歳、本庁)
- 4年前に引越してきた時には、転入時市内の病院や学校などが分かる冊子などをわたしてもらえず、子供の病院をさがす時にはケータイで探したりしてとても不便だと感じていました。転勤族なのでいろいろな所に住んでいたため、松戸市は市の財政が乏しいのかなあと不安になりました。市長さんが本郷谷さんになり、少しずつ変化したのではないのでしょうか。生活カタログがくばられたり、医療の方も子供のいる私達はとても助かります。できればずっと松戸市に住みたいと考え戸建を購入しましたのでより良い松戸市になっていくよう自分で出来る事を考えて生活していきたいと思っています。(男性、40～44歳、馬橋)
- 広報の車がまわって何か放送しているが、何を言っているのかさっぱりわからない。ただの騒音化しています。(女性、50～54歳、小金原)

- 松戸市がどのような行政サービスをしているかわからない。又、どのような公共施設や博物館など、それ以外にもインフラなどの情報がない。市役所にどのような窓口があるかなど。(男性、50～54歳、小金原)
- 市内各所に立っているスピーカーから流れるアナウンスの音がほとんど聞き取れない。「何か」を言っているという事はわかるが、「何を」言っているかわからない。(男性、60～64歳、馬橋)
- インターネットを全く利用していない者であっても、同等にいろんな情報が得られるよう、行政・サービス等を差別することなく、行っていただきたい。パソコンもなく、自分で車の運転もできません。60代の子供なしの夫婦にとっては“将来”が不安です。健康のこと、お金のこと、二人の墓のこと、今の持ち家のこと(死んだ後に)…高齢化社会のモデル都市となるよう、いろんなプランを示していただきたい。早めに。(女性、60～64歳、常盤平)
- 昨年の夏に節電、省エネをかかげて市役所、各支所などは土、日中心に3連休を実施しましたが、これは職員や議員の方達が楽をしているだけで市民への行政サービスは全くなっていないと云えます。暑い中を支所まで行って休館のビラを見て嘆きつつ帰った高齢者が実に多くいたことなどをどの程度把握されているのでしょうか。この時の省エネ効果がどの程度だったのか金額にしたらどうだったのかなど開示すべきです。休まなくても時間短縮などで市民の利便性を確保することを真剣に考えて下さい。職員、議員を含めて現在の20～30%は削減出来るかと考えています。今回のアンケートも、もっと行政上、施策推進上有効な内容を盛り込んでほしいです。(男性、70～74歳、常盤平)
- 以前、みずぼうそう、おたふくかぜのワクチンの助成がないのかHPからメールしたところ、「他の市で助成があるのは知っているが、松戸市ではない。理解して下さい。」という返事が届いた。理由をかかずに理解して下さいと言われても、理解できず、不満だけ残った。(男性、30～34歳、常盤平)
- 高齢者への手紙は大文字にしてほしいです。(女性、50～54歳、常盤平)
- 公共機関等を図示した主要なマップの配布。(女性、75～79歳、常盤平)
- 広報にお目にかかったことがないように思うのですが、全戸に配布しているのでしょうか？一世帯に一部いただけると助かります。(女性、25～29歳、小金原)
- 市民便利帳生活カタログ2010を利用して載っている。定期的に更新願いたい。(男性、65～69歳、東部)
- 生活保護の問題、放射能の問題、市立病院の問題など、わかりやすく広報などで知らせてください。(女性、60～64歳、本庁)
- 医療、介護の情報伝達をさらに拡充していただきたい。緊急情報の的確な伝達方法を工夫していただきたい。広報紙には固有名詞の場合、カナ付けをしていただきたい。(他県の方は間違った読み方をされる場合があります。)(男性、70～74歳、常盤平)
- 松戸市内のまつりや子供達が集まる集会などのお知らせや情報を入手したいです。年間を通じての開催時期、場所、内容等をパンフレット式でも良いですが、知らせてほしいです。子供が東京都私立に通っているため、情報入手がありません。(女性、40～44歳、常盤平)
- 江東区から松戸に越してきた者です。江東区では、登録した人に子育てに関するメルマガが(PC・ケータイ)送られてきて便利でした。子供が産まれてから、越してきたので育児に関する情報の不足を感じました。子供が小さいと外出もままならず、でも情報は、知りたいです。残念ながら近隣の病院などもHPがないところなどもあり、病院探しも一苦労でした。FB・ツイッターも便利では、ありますが様々な情報がありすぎてすぐに見たい情報が見られないこともあります。子育て情報、メルマガ、ご検討下さい。(女性、35～39歳、常盤平)
- 広報紙の充実。松戸市だけではなく、例えば今回の地震についての協力活動の状況、市民が協力し易いネットワークの充実等各自自治体にも伝えられるような、きめ細い情報(女性、70～74歳、小金原)
- 市長自らの発信が少ない。twitter、FBの活用を望む(男性、30～34歳、六美)
- 全国でも有数の生活都市…しかも首都に近いというメリットを良さをもっともっと“公”から市民にPRしていただきたい。うえつけていただきたい。そして千葉県のリーディングCityになってもらいたいと思います！(市民が誇れる様に)(女性、50～54歳、馬橋)
- 在宅介護や施設の利用などについて、定期的にくわしい情報を提供してほしい。介護に困ったとき、相談者・受け入れ施設があまりにも少ないと思う。母を介護して、つねひごろ思っていることです。先々が、心配です。(女性、55～59歳、馬橋)
- 松戸市安全安心メール、ツイッターなどは使いやすく感じるので、子供の見守り等にも生かしていけるとよいと思う。(女性、50～54歳、新松戸)
- 松戸は柏・流山など近隣の市と比べて子育てひろばが充実していたり子育て支援の面で進んでいると思いますが、それが割と知られていないように感じます。せっかくの松戸をアピールできる部分であるのにもったいない気がします！もっと松戸のよい部分(行政の)を積極的に広報していったらよいのでは！広報にもっとお金をかけてもよいのでは！(女性、55～59歳、新松戸)
- 行政サービスとは、どの程度のどんな内容なのか具体的に表現されていないのではないのでしょうか。広報まつどに報じては？(すでに表現されていたのかもわかりませんが)(男性、70～74歳、東部)
- 松戸市は近隣の市に比較して、行政・教育・文化などのアピールが下手。矢切高校跡地等に何故、道の駅等松戸に他地区からお金を落とす様なものが出来ないか？(税金を減らす為にも…)1. 松戸としてのアピール。戸定邸他もっと全国区としてアピール出来ないか。有名な人を呼んでアピールするとか。(男性、65～69歳、東部)
- 「税金がここに使われている」感がないため満足していないのだと思う。今年度はここを重点的に力をいれるなど我々にあざとくアピールしないと体感を変えるのは難しいのかなと感じます。(男性、25～29歳、常盤平)
- 震災で液状化したり、住家被害もみかけました。地盤被害、状況等、対処にどのような手段があるのかまとめたものを市民にもかえしてほしい。(女性、40～44歳、本庁)
- 「広報まつど」を町内会の回覧にしないのはなぜか。一世帯に一部なくてもいいので、入れてほしい。(女性、35～39歳、本庁)

## (5) 職員の態度・待遇

- 市役所の人数が多い。役割分担をはっきりさせれば、少ない人数ですむのでは。(男性、70～74歳、新松戸)
- 以前、市役所内の法律相談を利用したが、日弁連で行っている相談窓口での回答のような具体的で親身な内容ではなかったのが、がっかりした。市役所での相談は、法律のことを何も知らない市民が最初に利用する重要な機会となるので、複数の弁護士をおくなどして充実させてほしい。(女性、35～39歳、本庁)

- 時々市役所に行ったり、電話したりしますが、ものすごくぶいそうです。電話の対応の悪さには不愉快になります。(女性、50～54 歳、本庁)
- 松戸駅構内にある行政サービスセンターの人数が多過ぎる。話をし、手持ち無沙汰が感じられる。時間の延長等は便利になったが無駄も感じられる。もう少し効率的に運用していただきたい。(男性、60～64 歳、常盤平)
- 市役所や警察に訴えても全然相手にしてくれません。市民の要望に耳をかたむけて欲しいものです。(女性、40～44 歳、小金)
- 支所職員の職務態度が悪い。職務態度の悪い職員を使ってるのは、税金の無駄使いだと思います。松戸市の税金が高いのに対して、松戸市の公務員の給料が全国で上位に入ってるのはいかがでしょうか。(女性、65～69 歳、東部)
- 新聞報道によると松戸市の職員の賃金は全国的にみて超上位にあるようですが住民感情としては納得できません。住民とは痛みを分かち合う姿勢がベースになれば市の発展はあり得ないのではないのでしょうか(男性、75～79 歳、小金原)
- 市役所に問い合わせの電話をした時に、わからないから電話をしたのに担当の人に「そんな事もわからないのか」的な事を言われとても不快だった。もっときちんとした対応をとってほしい。(女性、30～34 歳、小金)
- 苦情・提案の受付窓口を、それぞれの担当先としているが、専用窓口を特設して欲しい。現在、多くの企業等で、お客様相談室を設け、組織的に対応している。市もこれにならって欲しい。理由(1)何を言われたか、でなく、誰に言われたかで対応が左右され、キチンと処理されない。専門の部署を通じて伝われば、もっと真剣になると思う。(2)担当部署が不明の場合がある。(男性、75～79 歳、常盤平)
- 支所等の人員が多い様に思える。来た人よりも職員の方が多いいのはどうか？市役所を含め適正人員の見直しを検討下さい。忙しい時と暇な時適材適所、職員はフレキシブルにフレックスタイムで！毎日役所に来る人のデータをしっかり解析して下さい。(男性、65～69 歳、小金)
- 市役所職員の人数の多さ(特に支所の職員は、手持ぶさたでいる)見た目で無く本当に！市会議員数が多い。(男性、75～79 歳、常盤平)
- 支所をよく利用するが、毎回思う事が「何人の人がボーッと突っ立っているだけの仕事(?)をしているのだろうか」という事です。中には、おしゃべりを楽しんでいる人達もみかけます。1～2回ならともかく毎度毎度なので「ふざけるな！！」ってどなりたくなるのをいつもこらえて帰宅します。私達の税金がこういう何もしない人達に渡っているのかと思うと情けなく悲しいです。よく考えて下さい！！怒ってます！！一市民が何を言っても何もかわらないでしょうが。(女性、45～49 歳、六実)
- 以前、税金関連の課(本庁)に行ったとき、50代の職員の対応が非常に悪く、いやになった。今だにまだ役所仕事の人がいるんだなあと思った。(男性、35～39 歳、小金原)
- 市役所、支所の職員の態度に不満(女性、45～49 歳、六実)
- 市の職員の十分な働きを期待したい。作業内容にもよるが、効率のよい人員・内容を常に考えてもらいたい。とにかく公務員の働きには、問題有りとか常々思っている。(男性、60～64 歳、六実)
- 管理職が3人に1人と聞いたが、人員削減を含めて総人件費の削減を図るべきではないか。(男性、55～59 歳、新松戸)
- 隣の解体工事で家に被害を受け、電話相談をしたが適正な対応がされず残念であった。(男性、65～69 歳、常盤平)
- 仕事をあまりしない職員の給与の高さは問題である。税金のムダ使い(男性、50～54 歳、東部)
- 松戸市役所の正社員を減らすべきである。理由は、何も仕事せず、ボーとしている人を何人も見る。民間企業では、考えられない。その給料は、私達からの税金だと思つて憤慨する。残念だ。そして8:00～19:00の時間帯にすべきだ。土・日・祝日、仕事している人は、ほとんど利用出来ない。仕事が楽な上に、勤務時間も早い帰宅で正社員の対応も悪い。この状況で松戸市の発展がこれから望めるのだろうか？早急に考えてもらいたい！もっと税金を大事に使ってもらいたい！(女性、50～54 歳、小金原)
- 支所の人々のやる気の無さ、覇気のなさをどうにかしてもらいたいです。(男性、35～39 歳、六実)
- 公務員が多すぎる(半分位でも良い) (男性、55～59 歳、小金原)
- 職員が多すぎるのではないかと。なぜならば、円陣を作りおしゃべりしていて窓口に住民が立っていても誰も腰をあげようとしな。役所内の人間関係を優先しているのではないだろうか？ならば、人数を減らし一人一人の役割をはっきりとさせ、責任を持たせることにより余計なおしゃべりや人間関係を気を回すことより業務をこなすことに全力をかたむけるようになるのでは…？証明書類(住民票etc…)の発行etcのサービス部門は時間外(17:00～、土・日祝)の営業も考えるべきだと思う。(女性、40～44 歳、本庁)
- 職員の多さが、目につく、その反面、実行動(仕事)の内容に対して、真剣な取り組みが欠けているように感じる。相談にしても、質問に対しての回答がすぐ出てこないし、待たせて、回答を聞きにいき、回答を持ってくる。自分のポジションに対する、認識が不足している様に感じる。全ての部署ではないが、何回か、訪問した時に感じた。私個人の意見です。(男性、65～69 歳、小金原)
- 市役所・支所内、職員がとて多く奥の方では仕事をせず(?)話していたりボーッと立っているのを見かける。いろいろな経費を削減するならばまず、職員を削減したらどうなのかと日々思う。市役所の中もとても職員が多くどれだけの人が本当に仕事をしているのか疑問に思う。窓口での対応もお年寄りに対してもっとわかりやすく対応すべきと思う。仕方ないという態度でぼそぼそと説明しても聞かぬ訳がない。職員教育もう一度しっかりとしてもらいたい(女性、50～54 歳、常盤平)
- 市役所の人々が自分の課だけの事しか解からない！！会社だったら、くびです。勉強してない。市役所の職員同志が話し(無駄話)をしている様子が伺える。一つの質問に何ヶ所も廻される。他の部署の事も勉強しろ！！職員多過ぎ。(男性、70～74 歳、馬橋)
- 支所の方が行政の事を知らなすぎて、手続きに時間がかりすぎたり、また出直してくるはめになる事が多いです。松戸市役所と同じくらいのスキルをもった方を配置してほしいです。(女性、25～29 歳、小金原)
- 松戸市の職員の給与の額が全国の市町村のトップクラスに入っているのにはビックリしました(男性、75～79 歳、常盤平)
- 支所の受付でヒマそうにおしゃべりしている職員を多々見かけます。手のあいている時は清掃や整理整頓等やる事は色々あるはず税金を頂いて働いているという意識がないのでは？？？近くに市役所職員が住んでいるが地域活動に不参加、地域の方にあいさつもしない方がいます(女性、50～54 歳、小金原)
- お世話になっております。市役所職員の対応は30年前に比べ、格段に向上していると感じています。が、多くの職員の中には、配属されている課の専門知識や目的意識の希薄な職員がいるもの事実です。公務員だからこそ与えられている安定した身分に甘えることなく仕事をしたいです。(女性、50～54 歳、矢切)
- この不況の中、子供の医療助成、就学助成、児童手当等、大変、助かっておりますので、今後も継続して頂きますようお願いいたします。自営業、世帯、本当に困っています。それと、市役所の職員が、態度が悪く感じる事が多々あります。分からず、そちらに伺っているのですから、も



っと良い対応を望みます。(女性、40～44歳、本庁)

- 松戸在住、20年以上になります。特別、愛着はありませんが「住み慣れた町」です。税金は多く払っている方だと思います。その使われ方に一言。ムダが多すぎます。市役所職員はあんなに必要ですか？業務作業を先日、何げなくチェックしていましたが、企業だと1人で済む用な事も何人もで作業していました。反面、必要な所(松戸は暗い！！)LEDに灯を変えたら犯罪(ひったくり等)も減るのでは。(女性、40～44歳、本庁)
- 職員数の削減と給与の減額を早急にしてほしい。(男性、65～69歳、本庁)
- 市役所へ諸届をする時、親切に対応してくれる職員もいるが、説明が不十分で三度も(二度までは我慢出来るが)行かねばならぬ等、市民の立場を考えて頂きたい。(男性、80歳以上、常盤平)
- 松戸市のハローワークで職業訓練について質問した際、女性職員が「このクラスの職業訓練は、仕事に役に立たない。個人的にはうけても意味がない」と言っていた。受けても意味のない訓練を案内する職員の価値もないのではないかと感じた。(男性、30～34歳、常盤平)
- 市役所の人の態度の悪さ。冷たい人が多い。(男性、30～34歳、常盤平)
- ゴミの処理の仕方を聞きたくて電話したらとても感じ悪い受け答えをされて残念です。(女性、40～44歳、馬橋)
- 市役所の人員40%カットして税金を安くする事。(給与が全国3位で非常に高い。)市役所の手当が千葉県内第1位と多い。(不満である。)以上早急に改善して下さい。以上(男性、75～79歳、新松戸)
- 小田急線や田園都市線沿線の駅環境はデザインも良く安心して通ることが出来ますが、以前市役所にお問い合わせのお電話をさしあげましたが逆にお叱りを受けました。(女性、55～59歳、新松戸)
- 役所の電話対応が非常に悪い。(男性、30～34歳、東部)
- 松戸市役所職員の対応が非常に悪い(男性、35～39歳、本庁)
- 全国一高い給料の市長さん、市役所職員さんたちと聞きます。それだけのサービスをしてもらっているという印象を受けません。私は月に一度会議室をお借りしています。7月15日のこと。9月分の予約を事情があってキャンセルすることになり窓口の方にお願いしました。すると「計画的に予約をとって下さい。このごろキャンセルが多く手続きが大変」と言われました。当日急にキャンセルしたわけでもなく、早いもの勝ちでの予約のとり方ですから、こちらの計画通りに会場がとれるわけでもなく、市税を支払って市民のための会館を使い、学習をしようとしている私達への言葉としては高飛車な態度でした。過去にも2回ほど腹立たしいことがありました。市民に対して強い口調での態度は許せません。接客を学んでほしいです。全国一高い給料をいただいているのでしょうか！！(女性、50～54歳、本庁)
- 全国平均で市職員が高額給与取得者にあたるというのはなんとか是正していただきたい。(女性、45～49歳、本庁)
- 市の職員には、市民から謙虚に学び職務に生かすという姿勢が全く欠如しているように思います。行政主導で施策を行ってきた時代はもうとくに過去のものになっている。有能な市民は育っているのにそういった市民と連携することができない理由が行政の硬直した組織の体質の中にあることをそろそろ気付く必要があるのではないですか？この意識調査の質問の組み立て方にも一市民として地域活動を行っている私からみると行政はサービスを提供する側であるという一方的な思い込みを感じました。特にQ21のまちづくりの文章は「まちづくり」という言葉のとらえ方に大きな隔りがあることを感じます。(女性、40～44歳、常盤平)
- 市の職員の方は元気で活発に責任ある態度で仕事に対応していただきたい。(男性、70～74歳、常盤平)
- 松戸市の職員の給与等。(1)時間給換算し、自覚を促して頂きたい方もいらっしゃるようです。公僕ということをつかり忘れてる方も時には見かけます。(2)再任用の方の給与等はどれくらいですか？(3)病気、介護休暇等適正でしょうか？(女性、55～59歳、常盤平)
- 職員が5時のチャイムと共に役所から行列して出て来るが、都内などの役所と比べ住民サービス・社会情報を考えると意識の欠如があるのでは。(女性、25～29歳、常盤平)
- 市役所の支所…役人が多すぎて、こんな楽な仕事場はないと思えるほど。民間で普通の労働者は低賃金で過酷な労働をしいられている。命をすりへらしている長時間の深夜労働を断ったら職場は無いらぬ程。支所へいくとすぐ用事が済むのは人手が余っているからだ。ハローワークで表示される条件で応募すると実際の条件は違っていると聞く。こんな時不公平という人間として差別がひどい日本だと思う(役人には今のひどい雇用状態が判っていない)。近所の中学の校庭が除染された。その土砂が東南の土手の小さい植木をなくして、なすりつけられているように見えるが。※去年、放射能について聞きにいったら5～6人立ち上がり私をとりまいた。(女性、75～79歳、小金原)
- 職員の給料の高さ。職員が松戸市役所の車で移動している事が良くあるがニヤニヤして乗って(数名で)いると仕事をしている様には見えない(女性、60～64歳、小金原)
- 公務員という立場で傲慢で人を見下して、人道的な相談すら聞いてもらえず、おどしに近い口調で対応された。今回の件で長年住んできた松戸市に対して怒りと絶望を感じ徹底的に処置していくつもりです。公務員職員に対する市民への対応を改めて改善するべき。(男性、40～44歳、馬橋)
- 支所の窓口でいろいろな事柄や手続きについて質問をすると職員によって返答内容がバラバラで誰の答えが正しいのかわからない時があるし、間違えた事を教えられ後に2度手間になることがあります。もっと向上心を持ち危機感をもって仕事に臨んでもらいたいものです。民間より恵まれた環境にいるのですから。あなた達は、間違えても決して謝罪しないですよね。そこが大きな間違いであり、勘違いだと思います(女性、60～64歳、馬橋)
- 馬橋支所の職員の方の対応が非常に良い(無理を言っても聞いてくれ助かりました)。(男性、45～49歳、馬橋)
- いつもお世話になっております。松戸市役所の職員の方はお会いする方のほとんどが(出先、本庁含め)とても丁寧で仕事熱心な方ばかりで感謝しています。一人一人の職員の方はとても良い方で安心してます。一部の方の行動で職員全体のイメージが悪くなるのが残念です。やはりコツコツ地道に業務を進めるしかないのでしょうか。職員さん的一所懸命なお気持ちは住民にも届いています。お互い、それぞれの立場から頑張りましょう。これからもどうぞよろしく願います。(女性、40～44歳、新松戸)
- 市役所の対応が悪い。待ち時間が長く、たらいまわし。(女性、30～34歳、矢切)
- 支所の窓口の対応が悪い方がいます。愛想がない。冷たく、事務的、不愉快な気分になったことがあります(たしか女性)(女性、45～49歳、矢切)
- 松戸市の職員が多すぎる。職員の給料減らすべきだ。(女性、75～79歳、東部)
- 自宅付近で車と歩行者の接触事故があった為、道路に何かしらの注意を表示してほしいと市にお願いしましたが、一向にやってくれません。

時期の問題、お金の問題などにより遅れているなどの理由があるなら、連絡をいただきたいです。いつもこちらから問い合わせして確認をとっています。(女性、30～34歳、本庁)

- 支所にいる職員は沢山いすぎだと思う。かなり暇そうにしているのを見ます。役所内の他の課にもっと人員を必要としている所があるのではないですか。毎日疑問に思っています。支所の近くにすんでいます。(女性、35～39歳、東部)
- 支所の職員の勤務態度が悪い(男性、35～39歳、馬橋)

## (6) 市議会・議員

- 市会議員の報酬削減や職員の人件費削減(男性、65～69歳、常盤平)
- 千葉県は福祉が悪すぎる、政治家、市長は一体なにやってんの。よその市町村とくらべて見なさい。松戸市に住み、本当に情けなく思う。松戸市は福祉が一番になるようお願いのみ(男性、75～79歳、常盤平)
- 市会議員減らして下さい。減らすと云って当選した方もいます(男性、70～74歳、小金原)
- 市の職員が多すぎる。東京都とは規模が違うのだから、その地域に合ったサービスで十分。(男性、40～44歳、本庁)
- 今の市長を選んだ市民にも責任はあるが、あまりにもひどすぎます。ここまで病院の建てかえに日数をかけてしまっている責任を感じてほしい。(女性、45～49歳、常盤平)
- 市会議員の数が多すぎる。おもいっきり、少なくして、議員に危機意識を持たせ、市政に取り組みさせること。大阪市の橋下市長の改革に、学ぶことが多いはず。市民に目に見える形で行なって欲しい。(男性、65～69歳、常盤平)
- 市民と松戸市議員との交流の場が定期的にあってもよいのでは。今の政治疑問だらけ私達市民はどこへ問い合わせたらいいのですか？一人一人もっと住みよい国に誰もがしたいのです。(男性、60～64歳、六実)
- 市議会議員が多すぎ＆高すぎる報酬(女性、35～39歳、常盤平)
- 膨大な借金があるなら市長・議員・職員の給料のカット・議員数のカットを考えるべき。大阪府では改革が実行されている。現に新聞に松戸市は全国で3番目に給料が高いと掲載されている。(女性、25～29歳、常盤平)
- 本郷谷市長の大きな選挙公約は市立病院の移転反対現在地建替で有ったが、建替が出来ない事が判明したので有るから、市民に信を問い新たに直すべき。千駄堀移転が有るとの事ですが交通アクセスは？東松戸案との違いは？市民に対する説明が無く全く無責任(男性、35～39歳、馬橋)
- 意見を言っても具現化すると思えない。サラリーマン化している議員や市長に何にも言っても可能なものを感じない。(男性、40～44歳、新松戸)
- 私が住んでいる松戸市又は近隣の市議の方々、選挙の時ばかりで、日頃何をしているか不明、市役所で市議会に出席し、いろいろ仕事はしている事とは思いますが…。勝手な事言わせて頂くならば顔も良くわからず、直接個々の人達とは交流もなくいてもいなくても…などと思ってしまう。(女性、60～64歳、小金原)

## (7) その他

- 外国人がゴミ捨てるのルールを守らないので困っている。転入してきた外国人にその人の母国語で書面で説明してほしい。(女性、35～39歳、本庁)
- 本郷谷市長が当選の際のマニフェストの総括を市民に早急に示すこと。市職員の不均衡な人事を、正常にすること。(男性、60～64歳、矢切)
- 本郷谷市長様就任の際、専用送迎車の御意見の事新しいお考えで好感をもちました(女性、80歳以上、小金原)
- 成人のお祝いが500円の図書カードだけでは少なすぎると思います。松戸市にお金がないのであれば市議会議員の人数を少なくしたらどうですか？どの方がどの様に松戸の為に働いているのか良くわかりません(女性、50～54歳、小金)
- 節電について、市を初めとして公の建造物内の冷房は時間毎に適切に設定の見直しをしているか、今まで多くの場合冷え過ぎて体の調子を悪くする様な時が有る。その内多数の人が来場するからと初めから設定を低目にする事はないか、初めから低目にして状況に応じて変えて行けば節電につながると思うし少し位汗が出て健康を害する事はないと思う。公共以外の建物でも、必要ならば資格を与えて節電Gーマン(節電捜査官)なる者が現場を廻ってチェックしてはどうか(男性、75～79歳、小金)
- 小金原支所のハキハキした対応に感謝。ただ節電が分からないが暗い！！(男性、25～29歳、小金原)
- 歴史ある松戸。住んで良い街、訪ねて良い街。松戸市民のために役立つ人達のいる所、略して市役所等のスローガンを今一度、再意識した「松戸市役所」の職員が更なる努力を、それが「松戸市役所」の務めです。歴史ある松戸、その史跡の維持に「松戸市役所」は、もう少し熱心なる姿をおみせ下さい。(男性、70～74歳、本庁)
- 「すぐやる課」は全国的に知られているようです。ぜひ今後とも実行力を期待しています。(男性、65～69歳、常盤平)
- 『すぐやる課』サービスや子育て支援サービスなどは松戸市に住んでいて便利に感じる。(女性、40～44歳、常盤平)
- 市民参加のまちづくり。脱原発都市宣言ができるエネルギー政策。市立病院建設にあたっての市民参加。医療と福祉の連携。(男性、65～69歳、新松戸)
- すぐやる課はこれからも頑張してほしい。(女性、60～64歳、本庁)
- すぐやる課を廃止して下さい。この課ができた当時は経済も潤沢であったので住民サービスとしては全国の注目を集めたが、本来自分が生活する上で当然自分でやるべき事まで役所にやってもらうのは誤りである、とずーっと思っていました。(女性、60～64歳、小金)
- 外国人より日本人を大切に行政にしてください。外国人へのサービスに気をとられて市民をおろそかにしないよう切に願います。(女性、25～29歳、小金原)
- 松戸市のすぐやる課は松戸市の名を全国に広め話題になりました。今日ではまだあったのか程度に感じます。勝手な考えの人々の多い世の中になって運営は非常に難しいことと思いますが、市民と共々充分話し合い乍ら又表舞台に出ることを期待したい。(男性、75～79歳、小

金原)

- ローインカム世帯の流入を抑える。(男性、35～39歳、新松戸)
- 以前、通勤で使っていた悪路(砂利道)でバイクの転倒事故を起こしてしまった時に、事故後程なくして当該道路がきれいに舗装されていたという経験があり、対応の早さに感心しています。他市に誇るべき“すぐやる課”など松戸市の行政にはおおむね満足していますが、先の大津市いじめ自殺問題のような、特定の団体、企業との癒着などで不様な形で報道されるような失態は勘弁してください。(男性、35～39歳、本庁)
- 市の行政サービスがどのようなものかわからない(女性、45～49歳、本庁)
- 行政は市民を大事にしていない。(男性、60～64歳、小金)
- スズメ蜂等では、職場がいつもお世話になっています。ありがとうございます。(女性、45～49歳、小金)
- すずめバチを即日、処理していただいたことに感激した。(男性、65～69歳、六美)
- 水道、ガス、下水道を口座引き落としにしたいが、自分の銀行(武蔵野銀行)がつかえないのでなんとかしてほしい。(男性、45～49歳、馬橋)
- 市の所有する土地について、おそらく水道局等だと思いますが、建物とそれを囲む柵の間の土地が広いと感じます。何か理由があるかとは思いますが、松戸市内の土地の地価は、そんなに安くはありません。タイムパーキングにするとか、太陽光パネルをおく等、もっと有効活用するべきではないかと日々感じます。(女性、30～34歳、新松戸)
- 水道料金の請求明細が、毎回郵送されずに、督促状だけ届く。きちんと郵便物が届くようにしてほしい。(男性、35～39歳、矢切)
- 納めた税金額によって、行政サービスの格差を付けてほしいです。(女性、35～39歳、新松戸)

## 9 その他

### ○放射能問題

- 放射能の除染を市内全域に広げる様をお願いします。(女性、75～79歳、小金原)
- 放射能の問題、時間の経過と共に市民、行政の関心が薄れる心配があります。安全・安心の街づくりのため緊張感を持って対応し、問題の起きないよう十分な対応をお願いします(男性、75～79歳、小金原)
- まずは除染を徹底的にやってほしい。それと家庭で作った野菜の放射線検査を日曜日も受け付けるなど利用しやすいようにしてほしい。そしてその費用を東電にきっちり請求してほしい。松戸市は被曝都市である。脱原発を宣言してほしい。子供達のホールボディカウンターを使った被曝線量測定をしてほしい。(男性、40～44歳、小金原)
- 徹底的に除染してほしいです。よろしくをお願いします。(女性、40～44歳、本庁)
- 自宅周辺(土地区画整理地内)で草刈りをした後いつも刈った草を放置して困る。風が強いと家の敷地内に草が飛んできて、掃除が大変だし、放射能のことも気になる。近くに学校もあり、子供達の通学路にもなっている。その旨を組合に伝えても「しばらく様子を見て」と対応しない。様子見ても困るから電話したのにわかってない。市では除染だと言っておきながら、逆行しているようで納得いかない。(女性、35～39歳、東部)
- もっと子供達の生活に安全性を求めないと今後の人口流出は止まらない。耐震・放射能除染・河川洪水・防犯対策と東電への賠償請求(金銭でなく、住環境の対策)をしっかり実施して頂いて、住民を保護して欲しい。安心して住める街作り→発展につながる。(男性、45～49歳、新松戸)
- 放射線の値をすべての地域ごとにくわく測定し、公表すべきである。(男性、50～54歳、新松戸)
- 放射能汚染は松戸市を含め近隣市の汚染度は高いなかで雑草の焼却等問題は山積している筈です。現在の小学生が成人してから発病する事を考慮しその対策はQ23でも提言しましたが避けて通れない大きな問題で県・国との連携を強固にし、より安全な現在の町を守る政治を目指して下さい。私の主治医からは外出する時はマスク着用を指示されています。北半球の汚染は全体だそうですが。(男性、70～74歳、新松戸)
- 学校給食のまるごと検査は、汚染している食材が特定されないので適さないと思います。検出限界以下の食材を0検出と同じに「不検出」としないで下さい。松戸からの小中学校の林間学園、修学旅行、課外活動を行なう場所は、少なくとも、松戸より汚染度の低い、場所を選ぶようにして下さい。食事も内部被曝予防に充分配慮した内容(献立)にして下さい。(女性、50～54歳、常盤平)
- 放射能対策、早期除染(男性、65～69歳、新松戸)
- 放射線の除染、水道水の安全に引き続きご尽力頂きたい。(女性、35～39歳、矢切)
- 松戸市はホットスポットなので、生活に不安を感じます。団地に住んでいますが、団地内の公園なども除染対象にしてほしい。(女性、35～39歳、新松戸)
- 放射能汚染、除染等あまり問題にしていないう様に思います(女性、75～79歳、本庁)
- 公園の放射能汚染の問題もあるから土を入れかえてほしい。3・11以来公園に行っていない。緑の多い街なのにとでも残念(男性、30～34歳、常盤平)
- 放射性物質の除去作業はもっと目立つように行ってください。(いつ、どこでやるかなどを事前に公表し、その後の数値の変化や、次回いつ行うか、いつまで行うのかといったことを明確にしてください)根木内城址公園とか。よろしくお願いします。(女性、25～29歳、小金原)
- 学校のグラウンドや公園等の除染をできるだけ速やかに進めて下さい。(柏市の除染については、よく新聞に載っていますが、松戸市の今後の取り組みは、どのようになっているのでしょうか。)(女性、60～64歳、矢切)
- 放射能問題でも心配しています。庭の草木を切りたいが不安です。除草してもごみとして出すのも気が引けます。(女性、45～49歳、本庁)
- 東葛地域は東日本大震災後の放射能汚染が高い地域だと言われています。自分の自宅の周りや松戸駅付近など、どれ位の線量があるのか、また将来的な健康への影響について心配です。松戸市では除染等についてどの様にお考えなのでしょう？地震・大雨等で坂川が氾濫する恐れのある場合、どの様に市民に伝えるのでしょうか(女性、40～44歳、本庁)
- 市内にまだまだ除染(放射能)が必要な場所がたくさんあります。放射能の対策は内部被曝の影響をうけやすい子供を基準として今後も対策

を続けていただきたく思います。給食の測定もこの先10年、15年と続けていただきたく思います。(男性、35～39歳、本庁)

- 放射能の件、小学校の除染作業、水道(ホルムアルデヒド検出)の件…次々起こる問題に比較的早期対策していただけていると思います。(女性、45～49歳、本庁)
- 原発事故後、「松戸市はホットスポットだ」といわれるようになり、一時引越しも考えました。しかし、市のホームページを通して、市長や行政の方へ、放射能対策の要望を伝えることができ、返事が返ってきただけではなく、実際に行動で応えて下さったので、今も松戸に住んでいます。「市民の声が届くまち」の住民でよかったと思っていますので、どうぞ、これからもよろしくお願いします。普段の生活で、少子高齢化を実感することが増えてきましたが、都心に近くのどかな地域なので、「住みたくなるまちづくり」ができると信じています。放射能対策や再生可能エネルギーの先進的自治体と認められれば、ホットスポット問題を少しでもプラスの方向に持っていきけるのではないのでしょうか。また「高齢化」という特性を生かして、雇用を創出できる部分がたくさんある気がします(高齢者と支える側双方)。話は変わりますが教育に関して、市内の不登校生徒が不登校になることで将来への道が開ざれてしまうという現状を、どうにかできないか、と思います。これからもよろしく申し上げます。(女性、20～24歳、常盤平)
- 放射線測定器くらい無料で借し出し、して下さい。(男性、35～39歳、常盤平)
- 行きたくなければ行かなくても済むような21世紀の森を除染する前に住宅地の除染を優先してほしい。(女性、45～49歳、小金原)
- 原発(放射能)対処の遅さ(女性、60～64歳、小金原)
- 東京から近いのになぜかあかぬけないイメージの松戸、将来の街づくりのプランも大切ではありますが、まずは安心して暮らせるように、放射能の除染、水の安全性の確保などを優先してほしいと思います。枯葉や枝などのゴミが今でもまだ特別扱いで、近所には枝を落としたまま処分できないでいる場所があります。そういうことをクリアした上ですてきな街づくり、病院などを目ざしてください。(女性、55～59歳、東部)
- ホットスポットと言われているので心配。もっと除線作業をしてほしい。(女性、25～29歳、新松戸)
- 子どもが保育園(認可・私立)に行っていますが、除染が十分できないもど、行政変更や園庭の使用制限がされたままだったり、制限を感じています。市としてももっと積極的に支援してほしいです。(女性、40～44歳、本庁)

## ○その他

- 皆様のご活躍をご期待しております。(男性、25～29歳、本庁)
- 毎日毎日猫にエサをあげている人がいます。子供も沢山ふえてます。エサをあげない様にお願ひしても聞き入れてもらえず大変困ってます。犬の散歩中フンの処理もせず道路にそのままが大変多いです。他人の迷惑を考えない人が多く困った世の中です。この様な事を町会を通して回覧で各家庭に届く様にしてほしいです(女性、65～69歳、馬橋)
- 昼間でも街灯のつけっぱなしがあります。無駄です。夏は4時位でも明るいので、消しても良いのでは？(女性、60～64歳、本庁)
- 近所の騒音について。(居酒屋)元山駅周辺、日々注意勧告をしてもらいたい。(カラオケの騒音なので防音設備をしないと営業なしとか)以前、勧告文を出していただきましたが、数日で元に戻り、日々、困惑しています。宜しくお願いします。(元山)(性別不明、年代不明、常盤平)
- 最近市が地主さんから借りていた広場が住宅になってきている。市で買取りをしたりあそべる広場・ドックランの整備をした方が住民にとってはありがたい。税金の使い方にはまあ満足しているが、人間と動物との共存も考えてほしい。(男性、40～44歳、本庁)
- 柏に通勤していますが松戸は活気が感じられません。元気が無い松戸に感じます。市役所通りの環境を良くして欲しいです。(新東京病院より先の環境が良くないと思います)(女性、60～64歳、本庁)
- 梨香台団地内で色々な取組みがあっても商品が高くていつもは買えません。家賃も高く、生活に困っています。引越したいが、そのお金・気力もありません。(性別不明、年代不明、東部)
- 高齢者ですので色々とお世話になって居ります(女性、80歳以上、新松戸)
- 松戸は緑が多く、東京からも近くとても住みやすい町だと思います。もと、都民から言わせてもらえば、坂が多すぎるかなー、あとタクシーの乗務員の運転のあらさにはびっくりしています。あまり市役所も用事がないといかないし、“出張所”がないのがちょっとめんどろ。(女性、40～44歳、馬橋)
- ノラ猫の対策(女性、70～74歳、東部)
- 昭和40年代より激しい人口増加をして現在高齢化社会に突入しているとのこと。東京都は、今回納骨堂を3000個募集するとか、墓石などいりません。緑地の所に墓地を作って下さい。地方からの人も多いので困っています。個人で墓を買うのは大変。当たらなくても、何人かの人が助かります。(女性、60～64歳、馬橋)
- 松戸市に住んで65年非常に環境の良い市だと感謝して居ります。松戸市五香六実は今では順調に開発されて山くずれ、川の洪水の心配もなく松戸市五香六実、鎌ヶ谷市の一角も関東ローマ層の一角との事で天気動向にも安全で素晴らしい我が松戸市と信じて居ります(男性、75～79歳、六実)
- 松戸市は緑も割と多く、住環境は悪くないと思いますが、町並みを創るセンスが今一つのように感じます。(統一感に欠けるような気がするのですが…) (男性、50～54歳、矢切)
- ナシ園の野焼きをきちんと指導して下さい。(男性、35～39歳、六実)
- 廃校、統合校の有効活用を図ってはどうか、老人を含めて市民が楽しめる場づくり(男性、55～59歳、新松戸)
- 現在はまだ車がない生活でも移動が困ることはありませんが、歩道の安全整備と共に歩道への車の駐車や自転車のルールを守る指導は、警察だけでなく市民に呼びかけて育ててもらえたらと思います。(女性、50～54歳、新松戸)
- 毎年行われている敬老会の時、一定の場所に集合して送迎の車を用意して戴ければ参加出来る人も居ると思います。六実の市民センターもホールに上るエレベーターが付いてからお弁当もらうだけでなく、ホールで挨拶など聞いて帰る人も増えました。高齢者の立場で申し上げます。よろしく。(男性、80歳以上、六実)
- 公共施設、市民センター、市役所、スーパーなど近くに不便です。利用出来ない。(女性、60～64歳、常盤平)
- 柏市と比べて、松戸市は全体的に寂しい。つまらない。遊べる所がない。10年前くらいの松戸市の方が良かった。(男性、20～24歳、矢切)

- 松戸は何もしない町だと思う。(女性、35～39歳、常盤平)
- 市役所、保育所など建物自体古い感じがします。(男性、35～39歳、新松戸)
- 一つ感じる事は、住いが支所の近くにあり、救急車の音が高くて…もう少し、ボリュームを下げてほしいのではと毎日思ってます。少しでも改善されれば良いのですが(最近以前より音が大きくなった様な気がします。)(女性、75～79歳、常盤平)
- 静かにゆっくりと暮したい。以上。(女性、70～74歳、本庁)
- 休耕田の活用(市民菜園等)(男性、65～69歳、新松戸)
- 松戸は柏よりも都心に近いのに、柏の方が国内で有名で地価も高いのは何故か。柏レイソル、自動車の柏ナンバー、柏市内の東大施設の誘致、柏駅周辺のデパート密集などの賑やかさなど松戸の施策は柏に負けている。(男性、70～74歳、本庁)
- 街の気品が感じられないのは我々住民の気品が無いせい？(男性、60～64歳、六実)
- 私は将来のことを考え、若い時は夜遅くまで内職をしていました。積極的に老後のことを考えて行動してきました。ある方は給料を全部使い、後々困ったら国で放っておかないので安心していられた方がいました。今は入院(5年位)しています。この様な考えかたをする人って…さまざまですね。何につけ己の生活を反省したいです(女性、70～74歳、矢切)
- 若者よりも年配に考慮した町作りを希望する。若者は電車などで東京や柏などに足を運ぶことができるが年配者はそうもいかないのでは地元で買物等を楽しめる環境であって欲しい。(女性、25～29歳、本庁)
- 国道6号の右折禁止場所における右折を警察の方と連携をとり、やめさせて欲しい。(取りしまりをして欲しい)それが出来ないなら中央分離帯を立てるべきではと思います。ご検討頂けたら幸いです。乱文失礼致しました。(性別不明、年代不明、小金)
- こういったアンケートは市川市に住んでいるときは一度もなかったもので、とても良いところみだと思えます。(女性、30～34歳、矢切)
- 近隣の柏市や流山市に比べ、市全体の開発が遅れている様に感じる。都心へのアクセスが良いのに、松戸市のイメージは良くないのでは？(男性、35～39歳、小金原)
- 人権問題が第1番目に掲げられているこのアンケートの使用目的は何かよくわかりません。自主的な市政への提言として、もっと活性化のする楽しい、例えば少額でも賞金付きの(1位から3位くらいまで)提言募集等にしたら面白い提言が飛び出すかも…？(女性、60～64歳、六実)
- 千葉コープで無農薬・無化学肥料のヤサイが買えて幸せです。栄町のスーパーにも置いて欲しい。(女性、35～39歳、本庁)
- 夜の自転車の無灯火を何とかしてほしいです(女性、70～74歳、本庁)
- この回答にわれながら希望のない人生をさらけ出した様です。私は77才で、96才の老母との生活につかれています。かつて若かりし頃はPTA、地区の活動にはげんで居りましたのに希望のないこの頃。それでも松戸は好きです。皆さまのおかげです。ありがとう(女性、75～79歳、本庁)
- この調査で、何をどうするのか意味がわからない！(女性、65～69歳、常盤平)
- 100才になっても特別なお祝いをしない。花束1つでも持参して伺ったらどうでしょうか。(女性、70～74歳、常盤平)
- アンケートに協力した一人として、この調査が無意味な紙くずにならないことを願ってます。(男性、55～59歳、常盤平)
- このようなアンケートをとって、市民の声を聞くことは、非常によいことだと思います。聞くだけでお知らせしないで下さい。(男性、30～34歳、常盤平)
- 今、現在、軽度の精神障害者という事になって薬を服用させられて居ます。又、小学校以前から住んで居る自宅ですが、マンションの住民の人の入れ替わりが激しく、昔からの人が残って居ると昔の事を引き合いに出されたりして、病気の状態で対応する事が多いです。又、母子家庭で母が未だ働いており、ごくまれに余り食事がおいしくないメニューが、出る事があります。昔(から住んで居る)の人はやさしいのですが、ごくまれに様子が変わったりして恐いです。マンションの管理人さんにその事等を相談するのですが、理事会(理事の前)で発言させられたりして、疲れます。それ以外は、近所のデパートも出掛ける所も楽しいです。一時期セレモ(特に松戸市斎場)が不気味に感じる事があったりしたりもした事がありますが、あれは変えられないと思うのですが…。(男性、30～34歳、小金)
- 枚数が多い為、少々疲れました(女性、60～64歳、小金原)
- 松戸は好きな町です。しかし、ネームバリュー的にはマイナーです。近隣の市、例えば柏はレイソル、千葉はマリナーズ、船橋といえたらポートなど…「あそこに行けば〇〇がある」的なものがないような気がします(男性、40～44歳、六実)
- 女の子のイラストのポスターは話題になってとてもいいと思います(女性、20～24歳、馬橋)
- 自転車の交通ルールが守られているとは思えず、特に、幅のせまい歩道でも、平気で走って来る方がいるので(小金高校の生徒は特にひどい)パトカーなどを頼みたいと思う事がある。車道を走っていても、右側だったり、学校に注意をお願いした事もありますが、全くなおりません。一人一人の意識の問題だとは思いますが、これは、市に対する要望とは違っているのかもしれないですね。でも、何とかありませんか？(女性、60～64歳、新松戸)
- 新松戸のように全体を区画整理してほしい。旭町周辺の調整区域をやめて土地を入手できるようにしてほしい。(男性、35～39歳、新松戸)
- P. 6～7の設問。「高級ブランド」の発想が古いのでは…。産学共同で新しい産業を造れば…と願っています。(女性、60～64歳、矢切)
- 3000人程度にこのようなアンケートをしても意味がない気がする。この費用のムダ。(女性、35～39歳、東部)
- 今回まで、このようなアンケート調査があることを知りませんでした。松戸市に転居して4年余りですが、住んでいる地区柄、のんびりとした雰囲気と親切な人々に接する機会が多いことなど、とても住み易く感じています。その反面、ごく日常の買い物や文化的な刺激の少なさに多少の不便さと物足りない思いがしています。今後、松戸市に住み続けることができるか分かりませんが、大学もあり都心にも空港にも近く、かつ高齢者にも優しい、バランスの取れた「人の住むまち」であることを強く希望します。子育て真最中のいち主婦です。集計結果がどこかで閲覧できるのを楽しみにしています。調査下さり、ありがとうございました！(女性、35～39歳、東部)
- 住めば都で、私にとって松戸は都です。いろいろな問題とかトラブルがあると思いますが、私は(衣、食、住)が出来ているので、いいと思います。難しい事は、あまりわかりません。すみません。こんな意見で。あえて、アンケート用紙を書いて改めて「松戸ってどうだったっけ」とか頭に思い浮かんで書けたので良かったです。(女性、35～39歳、本庁)
- 松戸市はとにかく色々な事に関して中途半端で不便です。子供を育てるのも大変。買い物も娯楽も中途半端。今すぐにも引越したいがだ

んなが地元でしかたなく住んでいる。最悪です。(女性、40~44歳、本庁)

- 全般的にあまり意味のないアンケートだと思われます。Q10、Q21、Q22は？です。特にQ22は？？？です。ブランドイメージという話が出てきますが、その言葉をつかったからにはこのアンケートをつかった人のイメージを聞いてみたいものです。どうせやるならムダのないアンケートをお願いします。不平不満ですいません(男性、40~44歳、本庁)
- 一部質問の意味がわからない所有。(男性、65~69歳、本庁)
- 市、全体で坂のアップ、ダウンがありとても住みにくい。(女性、40~44歳、本庁)
- 松戸市に限らず、キリギリスが得をする傾向にあり向上心が育たなくとも、充分生きていける方向にあり、それでいいのか、反省しています。(女性、70~74歳、本庁)
- 松戸駅徒歩圏に住んでいる。大きな病院、役所も近く暮らしやすいと思っている。成人した子どもは市内に勤務し、休日は都内に遊びに行くが交通の便も良いらしい。横浜よりも都心に近いということだが何となくイメージが劣る。公的資金を使ってほしいとは全く思わないが駅前も雑多。駅の他に公立高校も多い。市立松戸高校もグラウンドなど広いが強豪校に子どもを取られている。田舎でも都会でもなく…(女性、45~49歳、本庁)
- 他の地域で聞いた事があるのですが、ノラ猫などの殺処分ゼロへの取り組みを考えてほしいです。動物虐待などのニュースもよく見かけるので、そういう事がさらに大きな事件へつながってしまわないだろうか…という不安もあります。また、将来子供ができた時に小さな命も尊重していけるような環境であれば良いなと思っています。(男性、25~29歳、本庁)
- ネットでの回答も可能にしてほしかった。(男性、35~39歳、本庁)
- 今月(7月5日(木))の日経(朝)9面に、「薬の授業、試行錯誤」/「中学で、今年から施行錯誤」との記事が掲載されました。中学校での義務化と高校での授業に、学校薬剤師さんが担当する、とも記載がありました。学校薬剤師さんは、学校近くの開局薬剤師さんに「委嘱」している方々と、存知上げます。私は、松戸市松戸に10年弱以前から、移住してきた老人(70歳少し)です。大変縁が多い環境に大変満足致しています。次に記載します様な履歴で、「医薬品の副作用など」を、幅広く経験してまいりました(履歴はインターネットで、ご確認頂けます)。1. 私は、薬剤師です。(1)26歳迄は、医学部薬学科の大学院で、薬物の合成研究が専門でした。(2)26歳から、都内の私立医学部で、教員でした。研究は、臨床治療で、「治療は成功したが、間もなく死んだ」症例の問題点を「組織コラーゲン量の増減」から定量的に究明する分野で、50分程取り扱って、「治療法の是正」方針を作成していました。教育は、基礎医学(生化学、薬理学と病理学)の学部と大学院講義・実習でした。(3)55歳から、薬剤師免許が必要な「薬剤部長」になって、医学部と病院内の「臨床薬理(ヒトへの治療と副作用)」を担当しました。「お薬外来」を新設して、患者さんの相談に直接対応しました。また、その春、国内の「薬の副作用症例」の収集を始めた財団法人から、毎月製薬企業に配布している副作用症例を3ヶ月分から選んで、当時「重要とされる薬の副作用解説」の執筆を3ヶ月ごとに依頼され、10年継続しました。公務の間の原稿執筆は、大変苦しい作業でしたが、充実感もありました。(4)65歳から、6年制薬科大学の新設に、臨床薬学の教育体制(病院との連携など)に5年程携わりました。また、全国の病院に「医薬品安全管理者」制度を厚生省が、立ち上げるための管理者講習会を2007年から3年間で、2400人弱の管理者養成講習会を企画・主催しました。でも、未だに副作用の兆候に気が付く医者が少ないのには驚きます。2. 非常勤講師として、週2回講義を「趣味」として、担当しています。「薬の歴史学」は、薬学部の講義で、「臨床薬理」は看護学生の講義です。「中学生や高校生」が、病気を治す薬理作用の「良い作用」側面と、その裏にある「死の影」がある副作用の「悪い作用」側面を、中学校での「薬の副作用の話」や高校生への「薬の授業」は、原子力発電の電力供給の利点と放射能障害の恐怖の相反する二面性にも通ずる大切な技術評価の重要性を学ぶ配慮と存じます。(男性、70~74歳、本庁)
- 要望をこのように出してもあまり改善、実行してくれないので本当に宜しくお願い致します。(女性、70~74歳、常盤平)
- 市の職員の何人かに「地方自治の理念とは何か？」と聞いてみたが誰からも答えは返ってこなかった。地方自治とは何かを職員に教えてないんですか？「民主主義とは」とも聞いてみたが誰も答えられない。今の日本で民主主義は当り前のように思っている方が大半だと思うが、今の日本は民主主義とほど遠い所にあると誰も思っていない。そこがおそろしい。住民無視の市政はいつまでも続かない。もう一度考え直すことを望む。(無理だろうな)(男性、55~59歳、常盤平)
- Q1の質問について、特定の人たちだけ抽出して考えるのは変では？問題点はあるかも(特にコドモのカンケイは心配)しれないが、市民全員の人権とか、もっと議論した方がよいのでは？(男性、45~49歳、常盤平)
- レジャー等の施設を増やしてほしい(男性、25~29歳、常盤平)
- アンケートの中に「高級品」や「ブランド店」等の言葉が時折見られますが、優雅さにこだわる必要はあまりないのではないかと思います。(女性、20~24歳、小金)
- 松戸市から遠いため松戸市の行政サービスなどは一切うけている実感はありません。ゴミの収集くらいでしょうか？(女性、35~39歳、六実)
- 松戸市といっても他の市と隣接している(鎌ヶ谷、柏、船橋)為、他の市の設備の利用が多い。乗り換えも松戸を利用しない為、松戸の愛着はなく病院にしても、どこにかかってよいか？だし、健診等の利用もしていない。年を取ったら便利な所に移ろうと考えている。バス等もう少し解り易く時刻表とか、本数とか、路線の整備をすべきではないかと思う。陸の孤島のような場所が多すぎて、松戸に住んでいますと言いたくない時が多あります。(女性、50~54歳、六実)
- 実家で暮らした年月よりも松戸の居住年月の方がはるかに長くなった。しかし、いつまでたっても地元という感じがしない。生まれ育ったところではないからだろう。独立した子供達は皆ふるさと意識を持っている。行政の役割は、見えないところでしっかりやってくれることが基本。医療もふくめたインフラがきちんと機能していれば、それで75点はつけられる。そういう意味では、あまり不満は感じていない。課題は、インフラの機能の維持、治安の強化、緑化保全だろう。細かいことや、身近なことは住民同士が助けあえばよい。(男性、55~59歳、新松戸)
- 街の市街化はいいが、農家のことを考えてほしい。畑の廻りは住宅ばかり。農家を続けていくには、もう限界だ。(男性、30~34歳、東部)
- 防犯ポスターの続編楽しみにしております。萌えの街松戸としてこれからもがんばって下さい。(男性、25~29歳、東部)
- エネルギー問題、特にエコ対策。(男性、60~64歳、本庁)
- アンケートの構成がわかりづらい→フォント。学生の町というコンセプトは、この中のアンケートでもあったわりには町の店(特に飲食店とか)での学生に対する割引や待遇が少ない。もっと学生がお金を落とすような仕組みがあってもいいのでは？(女性、20~24歳、矢切)
- 町のアンケートにびっくりする程当たるが他のママに聞いても当たった人はいない。なぜ私ばかり集中的にあたるのか!!(女性、35~39歳、本庁)
- 消防、救急などのサイレンがうるさい。音を出さなければいけないのは理解しているが夜中の、しかも車通りのないところなのに、あんなに大

音量で鳴らさなければならないのか？赤ちゃんが起きて困る。(女性、35～39歳、本庁)





添付資料：市民意識調査-調査票



--	--	--	--	--

(この欄は調査票の整理に使用しますので、何も記入しないようにお願いします。)

## 後期基本計画進行管理のための市民意識調査

### ■ ■ アンケート調査ご協力のお願い ■ ■

本市では、今後10年間の市の施策の方向性を体系的に示した松戸市総合計画後期基本計画(計画期間:平成23年度~32年度)を策定しており、短期的な個別事業計画である第4次実施計画(計画期間:平成23年度~25年度)を昨年度よりスタートしたところです。

本調査は、後期基本計画の進捗状況を把握するとともに、第5次実施計画(計画期間:平成26年度~28年度)策定の参考とするために実施するものです。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、このアンケート調査を実施するにあたっては、平成24年6月21日現在の住民基本台帳から無作為に3,000人を抽出いたしました。アンケートの結果につきましては、統計的に処理し、市が調査する目的以外には使用いたしません。

平成24年7月 松戸市長 本郷谷 健次

### ■ ■ ご記入にあたって ■ ■

1. 質問には、必ず本人(封筒の宛名の方)がお答えください。
2. この調査にはお名前を記入する必要はありません。個人の秘密は厳守いたしますので、普段ご自分が考えていること、または行っていることをお聞かせください。
3. 表紙の右上の整理欄に記入している数字は、お住まいの地区を表すもので、個人を特定するものではありません。
4. 回答は、質問により、1つだけ選ぶもの、あるいは複数選ぶものがあります。あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。
5. 質問の中には、選択した番号により、次の質問をお聞きするものがありますので、ご注意ください。
6. お答えが「その他」の場合には、( )内に内容を具体的にお書きください。
7. ご記入いただいた調査票は、7月19日(木)までに同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずにご返送ください。
8. この調査に関するご質問、ご意見などがございましたら、下記までお問い合わせください。

### < 問い合わせ先 >

松戸市 総務企画本部 政策調整課

〒271-8588 松戸市根本387番地の5

電話：047-366-7072 FAX：047-366-1204

E-MAIL：mcseisaku@city.matsudo.chiba.jp

**I あなたの日頃の身の回りのことや、感じていることなどについてお聞きします。**

Q1 あなたの身の回りでは人権が守られていると思いますか。次の中で、人権が守られていないと日頃感じるものがあれば、あてはまる番号全てに○をつけてください。

- |            |              |             |
|------------|--------------|-------------|
| 1 女性の人権問題  | 4 障害者の人権問題   | 7 患者の人権問題   |
| 2 子どもの人権問題 | 5 同和問題       | 8 その他 ( )   |
| 3 高齢者の人権問題 | 6 外国籍市民の人権問題 | 9 人権問題は特にない |

Q2 あなたは、人権や差別に関する問題について、身近な人と話し合いをすることがありますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |         |
|----------|---------|
| 1 よくある   | 3 あまりない |
| 2 ときどきある | 4 全くない  |

Q3 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたはこの考え方に同感するほうですか、それとも同感しないほうですか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |             |           |
|-------------|-----------|
| 1 同感するほう    | 3 同感しないほう |
| 2 どちらともいえない | 4 わからない   |

Q4 あなたは日頃、生活の中で生きがいを感じていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |            |             |              |
|------------|-------------|--------------|
| 1 大変感じている  | 3 ある程度感じている | 5 ほとんど感じていない |
| 2 かなり感じている | 4 あまり感じていない |              |

Q5 あなたは今、健康だと思いますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |             |                   |            |
|-------------|-------------------|------------|
| 1 非常に健康だと思う | 3 どちらとも言えない       | 5 健康でないと思う |
| 2 健康なほうだと思う | 4 あまり健康なほうではないと思う |            |

Q6 あなたは今、生活の中で不安になったり、心配になったりすることがありますか。次の中から特に気になるものがあれば、あてはまる番号全てに○をつけてください。

- |                       |            |
|-----------------------|------------|
| 1 自分の健康               | 8 子どもの将来   |
| 2 家族の健康               | 9 住居や住まい   |
| 3 将来自分や家族が必要になったときの介護 | 10 財産や資産   |
| 4 現在の生活や家計            | 11 人との付き合い |
| 5 将来の生活や家計            | 12 生きがい    |
| 6 仕事                  | 13 その他 ( ) |
| 7 出産や子育て              | 14 特にない    |

Q7 あなたは日頃、市内で地域に貢献する活動を行っている団体、組織やグループの活動に、積極的に参加していますか。次の中で、参加しているものがあれば、全てに○をつけてください。

- |                    |                               |
|--------------------|-------------------------------|
| 1 町会・自治会           | 6 企業による奉仕活動                   |
| 2 ボランティア団体         | 7 有志・仲間との奉仕活動                 |
| 3 PTA              | 8 その他（                      ） |
| 4 NPO法人（特定非営利活動法人） | 9 積極的に参加しているものはない             |
| 5 子ども会育成会          |                               |

Q8 あなたは日頃、特定の関心があるテーマについて、自主的に学習活動をしていることがありますか。過去1年間を振り返って、学習活動に取り組んだ日数は平均するとどのくらいですか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |          |        |
|----------|----------|--------|
| 1 ほぼ毎日   | 3 月に数日ほど | 5 全くない |
| 2 週に数日ほど | 4 年に数日ほど |        |

Q9 あなたがこれまでに、自主的に取り組んだ学習活動の成果が活かされていると思いますか。次の中から、活かされていると思う番号全てに○をつけてください。

- |                     |                               |
|---------------------|-------------------------------|
| 1 仕事、職業に活かされている     | 5 親睦を深めたり、友人を得るときに活かされている     |
| 2 自分自身の向上に活かされている   |                               |
| 3 家庭や家族に活かされている     | 6 その他（                      ） |
| 4 地域活動や社会活動に活かされている | 7 活かされていない                    |

Q10 あなたは日頃、松戸の良さを他の人に伝える活動をしていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |            |            |
|------------|------------|
| 1 日常的にしている | 3 あまりしていない |
| 2 とくときしている | 4 全くしていない  |

Q11 あなたは、身近で街路樹や緑地が守られ、増えていると感じていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                               |                 |
|-------------------------------|-----------------|
| 1 守られ、増えていると感じている             | 3 守られていないと感じている |
| 2 守られていると感じているが、増えているとは感じていない |                 |

Q12 あなたは、ご自身でインターネット（携帯電話やスマートフォンによるネット利用を含む）を利用しますか。次の中からあてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                |               |
|----------------|---------------|
| 1 毎日のように利用している | 4 ほとんど利用していない |
| 2 時々利用している     | 5 全く利用していない   |
| 3 たまに利用している    |               |

→ SQ1 (Q12で1～3を選択した人のみお答えください)

あなたは、インターネットをどのようなことに活用していますか。次の中から、あてはまる番号全てに○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1 電子メールの送信によく利用している                                    |
| 2 メールマガジンやニュースなどのメール情報をよく受信している                        |
| 3 いろいろなホームページを開いて情報を入手している                             |
| 4 チケット予約やショッピング、オークション参加、株売買など買い物や取引<br>きをしている         |
| 5 自分自身でホームページやブログ（フェイスブックやツイッター含む）などを利用し、<br>情報を発信している |
| 6 その他（ )   |

→ SQ2 (Q12で1～3を選択した人のみお答えください)

あなたのインターネット利用は、次の中のどれにあてはまりますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1 パソコンからのみ利用している                  |
| 2 パソコンが主で、補助的に携帯電話・スマートフォンを利用している |
| 3 パソコン、携帯電話・スマートフォンの利用がほぼ半々である    |
| 4 携帯電話・スマートフォンが主で、補助的にパソコンを利用している |
| 5 携帯電話・スマートフォンからのみ利用している          |
| 6 その他（ )                          |

Q13 あなたは日頃、運動・スポーツをしていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |               |                     |
|---------------|---------------------|
| 1 現在も継続的にしている | 3 以前はしていたが、現在はしていない |
| 2 最近、始めた      | 4 以前も、現在もしていない      |

Q14 あなたは日頃、絵画、音楽、映像、演劇などの芸術文化を鑑賞したり、創作や実践することがありますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                         |             |
|-------------------------|-------------|
| 1 鑑賞し、自分でも創作や実践もしている    | 3 時々鑑賞している  |
| 2 よく鑑賞するが、自分では創作や実践はしない | 4 たまに鑑賞している |
|                         | 5 ほとんど鑑賞しない |

Q15 あなたは日頃、松戸市に在住したり、滞在したりしている外国の方達と親しく接することがどのくらいありますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |          |          |
|----------|----------|----------|
| 1 大変よくある | 3 ときどきある | 5 ほとんどない |
| 2 しばしばある | 4 あまりない  |          |

Q16 あなたは日頃、防災のための準備をしていますか。次の中から、あてはまる番号全てに○をつけてください。

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1 消火器の設置      | 6 身内との連絡方法の確立  |
| 2 住宅用火災警報器の設置 | 7 避難経路や避難場所の確認 |
| 3 家具などの転倒防止   | 8 防災訓練などへの参加   |
| 4 水や食糧の備蓄     | 9 その他（ ）       |
| 5 非常持ち出し用品の確保 | 10 特に準備はしていない  |

Q17 あなたは、この1年間に買い物などの消費の際にトラブルや被害にあったことがありますか。次の中から、トラブルや被害にあった番号全てに○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1 店舗で購入した商品やサービスでのトラブルや被害                |
| 2 訪問販売で購入した商品やサービスでのトラブルや被害              |
| 3 通信販売（ネットオークション含む）で購入した商品やサービスでのトラブルや被害 |
| 4 電話勧誘販売で購入した商品やサービスでのトラブルや被害            |
| 5 その他（ ）                                 |
| 6 トラブルや被害にあっていない                         |

Q18 あなたは市役所への問合せや、窓口の手続、サービスの利用などの際、市役所や支所などが身近で便利だと感じていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1 大変便利だと感じている   | 4 あまり便利だと感じていない  |
| 2 かなり便利だと感じている  | 5 ほとんど便利だと感じていない |
| 3 ある程度便利だと感じている |                  |

Q19 あなたは、全体として松戸市の行政サービスについて、どのように感じていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1 以前より非常に良くなっている | 4 以前より多少悪くなっている  |
| 2 以前より多少良くなっている  | 5 以前より非常に悪くなっている |
| 3 以前と変わらない       |                  |

Q20 あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次のア～タの各項目ごとに、あなたの考えに最も近い番号それぞれ1つに○をつけてください。

項目		十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない
ア	保健・医療・福祉サービス	1	2	3	4	5	6
イ	まちの賑わいや買い物の便	1	2	3	4	5	6
ウ	通勤・通学などの交通の便	1	2	3	4	5	6
エ	子どもの教育環境	1	2	3	4	5	6
オ	文化・芸術の鑑賞や活動環境	1	2	3	4	5	6
カ	スポーツや健康づくりのための環境	1	2	3	4	5	6
キ	道路、公園、下水道などの都市施設	1	2	3	4	5	6
ク	水道水のおいしさ、安さ	1	2	3	4	5	6
ケ	緑地・河川などの自然環境	1	2	3	4	5	6
コ	空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ	1	2	3	4	5	6
サ	まち並み、建物などまち全体の景観	1	2	3	4	5	6
シ	事故や災害に強い安全なまち	1	2	3	4	5	6
ス	史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産	1	2	3	4	5	6
セ	特色ある祭りや地域ぐるみのイベント	1	2	3	4	5	6
ソ	多様な世代との交流	1	2	3	4	5	6
タ	住環境のゆとりなどの住宅事情	1	2	3	4	5	6

SQ (Q20～タで4または5を選択した方のみお答えください)

あなたが、住環境のゆとりなどの住宅事情に、「やや不満」または「きわめて不満」と感じる理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 高齢者等への配慮が足りない(段差がないなど)
- 2 冷暖房の機器が省エネルギー対応になっていないため、費用負担がかさむ
- 3 地震・台風時の住宅の安全性が心配
- 4 住宅の断熱性や気密性が不足している
- 5 住宅の防犯性が心配
- 6 住宅が古く、いたんでいる
- 7 収納が少なく、使いにくい
- 8 外部からの騒音などに対する遮音性が足りない
- 9 火災時の避難が心配
- 10 換気性能(臭気や煙などの残留感がない)が悪い
- 11 台所・トイレ・浴室等が使いにくい
- 12 住宅の維持や管理がしにくい
- 13 居間など主たる居住室の採光が悪く、暗い
- 14 住宅の広さや間取りそのものに不満がある



Q21 松戸市は、水戸街道の宿場町として、また舟運交通の要衝として栄えてきました。市制を施行した昭和18年の人口は4万人程度であり、昭和30年代の半ばまでは農業主体のまちとして緩やかな人口の増加傾向をたどってきました。

その後、平成の初めまでは、首都東京の住宅需要の受け皿として、新しい市民が全国各地から移り住み、激しい人口移動と増加を繰り返してきました。今日では、人口の増加も落ち着き、人口約48万人を擁し、市内にJR、私鉄併せて23の駅を持つ**全国でも有数の生活都市**として成熟期を迎えつつあります。

このような松戸市において、あなたが生活する上で、どのような**まちづくり**を望みますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 松戸駅を中心とした一帯に新たな投資を行い、自宅近くでの利便性の向上は望めないが、松戸駅周辺まで行けば、高級品の買い物、専門的な医療や特色ある教育まで大抵のサービスは受けられるような**一極集中型のまちづくり**
- 2 市内の数箇所（たとえば、複数の路線が交差する松戸駅、新松戸駅、八柱駅など）を拠点として、新たな投資を行い、自宅近くでの利便性の向上は望めないが、市内のどこかで、高級品の買い物、専門的な医療や特色ある教育まで大抵のサービスは受けられるような**拠点分散型のまちづくり**
- 3 東京への交通の便が良いという立地条件を生かし、高級品の買い物、専門的な医療機関や特色ある教育機関などは都心に行けば済むので、日用品の買い物や介護や育児などの日常生活に必要なサービスが、最寄り駅の近隣や通勤・通学経路などのなるべく自宅から近いところにおいて入手できるように**市内各所に分散して投資するまちづくり**
- 4 その他

(

)

Q22 松戸市は、都心から約 20km の位置にあり、本市の西部は江戸川を境に、東京都葛飾区などと接しています。三鷹市や川崎市とほぼ同じ距離にあり、町田市や横浜市よりは、約 10km、横須賀市よりは、約 30km 都心に近い距離にあります。

首都圏における立地条件は大変良いわけですが、**松戸市に暮らすというブランドイメージ**として、どのようなまちのイメージづくりを望みますか。次の中から、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- 1 ITなどの最先端技術を極力利用し、東京のベッドタウンとして利便性をあくまで追求し、外出しなくても、情報や物が簡単に手に入る **IT コミュニケーション都市**
- 2 市内にある4つの大学（千葉大園芸学部、日大歯学部、聖徳大学、流通経済大学）との連携を深め、**若者文化を発信していく学園都市**
- 3 大手百貨店や高級ブランド店が並び、ショッピングなどが楽しめる **優雅で知的な感性を感じる都市**
- 4 新たな開発よりも、自然や緑、歴史や文化など松戸がそもそも持っている良さを活かした **緑花清流都市**
- 5 近隣に住んでいる人の顔がわかり、知らない人や子どもにも気軽に声かけられる **安全で安心な地域コミュニティ都市**

Q23 少子高齢化が進み、社会保障関係に必要な経費が年々増えており、それ以外に活用できる経費は、限られてきています。

今後の松戸市の都市基盤について、限られた財源の中で、**どのようなところに重点的に投資**すべきだと思いますか。次の中から、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- 1 学校、市民センター、図書館等の公共施設の耐震などを含めたメンテナンス
- 2 新たな公共施設の建設（例：生涯学習会館、音楽ホールなど）
- 3 日常、通勤・通学・買い物などに行くときに利用する生活道路の整備
- 4 車でスムーズに移動するための幹線道路の整備
- 5 水と親しめる河川環境の整備
- 6 街路樹や公園などの整備
- 7 既存の樹林地など緑地の保全
- 8 その他  
( )

Q24 あなたにとって、松戸市は住みやすいですか。次の中から、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1 大変住みやすい        | 3 どちらかといえば、住みにくい |
| 2 どちらかといえば、住みやすい | 4 大変住みにくい        |

Q25 あなたは、これからも松戸市に住み続けたいと思いますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 住み続けたい	4 あまり住み続けたくない
2 できることなら住み続けたい	5 住み続けたくない
3 どちらとも言えない	

→ SQ1 (Q25で1または2を選択した方のみお答えください)

あなたが、これからも松戸市に、「住み続けたい」または「できることなら住み続けたい」と感じる理由は何ですか。(○は3つまで)

1 親の代から住んでいるまちだから
2 隣近所との付き合いを失いたくないから
3 通勤や通学に便利だから
4 自然災害の心配が少ないから
5 下水道や道路などの基盤が整備されているから
6 緑が多く、静かな住環境に満足しているから
7 医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足しているから
8 子育てや教育などの環境が充実しているから
9 子どもの学校が変わることが困るから
10 治安や防犯の心配が少ないから
11 買い物や娯楽に便利なまちだから
12 東京に近いから
13 商売や事業を続けているため
14 家賃などが安いから
15 経済的な理由など、仕方ないから
16 その他 ( )

→ SQ2 (Q25で4または5を選択した方のみお答えください)

あなたが、これからは松戸市に、「あまり住み続けたくない」または「住み続けたくない」と感じる理由は何ですか。(○は3つまで)

1 住宅や土地の価格・広さに満足できないから
2 通勤や通学に不便だから
3 自然災害への備え(防災)が心配だから
4 下水道や道路などの基盤整備が遅れているから
5 騒音などの生活環境に満足できないから
6 医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足できないから
7 子育てや教育などの環境に満足できないから
8 近所付き合いなどがわずらわしいから
9 治安や防犯などが心配だから
10 買い物や娯楽を楽しめる環境ではないから
11 もっと自然の多い土地で暮らしたいから
12 商売や事業を行いやすい環境ではないから
13 もっと家賃や土地の価格が安いところで暮らしたいから
14 仕事、学校、家族の都合でやむをえない理由があるから
15 その他 ( )

## Ⅱ あなた自身についておたずねします。

F 1 あなたの性別をお答えください。(1つに〇)

- |      |      |
|------|------|
| 1 女性 | 2 男性 |
|------|------|

F 2 あなたの年齢をお答えください。(1つに〇)

- |          |           |           |
|----------|-----------|-----------|
| 1 20～24歳 | 6 45～49歳  | 11 70～74歳 |
| 2 25～29歳 | 7 50～54歳  | 12 75～79歳 |
| 3 30～34歳 | 8 55～59歳  | 13 80歳以上  |
| 4 35～39歳 | 9 60～64歳  |           |
| 5 40～44歳 | 10 65～69歳 |           |

F 3 あなたの職業をお答えください。(1つに〇)

- |                      |        |
|----------------------|--------|
| 1 会社員                | 7 専業主婦 |
| 2 公務員(教員、団体職員などを含む。) | 8 無職   |
| 3 自営業(農業を含む。)        |        |
| 4 アルバイトやパートなどの臨時雇用   |        |
| 5 学生                 |        |
| 6 その他( )             |        |

→ SQ (F 3で1～6を選択した方のみお答えください)

あなたの勤務地または通学地をお答えください。(1つに〇)

- |                |           |
|----------------|-----------|
| 1 自宅           | 4 東京都内    |
| 2 松戸市内(自宅を除く)  | 5 埼玉県・茨城県 |
| 3 千葉県内(松戸市を除く) | 6 その他( )  |

F 4 あなたの松戸市在住年数をお答えください。(1つに〇)

- |             |              |
|-------------|--------------|
| 1 1年未満      | 4 10年以上15年未満 |
| 2 1年以上5年未満  | 5 15年以上20年未満 |
| 3 5年以上10年未満 | 6 20年以上      |

F 5 あなたの出身地をお答えください。(1つに〇)

- |                    |            |
|--------------------|------------|
| 1 松戸市              | 7 中部地方     |
| 2 千葉県(松戸市を除く)      | 8 近畿地方     |
| 3 東京都              | 9 中国・四国地方  |
| 4 関東地方(千葉県・東京都を除く) | 10 九州・沖縄地方 |
| 5 北海道地方            | 11 海外      |
| 6 東北地方             |            |

F 6 あなたの家族構成をお答えください。(1つに○)

- |   |                                 |
|---|---------------------------------|
| 1 | ひとり世帯                           |
| 2 | 夫婦のみ世帯                          |
| 3 | 親と子供世帯で、中学生以下の子どもがいる世帯          |
| 4 | 親と子供世帯で、3以外の世帯                  |
| 5 | 親と子供と孫の3世代以上の世帯で、中学生以下の子どもがいる世帯 |
| 6 | 親と子供と孫の3世代以上の世帯で、5以外の世帯         |
| 7 | その他 ( )                         |

F 7 あなたが今、興味や関心をお持ちのことについてお答えください。(3つまで○)

- |    |                                |
|----|--------------------------------|
| 1  | 家族の日常生活のこと                     |
| 2  | 友人との交流やつながりなど、友人関係のこと          |
| 3  | 近隣の人たちとの交流のこと                  |
| 4  | 地域の住み易さなど生活環境のこと               |
| 5  | 昇進や収入など仕事や職場のこと                |
| 6  | 不況、失業や低金利などの経済のこと              |
| 7  | 公的年金や医療保障など社会福祉のこと             |
| 8  | 子供の教育環境などの教育関係のこと              |
| 9  | 貧困や民族紛争などの国際問題のこと              |
| 10 | 地球温暖化や自然破壊などの地球環境のこと           |
| 11 | 外国人の世話をしたり日本を外国に紹介するなどの国際交流のこと |
| 12 | 特にない                           |
| 13 | その他 ( )                        |

F 8 あなたが通勤・通学以外で日常的にお出かけになる範囲についてお答えください。(1つに○)

- |   |        |   |         |
|---|--------|---|---------|
| 1 | 隣近所    | 5 | 千葉県内    |
| 2 | 町会程度   | 6 | 東京都内    |
| 3 | 近隣町会程度 | 7 | その他 ( ) |
| 4 | 松戸市内程度 |   |         |

F 9 あなたの通勤・通学を含め、お出かけの時に利用する主な交通手段をお答えください。(2つまで○)

- |   |      |   |             |
|---|------|---|-------------|
| 1 | 電車   | 5 | オートバイ・スクーター |
| 2 | バス   | 6 | 自転車         |
| 3 | タクシー | 7 | 徒歩          |
| 4 | 自家用車 | 8 | その他 ( )     |

F10 あなたは、松戸市の行政情報を主に何によって入手しているかお答えください。  
(2つまで○)

1 テレビ・ラジオ	7 各種パンフレット
2 新聞・雑誌	8 町会などでの集会や会合
3 広報誌（広報まつど）	9 市が主催する説明会など
4 松戸市のホームページ	10 特にない
5 松戸市安全安心メール	11 その他
6 ツイッター、フェイスブック等のSNS （ソーシャル・ネットワーキング・サービス）	〔 〕

F11 あなたは、納めた税金などの対価として提供された市の行政サービスについて、  
どのように感じているかお答えください。(1つに○)

1 非常に満足している	4 あまり満足していない
2 まあまあ満足している	5 ほとんど満足していない
3 どちらとも言えない	

自由記載欄（松戸市に対するご意見・ご要望などが特にありましたら、ご自由に記載してください。）


ご協力ありがとうございました。

\*記入済みの調査票は、同封の封筒に入れ、7月19日（木）までに、投函してください

松戸市 総務企画本部 政策調整課

〒271-8588 松戸市根本 387-5

TEL : 047-366-7072

FAX : 047-366-1204

E-mail : [mcseisaku@city.matsudo.chiba.jp](mailto:mcseisaku@city.matsudo.chiba.jp)